

Netcommunity SYSTEM

**BX****取扱説明書****主装置タイプ**

このたびは、ネットコミュニティシステム BX 主装置タイプをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。

**ND** ナンバー・ディスプレイ 対応  
ネーム・ディスプレイ技術基準適合認証品  
BX-AME-〈1〉  
BX-IME-〈1〉**1** お使いになる前に**2** 電話をかける／  
受ける**3** より便利に使う**4** いろいろな機能を  
登録・設定する**5** ご参考

# 安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

## 本書中のマーク説明

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 <b>お願い</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかつたり、機能停止を招く内容を示しています。
 <b>お知らせ</b>	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 <b>ワンポイント</b>	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

### 注意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

#### <無線LAN対応FOMAをご利用の際>

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

### ご利用にあたってのお願い

- 本書は、ネットコミュニティシステムBX標準電話機を例として記載しており、本文中では、特に断りがない限り「内線電話機」という表現を用いております。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。  
This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信、録音などの機会を逸したために生じた損害、または本商品に登録された情報内容の消失などにより生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本商品は、お客様固有の情報を保存または保持可能な商品です。本商品内に保存または保持された情報の流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に保存または保持された情報を取扱説明書の消去方法（●P8）にしたがって消去願います。
- 本商品の設置工事および修理には、工事担当者資格を必要とします。無資格者の工事、修理は違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは、絶対に行わないでください。
- 電話機操作について簡易取扱説明書をご使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み理解したうえでお使いください。
- 商品の外観および機能などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。

## 設置について

### 警告

- 主装置、電話機、モジュージャックや電話配線のそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。主装置、電話機、モジュージャックや電話配線に水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



- 主装置、電話機やモジュージャックは次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

- 直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーなどの近くや屋外などの温度の上がる場所。
- 調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所。
- 湿気の多い場所や水・油・薬品などのかかる恐れがある場所。
- ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所。
- 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。



- 主装置の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと、主装置の内部に熱がこもり、火災・故障の原因となることがあります。次のような設置のしかたはしないでください。

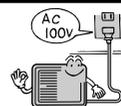
- 通風孔のある面を下にして主装置を置く、逆さまにする。
- 主装置を収納棚や本箱、配線ボックスなどの風通しの悪い狭い場所に押し込む。
- 主装置をじゅうたんや布団の上に置く。
- 主装置にテーブルクロスなどをかける。
- 主装置の周りに物をおいて、通風孔をふさぐ。

# 安全にお使いいただくために必ずお読みください

## お取り扱いについて

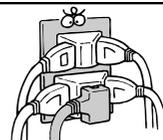
### 警告

●電源は、AC100Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。



●電源プラグは電源コンセントの奥まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、火災・感電の原因となることがあります。

●テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。また、主装置の誤動作の原因となることもあります。



●お客様による主装置の設置工事、配線作業、修理、移動などは危険ですから絶対におやめください。主装置の設置工事、配線作業、修理、移動などを行うときは、当社のサービス取扱所にご依頼ください。

●万一、主装置内部のヒューズ切れなどにより使用不可となった場合は、当社のサービス取扱所にご連絡ください。お客様によるヒューズの交換は絶対に行わないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに主装置の電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

●万一、主装置を倒したり、主装置キャビネットを破損した場合は、すぐに主装置の電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

●主装置や電話機から異常音がしたり、主装置キャビネットが熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに主装置の電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に点検をご依頼ください。

●主装置、電話機、モジュージャックや電話配線に水をかけたり、ぬれた手で操作や電源プラグの抜き差しをしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



●主装置の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに主装置の電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

## 警告

●万一、主装置内部、電話機、モジュージャックや電話配線に水などの液体が入った場合は、すぐに主装置の電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

●主装置や電話機を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください（分解、改造された主装置や電話機は修理に応じられない場合があります）。



●主装置のキャビネットは外さないでください。感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください。



●主装置の電源コードおよび電話機までの配線などを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりするとコードおよび配線が破損し、火災・感電の原因となることがあります。コードおよび配線が傷んだら、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

●主装置の電源コードおよび電話機までの配線などが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに主装置の電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

●近くに雷が発生したときは、すぐに電源プラグを電源コンセントから抜き、主装置の電源スイッチを切って、ご使用を控えてください。雷による、火災・感電の原因となることがあります。



●主装置や電話機、電源コード類を熱器具に近づけないでください。キャビネットや電源コード類の被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

●電源プラグを電源コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。



●コードレス電話機は、航空機内や病院内などの使用を禁止された区域では、電源を切るか持ち込まないでください。電子機器や医療機器に影響を与え事故の原因となることがあります。

●電源プラグは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源プラグを電源コンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電の原因となることがあります。なお、点検に関しては当社のサービス取扱所にご相談ください。

●お客様が用意された機器を主装置および電話機に接続してお使いになる場合は、あらかじめ当社のサービス取扱所にご確認ください。確認できない場合は絶対に接続してお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

# 安全にお使いいただくために必ずお読みください

## 設置について

### ⚠ 注意

●主装置や電話機は次のような場所に置かないください。落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。

- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所。
- 振動、衝撃の多い場所。



●主装置や電話機を卓上設置する場合や壁掛け設置する場合は、専用の取り付け用品によりしっかりと固定設置してください。固定が不十分な場合、落下、転倒の原因となることがあります。

●屋外に渡る配線は行わないでください。特に、建物から建物へ空中を通す配線は雷などによる故障の原因となることがあります。

## お取り扱いについて

### ⚠ 注意

●主装置や電話機の上に重い物をのせないでください。バランスがくずれて落下やけがの原因となることがあります。

●主装置や電話機に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、こわしたりして、けがの原因となることがあります。

●本商品を長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず主装置の電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

●主装置は高度な技術によって構成された精密機器です。より安心して使用していただくためには、当社の定期点検をお受けになることをお勧めします。詳しくは、当社のサービス取扱所にお問い合わせください。

●電話機の底面には、ゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。

●受話音量を明瞭モードに切り替えて、音量を大きくしたまま使用すると、聴力障害の原因となることがあります。

## 設置について

**STOP** お願い

●主装置や電話機を電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、インバータエアコン、電磁調理器など）。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 放送局や無線局などが近く、雑音が大きいときは、電話機などの設置場所を移動してみてください。



●電話機は平らな面に置いてお使いください。落下や故障の原因となることがあります。

●硫化水素が発生する場所（温泉地）や、塩分の多いところ（海岸）などでは、主装置や電話機などの寿命が短くなることがあります。

## お取り扱いについて

**STOP** お願い

●主装置や電話機などをぬれたぞうきん、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。主装置や電話機などの変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。



●停電中に主装置の電源スイッチを切らないでください。停電復旧時に使用できなくなります。

●停電のときは、停電用電話機を使用してください。

- 他の内線電話機は使えません。
- ドアホンは使えません。
- 発信電話番号表示機能は使えません。

●ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示のご利用に際しては、総務省の定める「発信者情報サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。

●ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を利用して着信拒否を設定している場合は、緊急の件でも着信音は鳴りませんのでご注意ください。

●受話器は逆方向に掛けないでください。正常に動作できないことがあります。

●電話機コードを引っ張らないでください。故障の原因となることがあります。

●電話機を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。



# 安全にお使いいただくために必ずお読みください／ この取扱説明書の見かた

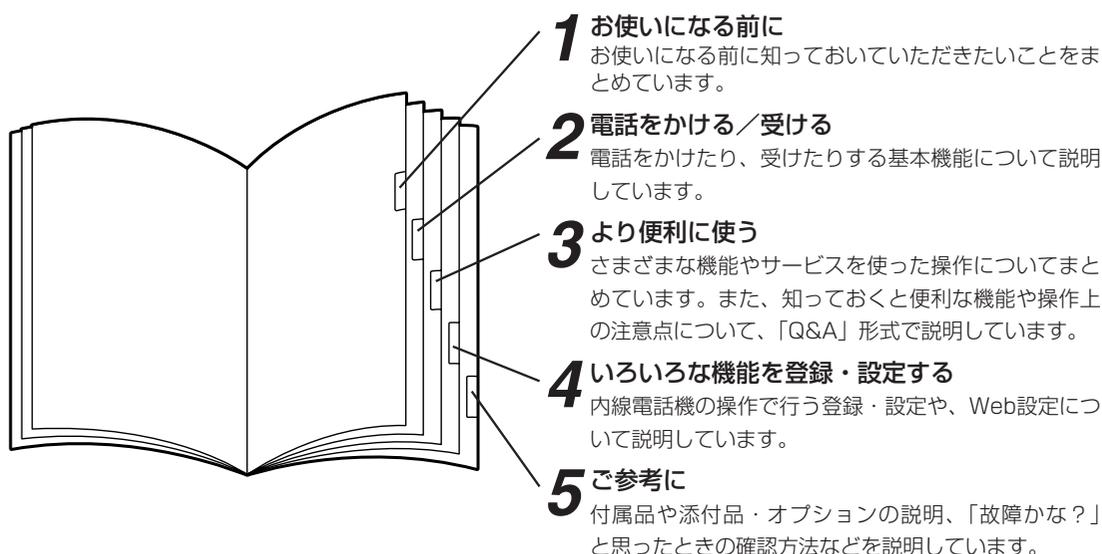
## ■ 廃棄（または譲渡、返却）される場合のご注意

本商品は、お客様固有の情報を保存または保持可能な商品です。本商品内に保存または保持された情報の流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に保存または保持された情報を消去する必要があります。下表にしたがって消去または当社のサービス取扱所にご相談ください。

ただし、システムデータに保持されているお客様固有情報は下表の処置では消去されませんので、消去されたい場合には当社のサービス取扱所にご相談ください。

記録内容	処置（取扱説明書参照ページ）
発信履歴	P55を参照し、発信履歴をすべて消去してください。
着信履歴	P55を参照し、着信履歴をすべて消去してください。
個別電話帳登録	P132を参照し、個別電話帳登録をすべて消去してください。
共通電話帳登録	P41を参照し、共通電話帳登録をすべて消去してください。
ワンタッチボタン登録	P136を参照し、ワンタッチボタン登録をすべて消去してください。
転送先登録	P83を参照し、転送先登録をすべて消去してください。
Web通話履歴	当社のサービス取扱所にご相談ください。

## この取扱説明書の構成



## 操作説明ページの構成

### 章タイトル

章ごとにタイトルが付けられています。

### タイトル

目的ごとにタイトルが付けられています。

### 電話機イラスト

操作で使うボタンなどの位置を示しています。

### ワンポイント

知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明を示しています。

次の3種類のマークで項目を区別しています。

- : お買い求めただいてすぐにご利用いただける機能の補足説明
- ☑ : 「システム設定」することによりご利用いただける機能の補足説明
- : その他の補足説明

### お願いまたはお知らせ 〈お願い〉

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。

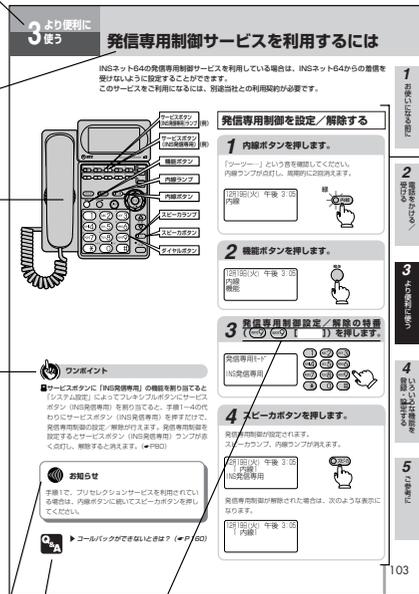
### 〈お知らせ〉

この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。



「3 より便利に使う」に Q&A形式で詳しく説明している事項を示しています。

〈サンプル〉



### 操作手順説明

順番に操作を説明しています。見出しの枠を次のように区別しています。

- : お買い求めただいてすぐにご利用になれる機能
- ☑ : 「システム設定」によりご利用になれる機能

### ガイダンス

(例)  
☑ 転送電話を設定しました。  
自動応答サービスのガイダンスを示しています。

### 特番（～用の特番）

機能ボタン、決定ボタンなどのあとに押し、各種機能を利用できるようにする番号です。

特番は、「システム設定」で変更することもできます。この取扱説明書では、特番について次のように表しています。

〈例〉

発行専用制御設定／解除の特番 ( [  ] ) を押します。

お買い求め時の番号

「システム設定」で変更した場合の番号を記入してください。

# 目次

安全にお使いいただくために必ずお読みください .....2  
この取扱説明書の見かた .....8

## 1 お使いになる前に

システム構成図	12
特長	13
セットを確認してください	14
各部の名前	15
メニューの操作について	20
メニュー番号を入力して設定する	20
メニュー項目を順番に表示させて設定する	21
日付、時刻を合わせます	22
日付を設定する	22
時刻を設定する	24
音量を調節します	26
着信音量を調節する	26
スピーカ音量を調節する	27
ハンドセット受話音量を調節する	27

## 2 電話をかける／受ける

電話をかけるには（外線発信）	28
ハンドセットを取りあげてかける	28
ハンドセットを置いたままかける （オンフックダイヤル）	29
電話番号を確認してからかける （プリセットダイヤル）	30
電話がかかってきたときは（外線着信）	32
相手の方に待っていただくには（保留）	34
普通に保留する（共通保留）	34
他の電話機で取れないように保留する （個別保留）	35
ワンタッチボタンで電話をかけるには	36
ワンタッチボタンに登録する	36
ワンタッチボタンでかける	38
電話帳を使って電話をかけるには （電話帳ダイヤル）	40
電話帳に登録する	40
文字を入力する	42
電話帳ダイヤルでかける	44
電話を取りつぐには（保留転送）	46
お話しを他の内線電話機に転送する	46
お話しを他の外線に転送する	48
内線でお話しするには（内線通話）	50
ハンドセットを取りあげずに応答するには （内線ハンズフリー応答）	52

## 3 より便利に使う

電話番号をメモしておくには（メモダイヤル）	53
メモダイヤルに登録する	53
履歴を使って電話をかけるには （発信／着信履歴発信）	54
着信履歴の電話番号を着信拒否登録するには	56
空いている外線を選んで電話をかけるには （空き外線自動発信）	58
自動発信可能な外線の中から選んでかける （空き外線自動発信）	58
外線グループの中から選んでかける （外線群指定発信）	59
ハンズフリーで電話をかけるには （ハンズフリー通話）	60
ハンズフリーで電話をかける	60
ハンズフリーで電話を受ける	61
3人でお話しするには（会議通話）	62
外線通話中に口頭で内線を呼び、 3人でお話しする	62
外線通話中に内線を呼び、3人でお話しする	64
お待たせメッセージを利用するには	66
お待たせメッセージを流す	66
発信元に自動コールバックするには	68
携帯電話からコールバックを利用して内線電話機と 通話する（システム内線着信）	68
外出先からのリモコン操作 （自動応答サービス）	70
自動応答サービス利用の準備と流れ	70
外出先からリモコン操作をする	72
ドアホンとお話しするには	75
ドアホンからの呼び出しに応答する	75
ドアホンの周囲の音を聞く （ドアホン呼び出す）	76
電話機の名前を登録するには （内線ネーム登録）	77
不在のときの電話を転送するには （不在着信転送）	78
不在着信転送に登録する	78
不在着信転送を解除する	79
よく使う機能をワンタッチボタンで操作するには （サービスボタン）	80
サービスボタンの機能を変更する	80
転送電話を利用するには	82
転送電話の転送先リストに登録する	82
転送電話の対象とする回線を設定する	84
転送電話をセットする	85
その他の転送電話の活用	87

セキュリティサービスを利用するには	88
セキュリティサービスの動作の流れ	89
外線の通報先を登録する	90
セキュリティサービスを起動する	91
セキュリティサービスを解除する	91
自動通報を受けたときは	92
単体電話機を利用するには	94
電話をかける（外線発信）	94
電話を受ける（外線着信）	95
相手の方に待っていただく（保留）	95
電話帳を使って電話をかける	96
単体電話機でのいろいろな操作	97
ご利用になれる各種ネットワークサービス	98
主なネットワークサービスの対応状況	98
主なINSネット64の対応状況	99
チャットホンサービスを利用するには	101
プッシュホンサービスを利用するには	102
（DP→PB切替）	102
発信専用制御サービスを利用するには	103
発信専用制御を設定／解除する	103
ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を利用するには	104
ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を利用した便利な機能	104
相手の方の電話番号を確認する	104
ネーム・ディスプレイを利用すると	106
外から特定の電話機を呼び出すには（ダイヤルインサービス／i・ナンバー／サブアドレス通知サービス）	107
非通知着信拒否サービスを利用するには	108
ボイスワープを利用するには	110
INSボイスワープの転送先電話番号を登録する	110
転送先リストを指定する	112
INSボイスワープの転送を開始／停止する	113
フレックスホンサービスを利用するには	114
お話し中に別の相手の方とお話する（通信中着信通知）	114
3人でお話する（三者通話機能：ミキシングモード）	116
通話中の電話を転送する（通信中転送機能）	118
外からの電話を決められた相手の方に直接取りつぐ（着信転送機能）	119
着信転送モードを設定する	120
システムモードを利用するには	122
システムモードの利用	122
着信音を鳴らす時間帯をシステムモードごとに設定する	123
Q&A	124
登録・設定	124
電話帳	124
回線	126
保留／内線通話／保留転送	127

通話	127
表示	128
その他	128

## 4 いろいろな機能を登録・設定する

内線電話機を使って登録・設定するには（メニュー設定）	130
電話機毎設定	132
システム一括設定	142
特番を使って操作するには	154
特番一覧	154
パソコンを使って登録・設定するには（Web設定）	160
主装置と接続してWeb設定を行う	161
Web設定項目一覧	164
パソコンを使って電話帳を編集するには	166

## 5 ご参考に

こんな音がしたら／電池交換が必要になったときは	168
故障かな？と思ったら	169
添付品／付属品／オプションをご利用になるには	170
添付品をご利用になるには	170
付属品をご利用になるには	172
オプションをご利用になるには	173
システム設定によりご利用になれる機能	174
発信	174
着信・応答	174
保留・転送	175
セキュリティサービス	175
その他	175
主装置ソフトウェアを更新するには	176
最新ソフトウェアがあるかどうかを手動でチェックする	176
最新ソフトウェアを手動でダウンロードする	177
設置と接続について	178
ご利用になれるオプション装置	179
停電になったときは	182
用語の説明	183
索引	186
操作早見表<標準電話機>	191
仕様	195
保守サービスのご案内	196

1 お使いになる前に

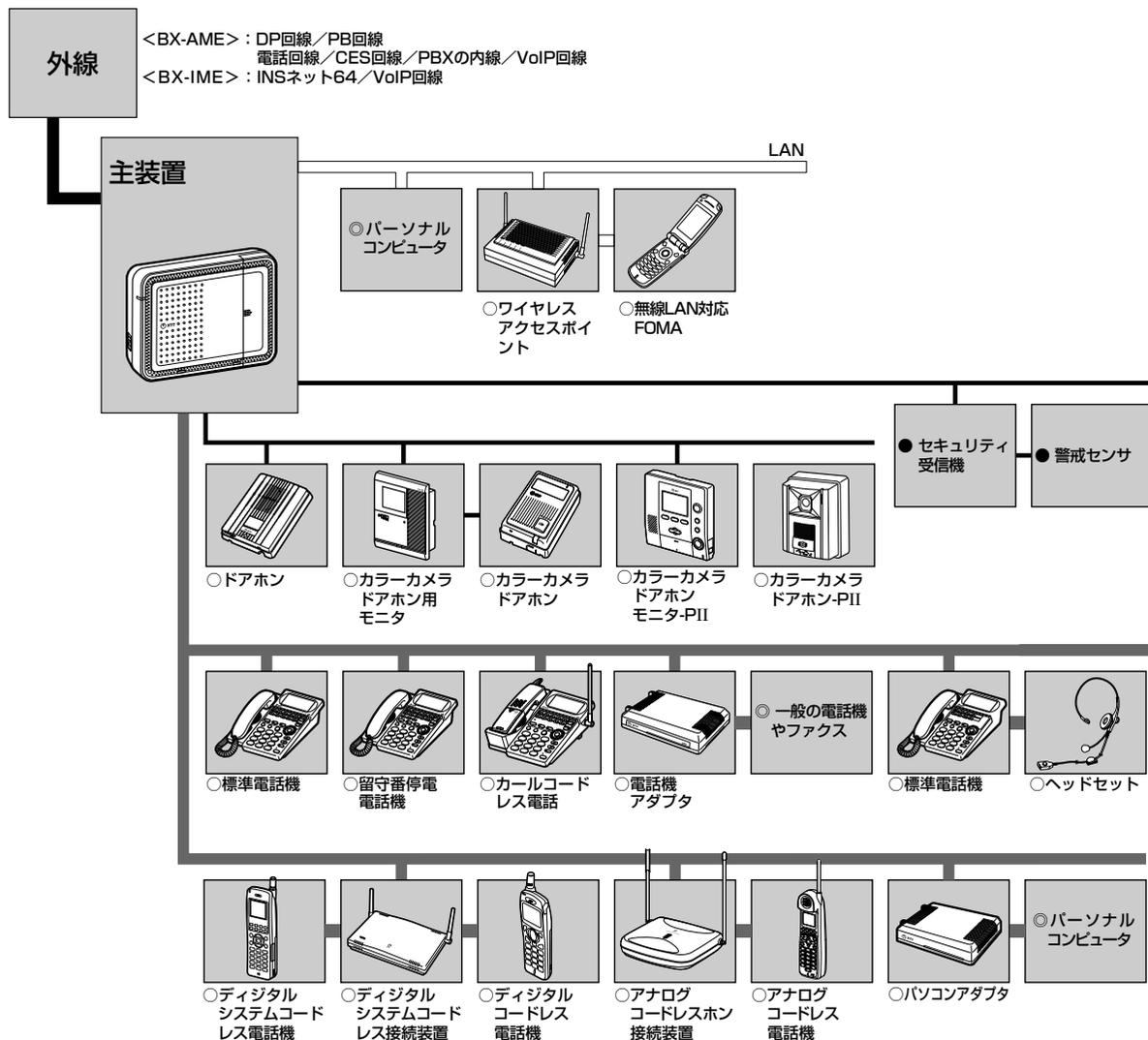
2 電話をかける／受ける

3 より便利に使う

4 いろいろな機能を登録・設定する

5 ご参考に

# システム構成図



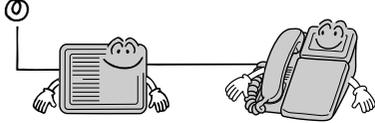
## ワンポイント

### ● オプションについて

- : 当社で用意しています。
- ◎ : 当社で用意していますが、お客さまでご用意していただいてもかまいません。
- : お客さまでご用意していただきます。

**最大4回線で8台までの電話機を接続可能**

ネットコミュニティシステムBX 主装置タイプには、8台までの電話機、2台までのドアホンを接続できます。



**無線LAN対応FOMAの利用**

LANネットワーク上にワイヤレスアクセスポイントを収容することにより、無線LAN対応FOMAを内線電話機として使用することができます。



**IP電話\*サービス機能**

IP電話サービスをご利用いただけます。

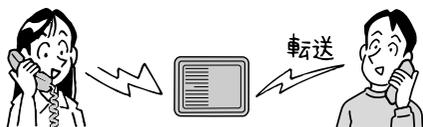
\*IP電話：音声データをIPネットワーク上でやりとりするための「VoIP (Voice Over Internet Protocol)」の技術を利用した電話です。

**パソコンを使って行えるWeb設定**

LANで主装置にネットワーク接続したパソコンを使って、個々の電話機やシステム共通の登録・設定が行えます。

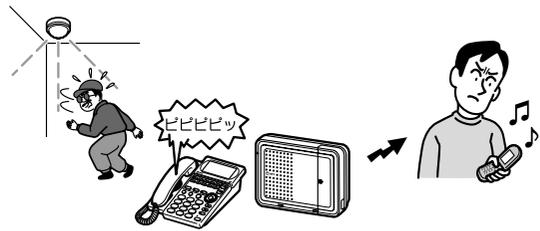
**いろいろ使える転送機能**

外出時などに転送をセットすると、かかってきた電話を携帯電話や外部の電話で受けることができます。また、特定の方からの電話やダイヤルイン着信した電話を、あらかじめ登録した電話番号に常時転送させるように設定しておくこともできます。



**セキュリティサービス機能**

警戒センサが侵入者を検知したときに、外出先などへ自動的に通報したり、内線電話機から威嚇音を流したりすることができます。



**発信元への自動コールバック**

特定の電話番号からの着信に対して、システムが自動的にコールバックする機能を利用すると、外出先からでも自宅やお店（システム設置所）の料金負担で通話できます。（●P68）

**簡単に行えるメニュー設定**

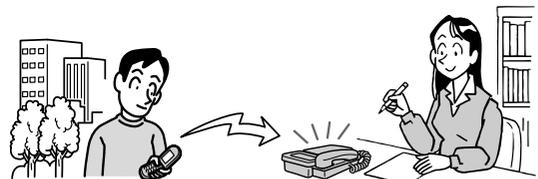
電話機のディスプレイに表示されるメニューを操作して、さまざまな登録や設定が行えます。

**ナンバー・ディスプレイ、ネーム・ディスプレイ**

着信履歴を記録したり、相手によって着信先や着信音を変えるなど、発信電話番号を利用したさまざまな機能を活用できます。サービスのご利用には、別途当社との利用契約が必要です。

**便利なリモコン操作**

外出先からのリモコン操作で特定の内線電話機を呼び出したり、転送電話やシステムモードの切り替えなどを行うことができます。



**お知らせ**

各オプション装置をご利用いただく場合は、各機器の取扱説明書をご参照ください。

1 お使いになる前に

2 電話をかける

3 より便利に使う

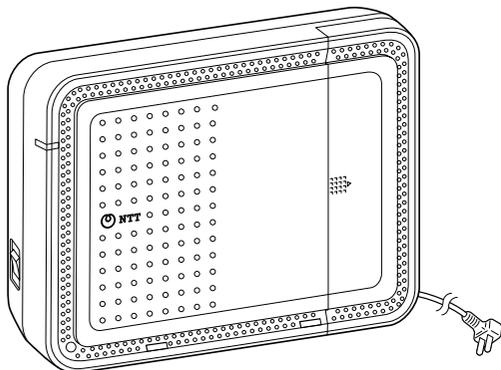
4 いろいろな機能に登録・設定する

5 ご参考に

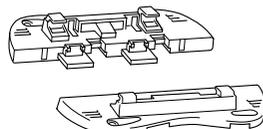
# セットを確認してください

## 主装置

### ■本体 (1台)



### ■添付品



壁掛け卓上脚  
(2個)

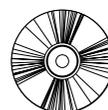


壁掛け用ネジ  
(4個)

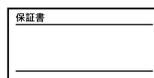
### ■付属品



取扱説明書  
(1部)



CD-ROM  
(1枚)



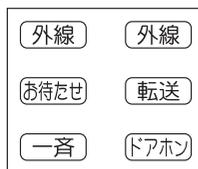
保証書 (1枚)

## 標準電話機

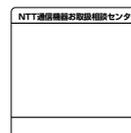
### ■本体 (1台)



### ■付属品



電話機用シール  
(1枚)

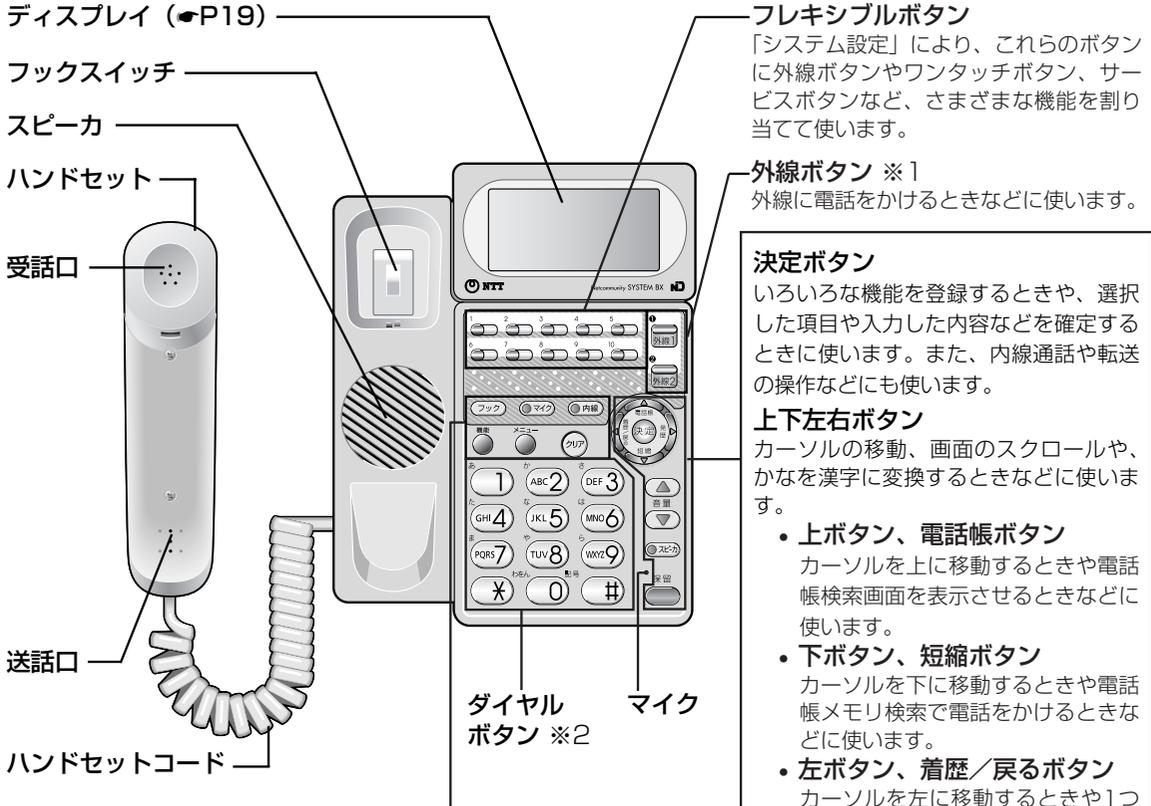


「NTT通信機器お取扱  
相談センター」シール  
(1枚)

●セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁・落丁があった場合には、当社のサービス取扱所へご連絡ください。

# 各部の名前

## 標準電話機



### フックボタン

キャッチホンなどで使います。

### マイクボタン

マイクのオン、オフを切り替えるときや、ハンドセットを置いたまま内線の呼び出しに応答するときに使います。(P52)

### 内線ボタン

内線でお話するときや、いろいろな登録操作をするときに使います。

### 機能ボタン

他のボタンと組み合わせて、いろいろな機能を登録するときに使います。

### メニューボタン

メニュー設定を行うときや、文字の入力モードを切り替えるときに使います。

### クリアボタン

文字を消去するときや、メニュー設定を中止するときに使います。

### フレキシブルボタン

「システム設定」により、これらのボタンに外線ボタンやワンタッチボタン、サービスボタンなど、さまざまな機能を割り当てて使います。

### 外線ボタン ※1

外線に電話をかけるときに使います。

### 決定ボタン

いろいろな機能を登録するときや、選択した項目や入力した内容などを確定するときに使います。また、内線通話や転送の操作などにも使います。

### 上下左右ボタン

カーソルの移動、画面のスクロールや、かなを漢字に変換するときなどに使います。

### 上ボタン、電話帳ボタン

カーソルを上に移動するときや電話帳検索画面を表示させるときなどに使います。

### 下ボタン、短縮ボタン

カーソルを下に移動するときや電話帳メモリ検索で電話をかけるときに使います。

### 左ボタン、着歴/戻るボタン

カーソルを左に移動するときや1つ前の画面に戻るとき、着信履歴を表示させるときなどに使います。

### 右ボタン、発歴ボタン

カーソルを右に移動するときや、発信履歴を表示させるときなどに使います。

### 音量調節ボタン

スピーカやハンドセットからの音量を調節するときに使います。

### スピーカボタン

相手の方の声をスピーカで聞くとときや、ハンドセットを置いたまま電話をかけるときに使います。

### 保留ボタン

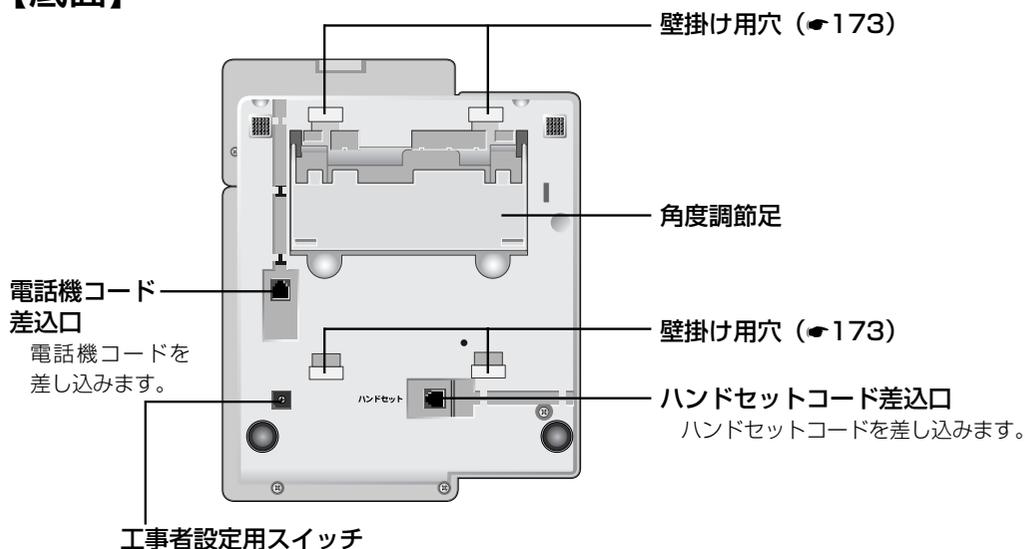
相手の方とのお話を保留するときに使います。

※1：「システム設定」により、ワンタッチボタン、サービスボタンなどの機能を割り当てることもできます。

※2：ダイヤルボタン (JKL5) に突起が付いていますが、この突起は目のご不自由な方の操作を容易にするためのものです。

# 各部の名前

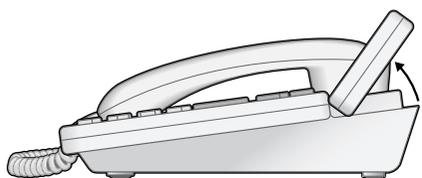
## 【底面】



**STOP** お願い

工事者設定用スイッチは変更しないでください。変更するとご利用になれなくなります。

## 【右側面】

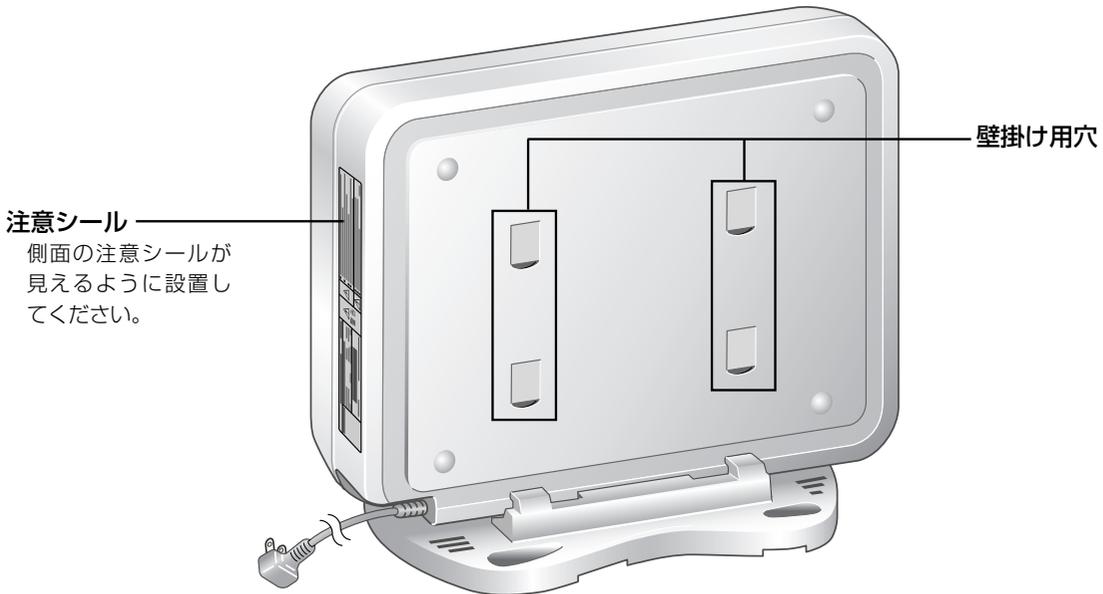
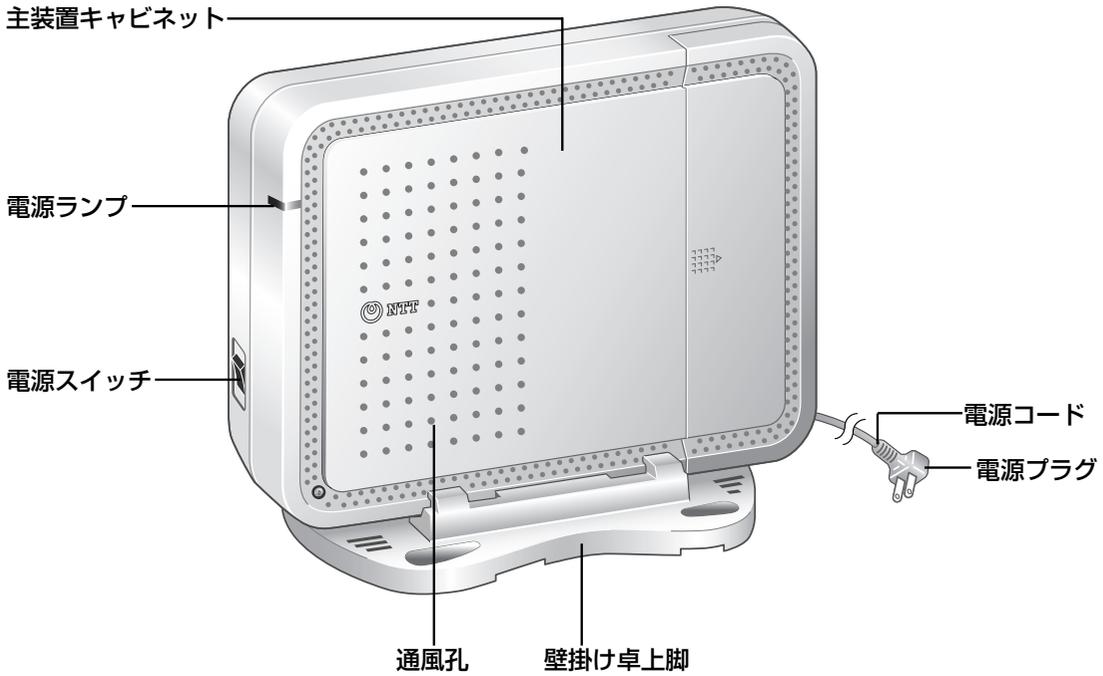


ディスプレイ部分を起こすことができます。

**STOP** お願い

ディスプレイを無理に起こしたり、動かしたりしないでください。

# 主装置



## ワンポイント

- 主装置を立ててお使いになるには  
イラストのように、壁掛け卓上脚を使って主装置を立てることができます。(●P171)
- 主装置を壁に取り付けるには  
壁掛け卓上脚を使って主装置を壁に取り付けることができます。(●P170)

1 お使いになる前に

2 電話をかける  
受ける

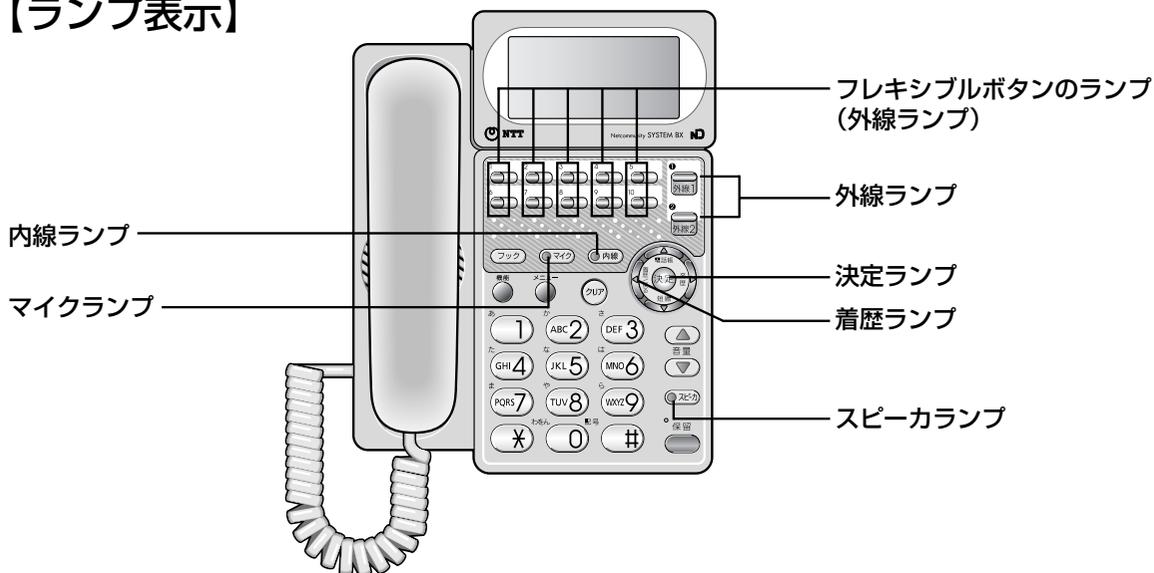
3 より便利に使う

4 いろいろな機能を  
登録・設定する

5 ご参考に

# 各部の名前

## 【ランプ表示】



### ■ ランプの表記について

この取扱説明書では、ランプについて右記のように表します。

点灯



点滅



ランプの種類	ランプのつきかた (色)	電話機の状態
外線ランプ (外線ボタン機能を割り当てられたフレキシブルボタンのランプ)	点灯中、周期的に2回消える (緑)	自分の電話機でお話し中のとき
	点灯 (赤)	他の内線電話機が外の相手の方とお話し中のとき
	点滅 (緑)	外線通話が転送されているとき
	点滅 (赤)※1	外から電話がかかってきたとき
	遅い点滅 (赤) (約1秒周期)	他の内線電話機で保留中のとき
	周期的に2回点灯 (緑)	自分の電話機で外の相手の方のお話しを保留中のとき
	遅い点滅 (赤) (約0.5秒周期)	ダイヤルイン番号/i・ナンバーを割り当てた外線ボタンで着信拒否しているとき ※2
	遅い点滅 (緑) (約1秒周期)	フレックスホン起動中のとき
	点灯中、周期的に2回消える (赤)	転送電話の対象外線ボタンで、転送電話をセット中のとき
内線ランプ	点滅 (赤)	内線で呼び出されているとき
	点灯中、周期的に2回消える (緑)	自分の電話機で内線通話をしているとき
	周期的に2回点灯 (緑)	自分の電話機で保留中のとき
マイクランプ	点灯 (赤)	マイクがオンのとき
決定ランプ	点灯 (赤)	通話を保留中で、転送できないとき
着歴ランプ	点灯 (赤)	ディスプレイに着信履歴を表示しているとき
	周期的に2回点灯 (赤)※3	着信履歴を確認していない不在着信があるとき
スピーカランプ	点灯 (赤)	スピーカを使用しているとき

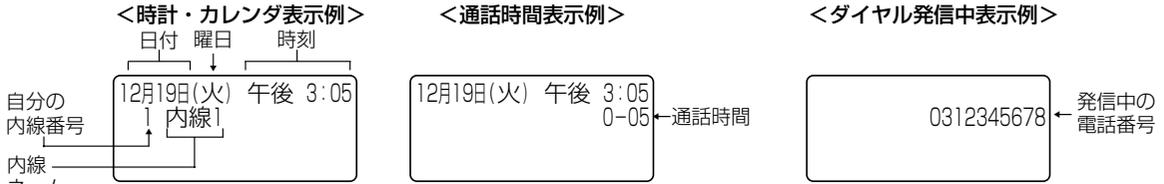
※1：保留警報時、ダイヤルイン着信時などの場合は緑色になります。

※2：外線ボタンには、ダイヤルイン番号/i・ナンバーを割り当てることができます。(●P107) なお、ダイヤルイン番号とi・ナンバーを併用することはできないため、以降のページでは、「ダイヤルイン番号を割り当てた外線ボタン」としてi・ナンバーを省略して記述しております。i・ナンバーをご利用の場合は、ダイヤルイン番号の部分にi・ナンバーに読みかえてください。

※3：「履歴ランプ表示設定」を「表示する」に設定した場合のランプ表示です。(●P140)

# 【ディスプレイの見かた】

ディスプレイ表示は、ダイヤル回線をご利用の場合、プッシュ回線をご利用の場合、ISDN回線をご利用の場合、VoIP回線をご利用の場合で異なります。この取扱説明書では、ダイヤル回線をご利用の場合を例として説明しています。



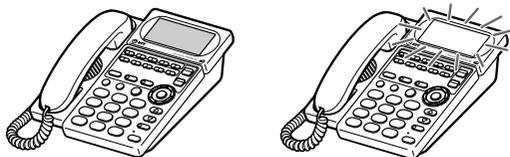
## ■ディスプレイの表示例

待機中	12月19日(火) 午後 3:05 1 内線1	待機中のときに表示されます。
外線発信 (DP回線)	12月19日(火) 午後 3:05 外線	ダイヤル回線で外に電話をかけるときに表示されます。
外線発信 (PB回線)	12月19日(火) 午後 3:05 外線 PB	プッシュ回線で外に電話をかけるときに表示されます。
外線発信 (ISDN回線)	12月19日(火) 午後 3:05 外線 ISDN	ISDN回線で外に電話をかけるときに表示されます。
外線発信 (VoIP回線)	12月19日(火) 午後 3:05 外線 VoIP	VoIP回線で外に電話をかけるときに表示されます。

外線通話 (DP回線)	12月19日(火) 午後 3:05 0-05	ダイヤル回線で外の相手の方とお話し中のときに表示されます。
外線通話 (PB回線)	12月19日(火) 午後 3:05 0-05 PB	プッシュ回線で外の相手の方とお話し中のとき、またはPB信号が送出可能なときに表示されます。
外線通話 (ISDN回線)	12月19日(火) 午後 3:05 0-05 ISDN PB	ISDN回線で外の相手の方とお話し中のときに表示されます。
外線通話 (VoIP回線)	12月19日(火) 午後 3:05 0-05 VoIP PB	VoIP回線で外の相手の方とお話し中のときに表示されます。
キーパッド送出 (ISDN回線)	12月19日(火) 午後 3:05 0-05 ISDN PB キーパッド*	キーパッド送出 (ISDN回線) が可能なときに表示されます。

### ワンポイント

- ディスプレイの表示をクリアするには (表示クリア)  
 クリアボタンを押すと、表示内容をクリアすることができます。ただし、ディスプレイにピクトグラム (PB、ISDN、不在着信転送など) 表示中の場合は、ピクトグラムの表示はクリアされません。
- ディスプレイのバックライトを点灯させるには  
 ディスプレイの照明を点灯させて、より見やすくすることができます。常時点灯させておくほか、ボタン操作をしたときに点灯するように設定することもできます。(●P141)  
 <バックライト消灯>      <バックライト点灯>



### お知らせ

- 表示内容は、「システム設定」によって異なることがあります。
- 通話時間は、保留や転送を行うといったんクリアされ、応答した内線電話機に保留した時間も含めて、継続して表示されます。
- 会議通話中にキーパッド送出はできません。
- (\*)を押した場合、ディスプレイには「\*」と表示されます。

# メニューの操作について

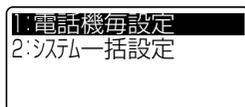
ネットコミュニティシステムBXの電話機では、ディスプレイに表示されるメニューを使っているいろいろな登録・設定を行います。

メニュー項目の選択方法には、ダイヤルボタンでメニュー番号を入力する方法と、上下ボタンでメニュー項目を順番に表示させて設定する方法があります。本文中では、ダイヤルボタンを使う方法で説明しています。



## メニュー番号を入力して設定する

### 1 メニューボタンを押します。



### 2 メニュー番号 (P132~P153) をダイヤルボタンで押します。

登録・設定画面が表示されます。

<例>メニュー番号 ②⑤① (日付設定) の場合

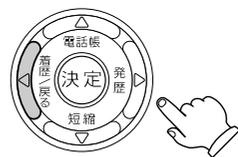
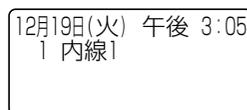


### 3 登録・設定操作を行います。

登録・設定操作については、各機能の説明ページおよびP132~P153を参照してください。

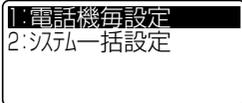
設定が完了すると「ピッピッ」という確認音が鳴ります。

### 4 戻るボタンを長く押します。

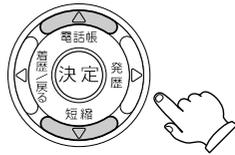
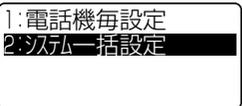


## メニュー項目を順番に表示させて設定する

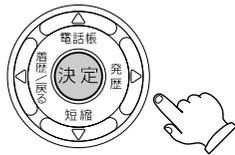
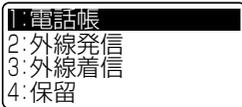
### 1 メニューボタンを押します。



### 2 上下ボタンでメニュー項目を選択します。



### 3 決定ボタンを押します。

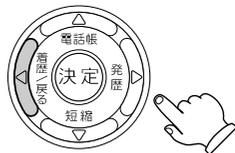
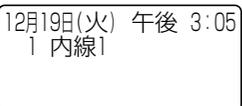


### 4 手順2～3を繰り返して目的の項目の登録・設定画面を表示させます。

登録・設定操作についてはP132～P153を参照してください。

設定が完了すると「ピッピッ」という確認音が鳴ります。

### 5 戻るボタンを長く押します。



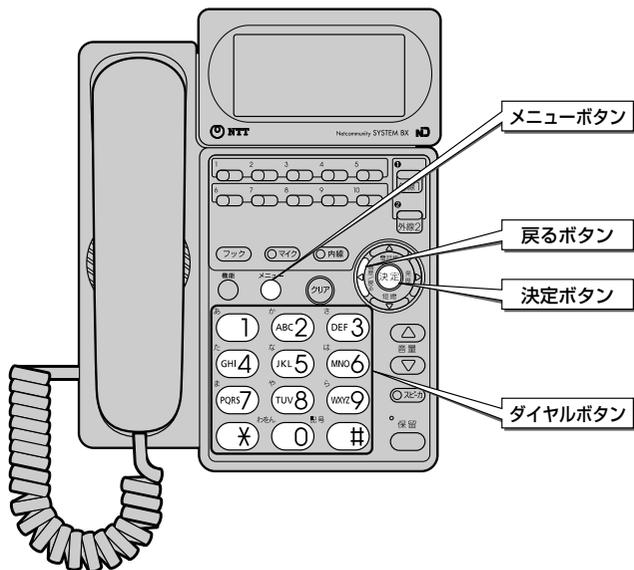
### ワンポイント

- 文字を入力するには  
数字・文字の入力操作やボタンの動きについてはP42を参照してください。
- メニュー設定中に電話がかかってきたときは  
着信音は鳴らず、ランプ表示で着信をお知らせします。メニュー設定を中止して応答するときは、ハンドセットを取りあげてから外線ボタンを押します。
- メニュー設定中のボタン操作

操 作	押すボタン	操作後の動作
前の画面に戻る	戻るボタン	1つ前の画面に戻る（文字入力中の場合は、カーソルが一番左にあるときのみ、1つ前の画面に戻る）
設定を中止する	クリアボタン	時計・カレンダー表示または外線通話中画面に戻る（文字入力中の場合は、1文字消去または漢字変換のキャンセルとなる）
	戻るボタン（長く）	時計・カレンダー表示または外線通話中画面に戻る

# 日付、時刻を合わせます

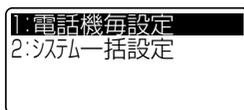
年月日と時分を設定します。1台の内線電話機で設定操作を行うと、すべての内線電話機の日付・時刻が一括で設定できます。日付・時刻の設定は、他の電話機が外線を使用していないときに行ってください。



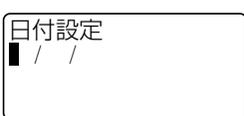
## 日付を設定する

<例>2006年12月19日に合わせるとき

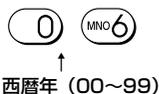
**1** メニューボタンを押します。



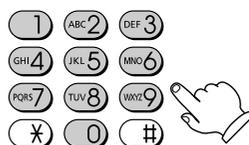
**2** ABC2 JKL5 1 を押します。



**3** 西暦の下2桁をダイヤルボタンで押します。



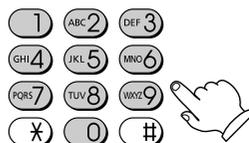
西暦年 (00~99)



**4** 月をダイヤルボタンで押します。



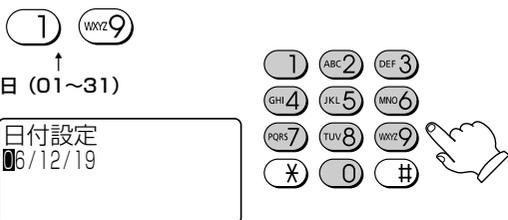
月 (01~12)



### お知らせ

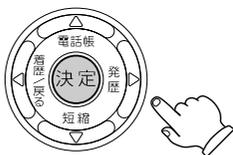
他の人が外線を使用しているときは、設定できません。

## 5 日をダイヤルボタンで押します。

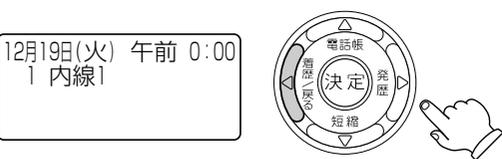


## 6 決定ボタンを押します。

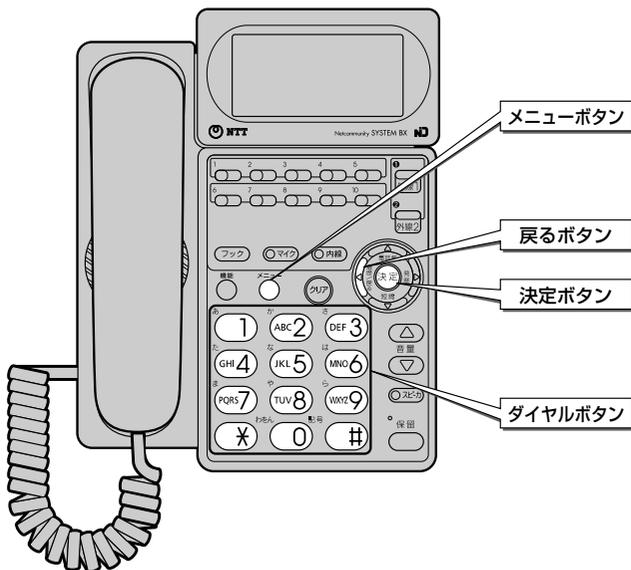
「ピッピッ」という確認音が聞こえ、日付が設定されます。



## 7 戻るボタンを長く押します。



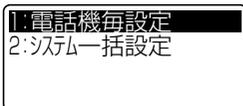
# 日付、時刻を合わせます



## 時刻を設定する

<例>午後3時5分に合わせるとき

### 1 メニューボタンを押します。



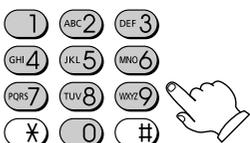
### 2 ABC2 JKL5 ABC2 を押します。



### 3 時刻をダイヤルボタンで押します。



時 (00~23) 分 (00~59)  
(24時間制)



### 4 決定ボタンを押します。

「ピッピッ」という確認音が聞こえ、時刻が設定されます。



#### お知らせ

- 時刻表示に誤差が生じることがあります。この場合は、同様の操作で設定をやり直してください。
- 他の人が外線を使用しているときは、設定できません。

1 お使いになる前に

2 電話をかける  
受ける

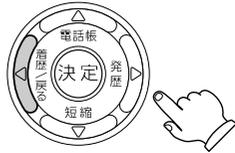
3 より便利に使う

4 いろいろな機能を  
登録・設定する

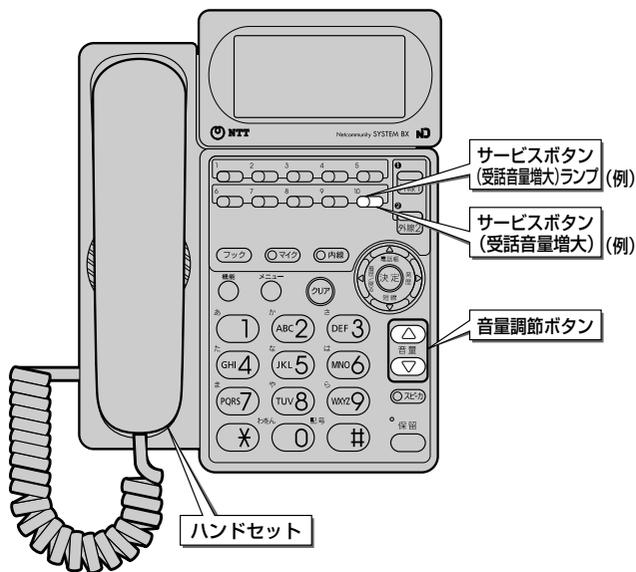
5 ご参考に

## 5 戻るボタンを長く押します。

12月19日(火) 午後 3:05  
1 内線1



# 音量を調節します



## 着信音量を調節する

各内線電話機ごとに、外線や内線の着信音量を3段階に調節することができます。音量が変わると、ディスプレイに音量設定状態が約2秒間表示されます。

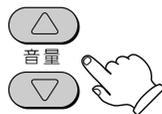
### 1 音量を大きくするときは大ボタン、小さくするときは小ボタンを押します。

着信音量の設定状態が表示されます。

12月19日(火) 午後 3:05  
1 内線1  
着信音 <<<

大ボタン ↑ ↓ 小ボタン

12月19日(火) 午後 3:05  
1 内線1  
着信音 <<



大ボタン ↑ ↓ 小ボタン

12月19日(火) 午後 3:05  
1 内線1  
着信音 <

### ワンポイント

- 音量が最大のときまたは最小のときは  
最大のときに音量調節ボタンの大を、最小のときに音量調節ボタンの小を押しても音量は変わりません。

### 注意

音量レベルを大きくしたまま使用すると、聴力障害の原因となることがあります。音量調節ボタンを使うときは、ハンドセットを耳から少し離し、必ずディスプレイで音量のレベルを確認してからご利用ください。

## スピーカ音量を調節する

各内線電話機ごとに、スピーカ受話中にスピーカ音量を8段階に調節することができます。音量が変わると、ディスプレイに音量設定状態が約2秒間表示されます。

### 1 スピーカ受話中に、音量を大きくするときは大ボタン、小さくするときは小ボタンを押します。

スピーカ音量の設定状態が表示されます。

12月19日(火) 午後 3:05  
0-05  
スピーカ音 <<<<<<<<<

大ボタン ↑ ↓ 小ボタン

12月19日(火) 午後 3:05  
0-05  
スピーカ音 <<<<

大ボタン ↑ ↓ 小ボタン

12月19日(火) 午後 3:05  
0-05  
スピーカ音 <



### ワンポイント

#### ●ハンドセット受話音量をさらに上げるには

ハンドセットからの受話音量をさらに大きくできる「明瞭モード」への切り替えが行えます。明瞭モード内でも相手の方の声を7段階に調節できます。

- ①ハンドセットでお話中に、大ボタンを長く押し明瞭モードに切り替わります。
- ②さらに大きくするときは大ボタン（小さくするときは小ボタン）を押す

明瞭モードの「<」（通常モードの「<<<<」に相当）に切り替わる

12月19日(火) 午後 3:05  
0-05  
受話増 <

- ③通常モードに戻すときは、小ボタンを長く押し通常モードに切り替わります。

### お知らせ

明瞭モードに切り替えても、ハンドセットを置かか、スピーカ受話にすると通常の音量に戻ります。

## ハンドセット受話音量を調節する

各内線電話機ごとに、ハンドセットでお話中に、相手の方の声を4段階に調節することができます。音量が変わると、ディスプレイに音量設定状態が約2秒間表示されます。

### 1 お話中に、音量を大きくするときは大ボタン、小さくするときは小ボタンを押します。

受話音量の設定状態が表示されます。

12月19日(火) 午後 3:05  
0-05  
受話音 <<<<

大ボタン ↑ ↓ 小ボタン

12月19日(火) 午後 3:05  
0-05  
受話音 <<<

大ボタン ↑ ↓ 小ボタン

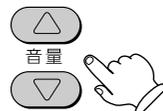
12月19日(火) 午後 3:05  
0-05  
受話音 <<

大ボタン ↑ ↓ 小ボタン

12月19日(火) 午後 3:05  
0-05  
受話音 <

大ボタン ↑ ↓ 小ボタン

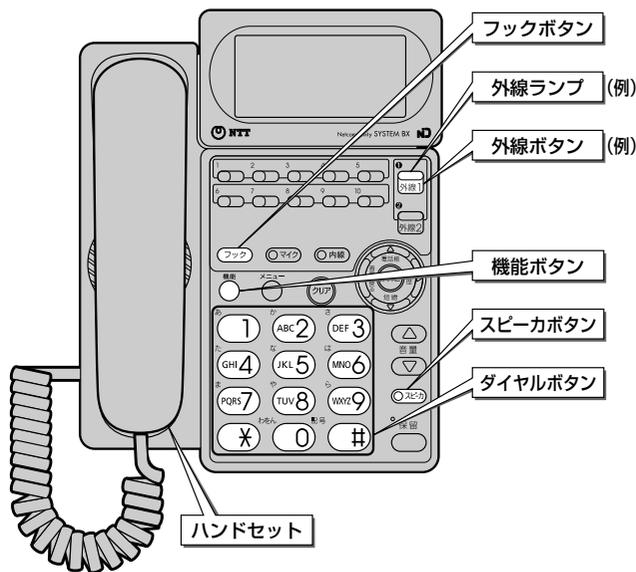
12月19日(火) 午後 3:05  
0-05  
受話音 <



### ワンポイント

サービスボタンに「受話音量増大」の機能を割り当てると「システム設定」によってフレキシブルボタンにサービスボタン（受話音量増大）を割り当てると、サービスボタン（受話音量増大）を押すだけで、ハンドセット受話音量の明瞭モードと通常モードの切り替えができます。サービスボタン（受話音量増大）を押して明瞭モードに切り替えるとサービスボタン（受話音量増大）ランプが赤く点灯し、再度サービスボタン（受話音量増大）を押して通常モードに切り替えるとランプが消えます。（●P80）

ハンドセットを取りあげてかける方法と、ハンドセットを置いたままかける方法（オンフックダイヤル）、押した電話番号を確認してかける方法があります。天気予報や時報を聞くとときなどは、ハンドセットを置いたままかけると便利です。



## ハンドセットを取りあげてかける

### 1 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押します。

「ツー」という発信音を確認してください。  
外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

12月19日(火) 午後 3:05  
外線



### 2 ハンドセットを取りあげます。

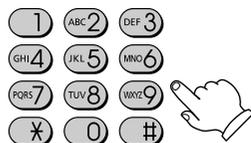
12月19日(火) 午後 3:05  
外線



### 3 電話番号をダイヤルボタンで押します。

電話番号が表示されます。

0312345678



### 4 相手の方が出たら、お話しください。

通話時間が表示されます。

12月19日(火) 午後 3:05  
0-05



## お知らせ

- 通話時間は最大9時間59分59秒まで表示されます。10時間以上になっても表示は変わりません。
- 通話時間の表示は目安であり、実際の通話時間とは異なる場合もあります。
- 外線への発信を規制できます。(☛P144)
- 手順3でディスプレイ2段目に表示される電話番号は20桁までです。21桁目を押すと1桁目が1段目に移動します。
- ハンドセットを取りあげたとき、スピーカボタンを押したときには、オフフック外線発信設定(☛P133)により、次のどちらかの状態になります。
  - ・「ツーツー…」という内線発信音が聞こえ、内線の呼び出しができる(オフフック内線捕捉)
  - ・「ツー」という外線発信音が聞こえ、外線の発信ができる(オフフック外線自動捕捉)
 オフフック外線自動捕捉を設定しているときは、外線ボタンを押す必要はありません。この取扱説明書では、さしつかえない限り、オフフック内線捕捉の状態での説明をしています。



- ▶ INSネット64をご利用になるには？ (☛P126)
- ▶ VoIP回線をご利用になるには？ (☛P126)

### 5 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。

## ハンドセットを置いたままかける (オンフックダイヤル)

### 1 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押します。

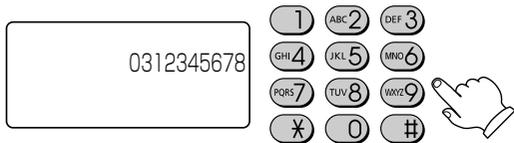
「ツーン」という発信音を確認してください。  
外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

12月19日(火) 午後 3:05  
外線



### 2 電話番号をダイヤルボタンで押します。

電話番号が表示されます。



### 3 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しください。

通話時間が表示されます。

12月19日(火) 午後 3:05  
0-05



### 4 お話が終わったら、ハンドセットを置きます。

#### お知らせ

- 手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、外線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。
- 相手の方が出たあと、ハンドセットを取りあげてお話ししないと、こちらの声は相手の方に聞こえません。

#### ワンポイント

- 外線ランプが赤く点灯しているときに外線ボタンを押すとディスプレイに「ご利用できません」と表示されます。他の内線電話機が外の相手の方とお話中のため、この外線ボタンを押して電話をかけることはできません。
- PBX（構内交換機）に収容されているときは外線発信番号（ [ ]）を押して、「ツーン」という外線発信音を確認してからダイヤルしてください。

#### 外線ボタンの回線番号を確認するには

外線ボタンの回線番号は「システム設定」で設定できます。ハンドセットを置いたまま、機能ボタン、外線ボタンの順に押すと、その外線ボタンの回線番号が表示されます。

- ハンドセットを取りあげてから電話をかけるにはハンドセットを取りあげてから、外線ボタンを押しても電話をかけられません。
- 続けて電話をかけるときは次のどちらかの方法で、電話をいったん切ってから再発信することができます（切断再捕捉）。どちらの方法を使うかは「システム設定」で選択できます。

- フックボタンを押す
- 機能ボタン、フックボタンの順に押す

#### ●お話しをスピーカで聞くには（スピーカ受話）

ハンドセットでお話中にスピーカボタンを押すと、スピーカから相手の方の声が聞こえます。こちらの声は、相手の方には聞こえません。また、スピーカ受話のときにハンドセットを置いても電話は切れません。ハンドセットを取りあげると、ハンドセットでのお話しに戻ります。

- 長時間通話を続けたときに警報音が鳴るようにするには通話時間が一定時間を超えたときに警報音でお知らせするように設定することができます。（●P148）

#### 携帯電話への通話サービスを利用するには（●P174）

- 外線ボタンを押したときの設定を変更するには（ワンタッチ/プリセクション）

空いている外線ボタンを押したあと、スピーカボタンを押して外線を捕捉するプリセクションサービスを利用するように設定を変更することができます。（●P133）

- オンフックダイヤルでお話ししないで電話を切るには時報（117）や天気予報（177）、プッシュホンサービスなどは、ハンドセットを取りあげずにそのまま聞きになります。電話を切るときはスピーカボタンを押します。
- INSネット64で料金表示させるには（●P148）

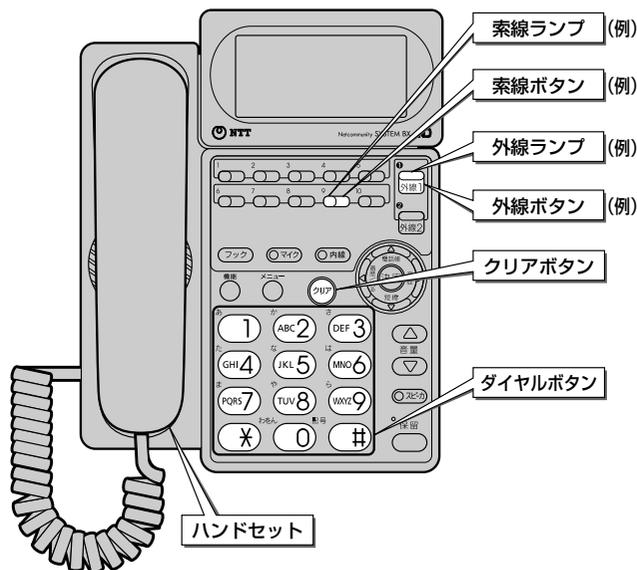
1 お使いになる前に

2 電話をかける

3 より便利に使う

4 いろいろな機能に登録・設定する

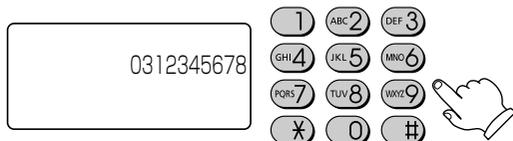
5 ご参考に



電話番号を確認してからかける  
(プリセットダイヤル)

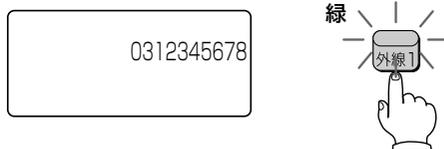
1 電話番号をダイヤルボタンで押します。

電話番号が表示されます。



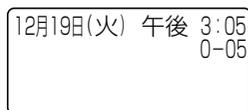
2 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押します。

外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。  
表示されている電話番号がダイヤルされます。



3 相手の方が声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しください。

通話時間が表示されます。



4 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。

お知らせ

- 手順2で、プリセクションサービスを利用されている場合は、外線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。
- 手順1の電話番号は32桁まで入力できます。それ以上の入力は無視されます。
- プリセットダイヤルを利用されている場合でも、プリセクションサービスをご利用いただけます。



## ワンポイント

### ●番号を間違えて入力したときは

電話番号を入力したあとでクリアボタンを押すと、最後に入力した文字が1文字ずつ削除されます。また、クリアボタンを長く押すと、全桁削除されます。

### ●発信を中止するには

手順1のあと手順2を行わず、「プリセット読出タイマ」(☛P148)で設定されている時間が経過すると、時計・カレンダー表示に戻り、プリセットダイヤルが解除されず。

### ☑プリセットダイヤル利用の可否を設定するには

お買い求め時は、プリセットダイヤルで電話をかけることができるように設定されています。プリセットダイヤル利用の可否は、「システム設定」により電話機ごとに設定を変えられます。

### ○電話番号が表示されている時間を変更するには

お買い求め時は、6秒間に設定されています。1~30秒の間で設定を変えることができます。(☛P148)

### ☑索線ボタンを使って電話をかけるには

「システム設定」で複数の外線を索線グループに分け、電話機に「索線ボタン」を設定しておく、索線グループ内の空き外線を自動的に選んで電話をかけることができます。

電話をかけるときは、外線ボタンの代わりに索線ボタンを押します。索線ランプが点灯しているときは、索線グループ内の外線が全部お話し中のため、電話をかけることができません。

### ☑携帯電話への通話サービスを利用するには (☛P174)

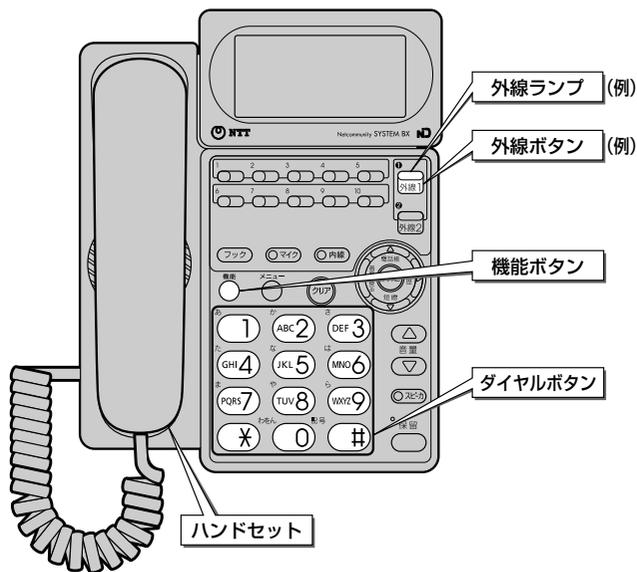


▶ INSネット64をご利用になるには？  
(☛P126)

▶ VoIP回線をご利用になるには？ (☛P126)

# 電話がかかってきたときは（外線着信）

外から電話がかかってくると、着信音が鳴り、外線ランプが赤く点滅します。



## 1 着信音が鳴り、外線ランプが赤く点滅します。

12月19日(火) 午後 3:05



## 2 ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話してください。

通話時間が表示されます。

12月19日(火) 午後 3:05  
0-05



## 3 お話が終わったら、ハンドセットを置きます。



## ワンポイント

### ○着信音の音色を変えるには

内線電話機ごとに、外線着信や内線着信の着信音を設定することができます。(☛P134) また、電話帳グループによって異なる着信音が鳴るようにすることもできます。(☛P132) 着信音は、各種の「トーン」または「メロディ」から選択できます。

### ○一定時間内に応答しなかったときは(着信未応答警報)

一定時間内に応答しなかったときは、着信音が警報音に切り替わるように設定できます。(☛P145)

### ●外線または内線でお話中に電話がかかってきたときは(通話中着信)

スピーカから通常より小さな音で着信音が聞こえます。

### ☑外からの電話を特定の電話機に着信させるには

ダイヤルインサービスやi・ナンバー、サブアドレス通知サービスをご利用になると、外からかける方のダイヤル操作によって呼び出す電話機を特定できます。(☛P107) サービスのご利用にはご契約および「システム設定」が必要です。

### ●続けてかかってきた電話に応答するには

ハンドセットを取りあげたまま、ランプが点滅している外線ボタンを押すと応答できます。

### ●他の電話機の通話をモニタするには

お話し中に他の電話機に通話モニタを許可することができます。

- ①お話し中に機能ボタンを押す
- ②通話モニタの特番 (☎7) (☎7) [ ] を押す (お話しを聞く内線電話機の外線ランプが点滅する)
- ③お話しを聞く内線電話機で、点滅している外線ボタンを押す

通話モニタの許可を中止するときは、(✕) を押します。  
※索線ボタンで通話モニタはできません。他の外線ボタンでの通話の場合にご利用ください。

### ●着信音が鳴る状態になっているかどうかを確認するには

外線着信音は、システムモード (☛P122) や外線着信鳴動設定 (☛P134)、曜日毎鳴動モード設定 (☛P135) などにより、時間帯によっては鳴らないように設定されていることがあります。

現在、外線着信音が鳴る状態になっているかどうかは、個々の内線電話機で確認できます。ハンドセットを置いたまま、機能ボタン、外線ボタンの順に押し、「ピッピッ」という確認音が聞こえたときは、外線着信音が鳴ります。ただし、着信中および通話中のときは、確認音が聞こえない場合があります。



## お知らせ

- 外の相手の方とお話し中に、保留しないで他の外線ボタンを押すと電話が切れてしまいますのでご注意ください。
- 電話機ごとの設定により、着信音が鳴らないようにすることができます。(☛P134)
- 他の人が先に応答したときは、「ブーブー…」という話中音が聞こえ、外線ランプが赤く点灯したままになります。
- 着信音は、外線着信、PBX/CES内線着信、メンバーズネットなどの種別ごとに異なる周期で鳴ります。

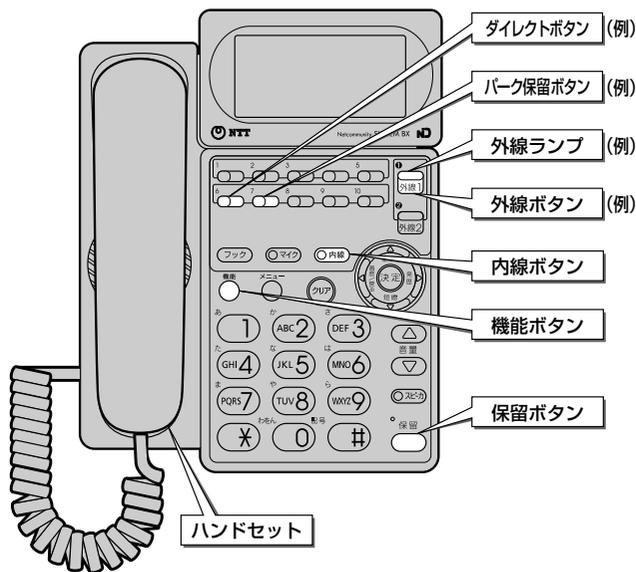


▶ INSネット64をご利用になるには? (☛P126)

▶ VoIP回線をご利用になるには? (☛P126)

# 相手の方に待っていただくには (保留)

お話しを一時中断して、相手の方に待っていただくときは保留メロディを流して保留にします。保留にしたあと、他の内線電話機でも電話に出ることができる共通保留と、他の電話機では出られない個別保留があります。



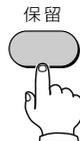
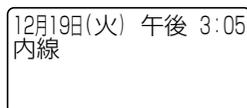
## 普通に保留する (共通保留)

**1** お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えます。



**2** 保留ボタンを押して、ハンドセットを置きます。

相手の方とハンドセットに保留メロディが流れます。外線ランプが周期的に緑で2回点灯します。

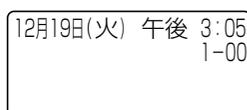


**3** もう一度お話しするときは、外線ボタンを押します。

外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



**4** ハンドセットを取り上げて、相手の方とお話してください。



## 他の電話機で取れないように保留する（個別保留）

### 1 お話中に、相手の方に待っていただくように伝えます。

お待ちください。



### 5 ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話してください。

12月19日(火) 午後 3:05  
1-00



### 2 機能ボタンを押します。

12月19日(火) 午後 3:05  
0-05  
機能



### 3 保留ボタンを押して、ハンドセットを置きます。

相手の方とハンドセットに保留メロディが流れます。  
外線ランプが周期的に緑で2回点灯します。  
他の電話機では、外線ランプが赤く点灯します。

12月19日(火) 午後 3:05  
内線



### 4 もう一度話しするときは、外線ボタンを押します。

外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



### ワンポイント

- 保留忘れを防止するために  
保留状態が一定時間続いたときに、電話機のスピーカから保留警報音が鳴るように設定することができます。（▶P146）

- ☑保留警報音が鳴っても電話に出ないときは  
「システム設定」により保留警報音が鳴ってから一定時間が経過したときは、自動的に電話が切れるように設定することができます。

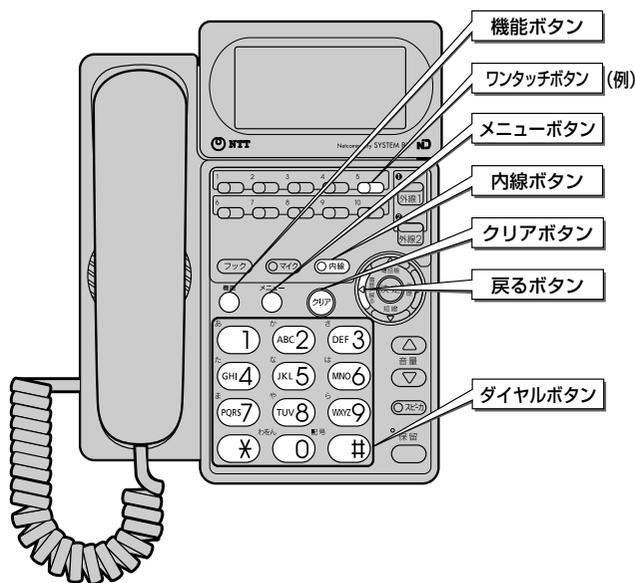
- 個別保留の操作  
機能ボタン、保留ボタンを順に押す代わりに、内線ボタンまたはダイレクトボタンを押して個別保留にすることもできます。

- 保留メロディを変えるには  
保留メロディを選択することができます。（▶P146）

- ☑内線／外線の通話をパーク保留するには  
お話中に「システム設定」した「パーク保留ボタン」を押すと、パーク保留となります。同一パーク保留ボタンを設定した電話機であれば、保留中の内線／外線に応答できます。

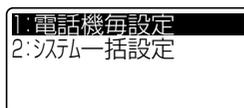
# ワンタッチボタンで電話をかけるには

ワンタッチボタンが割り当てられているボタンによくかける相手の電話番号を登録しておく、簡単に電話をかけられます。ワンタッチボタンには32桁までの電話番号やボタン操作を、内線電話機ごとに登録できます。

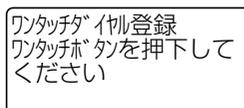


## ワンタッチボタンに登録する

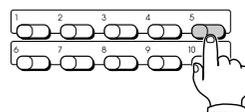
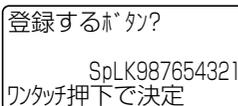
### 1 メニューボタンを押します。



### 2 ① JKL ⑤ ① を押します。

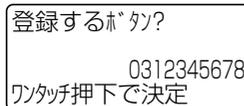


### 3 登録するワンタッチボタンを押します。



すでにワンタッチダイヤルが登録されているときは、その内容が表示されます。

### 4 登録する電話番号をダイヤルボタンで押します。



電話番号は32桁まで登録できます。

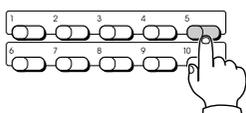


#### お知らせ

スピーカボタンや外線ボタンを押すと、ボタンに対応した記号がディスプレイに表示されます。

## 5 手順3で押したワンタッチボタンを押します。

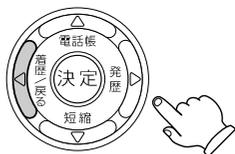
「ピッピッ」という確認音が聞こえ、ワンタッチボタンが登録されます。



続けて登録するときは、手順3～5を繰り返します。

## 6 戻るボタンを長く押します。

12月19日(火) 午後 3:05  
1 内線1



### ワンポイント

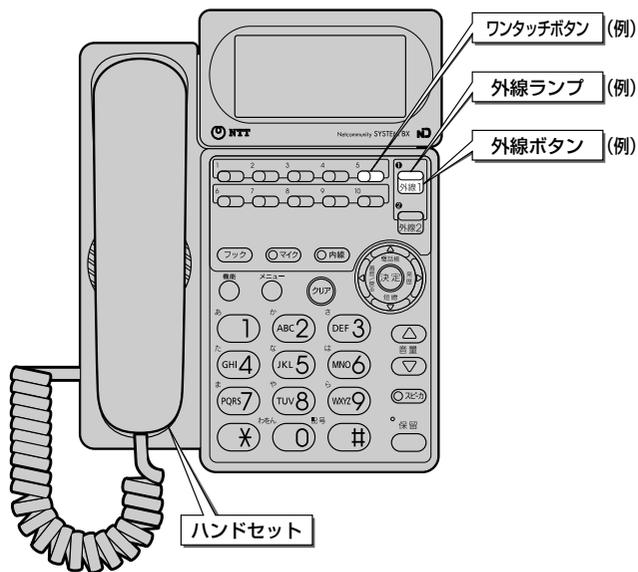
ワンタッチボタンが割り当てられているボタンはどのフレキシブルボタンにワンタッチボタンが割り当てられているかは、ご利用状況によって異なります。また、ワンタッチボタンを割り当てるフレキシブルボタンは、「システム設定」によって変更できます。お買い求め時には、ワンタッチボタンは3～9番のフレキシブルボタンに割り当てられています。

- 登録できるボタン操作は  
ワンタッチボタンには、音量調節ボタン、ワンタッチボタンを除くすべてのボタン操作を登録することができます。1つのボタン操作を1桁と数え、32桁まで登録できます。よくお使いになるサービスを登録しておくとう便利です。
- 登録しているワンタッチボタンを確認するには  
機能ボタン、ワンタッチボタンの順に押すと、登録内容が約6秒間表示されます。
- ワンタッチボタンに内線番号を登録するには
  - ①手順1～3の操作を行う
  - ②内線ボタンを押す
  - ③登録する内線番号をダイヤルボタンで押す
  - ④手順5～6の操作を行う
- 登録した内容を変更するには  
最初から登録し直します。
- ワンタッチボタンの登録中の内容を1桁消去するには  
手順4でクリアボタンを2回押します。
- ワンタッチボタンの登録内容をすべて消去するには  
ワンタッチボタンに登録した電話番号やボタン操作をまとめて消去することができます。(●P136)
- システムに接続しているPBX、CESの内線へ発信するときは  
相手先内線番号を登録します。



▶電話番号にポーズ(待ち時間)を入れて登録するには? (●P124)

# ワンタッチボタンで電話をかけるには



## ワンタッチボタンでかける

### 1 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押します。

「ツー」という発信音を確認してください。  
外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

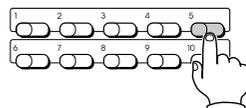
12月19日(火) 午後 3:05  
外線



### 2 ワンタッチボタンを押します。

登録されている電話番号が表示されます。

0312345678



### 3 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しください。

12月19日(火) 午後 3:05  
0-05





### ワンポイント

- PBX（構内交換機）に収容されているときは  
外線発信番号のあとに自動的にポーズ（3秒固定）が入ります（自動ポーズ）。
- PBX/CES回線に接続されているときは  
相手先の電話番号の前に、外線発信番号を付けて登録してください。外線発信番号を登録していない場合は、一般の電話番号に発信できなくなります。

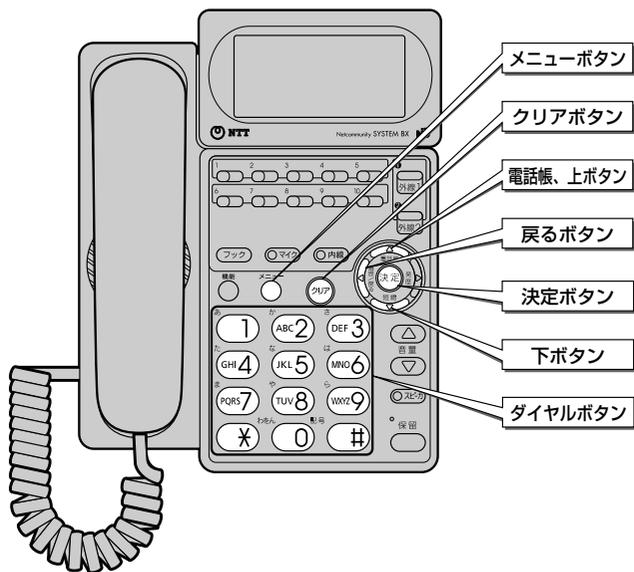
☎携帯電話への通話サービスを利用するには（☛P174）



- ▶ワンタッチダイヤルのあとに続けてダイヤルするには？（追加ダイヤル）（☛P128）

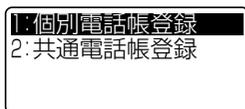
# 電話帳を使って電話をかけるには (電話帳ダイヤル)

よくかける相手の方の電話番号を電話帳に登録しておくと、簡単にダイヤルすることができます。個々の内線電話機ごとに登録できる個別電話帳と、すべての内線電話機で利用できる共通電話帳があります。登録は、外線通話中にも行えます。

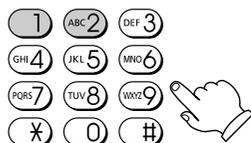
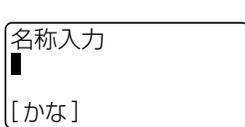


## 電話帳を登録する

**1** 電話帳ボタンを長く (2~3秒) 押します。

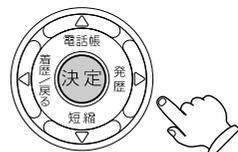
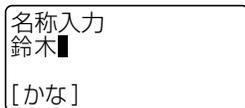


**2** 個別電話帳を登録するときは (1)、  
共通電話帳を登録するときは (ABC2) を押します。



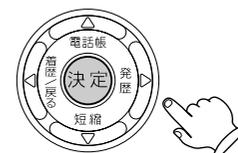
**3** 名称を入力し、決定ボタンを押します。

「文字を入力する」(●P42) を参照して名称を入力してください。



**4** 必要に応じてフリガナを変更し、決定ボタンを押します。

名称として入力した文字が、そのままフリガナとして表示されます。変更が必要な場合は、「文字を入力する」(●P42) を参照して修正してください。



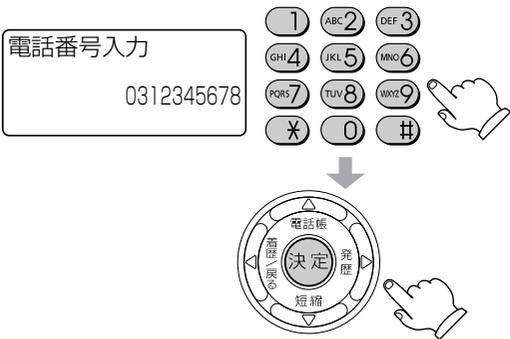
### ワンポイント

●電話帳に登録できる内容は

項目	登録内容
名称	全角最大10文字。漢字/ひらがな(全角)、カナ/英字/数字(半角)が使用できる
フリガナ	半角最大12文字。カナ/英字/数字(半角)が使用できる
電話番号	最大32桁。ダイヤル(0~9、*、#)およびポーズを登録できる
グループ	10のグループ(※)に分類できる
アイコン	「☑」や「☒」などを表すアイコンを、9種類の中から選択できる
PBX情報	外線発信時に、外線発信番号を付けるかどうかを選択できる(●P41)
メモリ番号	共通電話帳: 000~799(「システム設定」によっては00~79) 個別電話帳: 800~999(「システム設定」によっては80~99)

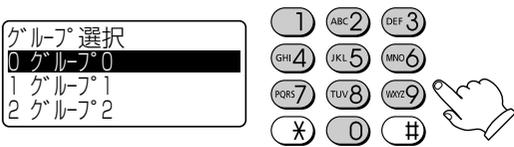
※: 「グループ9」は着信拒否専用のグループです。登録時に「グループ9」を選択できるのは、共通電話帳のみです。

## 5 電話番号をダイヤルボタンで押し、決定ボタンを押します。



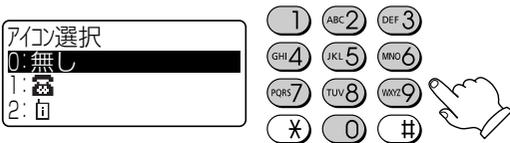
## 6 グループの番号をダイヤルボタンで押します。

0~9のグループを確認するときは、上下ボタンを押します。



## 7 アイコンの番号をダイヤルボタンで押します。

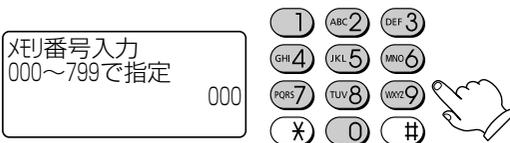
9種類のアイコンを確認するときは、上下ボタンを押します。



番号	アイコン	番号	アイコン
0	無し	5	
1		6	
2		7	
3		8	
4		9	

## 8 必要に応じて、メモリ番号をダイヤルボタンで押します。

空いている一番若いメモリ番号が表示されるので、そのまま手順9にも進めます。



## 9 決定ボタンを押します。

「ピッピッ」という確認音が聞こえ、電話帳に登録されます。続けて登録するときは、手順10へ進みます。



## 10 待機状態に戻る前に（6秒以内）決定ボタンを押します。

手順2の画面に戻ります。

手順2~9を繰り返すと、電話帳を続けて登録できます。

### ワンポイント

- 登録中に前の画面に戻るには  
フリガナ、電話番号、グループ、アイコンの各登録画面から前の画面に戻るには、戻るボタンを押します。
- 登録を中止するには  
戻るボタンを長く押します。時計・カレンダー表示に戻り、登録途中の内容は保存されません。文字や数字の入力中以外なら、クリアボタンを押しても中止できます。
- グループ名を登録するには  
「グループ0」～「グループ8」を、わかりやすい名称に変更できます。(●P142)
- 共通電話帳を全件削除するには  
①メニューボタンを押す  
②**MC2** **1** **CH4** を押す  
③上下ボタンで「消去する」を選択し、決定ボタンを押す  
④決定ボタンを押す
- 一般回線とPBX/CES回線を混在収容しているときは  
電話帳を使って電話をかけるときに、自動的に外線発信番号を付けるかどうかを設定できます。  
①手順8でメニューボタンを押す  
②一般の電話番号の場合は **1** を、PBXの内線番号の場合は **2** を押す
- 電話帳の詳細を確認するには (●P44)

### お知らせ

登録できる電話帳の件数は、お買い求め時には、共通電話帳はメモリ番号000~799の800件、個別電話帳は800~999の200件（ただし、共通電話帳とすべての内線電話機の個別電話帳を合わせて最大1400件）登録できるように設定されています。「システム設定」を変更すると、共通電話帳00~79と個別電話帳80~99を合わせて最大100件登録することができます。



- ▶ 電話番号にポーズ（待ち時間）を入れて登録するには？ (●P124)
- ▶ 登録している電話帳を変更／削除するには？ (●P125)
- ▶ 電話帳が登録できないときは？ (●P125)

1 お使いになる前に

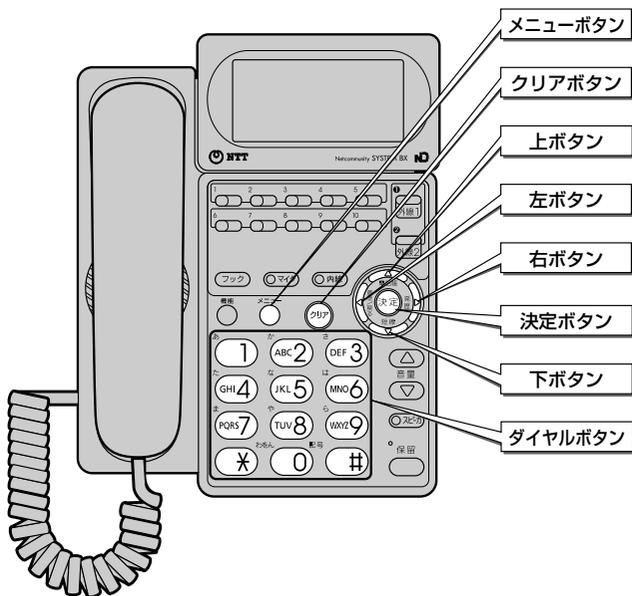
2 電話をかける

3 より便利に使う

4 いろいろな機能に登録・設定する

5 ご参考に

# 電話帳を使って電話をかけるには (電話帳ダイヤル)

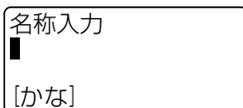


## 文字を入力する

<例>電話帳の名称登録画面で「鈴木」と入力する場合

### 1 文字が入力できる画面で、メニューボタンを押して入力モードを切り替えます。

ここでは【かな】と表示される漢字・かなモードで入力を行います。

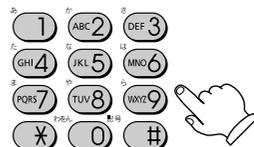
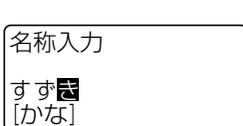


### 2 入力したい文字が割り当てられているボタンを押します。

「文字と機能の割り当て一覧表」を参照してください。(P43)

ここでは次のように押します。

- ① 「す」：☎3 を3回押す
- ② カーソルを右に移動：右ボタンを1回押す
- ③ 「す」：☎3 を3回押す
- ④ 「」：☎ を1回押す
- ⑤ 「き」：☎2 を2回押す



### ワンポイント

#### ● 入力モードを切り替えるには

文字入力中にメニューボタンを押すと、入力モードが切り替わります。ただし、入力行(3行目)に文字が表示されているときは切り替えられません。また、フリガナ入力の場合は漢字・かなモードには切り替えられません。



#### ● 続けて同じダイヤルボタンの文字を入力するには

右ボタンを押してカーソルを右に移動します。

#### ● 入力した文字を消去するには

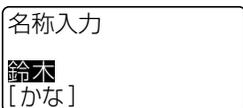
左右ボタンで消去する文字にカーソルを移動し、クリアボタンを押します。カーソル位置に文字がないときは、カーソルの左側の文字が消去されます。

#### ● 全角カタカナを入力するには

漢字・かなモードでひらがなを入力して上下ボタンを押し、全角カタカナに変換します。

### 3 上下ボタンを押します。

変換候補が表示されます。

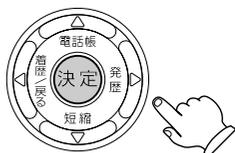


変換候補が複数あるときは、上下ボタンを押すごとに次の候補が表示されます。また、「す」や「すす」だけの変換候補を表示させたいときは、左右ボタンで変換範囲を指定し、再度上下ボタンを押します。

## 4 決定ボタンを押します。

漢字が確定されます。

名称入力  
鈴木  
[かな]



### ワンポイント

#### ●文字と機能の割り当て一覧表

1つのボタンに複数の文字や機能が割り当てられています。ボタンを繰り返し押すと文字が切り替わります。

ボタン	入力モード			
	漢字・かな (全角)	カナ (半角)	英字・記号 (半角)	数字 (半角)
①	あいうえおあいうえお	アイウエオアイウエオ		1
②	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc	2
③	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef	3
④	たちつとっ	タチツテトッ	GHIghi	4
⑤	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl	5
⑥	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno	6
⑦	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs	7
⑧	やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	TUVtuv	8
⑨	らりるれる	ラリルレロ	WXYZwxyz	9
⑩	わをんー	ワワン` ^ ` -	. @ _ ( ) -	0
ⓧ	入力行※1 濁点、半濁点付与		-	*
Ⓣ		-		#
上下ボタン	入力中の文字に対する漢字変換候補を表示		-	
左ボタン	入力行※1	変換範囲指定 (左移動)	-	
	決定行※2	カーソルを左に移動 (カーソルが一番左にあるときは、1つ前の入力画面に戻る。戻るボタン押下時と同じ動作)		
右ボタン	入力行※1	・変換範囲指定 (右移動) ・未決定文字の確定	カーソルを右に移動 入力中は確定となる	
	決定行※2	カーソルを右に移動		
決定ボタン	選択された漢字変換候補を決定		決定	
クリアボタン	1文字消去 または漢字変換キャンセル		1文字消去	

※1：ディスプレイの3行目。漢字・かなモードで入力中の文字や変換中の文字が表示されます。

※2：ディスプレイの2行目。確定された文字が表示されます。

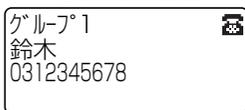
# 電話帳を使って電話をかけるには (電話帳ダイヤル)



## ワンポイント

- フリガナ検索するとき  
フリガナすべてを入力せずに、先頭の何文字かを入力するだけで検索できます。
- 電話帳の詳細を確認するには  
電話帳一覧画面で決定ボタンを押すと、選択されている電話帳の詳細が表示されます。戻るボタンを押すか、電話帳詳細読出タイム (●P149) で設定されている秒数 (お買い求め時: 6秒) が経過すると、元の画面に戻ります。

<電話帳詳細画面>



- 外線通話中に電話帳の内容を確認するには  
フリガナ検索またはグループ検索するには、「フリガナまたはグループで検索する」の手順1~2の操作を行うか、メニュー設定で電話帳検索 (●P132) を行います。メモリ番号検索する場合は、メニュー設定で電話番号検索を行います。  
電話帳一覧画面で決定ボタンを押すと、電話帳詳細画面を確認できます。また、電話帳メニュー (●P45) から電話帳の登録や削除なども行えます。

## お知らせ

お買い求め時は、電話帳ボタンを押すとフリガナ検索画面が表示されるように設定されています。設定を変更し、グループ検索画面が優先的に表示されるようにすることができます。(●P132)

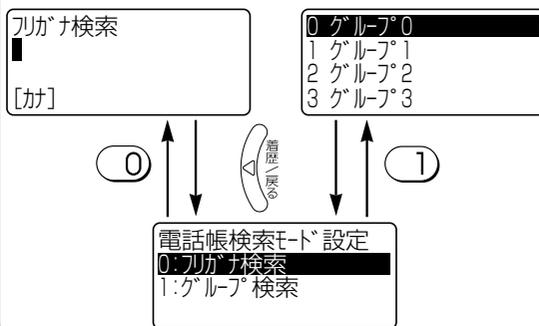
## 電話帳ダイヤルでかける

各内線電話機の個別電話帳および共通電話帳の中から目的の電話帳を検索し、電話をかけます。検索は、フリガナ、グループ、メモリ番号のいずれかを使って行います。

## フリガナまたはグループで検索する

### 1 検索画面を表示させます。

- ①電話帳ボタンを押します。
- ②検索画面を切り替えるときは戻るボタンを押し、検索方法をダイヤルボタンで選択するか、上下ボタンで選択して決定ボタンを押します。

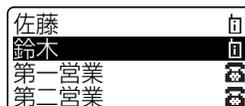


### 2 電話帳を検索し、目的の電話帳を選択します。

#### 【フリガナ検索】

- ①電話帳に登録したフリガナを入力し、上下ボタンを押します。
- ②上下左右ボタンで目的の電話帳を選択します。

<電話帳一覧画面>



#### 【グループ検索】

- ①検索するグループの番号をダイヤルボタンで押しします。
- ②上下左右ボタンで目的の電話帳を選択します。

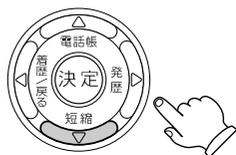
<電話帳一覧画面>



## メモリ番号で検索する

### 1 短縮ボタンを押します。

XFL番号検索



### 2 メモリ番号をダイヤルボタンで押します。

<電話帳一覧画面>

000	鈴木
001	第一営業
002	第二営業
003	佐藤



目的の電話帳が表示されなかったときは、上下左右ボタンで目的の電話帳を選択します。

### 3 外線ボタンを押します。

### 4 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しください。



#### ワンポイント

#### ☒ 電話帳のメモリ番号は

共通電話帳はメモリ番号000～799（「システム設定」によっては00～79）、個別電話帳はメモリ番号800～999（「システム設定」によっては80～99）に登録されています。

- 外線ボタンを押してから電話帳をメモリ番号で検索するには
  - ① 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押す
  - ② 短縮ボタンを押す
  - ③ メモリ番号をダイヤルボタンで押す
- 電話帳が表示されている時間を変更するには  
お買い求め時は、6秒に設定されています。1～30秒の間で設定を変えることができます。（☛P148）
- PBX（構内交換機）に収容されているときは  
外線発信番号のあとに自動的にポーズ（3秒固定）が入ります（自動ポーズ）。
- 電話帳メニューを利用するには  
登録先の電話帳を変更したり、電話帳を1件削除するときは、電話帳メニューを利用します。電話帳一覧画面または電話帳詳細画面でメニューボタンを押すと、次のような電話帳メニューが表示されます。

1: 個別電話帳登録  
2: 共通電話帳登録  
3: 1件削除

目的の項目をダイヤルボタンで選択するか、上下ボタンで選択して決定ボタンを押します。

電話帳メニューから詳細画面に戻るときは、戻るボタンを押します。

時計・カレンダー表示に戻るときは、クリアボタンを押します。

- 共通電話帳を全件削除するには（☛P41）
- ☒ 携帯電話への通話サービスを利用するには（☛P174）



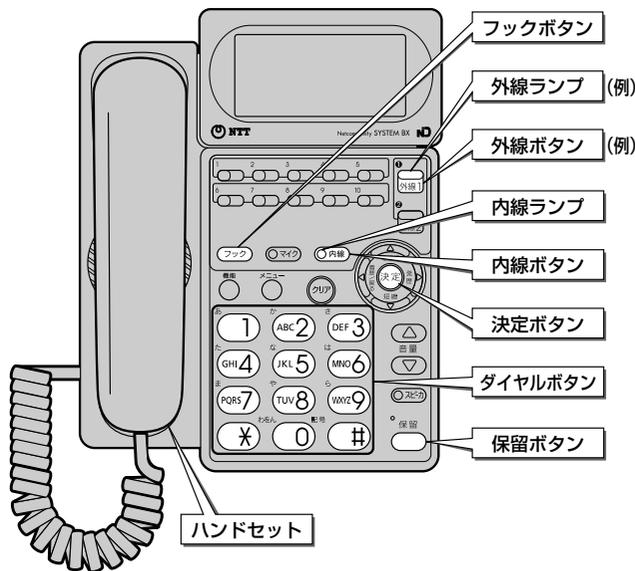
#### お知らせ

- 通話モニタ中（☛P33）、通話割り込みによる三者通話中（☛P51）、会議通話中（☛P62）は、電話帳の内容の確認は行えません。
- 外線通話中は、電話帳の内容の確認のみ行えます。電話帳を使って電話をかけることはできません。
- 通話料無料（フリーダイヤル、116、113等）の相手との通話中には、電話帳の内容の確認はできません。



▶ 電話帳ダイヤルのあとに続けてダイヤルするには？（追加ダイヤル）（☛P128）

他の内線電話機や他の外線に電話を取りつぐことができます。



## お話しを他の内線電話機に転送する

### 呼び出す方

**1** お話し中に、相手の方に待っていた  
だくように伝え、保留ボタンを押し  
ます。

相手の方とハンドセットに保留メロディが流れます。  
外線ランプが周期的に2回点灯します。  
内線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



**2** 呼び出す内線電話機の内線番号をダ  
イヤルボタンで押します。

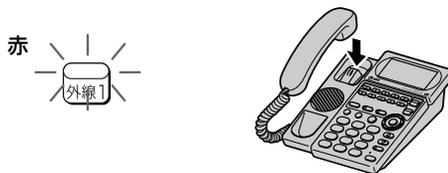
呼出音が聞こえます。

**3** 呼出音が終わったら、呼びかけます。

電話ですよ。



**4** 呼び出された方が応答したら、電話  
を取りつぐことを伝え、ハンドセッ  
トを置きます。



決定ボタンを押して転送することもできます。

### お知らせ

- 「ブーブー…」という話中音が聞こえるときは、相手の方がお話し中です。しばらくしてからかけ直してください。
- 転送先が保留転送制限されているときは、決定ランプが点灯し、転送できないことがあります。

## 呼び出される方



### ワンポイント

- 呼び出される方が近くにいるときは（口頭転送）  
共通保留（P34）の操作のあと、口頭で連絡してください。ハンドセットを取りあげて外線ボタンを押すと、どの電話機でも電話に出ることができます。
- 自グループ内の他の電話機を呼び出すには（ステップコール）  
内線個別呼出をしたとき、相手の方がお話し中または応答しないときは、**Ⓜ**を押すと、自グループ内の他の電話機を呼び出すことができます。
- 別の電話機で応答するには（代理応答）  
外線ボタン、**Ⓜ**、「システム設定」したグループ番号の順に押し、ハンドセットを取りあげると指定したグループに属する電話機にかかってきた電話に応答できます。グループ番号は次のとおりです。
  - ⓪ : 自グループ
  - ①～③ : 他グループ
  - Ⓜ : すべてのグループ
- 呼び出された方が応答する前に転送するには（呼出状態転送）  
呼び出す方の手順4で、呼び出された方が応答する前にハンドセットを置か、決定ボタンを押して、転送することもできます。呼び出された方は外線ランプが緑色で点滅して着信音が変わりますので、外線ボタンを押し、ハンドセットを取りあげてお話しください。
- 呼び出される方が話し中か、または応答しないときは  
外線ボタンを押すと、再び元の相手の方とお話しすることができます。
- 内線の呼び出し方法を変えるには  
内線で呼び出し中に**⓪**を押すと、呼び出し方法を音声からトーン（信号音）、またはトーン（信号音）から音声に切り替えることができます。
- PBX/CES回線で、ネットコミュニティシステムBX 主装置タイプ以外に接続された内線電話機に転送するには次の方法で、PBX/CES回線の転送機能を使うことができます。
  - 外線に瞬断信号（フッキングパルス）を送り出して転送する方法
    - ①お話し中にフックボタンを押す
    - ②内線番号をダイヤルボタンで押す
    - ③取りつぐことを伝え、ハンドセットを置く

### 1 呼出音（内線着信音）が鳴り、呼びかける声が聞こえたら、ハンドセットを取りあげて、お話しください。

12月19日(火) 午後 3:05  
2 内線2



### 2 呼び出した方がハンドセットを置くと、外からの電話につながりますから、相手の方とお話しください。

お待たせ  
しました。



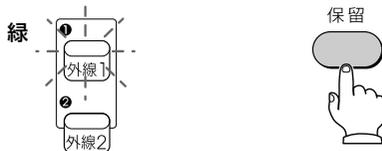


### お話しを他の外線に転送する

外の相手の方とのお話しや内線通話を、他の外線に転送することができます。

**1** お話し中に、相手の方に待っていただくように伝え、保留ボタンを押します。

相手の方とハンドセットに保留メロディが流れます。  
外線ランプが周期的に2回点灯します。  
内線ランプが緑で点灯し、周期的に2回消えます。



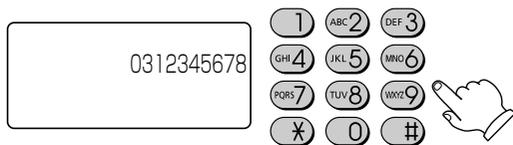
### 2 空いている外線ボタンを押します。

「ツー」という発信音を確認してください。  
外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



### 3 電話番号をダイヤルボタンで押します。

電話番号が表示されます。



## 4 相手の方が応答したら、電話を取りつぐことを伝え、決定ボタンを押します。

転送が完了します。

手順2で押した外線ボタンのランプが周期的に2回点灯します。



## 5 ハンドセットを置きます。



### ワンポイント

☑ 外の相手の方を他の外線に転送するには「システム設定」が必要です。

☑ ハンドセットを置くと転送されるようにするには「システム設定」により、手順4で決定ボタンを押す操作を省略できます。電話を取りつぐことを伝えたら、ハンドセットを置くだけで転送できます。

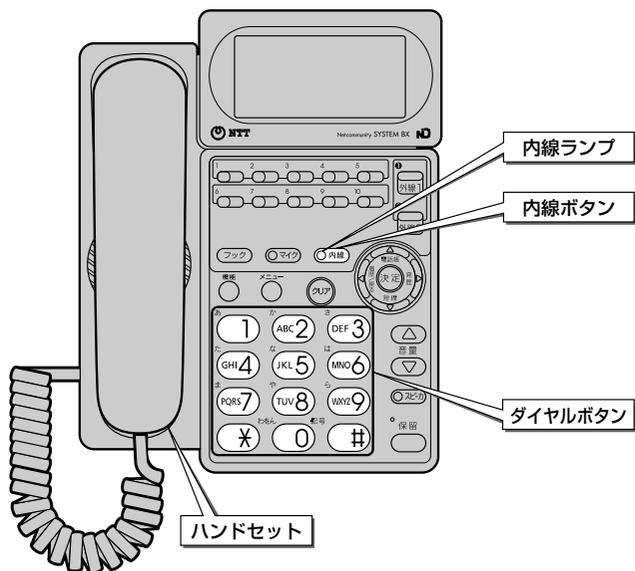
○ 相手の方が応答しないまたはお話し中の場合は保留中の外線ボタンを押すと、元の相手の方のお話しに戻ります。別の転送先に転送するには、手順1から操作をやり直してください。

● 三者会議通話をするには  
外線を他の外線に転送したときは、通話に割り込んで3人でお話することができます。手順4で決定ボタンを押して転送が完了したあと、内線ボタンを押して、機能ボタン、外線転送割込みの特番 (MC5) (MC2) [ ] の順に押すと、三者会議通話となります (4人目の追加はできません)。また、もう一度決定ボタンを押すと、2外線の通話に戻ります。

### お知らせ

- 一般回線 (アナログ回線) をご使用の場合、外線への転送を行うにはオプションの追加が必要です。
- 転送先が保留転送制限されているときは、決定ランプが点灯し、転送できないときがあります。また、最初にお話ししていた通話を保留したあとで外線の着信に回答したときなどには、決定ランプが点灯し、転送が行えません。

他の内線電話機を内線番号で呼び出してお話しすることができます。



## 呼び出す方

### 1 内線ボタンを押します。

「ツーツー…」という音を確認してください。  
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

12月19日(火) 午後 3:05  
内線



### 2 呼び出す内線電話機の内線番号をダイヤルボタンで押します。

呼出音が聞こえます。

12月19日(火) 午後 3:05  
1 内線1



### 3 呼出音が終わったら、ハンドセットを取りあげて呼びかけます。

12月19日(火) 午後 3:05  
1 内線1



#### ワンポイント

- ハンズフリーでお話するには (☛P61)
- 内線の呼び出し方法を変えるには  
内線で呼び出し中に **①** を押すと、呼び出し方法を音声からトーン (信号音)、またはトーン (信号音) から音声に切り替えることができます。



#### お知らせ

- 「ブーブー…」という話中音が聞こえるときは、相手の方がお話し中です。しばらくしてからかけ直してください。
- 「呼び出す方」の手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。

### 4 呼び出した方が応答したら、お話しください。

### 5 お話が終わったら、ハンドセットを置きます。



## 呼び出される方

1

呼出音（内線着信音）が鳴り、呼びかける声が聞こえたら、ハンドセットを取りあげて、お話しください。

12月19日(火) 午後 3:05  
2 内線2



## ワンポイント

- お話し中の方を呼び出すには  
相手の方がお話し中のときに、(✕)を押します。  
相手の方には通常より小さな音で着信音が聞こえます。
- ハンドセットを取りあげずに応答するには（内線ハンズフリー応答）（←P52）
- 他の電話機のお話しに自分の電話機から割り込むには  
他の電話機が外線または内線でお話し中に自分の電話機の操作でお話しに割り込み、三者通話ができます。
  - ①内線ボタンを押す
  - ②内線番号をダイヤルボタンで押す
  - ③他の電話機がお話し中に(✕)を押す  
相手の方には通常より小さな音で着信音が聞こえます。
  - ④(✕)を押す
  - ⑤3人でお話しする

### ☑自グループ内の他の電話機を呼び出すには（ステップコール）

内線呼出をしたとき、相手の方がお話し中または応答しないときは、呼び出し中に(☎)を押すと、「システム設定」した自グループ内の他の電話機を呼び出すことができます。

### ☑別の電話機で応答するには（代理応答）

内線ボタン、(☎)、「システム設定」したグループ番号の順に押し、ハンドセットを取りあげると指定したグループに属する電話機にかかってきた電話に応答できます。グループ番号は次のとおりです。

- ① : 自グループ
- ① ~ ③ : 他グループ
- (☎) : すべてのグループ

### ☑すべての電話機（またはグループの電話機すべて）を一斉に呼び出すには（一斉・グループ呼出）

「システム設定」されたグループの電話機を同時に音声で呼び出すことができます。

<呼び出す方>

- ①内線ボタンを押す
- ②一斉呼出の特番（(✕) ① [ ]）またはグループ呼出の特番（(✕) ① ~ (✕) ③ [ ]）を押す
- ③相手の方が応答したらお話しする

<呼び出される方>

- ①ハンドセットを取りあげてお話しする  
呼び出し開始時にお話し中だった場合は、お話しを終了してハンドセットを置いて音声での呼び出しを受けられません。この場合には、もう一度ハンドセットを取りあげ、一斉呼出応答の特番（(☎) ⑧ [ ]）またはグループ呼出応答の特番（(☎) ⑧ ① ~ (☎) ⑧ ③ [ ]）を押すと、応答できます。

### ☑内線の代表番号で呼び出すには（内線代表呼出）

呼び出す方の手順2で、内線番号の代わりに「システム設定」で設定された代表番号を押すと、そのグループ内の未使用の電話機1台を呼び出すことができます。

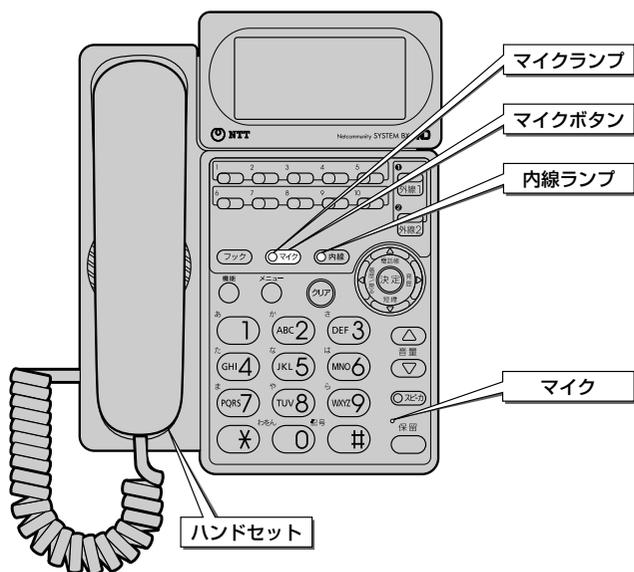
1  
お使いになる前に

2  
電話をかける／  
受ける

3  
より便利に使う

4  
いろいろな機能を  
登録・設定する

5  
ご参考に



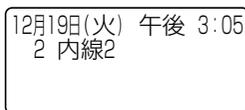
ハンドセットを取りあげずに応答するには (内線ハンズフリー応答)

1 音声呼出されると、確認音が鳴り、内線ランプが点滅します。



2 マイクボタンを押します。

マイクランプが点灯します。



3 電話機のマイクに向かってお話してください。



ハンドセットを取りあげると、ハンドセットでお話できます。



ワンポイント

●自動的に内線ハンズフリー応答するには

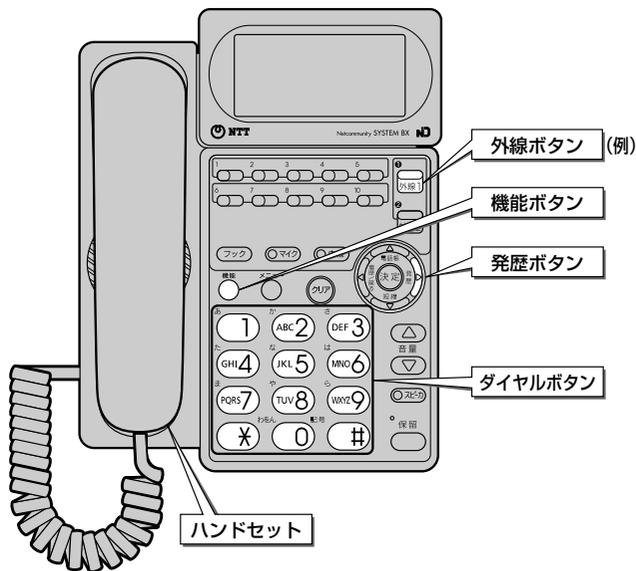
あらかじめマイクボタンを押して (マイクランプ点灯) おくと、音声呼出されたらスピーカから相手の方の声が聞こえます。そのまま電話機のマイクに向かってお話してください。

☑内線ハンズフリー応答中の確認音を消すには

内線ハンズフリー応答中には、「ピピ、ピピ」という確認音が聞こえます。「システム設定」によって、この確認音を消すことができます。

# 電話番号をメモしておくには (メモダイヤル)

時計・カレンダー表示のときや外の相手の方とのお話中に電話番号を一時的に登録し、あとでその電話番号を使って簡単に電話をかけることができます。



## ワンポイント

●いまかけた電話番号をメモダイヤルに登録するには  
いまかけた電話番号（最大32桁）をメモダイヤルに登録すると、次からは簡単な操作で同じ相手にかけることができます。

- ① 外線で相手の方を呼び出す
- ② 相手の方を呼び出している間、または相手の方とお話し中のときに、手順2～3を行う

●一時的にダイヤル送出不するようにするには  
外線でお話し中に、機能ボタン、通話中PB信号送出停止の特番（※） [ ] の順に押すと、一時的にダイヤル送出不を止めます。この機能を利用すると、お話し中にメモダイヤルに登録しても、ダイヤルパルス音、PB音で会話がじゃまされることはありません。なお、この機能は、電話を切る、転送、保留などの操作で解除されます。

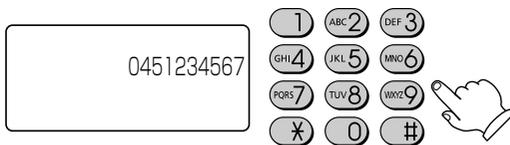
- メモダイヤルで電話をかけるには
- ① 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押す
  - ② ハンドセットを取りあげる
  - ③ 機能ボタンを押す
  - ④ 発歴ボタンを押す
  - ⑤ 相手の方が出たら、お話しする

●登録したメモダイヤルを確認するには  
ハンドセットを置いたまま機能ボタン、発歴ボタンの順に押すと、登録したメモダイヤルが表示されます。さらに外線ボタンを押すと、電話をかけることができます（プリセットダイヤル）。

●メモダイヤルの登録を消去するには  
別のメモダイヤルを登録すると前回登録したメモダイヤルに上書きになります。

## メモダイヤルに登録する

1 時計・カレンダー表示で、または外の相手の方とお話し中に、メモする電話番号をダイヤルボタンで押します。



2 機能ボタンを押します。



3 発歴ボタンを押します。

メモダイヤルが登録されます。



## お知らせ

- 「メモダイヤルで電話をかけるには」の手順①で、プリセクションサービスを利用されている場合は、外線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。
- オンフックダイヤルで電話をかけることもできます。

## Q&A

▶メモダイヤルのあとに続けてダイヤルするには？（追加ダイヤル）（P128）

1 お使いになる前に

2 電話をかける  
受ける

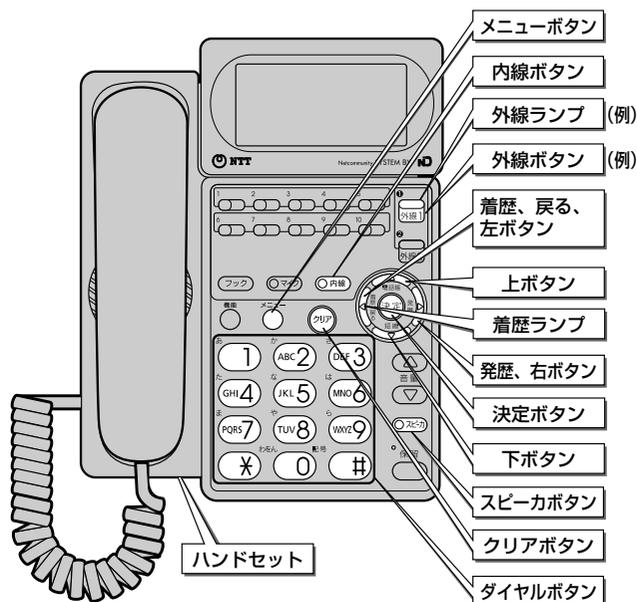
3 より便利に使う

4 いろいろな機能を  
登録・設定する

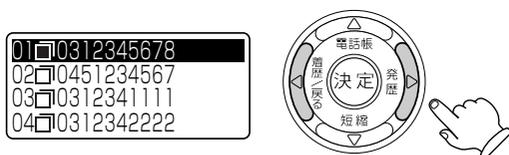
5 ご参考に

# 履歴を使って電話をかけるには (発信／着信履歴発信)

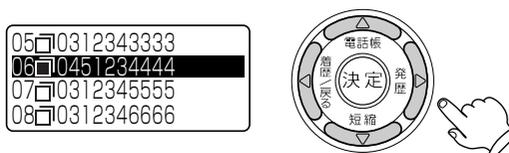
かけた電話番号やかけてきた方の電話番号などは、発信／着信履歴としてそれぞれ最新の20件分が保存されています。これらの電話番号を使って、簡単に電話をかけることができます。



**1** 履歴ボタンまたは着歴ボタンを押し、発信／着信履歴の一覧画面を表示します。



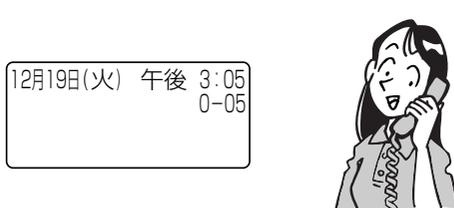
**2** 上下左右ボタンで目的の履歴を選択します。



**3** 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押します。



**4** 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しください。



## お知らせ

- 他の内線電話の発信／着信履歴を使って電話をかけることはできません。
- すでに発信／着信履歴が20件記憶されているときに新たに発信／着信があると、最も古い発信／着信履歴から自動的に消去されます。
- 着信履歴を表示中にかかってきた電話は、着信履歴に記憶されません。



## ワンポイント

### ○着歴ランプを点滅させるには

電話がかかってきたことをランプの点滅（周期的に2回点灯）でお知らせすることができます。（☛P140）

### ●着歴ランプが点灯しているときは

着信履歴を表示している間は点灯します。

### ○発信／着信履歴が表示されている時間を変更するには

お買い求め時は、6秒に設定されています。1～30秒の間で設定を変更することができます。（☛P148）

### ●一覧画面に表示される情報は

#### <発信履歴一覧画面>

発信履歴番号：最新の履歴から順に「01」～「20」

発信先の情報：電話番号（最大16桁）、名称（名称が登録されている電話帳を使って電話をかけた場合）

01	0312345678
02	第一営業
03	0312341111
04	0312342222

#### <着信履歴一覧画面>

着信履歴番号：最新の履歴から順に「01」～「20」

着信状態：「応（応答した）」、「不（応答しなかった）」、「他（他の内線電話機で応答した）」

発信者の情報：発信者の電話番号（最大16桁）／内線番号、名称（電話帳に登録されている名称、またはネーム・ディスプレイご利用の場合に発信者によって通知された会社名や氏名など）

01	応	通機営業
02	不	0312345678
03	他	11
04	不	NTT太郎

### ●発信／着信履歴の詳細を確認するには

一覧画面で決定ボタンを押すと、選択されている履歴の詳細が表示されます。一覧画面に戻るときは、戻るボタンを押します。

#### <発信履歴詳細画面>

発信日時

12月19日 11:30AM	☐
第一営業	
0451234567	

名称：名称が登録されている電話帳を使って電話をかけた場合のみ表示  
電話番号（最大20桁を表示）

#### <着信履歴詳細画面>

着信日時

12月19日 11:30AM	☑
鈴木	
0313579513	

名称：電話帳に登録されている場合、または発信者によって通知された場合にのみ表示  
電話番号（最大20桁を表示）または内線番号

### ●履歴メニューを利用するには

発信／着信履歴の電話番号を電話帳に登録したり履歴を消去するには、履歴メニューを利用します。

発信／着信履歴の一覧画面または詳細画面でメニューボタンを押すと、次のような履歴メニューが表示されます。

- |           |
|-----------|
| 1:個別電話帳登録 |
| 2:共通電話帳登録 |
| 3:1件削除    |
| 4:全件削除    |

目的の項目をダイヤルボタンで選択するか、上下ボタンで選択して決定ボタンを押します。

履歴メニューから一覧／詳細画面に戻るときは、戻るボタンを押します。

時計・カレンダー表示に戻るときは、クリアボタンを押します。

### ●着信履歴の電話番号を着信拒否登録するには（☛P56）

### ●最後にかけた相手の方に簡単にかけ直すには

①外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押す

②発歴ボタンを押す

③相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しする

### ☑最後にかけた相手の方に自動的に再発信するには（簡易自動再発信）

相手の方がお話し中だったときや応答しなかったときに、自動的に再発信するようにセットすることができます。あらかじめ「システム設定」している必要があります。簡易自動再発信をセットすると、一定時間が経過したあと自動再発信し、設定された回数の再発信を一定時間ごとに繰り返します。ただし、PBX（構内交換機）に収容されているときは、PBXの種類によっては1度しか再発信しません。

#### <簡易自動再発信をセットする>

①相手の方がお話し中か、応答しないときに発歴ボタンを押す

②ハンドセットを置くか、スピーカボタンを押す

#### <簡易自動再発信を解除する>

①時計・カレンダー表示で内線ボタンを押す

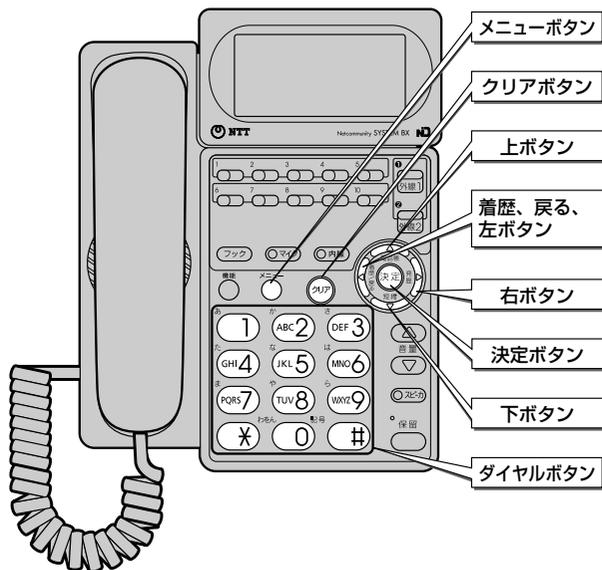
②発歴ボタンを押す

③ハンドセットを置くか、スピーカボタンを押すまたは

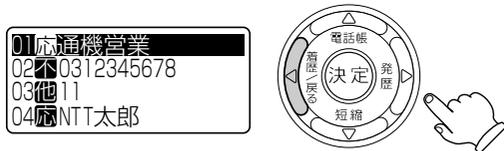
①自動再発信中にハンドセットを取りあげる

# 着信履歴の電話番号を着信拒否登録するには

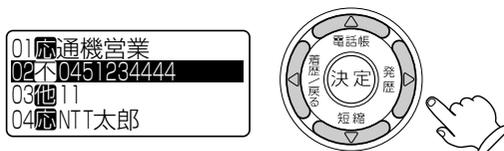
着信履歴に保存されている電話番号を共通電話帳の「着信拒否」グループに登録すると、その番号からかかってきたときに拒否メッセージを流して着信を拒否できます。名称やフリガナの登録は必要ありません。



## 1 着歴ボタンを押し、着信履歴の一覧画面を表示します。



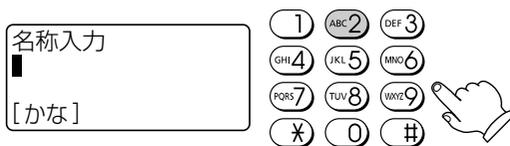
## 2 上下左右ボタンで目的の履歴を選択します。



## 3 メニューボタンを押します。

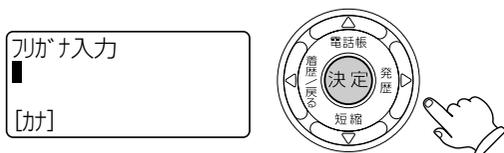


## 4 ABC2 を押します。



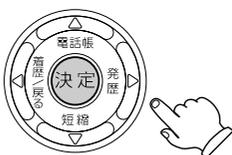
## 5 決定ボタンを押します。

名称の入力は不要です。



## 6 決定ボタンを押します。

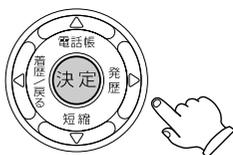
フリガナの入力は不要です。



## 7 決定ボタンを押します。

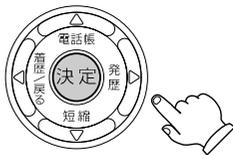
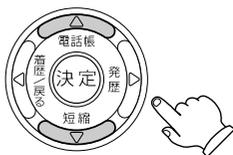
電話番号入力

0451234444



## 8 上下ボタンで「9 着信拒否」を選択し、決定ボタンを押します。

グループ選択  
9 着信拒否



## 9 必要に応じてアイコンの番号をダイヤルボタンで押します。

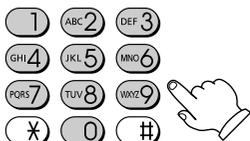
アイコンを選択しない場合は、決定ボタンを押して手順10へ進みます。

アイコン選択

0: 無し

1: ☎

2: ☎



## 10 必要に応じて、メモリ番号をダイヤルボタンで押します。

空いている一番若いメモリ番号が表示されるので、そのまま手順11にも進めます。

メモリ番号入力  
000~799で指定

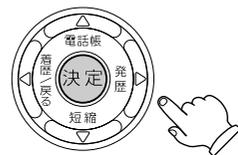
000



## 11 決定ボタンを押します。

「ピッピッ」という確認音が聞こえ、電話帳に登録されます。

メモリ番号 000  
に登録されました  
決定ボタンで  
連続登録できます



### ワンポイント

- 登録中に前の画面に戻るには  
フリガナ、電話番号、グループ、アイコンの各登録画面から前の画面に戻るには、戻るボタンを押します。
- 登録を中止するには  
戻るボタンを長く押しします。時計・カレンダー表示に戻り、登録途中の内容は保存されません。文字や数字の入力中以外なら、クリアボタンを押しても中止できます。



### お知らせ

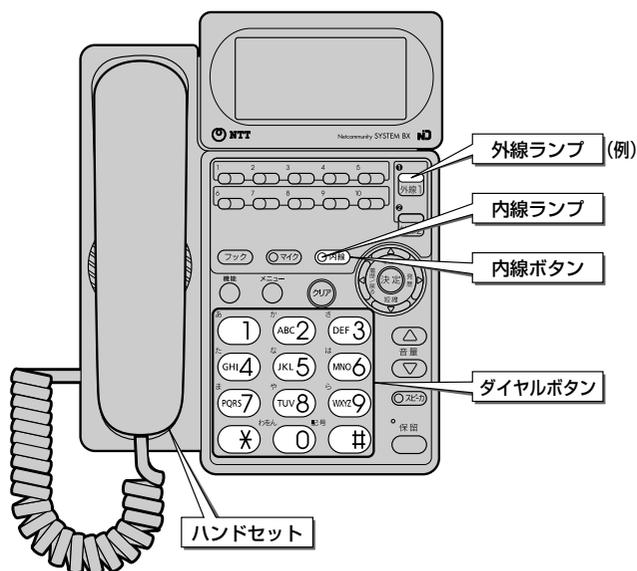
アナログ回線をご利用の場合、着信拒否の機能をご利用になるにはナンバー・ディスプレイ (☎P104) の契約が必要です。



- ▶登録している電話帳を変更/削除するには? (☎P125)
- ▶電話帳が登録できないときは? (☎P125)
- ▶着信拒否ができないときは? (☎P129)

# 空いている外線を選んで電話をかける には (空き外線自動発信)

空いている外線を自動的に選んで、電話をかけることができます。「システム設定」した自動発信可能な外線の中から選んでかける方法(空き外線自動発信)と、外線グループに属する自動発信可能な外線の中から選んでかける方法(外線群指定発信)があります。



## 自動発信可能な外線の中から選んでかける (空き外線自動発信)

### 1 内線ボタンを押します。

「ツーツー…」という音を確認してください。  
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

12月19日(火) 午後 3:05  
内線



### 2 外線発信番号 ( 0 [ ] ) を押します。

「ツー」という発信音を確認してください。  
外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

12月19日(火) 午後 3:05  
外線



### 3 ハンドセットを取りあげます。

12月19日(火) 午後 3:05  
外線

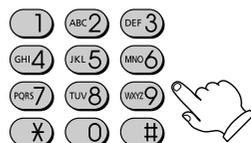


### お知らせ

- オンフックダイヤル、プリセットダイヤルで電話をかけることもできます。
- 手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。
- 手順2で「ブーブー」と話中音が聞こえるときには、空いている外線がありません。

### 4 電話番号をダイヤルボタンで押します。

0312345678



### 5 相手の方が出たら、お話しください。

## 外線グループの中から選んでかける (外線群指定発信)

### 1 内線ボタンを押します。

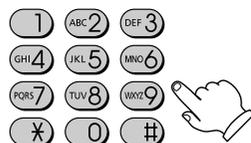
「ツーツー…」という音を確認してください。  
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

12月19日(火) 午後 3:05  
内線



### 4 電話番号をダイヤルボタンで押します。

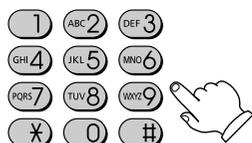
0312345678



### 2 外線群指定発信番号 ( WXYZ9 1 ) 1 ~ WXYZ9 1 GHI4 [ ] ) を押します。

「ツー」という発信音を確認してください。  
外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

12月19日(火) 午後 3:05  
外線



### 3 ハンドセットを取りあげます。

12月19日(火) 午後 3:05  
外線



### ワンポイント

#### ☒ 外線グループとは

「システム設定」により、収容されている外線をあらかじめ複数のグループに分けたものです。最大4つのグループに分けることができます。

#### ● PBX (構内交換機) に収容されているときは

外線発信番号または外線群指定発信番号を押して、「ツー」という外線発信音を確認してからダイヤルしてください。

# ハンズフリーで電話をかけるには (ハンズフリー通話)

ハンドセットを置いたままで、外線通話、内線通話をすることができます。



## ハンズフリーで電話をかける

### 1 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押します。

「ツー」という発信音を確認してください。  
外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

12月19日(火) 午後 3:05  
外線



### 2 マイクボタンを押します。

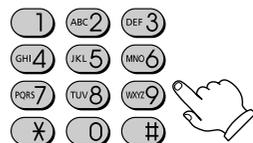
マイクランプが点灯します。

12月19日(火) 午後 3:05  
外線



### 3 電話番号をダイヤルボタンで押します。

0312345678



### 4 相手の方の声が聞こえたら、電話機のマイクに向かってお話しください。

### 5 お話が終わったら、スピーカボタンを押します。

マイクランプ、スピーカランプ、外線ランプが消えます。

12月19日(火) 午後 3:05  
1 内線1



#### お知らせ

- 通話の状態により、相手の方の声が一時途切れることがあります。故障ではありません。
- 手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、外線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。

## ハンズフリーで電話を受ける

### 1 着信音が鳴り、外線ランプが赤く点滅します。

12月19日(火) 午後 3:05



### 2 ランプが点滅している外線ボタンを押します。

外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

12月19日(火) 午後 3:05



### 3 マイクボタンを押します。

マイクランプが点灯します。

12月19日(火) 午後 3:05  
0-05



### 4 電話機のマイクに向かってお話しください。

### 5 お話しが終わったら、スピーカボタンを押します。

マイクランプ、スピーカランプ、外線ランプが消えます。

12月19日(火) 午後 3:05  
1 内線1



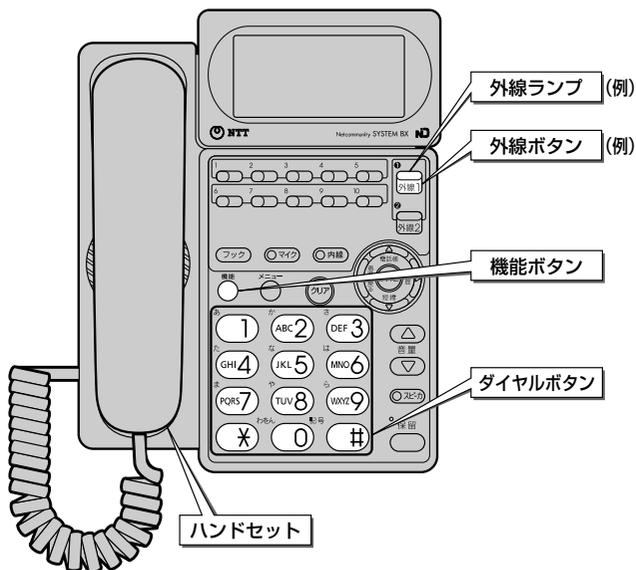
### ワンポイント

- ハンズフリーで内線通話をするには  
 ハンドセットを置いたまま内線でお話することができます。  
 <呼び出す方>
  - ① 内線ボタンを押す
  - ② マイクボタンを押す
  - ③ 内線番号をダイヤルボタンで押す
  - ④ 呼出音が終わったら、マイクに向かって呼びかける
  - ⑤ 相手の方が応答したらお話しする
 <呼び出される方>
  - ① 内線ボタンを押す
  - ② マイクボタンを押す
  - ③ 相手の方とお話しする
- ハンズフリー通話中に、ハンドセットでお話するには  
 ハンドセットを取りあげると、ハンドセットでお話できます。
- ハンドセットでお話し中に、ハンズフリー通話にするには  
 お話し中にスピーカボタン、マイクボタンの順に押します。  
 ハンドセットを置くと、ハンズフリー通話ができます。

# 3人でお話するには

# (会議通話)

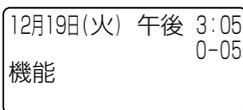
外線でお話中、または内線でお話中に、他の人を入れて3人または4人でお話することができます。外線との会議通話、内線での会議通話は、そばにいる人に声をかける方法、内線で他の人を呼び出す方法があります。また、2外線と会議通話することもできます。



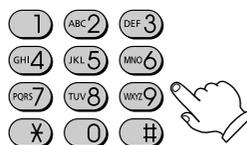
## 外線通話中に口頭で内線を呼び、3人でお話する

### 呼び出す方

**1** 外の方とお話中に機能ボタンを押します。



**2** 口頭招集会議の特番 (ABC2 [ ] ) を押します。



**3** そばにいる人に声をかけます。

**4** 3人でお話してください。

口頭招集会議中



## 呼び出される方

### 1 ランプがゆっくり点滅している外線ボタンを押します。

「呼び出す方」の内線番号が表示されます。

12月19日(火) 午後 3:05  
1 内線1



### 2 ハンドセットを取りあげます。

12月19日(火) 午後 3:05  
1 内線1



### 3 3人でお話してください。

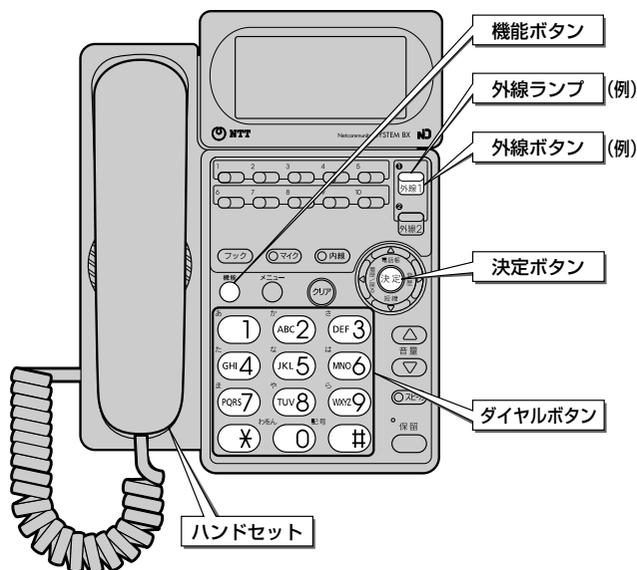


### ワンポイント

- 4人でお話するには  
4人目の方は、呼び出される方の手順で、他の電話機から会議通話に割り込むことができます。
- 他の人の割り込みを禁止するには  
呼び出す方の手順2のあと (X) を押すと、他の人の割り込みはできなくなります。

### お知らせ

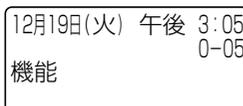
- 会議通話（口頭招集）が可能な人数は、最大4人までです。4人での会議通話は、1外線と3内線の組み合わせが可能です。
- 会議は最大4組まで可能です。それを超える場合は会議を始められません。
- 通話モニタ、フレックスホン中は、会議通話はご利用できません。



## 外線通話中に内線を呼び、3人でお話する

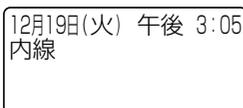
### 呼び出す方

**1** 外の方とお話中に機能ボタンを押します。



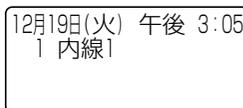
**2** 会議（内／外線ダイヤル招集）の番号（**1** [ ]）を押します。

相手の方とハンドセットに保留メロディが流れます。  
外線ランプが周期的に緑で2回点灯します。



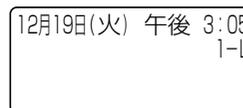
**3** 呼び出す内線電話機の内線番号をダイヤルボタンで押します。

呼出音が聞こえます。



**4** 呼出音が終わったら、呼びかけます。

**5** 相手の方が応答したら、決定ボタンを押します。



**6** 3人でお話してください。

## 呼び出される方

1

呼出音（内線着信音）が鳴り、呼びかける声が聞こえたら、ハンドセットを取りあげて、お話しください。

12月19日(火) 午後 3:05  
2 内線2



2

呼び出した方が決定ボタンを押すと、外との電話につながりますから、3人でお話しください。



### ワンポイント

#### ●4人でお話しするには

呼び出す方の手順で4人目の方を呼び出すと、4人でお話しできます。

#### ●内線で呼び、内線3人でお話しするには

<呼び出す方>

①内線でお話し中に機能ボタンを押す

②会議（内／外線ダイヤル招集）の特番（**①** [     ]）を押す

相手の方とハンドセットに保留メロディが流れます。

③呼び出す内線電話機の内線番号をダイヤルボタンで押し、呼びかける

④相手の方が応答したら、決定ボタンを押す

⑤3人でお話しする

#### ●2外線と3人でお話しするには

①外の方とお話し中に機能ボタンを押す

②会議（内／外線ダイヤル招集）の特番（**①** [     ]）を押す

相手の方とハンドセットに保留メロディが流れます。

③ランプの消えている外線ボタンを押す

「ツ」という発信音を確認してください。

④相手の方の電話番号を押す

⑤相手の方が出たら決定ボタンを押す

※手順③で外線発信番号（**②** [     ]）または外線群指定発信の特番（**009** **①** **①** ~ **009** **①** **004** [     ]）を押しても同じことが行えます。

※一般回線（アナログ回線）でこの機能を利用するにはオプションの追加が必要です。



### お知らせ

●会議通話が可能なのは、最大4人までです。4人での会議通話は、1外線と3内線、2外線と2内線、4内線の組み合わせが可能です。

●2外線と3人でお話ししているときにハンドセットを置くと、外線の方どうしてお話しすることはできなくなります。

●通話モニタ、フレックスホン中は、会議通話をご利用できません。

1

お使いになる前に

2

電話をかける／受ける

3

より便利に使う

4

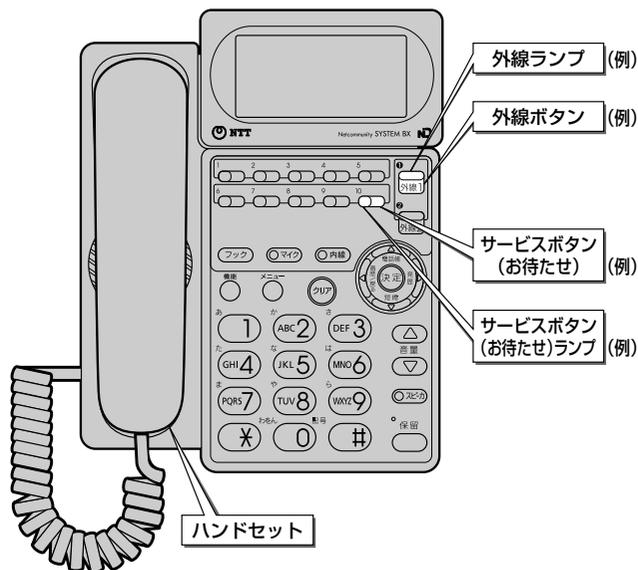
いろいろな機能を登録・設定する

5

ご参考に

# お待たせメッセージを利用するには

外からの電話にすぐに出られないときなどに、お待たせメッセージを流し、出られるようになるまで相手の方に待っていただくことができます。



## お待たせメッセージを流す

お買い求め時には、フレキシブルボタン「10」にサービスボタン（お待たせ）が登録されています。

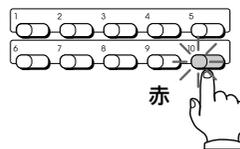
### 1 着信音が鳴り、外線ランプが点滅します。

12月19日(火) 午後 3:05



### 2 サービスボタン（お待たせ）を押します。

サービスボタン（お待たせ）ランプが点灯します。



### 3 6秒以内にランプが点滅している外線ボタンを押します。

相手の方にお待たせメッセージが流れます。



着信音が変わり、相手の方をお待たせしていることがわかります。

## 4 電話に出られるようになったら、外線ボタンを押します。

外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



## 5 ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話してください。



## 6 お話が終わったら、ハンドセットを置きます。



### ワンポイント

#### ●お待たせメッセージの内容

＜お待たせメッセージ＞

「そのままお待ちになるか、のちほどおかけ直してください。」

#### ☑自動的にお待たせメッセージを流すには

「システム設定」により、外からかかってきた電話に対し、自動的にお待たせメッセージを流すようにすることができます（自動お待たせメッセージ）。

着信してからお待たせメッセージの送出しに切り替えるまでの時間は変更することができます。

なお、一定時間お待たせメッセージを流したあとは切断メッセージを流し自動的に電話を切ります。

#### ☑お待たせメッセージを流している間の着信音を変えるには

お待たせメッセージを流している間に鳴らす着信音を、「システム設定」により変更することができます。



### お知らせ

●通常の着信音を、お待たせメッセージが流れている間の着信音と同じにした場合、お待たせメッセージが起動していることがわからなくなりますのでご注意ください。

●「システム設定」により、お待たせできる時間を変更することができます。

●お待たせメッセージサービスをご利用の場合は、在宅自動応答ができません。

# 発信元に自動コールバックするには

あらかじめ登録している電話番号に対し、システムが自動的に折り返し電話をかける機能（コールバック）を利用できます。携帯電話からでも自宅やお店（システム設置所）の料金負担で通話できるので、業務の通信費などを一本化できます。  
コールバックを利用するには、「システム設定」が必要です。

## 携帯電話からコールバックを利用して内線電話機と通話する (システム内線着信)



外出先の方（登録されている電話番号）からの着信がすぐにも着信音が鳴り続け、内線電話機が応答すると、外出先の方にコールバックします。

## 携帯電話の方

**1** コールバック用の電話番号に電話をかけ、呼出音が聞こえたら、すぐ（6秒[ ]以内）に切ります。



**2** 電話がかかってきたら応答操作をし、お話しください。



### ワンポイント

☑ 外出先から内線番号を指定して内線電話機を呼び出すには（コールバックからの自動応答サービス）

自動応答サービスのガイダンスに従ってリモコン操作することにより、特定の内線電話機を呼び出すことができます。同様に、リモコン操作で転送電話や留守番電話、システムモードの切り替え、セキュリティサービスのなどの操作（●P72）も行えます。

この機能を利用するには、「グループ毎コールバック」（●P143）で特定の電話帳グループに「自動応答サービス」を設定します。この機能を利用する携帯電話などの電話番号は、共通電話帳に登録しておく必要があります。登録時のグループ選択では、「自動応答サービス」を設定したグループを選択してください。

コールバックを受け、自動応答サービスを使って内線電話を呼び出すには、次のように操作します。

- ①コールバック用の電話番号に電話をかけ、呼出音が聞こえたら、すぐに切る
- ②コールバックの電話がかかってきたら応答操作をする
- ③ガイダンスに従って「1」を押す
- ④内線番号を押す

☑ コールバック（システム内線着信）を利用するには「システム設定」でコールバック用の回線を設定します。また、「グループ毎コールバック」（●P143）で特定の電話帳グループに「システム内線着信」を設定します。コールバックの対象としたい電話番号は、共通電話帳に登録しておく必要があります。登録時のグループ選択では、「システム内線着信」を設定したグループを選択してください。

## 内線電話機側の方

### 1 着信音が鳴り、外線ランプが赤く点滅したら、点滅している外線ボタンを押します。

外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

鈴木一郎  
09012345678



### 2 ハンドセットを取りあげます。

着信に应答すると、コールバックが開始され、呼び出し状態になります。

外出先の方が電話に出るまでお待ちください。

コールバック発信中  
ISDN PB  
09012345678



### 3 相手の方が出たら、お話しください。

#### STOP お願い

ガイダンスが聞こえている間に携帯電話を操作した場合、正常に動作しないことがあります。ガイダンスが終了してから操作してください。



▶ コールバックができないときは？ (P129)



## ワンポイント

- 携帯電話からコールバックを利用して外線発信するには (中継発信) 携帯電話で電話をかけるときに、自宅やお店 (システム設置所) の料金負担で通話できます。次のように操作します。
  - ① コールバック用の電話番号に電話をかけ、呼出音が聞こえたら、すぐ (6秒 [ ] 以内) に切る
  - ② コールバックの電話がかかってきたら応答操作をする
  - ③ 外線発信番号 (0 [ ])、電話番号の順に押す
  - ④ 相手の方が出たら、お話しする



- 携帯電話からコールバックを利用してシステム内線着信するには

「携帯電話からコールバックを利用して外線発信するには」の手順③で、システム内線着信の特番 ( \* ) # [ ] を押すと、内線電話機を呼び出せます。

- ☑ コールバック (中継発信) を利用するには

「システム設定」でコールバック用の回線を設定します。また、「グループ毎コールバック」 (P143) で特定の電話帳グループに「中継発信」を設定します。コールバックの対象としたい電話番号は、共通電話帳に登録しておく必要があります。登録時のグループ選択では、「中継発信」を設定したグループを選択してください。

- ☑ コールバックの各動作のタイミングを変更するには

「システム設定」によって、次のタイミングを変更できます。

- 対象とする電話番号からの着信を「コールバック着信」と判定する着信秒数 (お買い求め時: 6秒)
- 「携帯電話の方」が電話を切ったあと「内線電話機側の方」を呼び出す秒数 (お買い求め時: 30秒)
- コールバックで「携帯電話の方」を呼び出す秒数 (お買い求め時: 120秒)

- ☑ 中継発信できる相手先を限定するには

コールバック (中継発信) で外出先から外線発信できる相手先を、「システム設定」やメニュー設定により制限することができます。 (P174)

- ☑ 携帯電話への通話サービスを利用するには

「システム設定」により、中継発信を利用して携帯電話に発信するときにも、あらかじめ設定された事業者識別番号が自動付与されるように設定できます。 (P176)



## お知らせ

- 「携帯電話からコールバックを利用して外線発信するには」の手順③で、空いている外線がなかったときは、発信できません。
- コールバック (中継発信) で使用中の外線の外線ランプは、赤く点灯します。

1 お使いになる前に

2 電話をかける

3 より便利に使う

4 いろいろな機能を登録・設定する

5 ご参考に

# 外出先からのリモコン操作 (自動応答サービス)

自動応答サービスとは、外出先などからネットコミュニティシステムBXに電話をかけ、ダイヤルボタンによるリモコン操作で行うことです。

次のリモコン操作が行えます。

- ・ 特定の内線電話機の呼び出し
- ・ システムの外線を使った発信
- ・ 転送電話や留守番電話のセットおよび解除
- ・ 電話機起動転送先リストの登録
- ・ 圏外時サービス設定
- ・ システムモードの切り替え
- ・ セキュリティサービスの起動および解除

## 自動応答サービス利用の準備と流れ

自動応答サービスを利用するには、次の3通りの方法があります。いずれかの準備を行ってください。

### ■在宅自動応答を設定しておく

外からの電話に約50秒間だれも応答しなかった場合に、自動応答サービスを利用できる状態に自動的に切り替わるように設定しておく方法です（お買い求め時の設定のまま、ご利用になれます）。

「在宅自動応答設定」で「自動応答する（お買い求め時の設定）」に設定する（●P152）



外出先から電話をかけ、「ダイヤリングサービスを行います。サービス番号をどうぞ。」というガイダンスが聞こえるまで（約50秒間）呼び出しを続ける（※1）

※1： オプションの留守番停電電話機をお使いの場合、留守がセットされていると留守番停電電話機が留守応答してしまい、「ただいま留守にしております…」という応答メッセージが聞こえます。ネットコミュニティシステムBXに在宅自動応答させるには、留守番停電電話機の留守を解除してから、再度かけ直してください。リモコン操作で留守を解除する操作については、留守番停電電話機の取扱説明書を参照してください。

### ■ダイヤルインサービス/i・ナンバーを利用する

自動応答サービス用の電話番号を用意しておく方法です。

ダイヤルインサービス/i・ナンバー（有料）を契約し、自動応答用のダイヤルイン番号/i・ナンバーを用意する（●P107）



外出先からこの電話番号にかける

## ■外出先で使う電話機の電話番号を登録しておく

携帯電話など、外出先でよく使う電話機の電話番号を共通電話帳に登録し、この電話番号からはリモコン操作ができるように設定しておく方法です。

この方法でリモコン操作を行うときは、他の2通りの方法の場合には必要な暗証番号の入力が省略できます。

アナログ回線をご利用の場合、この方法で自動応答サービスを行うにはナンバー・ディスプレイ（有料）の契約が必要です。（●P104）

「グループ着信先設定」で、特定の電話帳グループに「自動応答サービス」を設定する（●P142）



携帯電話などの電話番号を共通電話帳に登録し、グループ選択時に「自動応答サービス」を設定したグループを選択する（●P40）



登録した電話番号から電話をかける



### ワンポイント

#### ☑携帯電話への通話サービスを利用するには

「システム設定」により、システムの外線を使って携帯電話に発信するときにも、あらかじめ設定された事業者識別番号が自動付与されるように設定できます。（●P174）

#### STOP お願い

- ブッシュ信号を送れない電話機からは、自動応答サービスを利用できません。
- 外出先から操作するときは、ダイヤルボタンをゆっくりと確実に押してください。
- 携帯電話などでガイダンスが聞こえている間に操作した場合は正常に動作しないことがありますので、ガイダンスが終了してから操作してください。
- ガイダンスが聞こえている間にダイヤルボタンを押す場合は、ガイダンスが確実に止まるように、少し長めに押してください（電話機によってはできない場合があります）。

# 外出先からのリモコン操作 (自動応答サービス)

## 外出先からリモコン操作をする



**1** 自動応答サービスを利用できる電話番号へ電話をかけます。



**特定の内線電話機を呼び出す場合**

**2** **1**を押します。

**3** 「内線番号をどうぞ。」というガイダンスのあと、ダイヤルボタンで内線番号を押します。

**4** 相手の方が出たら、お話しください。



### ワンポイント

●自動応答サービスの操作時に使用する「暗証番号」とは

「暗証番号と#をどうぞ。」というガイダンスのあとに押す暗証番号とは、それぞれの操作に必要な内線番号（1～8）と電話機ごとの暗証番号（お買い求め時は「0000」●P140）を続けた5桁の数字です。4桁の暗証番号だけでは操作できません。

次の5桁の数字を押して、#を押してください。

システムの外線を使って電話をかける場合※ システムモードの設定をする場合	システムでご利用中の内線番号+電話機ごとの暗証番号
転送電話の設定をする場合	サービスボタン（転送電話）が設定されている内線電話機の内線番号+電話機ごとの暗証番号
留守番電話の設定をする場合	留守番停電電話機の内線番号+電話機ごとの暗証番号
セキュリティサービスの設定をする場合	サービスボタン（セキュリティ）が設定されている内線電話機の内線番号+電話機ごとの暗証番号

※ただし、「システムの外線を使って電話をかける場合」（●P73）は、外線転送時の暗証番号（お買い求め時「0000」●P148）のみで操作できます。

## システムの外線を使って電話をかける場合

### 2 を押します。

「外線発信番号をどうぞ。」というガイダンスが聞こえたときは、手順4へ進みます。

### 3 「暗証番号と#をどうぞ。」というガイダンスのあと、暗証番号を押し、を押します。

### 4 「外線発信番号をどうぞ。」というガイダンスのあと、外線発信番号( [ ])を押します。

### 5 電話番号をダイヤルボタンで押します。

### 6 相手の方が出たら、お話しください。



## 転送電話、留守番電話、システムモード、セキュリティサービスの設定をする場合

### 2 を押します。

「リモート番号をどうぞ。」というガイダンスが聞こえたときは、手順4へ進みます。

### 3 「暗証番号と#をどうぞ。」というガイダンスのあと、暗証番号を押し、を押します。

### 4 音声ガイダンスに従って操作します。



### ワンポイント

- 自動応答サービスの「暗証番号」を押す操作を省くには「■外出先で使う電話機の電話番号を登録しておく」(P71)の方法を使います。登録されている電話番号から電話をかけたときには、「暗証番号」を押す操作が不要です。

### お知らせ

システムの外線を使って電話をかける場合は、「システム設定」により、あらかじめ発信可能な外線を設定しておく必要があります。なお、一般回線(アナログ回線)をご使用の場合はオプションの追加が必要です。

## サービス番号／リモート番号一覧

サービス番号	サービス内容	リモコン操作	
①	内線電話機の呼び出し	内線番号	
②	外線への転送(※1)	外線発信番号 0 <sup>②</sup> [ ] + 電話番号	
③ (※1)	留守番電話のセット(※3)	9 <sup>②</sup> 7 <sup>②</sup> 0 <sup>②</sup> [ ] 留守番電話を設定しました。	
	転送電話のセット	9 <sup>②</sup> 7 <sup>②</sup> 1 <sup>②</sup> [ ] 転送電話を設定しました。	
	転送電話、留守番電話の解除(※2)(※3)	9 <sup>②</sup> 7 <sup>②</sup> 2 <sup>②</sup> [ ] 留守番電話または転送電話を解除しました。	
	電話機起動転送先リストの登録	9 <sup>②</sup> 7 <sup>②</sup> 3 <sup>②</sup> [ ] 何番目の転送先を登録しますか? 番号と#をどうぞ。	
	圏外時サービス設定	9 <sup>②</sup> 7 <sup>②</sup> 8 <sup>②</sup> [ ] + 0 <sup>②</sup> # (解除) / 1 <sup>②</sup> # (転送電話)	
	システムモード	システムモードの解除(自動モードへの切り替え)	9 <sup>②</sup> 4 <sup>②</sup> 0 <sup>②</sup> [ ] システムモードを解除しました。
		昼モードへの切り替え	9 <sup>②</sup> 4 <sup>②</sup> 1 <sup>②</sup> [ ] システムモードを昼に設定しました。
		夜モードへの切り替え	9 <sup>②</sup> 4 <sup>②</sup> 2 <sup>②</sup> [ ] システムモードを夜に設定しました。
		休憩モードへの切り替え	9 <sup>②</sup> 4 <sup>②</sup> 3 <sup>②</sup> [ ] システムモードを休憩に設定しました。
		休日モードへの切り替え	9 <sup>②</sup> 4 <sup>②</sup> 4 <sup>②</sup> [ ] システムモードを休日に設定しました。
	セキュリティサービス	起動	9 <sup>②</sup> 7 <sup>②</sup> 9 <sup>②</sup> [ ] + 1 <sup>②</sup> #
解除		9 <sup>②</sup> 7 <sup>②</sup> 9 <sup>②</sup> [ ] + 0 <sup>②</sup> # + セキュリティ暗証番号 + #	

※1：自動応答サービスの暗証番号が必要となる場合があります。(●P72、P73)

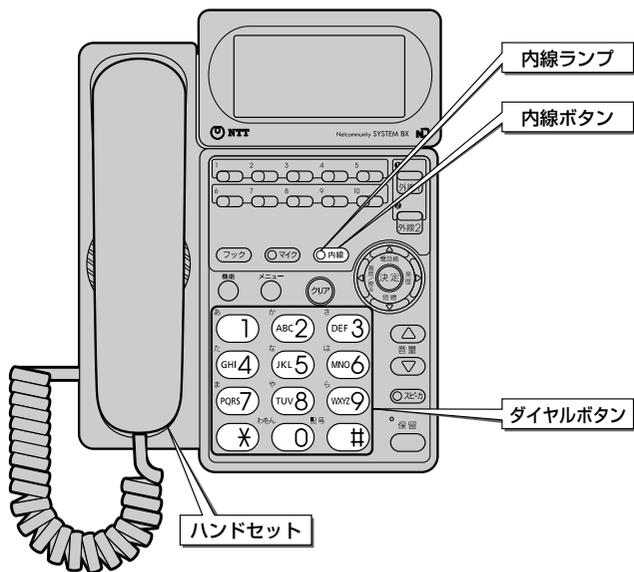
※2：転送電話と留守番電話の両方をセットしている場合は、どちらも解除されます。

※3：留守番電話の機能をご利用になるには、別途オプションの留守番停電電話機が必要です。

# ドアホンとお話するには

ドアホンを接続しているときは、ドアホンからの呼び出しに应答したり、ドアホンの周囲の音を聞いたりすることができます。

ドアホンをご利用になるには、オプションの追装が必要です。



## ドアホンからの呼び出しに应答する

**1** ドアホンからの呼び出しがあると、ドアホンのチャイム音が鳴り、内線ランプが点滅します。

12月19日(火) 午後 3:05  
95 ドアホン1



**2** ハンドセットを取りあげて、お話しください。

内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



**3** お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。



### お知らせ

- ドアホンからの呼び出しに应答するときは、内線ランプが点滅している間に行ってください。この時間を超えると、ハンドセットを取りあげても应答することはできません。内線ランプが点滅している時間は「システム設定」することができます。
- 「システム設定」で、チャイム音が鳴るように設定した電話機がお話し中のときは、チャイム音の代わりに「プププ」という確認音でドアホンからの呼び出しをお知らせすることができます。
- 単体電話機、デジタルコードレス電話機でお話し中のときは、「プププ」という確認音は鳴りません。
- チャイム音が鳴る電話機は「システム設定」で変更できます。
- ドアホンからの呼び出しに应答したときの確認音の有無を「システム設定」することができます。
- 単体電話機やデジタルコードレス電話機が鳴動しているときは、ドアホンから呼び出されません。



### ワンポイント

- チャイム音が鳴らない電話機で应答するには  
ハンドセットを取りあげて、ドアホン应答1~2の特番 ( **#** **9** **5** ~ **#** **9** **6** [     ] ) を押しと应答できます。
- 他グループの電話機で应答するには (代理应答)  
内線ボタン、代理应答(統合)の特番 ( **#** **#** [     ] ) の順に押し、ハンドセットを取りあげて应答することができます。
- ドアホンから呼び出されるときは  
単体電話機には、内線着信音で知らされます。

1 お使いになる前に

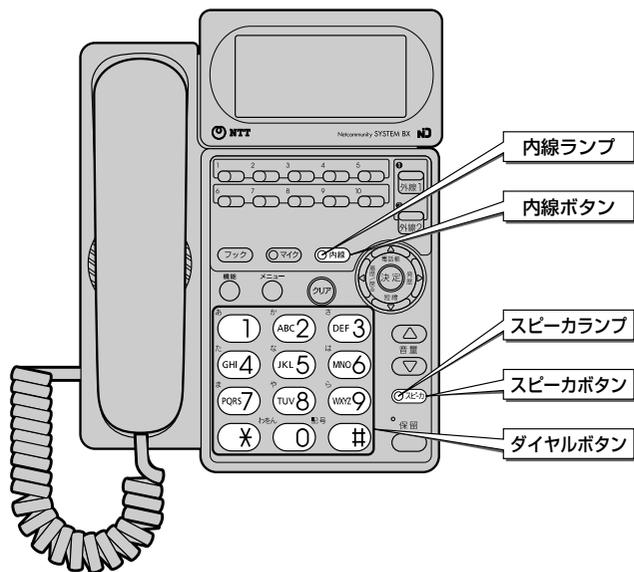
2 電話をかける

3 より便利に使う

4 いろいろな機能を登録・設定する

5 ご参考に

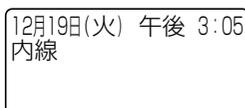
# ドアホンとお話するには



## ドアホンの周囲の音を聞く (ドアホンを呼び出す)

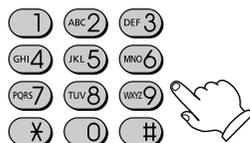
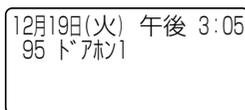
### 1 内線ボタンを押します。

「ツーツー…」という音を確認してください。  
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



### 2 ドアホン番号 ( (WXYZ) (JKL) ~ (WXYZ) (MNO) [ ] ) を押します。

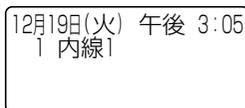
ドアホンの周囲の音が聞こえます。ドアホン側の方とお話することもできます。



ドアホン1: (WXYZ) (JKL)    ドアホン2: (WXYZ) (MNO)

### 3 聞き終わったら、スピーカボタンを押します。

スピーカランプ、内線ランプが消えます。

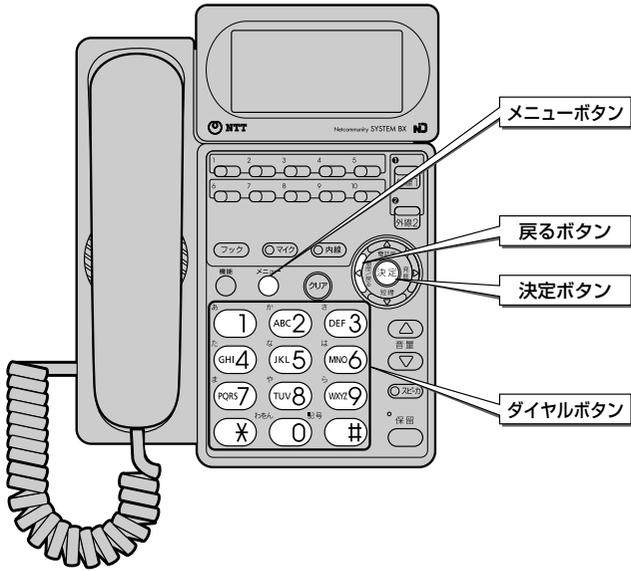


#### お知らせ

手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。

# 電話機の名前を登録するには (内線ネーム登録)

内線番号ごとに、部屋や使っている人の名前を登録することができます。名前を登録しておくと、内線で呼び出すときなどに内線番号とともに名前が表示され、相手がわかりやすくなります。



1 お使いになる前に

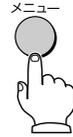
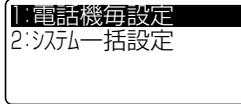
2 電話をかける

3 より便利に使う

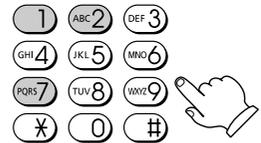
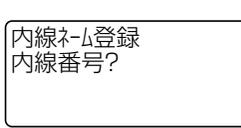
4 いろいろな機能を

5 ご参考に

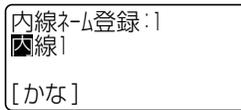
## 1 メニューボタンを押します。



## 2 1を押します。

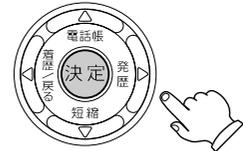


## 3 名前を登録する内線の番号をダイヤルボタンで押し、決定ボタンを押します。

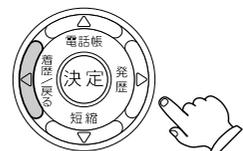
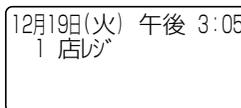


## 4 名前を入力し、決定ボタンを押します。

「文字を入力する」(P42)を参照して名前を入力してください。  
「ピッピッ」という確認音が聞こえ、名前が登録されます。



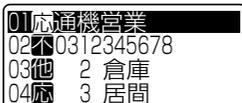
## 5 戻るボタンを長く押します。



### ワンポイント

#### ●内線ネームを登録すると

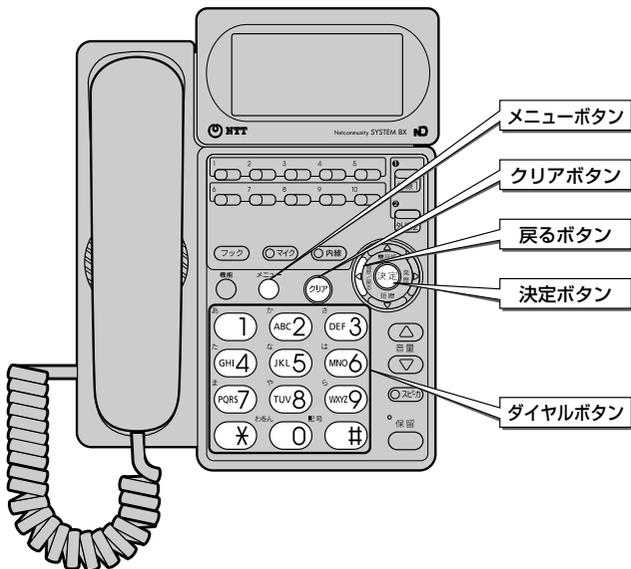
待機中画面には、内線番号と内線ネームが表示されます。また、内線で呼び出すときや呼び出されたとき、発信/着信履歴の画面などにも内線ネームが表示されます。  
<着信履歴一覧画面>



#### ●ドアホンの名前を登録するには (P150)

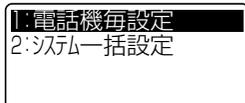
# 不在のときの電話を転送するには (不在着信転送)

離席中など不在にしているとき、自分にかかってきた電話を、一時的に他の内線電話機に転送できます。不在着信転送を取りやめるときは、解除の操作を行います。

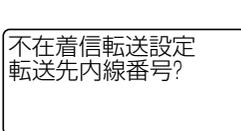


## 不在着信転送を登録する

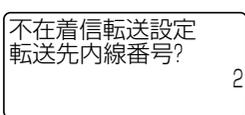
**1** メニューボタンを押します。



**2** ① PQRS ⑦ DEF ③ を押します。



**3** 転送先の内線番号をダイヤルボタンで押します。



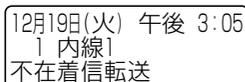
内線番号を押し間違えたときは、クリアボタンを押します。

**4** 決定ボタンを押します。

「ピッピッ」という確認音が聞こえ、不在着信転送が登録されます。



**5** 戻るボタンを長く押します。



### お知らせ

- 外線着信はダイヤルイン（個別着信）のみ転送することができます。
- ダイヤルイン番号を割り当てた外線ボタンへかかってきた電話を、不在着信転送することはできません。

## 不在着信転送を解除する

### 1 「不在着信転送を登録する」の手順 1～2の操作を行います。

不在着信転送設定  
転送先内線番号?  
2

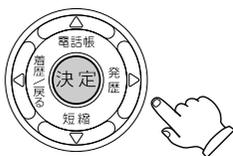
### 2 クリアボタンを押します。

不在着信転送設定  
転送先内線番号?



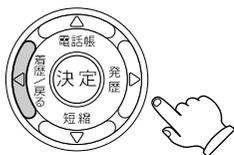
### 3 決定ボタンを押します。

「ピッピッ」という確認音が聞こえ、不在着信転送が解除されます。



### 4 戻るボタンを長く押します。

12月19日(火) 午後 3:05  
1 内線1



### ワンポイント

#### ●不在時の表示について

不在着信転送で着信したときは、呼び出した方と、転送元の内線番号が同時に表示されます。

例：内線3 → 内線1 → 内線2

|| ||  
(呼び出し) (不在着信転送)

<内線3での表示>  
(呼び出した方)

<内線2での表示>  
(転送先)

12月19日(火) 午後 3:05  
2 内線2  
転送元  
1 内線1

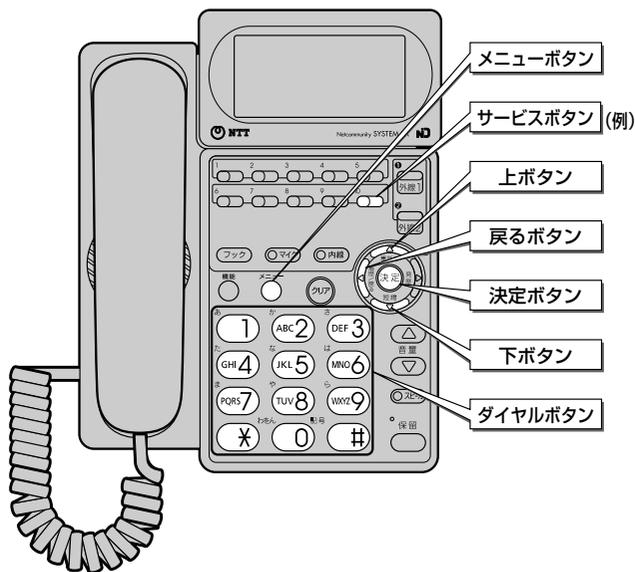
12月19日(火) 午後 3:05  
3 内線3  
転送元  
1 内線1

### お知らせ

留守番電話または転送電話が設定されている場合は、留守番電話が応答したり転送電話が起動するため、不在着信転送は行われません。

# よく使う機能をワンタッチボタンで 操作するには (サービスボタン)

「システム設定」によって特定の機能が登録されているフレキシブルボタンを「サービスボタン」と呼びます。サービスボタンに登録されている機能は、使い勝手に合わせて内線電話機ごとに変更できます。



## サービスボタンの機能を変更する

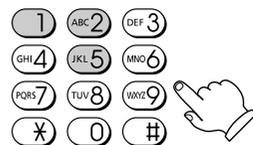
### 1 メニューボタンを押します。

1: 電話機毎設定  
2: システム一括設定



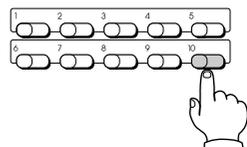
### 2 ① ⑤ ② を押します。

ワンタッチ機能ボタン登録  
サービスボタンを押下して  
ください



### 3 登録するサービスボタンを押します。

ワンタッチ機能ボタン登録  
システムモード切替  
転送電話ボタン  
お待たせボタン



### 4 上下ボタンで登録する機能を選択します。

ワンタッチ機能ボタン登録  
受話音量増大  
お待たせ



選択できる機能は (P81)

## 5 決定ボタンを押します。

「ピッピッ」という確認音が聞こえ、ワンタッチ機能が登録されます。

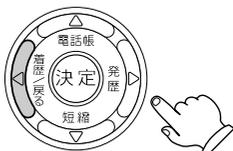
ワンタッチ機能ボタン登録  
サービスボタンを押下して  
ください



続けて登録するときは、手順3～5を繰り返します。

## 6 戻るボタンを長く押します。

12月19日(火) 午後 3:05  
1 内線1



### ワンポイント

#### ○ 選 択 可 能 な サ ー ビ ス ボ タ ン

下記の11種類のサービスボタンの中から選択してください。

選 択 可 能 な サ ー ビ ス ボ タ ン	本 書 で の サ ー ビ ス ボ タ ン の 表 記	機 能 説 明
システムモード切替	システムモード切替	システムモード(昼/夜/休憩/休日)を切り替える
転送電話ボタン	転送電話	☛P84
お待たせボタン	お待たせ	☛P66
INS3者通話	INS3者通話	☛P117
INS通信中転送	INS通信中転送	☛P118
INS着信転送モード	INS着信転送モード	☛P121
INS着信転送	INS着信転送	☛P119
INS発信専用	INS発信専用	☛P103
INS通信中着信停止	INS通信中着信停止	☛P115
受話音量増大	受話音量増大	☛P27
セキュリティ	セキュリティ	☛P91

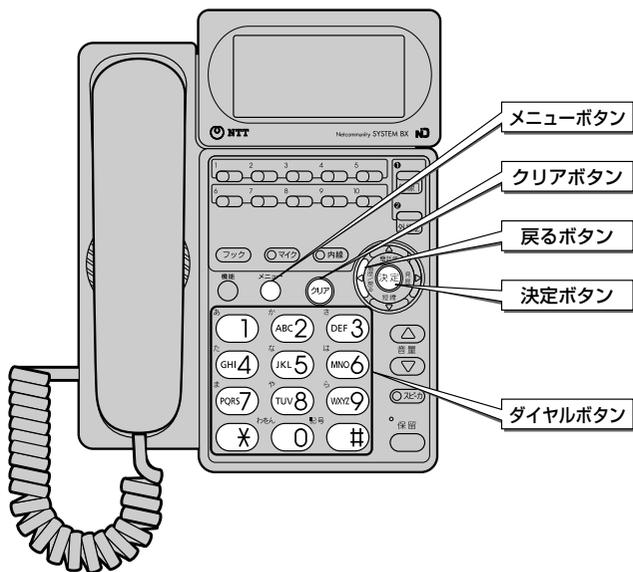


### お知らせ

- サービスボタン登録の操作を行うには、あらかじめ「システム設定」により、フレキシブルボタンにサービスボタンが割り当てられている必要があります。お買い求め時には、10番のフレキシブルボタンにサービスボタンが割り当てられ、「お待たせ」が登録されています。
- メニュー設定で選択できる転送電話用と留守番電話用のサービスボタンは、一般着信用です。

# 転送電話を利用するには

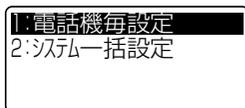
内線電話機ごとに転送先電話番号を登録しておき、かかってきた電話を自動的に転送させることができます（電話機起動転送）。電話機起動転送をセット／解除するには、あらかじめ「システム設定」でサービスボタン（転送電話）を設定しておく必要があります。



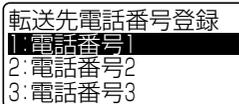
## 転送電話の転送先リストを登録する

転送先電話番号を3か所まで登録できます。登録は、各内線電話機でのメニュー設定で行えます。

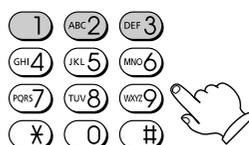
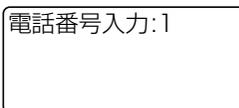
### 1 メニューボタンを押します。



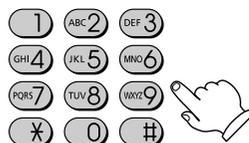
### 2 ① GHI 4 ① を押します。



### 3 登録先をダイヤルボタン (① ~ DEF 3) で押します。



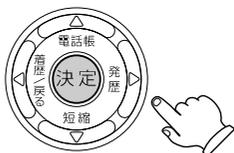
### 4 転送先の電話番号をダイヤルボタンで押します。



電話番号を押し間違えたときは、クリアボタンを押します。

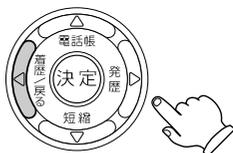
## 5 決定ボタンを押します。

「ピッピッ」という確認音が聞こえ、転送先電話番号が登録されます。続けて登録が行えます。



## 6 戻るボタンを長く押します。

12月19日(火) 午後 3:05  
1 内線1



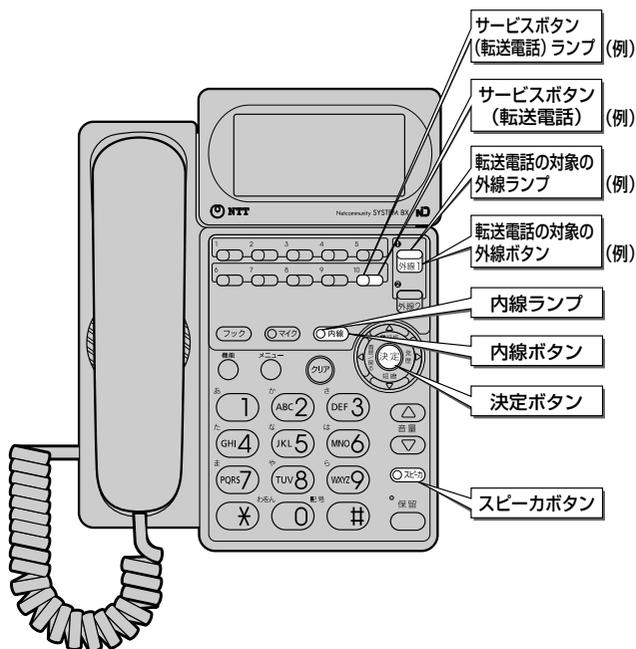
### ワンポイント

- 転送先リストの登録内容を消去するには  
手順3で内容を消去する転送先リストの番号をダイヤルボタン (① ~ ③) で押し、クリアボタンを押して電話番号を消去して決定ボタンを押します。
- PBX/CES回線に接続されているときは  
相手先の電話番号の前に、外線発信番号を付けて登録してください。
- 転送電話機能の設定を変更するには (●P86)
- ☑ 携帯電話への通話サービスを利用するには  
「システム設定」により、転送先の携帯電話への発信時にもあらかじめ設定された事業者識別番号が自動付与されるように設定できます。(●P174)

### お知らせ

- 転送先で電話に出たときに、音楽などの連続した音が聞こえたり、一定時間無音の状態が続く場合は、電話が切れることがあります。
- 一般回線 (アナログ回線) をご使用の場合は、オプションの追加が必要です。

# 転送電話を利用するには



## 転送電話の対象とする回線を設定する

電話がかかってきたときに転送電話を起動させる回線を設定します。

### 1 内線ボタンを押します。

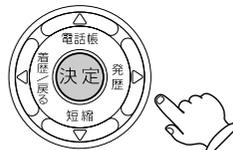
「ツーツー…」という音を確認してください。内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

12月19日(火) 午後 3:05  
内線



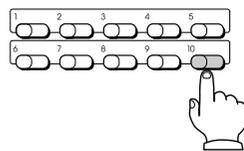
### 2 決定ボタンを押します。

「ツツツ…」という音を確認してください。



### 3 サービスボタン (転送電話) を押します。

転送電話回線設定



### 4 転送電話の対象とする外線ボタンを押します。

外線ランプが点灯します。設定を解除するときは、もう一度外線ボタンを押して外線ランプを消灯させます。複数の回線を設定するときは、続けて外線ボタンを押します。

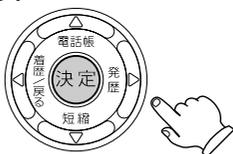


## 転送電話をセットする

外出時や退社時に内線電話機で転送をセットします。

### 5 決定ボタンを押します。

「ピーピー」という確認音が聞こえ、転送電話対象回線が設定されます。



### 6 スピーカボタンを押します。

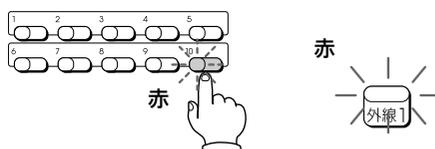
12月19日(火) 午後 3:05  
1 内線1



### 1 サービスボタン（転送電話）を押します。

転送電話がセットされます。

サービスボタン（転送電話）ランプが遅く点滅します。転送電話対象回線の外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



### ワンポイント

#### ● 転送を解除するには

セット時と同様に、サービスボタン（転送電話）を押します。転送が解除され、サービスボタン（転送電話）ランプと転送電話対象外線ランプが消灯します。

#### ○ 転送電話機能の設定を変更するには（☛P86）

#### ☑ 転送発信時に特定の回線を利用するには

「システム設定」により、転送発信時に特定の回線を利用することができます。

#### ● 転送先リストの電話番号からかけたときは

転送電話がセットされているときでも、転送先リストに登録されている電話番号からの電話は転送されません。



### お知らせ

「システム設定」により、ダイヤルイン着信などの電話機ごとの個別着信だけを転送することもできます。



▶ 転送電話ができないときは？（☛P129）

# 転送電話を利用するには

## ■ 転送電話機能の設定を変更する

必要に応じて、転送電話に関するさまざまな設定を変更することができます。設定は、メニュー設定の「システム一括設定」やWeb設定、または「システム設定」で行います。

概要	ご利用のヒント	参照ページ
<b>転送開始のタイミングの設定</b> 着信から転送開始までの秒数を設定します。	0～255秒の間で設定できます。 お買い求め時は、「5秒」（約5秒間着信音を鳴らし、その間に応答しなかった場合にのみ転送電話を開始する「未応答転送」）に設定されています。「0秒」に設定すると、着信音を鳴らさず、着信と同時に転送を開始します（無条件転送）。	転送開始タイマ (●P151)
<b>転送先へ転送方式の設定</b> 転送先リストに登録されている電話番号（最大3か所）への発信を同時に行うか、リストの登録順に順次行うかを設定します。	お買い求め時は、「順次転送」に設定されています。 「同時転送」が行われると、一度に複数の回線を使用することになります。たとえば、転送先リストに3か所登録されている場合には、3回線を同時に使ってしまうます。	外線転送方式設定 (●P151)
<b>順次転送の間隔の設定</b> 転送先リストの電話番号へ順次転送を行う間隔を設定します。	6～100秒の間で設定できます。 お買い求め時は、転送先を30秒ずつ時間をずらして順次呼び出すように設定されています。	外線転送先呼出タイマ (●P151)
<b>転送元の呼び出しの設定</b> 転送電話起動後の、転送元の呼び出しについて設定します。	お買い求め時は、転送電話の起動と同時に転送元の呼び出しを停止する「設定しない」に設定されています。 「設定する」に変更すると、転送先で応答するか、電話をかけてきた方が呼び出しをやめるまで転送元の呼び出しが続きます。	転送元呼出継続設定 (●P151)

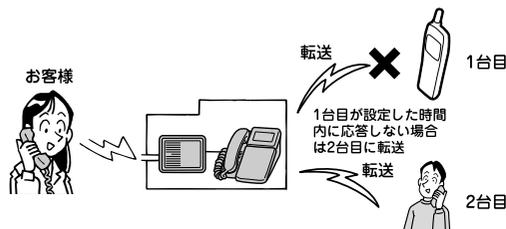


### ワンポイント

#### ● 順次転送と同時転送の違いは

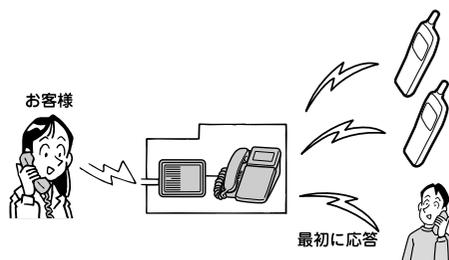
##### < 順次転送 >

かかってきた電話を、携帯電話などに順次転送します。  
 1台目の電話が設定した時間内に応答しなかった場合は、2台目に自動的に転送します。



##### < 同時転送 >

かかってきた電話を、携帯電話などに同時に最大3台まで転送します。最初に応答した電話につながります。



### お知らせ

- 転送開始のタイミングの設定を「0秒」（無条件転送）に設定している場合は、転送元は呼び出されずにただちに転送が行われます。
- かかってきた電話が携帯電話に転送された場合、圏外やドライブモード中だった場合でも、かけてきた方にその旨をお知らせするガイダンスは流れないことがあります。

## その他の転送電話の活用

P82～P86で説明した転送電話の他に、「電話帳グループ転送」、「システムモード転送」および「圏外時外線転送」の3種類の転送機能が用意されています。どの転送機能を利用する場合も、使い勝手に合わせた詳細設定の変更が行えます。

### ■特定の相手先からの電話を転送する（電話帳グループ転送）

あらかじめ「システム設定」により発番号ダイヤルインを設定しておけば、特定の電話帳グループに登録されている相手からの電話だけを転送することができます。次のような準備が必要です。

- ①「システム一括設定」の転送先リストに登録する（●P151）
- ②「システム一括設定」でグループ着信先を設定し、使用する転送先リストを指定する（●P142）
- ③必要に応じて設定を変更する（●P86）

### ■システムモード（昼／夜／休憩／休日）に応じた転送を行う（システムモード転送）

システムモードが切り替わると、自動的に転送するように設定することができます。システムモード転送を行うには、「システム設定」が必要です。

### ■圏外になったときにかかってきた電話を転送させる（圏外時外線転送）

内線電話機（デジタルコードレス電話機や無線LAN対応FOMA）が圏外になったときに、外線に転送するように設定できます。

デジタルコードレス電話機や無線LAN対応FOMAで設定を行うときは、次のように操作します。

<電話機起動転送先リスト（最大3件）を登録するとき>  
① [ ] + ~ (リスト番号) + 転送先電話番号 を押す

②発信操作をする（「ピーピー」という確認音が聞こえる）

<圏外時外線転送をセットするとき>

① [ ] + を押す

②発信操作をする（「ピーピー」という確認音が聞こえる）

<圏外時外線転送を解除するとき>

① [ ] + を押す

②発信操作をする（「ピーピー」という確認音が聞こえる）



#### ワンポイント

##### ●転送先リストに登録できる件数は

電話機起動転送の転送先リスト（●P136）は最大3件、電話帳グループ転送やシステムモード転送の転送先リスト（●P151）は20個のリストにそれぞれ最大3件登録できます。

##### ☑携帯電話への通話サービスを利用するには

「システム設定」により、転送先の携帯電話への発信時にもあらかじめ設定された事業者識別番号が自動付与されるように設定できます。（●P174）



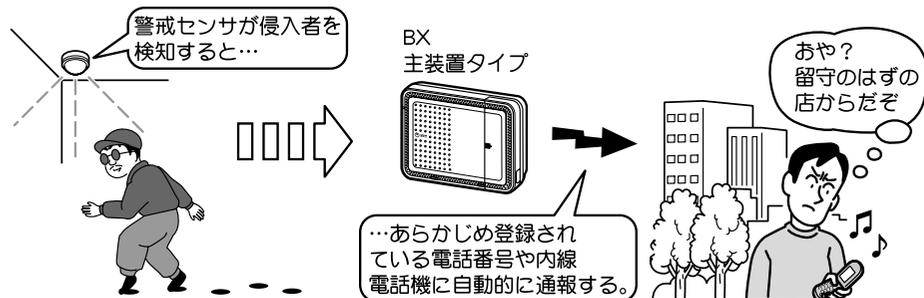
#### お知らせ

- アナログ回線の場合、無線LAN対応FOMAの圏外時外線転送は行えません。
- 回線の空き状況により転送電話機能が働かない場合があります。

## セキュリティサービスを利用するには

セキュリティ装置（警戒センサ+セキュリティ受信機）を接続することにより、警戒センサが侵入者を検知したときに通報が行われるセキュリティサービスを利用することができます。

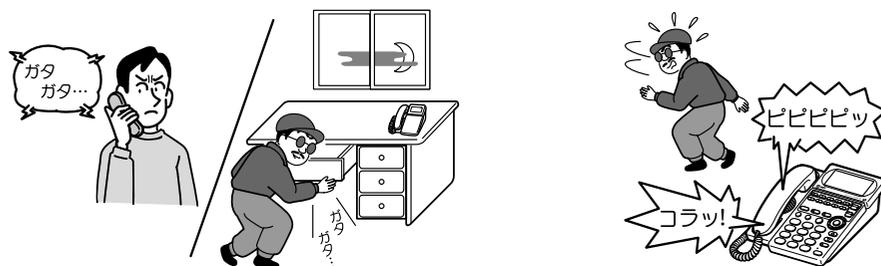
セキュリティサービスを起動しておくこと、自動的に通報が行われます。



内線電話機からは、自動的に威嚇音を流すことができます。

また、通報に応答した内線や外線からのリモコン操作により、次の操作が行えます。

- ・ 電話機のマイクを使って室内の音をモニタする
- ・ モニタする内線電話機を切り替える
- ・ 手で威嚇音を流す
- ・ 内線電話機をハンズフリー通話状態にし、スピーカから声を流す



### お知らせ

- 本商品のセキュリティサービスは、セキュリティ装置からのセンサ検知信号を受信して電話機から威嚇音を流したり通報先への発信を行ったりする機能であり、災害を防止する機能ではありません。万一、事故・災害等が発生した場合でも、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 警戒センサの設置状態によっては、侵入者などを検知できない場合があります。いざというときに正しく機能させるために、日常点検や定期点検による設備の維持管理を行ってください。詳しくはセキュリティ装置の取扱説明書を参照してください。
- 通報先の携帯電話がサービスエリア外や電波の弱いところにある場合などは、電話が繋がらず、自動通報によるセンサ検知確認やリモコン操作ができないことがあります。
- 外線への通報時に、通報先が応答しなかった場合や応答信号がない場合（フリーダイヤルなど）は、自動通報によるセンサ検知確認やリモコン操作ができません。
- 自動通報の電話を切ってしまった場合、自動通報のやり直しは行われません。応答するときや遠隔音響モニタ中、リモコン操作中に誤って電話を切らないようにご注意ください。

## セキュリティサービスの動作の流れ

あらかじめ行われている設定や自動通報を受けた方の操作により、次のように動作します。

セキュリティ装置の検知信号をBX主装置タイプが受信する



内線電話機から自動威嚇音を流す

- ・自動的に威嚇音を流す内線電話機は、「システム設定」により設定できます。(●P175)
- ・検知信号を受信してから自動威嚇音の送出を開始するまでの時間（お買い求め時：30秒）を、1～255秒の間で変更できます。(●P152)

あらかじめ設定されている通報先に自動通報する

- ・外線の電話番号を最大3か所登録できます。(●P90)
- ・特定の内線電話機を通報先に設定するときは、「システム設定」が必要です。(●P175)
- ・通報先は、内線、外線、内線と外線の両方の3通りから選択できます。(●P90)
- ・外線（最大3か所）への自動通報を同時に行うか、リスト登録順に行うかを、「システム設定」で設定できます。(●P175)
- ・通報先がお話し中などの場合でも、「システム設定」で設定されたセキュリティ継続タイマの時間中は、繰り返し自動通報が行われます。
- ・検知信号を受信してから自動通報を開始するまでの時間（お買い求め時：30秒）を、1～255秒の間で変更できます。(●P152)



通報先の方が自動通報に応答すると、内線電話機周辺のモニタ状態（遠隔音響モニタ）になる

- ・物音などを確認してください。(●P92)



リモコン操作する (●P93)

- ・モニタする内線電話機の切り替え
- ・威嚇音の手動送出
- ・スピーカで通話できる状態への切り替え（周辺に呼びかけたり、通話したりできる）

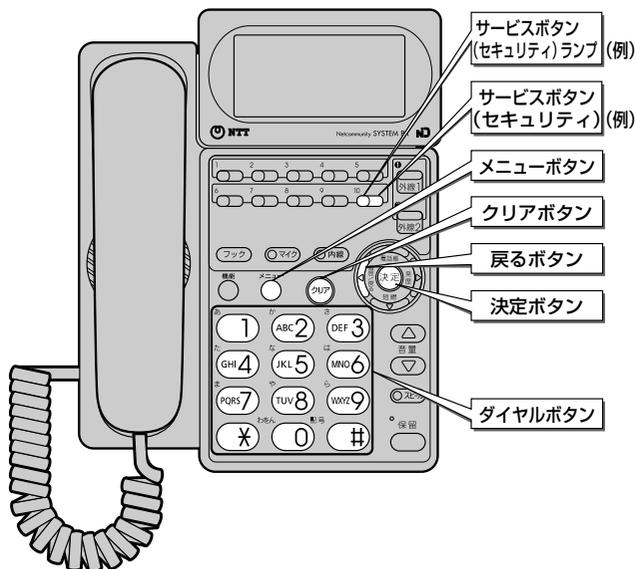


### ワンポイント

- セキュリティサービスの記録を確認するには  
セキュリティ装置の検知信号を受信したときの動作記録（センサ起動履歴）は、最大200件が保存され、Web設定画面で確認したり、削除したりできます。(●P165)

- ☎携帯電話への通話サービスを利用するには  
「システム設定」により、外線の通報先として登録されている携帯電話に発信するときにも、あらかじめ設定された事業者識別番号が自動付与されるように設定できます。(●P174)

# セキュリティサービスを利用するには



## ワンポイント

●通報先リストの登録内容を消去するには  
手順3で内容を消去する通報先リストの番号をダイヤルボタン(1)～(DEF3)で押し、クリアボタンを押して電話番号を消去して決定ボタンを押します。

●PBX/CES回線に接続されているときは  
相手先の電話番号のみを登録してください。外線発信番号は自動的に付けて発信されるので、電話番号の前に付ける必要はありません。

☑内線の通報先を設定するには(☛P175)

☑通報先を内線/外線/内外線に設定するには

- ①メニューボタンを押す
- ②(ABC2) (WXYZ9) (DEF3)を押す
- ③(0)～(ABC2)を押して通報先を選択する
- ④戻るボタンを長く押す

☑外線への自動発報の方式を設定するには

外線の通報先として登録した電話番号(最大3か所)への発信を同時に行うか、1～3の順に順次発信するかを「システム設定」により設定できます。(☛P175)

## お知らせ

- 通報先には、緊急時に迅速な対応が確実にとれる相手先をお選びください。
- 通報先として110番、119番、118番を登録することはできません。
- 外線の3つの通報先に同時に発信するためには、3回線以上の契約が必要です。

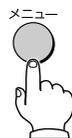
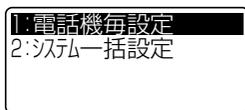


▶セキュリティサービス機能が動作しないときは? (☛P129)

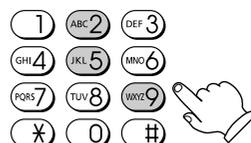
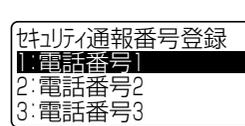
## 外線の通報先を登録する

外線の通報先電話番号を3か所まで登録できます。

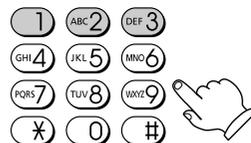
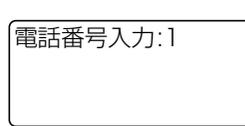
### 1 メニューボタンを押します。



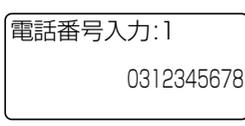
### 2 (ABC2) (WXYZ9) (JKL5) を押します。



### 3 登録先をダイヤルボタン (1)～(DEF3) で押します。



### 4 通報先の電話番号をダイヤルボタンで押します。



電話番号を押し間違えたときは、クリアボタンを押します。

### 5 決定ボタンを押します。

「ピッピッ」という確認音が聞こえ、通報先電話番号が登録されます。続けて登録が行えます。

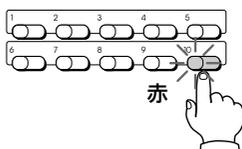
### 6 戻るボタンを長く押します。

## セキュリティサービスを起動する

外出時などにセキュリティサービスを起動します。サービスボタンを使ってセキュリティサービスを起動するには、あらかじめサービスボタン（セキュリティ）を設定しておく必要があります。

### 1 サービスボタン（セキュリティ）を押します。

「ピッピッ」という確認音が聞こえ、サービスボタン（セキュリティ）ランプが点灯します。



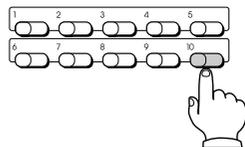
180秒後（お買い求め時の設定）に警戒センサによる監視が開始されます。

## セキュリティサービスを解除する

セキュリティ暗証番号は、お買い求め時は「2580」に設定されています。

### 1 サービスボタン（セキュリティ）を押します。

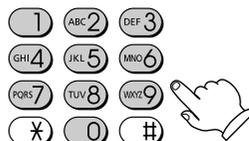
セキュリティサービス解除  
暗証番号？



### 2 ダイヤルボタンでセキュリティ暗証番号を押します。

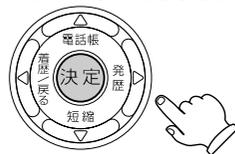
セキュリティサービス解除  
暗証番号？

\*\*\*\*



### 3 決定ボタンを押します。

「ピッピッ」という確認音が聞こえ、サービスボタン（セキュリティ）ランプが消灯します。



### ワンポイント

- サービス起動から監視開始までの時間を変更するには  
セキュリティサービスを起動してから警戒センサでの監視を開始するまでの時間（お買い求め時：180秒）を、1～255秒の間で変更できます。（●P152）
- サービス起動中に検知が行われると  
サービスボタン（セキュリティ）ランプが赤くゆっくり点滅し、ディスプレイには「セキュリティ警報」と表示されます。Web設定画面でセンサ起動履歴を確認してください。（●P165）

12月19日(火) 午後 3:05  
1 店舗  
セキュリティ警報

セキュリティサービスを解除すると、ランプが消灯し、ディスプレイの表示も消えます。

☒ **セキュリティ暗証番号を変更するには**  
「システム設定」で変更します。

- **セキュリティサービス動作中に解除を行うと**  
自動威嚇音の送出や通報が停止します。

### お知らせ

セキュリティサービスの解除には、ここで説明している操作のほかに、セキュリティ装置側での解除操作も必要な場合があります。セキュリティ装置の取扱説明書をご確認ください。

# セキュリティサービスを利用するには

## 自動通報を受けたときは

内線電話機の場合は、セキュリティ通報専用の着信音が最大音量で鳴るので、自動通報であることがすぐにわかります。

自動通報に応答すると、「ピーッピーッ」という音が聞こえたあと、内線電話機周辺の音が聞こえる状態になります（遠隔音響モニタ）。

この状態からリモコン操作を行うことにより、モニタする電話機を切り替えたり、モニタ中の電話機から威嚇音を流したり、スピーカを使ってモニタ中の電話機の周囲に話しかけたりすることができます。

## 自宅やお店（システム設置所）



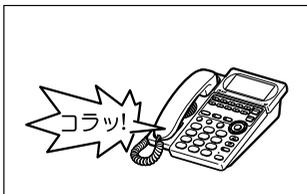
⑤

### 威嚇音を流す

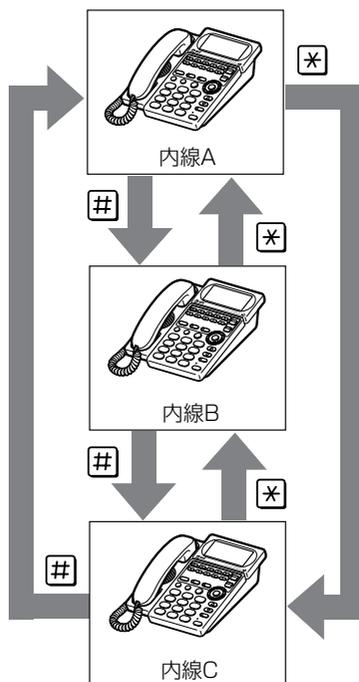


④

### スピーカで通話できる状態にする



### モニタする内線電話を切り替える



●威嚇音送出中やスピーカオンの状態のときに#や\*を押したり、モニタする内線電話機を切り替えてから④や⑤を押すこともできます。

## 通報先

### 1 自動通報の電話がかかってきます。



### 2 様子をモニタします。



必要に応じてダイヤルボタンを押して、リモコン操作を行います。

#### ●内線電話機からできるリモコン操作は

ボタン操作により、モニタする内線電話機を切り替えたり、威嚇音を送出ししたりすることができます。内線電話機で通報に応答した場合は、モニタ中の電話機の内線番号や現在の状態（モニタ中、スピーカ通話状態、威嚇音送出中）をディスプレイで確認できます。

押すボタン	操作内容	通報先内線電話機での表示例
#	モニタする電話機を、次の内線電話機に切り替える	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     セキュリティ モニタ                      2 倉庫                      5:威嚇                      *:前 0:ｽﾋﾟｰｶ #:次                 </div> 次の内線電話機に切り替わる
*	モニタする電話機を、前の内線電話機に切り替える	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     セキュリティ モニタ                      1 店レジ                      5:威嚇                      *:前 0:ｽﾋﾟｰｶ #:次                 </div> 前の内線電話機に切り替わる
(K) 5	威嚇音を流す 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     セキュリティ 威嚇                      1 店レジ                      5:威嚇                      *:前 0:ｽﾋﾟｰｶ #:次                 </div> 威嚇音送出状態になる
0	スピーカで通話できる状態にする 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     セキュリティ スﾋﾟｰｶ                      1 店レジ                      5:威嚇                      *:前 0:ｽﾋﾟｰｶ #:次                 </div> スピーカで通話できる状態になる



#### ワンポイント

- 最初にモニタされる内線電話機は  
自動通報に応答したときにモニタ状態になるのは、「システム設定」でモニタが設定されている内線電話機のうち、最も若い内線番号の内線電話機です。ただし、モニタされる内線電話機のハンドセットが外れていたり使用されていたりした場合は、保留音が聞こえます。
- モニタする内線電話機を切り替えると  
モニタする電話機が切り替わるときに、「ピピピッ」という確認音が聞こえます。
- 威嚇音送出中やスピーカがオンのときに 5 / 0 / # / \* を押すと  
リモコン操作にしたがって状態が切り替わります。# または \* を押したときは、次または前の内線電話機に切り替わって、モニタ状態になります。
- モニタされている内線電話機の表示は  
通報を受けた電話機により周囲の音がモニタされている状態の内線電話機では、マイクランプが赤く点灯し、次のような表示になります。

12月19日(火) 午後 3:05

セキュリティモニタ

1 お使いになる前に

2 電話をかける  
受ける

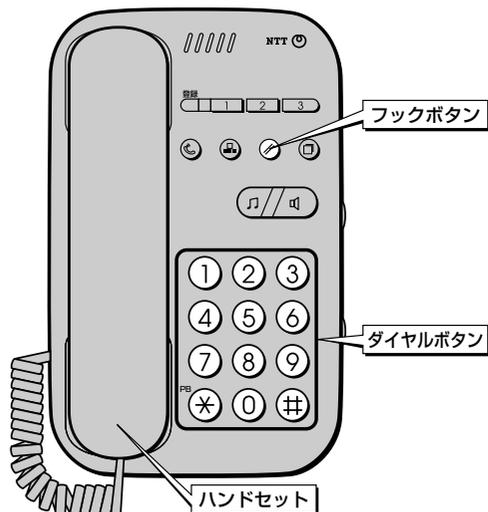
3 より便利に使う

4 いろいろな機能を  
登録・設定する

5 ご参考に

# 単体電話機を利用するには

ネットコミュニティシステムBX 主装置タイプに一般の単体電話機を接続してご利用いただくことができます。外へ電話をかけるときは、空いている外線を自動的に選んでかける方法（空き外線自動発信）と、「システム設定」した外線グループから空き外線を選んでかける方法（外線群指定発信）があります。単体電話機を接続するには、オプションが必要です。



## 電話をかける（外線発信）

空いている外線を自動的に選んで電話をかけます（空き外線自動発信）。

### 1 ハンドセットを取りあげます。

「ツーツー…」という音を確認してください。



### 2 外線発信番号（① [ ]）を押します。

「ツー」という発信音を確認してください。



### 3 電話番号をダイヤルボタンで押します。



### 4 相手の方が出たら、お話しください。

### 5 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。

## お知らせ

- 手順2で外線発信番号を押して、空いている外線がないときは、「ブーブー…」という話中音が聞こえます。ハンドセットを置いて、しばらく待ってからかけ直してください。
- 手順1でハンドセットを取りあげたとき、またはスピーカボタンを押したときには、オフフック外線発信設定によって次のどちらかの状態になります。
  - 「ツーツー…」という外線発信音が聞こえ、内線の呼び出しができる（オフフック内線捕捉）
  - 「ツー」という外線発信音が聞こえ、外線の発信ができる（オフフック外線自動捕捉）

オフフック外線自動捕捉を設定しているときは、外線発信番号（① [ ]）を押す必要はありません。ハンドセットを取り上げるだけで外線に電話をかけることができます。

このときに、ダイヤルボタンを押さずに、フッキング操作を行うと、内線の呼び出しができるようになります。

フッキング操作とは（←P95）

- すぐに次の電話をかけるときは、ハンドセットを確実に置き、電話が切れていることを確認してください。
- お使いの単体電話機の種類により、電話機のデザインやボタンの配置、名称が異なります。この取扱説明書では、ハウディ・クローバーホンSⅢを例に説明しています。

## 電話を受ける（外線着信）

### 1 着信音が鳴ります。



### 2 ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話してください。



### 3 お話が終わったら、ハンドセットを置きます。



#### ワンポイント

#### ●外線グループの中から選んでかけるには（外線群指定発信）

- ①ハンドセットを取りあげる  
「ツーツ…」という音を確認してください。
- ②外線群指定発信番号（**9** **1** **1**～**9** **1** **4** [    ]）を押す  
「ツー」という発信音を確認してください。
- ③電話番号をダイヤルボタンで押す
- ④相手の方が出たらお話しする

#### ■外線グループとは

「システム設定」により、收容されている外線をあらかじめ複数のグループに分けたものです。最大4つのグループに分けることができます。

#### ■携帯電話への通話サービスを利用するには（P174）

## 相手の方に待っていただく（保留）

単体電話機で保留にした通話は、他の電話機でとることはできません（個別保留）。

### 1 お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えます。

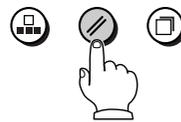


### 2 (フック) ボタンを押します。または、フッキング操作を行います。

「ツツツ…」という音を確認してください。  
相手の方には保留メロディが流れます。



### 3 もう一度お話しするときは、(フック) ボタンを押します。または、フッキング操作を行います。



### 4 相手の方が出たら、お話しください。



#### ワンポイント

#### ●フッキング操作とは

単体電話機のフックスイッチをポンと押します。1秒以上押し続けると電話が切れることがありますのでご注意ください。



1 お使いになる前に

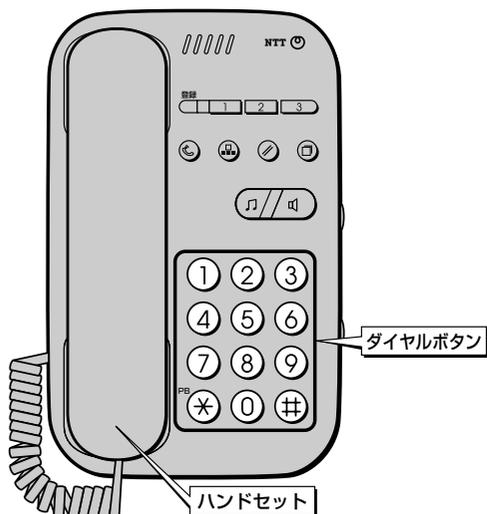
2 電話をかける／受ける

3 より便利に使う

4 いろいろな機能に登録・設定する

5 ご参考に

# 単体電話機を利用するには



## 電話帳を使って電話をかける

よくかける相手の方の電話番号をシステムの共通電話帳に登録しておく（☛P40）と、単体電話機でも、電話帳を使って簡単にダイヤルすることができます。

### 1 ハンドセットを取りあげます。

「ツーツ…」という音を確認してください。



### 2 電話帳発信の特番（⑨⑨ [ ]）を押します。



### 3 メモリ番号を押します。

2桁モード：00～99  
3桁モード：000～999



#### ワンポイント

- PBX（構内交換機）に収容されているときは発信時に、自動的に外線発信番号とポーズ（3秒固定）が入ります（自動ポーズ）。



#### お知らせ

- お使いの単体電話機個別の電話帳をご利用になるときは、単体電話機の取扱説明書を参照してください。
- 空いている外線がない場合は、「ブーブ…」という話中音が聞こえます。ハンドセットを置いて、しばらく待ってからかけ直してください。
- 単体電話機からは電話帳を登録することはできません。

### 4 相手の方が出たら、お話しください。



## 単体電話機でのいろいろな操作

### ■ 内線でお話する（内線通話）

単体電話機から他の内線電話機を呼び出すときは、次のように操作します。

- ① ハンドセットを取りあげます。「ツーツ…」という音が聞こえないときは、（フック）ボタンを押します。
- ② 呼び出す内線電話機の内線番号をダイヤルボタンで押します。
- ③ 呼出音が終わったら、呼びかけます。
- ④ 呼び出された方が応答したら、お話しください。

### ■ 他の内線電話機に取りつく

- ① 相手の方に待っていただくように伝え、（フック）ボタンを押すかフッキング操作（●P95）を行います。「ツツツ…」という音が聞こえないときは、もう一度（フック）ボタンを押します。
- ② 呼び出す内線電話機の内線番号をダイヤルボタンで押します。
- ③ 呼出音が終わったら、呼びかけます。
- ④ 呼び出された方が応答したら、電話を取りつくことを伝え、ハンドセットを置きます。応答されなかった場合には、再度（フック）ボタンを押すと、待っていただいた方とお話しできます。

### ■ キャッチホンサービスを利用する

単体電話機で、アナログ回線をお使いの場合には、次のように操作します。

- ① 「キャッチホン」の信号が聞こえたら、相手の方に待っていただくように伝え、（フック）ボタンを押すかフッキング操作（●P95）を行います。
- ② フッキング信号送出の特番（   [ ]）を押します。
- ③ 2番目にかけてきた相手の方とお話してください。
- ④ 最初にお話ししていた方とお話しに戻るときは、もう一度手順①～②を行います。

### ■ 他の外線に転送する

外の相手の方とお話しや内線通話を他の外線に転送できるように「システム設定」している場合は、次のように操作します。

- ① 「■他の内線電話機に取りつく」（●左記）の手順①を行います。
- ② 外線発信番号（ [ ]）を押します。
- ③ 「ツー」という発信音を確認し、電話番号をダイヤルボタンで押します。
- ④ 「■他の内線電話機に取りつく」（●左記）の手順④を行います。



#### お知らせ

オフフック外線発信設定を「設定する」にしているとき、または内線ホットラインを設定しているときは、「■内線でお話する（内線通話）」の手順①でハンドセットを取りあげたあと、（フック）ボタンを押してください。ダイヤルボタンで内線の呼び出しができるようになります。



#### ワンポイント

##### ● 相手の方の応答を待たずに保留転送するには

呼び出す内線電話機の内線番号を押したあと、ハンドセットを置きます。呼び出された内線電話機の呼出音が鳴り、ハンドセットを取りあげるとお話しできます。

##### ● PBX/CES回線で、ネットコミュニティシステムBX 主装置タイプ以外に接続された内線電話機に転送するには

フッキング操作（●P95）を行ったあとに、フッキング信号送出の特番（   [ ]）、内線番号の順に押します。

##### ■ 内線の代表グループを呼び出すには（内線代表呼出）

「■内線でお話する」の手順②で内線番号の代わりに「システム設定」した代表グループ番号を押すと、グループ内の未使用の電話機1台を呼び出すことができます。

##### ○ 自動的に特定の相手の方を内線呼出するには（内線ホットライン）

内線ホットラインを設定すると、ハンドセットを取りあげるだけで特定の電話機を呼び出すことができます。

##### ● 内線呼び出しに他の単体電話機で応答するには（代理応答）

プッシュホン式電話機であれば代理応答できます。ハンドセットを取りあげ、、グループ番号の順に押すと、指定したグループに属する電話機への電話に応答できます。また、 を押すと、かかってきたすべての電話に応答できます。

1 お使いになる前に

2 電話をかける／受ける

3 より便利に使う

4 いろいろな機能を登録・設定する

5 ご参考に

# ご利用になれる各種ネットワークサービス

ネットコミュニティシステムBX 主装置タイプは、アナログ回線でもISDN回線でもどちらでもご利用いただけます。それぞれ次のようなサービスがあります。

## 主なネットワークサービスの対応状況

アナログ回線をお使いの場合は、ネットコミュニティシステムBX 主装置タイプに接続された内線電話機で、当社のネットワークサービスを活用したさまざまな機能をご利用になることができます。各サービスをご利用になるには、当社との利用契約が必要です。

### ■アナログのネットワークサービスを利用した機能（2007年4月現在）

サービス名	機能	利用の可／否	参照先
ナンバー・ディスプレイ	電話をかけてきた相手の方の電話番号がディスプレイに表示されます。	○	☛P104
ネーム・ディスプレイ	ナンバー・ディスプレイのオプションサービスであり、着信時に発信電話番号とともに発信者名（会社名や名前）情報を受信し、ディスプレイに表示する機能です。	○	☛P106
キャッチホン・ディスプレイ	ナンバー・ディスプレイのオプションサービスです。外の相手の方とお話中に別の相手の方から電話がかかってきたとき、電話をかけてきた方の電話番号（発信電話番号）や電話番号を通知できない理由を表示することができます。	×	—
ナンバー・リクエスト	ナンバー・ディスプレイのオプションサービスです。電話番号を「通知しない」でかけてきた相手の方に、電話番号を通知してかけ直してくださるよう、音声で伝えます。	○	—
でんわばん／でんわばんW (不在案内)	不在時にかかってきた電話に対して、登録しておいたメッセージを伝えることができます。	○	—
キャッチホン／キャッチホンⅡ (通話中着信)	外の相手の方とお話中に外から電話がかかってきたとき、フッキング操作で切り替えることができます。	○	☛P101
トリオホン（簡易会議電話）	外の相手の方とお話中にいったん保留し、第三者を呼び出して三者間通話ができます。	○	☛P101
ダイヤルイン (モデムダイヤルイン含む)	契約者回線番号の他に番号（ダイヤルイン追加番号）を追加して、外から特定の電話機を直接呼び出せるようにします。	○	☛P107
ボイスワープ	かかってきた電話を自動的に別の電話に転送するだけでなく、いったん応答した電話を簡単な操作で別の番号へ転送したり、外から転送の開始／停止を設定したり、転送先を変更することができます。	○	—
迷惑電話おことわり	迷惑電話がかかってきた直後に、電話機からの登録操作を行うことにより、以降、同じ番号からの着信に対してメッセージで自動応答するサービスです。	○	—
マジックボックス	お話し中やご不在時など、かかってきた電話にでられないとき、センタがお客さまに代わって応答し、メッセージを録音するサービスです。お客さまが指定する、センタ以外の電話に転送することもできます。外出先の携帯電話、公衆電話などからもメッセージの再生・消去が行えます。	○	—
Lモード	電話機やファクスで、メールのやりとりや各種情報の閲覧をすることができるサービスです。	○	—

注1

注1：Lモードをご利用いただくには、オプションの追装とLモード対応の電話機またはファクスが必要です。

## 主なINSネット64の対応状況

ISDN回線をお使いの場合、ネットコミュニティシステムBX 主装置タイプに接続された内線電話機では、INSネット64の基本サービスや付加サービス<sup>\*</sup>を活用したさまざまな機能をご利用いただくことができます。なお、付加サービスをご利用になるには、別途当社との利用契約が必要です。

### ■INSネット64の基本サービスを利用した機能

サービス名	機能	利用の可／否	参照先
発信者番号通知	INSネット64を利用して電話をかけるとき、自分の電話番号、サブアドレスを相手の方に通知する、または通知しないようにすることができます。	○	▶P104
サブアドレス通知	サブアドレスを登録しておく、特定の内線電話機を指定して着信させることができます。	○	▶P107、P126
料金情報通知	INSネット64で電話をかけたとき、お話しを終えて電話を切ると、INSネット64の通信料を表示することができます。	○	▶P126
ユーザ間情報通知	通信の開始時などにDチャンネルを通じて情報の送受信が行えます。送信された情報はそのまま相手へ送られます。	×	—
通信中機器移動	通信を一時中断して通信機器をコネクタから取り外し、同一のINSネット64上の他のコネクタに接続して、通信を再開することができます。同一種類の通信機器が複数あるときは、他の機器から通信を再開することができます。	×	—

### ■INSネット64の付加サービスを利用した機能（2007年4月現在）

サービス名	機能	利用の可／否	参照先	
フレックスホン	通信中着信通知	外の相手の方とお話中に外から電話がかかってきたとき、簡単な操作で切り替えることができます。 注1、注2	▶P114	
	三者通話機能（ミキシングモード）	外の相手の方とお話中に別の方を呼び出して、三者間で同時にお話することができます。 注1	▶P116	
	三者通話機能（切替モード）	外の相手の方とお話中に別の方を呼び出して、三者間で通話相手を切り替えてお話しすることができます。	×	—
	通信中転送機能	外からかかってきた電話を別の相手の方に転送することができます。 注1	○	▶P118
	着信転送機能	外からかかってきた電話を、主装置にあらかじめ登録してある他の電話番号に自動的に転送することができます。	○	▶P119

注1：単体電話機、デジタルコードレス電話機ではご利用できません。

注2：回線の使用状況によっては、通信中着信通知サービスが利用できないことがあります。

<sup>\*</sup>INSネット64の詳細については、局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。

（次ページへつづく）

## ご利用になれる各種ネットワークサービス

サービス名	機能	利用の可/否	参照先
通信中着信通知	お話し中にさらにINSネット64からの着信があると、「ピッピッ・ピッピッ…」という通知音が聞こえます。	○	▶P114
発信専用制御	電話機からの操作により、契約者回線番号単位に着信を受けないようにすることができます。	○	▶P103
INSダイヤルイン	契約者回線番号の他に番号（ダイヤルイン追加番号）を追加して、外から電話機を直接呼び出せるようにします。	○	▶P107
INSでんわばん（不在案内）	不在時にかかってきた電話に対して、登録しておいたメッセージを伝えることができます。	○	—
INSナンバー・ディスプレイ	電話をかけてきた相手の方の電話番号がディスプレイに表示されます。	○	▶P104
INSネーム・ディスプレイ	INSナンバー・ディスプレイのオプションサービスであり、着信時に発信電話番号とともに発信者名（会社名や名前）情報を受信し、ディスプレイに表示する機能です。	○	▶P106
INSナンバー・リクエスト	INSナンバー・ディスプレイのオプションサービスです。電話番号を「通知しない」でかかってきた相手の方に、電話番号を通知してかけ直して下さるよう、音声で伝えます。	○	—
INSボイスワープ	かかってきた電話を自動的に別の電話に転送するだけでなく、外から転送の開始/停止を設定したり、転送先を変更することができます。	○	▶P110
転送元電話番号受信	ボイスワープなどにより、転送されてきた転送元の電話番号を着信者が受信できるようにするサービスです。どこの電話から転送されてきたのか、電話を受ける前に知ることができます。	○	—
INS迷惑電話おことわり	迷惑電話がかかってきた直後に電話機からの登録操作を行うことにより、以降、同じ番号からの着信に対してメッセージで自動応答するサービスです。	○	—
i・ナンバー	契約している電話番号の他に番号（i・ナンバー追加番号）を追加して、特定の電話機を呼び出せるサービスです。	○	▶P107
INSマジックボックス	お話し中やご不在時など、かかってきた電話にでられないとき、センタがお客さまに代わって応答し、メッセージを録音するサービスです。お客さまが指定する、センタ以外の電話に転送することもできます。外出先の携帯電話、公衆電話などからもメッセージの再生・消去が行えます。	○	—
Lモード	電話機やファクスで、メールのやりとりや各種情報の閲覧をすることができるサービスです。	○ 注1、注2	—

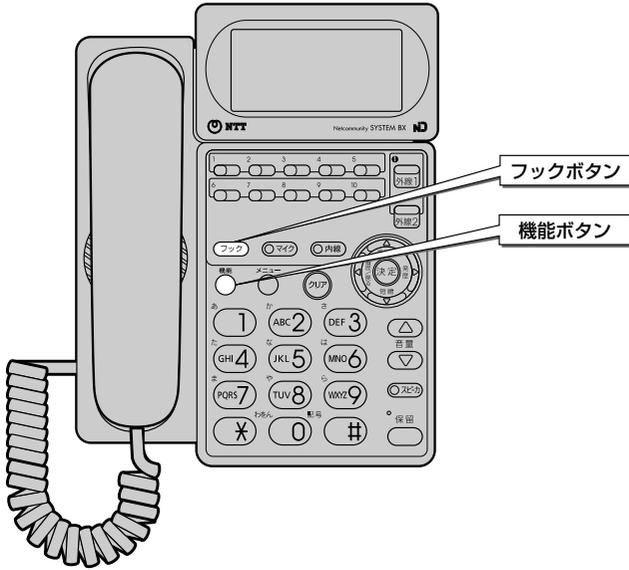
注1：Lモードをご利用いただくには、オプションの追装とLモード対応の電話機またはファクスが必要です。

注2：Sメールはご利用いただけません。

# キャッチホンサービスを利用するには

アナログ回線をお使いの場合にキャッチホンサービスを利用すると、外の相手の方とお話し中に外から電話がかかってきたとき、簡単な操作で切り替えることができます。また、トリオホンサービスを利用すると、外の相手の方とお話し中にいったん保留し、第三者を呼び出して三者間通話ができます。

これらのサービスを利用するためには、別途当社との利用契約が必要です。



**1** 「キャッチホン」の信号が聞こえたら、相手の方に待っていただくように伝え、フックボタンを押します。



**2** 2番目にかけてきた相手の方とお話してください。

もう一度フックボタンを押すと、前の方とお話することができます。



1 お使いになる前に

2 電話をかける

3 より便利に使う

4 いろいろな機能を登録・設定する

5 ご参考に



## ワンポイント

☑ フックボタンの操作方法には「システム設定」により、フックボタンを押す操作を、機能ボタン、フックボタンの順に押す操作にすることができます。

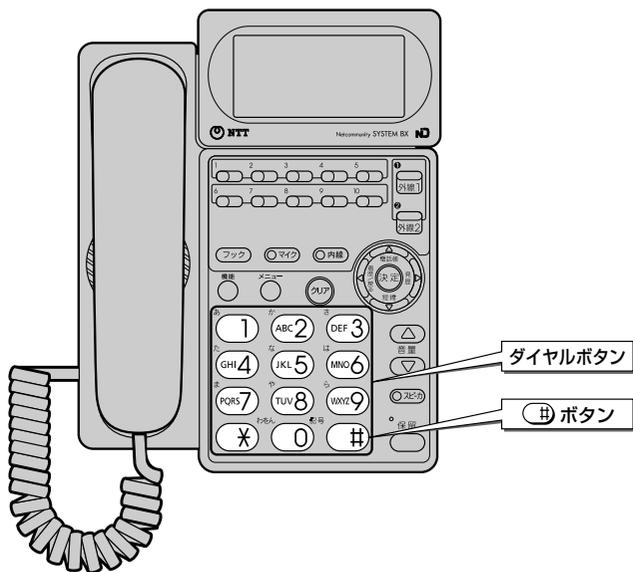


## お知らせ

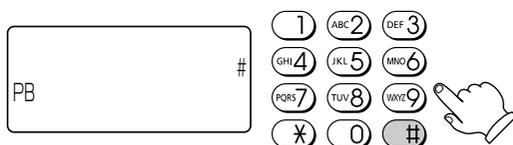
キャッチホンサービスおよびトリオホンサービスをご利用になるとき以外で、お話し中にフックボタンを押すと、電話が切れてしまいますのでご注意ください。

# プッシュホンサービスを利用するには (DP→PB切替)

ダイヤル回線をお使いの場合でも、電話で利用できる各種プッシュホンサービスをご利用になります。

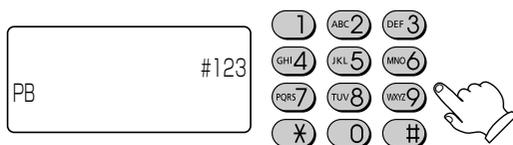


## 1 ダイヤル回線をご使用の場合は、電話がつながったら **#** を押します。



プッシュ回線、およびINSネット64をご利用の場合は、**#** を押す必要はありません。

## 2 必要なダイヤルボタンを押します。



### ワンポイント

#### ● プッシュホンサービスの種類

- 銀行ANSERサービス
- 留守番電話へのリモコン操作 など

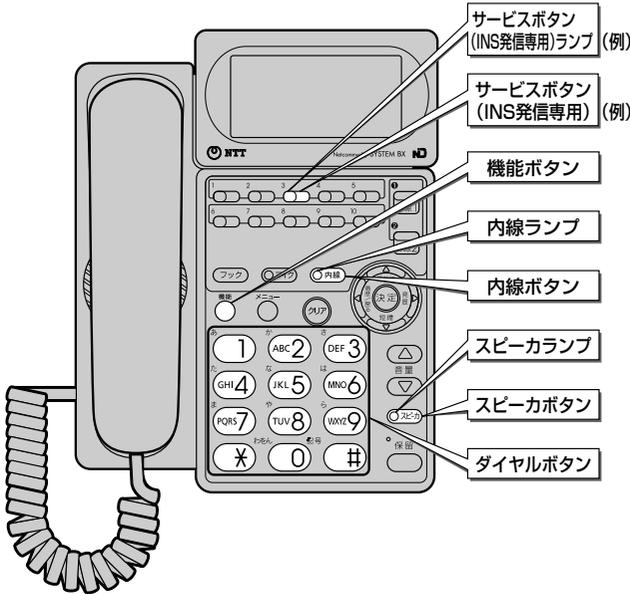


### お知らせ

- PB信号が送出できるときは、ディスプレイに「PB」と表示されます。
- 銀行ANSERサービスなどの一部システムでは、サービスを利用できない場合があります。
- ダイヤル回線をご使用の場合、電話を切るとダイヤル信号に戻ります。

# 発信専用制御サービスを利用するには

INSネット64の発信専用制御サービスを利用している場合は、INSネット64からの着信を受けないように設定することができます。  
このサービスをご利用になるには、別途当社との利用契約が必要です。



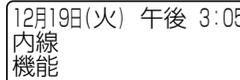
## 発信専用制御を設定／解除する

### 1 内線ボタンを押します。

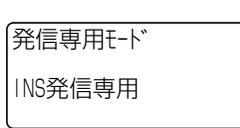
「ツーツー…」という音を確認してください。  
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



### 2 機能ボタンを押します。

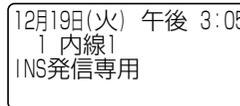


### 3 発信専用制御設定／解除の特番 (WXYZ9) (WXYZ9) [ ] を押します。

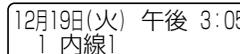


### 4 スピーカボタンを押します。

発信専用制御が設定されます。  
スピーカランプ、内線ランプが消えます。



発信専用制御が解除された場合は、次のような表示になります。



#### ワンポイント

サービスボタンに「INS発信専用」の機能を割り当てると「システム設定」によってフレキシブルボタンにサービスボタン (INS発信専用) を割り当てると、手順1~4の代わりにサービスボタン (INS発信専用) を押すだけで、発信専用制御の設定／解除が行えます。発信専用制御を設定するとサービスボタン (INS発信専用) ランプが赤く点灯し、解除すると消えます。(P80)

#### お知らせ

手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。

1 お使いになる前に

2 電話をかける

3 より便利に使う

4 いろいろな機能を登録・設定する

5 ご参考に

# ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示 を利用するには

ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示をご利用になると、電話をかけてきた方の電話番号をディスプレイで確認できるだけでなく、通知される電話番号を利用したさまざまな機能を活用できます。また、オプションのネーム・ディスプレイをご利用になると、かけてきた相手の方の発信者名（会社名や名前）も確認できます。サービスのご利用には、別途当社との利用契約（有料）が必要です。アナログ回線、ISDN回線のどちらをお使いの場合もご利用になれます。

## ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を利用した便利な機能

ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を利用すると、さまざまな機能を活用できます。

- かけてきた方にこちらからかけ直す（着信履歴発信）**  
電話をかけてきた相手の方の電話番号（最大32桁）が、着信した内線電話機ごとに最新の20件分が保存されます（着信履歴）。応答しなかったときでも着信履歴は記憶され、この電話番号を使って簡単な操作で電話をかけ直すことができます。（●P54）
- かけてきた方の電話番号や名前を電話帳に登録する（着信履歴）**  
着信履歴として記憶されている電話番号や発信者名（会社名や名前）を、電話帳に登録することができます。（●P55）
- かけてきた方の電話番号によって着信を拒否する**  
かけてきた方の電話番号により着信を拒否する発番号着信拒否機能が利用できます。あらかじめ着信拒否登録した電話番号からかかってくると、拒否メッセージを流して着信を拒否します。  
拒否したい電話番号は、共通電話帳に登録し、登録時のグループ選択で「着信拒否」グループを選択してください。着信履歴に保存されている電話番号を着信拒否登録することもできます。（●P56）
- 非通知の方の着信を拒否する（●P108）**
- かけてきた方の電話番号によって着信先や着信方法を変える（発番号ダイヤルイン）**  
かけてきた方の電話番号により特定の内線電話機に着信したり、他の電話機に転送するなどの発番号ダイヤルイン機能が利用できます。発番号ダイヤルインは、かけてきた方の電話番号が共通電話帳と一致したときに有効となります。あらかじめ「グループ着信先設定」（●P142）を行ってグループごとの着信先や着信方法を設定し、相手の方の電話番号を共通電話帳に登録する際に、目的のグループを選択してください。（●P40、P142）
- かけてきた方の電話番号によって着信音を変える（電話帳鳴り分け）**  
着信音を聞くだけで、どの電話帳グループに登録されている方からかかってきたのかを識別できます。着信音で識別できるようにするには、あらかじめ相手の方の電話番号を「グループ毎鳴動設定」（●P132）した電話帳に登録しておく必要があります。

### お知らせ

停電時は、ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を利用した機能はすべてご利用になれません。

## 相手の方の電話番号を確認する

- 着信中に相手の方の電話番号を表示させる**  
機能ボタンを押してから、着信中の外線ボタンを押すと、相手の方の電話番号がディスプレイに表示されます。電話帳に登録されている電話番号からの着信時には、電話帳に登録されている名前も表示されます。
- 通話中に相手の方の電話番号を表示させる**  
通話中にクリアボタンを押すと、相手の方の電話番号が表示されます。電話帳に登録されている電話番号からの着信時には、電話帳に登録されている名前も表示されます。通話中表示に戻るときは、再度クリアボタンを押します。

電話帳に登録されている名称

12月19日(火) 午後 3:05  
0312345678

通機営業  
0312345678



## ワンポイント

## ●相手の方の電話番号が表示される条件と契約について

送信側と受信側が利用している回線の種類や契約内容によって、相手の方の電話番号が表示されるかどうかが決まります。

○：相手の方の電話番号が表示される  
×：相手の方の電話番号が表示されない

		着信側（ネットコミュニティシステムBX 主装置タイプ）			
		アナログ回線		ISDN回線	
		ナンバー・ディスプレイ		INSナンバー・ディスプレイ	
		契約	非契約	契約	非契約
発信側	アナログ回線	○	×	○	×
	ISDN回線、携帯電話	○	×	○	○

## ●相手の方の電話番号が表示されないときは

相手の方の操作や契約などによって電話番号が表示されない場合には、その理由ごとに次のように表示します。

ディスプレイ	理由
公衆電話	公衆電話から電話がかかってきたときに表示します。
非通知	かけてきた相手の方が、電話番号を表示しない操作または表示しない契約になっているときに表示します。
表示圏外	「ナンバー・ディスプレイ」や「発信者番号表示」を提供していないエリアから電話がかかってきたとき、またはサービスが競合しているため、電話番号を通知できない場合に表示します。
受信エラー	一時的な回線の雑音などにより、データが正常に受信できなかったときに表示します。

## ●相手の方がサブアドレスを設定しているときは

ISDN回線で着信したとき、相手の方がサブアドレスを設定している場合には、電話番号の後ろにサブアドレスが表示されます。

12月19日(火) 午後 3:05  
0312345678\*10

相手の方のサブアドレス

## ●自分の電話番号が通知される条件と契約について

発信者番号通知サービスを利用すると、自分の電話番号を相手の方に通知することができます。発信者番号通知サービスの契約種別には、「通常通知」、「通常非通知」があります。ただし、電話番号の前に「184（通知しない）」または「186（通知する）」を付加してダイヤルすると、自分の電話番号を通知する／通知しないを指定することができます。発信者番号通知サービスのご契約の内容により、電話をかけるときの操作は以下のように異なります。

		自分の電話番号を通知するとき	自分の電話番号を通知しないとき
契約内容	通常通知 (通話ごと非通知)	相手の方の電話番号	① ⑧ ④ + 相手の方の電話番号
	通常非通知 (回線ごと非通知)	① ⑧ ⑥ + 相手の方の電話番号	相手の方の電話番号



## お知らせ

- 外線ランプが赤く点灯しているときは、電話に出ることもかけることもできません。
- 同時に複数の着信があると、ディスプレイで確認した電話番号と異なる相手に応答することがあります。
- PBX（構内交換機）や他の通信機器などに収容されているときは、ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示をご利用になれないことがあります。

- ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示をご利用中は、着信音が聞こえるまでに時間がかかります。
- 停電時は、ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を利用した機能はご利用になれません。

## ネーム・ディスプレイを利用すると

ネーム・ディスプレイは、ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示のオプションサービスです。電話をかける方が発信者名（会社名や名前）を通知してきたときには、電話番号を確認する操作をすると、発信者名も表示されます。

<電話をかけてきた方の発信者名（会社名や名前）を確認するときは>

- 着信中に、機能ボタン、着信中の外線ボタンの順に押す
- 通話中にクリアボタンを押す

発信者名（会社名や名前）

↓  
通機営業  
0312345678



### お知らせ

相手の方の電話番号が電話帳に登録されていた場合には、相手の方が通知してきた発信者名（会社名や名前）ではなく、電話帳に登録されている名称が表示されます。また、個別電話帳と共通電話帳に同じ電話番号が登録されている場合は、個別電話帳に登録されている名称が表示されます。

電話帳に登録されている名称が  
優先して表示される

↓  
通機営業部直通  
0312345678

# 外から特定の電話機を呼び出すには（ダイヤルインサービス/i・ナンバー/サブアドレス通知サービス）

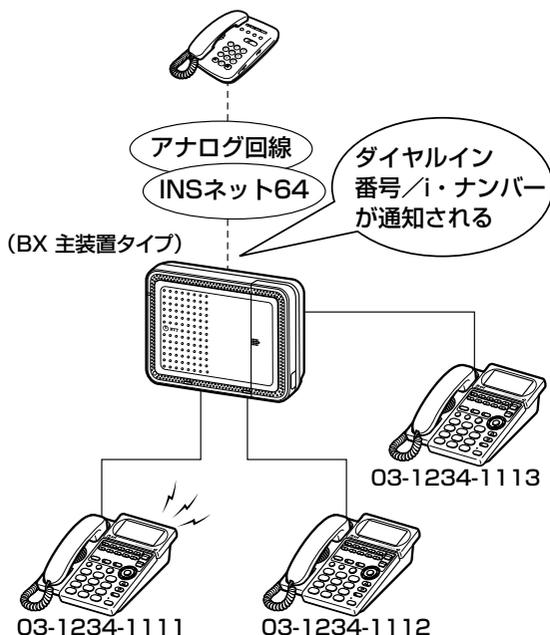
特定の電話機を呼び出すには、ダイヤルインサービス/i・ナンバー（有料）を契約してダイヤルイン番号を指定する方法と、INSネット64の基本サービスの1つであるサブアドレス通知サービス（無料）を利用してサブアドレスを指定する方法があります。

## ■ダイヤルインサービス/i・ナンバーを利用する

ダイヤルインサービス/i・ナンバーをご契約になると、契約者回線番号とは別に複数の番号を持つことができます。ダイヤルイン番号/i・ナンバーを電話機ごとに割り当てることにより、外から特定の電話機を呼び出すことができます。また、ダイヤルイン番号/i・ナンバーを特定の外線ボタンに割り当てることもできます。このサービスを利用するためには、別途当社との利用契約が必要です。

- 1つの回線に03-1234-1111、03-1234-1112、03-1234-1113のダイヤルイン番号/i・ナンバーを契約したとき

(03-1234-1111へ発信)



## ■サブアドレス通知サービスを利用する

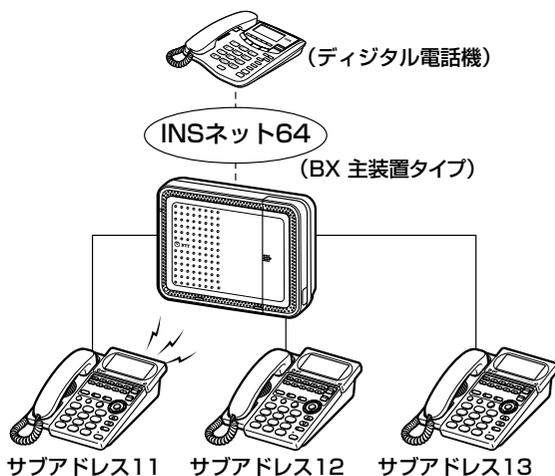
サブアドレスは、INSネット64のサブアドレス通知サービスを利用するときに必要な番号です。電話番号のあとに相手のサブアドレスをダイヤルすると、特定の電話機を呼び出すことができます。

ネットコミュニティシステムBX 主装置タイプで電話機ごとにサブアドレスを登録しておく（▶P145）と、INSネット64を利用して電話をかけるとき、相手の方に自分のサブアドレスまで通知されます。

また、外の相手の方が、電話番号のあとに相手のサブアドレスをダイヤルすることにより、特定の電話機で電話を受けることができます（サブアドレスダイヤルイン）。

- 03-1234-1110の契約者回線番号にサブアドレス11、12、13を設定したとき

(03-1234-1110のサブアドレス11へ発信)



### ワンポイント

- INSネット64への着信の場合には相手の方の電話番号のあとに、「\*」と相手の方のサブアドレスが表示されます。

### お知らせ

ダイヤルイン番号を割り当てた外線ボタンでは、不在着信転送（▶P78）の機能を利用することはできません。

1 お使いになる前に

2 電話をかける／受ける

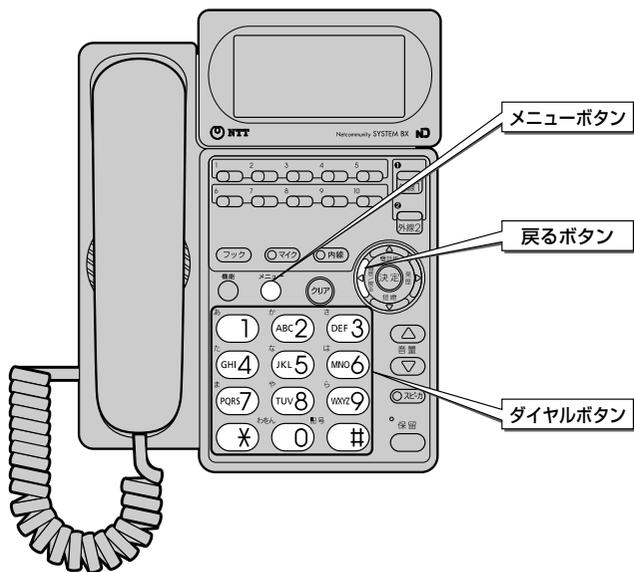
3 より便利に使う

4 いろいろな機能に登録・設定する

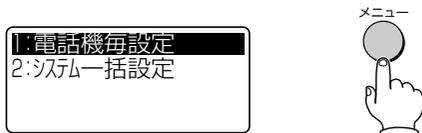
5 ご参考に

# 非通知着信拒否サービスを利用するには

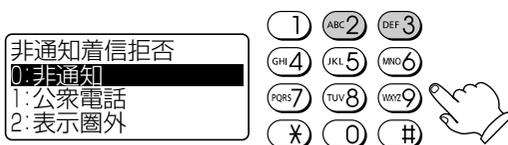
電話番号が通知されない場合、公衆電話からかかってきた場合、番号通知ができないエリアからかかってきた場合などは、拒否メッセージを流して着信を拒否するように設定することができます。電話番号が表示されない理由ごとに、着信を拒否するかどうかを設定できます。



## 1 メニューボタンを押します。



## 2 (ABC)2 (DEF)3 (DEF)3 を押します。



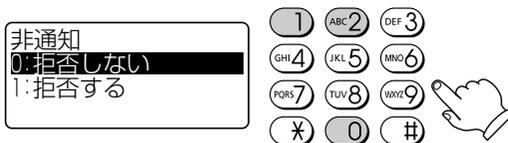
**非通知** : かけてきた相手の方が、電話番号を表示しない操作または表示しない契約になっている場合

**公衆電話** : 公衆電話からかかってきた場合

**表示圏外** : 番号通知ができないエリアからかかってきた場合

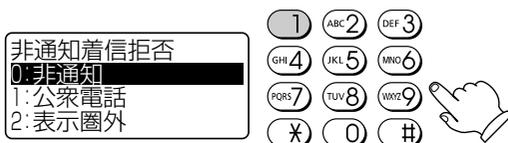
## 3 (0) ~ (ABC)2 を押し、着信拒否する種別を選択します。

<例> 「0:非通知」を選択した場合



## 4 (1) を押します。

「ピッピッ」という確認音が聞こえ、着信拒否が登録されます。

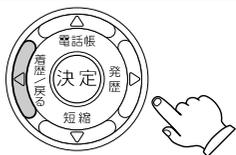


着信拒否をしない場合は、(0)を押します。

続けて登録するときは、手順3~4を繰り返します。

## 5 戻るボタンを長く押します。

12月19日(火) 午後 3:05  
1 内線1



## ワンポイント

- 特定の電話番号からの着信を拒否するには  
着信を拒否したい電話番号を共通電話帳に登録し、グループ選択時に「着信拒否」(P142)が設定されているグループを選択します。
- 着信拒否ガイダンスの内容  
 <非通知の相手へのガイダンス>  
 「186」を付けて発信してください。  
 <公衆電話、表示圏外、着信拒否グループの相手へのガイダンス>  
 この電話はお受けできません。



## お知らせ

- 非通知着信拒否を利用するには、ナンバー・ディスプレイの契約が必要です。
- 非通知着信拒否を利用するには、INSネット64またはアナログ回線をご使用ください。
- ご利用のサービスや着信拒否ガイダンスの設定によって、着信を拒否する相手に流す音が異なります。

サービス	設定	流す音
INSネット64 アナログ回線 (ダイヤルイン ご契約あり)	送出しない	話中音
	送出する	ガイダンス
アナログ回線 (ダイヤルイン ご契約なし)	送出しない	呼出音
	送出する	ガイダンス

- ガイダンス送出中の通話料は、着信を拒否する相手(電話をかけてきた方)に課金されます。

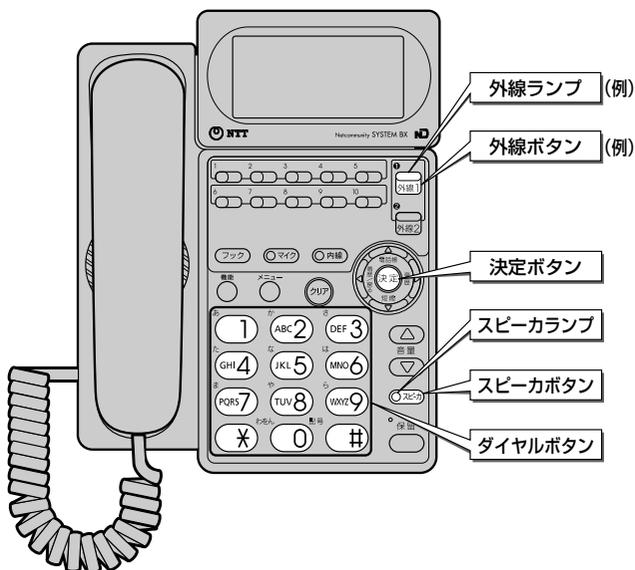
# ボイスワープを利用するには

ボイスワープは、かかってきた電話をあらかじめ登録した電話番号に転送するサービスです。設定により、次のような転送が行えます。

- ・転送元の電話を呼び出さずに即時に転送する（無条件転送）
- ・転送元を呼び出し、応答しないときにだけ転送する（無応答時転送）
- ・お話し中のときにだけ転送する（話中時転送）

ボイスワープサービスは、アナログ回線、ISDN回線のどちらをお使いの場合でもご利用になれます。このサービスを利用するためには、別途当社との利用契約が必要です。ボイスワープの詳細については、局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。

ここでは転送先の電話番号の登録操作と、転送の開始/停止操作について説明します。



## INSボイスワープの転送先電話番号を登録する

### 転送先リスト「0」に登録する

転送先電話番号を1つだけ登録するときは、次のように操作して転送先リスト「0」に登録します。

#### 1 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押します。

「ツー」という発信音を確認してください。外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

12月19日(火) 午後 3:05  
外線  
ISDN



#### 2 1 GHI4 ABC2 ABC2 # を押しま す。

ISDN PB キ-ハ°ット° 1422#

#### 3 転送先電話番号をダイヤルボタンで 押します。

ISDN PB キ-ハ°ット° 03123456

#### 4 決定ボタンを押します。

ISDN PB 1422#



#### 5 スピーカボタンを押します。

スピーカランプ、外線ランプが消えます。

## 転送先リスト「1」～「4」に登録する

複数の電話番号を登録するときは、リスト番号を指定して登録を行います。

### 1 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押します。

「ツー」という発音音を確認してください。  
外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

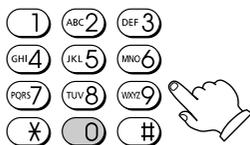
12月19日(火) 午後 3:05  
外線  
ISDN



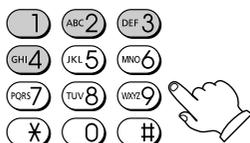
### 2 ① GH14 ABC2 GH14 # を押します。

ISDN PB キーパッド 1424#

### 3 0 を押します。



### 4 転送先リスト番号 ① ～ GH14 を押します。

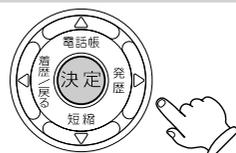


### 5 転送先電話番号をダイヤルボタンで押します。

03123456  
ISDN PB キーパッド

### 6 決定ボタンを押します。

ISDN PB キーパッド 1424#



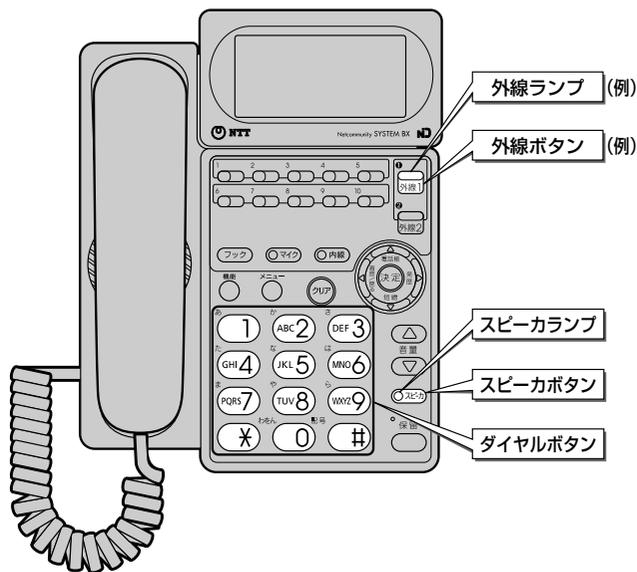
### 7 スピーカボタンを押します。

スピーカランプ、外線ランプが消えます。

### お知らせ

- 手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、外線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。
- 「INSボイスワープの転送先電話番号を登録する」の手順2の操作のあと、ディスプレイに「ISDN PB キーパッド」が表示されない場合は、機能ボタン、キーパッドモード切替の特番 (☓) (☓) [ ] を押してください。
- 転送先電話番号の最後のボタンを押してから約6秒経過するか、32桁まで入力すると、入力したデータが送信されます。  
※ただし、32桁以下の入力でも、約6秒の時間経過を待たずデータ送信する場合があります。
- 転送先電話番号を登録するときは、あらかじめワンタッチボタンに電話番号を登録しておき、ワンタッチボタンを押すことでも入力できます。

# ボイスワープを利用するには

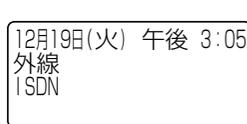


## 転送先リストを指定する

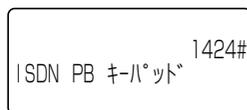
転送先を変更するときは、次のように操作してリスト番号を指定します。

### 1 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押します。

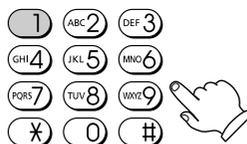
「ツー」という発信音を確認してください。  
外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



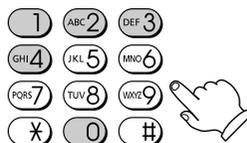
### 2 ① GHI4 ABC2 GHI4 # を押しま す。



### 3 ① を押しま す。



### 4 転送先リスト番号 ① ~ GHI4 を押 します。



### 5 スピーカボタンを押します。

スピーカランプ、外線ランプが消えます。

## お知らせ

- 手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、外線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。
- 転送先電話番号は、交換センタに登録されるので、転送サービスをセット中に停電になっても、電話は転送されます。

1 お使いになる前に

2 電話をかける／受ける

3 より便利に使う

4 いろいろな機能を登録・設定する

5 ご参考に

## INSボイスワープの転送を開始／停止する

サービス番号をダイヤルボタンで押して、転送を開始／停止します。開始のサービス番号は、設定したい転送方法によって異なります。

### 1 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押します。

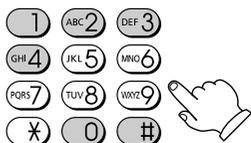
「ツー」という発信音を確認してください。  
外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

12月19日(火) 午後 3:05  
外線  
ISDN



### 2 サービス番号、**(#)**の順にダイヤルボタンを押します。

ISDN 14211#



- 無条件転送を設定する : ① GH4 ABC2 ① ①
- 無応答時転送を設定する : ① GH4 ABC2 ① ABC2
- 話中時転送を設定する : ① GH4 ABC2 ① GH3
- 無応答時と話中時転送を設定する : ① GH4 ABC2 ① GH4
- 転送を解除する : ① GH4 ABC2 ① 0

### 3 スピーカボタンを押します。

スピーカランプ、外線ランプが消えます。

# フレックスホンサービスを利用するには

フレックスホンサービスには、「通信中着信通知」、「三者通話機能」、「通信中転送機能」、「着信転送機能」の4つのサービスがあります。これらのサービスは、INSネット64をお使いの場合のみご利用になれます。これらのサービスをご利用になるには、別途当社との利用契約が必要です。



## お話し中に別の相手の方とお話しする (通信中着信通知)

通信中着信通知をご利用になるには、通信中着信通知サービスのお申し込みが必要です。

### 1 外の相手の方とお話し中に「ピッピッ・ピッピッ…」という通信中着信通知音が聞こえます。

12月19日(火) 午後 3:05  
0-35  
INSキャッチホン  
ISDN PB

### 2 外の相手の方に待っていただくように伝え、フックボタンを押します。

最初にお話ししていた方には、交換センタからの保留メロディが流れ、外線ランプがゆっくり緑で点滅します。

12月19日(火) 午後 3:05  
0-05  
ISDN PB



### 3 かけてきた相手の方とお話してください。

12月19日(火) 午後 3:05  
1-05  
ISDN PB

### 4 もう一度フックボタンを押すと、最初にお話ししていた方とお話しできます。



## ワンポイント

●最初にお話ししていた方の電話を切ってからお話しするには手順2の代わりに、機能ボタン、フックボタンの順に押すと、前の相手の方の電話を切って、かけてきた相手の方とお話しすることができます。

●通信中着信通知から三者通話機能に移るには手順4の代わりに、機能ボタン、三者通話機能の特番（  [  ]）を押します。

●通信中着信通知の一時停止を設定／解除するには

①内線ボタンを押す

「ツーツー…」という音を確認してください。

②機能ボタン、通信中着信通知一時停止設定／解除の特番（  [  ]）を押す

③スピーカボタンを押す

通信中着信通知の一時停止が設定、または解除されます。

〈設定された場合〉

12月19日(火) 午後 3:05  
1 内線1  
INSキャッチホン一時停止

〈解除された場合〉

12月19日(火) 午後 3:05  
1 内線1

☑サービスボタンに「INS通信中着信停止」の機能を割り当てると

「システム設定」によってフレキシブルボタンにサービスボタン（INS通信中着信停止）を割り当てると、サービスボタン（INS通信中着信停止）を押すだけで、通信中着信通知の一時停止／一時停止解除が行えます。一時停止状態になっているときはサービスボタン（INS通信中着信停止）ランプが赤く点灯し、一時停止を解除すると消えます。（P80）



## お知らせ

- フレックスホン中は会議、通話モニタ、保留はご利用できません。また会議、通話モニタ、保留中はフレックスホンのご利用はできません。
- 通信中着信通知中に内線ボタンや外線ボタンを押す、またはハンドセットを置くと（スピーカ受話時はスピーカボタンを押すと）、お話し中の相手の方との電話が切れ、保留中の相手からの呼返音が鳴ります。呼び返し中に外線ボタンを押すと保留中の相手の方のお話しに戻ります。
- 会議通話中に通信中着信通知は利用できません。
- 「システム設定」により、フックボタンを押す代わりに機能ボタンとフックボタンを押して応答することができます。

# フレックスホンサービスを利用するには



## 3人でお話する

(三者通話機能：ミキシングモード)

外の相手の方とお話中に、別の相手の方に電話をかけ、3人同時にお話することができます。

**1** お話中に、外の相手の方に待っていただくように伝え、機能ボタンを押します。

12月19日(火) 午後 3:05  
機能  
0-05



**2** 三者通話機能 (ミキシングモード) の特番 ( **9** **3** **[ ]** ) を押します。

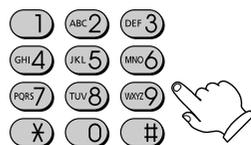
「ツー」という発信音が聞こえます。  
最初にお話していた方には、交換センタからの保留メロディが流れ、外線ランプがゆっくり緑で点滅します。

12月19日(火) 午後 3:05  
外線  
ISDN



**3** 別の相手の方の電話番号をダイヤルボタンで押します。

ISDN 0312345678



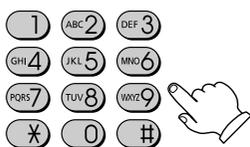
**4** 別の相手の方が出たらお話しができます。

12月19日(火) 午後 3:05  
ISDN PB  
0-30



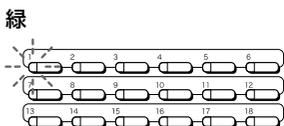
## 5 三者通話にすることを伝え、機能ボタン、三者通話機能（ミキシングモード）の特番（**WYZ9** **DEF3**）を押します。

「ピーピー」という確認音が聞こえます。



## 6 3人でお話ください。

12月19日(火) 午後 3:05  
ISDN PB  
1-05



## 7 お話が終わったら、ハンドセットを置きます。



### ワンポイント

☑ サービスボタンに「INS3者通話」の機能を割り当てると「システム設定」によってフレキシブルボタンにサービスボタン（INS3者通話）を割り当てると、機能ボタンと特番を押す手順1~2や手順5の代わりに、サービスボタン（INS3者通話）を押すだけで操作することができます。サービスボタン（INS3者通話）を押して三者通話機能（ミキシングモード）が起動すると、サービスボタン（INS3者通話）ランプが赤く点灯します。（☛P80）

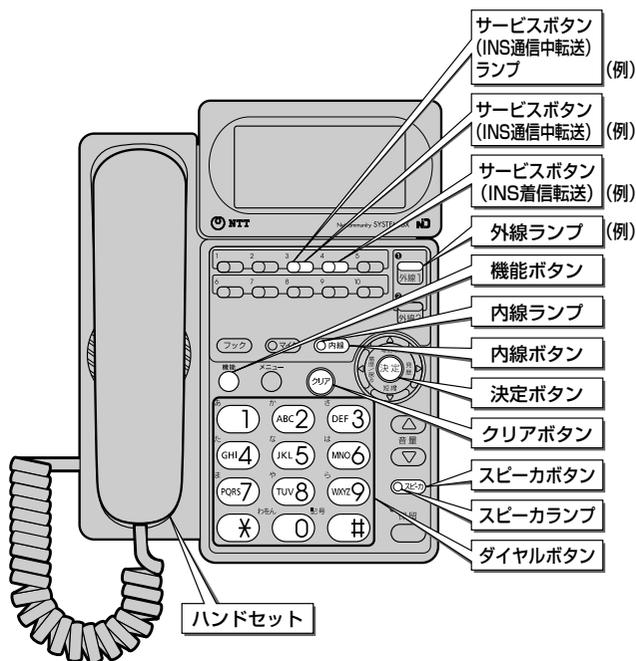
### ● 相手の方が出ないときに、保留中の相手の方とのお話しに戻るには

ハンドセットを置いてください。呼返音が鳴り、保留中の外線ボタンを押すと保留した相手の方とのお話しに戻ります。

### お知らせ

- フレックスホン中は会議、通話モニタ、保留はご利用できません。また会議、通話モニタ、保留中はフレックスホンのご利用はできません。
- 三者通話になる前に内線ボタンや外線ボタンを押す、またはハンドセットを置くと（スピーカ受話時はスピーカボタンを押すと）、お話し中の相手の方との電話が切れ、保留中の相手からの呼返音が鳴ります。呼び返し中に外線ボタンを押すと保留中の相手の方とのお話しに戻ります。
- 三者通話機能の料金は、それぞれ発信を行った方の支払いになります。
- ミキシングモードで三者通話中にハンドセットを置くと（スピーカ受話時はスピーカボタンを押すと）、すべてのお話し中の相手の方との電話が切れます。
- 会議通話中に三者通話機能（ミキシングモード）は利用できません。
- 三者通話機能（切替モード）は利用できません。

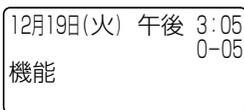
# フレックスホンサービスを利用するには



## 通話中の電話を転送する (通信中転送機能)

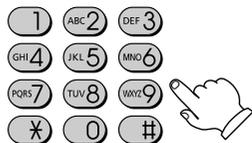
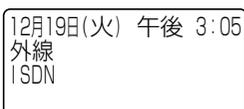
外の相手の方とお話し中に、別の相手の方に電話をかけて取りつぐことができます。

**1** お話し中に、外の相手の方に待っていただくように伝え、機能ボタンを押します。

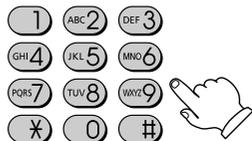
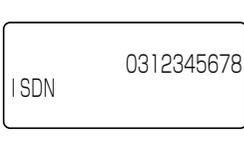


**2** 通信中転送機能の特番 ( WXYZ9 ABC2 [ ] ) を押します。

「ツー」という発信音が聞こえます。最初にお話ししていた方には、交換センタからの保留メロディが流れ、外線ランプがゆっくり緑で点滅します。



**3** 別の相手の方の電話番号をダイヤルボタンで押します。



**4** 別の相手の方が出たら、転送することを伝え、機能ボタン、通信中転送機能の特番 ( WXYZ9 ABC2 [ ] ) を押します。

「ピーピー」という確認音が聞こえます。ゆっくり緑で点滅していた外線ランプが消えます。

**5** ハンドセットを置きます。

### ワンポイント

サービスボタンに「INS通信中転送」の機能を割り当てると

「システム設定」によってフレキシブルボタンにサービスボタン (INS通信中転送) を割り当てると、機能ボタンと特番を押す手順1~2や手順4の代わりに、サービスボタン (INS通信中転送) を押すだけで操作することができます。サービスボタン (INS通信中転送) を押して最初にお話ししていた方が保留状態になるとサービスボタン (INS通信中転送) ランプが赤く点滅し、再度サービスボタン (INS通信中転送) を押して別の相手の方への転送が完了するとランプが消えます。(P80)

### お知らせ

- 通信中転送機能の料金は、外の相手の方と取りついだ方との間の料金は、発信を行った方の負担に、取りついだ方と転送先の方との間の料金は、取りついだ方の負担となります。
- 転送できるのは、着信した電話のみです。こちらから発信した電話は転送できません。
- 会議通話中に通信中転送機能は利用できません。

## 外からの電話を決められた相手の方に直接取りつぐ（着信転送機能）

INSネット64への着信を、決められた別の相手の方に自動的に転送するように設定することができます。

### 1 内線ボタンを押します。

「ツーツー…」という音を確認してください。  
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

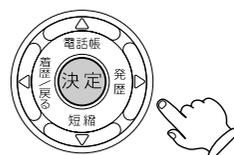
12月19日(火) 午後 3:05  
内線



### 5 決定ボタンを押します。

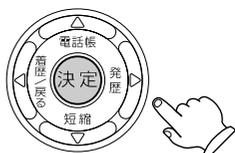
「ピーピー」という確認音が聞こえます。

着信転送先  
0312345678



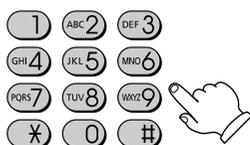
### 2 決定ボタンを押します。

12月19日(火) 午後 3:05  
内線  
設定



### 3 着信転送（転送先番号）の特番（**▼**）を押します。

着信転送先



すでに転送先が登録されているときは、下段に表示されます。

### 4 転送先の電話番号をダイヤルボタンで押します。

着信転送先

0312345678



### ワンポイント

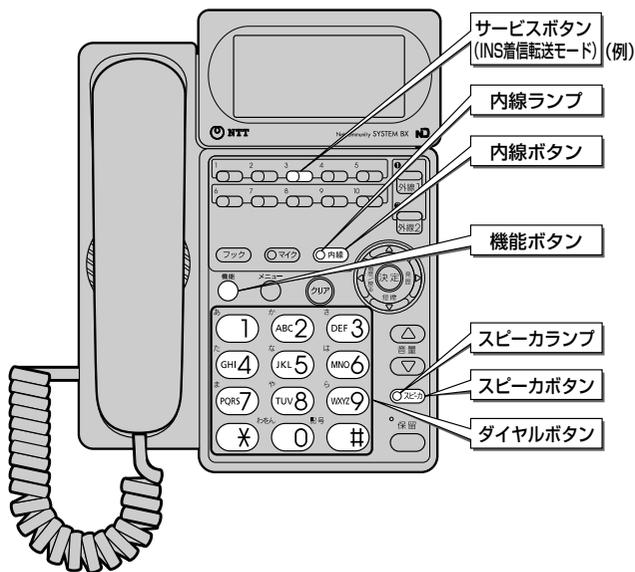
- 転送先の電話番号を消すには  
手順4で電話番号を押さずにクリアボタンを押します。

☑ サービスボタンに「INS着信転送」の機能を割り当てると「システム設定」によってフレキシブルボタンにサービスボタン（INS着信転送）を割り当てると、決定ボタンと特番を押す手順2～3の代わりに、サービスボタン（INS着信転送）を押すだけで操作することができます。（☛P80）

### お知らせ

- 手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。
- 転送先の電話番号を設定しておかないと、転送の設定は無効になります。

# フレックスホンサービスを利用するには

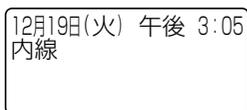


## 着信転送モードを設定する

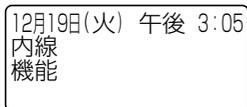
着信転送モードの設定や解除が行えます。

### 1 内線ボタンを押します。

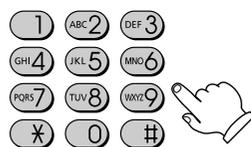
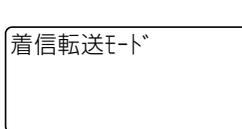
「ツーツ…」という発信音を確認してください。  
内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



### 2 機能ボタンを押します。



### 3 着信転送機能起動／解除の特番 ( (wxyz)9 (jkl)5 [ ] ) を押します。



#### お知らせ

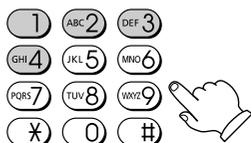
手順1で、プリセクションサービスを利用されている場合は、内線ボタンに続いてスピーカボタンを押してください。

## 4 ①～④を押し、着信転送モードを選択します。

「ピーピー」という音を確認してください。

着信転送モード

INS着信転送



- ① : 「転送トークなし」 「転送元トークなし」
- ABC ② : 「転送トークあり」 「転送元トークなし」
- DEF ③ : 「転送トークなし」 「転送元トークあり」
- GHI ④ : 「転送トークあり」 「転送元トークあり」

## 5 スピーカボタンを押します。

着信転送モードが設定されます。  
スピーカランプ、内線ランプが消えます。



### ワンポイント

#### ● 転送トーク、転送元トークのメッセージ内容は

INSネット64より送られる音声によるメッセージを「転送トーク」「転送元トーク」といいます。

- 転送トーク……「ただいま電話を転送しますのでしばらくお待ちください」  
(電話をかけた方に流れます)
- 転送元トーク……「電話が転送されてまいります」  
(転送先の相手の方に流れます)

#### ● 着信転送モードを解除するには

- ① 「着信転送モードを設定する」の手順1～3の操作をする
- ② スピーカボタンを押す

#### ☑ サービスボタンに「INS着信転送モード」の機能を割り当てると

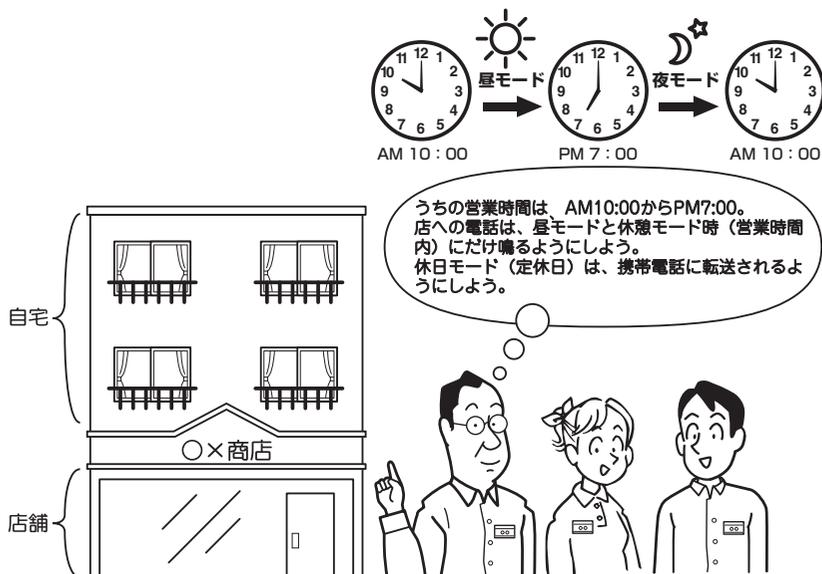
「システム設定」によってフレキシブルボタンにサービスボタン (INS着信転送モード) を割り当てると、機能ボタンと特番を押す手順2～3の代わりに、サービスボタン (INS着信転送モード) を押すだけで操作することができます。(P80)

# システムモードを利用するには

システムモードを利用すると、時間帯や曜日によってネットコミュニティシステムαBXの動作を変えることができます。

## システムモードの利用

営業時間や定休日などに合わせて、システムモード（昼／夜／休憩／休日）を設定することができます。着信音を鳴らす時間帯や、転送などの機能をシステムモードごとに設定しておけば、システムモードが切り替わると同時に各種機能の動作も切り替わります。



システムモードの切替時刻を設定するには

システムモード時刻設定（●P147）で設定します。

システムモードに応じた転送を行うには（●P87）

自動的にシステムモードを切り替えるには

システムモード設定（●P148）を「自動」に設定します。

手動でシステムモードを切り替えるには

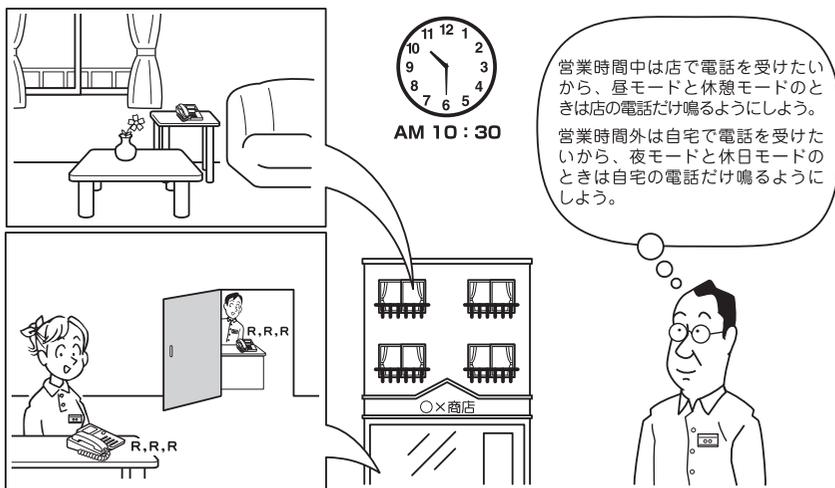
システムモード設定（●P148）で切り替えます。サービスボタン（システムモード切替）を設定しておくこと、より簡単に切り替えられます（●P80）。

外出先からの操作でシステムモードを切り替えるには

自動応答サービス（●P70）を利用すると外出先からのリモコン操作でシステムモードを切り替えることができます。（●P72、156）

## 着信音を鳴らす時間帯をシステムモードごとに設定する

外からの電話を受ける内線電話機を、システムモードによって分けることができます。



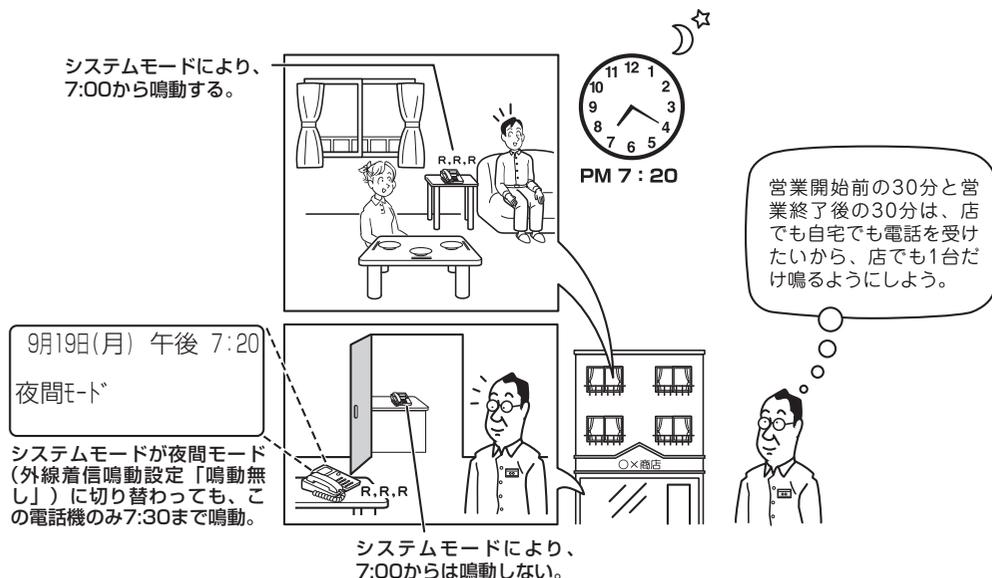
### □システムモード別に外線着信音を鳴らす／鳴らさないを設定するには

システムモード「昼・休憩」と「夜・休日」に分けて、外線着信音を鳴らすかどうかを設定できます。内線電話機ごとに、外線着信鳴動設定（☛P134）で設定します。

### ワンポイント

#### ●システムモードより優先する鳴動動作を電話機ごとに設定するには

「曜日毎鳴動モード設定」（☛P135）を利用することにより、外からの電話を受ける時間帯を電話機ごとに設定できます。この設定による鳴動動作は、システムモードごとの鳴動動作より優先されます。



「こんなことがしたい」などといった場合にお役にたつ便利な操作や、操作中の注意点などをテーマ別に質問形式でまとめています。

## 登録・設定

### Q 登録・設定操作を中止するときは？

**A** 時計・カレンダー表示に戻るには、戻るボタンを長く押します。オフフックなどによっても中止できます。登録・設定操作を中止するときは、ディスプレイの表示が時計・カレンダー表示に戻るまで、戻るボタンを長く押します。クリアボタンを押しても時計・カレンダー表示に戻れません（文字や数字の入力中を除く）。また、操作の途中でボタン操作を行わないまま約2分間経過すると、時計・カレンダー表示に戻ります。また、操作の途中でハンドセットを取りあげたり、外線ボタン、フレキシブルボタン、内線ボタン、スピーカボタンのいずれかを押しと、登録・設定が中止されます。通話中にメニュー設定を行っていた場合は、操作の途中で通話を終了すると、登録・設定が中止されます。

### Q 電話番号にポーズ（待ち時間）を入れて登録するには？

**A** ポーズを入れたいところでフックボタンを押します。ワンタッチボタンや電話帳に登録する電話番号にポーズを入れたいときは、フックボタンを押します。フックボタンを1回押すごとに約3秒のポーズが入ります。ポーズも1桁と数えられ、ディスプレイには「-（ハイフン）」と表示されます。

## 電話帳

### Q 電話帳を登録するには？

**A** 電話帳ボタンを使う方法の他にも、いろいろな登録方法があります。共通電話帳や個別電話帳を登録するには、次のような方法があります。

- 電話帳ボタンを長く押して登録操作を開始する（☛P40）
- メニュー設定で登録する（☛P132、P142）
- Web設定で登録する（☛P160）
- 発信履歴や着信履歴を利用して登録する（☛P55）
- 電話帳メニューを利用し、共通電話帳を個別電話帳に登録、または個別電話帳を共通電話帳に登録する（☛P45）

### Q 電話帳を登録するときの必須項目は？

**A** 電話番号とメモリ番号です。電話帳には名称、フリガナ、電話番号（最大32桁）、グループ、アイコン、PBX情報の各項目とメモリ番号が登録できます。電話番号とメモリ番号を登録すれば、名称やグループなどは省略することもできます。

**Q** 電話番号にサブアドレスを登録するには？**A** 電話番号のあとに (✕) を押し、サブアドレスの番号を入力します。

ISDN回線を利用している相手の方の電話番号を登録するときに、電話番号にサブアドレスを付けて登録することができます。電話番号とサブアドレスは合わせて32桁まで登録できます。

<例>

0312345678 \* 1234

↑                    ↑  
電話番号    サブアドレス

**Q** 電話帳を削除するには？**A** 表示中の1件を削除するときは、電話帳メニューから「1件削除」を選択します。個別電話帳や共通電話帳の全件削除は、メニュー設定 (➡P132、P143) またはWeb設定 (➡P160) で行います。

電話帳を1件削除するときは、次のように操作します。

- ① 削除したい電話帳をフリガナ／グループ／メモリ番号で検索し、電話帳詳細画面を表示する (➡P44)
- ② メニューボタンを押して電話帳メニューを表示する
- ③ (☑) を押して「1件削除」を選択する

**Q** 電話帳の登録内容を変更するには？**A** 電話帳メニューを使って内容を変更し、登録し直します。

個別電話帳の登録内容を変更するときは電話帳メニューの「個別電話帳登録」を、共通電話帳を変更するときは「共通電話帳登録」を選択します。また、個別電話帳を表示中に電話帳メニューの「共通電話帳登録」を選択し、グループやメモリ番号だけを変更して共通電話帳に登録し直したり、共通電話帳を個別電話帳に登録し直すこともできます。

- ① 変更したい電話帳をフリガナ／グループ／メモリ番号で検索し、電話帳詳細画面を表示する (➡P44)
- ② メニューボタンを押して電話帳メニューを表示する
- ③ (○) または (☑) を押して「個別電話帳登録」または「共通電話帳登録」を選択する
- ④ 「電話帳を登録する」 (➡P40) と同様の手順で内容を変更し、登録する

**Q** 電話帳が登録できないときは？**A** すでに登録がいっぱいときには、不要な電話帳を削除してください。また、Web設定で登録するときは、正しく操作しているかどうかを確認してください。

- ディスプレイに「メモリがいっぱいです」と表示されたとき  
すでに登録件数がいっぱい、登録できません。不要な電話帳を削除してください。
- Web設定の項目に「電話帳編集」／「電話帳削除」が表示されないとき  
個々の電話機の個別電話帳を登録するには、ユーザーIDとして目的の電話機の内線番号を入力し、電話機ごとの電話機暗証番号を入力してログインする必要があります。

## 回 線

**Q** INSネット64をご利用になるには？**A** 発信時、着信時の表示や操作方法が異なります。

&lt;電話をかけるとき&gt;

- 外に電話をかけるときは、ディスプレイに「ISDN」と表示されます。
- サブアドレスを指定して電話をかける場合は、電話番号、**(\*)**、サブアドレスの順に押します。
- 「ISDN料金表示設定」(●P148)が「設定する」のときには、通話終了後、通話料金が表示されます。
- サブアドレス通知サービスを利用するときは、内線電話機にサブアドレスを設定してください。(●P145)
- 外線ボタンを押して「ツー」という音を確認し、電話番号を押したあと、通常はダイヤルが開始されるまでに約6秒かかります。電話帳や着信履歴などを使って電話をかけるときも同様です。この場合、**(#)**を押すと、すぐにダイヤルが開始されます。

&lt;電話がかかってきたとき&gt;

- 電話番号やサブアドレスの通知があるときは、ランプが点滅している外線ボタンを押したときに、相手の方の電話番号とサブアドレス(最大40桁)が表示されます。21桁以上のときは、クリアボタンを押すと残りの桁が確認できます。
- 応答後、一定時間が経過すると、電話番号表示が通話時間表示に切り替わりますが、通話中(会議通話中を除く)にもクリアボタンを押すことにより、表示の切り替えが行えます。
- 相手の方の電話番号が表示されずに、その理由を示す表示が表示される場合があります。(●P105)

**Q** VoIP回線をご利用になるには？**A** 発信時、着信時の表示や操作方法が異なります。

&lt;電話をかけるとき&gt;

- VoIP回線が割り当てられている外線ボタンを押して外に電話をかけるときは、ディスプレイに「VoIP」と表示されます。
  - 外線ボタンを押して「ツー」という音を確認し、電話番号を押したあと、通常はダイヤルが開始されるまでに約6秒かかります。電話帳や着信履歴などを使って電話をかけるときも同様です。この場合、**(#)**を押すと、すぐにダイヤルが開始されます。
  - VoIP回線でご利用できない電話番号に電話をかけると、「ブツッ ブツッ…」という音が聞こえる場合があります。このときは他の外線でかけ直してください。
- <電話がかかってきたとき>
- 通常どおりに電話を受けることができます。通話中はディスプレイに「VoIP」と表示されます。

## 保留／内線通話／保留転送

**Q** 保留／保留転送中に電話機のスピーカから警報音が鳴ったら？

**A** 保留状態が長時間続いていることをお知らせする警報音です。保留中の電話に出ると、警報音が止まります。  
保留してから保留警報音を鳴らすまでの秒数や、保留警報音が鳴らないようにする設定は、メニュー設定やWeb設定、「システム設定」で変更できます。(P146、P160) また、保留警報音を一定時間鳴らしたあと、自動的に電話を切るように設定することもできます。

**Q** 内線呼び出しのときに、音声でなく、トーン(信号音)で呼ぶようにするには？

**A** 内線呼び出し中に⑨を押します。  
⑨を押すごとに、呼び出し方法を音声からトーン(信号音)、またはトーン(信号音)から音声に切り替えることができます。

## 通話

**Q** お話しをスピーカで聞くには？(スピーカ受話)

**A** ハンドセットでお話し中にスピーカボタンを押します。  
ハンドセットでお話し中にスピーカボタンを押すと、スピーカから相手の方の声が聞こえます。こちらの声は、相手の方には聞こえません。また、スピーカ受話のときにハンドセットを置いて電話は切れません。ハンドセットを取り上げると、ハンドセットでのお話しに戻ります。

**Q** 内線または外線でお話し中にドアホンからの呼び出しに応答するには？

**A** 内線または外線のお話しを終えてハンドセットを置き、もう一度ハンドセットを取り上げると応答できます。  
お買い求め時には、通話中はドアホンの呼出音が聞こえるように設定されています。通話中にハンドセットまたはスピーカから確認音が聞こえたら、内線または外線のお話しを終え、いったんハンドセットを置き(ハンズフリー通話のときはスピーカボタンを押す)、もう一度ハンドセットを取り上げるかスピーカボタンを押すと、ドアホンに応答できます。

## 表 示

**Q** 「夜間モード」／「休憩モード」／「休日モード」と表示されているときは？

**A** システムモードが夜／休憩／休日モードに切り替えられています。  
システムモードが夜／休憩／休日モードに切り替わっているときには、それぞれのモードがディスプレイに表示されます。昼モードのときにはモードは表示されません。システムモードは、メニュー設定またはWeb設定により切り替えることができます。(●P148、P160) また、時間帯によって自動的に切り替わるように設定することもできます。(●P147、P160)

**Q** 「FAX受信しました」と表示されているときは？

**A** 内線に接続されているファクス端末でファクスを受信したことをお知らせしています。  
機能ボタン、クリアボタンの順に押すと、表示を消すことができます。

## その他

**Q** 長い電話番号をかけるときには？(追加ダイヤル)

**A** 追加ダイヤルでかけると便利です。

電話帳やワンタッチダイヤル、発信／着信履歴、メモダイヤルにダイヤルを追加して電話をかけることができます。たとえば、登録されている電話番号のあとにサブアドレスを付けてダイヤルできます。

●登録／記録されている内容のあとにダイヤルを追加するとき  
登録／記録されている電話番号を使った発信操作に続けてダイヤルボタンを押します。電話帳を使うときは次のように操作します。

- ①外線ボタンを押す
  - ②短縮ボタンを押す
  - ③メモリ番号をダイヤルボタンで押す
  - ④追加する番号をダイヤルボタンで押す
- ・ワンタッチダイヤルを使うとき：手順②～③の代わりにワンタッチボタンを押す
  - ・最後に電話をかけた相手の方に向け直すとき：手順②～③の代わりに発歴ボタンを押す

●登録／記録されている内容の前にダイヤルを追加するとき  
追加する番号をダイヤルボタンで押してから、登録／記録されている電話番号を使った発信操作を行います。電話帳を使うときは次のように操作します。

- ①外線ボタンを押す
  - ②追加する番号をダイヤルボタンで押す
  - ③短縮ボタンを押す
  - ④メモリ番号をダイヤルボタンで押す
- ・ワンタッチダイヤルを使うとき：手順③～④の代わりにワンタッチボタンを押す
  - ・ただし、手順③～④の代わりに発信／着信履歴を用いてダイヤルすることはできません。

●プリセットダイヤルで電話をかけるとき  
目的の電話帳やワンタッチダイヤル、発信／着信履歴、メモダイヤルを表示させてからダイヤルボタンで番号を追加し、発信操作を行うことができます。電話帳を使うときは次のように操作します。

- ①目的の電話帳を検索する（一覧画面で目的の電話帳を選択、または詳細画面を表示）
  - ②追加する番号をダイヤルボタンで押す
  - ③外線ボタンを押す
- ・発信／着信履歴を使うとき：手順①の代わりに目的の発信／着信履歴を検索する
  - ・ワンタッチダイヤルを使うとき：手順①の代わりにワンタッチボタンを押す
  - ・メモダイヤルを使うとき：手順①の代わりに機能ボタン、発歴ボタンを押す

**Q** 転送電話ができないときは？**A** 登録や設定に間違いがないかを確認してください。

- 転送先リストに電話番号が登録されていますか？  
転送電話をセットしても、転送先リストに正しく電話番号が登録されていないと転送できません。転送先リストを登録してください。(●P82)
- 転送電話に必要な操作はすべて完了していますか？  
転送電話に必要な登録やセット操作が正しく行われているかどうかを確認してください。(●P82～P87)
- 転送先リストに登録した電話からかけていませんか？  
転送先リストに登録した電話番号からの電話は、転送電話の対象になりません。

**Q** セキュリティサービス機能が動作しないときは？**A** セキュリティ装置が作動しているかどうかを確認してください。

本商品のセキュリティサービスを起動しても、セキュリティ装置が作動していないと機能を利用できません。また、センサによる検知が行われた場合、セキュリティ装置によっては、一度無効にしてからセットし直す必要のあるものがあります。詳しくはセキュリティ装置の取扱説明書をご確認ください。

**Q** 着信拒否ができないときは？**A** 次のことを確認してください。

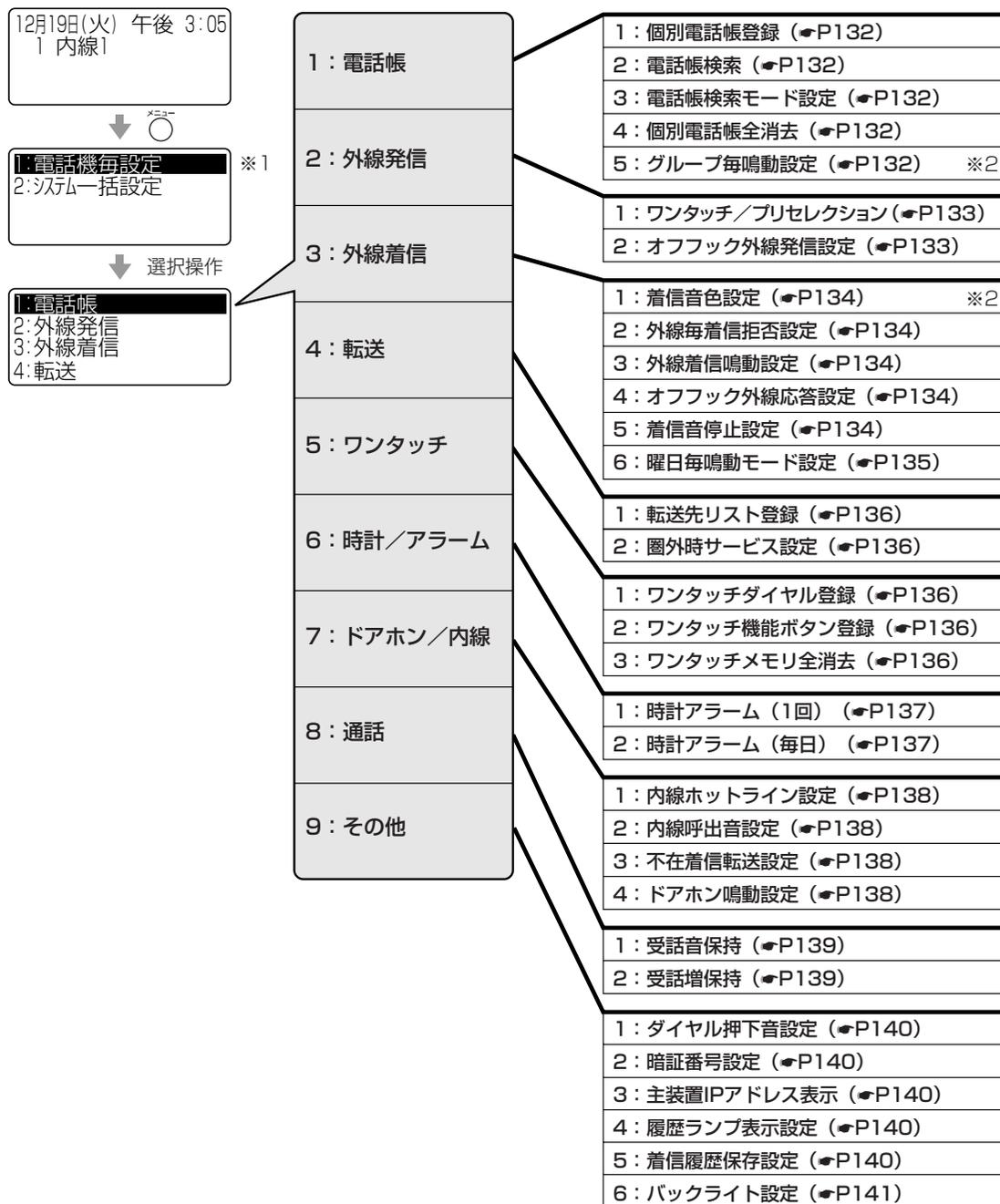
- ナンバー・ディスプレイをご利用になっていますか？  
アナログ回線をご利用の場合、着信拒否の機能をご利用になるにはナンバー・ディスプレイのご契約（有料）が必要です。(●P104)
- 拒否したい電話番号は、共通電話帳の「着信拒否」グループに登録されていますか？  
共通電話帳に電話番号を正しく登録し、登録時のグループ選択で「着信拒否」グループを選択していないと、着信を拒否できません。(●P40、P56)  
また、同じ電話番号を共通電話帳に重複して登録しないようご注意ください。重複していると、着信拒否ができない場合があります。

**Q** コールバックができないときは？**A** 次のことを確認してください。

- アナログ回線をご利用ではありませんか？  
アナログ回線では、コールバックを利用できません。
- コールバックの対象としたい電話番号は、正しく登録されていますか？  
コールバックの対象としたい電話番号は、あらかじめ共通電話帳に登録しておく必要があります。個別電話帳に登録しても無効となります。  
また、同じ電話番号を共通電話帳に重複して登録しないようご注意ください。重複していると、コールバックが行われない場合があります。
- 呼出音が聞こえたあとすぐに携帯電話を切りましたか？  
「コールバック着信」と判定されるのは、着信後すぐ（お買い求め時：6秒）に切れた着信のみです。この時間を経過してから電話を切った場合、コールバックは行われません。
- 内線電話機側の方は、設定されている時間内に応答しましたか？（システム内線着信の場合）  
携帯電話を切ったあと、内線電話機側の方が呼び出されている間（お買い求め時：30秒）に応答しなかったときは、システム内線着信のコールバックが行われません。
- 内線電話機側からかかってきた電話にすぐに携帯電話で応答しましたか？  
システム設置所からのコールバックが正しく行われても、設定されている時間内（お買い求め時：120秒）に応答操作をしなかったときや携帯電話が圏外だったときは、電話が切れます。

# 内線電話機を使って登録・設定をする には (メニュー設定)

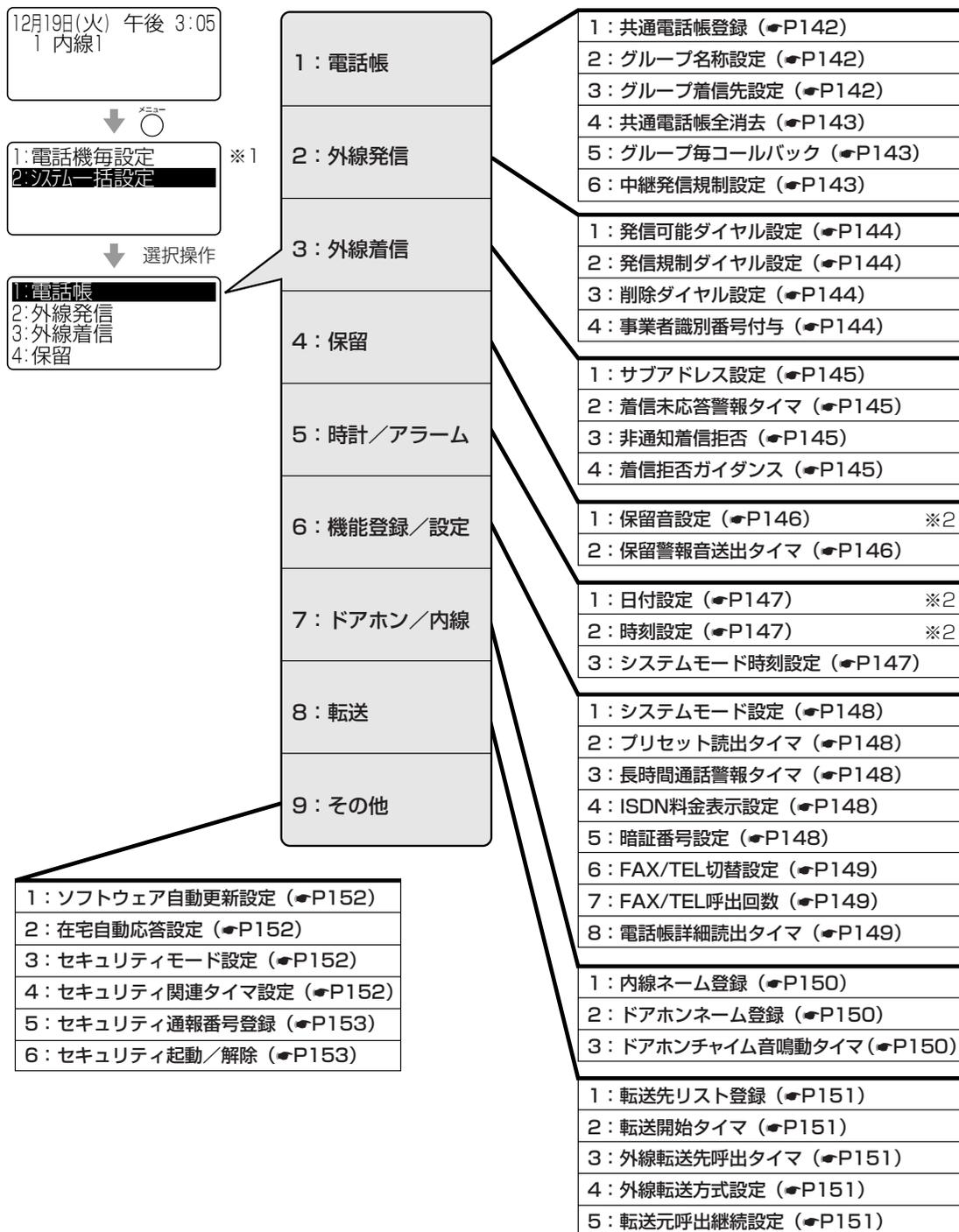
「1：電話機毎設定」から分岐するメニュー項目は、個々の内線電話機についての項目です。



※1：留守番停電電話機をご利用の場合は、「3：留守設定」が追加されます。詳しくは留守番停電電話機の取扱説明書を参照してください。

※2：外線通話中は登録・設定が行えません。

「2：システム一括設定」から分岐するメニュー項目は、システム全体に関する項目です。



※1：留守番停電電話機をご利用の場合は、「3：留守設定」が追加されます。詳しくは留守番停電電話機の取扱説明書を参照してください。

※2：外線通話中は登録・設定が行えません。

1 お使いになる前に

2 電話をかける／受ける

3 より便利に使う

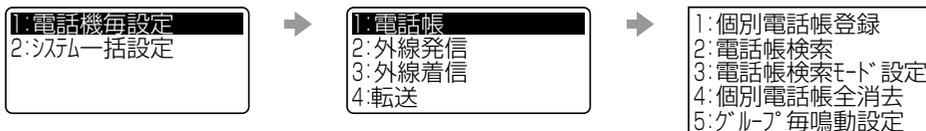
4 いろいろな機能を登録・設定する

5 ご参考に

# 内線電話機を使って登録・設定をする (メニュー設定)

## 電話機毎設定

個々の内線電話機についての設定です。項目を選択して目的のメニュー項目画面を表示させます。メニューの流れについては、P130を参照してください。



：お買い求め時の設定

メニュー項目 (メニュー番号)	概要	登録・設定操作
<b>個別電話帳登録</b> ( ① ① ① ) 名称入力 [かな]	個々の内線電話機で使用する電話帳を登録する。 (☛P40)	①名前を入力し、決定ボタンを押す ②必要に応じてフリガナを変更し、決定ボタンを押す ③電話番号を入力し、決定ボタンを押す ④グループを選択する ⑤アイコンを選択する ⑥必要に応じてメモリ番号を入力し、決定ボタンを押す
<b>電話帳検索</b> ( ① ① (set2) ) 電話帳検索 0: フリガナ検索 1: グループ検索 2: MEMO番号検索	検索方法を選択して、電話帳を検索する。(☛P44)	<b>&lt;フリガナ検索する場合&gt;</b> ①検索方法 ( ① …フリガナ検索 ) を選択する ②フリガナを入力する ③上下ボタンで目的の電話帳を検索する ※電話帳検索の詳細は、P44を参照してください。
<b>電話帳検索モード設定</b> ( ① ① (set3) ) 電話帳検索モード設定 0: フリガナ検索優先 1: グループ検索優先	電話帳ボタンを押したときに表示される検索画面の優先順位を設定する。	①設定を選択する ① …フリガナ検索優先 ② …グループ検索優先
<b>個別電話帳全消去</b> ( ① ① (set4) ) 個別電話帳全消去 消去しない 消去する	操作中の内線電話機の個別電話帳をすべて消去する。	①「消去する」を選択する ②決定ボタンを押す
<b>グループ毎鳴動設定</b> ( ① ① (set5) ) グループ毎鳴動設定 0: グループ0 1: グループ1 2: グループ2	電話帳グループごとに着信音を設定する。	<b>&lt;通常の着信音を鳴らす場合&gt;</b> ①着信音を設定するグループを選択する ②「設定しない」を選択する <b>&lt;トーンまたはメロディを設定する場合&gt;</b> ①着信音を設定するグループを選択する ②「トーン」または「メロディ」を選択する ③音色 ( トーン 1 ~ 8 または メロディ 1 ~ 8 ) を選択する

### ワンポイント

●グループ毎鳴動設定で選択できるメロディは

- |             |              |               |
|-------------|--------------|---------------|
| メロディ1：花     | メロディ4：むしのこえ  | メロディ7：華麗なる円舞曲 |
| メロディ2：我は海の子 | メロディ5：ジングルベル | メロディ8：カノン     |
| メロディ3：村まつり  | メロディ6：ゆき     |               |



：お買い求め時の設定

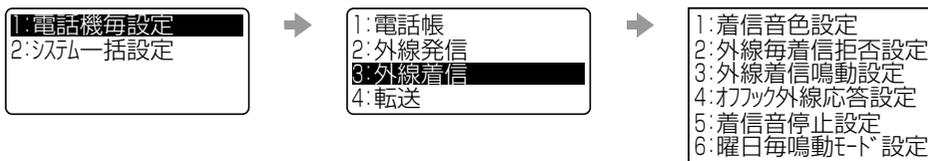
メニュー項目 (メニュー番号)	概要	登録・設定操作
ワンタッチ/プリセクション ( ① ARC2 ① ) ワンタッチ/フ°リセクション選択 0: フ°リセクション捕捉 1: ワンタッチ捕捉	外線/内線ボタンを押すだけで回線を捕捉するワンタッチ捕捉、または外線/内線ボタンのあとオフフックが必要なプリセクション捕捉のどちらにするかを設定する。	①設定を選択する <input type="radio"/> …プリセクション捕捉 <input checked="" type="radio"/> …ワンタッチ捕捉
オフフック外線発信設定 ( ① ARC2 ② ) オフフック外線発信設定 0: 設定しない 1: 設定する	オフフックにより、「システム設定」で設定された外線/外線を捕捉する機能を設定する。	①設定を選択する <input checked="" type="radio"/> …設定しない <input type="radio"/> …設定する



**お知らせ**

留守番停電話機はワンタッチ捕捉に設定してください。

# 内線電話機を使って登録・設定をする には (メニュー設定)



■ : お買い求め時の設定

メニュー項目 (メニュー番号)	概要	登録・設定操作
<b>着信音色設定</b> ( ① DEF③ ① ) 着信音色設定 内/外線ホックを押下してください	外線/内線の着信音を設定する。	①外線/内線ボタンを押す ②「トーン」または「メロディ」を選択する ③音色 (トーン1~8またはメロディ1~8 (外線: トーン1、内線: トーン2)) を選択する
<b>外線毎着信拒否設定</b> ( ① DEF③ AN② ) 外線毎着信拒否設定 外線ホックを押下してください	ダイヤルイン番号が割り当てられている外線ボタンを、一時的に着信拒否する。	①外線ボタンを押す ②設定を選択する ○ …設定しない ① …設定する
<b>外線着信鳴動設定</b> ( ① DEF③ DEF③ ) 外線着信鳴動設定 0: 昼・休憩モード 1: 夜・休日モード	システムモード「昼・休憩モード」/「夜・休日モード」別に、外線着信音を鳴らすかどうかを設定する。	①設定するモードを選択する ②外線ボタンを押す ③設定を選択する ○ …鳴動しない ① …鳴動する
<b>オフフック外線応答設定</b> ( ① DEF③ DEF④ ) オフフック外線応答設定 0: 設定しない 1: 設定する	ハンドセットを取りあげるカスピーカボタンを押すだけで外線に応答する機能の利用を設定する。	①設定を選択する ○ …設定しない ① …設定する
<b>着信音停止設定</b> ( ① DEF③ DEF⑤ ) 着信音停止設定 0: 内線着信音停止 1: 外線着信音停止	外線/内線の着信音を鳴らさないようにする。 ※外線個別着信は対象外です。	①設定する項目を選択する ②設定を選択する ○ …設定しない ① …設定する

## ワンポイント

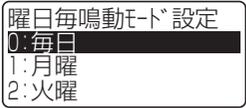
### ● 着信音色設定で選択できるメロディは

- |              |                |
|--------------|----------------|
| メロディ1: 花     | メロディ5: ジングルベル  |
| メロディ2: 我は海の子 | メロディ6: ゆき      |
| メロディ3: 村まつり  | メロディ7: 華麗なる円舞曲 |
| メロディ4: むしのこえ | メロディ8: カノン     |

## お知らせ

「外線毎着信拒否設定」をする場合は、「システム設定」で外線ボタンにダイヤルイン番号を割り当てておく必要があります。

：お買い求め時の設定

メニュー項目 (メニュー番号)	概要	登録・設定操作
<b>曜日毎鳴動モード設定</b> ( ① (SET) ③ (REV) ⑥ ) 	曜日別に鳴動動作のタイムテーブル (最大8つ) を設定する。 ※鳴動動作は外線着信鳴動設定に従います。たとえば「昼・休憩モード」が「鳴動無し」の場合、本設定で「昼／休憩」を設定した時間帯は外線着信音が鳴りません。	①設定する曜日を選択する (「0:毎日」を選択した場合は、このあと決定ボタンを押す) ②時間帯の登録先 (1~8) を入力する ③時刻 (24時間制) を入力する ④鳴動モードを選択する ○ …昼／休憩 ○ …夜／休日 ⑤決定ボタンを押す



### ワンポイント

#### ●曜日毎鳴動モード設定の利用のしかた

通常、内線電話機の鳴動動作は、システムモードに従って切り替わります。曜日毎鳴動モード設定を利用すると、システムモードより優先される鳴動動作を、電話機ごとに設定できます。登録は、曜日単位で行います。

たとえば、システムモード時刻設定 (●P147) と外線着信鳴動設定 (●P134) により、次のように設定されているとします。

- ・毎日10:00→すべての内線電話機が昼モード (鳴動する) に切り替わる
- ・毎日19:00→すべての内線電話機が夜モード (鳴動しない) に切り替わる

このとき、1台の内線電話機のみ、月曜日の12:00~13:00に着信音が鳴らないように設定したい場合は、曜日毎鳴動モード設定で「1:月曜」にタイムテーブルを以下のとおりに登録します。

- ①12:00→「夜／休日 (鳴動しない)」
- ②13:00→「昼／休憩 (鳴動する)」
- ③19:00→「夜／休日 (鳴動しない)」

この場合に③の登録を行わないと、13:00からの「鳴動する」の状態が0:00 (曜日が火曜日に変わる時刻) まで継続してしまいます。設定を行うときは、必ず翌日0:00までを含むタイムテーブルを登録するようご注意ください。



### お知らせ

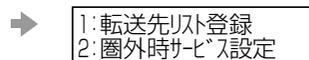
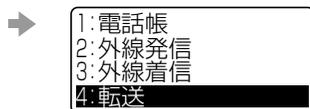
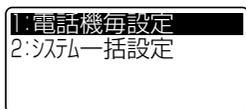
曜日毎鳴動モード設定は、ご利用のしかたによってはどの内線電話機も外線着信音が鳴らない時間帯が生じてしまう可能性がありますのでご注意ください。

#### ●曜日毎鳴動モード設定の設定操作について

「毎日」のタイムテーブルは、指定外のすべての曜日に適用されます。

たとえば土日以外 (平日) に同じタイムテーブルを適用したいときは、「毎日」にタイムテーブル (平日用) を登録してから、「土曜」と「日曜」のタイムテーブルを変更してください。誤って「土曜」と「日曜」の登録のあと「毎日」の登録を行うと、「土曜」と「日曜」の登録内容が消去され、すべての日に「毎日」のタイムテーブルが適用されてしまいますのでご注意ください。また、手順①で「0:毎日」を選択して決定ボタンを押すと、それ以前に特定の曜日に登録していたタイムテーブルがあった場合、登録内容はすべて消去されます。

# 内線電話機を使って登録・設定をする には (メニュー設定)



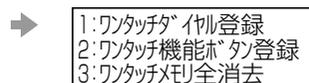
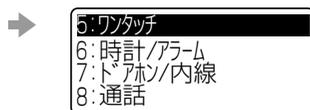
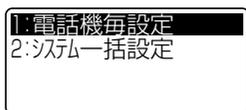
：お買い求め時の設定

メニュー項目 (メニュー番号)	概要	登録・設定操作
<b>転送先リスト登録</b> ( ① (※4) ① ) 転送先電話番号登録 1: 電話番号1 2: 電話番号2 3: 電話番号3	転送電話を利用したときの、転送先電話番号を登録する。(P82)	①登録先を選択する ②転送先の電話番号を入力する ③決定ボタンを押す
<b>圏外時サービス設定</b> ( ① (※4) (※2) ) 圏外時サービス設定 0: 設定しない 1: 転送電話	内線電話機 (デジタルコードレス電話機や無線LAN対応FOMA) が圏外になったときの動作を設定する。(P87)	①設定を選択する ① … 設定しない ① … 転送電話

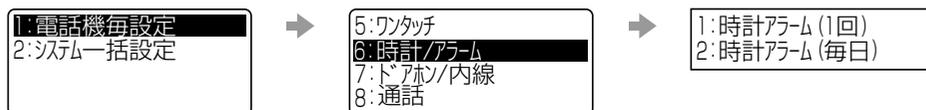


## ワンポイント

- 転送先リストの登録内容を消去するには (P83)



メニュー項目 (メニュー番号)	概要	登録・設定操作
<b>ワンタッチダイヤル登録</b> ( ① (※5) ① ) ワンタッチダイヤル登録 ワンタッチダイヤルを 押下してください	ワンタッチボタンにワンタッチダイヤルを登録する。(P36)	①登録するワンタッチボタンを押す ②登録する電話番号を入力する ③手順①で押したワンタッチボタンを押す
<b>ワンタッチ機能ボタン登録</b> ( ① (※5) (※2) ) ワンタッチ機能ボタン登録 サービスボタンを 押下してください	サービスボタンに登録する機能を選択する。(P80)	①登録するサービスボタンを押す ②登録する機能を選択する
<b>ワンタッチメモ全消去</b> ( ① (※5) (※3) ) ワンタッチメモ全消去 消去しない 消去する	ワンタッチボタンに登録されている機能をすべて消去する。	①「消去する」を選択する ②決定ボタンを押す

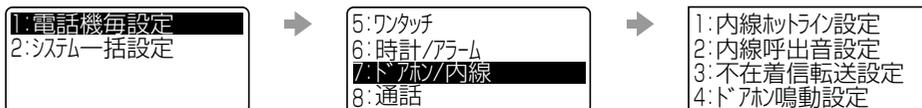


メニュー項目 (メニュー番号)	概要	登録・設定操作
時計アラーム (1回) ( ① (MNC) ① ) 	電話機のアラーム (1回のみ) をセットする。	①時刻 (24時間制) を入力する ②決定ボタンを押す
時計アラーム (毎日) ( ① (MNC) ② ) 	電話機のアラーム (毎日同時刻に繰り返す) をセットする。	①時刻 (24時間制) を入力する ②決定ボタンを押す

## ワンポイント

- **アラームを止めるには**  
アラームが鳴っているときにクリアボタンまたはスピーカボタンを押します。ハンドセットを取りあげても止めることができます。通話中にアラームが鳴ったときは、クリアボタンを押してください。
- **アラームを解除するには**  
メニュー項目を選択してアラームの設定内容を表示させ、クリアボタンを長く押し、続けて決定ボタンを押します。

# 内線電話機を使って登録・設定をする には (メニュー設定)



：お買い求め時の設定

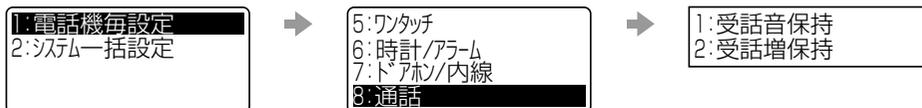
メニュー項目 (メニュー番号)	概要	登録・設定操作
<b>内線ホットライン設定</b> ( ① (reg) ① ) 内線ホットライン設定 内線番号?	ハンドセットを取り上げる だけで呼び出せる内線電話 機を設定する。	<b>&lt;設定する場合&gt;</b> ①内線番号を入力する ②決定ボタンを押す  <b>&lt;設定を解除する場合&gt;</b> ①クリアボタンを押して内線番号を消去する ②決定ボタンを押す
<b>内線呼出音設定</b> ( ① (reg) ② ) 内線呼出音設定 0: トーン 1: 音声	トーン (信号音) / 音声の どちらで内線着信するかを 設定する。	①設定を選択する ① … トーン ② … 音声
<b>不在着信転送設定</b> ( ① (reg) ③ ) 不在着信転送設定 転送先内線番号?	不在着信のときの転送先内 線番号を設定する。	<b>&lt;設定する場合&gt;</b> ①転送先の内線番号を入力する ②決定ボタンを押す  <b>&lt;設定を解除する場合&gt;</b> ①クリアボタンを押して内線番号を消去する ②決定ボタンを押す
<b>ドアホン鳴動設定</b> ( ① (reg) ④ ) ドアホン鳴動設定 ドアホン番号 (1-2)?	ドアホンからのチャイム音 を鳴らすかどうかを、ドア ホン (最大2台) ごとに設 定する。	①ドアホン番号を入力する ②決定ボタンを押す ③設定を選択する ① … 鳴動しない ② … 鳴動する



## お知らせ

「オフフック外線応答設定」を設定していると、内線ホットラインはご利用できません。

1 お使いになる前に



：お買い求め時の設定

2 電話をかける

メニュー項目 (メニュー番号)	概要	登録・設定操作
<b>受話音保持</b> ( ① (凸)⑧ ① ) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">             受話音保持              0: 設定しない              1: 設定する           </div>	受話音量調節後の音量設定状態を、通話終了後も保持するかどうかを設定する。	①設定を選択する <input type="radio"/> …設定しない (保持しない) <input checked="" type="radio"/> …設定する (保持する)
<b>受話増保持</b> ( ① (凸)⑧ (凸)② ) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">             受話増保持              0: 設定しない              1: 設定する           </div>	明瞭モード中の音量設定状態を、通話終了後も保持するかどうかを設定する。	①設定を選択する <input type="radio"/> …設定しない (保持しない) <input checked="" type="radio"/> …設定する (保持する)

3 より便利に使う

4 いろいろな機能を登録・設定する

5 ご参考に

# 内線電話機を使って登録・設定をする には (メニュー設定)

1:電話機毎設定  
2:システム一括設定



9:その他



1:ダイヤル押下音設定  
2:暗証番号設定  
3:主装置IPアドレス表示  
4:履歴ランプ表示設定  
5:着信履歴保存設定  
6:バックライト設定

：お買い求め時の設定

メニュー項目 (メニュー番号)	概要	登録・設定操作
<b>ダイヤル押下音設定</b> ( ① (m9) ① ) ダイヤル押下音設定 0:設定しない 1:設定する	ダイヤル押下音を鳴らすかどうかを設定する。	①設定を選択する ① …設定しない (鳴らない) ① …設定する (鳴る)
<b>暗証番号設定</b> ( ① (m9) (m2) ) 暗証番号設定 旧暗証番号?	自動応答サービス、Web設定を利用するときなどの、電話機ごとの暗証番号を登録する。	①現在の暗証番号 (「0000」) を入力する ②決定ボタンを押す ③新しい暗証番号を入力する ④決定ボタンを押す ⑤再度新しい暗証番号を入力する ⑥決定ボタンを押す
<b>主装置IPアドレス表示</b> ( ① (m9) (m3) ) 主装置IPアドレス表示 192.168.1.10 ポート:80	主装置のIPアドレスを確認する。	—
<b>履歴ランプ表示設定</b> ( ① (m9) (m4) ) 履歴ランプ表示設定 0:表示しない 1:表示する	かかってきた電話に出なかったときに、着歴ランプを点滅 (周期的に2回点灯) 表示させてお知らせするかどうかを設定する。	①設定を選択する ① …表示しない ① …表示する
<b>着信履歴保存設定</b> ( ① (m9) (m5) ) 着信履歴保存設定 内/外線ボタンを押下してください	かけてきた方の電話番号や着信日時などの情報を保存するかどうかを設定する。	①外線/内線ボタンを押す ②設定を選択する ① …保存しない ① …保存する

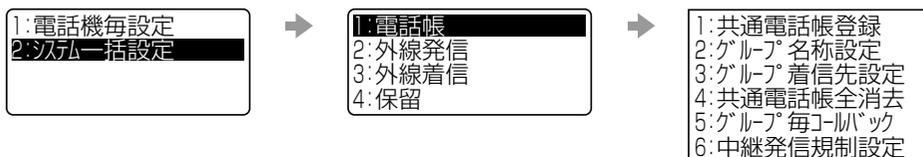
：お買い求め時の設定

メニュー項目 (メニュー番号)	概要	登録・設定操作
バックライト設定 (① ⑨ ⑥)  バックライト設定 0:常時消灯 1:常時点灯 2:動作時点灯	ディスプレイの照明を点灯させるかどうかを設定する。操作時のみ点灯させる場合には、最後にボタンを押してから何秒後に消灯するかを設定する。	<常に点灯/消灯させる場合> ①「0:常時消灯」または「1:常時点灯」を選択する <操作時のみ点灯させる場合> ①「2:動作時点灯」を選択する ②秒数(1~99)を入力する ③決定ボタンを押す

# 内線電話機を使って登録・設定をする には (メニュー設定)

## システム一括設定

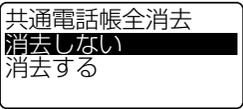
システム全体についての設定です。項目を選択して目的のメニュー項目画面を表示させます。メニューの流れについては、P131を参照してください。



: お買い求め時の設定

メニュー項目 (メニュー番号)	概要	登録・設定操作
<b>共通電話帳登録</b> (  ① ① ) 名称入力 [かな]	すべての内線電話機で使用 する電話帳を登録する。 (P40)	①名前を入力し、決定ボタンを押す ②必要に応じてフリガナを変更し、決定ボタンを押す ③電話番号を入力し、決定ボタンを押す ④グループを選択する ⑤アイコンを選択する ⑥必要に応じてメモリ番号を入力し、決定ボタンを押す
<b>グループ名称設定</b> (  ①  ) グループ名称設定 0 グループ0 1 グループ1 2 グループ2	電話帳グループ (0~8) に名称を設定する。	①名称設定するグループ (0~8) を選択する ②名称を入力し、決定ボタンを押す
<b>グループ着信先設定</b> (  ①  ) グループ着信先設定 0 グループ0 1 グループ1 2 グループ2	電話帳グループごとに、着 信先や応答方法を設定す る。	<b>&lt;特に指定をしないとき&gt;</b> ①着信先を設定するグループを選択する ②「0: 指定しない」を選択する <b>&lt;特定の内線電話に着信させるとき&gt;</b> ①着信先を設定するグループを選択する ②「1: 指定内線」を選択する ③内線番号を入力する ④決定ボタンを押す <b>&lt;モード指定着信を設定するとき&gt;</b> ①着信先を設定するグループを選択する ②「2: モード指定着信」を選択する ③モードを選択する <b>&lt;自動応答サービスを設定するとき&gt;</b> ①着信先を設定するグループを選択する ②「3: 自動応答サービス」を選択する ③リモート操作内線番号を入力する ④決定ボタンを押す <b>&lt;他の電話番号へ転送を設定するとき&gt;</b> ①着信先を設定するグループを選択する ②「4: 転送電話」を選択する ③転送先リストのリスト番号を入力する ④決定ボタンを押す <b>&lt;着信拒否を設定するとき&gt;</b> ①着信先を設定するグループを選択する ②「5: 着信拒否」を選択する

：お買い求め時の設定

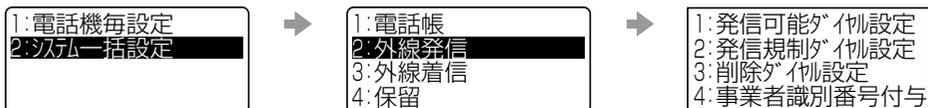
メニュー項目 (メニュー番号)	概要	登録・設定操作
共通電話帳全消去 (abc2 ① def4) 	登録されている共通電話帳をすべて消去する。	①「消去する」を選択する ②決定ボタンを押す
グループ毎コールバック (abc2 ① def5) 	電話帳グループごとに、コールバック着信時の動作を設定する。(P68、P69)	①コールバックを設定するグループ (0~8) を選択する ②設定を選択する <input checked="" type="radio"/> …設定しない <input type="radio"/> …システム内線着信 (発信元に自動コールバックして通話する) <input checked="" type="radio"/> …中継発信 (自宅やお店 (システム設置所) を中継して発信元から外線発信できるようにする) <input checked="" type="radio"/> …自動応答サービス (リモコン操作により、内線電話機の呼び出しや外線発信などを行う)
中継発信規制設定 (abc2 ① def6) 	中継発信 (P184) の相手先として発信を許可するかどうかを、電話帳グループごとに設定する。	①設定するグループ (0~8) を選択する ②設定を選択する <input checked="" type="radio"/> …規制しない <input type="radio"/> …規制する



## お知らせ

中継発信規制設定を有効にするには、中継発信できる相手先を限定するための「システム設定」が必要です。(P174)

# 内線電話機を使って登録・設定をする には (メニュー設定)



■ : お買い求め時の設定

メニュー項目 (メニュー番号)	概要	登録・設定操作
<b>発信可能ダイヤル設定</b> ( <input type="radio"/> 2 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1 ) 発信可能ダイヤル設定 電話番号 (01-40)?	発信を許可する電話番号 (最大10桁) を設定する。 ダイヤルした電話番号に、 登録されている番号と一致 する部分がないと発信でき ない。	①登録番号 (01~40) を入力する ②決定ボタンを押す ③電話番号を入力する ④決定ボタンを押す
<b>発信規制ダイヤル設定</b> ( <input checked="" type="radio"/> 2 <input checked="" type="radio"/> 2 <input checked="" type="radio"/> 2 ) 発信規制ダイヤル設定 電話番号 (01-40)?	発信を禁止する電話番号 (最大10桁) を設定する。 ダイヤルした電話番号に、 登録されている番号と一致 する部分があると発信でき ない。	①登録番号 (01~40) を入力する ②決定ボタンを押す ③電話番号を入力する ④決定ボタンを押す
<b>削除ダイヤル設定</b> ( <input checked="" type="radio"/> 2 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 3 ) 削除ダイヤル設定 電話番号 (01-20)?	発信規制のチェック対象か ら除外する番号 (最大6桁) を登録する。	①登録番号 (01~20) を入力する ②決定ボタンを押す ③電話番号を入力する ④決定ボタンを押す
<b>事業者識別番号付与</b> ( <input checked="" type="radio"/> 2 <input checked="" type="radio"/> 2 <input checked="" type="radio"/> 4 ) 事業者識別番号付与 0: 自動付与しない 1: 自動付与する	携帯電話に電話をかけると き、あらかじめ設定された 事業者識別番号の自動付与 をするかどうかを設定す る。	①設定を選択する <input checked="" type="radio"/> ...自動付与しない <input type="radio"/> ...自動付与する

1:電話機毎設定  
2:システム一括設定

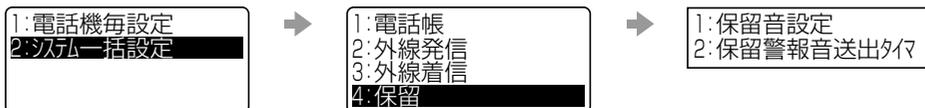
1:電話帳  
2:外線発信  
3:外線着信  
4:保留

1:サブアドレス設定  
2:着信未応答警報タイマ  
3:非通知着信拒否  
4:着信拒否ガイダンス

：お買い求め時の設定

メニュー項目 (メニュー番号)	概要	登録・設定操作
<b>サブアドレス設定</b> (ABC2 DEF3 ①) サブアドレス設定 内線 1 - 内線 2 - 内線 3 -	内線電話機にサブアドレスを設定する。	①設定する内線を選択する ②サブアドレスを入力する ③決定ボタンを押す
<b>着信未応答警報タイマ</b> (ABC2 DEF3 ②) 着信未応答警報タイマ タイマ(0-255)×10秒? 0 0:警報無し	外線着信に対して一定の時間内に応答しなかったときに、着信音が警報音に切り替わるように設定する。	①秒数を10で割った数字 (0 (警報無し) ~255) を入力する ②決定ボタンを押す
<b>非通知着信拒否</b> (ABC2 DEF3 ③) 非通知着信拒否 0:非通知 1:公衆電話 2:表示圏外	電話番号非通知の着信、公衆電話からの着信、表示圏外からの着信を拒否するかどうかを設定する。(P108)	①非通知着信拒否する項目を選択する ②設定を選択する ① …拒否しない ② …拒否する
<b>着信拒否ガイダンス</b> (ABC2 DEF3 ④) 着信拒否ガイダンス 1:非通知着信拒否 2:発番号着信拒否	電話番号を通知してこない着信または着信拒否する電話番号からの着信に対して、音声ガイダンスを送出するかどうかを設定する。(P109)	①「非通知着信拒否」または「発番号着信拒否」を選択する ②設定を選択する ① …ガイダンス送出不しい ② …ガイダンス送出手する

# 内線電話機を使って登録・設定をする には (メニュー設定)



: お買い求め時の設定

メニュー項目 (メニュー番号)	概要	登録・設定操作
<b>保留音設定</b> (ABC2) (GH4) (1) 	保留メロディを選択する。	①保留メロディを選択する <input checked="" type="radio"/> 0 … 「グリーンスリープス」 <input type="radio"/> 1 … 「峠の我が家」 <input type="radio"/> ABC2 … 「カノン」 <input type="radio"/> DEF3 … 「SUPERCALIFRAGILISTICEXPIALIDOCIOUS」 <input type="radio"/> GH4 … 「TO LOVE YOU MORE」 <input type="radio"/> IJK5 … 「春の歌」 <input type="radio"/> MNO6 … 「主よ人の望みの喜びを」 <input type="radio"/> PQR7 … 「メヌエット」 ②決定ボタンを押す
<b>保留警報音送出タイマ</b> (ABC2) (GH4) (ABC2) 	保留状態が続いていることを知らせる警報音を鳴らすまでの時間を設定する。	①秒数を10で割った数字 ( 0 (警報無し) ~255) を入力する ②決定ボタンを押す

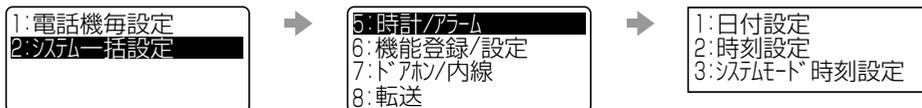
## ワンポイント

### ●保留メロディを試聴するには

「保留音設定」の操作の際には、上下ボタンで曲を選択するごとにメロディがスピーカから流れて試聴できます。試聴中に決定ボタンを押すと、メロディが止まります。

## お知らせ

「保留音設定」の操作で、保留メロディを試聴しているときに保留中の内線電話機があると、その保留メロディも試聴中のメロディに切り替わりますのでご注意ください。



メニュー項目 (メニュー番号)	概要	登録・設定操作
<b>日付設定</b> (ABC2) (REL5) (1) 	時計機能の日付を設定する。(P22)	①西暦の下2桁、月、日を入力する ②決定ボタンを押す
<b>時刻設定</b> (ABC2) (REL5) (ABC2) 	時計機能の時刻を設定する。(P24)	①時刻 (24時間制) を入力する ②決定ボタンを押す
<b>システムモード時刻設定</b> (ABC2) (REL5) (DEF3) 	システムモード切替時刻とモードをセットにしたタイムテーブル (最大8つ) を登録する。	①テーブル番号 (1~8) を入力する ②決定ボタンを押す ③時間帯の登録先 (1~8) を選択する ④時刻 (24時間制) を入力する ⑤モードを選択する ○0 …昼 ○1 …夜 ○ABC2 …休憩 ○DEF3 …休日 ⑥決定ボタンを押す



**お知らせ**

「日付設定」と「時刻設定」は、他の人が外線を使用しているときは、設定できません。

# 内線電話機を使って登録・設定をする には (メニュー設定)

1:電話機毎設定  
2:システム一括設定

5:時計/アラーム  
6:機能登録/設定  
7:ドホン/内線  
8:転送

1:システムモード設定  
2:プリセット読出タイマ  
3:長時間通話警報タイマ  
4:ISDN料金表示設定  
5:暗証番号設定  
6:FAX/TEL切替設定  
7:FAX/TEL呼出回数  
8:電話帳詳細読出タイマ

：お買い求め時の設定

メニュー項目 (メニュー番号)	概要	登録・設定操作
<b>システムモード設定</b> (☎2) (☎6) (①) システムモード設定 0:自動 1:昼モード 2:夜モード	システムモード (昼/夜/休憩/休日) を切り替える。	①システムモード (自動 / 昼モード / 夜モード / 休憩モード / 休日モード) を選択する
<b>プリセット読出タイマ</b> (☎2) (☎6) (☎2) プリセット読出タイマ (1-30) 秒? 6	プリセットダイヤルの表示を継続する秒数を設定する。	①秒数 (1~30) (6 秒) を入力する ②決定ボタンを押す
<b>長時間通話警報タイマ</b> (☎2) (☎6) (☎3) 長時間通話警報タイマ (0-255) × 10秒? 0 0:警報無し	通話が長時間続いていることを知らせる警報音を鳴らすまでの時間を設定する。最初の警報音が鳴ったあとは、3分ごとに警報音が鳴る。	①秒数を10で割った数字 (0 (警報無し) ~255) を入力する ②決定ボタンを押す
<b>ISDN料金表示設定</b> (☎2) (☎6) (☎4) ISDN料金表示設定 0:設定しない 1:設定する	INSネット64で電話をかけたときの料金表示の設定を行う。	①設定を選択する <input type="radio"/> … 設定しない <input checked="" type="radio"/> … 設定する
<b>暗証番号設定</b> (☎2) (☎6) (☎5) 暗証番号設定 旧暗証番号?	外線転送時の暗証番号を設定する。	①現在の暗証番号 (「0000」) を入力する ②決定ボタンを押す ③新しい暗証番号を入力する ④決定ボタンを押す ⑤再度新しい暗証番号を入力する ⑥決定ボタンを押す

：お買い求め時の設定

メニュー項目 (メニュー番号)	概要	登録・設定操作
<b>FAX/TEL切替設定</b> ( <small>ABC</small> 2 <small>ABC</small> 6 <small>ABC</small> 6 ) FAX/TEL切替設定 0:設定しない 1:FAX/TEL切替 2:FAX自動転送	ファクスが送られてきたときに、ファクスへの転送を自動的に行う機能を設定する。	①設定を選択する <input checked="" type="radio"/> …設定しない <input type="radio"/> …FAX/TEL切替 <small>ABC</small> 2 …FAX自動転送 <small>DEF</small> 3 …両サービス設定
<b>FAX/TEL呼出回数</b> ( <small>ABC</small> 2 <small>ABC</small> 6 <small>DEF</small> 7 ) FAX/TEL呼出回数 回数 (3-30)? 20	ファクスが応答しなかった場合に自動的に外線を切断するまでの呼び出し回数を設定する。	①呼び出し回数 (3~30) ( <small>DEF</small> 20 回 ) を入力する ②決定ボタンを押す
<b>電話帳詳細読出タイマ</b> ( <small>ABC</small> 2 <small>ABC</small> 6 <small>DEF</small> 8 ) 電話帳詳細読出タイマ タイマ (1-30) 秒? 6	電話帳詳細画面の表示を継続する秒数を設定する。	①秒数 (1~30) ( <small>DEF</small> 6 秒 ) を入力する ②決定ボタンを押す

# 内線電話機を使って登録・設定をする には (メニュー設定)

1: 電話機毎設定  
2: システム一括設定



5: 時計/アラーム  
6: 機能登録/設定  
7: ドアホン/内線  
8: 転送



1: 内線ネーム登録  
2: ドアホンネーム登録  
3: ドアホンチャイム音鳴動タイマ

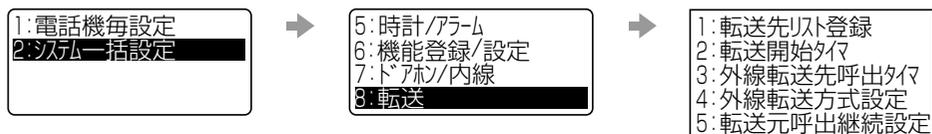
： お買い求め時の設定

メニュー項目 (メニュー番号)	概要	登録・設定操作
<b>内線ネーム登録</b> (ARC2) (PCB7) (①) 内線ネーム登録 内線番号?	内線電話機ごとの名称を登録する。(P77)	①内線番号を入力する ②決定ボタンを押す ③名称 (内線1~8) を入力する ④決定ボタンを押す
<b>ドアホンネーム登録</b> (ARC2) (PCB7) (ARC2) ドアホンネーム登録 ドアホン番号 (1-2)?	ドアホン着信のときなどに表示させるドアホン名称を登録する。	①ドアホン番号 (1~2) を入力する ②決定ボタンを押す ③名称 (ドアホン1~2) を入力する ④決定ボタンを押す
<b>ドアホンチャイム音鳴動タイマ</b> (ARC2) (PCB7) (OFF3) ドアホンチャイム音鳴動タイマ タイマ (1-255) 秒? <div style="text-align: right;">10</div>	ドアホンのチャイム音が鳴動する時間を設定する。	①秒数 (1~255) (10 秒) を入力する ②決定ボタンを押す



## お知らせ

- 「ドアホンチャイム音鳴動タイマ」の設定は、カラーカメラドアホンまたはカラーカメラドアホン-PⅡをご利用の場合は変更しないでください。
- 「ドアホンネーム登録」や「ドアホンチャイム音鳴動タイマ」の設定は、オプションのドアホンを接続していない場合は無効です。



：お買い求め時の設定

メニュー項目 (メニュー番号)	概要	登録・設定操作
転送先リスト登録 (ABC2) (TVV8) (1) 転送先リスト登録 リスト番号 (01-20)?	「電話帳グループ転送」や「システムモード転送」の転送先電話番号を登録する。	①リスト番号 (01~20) を入力する ②決定ボタンを押す ③登録先を選択する ④転送先の電話番号を入力する ⑤決定ボタンを押す
転送開始タイマ (ABC2) (TVV8) (ABC2) 転送開始タイマ 外線ボタンを押下してください	着信から転送を開始するまでの秒数を設定する。	①外線ボタンを押す ②秒数 (0 (即時転送) ~255) (5 秒) を入力する ③決定ボタンを押す
外線転送先呼出タイマ (ABC2) (TVV8) (DEF3) 外線転送先呼出タイマ 外線ボタンを押下してください	転送先リストの電話番号へ順次転送を行う間隔を設定する。	①外線ボタンを押す ②秒数 (6~100) (30 秒) を入力する ③決定ボタンを押す
外線転送方式設定 (ABC2) (TVV8) (GHI4) 外線転送方式設定 0:同時転送 1:順次転送	転送先リストの電話番号への発信を、同時/順次のどちらの方法で行うかを設定する。	①設定を選択する <input type="radio"/> …同時転送 <input checked="" type="radio"/> …順次転送
転送元呼出継続設定 (ABC2) (TVV8) (JKL5) 転送元呼出継続設定 0:設定しない 1:設定する	転送元の呼び出しを、外線転送後も継続するかどうかを設定する。	①設定を選択する <input checked="" type="radio"/> …設定しない (継続しない) <input type="radio"/> …設定する (継続する)

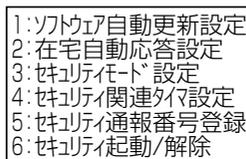


### ワンポイント

#### ● 転送先リストの登録内容を消去するには

転送先リスト登録の登録・設定操作③で内容を消去する転送先リストを選択し、クリアボタンを押して電話番号を消去して決定ボタンを押します。

# 内線電話機を使って登録・設定をする には (メニュー設定)



：お買い求め時の設定

メニュー項目 (メニュー番号)	概要	登録・設定操作
<b>ソフトウェア自動更新設定</b> ( <b>ARC2</b> ( <b>ARC9</b> ) ( <b>1</b> ))  ソフトウェア自動更新設定 0:最新ソフトを自動更新 <b>1:重要ソフトは自動更新</b> 2:更新通知のみ	主装置ソフトウェア更新が必要かどうかのチェックや最新ソフトウェアのダウンロードを自動で行うかどうかを設定する。	①設定を選択する <input type="radio"/> 0 …最新ソフトを自動更新 (自動チェック+最新ソフトウェアおよび重要最新ソフトウェアをダウンロード) <input type="radio"/> 1 …重要ソフトは自動更新 (自動チェック+重要最新ソフトウェアのみのダウンロード) <input type="radio"/> ARC2 …更新通知のみ (自動チェックのみ) <input type="radio"/> DEF3 …自動更新無効 (自動では行わない)
<b>在宅自動応答設定</b> ( <b>ARC2</b> ( <b>ARC9</b> ) ( <b>ARC2</b> ))  在宅自動応答設定 0:自動応答しない <b>1:自動応答する</b>	外からの電話に50秒間だれも応答しなかった場合に、自動応答サービス(●P70)を利用できるようにするかどうかを設定する。	①設定を選択する <input type="radio"/> 0 …自動応答しない <input type="radio"/> 1 …自動応答する
<b>セキュリティモード設定</b> ( <b>ARC2</b> ( <b>ARC9</b> ) ( <b>DEF3</b> ))  セキュリティモード <b>0:内線発報</b> 1:外線発報 2:内外線発報	侵入者を検知したときの通報先を、内線、外線、またはその両方に設定する。	①設定を選択する <input type="radio"/> 0 …内線発報 <input type="radio"/> 1 …外線発報 <input type="radio"/> ARC2 …内外線発報
<b>セキュリティ関連タイマ設定</b> ( <b>ARC2</b> ( <b>ARC9</b> ) ( <b>GM4</b> ))  セキュリティモード <b>1:センサ監視開始タイマ</b> 2:セキュリティ通報開始タイマ 3:自動威嚇音開始タイマ	セキュリティサービスの各種動作のタイミングを設定する。	<b>&lt;起動から監視開始までの秒数を設定するとき&gt;</b> ①「1:センサ監視開始タイマ」を選択する ②秒数 (1~255) (180秒)を入力する ③決定ボタンを押す <b>&lt;検知信号受信から通報開始までの秒数を設定するとき&gt;</b> ①「2:セキュリティ通報開始タイマ」を選択する ②秒数 (1~255) (30秒)を入力する ③決定ボタンを押す <b>&lt;検知信号受信から自動威嚇音の送出開始までの秒数を設定するとき&gt;</b> ①「3:自動威嚇音開始タイマ」を選択する ②秒数 (1~255) (30秒)を入力する ③決定ボタンを押す

1 お使いになる前に

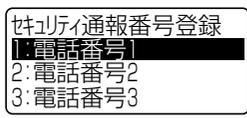
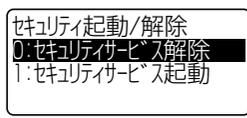
2 電話をかける／受ける

3 より便利に使う

4 いろいろな機能を登録・設定する

5 ご参考に

：お買い求め時の設定

メニュー項目（メニュー番号）	概要	登録・設定操作
<b>セキュリティ通報番号登録</b> ( (M2) (M9) (M5) ) 	侵入者を検知したときの通報先電話番号を登録する。(P90)	①登録先を選択する ②通報先の電話番号を入力する ③決定ボタンを押す
<b>セキュリティ起動／解除</b> ( (M2) (M9) (M6) ) 	セキュリティサービスを起動／解除する。(P91)	<b>&lt;解除するとき&gt;</b> ①「0：セキュリティサービス解除」を選択する ②セキュリティ暗証番号を入力する ③決定ボタンを押す <b>&lt;起動するとき&gt;</b> ①「1：セキュリティサービス起動」を選択する

 **ワンポイント**

● **ソフトウェアについて**

- 主装置ソフトウェアには、次の2種類のソフトウェアがあります。
- 最新ソフトウェア：機能・性能を向上した主装置ソフトウェア
- 重要最新ソフトウェア：特に重要な機能・性能を向上した主装置ソフトウェア

 **お知らせ**

重要最新ソフトウェアの更新を行わないと、本来の機能・性能を発揮できない場合があります。

# 特番を使って操作するには

## 特番一覧

### ■ダイヤル中特番

特番は「システム設定」によって変更できます。変更した場合は[ ]に記入してください。

名 称	機 能	特 番	参照先
外線発信番号	空いている外線を選んで発信する	☎0 [ ]	☛P58、97
フッキング信号送出番号	フッキング信号を送出する（※単体電話機、デジタルコードレス電話機のみで有効）	☎9 ☎1 ☎0 [ ]	☛P97
外線群指定発信	外線グループ（1～4）の中から空き外線を選んで発信する	☎9 ☎1 ☎1 ~ ☎9 ☎1 ☎4 [ ]	☛P59、95
パーク保留応答	パーク保留に応答する	☎9 ☎2 [ ]	—
パーク保留	通話をパーク保留する	☎9 ☎3 [ ]	—
モード切替（自動）	システムモードの設定を解除する	☎9 ☎4 ☎0 [ ]	—
モード切替（昼）	システムモードを昼モードに設定する	☎9 ☎4 ☎1 [ ]	—
モード切替（夜）	システムモードを夜モードに設定する	☎9 ☎4 ☎2 [ ]	—
モード切替（休憩）	システムモードを休憩モードに設定する	☎9 ☎4 ☎3 [ ]	—
モード切替（休日）	システムモードを休日モードに設定する	☎9 ☎4 ☎4 [ ]	—
ドアホン	ドアホンを呼び出す	☎9 ☎5 ~ ☎9 ☎6 [ ]	☛P76
TEN対応転送先リスト登録	電話機起動転送先リストを登録する	☎9 ☎7 ☎3 [ ]	☛P87
圏外時サービス設定	デジタルコードレス電話機や無線LAN対応FOMAが圏外になったときの動作を設定する	☎9 ☎7 ☎8 [ ]	☛P87
セキュリティサービス 起動／解除	セキュリティサービスを起動／解除する	☎9 ☎7 ☎9 [ ]	☛P91

1 お使いになる前に

2 電話をかける  
受ける

3 より便利に使う

4 いろいろな機能を  
登録・設定する

5 ご参考に

名 称	機 能	特 番	参照先
電話帳発信	電話帳を使って電話をかける	9 9 [ ]	☛P96
グループ呼出	グループの全電話機を一斉に呼び出す	* 0 ~ * 7  [ ]	☛P51
コールバックシステム内線着信	コールバック中継発信時に、システム内線着信させる	* # [ ]	☛P69
代理応答	自グループの電話機への着信に代理応答する	# 0 [ ]	☛P47、51
	指定した他グループの電話機への着信に代理応答する	# 1 ~ # 3  [ ]	☛P47、51、97
	全グループの電話機への着信に代理応答する	# # [ ]	☛P47、51、75、97
ドアホン応答	チャイム音の鳴らない電話機でドアホン1~2に応答する	# 9 5 ~ # 9 6 [ ]	☛P75

# 特番を使って操作するには



## ワンポイント

### ☒ 外出先からリモコン操作を行うには

「システム設定」により自動応答サービスを利用できるように設定している場合は、外出先から特番（PB信号）を使ってリモコン操作が行えます。

	操 作	使用する特番操作例
転送電話、留守番電話の操作 (※1)	留守番電話のセット	☎+内線番号+暗証番号 ☎+☎ 7 0 [ ]
	転送電話のセット	☎+内線番号+暗証番号 ☎+☎ 7 1 [ ]
	転送電話、留守番電話の解除 (※2)	☎+内線番号+暗証番号 ☎+☎ 7 2 [ ]
	電話機起動転送先リストの登録	☎+内線番号+暗証番号 ☎+☎ 7 3 [ ] + 1 ~ ☎ ☎+転送先電話番号 ☎
	圏外時外線転送のセット/解除	☎+内線番号+暗証番号 ☎+☎ 7 8 [ ] + ☎ ☎ (解除) + 1 ☎ (転送電話)
システムモードの切り替え	システムモードの解除 (自動モードへの切り替え)	☎+内線番号+暗証番号 ☎+☎ 4 0 [ ]
	昼モードへの切り替え	☎+内線番号+暗証番号 ☎+☎ 4 1 [ ]
	夜モードへの切り替え	☎+内線番号+暗証番号 ☎+☎ 4 2 [ ]
	休憩モードへの切り替え	☎+内線番号+暗証番号 ☎+☎ 4 3 [ ]
	休日モードへの切り替え	☎+内線番号+暗証番号 ☎+☎ 4 4 [ ]
セキュリティサービスの操作	起動	☎+内線番号+暗証番号 ☎+☎ 7 9 [ ] + 1 ☎
	解除	☎+内線番号+暗証番号 ☎+☎ 7 9 [ ] + ☎ ☎ +セキュリティ暗証番号+☎

※1：留守番電話の機能をご利用になるには、別途オプションの留守番停電電話機が必要です。

※2：転送電話と留守番電話の両方をセットしている場合は、どちらも解除されます。

## 機能特番

機能ボタンを押したあと、それぞれの特番を押して操作します。

特番は「システム設定」によって変更できます。変更した場合には [ ] に記入してください。

名称	機能	特番	参照先
会議（内／外線ダイヤル招集）	通話中に他の内線／外線を呼び出して会議通話を行う	① [ ]	☛P64
口頭招集会議	通話中に口頭で他の内線を呼び、会議通話を行う	② [ ]	☛P62
外線転送割込み	外の方との通話を他の外線に転送したあとで、通話に割り込む	⑤ ② [ ]	☛P49
主装置ソフトバージョン表示	主装置ソフトのタイプとバージョンを表示する	⑦ ① [ ]	-
ブロードバンドルータユニットIPアドレス表示	IPアドレスとサブネットマスクを表示する （※一部の電話機ではサブネットマスクが表示できません）	⑦ ① [ ]	-
秘話解除（通話モニタ）	通話中に、他の内線電話機に通話モニタを許可する	⑦ ⑦ [ ]	☛P33
暗証番号初期化	暗証番号をお買い求め時の状態（0000）に戻す	⑧ ① [ ] ※	-
ブロードバンドルータユニットのパスワード初期化	ブロードバンドルータユニットのパスワードを初期化する	⑧ ② [ ] ※	-
通信中転送機能	フレックスホンの通信中転送機能を利用する	⑨ ② [ ]	☛P118
三者通話機能（ミキシングモード）	フレックスホンの三者通話機能（ミキシングモード）を利用する	⑨ ③ [ ]	☛P116
着信転送機能起動／解除	フレックスホンの着信転送機能を利用するために、着信転送モードを設定／解除する	⑨ ⑤ [ ]	☛P120
通信中着信通知一時停止設定／解除	通信中着信通知の機能を一時的に停止／一時停止を解除する	⑨ ⑧ [ ]	☛P115
発信専用制御設定／解除	発信専用制御を設定／解除する	⑨ ⑨ [ ]	☛P103
最新バージョン問合せ	ソフトウェア更新が必要かどうかをチェックする	⑩ ① ① [ ]	☛P176
ソフトウェアダウンロード実行	最新のソフトウェアをダウンロードする	⑩ ① ① [ ]	☛P177
通話中PB信号送出停止	外線通話中、一時的にダイヤル送出を停止する	⑩ ⑨ [ ]	☛P53
キーボードモード切替	キーボードの送出モードを切り替える	⑩ ⑩ [ ]	☛P111

※：スピーカボタンを押したあと、機能ボタンを押し、特番を押して操作してください。

# 特番を使って操作するには

## ■ 設定特番

内線ボタンを押して、決定ボタンを押したあと、それぞれの特番を押して操作します。

特番は「システム設定」によって変更できます。変更した場合には [ ] に記入してください。

名 称	機 能	特 番	参照先
日付設定	日付を設定する	① ① [ ]	☛P22
時刻設定	時刻を設定する	① ② [ ]	☛P24
システムモード時刻設定	システムモードを自動的に切り替える時刻を設定する	① ③ [ ]	☛P147
セキュリティモード設定	セキュリティサービスの通報先を、内線、外線、またはその両方に設定する	① ⑤ [ ]	☛P152
セキュリティ関連タイマ設定	セキュリティサービスの各種動作のタイミングを設定する	① ⑥ [ ]	☛P152
セキュリティ通報番号登録	セキュリティサービスの通報先電話番号を登録する	① ⑦ [ ]	☛P153
電話帳検索モード設定	電話帳ボタンを押したときに表示される検索画面の優先順位を設定する	① ① [ ]	☛P132
暗証番号設定	電話機ごとの暗証番号を登録する	① ② [ ]	☛P140
着信音色設定	外線・内線の着信音を設定する	② ① [ ]	☛P134
非通知着信拒否設定	電話番号非通知の着信、公衆電話からの着信、表示圏外からの着信を拒否するかどうかを設定する	② ② [ ]	☛P108
グループ毎鳴動設定	電話帳グループごとの着信音を設定する	② ④ [ ]	☛P132
ドアホン鳴動設定	ドアホンごとに呼出音を鳴らすかを設定する	② ⑥ [ ]	☛P138
ISDN料金表示設定	INSネット64で電話をかけたときの料金表示を行うかどうかを設定する	② ⑦ [ ]	☛P148
ダイヤル押下音設定	ダイヤルボタンを押したときに音を鳴らすかどうかを設定する	② ⑧ [ ]	☛P140
事業者識別番号付与	携帯電話に電話をかけるとき、あらかじめ設定された事業者識別番号の自動付与をするかどうかを設定する	② ⑨ [ ]	☛P144
転送開始タイマ	着信から転送を開始するまでの秒数を設定する	③ ① [ ]	☛P151
外線転送先呼出タイマ	転送先リストの電話番号へ順次転送を行う間隔を設定する	③ ① [ ]	☛P151
グループ毎コールバック	電話帳グループごとに、コールバック着信があったときの動作を設定する	③ ② [ ]	☛P143
外線転送方式設定	転送先リストの電話番号への発信を、同時/順次のどちらの方法で行うかを設定する	③ ④ [ ]	☛P151
転送元呼出継続設定	転送元の呼び出しを、外線転送後も継続するかどうかを設定する	③ ⑤ [ ]	☛P151
FAX/TEL呼出回数	ファクスが応答しなかった場合に自動的に外線を切断するまでの呼び出し回数を設定する	③ ⑥ [ ]	☛P149
FAX/TEL切替設定	ファクスが送られてきたときにファクスへの切り替えを行う機能を設定する	③ ⑦ [ ]	☛P149
プリセット読出タイマ	プリセットダイヤルの表示を継続する秒数を設定する	④ ① [ ]	☛P148
保留警報音送出タイマ	保留状態が続いていることを知らせる警報音を鳴らすまでの時間を設定する	④ ① [ ]	☛P146

名 称	機 能	特 番	参照先
長時間通話警報タイマ	通話が長時間続いていることを知らせる警報音を鳴らすまでの時間を設定する	CH4 ABC2 [ ]	☛P148
ドアホンチャイム音鳴動タイマ	ドアホンからの呼び出しに鳴動する時間を設定する	CH4 DEF3 [ ]	☛P150
ワンタッチ／プリセクション選択	発信時の動作をワンタッチ／プリセクションのどちらにするかを設定する	REL5 0 [ ]	☛P133
オフフック外線発信設定	オフフックにより、「システム設定」で設定された内線／外線を捕捉する機能を設定する	REL5 1 [ ]	☛P133
オフフック外線応答設定	外線ボタンを押さなくても、ハンドセットを取りあげるだけで着信に応答できる機能を設定する	REL5 ABC2 [ ]	☛P134
着信音停止設定	着信音を鳴らさないようにする	REL5 DEF3 [ ]	☛P134
内線呼出音設定	内線からの呼び出しをトーン（信号音）呼出とするか音声呼出とするかを設定する	REL5 CH4 [ ]	☛P138
内線ホットライン設定	ハンドセットを取りあげるだけで呼び出せる内線番号を登録する	REL5 REL5 [ ]	☛P138
保留音設定	保留メロディを設定する	REL5 RING6 [ ]	☛P146
不在着信転送設定	不在着信転送を設定／解除する	REL5 RING7 [ ]	☛P138
外線毎着信拒否設定	ダイヤルイン番号が割り当てられている外線ボタンを、一時的に着信拒否する	REL5 RING8 [ ]	☛P134
履歴ランプ表示設定	かかってきた電話に出なかったときに、着歴ランプを点滅（周期的に2回点灯）表示させてお知らせするかどうかを設定する	REL5 RING9 [ ]	☛P140
時計アラーム（1回）	電話機のアラーム（1回のみ）をセットする	RING6 0 [ ]	☛P137
時計アラーム（毎日）	電話機のアラーム（毎日同時刻に繰り返す）をセットする	RING6 1 [ ]	☛P137
サブアドレス設定	内線電話機にサブアドレスを設定する	RING9 1 [ ]	☛P145
着信転送（転送先番号の登録）	フレックスホンの着信転送機能を利用するために、転送先電話番号を登録する	RING9 RING6 [ ]	☛P119

# パソコンを使って登録・設定するには (Web設定)

主装置にLAN接続したパソコンでWWWブラウザを起動し、パソコンの画面を見ながらさまざまな項目を登録・設定する「Web設定」が行えます。

Web設定を行うには、次のパフォーマンスが必要です。条件を満たしていない場合には、正しく動作しないことがありますのでご注意ください。

項目	条件
OS	Windows®2000または Windows®XPまたは Windows® Vista
CPU	Pentium®III 500MHz以上 1GHz以上推奨
表示	SVGA (800×600ドット) 以上
LAN	10BASE-T/100BASE-TX対応のLANカード/ボード
ブラウザ	Microsoft® Internet Explorer 6.0X、7.0X
RAM	128MB以上 (256MB以上推奨)
HDD	100MB以上の空き領域

(注) Microsoft Windowsは米国Microsoft Corporationの米国および、その他の国における商標または登録商標です。



## お知らせ

- お買い求め時の主装置のIPアドレス、サブネットマスクは、下記のように設定されています。  
IPアドレス : 192.168.1.10  
サブネットマスク : 255.255.255.0  
「システム設定」によりお客様のネットワーク環境に合わせて変更することができます。
- ネットワークの状態などにより、ページの読み込みがうまくいかない場合があります。その場合は、もう一度同じ操作をするか、再度ログインし直して作業を続けてください。



## ■ メインメニュー画面

The screenshot shows a web browser window displaying the main menu of the Netcommunity SYSTEM BX. The menu items and their corresponding callout boxes are as follows:

- 個別電話帳編集** (Individual Contact List Edit): 個別電話帳の編集、削除を行うときにクリックします。 (Click when editing or deleting individual contact lists.)
- 共通電話帳編集** (Common Contact List Edit): 共通電話帳の編集、削除を行うときにクリックします。 (Click when editing or deleting common contact lists.)
- ワンタッチダイヤル編集** (One-Touch Dialing Edit): 電話機ごとのワンタッチダイヤルを登録、編集するときにクリックします。 (Click when registering or editing one-touch dialing for each phone.)
- 電話機毎ユーザデータ設定** (User Data Setting per Phone): 電話機ごとのユーザデータ設定を行うときにクリックします。 (Click when setting user data for each phone.)
- システム一括ユーザデータ設定** (System-wide User Data Setting): システムにかかわるユーザデータ設定を行うときにクリックします。 (Click when setting user data that affects the system.)
- ソフトウェア更新** (Software Update): 主装置ソフトウェアの更新を行うときにクリックします。 (Click when updating the main device software.)



### お知らせ

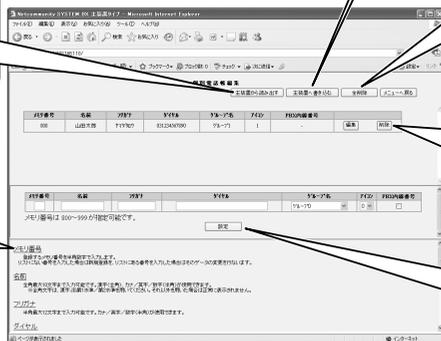
クリック後の操作については、Web設定画面下欄のお知らせ画面を参照してください。(P163)

詳しい操作方法については、Web設定画面下欄のお知らせ画面を参照してください。

<電話帳編集画面>

主装置に登録されている電話帳データをパソコンへ読み出すときにクリックします。注1

お知らせ画面



パソコンで編集した電話帳データを主装置に書き込むときにクリックします。注1

全件削除するときにクリックします。

1件単位で削除するときにクリックします。

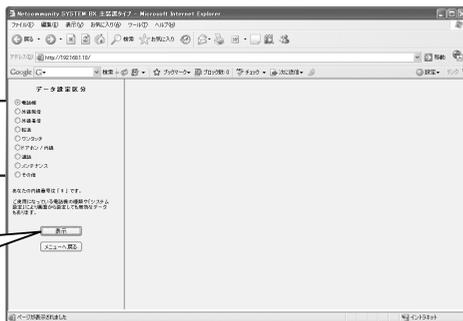
編集操作を行ったあと、クリックします。

注1：読み出した電話帳データをパソコンで編集する方法については、P166~P167を参照してください。

<電話機毎ユーザデータ設定メニュー画面>

目的のデータ設定区分のラジオボタンをクリックします。

ラジオボタンをクリックしたあと、クリックします。

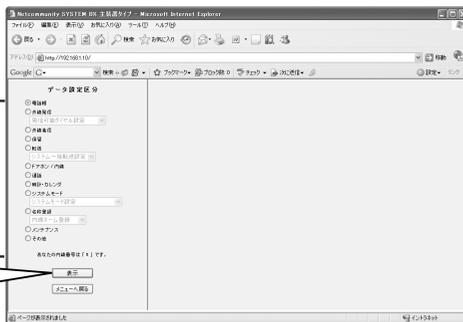


※設定項目についてはP164を参照してください。

<システム一括ユーザデータ設定メニュー画面>

目的のデータ設定区分のラジオボタンをクリックします。

ラジオボタンをクリックしたあと、クリックします。



※設定項目についてはP165を参照してください。

## Web設定項目一覧

「電話機毎ユーザデータ設定」および「システム一括ユーザデータ設定」からは、それぞれ次の設定が行えます。詳しくは、Web設定画面下欄のお知らせ画面を参照してください。(●P163)

### ■ 電話機毎ユーザデータ設定

データ設定区分	項目名
電話帳	電話帳検索モード設定
	電話帳グループ鳴動設定
外線発信	ワンタッチ/プリセクション選択
	優先捕捉外線キー設定
	自動捕捉外線キー設定
	オフフック外線発信設定
外線着信	着信音停止設定
	外線着信鳴動設定 (昼・休憩) / (夜・休日)
	自動捕捉外線キー設定
	オフフック外線応答設定
	外線毎着信拒否
	着信音色設定
転送	曜日毎鳴動モード設定
	転送先リスト登録
	圏外時サービス設定

データ設定区分	項目名
ワンタッチ	ワンタッチ機能ボタン登録
ドアホン/内線	内線ホットライン設定
	内線呼出音設定
	ドアホン鳴動設定
	不在着信転送設定
通話	受話音保持
	受話増保持
メンテナンス	主装置IPアドレス表示
	暗証番号設定
その他	時計アラーム (1回)
	時計アラーム (毎日)
	ダイヤル押下音設定
	バックライト設定
	履歴ランプ表示設定
	着信履歴保存設定

## ■システム一括ユーザデータ設定

データ設定区分	項目名
電話帳	グループ名称
	グループ着信先
	グループ毎コールバック
	グループ毎中継発信規制設定
外線発信	発信可能ダイヤル設定
	発信規制ダイヤル設定
	削除ダイヤル設定
	事業者識別番号付与設定
外線着信	自動応答サービス外線発信用暗証番号
	着信未応答警報タイマ
	着信拒否ガイダンス送出設定
	非通知着信拒否設定
	サブアドレス設定
保留	保留音切替
	保留警報音送出タイマ
転送	転送先リスト登録
	外線転送方式設定
	転送元呼出継続設定
	転送開始タイマ
	外線転送先呼出タイマ
ドアホン／内線	ドアホンチャイム音鳴動タイマ
通話	ISDN通話料金表示設定
	長時間通話警報タイマ

データ設定区分	項目名
時計・カレンダー	日付設定
	時計設定
システムモード	システムモード設定 (自動／昼／夜／休憩／休日)
	システムモード切替時刻設定
	曜日毎システムモードテーブル設定
	特定日システムモードテーブル設定
名称登録	内線ネーム登録
	ドアホンネーム登録
	回線ネーム登録
メンテナンス	IPアドレス自動取得設定
	自IPアドレス設定
	サブネットマスク設定
	ゲートウェイIPアドレス設定 (LAN)
	DNSサーバIPアドレス設定
	Web設定用ポート番号設定
ソフトウェア自動更新設定	
センサ起動履歴	センサ起動履歴
その他	FAX/TEL呼出回数
	FAX/TEL切替設定
	プリセット読出タイマ
	電話帳詳細読出タイマ
	在宅自動応答設定
	セキュリティモード設定
	セキュリティ関連タイマ設定
	セキュリティ通報番号登録
	セキュリティ暗証番号設定

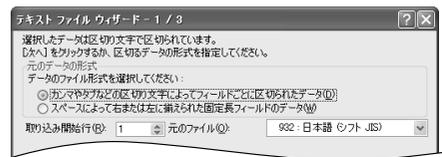
# パソコンを使って電話帳を編集するには

主装置から読み出した電話帳データは、テキスト（CSV）ファイルとしてパソコンに保存されます。データの参照や追加、修正などは、Excelを使って行います。

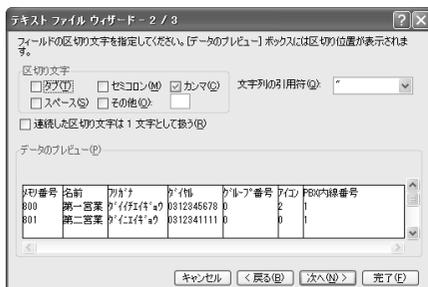
※ここでは、Windows XPでExcel2003を使って操作する場合について説明しています。その他のバージョンでは、画面表示や操作方法などが異なる場合があります。詳しくは、お使いのソフトウェアの取扱説明書を参照してください。

## ■電話帳データをExcelに取り込む

- ① Excelを起動し、ファイルを新規作成します。
- ② メニューから[データ] - [外部データの取り込み] - [データの取り込み]を選択します。  
[データファイルの選択] ダイアログボックスが表示されます。
- ③ [ファイルの種類] ドロップダウンリストから「テキストファイル」を選択します。
- ④ 読み出した電話帳データを選択し、[開く]をクリックします。  
電話帳データは、お客さまが指定しない限り「addressbook.csv」で保存されています。  
[データファイルの選択] ダイアログボックスが表示されます。
- ⑤ [元のデータの形式] の「カンマやタブなどの区切り文字によってフィールドごとに区切られたデータ」をクリックします。

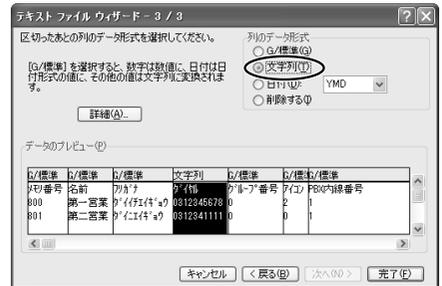


- ⑥ [次へ] をクリックします。
- ⑦ [区切り文字] の「カンマ」をチェックします。  
[データのプレビュー] で、電話帳データが正しく区切られていることを確認します。

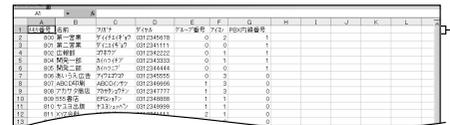


- ⑧ [次へ] をクリックします。

- ⑨ [データのプレビュー] でダイアルの列をクリックし、[列のデータ形式] から「文字列」をクリックします。



- ⑩ [完了] をクリックします。  
[データの取り込み] ダイアログボックスが表示されます。
- ⑪ 「既存のワークシート」を選択し、[OK] をクリックします。  
データが正しく取り込まれると、電話帳データが下図のように表示されます。



タイトル行は削除しないでください。

## ワンポイント

### ●電話帳データの内容は

電話帳データには、次の内容が登録できます。

メモリ番号 : 共通電話帳は000~799

個別電話帳は800~999

名前 : 全角最大10文字。漢字/ひらがな(全角)、カナ/英字/数字(半角)

フリガナ : 半角最大12文字。カナ/英字/数字(半角)

ダイアル : 半角最大32桁。ダイアル(0~9、\*、#)およびポーズ(-)

グループ番号 : 「0」~「9」※

アイコン : アイコン番号「0(無し)」~「9」

PBX内線番号 : 一般の電話番号の場合は「0」

PBXの内線番号の場合は「1」

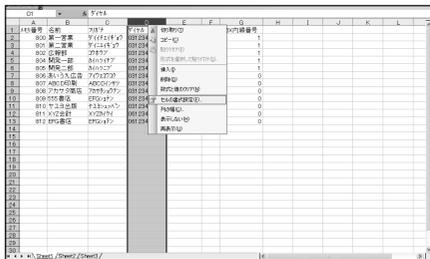
※ : 「グループ9」は着信拒否専用のグループです。登録時に「グループ9」を選択できるのは、共通電話帳のみです。

## ■電話帳データを編集するときは

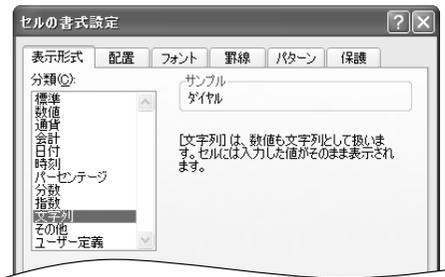
Excelに取り込んだ電話帳データを編集する場合は、必ず最初に以下の操作を行ってください。この操作を行わないと、電話番号の最初の「0」がExcelで正しく認識されません。

① 電話番号（ダイヤル）の列を選択し、右クリックします。

② 表示されるメニューから「セルの書式設定」をクリックします。  
[セルの書式設定] ダイアログボックスが表示されます。



③ [表示形式] の [分類] から「文字列」をクリックします。



④ [OK] をクリックします。

⑤ 電話帳データを編集してください。

## ■電話帳データを保存する

Excelで編集したデータを、主装置から読み出したデータと同じ形式で保存します。

① メニューから [ファイル] - [名前を付けて保存] を選択します。  
[名前を付けて保存] ダイアログボックスが表示されます。

② 保存先を指定します。  
ファイル名を変更して保存する場合は、[ファイル名] に新しいファイル名を入力します。

③ [ファイルの種類] ドロップダウンリストから「CSV (カンマ区切り)」を選択します。

④ [保存] をクリックします。  
すでに同じファイル名のファイルが保存されている場合は、既存のファイルを置き換えるかどうかのメッセージが表示されます。

上書きする場合は [はい] をクリックします。別のファイルとして保存する場合は [いいえ] をクリックしてファイル名を変更し、[保存] をクリックします。

⑤ 「選択したファイルの種類は複数のシートを含むブックをサポートしていません。」というメッセージが表示されたら [OK] をクリックします。

⑥ 「XXX (ファイル名) .csvには、CSV (カンマ区切り) と互換性のない機能が含まれている可能性があります。」というメッセージが表示されたら [はい] をクリックします。  
指定した場所に電話帳データが保存されます。  
保存したデータは、電話帳編集画面 (●P163) の「主装置へ書き込む」ボタンを使って主装置にコピーすることができます。



### ワンポイント

● 電話帳データをパソコンから主装置に書き込むと  
メモリ番号が同じ電話帳データは、パソコンから書き込んだ電話帳データに書き換わります。パソコンから書き込んだ電話帳データに含まれないメモリ番号の電話帳が主装置にあった場合、その電話帳は削除されずに残ります。

● 主装置の電話帳データを削除するには  
電話帳編集画面 (●P163) を使うと、電話帳データを簡単に削除できます。1件単位で削除するときは、「削除」ボタンを使います。全件削除するときは「全削除」ボタンを使います。

1 お使いになる前に

2 電話をかける  
受ける

3 より便利に使う

4 いろいろな機能を  
登録・設定する

5 ご参考に

# こんな音がしたら／ 電池交換が必要になったときは

## ●こんな音がしたら

	音	こんなときに…	音の意味
電話をかける／ 受ける	ツーツー… (内線発信音)	ハンドセットを取りあげたとき または内線ボタンを押したとき	他の内線電話機を呼び出せます
	ツー (外線発信音)	外線ボタンを押したとき	電話をかけられます
	ブルルル… (呼出音)	外線または内線で相手の方を呼び出しているとき	相手の方を呼び出しています
	ブーブー… (話中音)	電話をかけた相手の方がお話し中のとき または他の内線電話機が使用中のとき	お話し中です
	ピッピッ・ピッピッ… (通信中着信通知音)	INSネット64の通信中着信通知サービスをご利用時、外線でお話し中に、さらに別の相手の方からの電話がかかってきたとき	別の相手の方から電話がかかってきました
登録設定	ツツツ… (設定登録音)	決定ボタンを押したとき	設定を開始します
	ピッピッ (登録確認音)	設定・登録の操作が終わったとき	正しく設定・登録されました
	ピーピー (登録確認音)		
	ピピピピピピ (登録拒否音)	無効な入力やボタン操作を行ったとき	正しく設定・登録できません
その他	ピピ・ピピ (アラーム音)	アラームの設定時刻になったとき	アラームの設定時刻になりました
	ピッ (ダイヤル押下音)	ダイヤルボタンを押したとき	ダイヤルボタンが押されました
	保留メロディ (保留音) ※	電話を保留したとき	電話が保留されています
	ピンポーン (チャイム音)	ドアホンから呼び出されたとき	ドアホンから呼び出されています
	フブフ (確認音)	通話中にドアホンから呼び出されたとき	ドアホンから呼び出されています

※：設定により保留メロディを切り替えることができます。(●P146)

## ●電池交換が必要になったときは

電話帳などのメモリを保持するために、リチウム電池が使用されています。

電池の交換時期がくると、メモリ内容が保持できずにお買い求め時の値に戻ります。

すべての内線電話機のディスプレイに次のように表示されたあとは、お早めに電池交換をお願いいたします。

交換時期の目安は約5年です。電池の交換は、当社のサービス取扱所へ依頼してください。

12月19日(火) 午後 3:05  
リチウム電池無し

## 故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら、修理を依頼される前に次の点をご確認ください。

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
全部の内線電話機が使えない	主装置の電源が入っていない	主装置の電源スイッチをオンにしてください	—
	主装置の電源コードが抜けている	電源コードを正しく接続してください	—
一部の内線電話機が使えない	内線電話機の電話機コードが抜けている	内線電話機の電話機コードを正しく接続してください	—
	ハンドセットが浮いている	ハンドセットをしっかりと置き、しばらく待ってから電話をかけてください	—
着信音が鳴らない	着信音が鳴らないように設定されている	故障ではありません	☛P134
	着信音量が小さくなっている	着信音量を大きくしてください	☛P26
	システムモードが夜/休日モードになっている	故障ではありません	☛P148
「ツー」という発信音が聞こえない	決定ランプが点灯している	しばらく待ってからかけ直してください	—
	ハンドセットのコードが抜けている	ハンドセットのコードを正しく接続してください	—
	ハンドセットが浮いている	ハンドセットをしっかりと置き、しばらく待ってから電話をかけてください	—
内線で呼び出すと「ブーブー…」という音が聞こえ、呼び出せない	相手の電話機がお話中	故障ではありません	—
	内線番号が違う	内線番号を確認してください	—
内線で呼び出すと他の内線電話機の着信音が鳴る	内線番号が違う	内線番号を確認してください	—
会議通話ができない	他の内線電話機で会議通話を行っている	他の内線電話機の会議通話が終了するまでお待ちください	—
外出先からのリモコン操作ができない	プッシュ信号を送れない電話機から操作している	プッシュ信号を送れる電話機から操作してください	☛P71
	ガイダンスが聞こえている間に操作した	携帯電話などから操作する場合は、ガイダンスが終了してから操作してください	☛P71
ドアホンからのチャイム音が鳴らない	着信音量が小さくなっている	着信音量を大きくしてください	☛P26
	ドアホンのチャイム音が鳴らないように設定されている	故障ではありません	☛P138
ダイヤルが終わっても呼出音が聞こえるまで時間がかかる	相手の方がナンバー・ディスプレイや発信者番号表示をご利用の場合は、呼出音が聞こえるまでの時間が長くなることもある	故障ではありません	—
ディスプレイに「リチウム電池無し」と表示される	メモリ保持電池の交換が必要な時期が近づいた	リチウム電池を交換してください	☛P168

1 お使いになる前に

2 電話をかける／受ける

3 より便利に使う

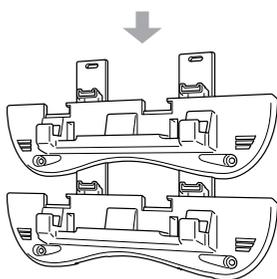
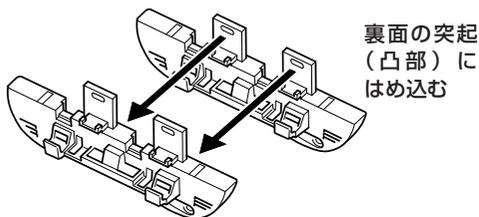
4 いろいろな機能を登録・設定する

5 ご参考に

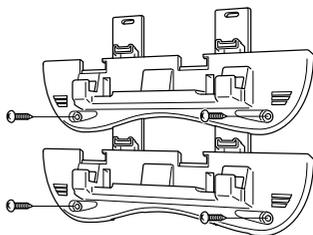
## 添付品をご利用になるには

### ■主装置を壁に取り付けて使う

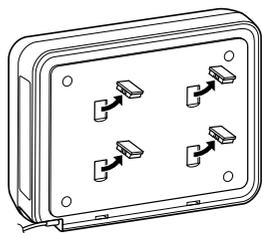
- 1** 壁掛け卓上脚の片方の凹部と、もう一方の壁掛け卓上脚の凸部を合わせて接続します。



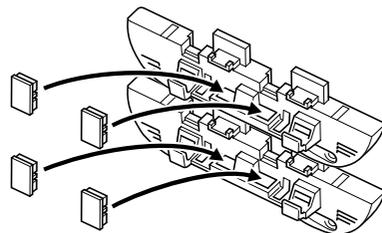
- 2** つなげた壁掛け卓上脚をネジで壁に取り付けます。



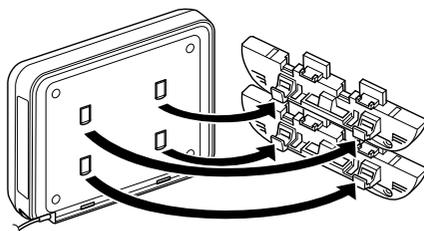
- 3** 背面の凹部カバーを外します。



- 4** 凹部カバーを壁掛け卓上脚のポケットに収納します。



- 5** 壁に取り付けた壁掛け卓上脚に主装置を取り付けます。



主装置を取り付ける前に、壁掛け卓上脚が壁に確実に取り付けられているか確認してください。薄いベニヤ板や柔らかい壁などに取付けると、重みでネジが抜けて主装置が落下し、故障やけがの原因となることがあります。

1 お使いになる前に

2 電話をかける  
受ける

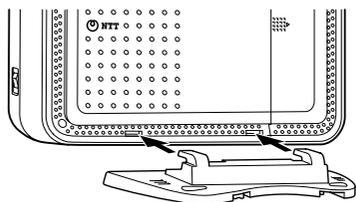
3 より便利に使う

4 いろいろな機能を  
登録・設定する

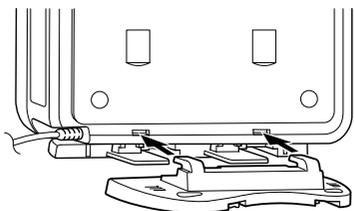
5 ご参考に

## ■主装置を立てて使う

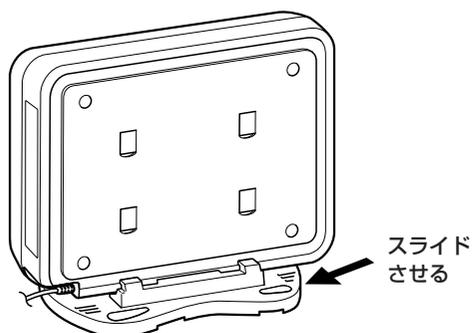
- 1** 主装置に、壁掛け卓上脚の片方を取り付けます。



- 2** 主装置の反対側の面に、もう一方の壁掛け卓上脚を取り付けます。



- 3** 図のようにスライドさせて2つの壁掛け卓上脚がかみ合うように固定します。



## 付属品をご利用になるには

## ■電話機用シールを使う

- 1 電話機パネルの下側のくぼみに、先のとがったものを差し込み、上に引き上げます。



- 5 電話機パネルの上側および右側のツメを電話機に差し込みます。



- 2 ワンタッチダイヤルカードを取り出し、ワンタッチボタンに登録した相手先を記入します。

- 3 フレキシブルボタンに「外線」「転送」などを登録しているときは、ワンタッチダイヤルカードに電話機用シールを貼り付けます。



- 4 ワンタッチダイヤルカードをセットして、電話機パネルの左側のツメを電話機に差し込みます。

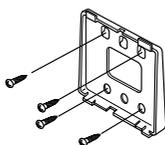


## オプションをご利用になるには

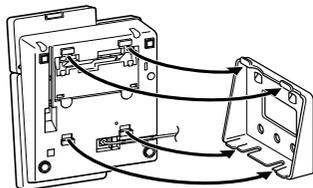
### ■電話機を壁に取り付ける

壁掛け用品を利用して、電話機を壁にかけてお使いになります。

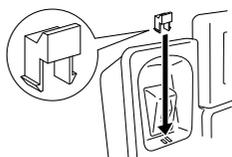
- ① 壁掛け用品をネジで壁に取り付けます。



- ② 電話機を壁掛け用品に取り付けます。  
上側のツメをはじめに差し込み、次に下のツメを指で上にたわませながら差し込みます。



- ③ 壁掛け用品に添付されているハンドセット受けを電話機に取り付けます。

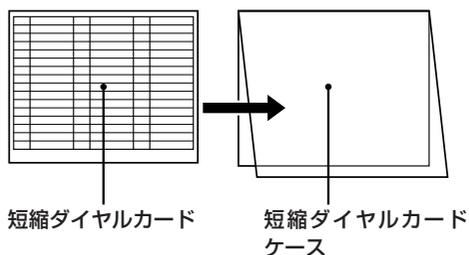


**注意**

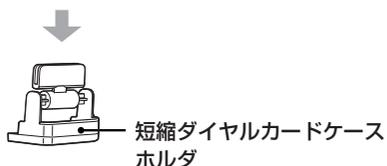
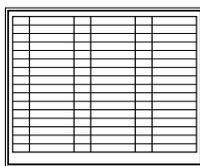
電話機を取り付ける前に、壁掛け用品が壁に確実に取り付けられているか確認してください。薄いベニヤ板や柔らかい壁などに取付けると、重みでネジが抜けて電話機が落下し、故障やけがの原因となることがあります。

### ■短縮ダイヤルカードを使う

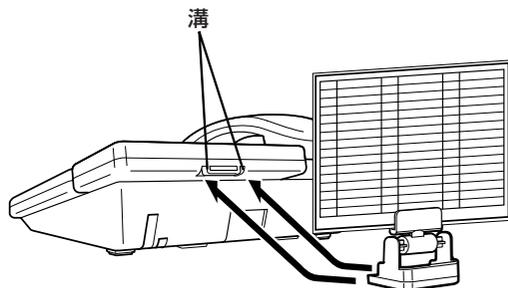
- ① 短縮ダイヤルカードに登録した相手先を記入し、短縮ダイヤルカードケースに入れます。



- ② 短縮ダイヤルカードケースを短縮ダイヤルカードケースホルダに入れます。



- ③ 短縮ダイヤルカードケースホルダのツメを、電話機背面の溝に入れます。  
短縮ダイヤルカードケースホルダを取り外すときは、両側のツメを押さえながら、溝から引き抜きます。



# システム設定によりご利用になれる機能

ネットコミュニティシステムBX 主装置タイプの機能には、お客さまが登録・設定できる機能のほか、システムの設置時にあらかじめ「システム設定」で登録・設定しておく機能が多数あります。「システム設定」すると、次の機能をご利用になることができます。「システム設定」を行いたいときは、当社のサービス取扱所にご相談ください。

## 発信

### ■中継発信できる相手先を限定する

「システム設定」により、中継発信（●P184）できる相手先を、共通電話帳に登録されている電話番号のみに限定することができます。

さらにメニュー設定の「中継発信規制設定」（●P143）を利用して、限定する相手先を電話帳グループごとに分けることができます。

### ■外線と内線電話機をグループ分けする（テナント）

外線と内線電話機を組み合わせるグループに分け、グループに割り当てられた外線以外は使用できないように設定することができます。部門別に外線を割り当ててコスト管理をしたり、特定部門に電話を集中させたくないときなどに便利です。外からかかってきた電話を他のグループに保留転送する機能も設定できます。グループ間の内線通話は可能です。

### ■ダイレクトボタンで内線電話機を呼び出す（内線ダイレクトコール）

フレキシブルボタンを「ダイレクトボタン」に設定することにより、特定の内線電話機をダイレクトボタン1つで呼び出すことができます。たとえば、外線通話中にダイレクトボタンを押すと、通話の保留と特定の内線電話機の呼び出しが一度に行えます。また、ダイレクトボタンのランプの点灯により、相手の内線電話機が使用中であることを確認できます。

お話し中	点灯
着信中	点灯
待機状態	消灯

### ■携帯電話への通話サービスを利用するには

「システム設定」により、携帯電話に電話をかけるとき、あらかじめ設定された事業者識別番号をダイヤルした携帯電話番号の前に自動付与します。

事業者識別番号は、中継発信（●P184）のときも自動付与されます。また、転送電話（●P82）、セキュリティサービスの自動通報（●P88）などで携帯電話に自動的に発信されるときにも自動付与されます。

ご利用はすべての携帯電話会社（着信側）に有効で、PHSへの通話は対象外です。また一部ご利用になれない携帯電話番号があります。

事業者識別番号を自動付与するかどうかの切り替えは、メニュー設定の「事業者識別番号付与」でも行えます。（●P144）

一時的に、事業者識別番号を自動付与したくない場合、携帯電話番号の前に事業者識別番号自動付与解除用の特番（☎ ☎ ☎ ☎ [     ]）を押します。この場合、従来どおり各携帯電話会社が設定する料金でのご利用となります。

## 着信・応答

### ■着信音がすぐに鳴る内線電話機を設定する（着信即時表示）

外から電話がかかってきたとき、すぐに着信音が鳴るかどうかを内線電話機ごとに設定することができます。

### ■電話がかかってきたとき、外線、内線のどちらを優先するか設定する（着信音優先順位）

複数の着信があったとき、外線、内線のどちらの着信を優先するかを設定できます。

## 保留・転送

### ■ グループ内のどの内線電話機でもパーク保留ボタンで保留応答できる (パーク保留)

あらかじめ複数の内線電話機に「パーク保留ボタン」を設定しておく、同じパーク保留グループのどの電話機でも、パーク保留ボタンを押して、保留中の内線/外線に再応答することができます。

## セキュリティサービス

### ■ 内線電話機を通報先に設定する (セキュリティ通報内線呼出先TEN)

警戒センサが侵入者を検知したときに自動的に通報する内線電話機を設定します。

### ■ 外線自動発報の方式を設定する (セキュリティ通報外線呼出方式)

外線の通報先リストに登録されている電話番号 (最大3か所) への発信を同時に行うか、リスト登録順に行うかを設定します。

### ■ 威嚇音を送出する内線電話機を設定する (センサ検出時自動威嚇音送出TEN)

警戒センサが侵入者を検知したときに、自動的に威嚇音を送出する内線電話機を設定します。

## その他

### ■ FAX／電話を自動的に切り替える機能を設定する (F/T切替送出音源設定、F/T切替サービス外線設定、F/T切替ダイヤルイン設定)

FAX／電話の切り替えや、FAX自動転送が行えるように設定できます。

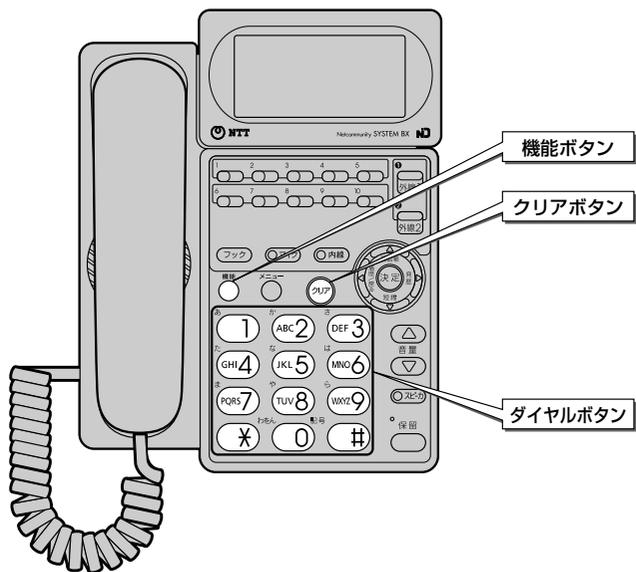
FAX／電話の切り替えやFAX自動転送は、回線ごと、またはダイヤルイン番号ごとに提供できます。回線ごとに行う場合は「F/T切替サービス外線設定」で、ダイヤルイン番号ごとに行う場合は「F/T切替ダイヤルイン設定」で設定します。「F/T切替送出音源設定」では、FAX／電話切り替え応答時に流す信号音または音声ガイダンスを選択できます。

### ■ ファクスの受信が確認できる内線電話機を設定する (FAX受信表示)

ファクスを受信したことをディスプレイに表示させる内線電話機を設定できます。機能ボタン、クリアボタンの順に押すと、FAX受信表示を消すことができます。

# 主装置ソフトウェアを更新するには

ネットコミュニティシステムBX 主装置タイプのソフトウェア更新が必要かどうかをチェックし、必要な場合にはソフトウェアをダウンロードして更新する機能を利用できます。このサービスをご利用になるには、システム設定が必要です。



## 最新ソフトウェアがあるかどうかを手動でチェックする

### 1 機能ボタンを押します。

12月19日(火) 午後 3:05  
↓ 内線1  
機能



### 2 最新バージョン問合せの特番 ( \* 1 0 [ ] ) を押します。

チェックが行われたあと、結果により「重要最新主装置ソフト有」または「最新主装置ソフト有」が表示されます。

12月19日(火) 午後 3:05  
↓ 内線1  
機能



12月19日(火) 午後 3:05  
↓ 内線1  
最新主装置ソフト有

12月19日(火) 午後 3:05  
↓ 内線1  
重要最新主装置ソフト有

自動ダウンロードするように設定されている場合、自動ダウンロードの時刻になるとダウンロードが開始されます。「主装置ソフトダウンロード済」と表示されたら、主装置の電源を入れ直してください。

自動ダウンロードしないように設定されている場合は、必要に応じて「最新ソフトウェアを手動でダウンロードする」(P177) の操作を行ってください。



### ワンポイント

- チェック結果やダウンロード失敗の表示をクリアするにはチェックの結果や「ソフトダウンロード失敗」などのお知らせは、すべての内線電話機に表示されます。表示を消すには、機能ボタン、クリアボタンの順に押します。ただし、「主装置ソフトダウンロード中」および「主装置ソフトダウンロード済」の表示を手動で消すことはできません。



### お知らせ

最新ソフトウェアの有無のチェックやダウンロードを自動で行うかどうかの設定は、メニュー設定やWeb設定で行えます。(P152、P160)

## 最新ソフトウェアを手動でダウンロードする

手動または自動でチェックを行った結果、ディスプレイに「重要最新主装置ソフト有」または「最新主装置ソフト有」と表示されたときは、ソフトウェアのダウンロードおよび更新ができます。

### 1 機能ボタンを押します。

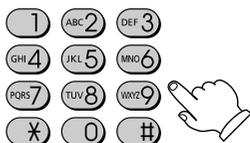
12月19日(火) 午後 3:05  
1 内線1  
機能



### 2 ソフトウェアダウンロード実行の順番 ( \* 1 1 [ ] ) を押します。

ダウンロードが実行されます。

12月19日(火) 午後 3:05  
1 内線1  
機能



12月19日(火) 午後 3:05  
1 内線1  
主装置ソフトダウンロード中  
電源をしないで下さい

12月19日(火) 午後 3:05  
1 内線1  
主装置ソフトダウンロード済  
電源をオンして下さい

### 3 主装置の電源を一度切ってから入れ直します。

ソフトウェアの更新が完了します。

### ワンポイント

- ソフトウェアについて  
主装置ソフトウェアには、次の2種類のソフトウェアがあります。
  - 最新ソフトウェア : 機能・性能を向上した主装置ソフトウェア
  - 重要最新ソフトウェア : 特に重要な機能・性能を向上した主装置ソフトウェア

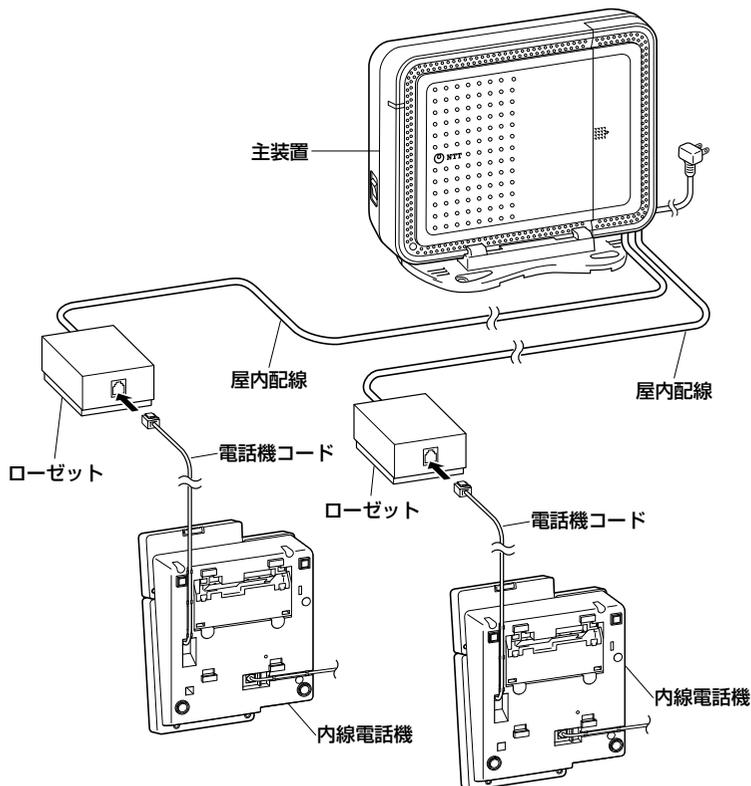
### お知らせ

- 最新ソフトウェアの有無のチェックやダウンロードを自動で行うかどうかの設定は、メニュー設定やWeb設定で行えます。(P152、P160)
- ソフトウェアのダウンロード中は、主装置の電源を切らないでください。
- 重要最新ソフトウェアの更新を行わないと、本来の機能・性能を発揮できない場合があります。

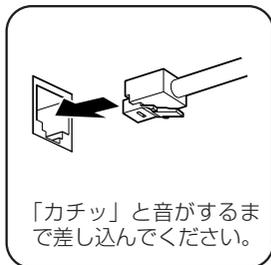
# 設置と接続について

最初に設置される場合、内線電話機を増設されたり移設される場合は、お買い求めになった販売店へご相談ください。

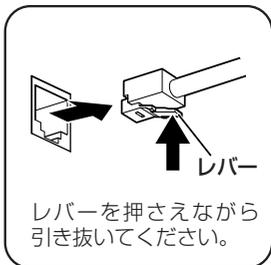
内線電話機とローゼットは、電話機コードで接続されています。お手入れするときなど、コードを外して再度接続する場合には、間違えないようにご注意ください。



● ハンドセットコードや電話機コードを差し込むとき



● ハンドセットコードや電話機コードを引き抜くとき



## お知らせ

- 接続する場合、電話機コードを差し込んでから主装置の電源を入れてください。また、接続し直すときも同様の手順で接続してください。
- 実際の接続方法は使用する機器や設定する場所などの使用状況に合わせる必要があるため、本図と異なる場合があります。

## STOP お願い

工事設定したスイッチは、設定変更しないでください。



## ワンポイント

- 内線番号を変更するときは  
当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。
- 現在お使いの電話機などを接続するには  
現在お使いの一般の電話機、コードレス電話機、留守番電話機、ファクス、モデムなどの接続については、必ず当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。

# ご利用になれるオプション装置

ネットコミュニティシステムBX 主装置タイプには、オプション装置として次のものが用意されています。ご利用になるときは、当社のサービス取扱所へご相談ください。

## ○留守番停電電話機

内線電話機として、留守番停電電話機を増設することができます。留守操作機能とともに、停電電話機としてご利用になれます。



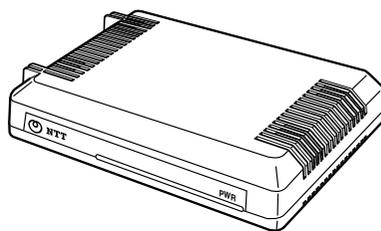
## ○カールコードレス電話機

内線電話機として、カールコードレス電話機を増設することができます。ベースセットから半径約80 mの範囲で、ハンドセットを自由に持ち運びながらご利用になれます。詳しくはカールコードレス電話機の取扱説明書を参照してください。



## ○電話機アダプタ

電話機アダプタを接続すると、現在お使いの電話機やファクスを内線電話機としてお使いいただけます。詳しくは電話機アダプタの取扱説明書を参照してください。



## ○ヘッドセット

内線電話機にヘッドセットを接続すると、ハンドセットを取りあげなくてもお話しすることができます。詳しくはヘッドセットの取扱説明書を参照してください。



### お知らせ

お客さままでご用意していただくオプション機器等で、種類によっては接続できないものもありますので、あらかじめ当社のサービス取扱所へご相談ください。



### ワンポイント

#### ●オプションについて

- ：当社で用意しています。
- ◎：当社で用意していますが、お客さままでご用意していただいてもかまいません。
- ：お客さままでご用意していただけます。

1 お使いになる前に

2 電話をかける／受ける

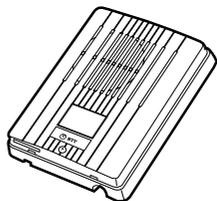
3 より便利に使う

4 いろいろな機能を登録・設定する

5 ご参考に

## ○ドアホン

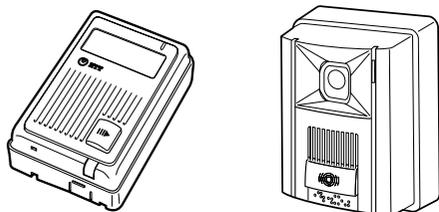
ドアホンを主装置に接続すると、電話機でドアホンからの呼び出しに答えたり、ドアホンの周囲の音を聞くことができます。



## ○カラーカメラドアホン

## ○カラーカメラドアホン-PⅡ

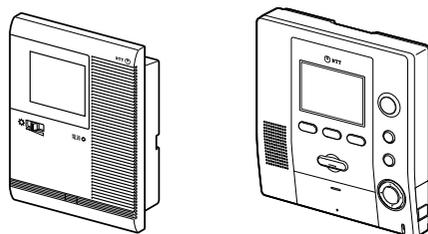
設置したカラーカメラドアホンの周囲の映像をモニタ画面に映し出し、相手の方の顔を見ながらお話しすることができます。カラーカメラドアホンは2台まで接続できます。



## ○カラーカメラドアホン用モニタ

## ○カラーカメラドアホンモニタ-PⅡ

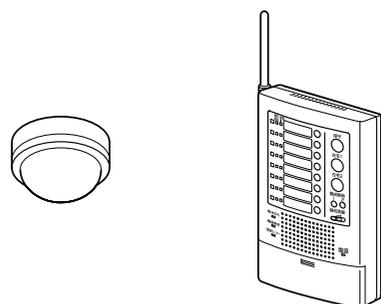
カラーディスプレイに来客の方の映像を表示し、相手の方を見ながら内線電話機でお話しをすることができます。



## ●セキュリティ装置

- ・セキュリティ受信機
- ・警戒センサ

警戒センサが侵入者を検知したときに、外出先などへ自動的に通報できます。詳細はサービス取扱所へご相談ください。



### お知らせ

お客さままでご用意していただくオプション機器等で、種類によっては接続できないものもありますので、あらかじめ当社のサービス取扱所へご相談ください。



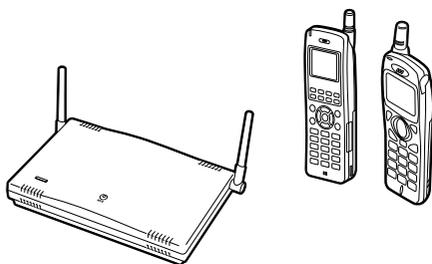
### ワンポイント

#### ●オプションについて

- ：当社で用意しています。
- ◎：当社で用意していますが、お客さままでご用意していただいてもかまいません。
- ：お客さままでご用意していただきます。

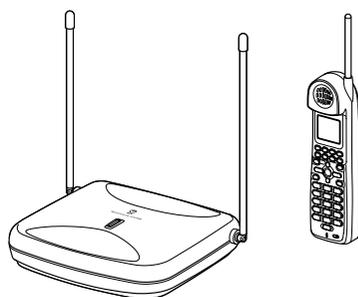
- デジタルシステムコードレス  
接続装置
- デジタルシステムコードレス  
電話機
- デジタルコードレス電話機

デジタルシステムコードレス接続装置を収容することにより、デジタルシステムコードレス電話機、デジタルコードレス電話機を収容することができます。詳しくは各取扱説明書を参照してください。



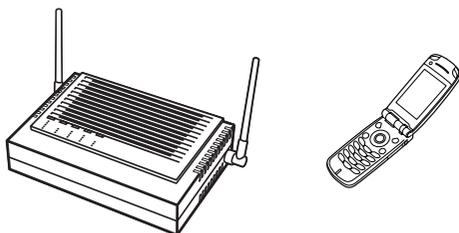
- アナログコードレスホン接続装置
- アナログコードレス電話機

アナログコードレスホン接続装置を収容することにより、アナログコードレス電話機を収容することができます。詳しくは各取扱説明書を参照してください。



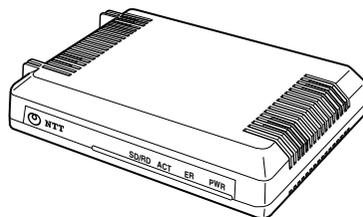
- ワイヤレスアクセスポイント
- 無線LAN対応FOMA

LANネットワーク上にワイヤレスアクセスポイントを収容することにより、無線LAN対応FOMAをSIP端末として内線収容することができます。詳しくはワイヤレスアクセスポイントや携帯電話の取扱説明書を参照してください。



- パソコンアダプタ

パソコンアダプタは、内線またはISDN回線を使用して、パソコンなどをサーバやインターネットなどに接続するターミナルアダプタです。詳しくはパソコンアダプタの取扱説明書を参照してください。



# 停電になったときは

お話し中に停電になると、電話が切れてしまいます。

停電中に電話をかけたり、受けたりするには、オプションの留守番停電電話機をお使いください。

停電中に留守番停電電話機で電話をかけるときは、ダイヤルボタン以外のボタンを押しても利用することはできません。

## ●停電時には以下の点にご注意ください

留守番停電電話機	電話をかけるには	ハンドセットを取りあげて、ダイヤルボタンを押してかけてください
	電話がかかってきたときは	ハンドセットを取りあげてお話しください
	内線やドアホンとのお話しは	内線やドアホンとのお話しはできません
留守番停電電話機以外の内線電話機	電話をかけるには	電話はかけられません
	電話がかかってきたときは	着信音が鳴らず、電話は受けられません
	内線やドアホンとのお話しは	内線やドアホンとのお話しはできません



### お知らせ

- 停電時には、次のような状態になります。
  - 時計・カレンダー表示は消えますが、設定内容はそのままです。
  - 留守番停電電話機では電話を受けることができませんが、通常時とは異なる着信音が鳴ります。
  - 留守番停電電話機がISDN電話機の場合は、ブッシュホンサービスは利用できません（通話中PB送出はできません）。
  - セキュリティサービス機能は利用できません。
  - ナンバー・ディスプレイや発信者番号表示を利用したすべての機能は利用できません。応答時に「ピュッ」という音が聞こえることがあります。この場合は一度電話を切って、再度着信音が聞こえてから応答すると、相手の方とお話しができます。
- 停電が復旧すると自動的に通常の状態に戻ります。留守番停電電話機でお話し中の通話は切れてしまいます。いったん電話を切って、再度おかけ直してください。アナログ留守番停電電話機でお話し中の通話は切れない場合があります。この場合、お話しを継続することができ、お話しが終わってから通常の状態に戻ります。
- 通常の状態でも留守番停電電話機によるお話し中のとき、停電になった場合は、お話し中の通話は切れてしまいます。
- 停電状態になった直後や停電が復旧した直後は、ISDN 留守番停電電話機およびISDN 回線がすぐには使用できないことがあります。この場合はハンドセットを戻し、数分間お待ちください。



### ワンポイント

- **ダイヤルインサービスをご利用のときは**  
停電時に外から電話がかかってきたとき、ダイヤルイン着信では正常に電話を受けることができません。
- **メモリ保持電池の交換について**（➡P168）

## アルファベット

- DP回線** ……ダイヤル回線（パルス回線）のことです。
- FAX/TEL切替** ……外線からの着信に主装置が応答し、FAX信号を検出すると自動的にファクスを呼び出すことができる機能のことです。
- FAX自動転送** ……電話機が外線着信に応答したとき、相手がファクスであった場合は自動的にファクスに転送する機能のことです。
- INSネット64** ……INSネットサービスの中で、1回線で情報チャンネル（B）2本、信号チャンネル（D）1本を同時に利用できるサービスです。
- PB回線** ……プッシュ回線（トーン回線）のことです。
- VoIP** ……IP網を利用して提供する音声電話サービスです。
- Web設定** ……LANで主装置と接続したパソコンを使って、個々の電話機やシステムについての登録・設定を行うことです。

## 五十音

## 【ア行】

- 空き外線** ……使用していない外線で、発信・着信できる外線のことです。
- オフフック** ……ハンドセットを取り上げることです。
- オンフック** ……ハンドセットを置くことです。
- オンフックダイヤル** ……ハンドセットを置いたまま、スピーカボタンを押し、ダイヤルボタンを押すことです。

## 【カ行】

- 外線グループ** ……「システム設定」により、収容されている外線をいくつかのグループに分けたものです。
- 外線捕捉** ……「ツー」という外線発信音が聞こえる状態を外線捕捉の状態といいます。この状態のときに外へ電話をかけることができます。
- 簡易自動再発信** ……外線発信時に、相手の方がお話し中や応答しないときにセットすると、相手の方が応答するまで自動的に再ダイヤルする機能のことです。
- キーパッド** ……INSネット64に送出するデータのことです。

## 【サ行】

- 索線ボタン** ……指定された外線グループ中の空き外線を捕捉し、着信表示・応答、個別保留ができるように割り付けられたフレキシブルボタンのことです。
- サブアドレス** ……INSネット64を利用するときに、補助的に使用する内線番号のことです。
- システム設定** ……ネットコミュニティシステムBX 主装置タイプの設置時にあらかじめ登録・設定しておくもので、システムの基本的な機能・動作を決めるものです。設置以後の設定内容の変更については、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。（●P174）
- システムモード** ……ネットコミュニティシステムBXを、時間帯に応じて動作させるための動作形態区分です。昼、夜、休憩、休日の4つに区分できます。

1 お使いになる前に

2 電話をかける受ける

3 より便利に使う

4 いろいろな機能を登録・設定する

5 ご参考に

- 自動応答サービス** …… 外線からの着信にシステムが自動的に応答する機能を利用して、外出先からリモコン操作を行うことです。
- 主装置ソフトウェア** …… ネットコミュニティシステムBX 主装置タイプを動作させるプログラムのことです。ソフトウェアを最新のものに更新することにより、快適に動作させることができます。
- ステップコール** …… 内線個別呼び出しをしたとき、相手がお話し中などの場合、代わりに自グループ内の他の電話機を呼び出すことです。
- スピーカ受話** …… スピーカで相手の声を聞くことです。

### 【タ行】

- ダイヤルインサービス** …… 外線から直接内線電話機を呼び出すサービスです。
- 代理応答** …… 他の端末への着信に応答できる機能のことです。
- 着信音** …… 電話がかかってきたときに鳴る呼出音のことです。
- 中継発信** …… 外出先から主装置を経由して他の相手へ発信することです。ネットコミュニティシステムBXでは、コールバック（中継発信、自動応答サービス）や、リモコン操作（自動応答サービスを利用した外線への発信）など、いろいろな中継発信が行えます。
- 追加ダイヤル** …… 再ダイヤル、ワンタッチダイヤル、電話帳などにおいて、ダイヤルをさらに追加して発信する機能のことです。
- テナント** …… 電話機グループと外線グループから構成されるグループのことです。
- 転送電話** …… かかってきた電話を、あらかじめ登録されている電話番号に転送させる機能です。外出するときなどに手動でセットする転送電話（「電話機起動転送」）のほか、常時セットしておく「電話帳グループ転送」「システムモード転送」があります。
- 電話機グループ** …… 電話機（端末など）から構成されるグループのことです。

### 【ナ行】

- 内線代表呼出** …… 内線番号の代わりに「システム設定」した代表番号を押すと、そのグループ内の未使用の電話機を1台呼び出す機能です。
- 内線ダイレクトコール** …… 電話機のフレキシブルボタンに内線番号を設定し、フレキシブルボタンを押すことによりワンタッチで内線電話機を呼び出すことです。
- 内線ホットライン** …… 電話機ごとに呼出先の内線番号を設定し、ハンドセットを取りあげるだけで内線を呼び出すことです。

### 【ハ行】

- パーク保留** …… 通話中にパーク保留ボタンを押すことにより、通話相手を保留し、同じパーク保留グループとして設定した電話機のみから保留解除できるようにする機能です。
- ハンズフリー** …… ハンドセットを使わないで、内蔵マイクによりお話しができる状態のことです。ハンズフリー応答、ハンズフリー通話などがあります。
- 不在着信転送** …… かかってきた電話を他の内線電話機に自動的に転送させる機能です。席を離れるときなどに便利です。
- プリセットダイヤル** …… オンフック状態でダイヤルしたあとに、外線捕捉または内線捕捉をして発信する機能のことです。
- プリセクション** …… ハンドセットを置いたまま、外線ボタンまたは内線ボタンを押して、ハンドセットを取りあげるかスピーカボタンを押すと、回線が捕捉できる機能です。

**【マ行】**

**メニュー設定** ……電話機のディスプレイを見ながらメニュー操作を行うことにより、各種の登録・設定を行うことです。メニューは個々の内線電話機についての「電話機毎設定」と、システム全体に関する「システム一括設定」に分かれています。

**メモダイヤル** ……内線電話機に、電話番号を一時的に登録し、あとで簡単に電話をかけられるようにした機能です。

**【ワ行】****ワンタッチオンフック**

**サービス** ……空いている外線ボタンまたは内線ボタンを押すだけで、スピーカボタンを押さなくてもオンフックダイヤルの操作ができる機能です。

## アルファベット

DP→PB切替	102
DP回線	183
FAX/TEL切替	183
FAX/TEL切替設定	149
FAX/TEL呼出回数	149
FAX自動転送	183
FAX受信表示	175
F/T切替サービス外線設定	175
F/T切替送出音源設定	175
F/T切替ダイヤルイン設定	175
INSネット64	126、183
ISDN料金表示設定	148
i・ナンバー	107
PB回線	183
VoIP	126、183
Web設定	160、183
終了する	161
中止する	161
電話帳を編集する	166
Web設定項目一覧	164

## 五十音

## 【ア行】

空き外線	183
空き外線自動発信	58
アナログコードレス電話機	181
アナログコードレスホン接続装置	181
暗証番号設定	140、148
一斉・グループ呼出	51
音	
こんな音がしたら	168
オプション	173
オプション装置	179
オフフック	183
オフフック外線応答設定	134
オフフック外線自動捕捉	28
オフフック外線発信設定	133
オフフック内線捕捉	28
お待たせメッセージ	66
オンフック	183
オンフックダイヤル	29、183

音量調節ボタン	15
音量の調節	
スピーカ音量	27
着信音量	26
ハンドセット受話音量	27

## 【カ行】

カールコードレス電話機	179
会議通話	62、64
外線グループ	59、95、183
外線群指定発信	59、95
外線毎着信拒否設定	134
外線着信	32、95
外線着信鳴動設定	134
外線転送先呼出タイム	151
外線転送方式設定	151
外線発信	28、94
回線番号	29
外線捕捉	183
外線ボタン	15
外線ランプ	18
角度調節足	16
壁掛け卓上脚	17、170、171
壁掛け用穴	16、17、170、173
カラーカメラドアホン	180
カラーカメラドアホン-PⅡ	180
カラーカメラドアホンモニター-PⅡ	180
カラーカメラドアホン用モニター	180
簡易自動再発信	55、183
キーパッド	183
機能特番	157
機能ボタン	15
キャッチホンサービス	97、101
休憩モード	128
休日モード	128
共通電話帳	40
全件削除する	41
共通電話帳全消去	143
共通電話帳登録	142
共通保留	34
クリアボタン	15
グループ検索	44
グループ毎コールバック	143
グループ毎鳴動設定	132

グループ着信先設定	142
グループ名称設定	142
警戒センサ	88、180
携帯電話への通話サービス	174
決定ボタン	15
決定ランプ	18
圏外時外線転送	87
圏外時サービス設定	136
工事者設定用スイッチ	16
口頭転送	47
コールバック	68
コールバックができないとき	129
故障	
故障かな?と思ったら	169
故障の場合は	196
個別電話帳	40
個別電話帳全消去	132
個別電話帳登録	132
個別保留	35

## 【サ行】

サービス番号/リモート番号	74
サービスボタン	80
在宅自動応答設定	152
削除ダイヤル設定	144
索線ボタン	31、183
サブアドレス	183
サブアドレス設定	145
サブアドレス通知サービス	107
三者会議通話	49
三者通話機能	116
事業者識別番号	
自動的付与を設定する	174
事業者識別番号付与	144
時刻設定	24、147
システム一括設定(メニュー設定)	131
システム構成図	12
システム設定	174、183
システム内線着信	68
システムモード	122、183
システムモード別に外線着信音の 鳴動を設定する	123
利用する	122
システムモード時刻設定	147

システムモード設定	148
システムモード転送	87
自動応答サービス	70、184
主装置	14、17
主装置IPアドレス表示	140
主装置キャビネット	17
主装置ソフトウェア	176、184
受話音保持	139
受話口	15
受話増保持	139
順次転送	86
仕様	195
上下左右ボタン	15
ステップコール	47、51、184
スピーカ	15
スピーカ音量	27
スピーカ受話	29、127、184
スピーカボタン	15
スピーカランプ	18
セキュリティ関連タイマ設定	152
セキュリティ起動/解除	91、153
セキュリティサービス	88
動作しないとき	129
セキュリティ受信機	180
セキュリティ装置	180
セキュリティ通報外線呼出方式	175
セキュリティ通報内線呼出先TEN	175
セキュリティ通報番号登録	90、153
セキュリティモード設定	152
接続	178
設置	178
設定特番	158
センサ起動履歴	89、165
センサ検出時自動威嚇音送出TEN	175
操作早見表<標準電話機>	191
送話口	15
ソフトウェア自動更新設定	152

## 【タ行】

ダイヤルインサービス	107、184
ダイヤル押下音設定	140
ダイヤル中特番	154
ダイヤル発信中表示	19
ダイヤルボタン	15

# 1

お使いになる前に

# 2

電話をかける  
受ける

# 3

より便利に使う

# 4

登録・設定する  
いろいろな機能を

# 5

ご参考に

- 代理応答 ..... 47、51、75、97、184
- 短縮ダイヤルカード ..... 173
- 短縮ボタン ..... 15
- 単体電話機 ..... 94
- 着信音 ..... 184
- 着信音停止設定 ..... 134
- 着信音優先順位 ..... 174
- 着信音量 ..... 26
- 着信拒否 ..... 104
  - 着信拒否ができないとき ..... 129
- 着信拒否ガイダンス ..... 109、145
- 着信即時表示 ..... 174
- 着信転送機能 ..... 119
- 着信転送モード ..... 120
- 着信音色設定 ..... 134
- 着信未応答警報 ..... 33
- 着信未応答警報タイマ ..... 145
- 着信履歴
  - 着信拒否登録 ..... 56
  - 着信履歴一覧画面 ..... 55
  - 着信履歴詳細画面 ..... 55
  - 履歴を検索して電話をかける ..... 54
- 着信履歴発信 ..... 54
- 着信履歴保存設定 ..... 140
- 着歴ボタン ..... 15
- 着歴ランプ ..... 18
- 注意シール ..... 17
- 中継発信 ..... 184
  - コールバックを利用して中継発信する ..... 69
  - 中継発信できる相手先を限定する ..... 174
- 中継発信規制設定 ..... 143
- 長時間通話警報タイマ ..... 148
- 追加ダイヤル ..... 128、184
- 通信中着信通知 ..... 114
- 通信中転送機能 ..... 118
- 通風孔 ..... 17
- 通話時間表示 ..... 19
- 通話中着信 ..... 33
- 通話モニタ ..... 33
- デジタルコードレス電話機 ..... 181
- デジタルシステムコードレス接続装置 ..... 181
- デジタルシステムコードレス電話機 ..... 181
- ディスプレイ ..... 15
  - 表示の見かた ..... 19
- 停電 ..... 182
- テナント ..... 174、184
- 電源コード ..... 17
- 電源スイッチ ..... 17
- 電源プラグ ..... 17
- 電源ランプ ..... 17
- 転送 ..... 82
  - 圏外時に着信した電話を転送させる ..... 87
  - システムモードに応じた転送を行う ..... 87
  - 順次転送と同時転送の違い ..... 86
  - 転送電話ができないとき ..... 129
  - 転送電話の設定を変更する ..... 86
  - 転送電話の対象とする回線を設定する ..... 84
  - 転送電話の転送先リストを登録する ..... 82
  - 転送電話をセットする ..... 85
  - 特定の相手先からの電話を転送する ..... 87
  - 不在時の電話を他の内線電話機に  
転送する ..... 78
- 転送開始タイマ ..... 151
- 転送先リスト登録 ..... 136、151
- 転送電話 ..... 184
- 転送トーキ ..... 121
- 転送元トーキ ..... 121
- 転送元呼出継続設定 ..... 151
- 電池交換 ..... 168
- 添付品 ..... 14、170
- 電話がかかってきたとき ..... 32
  - 単体電話機で受ける ..... 95
  - 通話中に電話がかかってきたとき ..... 33
  - 続けてかかってきた電話に应答する ..... 33
  - 内線で呼び出されたとき ..... 51
  - ハンズフリーで受ける ..... 52、61
  - ハンズフリーで内線通話をする ..... 61
- 電話機アダプタ ..... 179
- 電話機起動転送 ..... 82
- 電話機グループ ..... 184
- 電話機コード差込口 ..... 16
- 電話機毎設定 (メニュー設定) ..... 130
- 電話機用シール ..... 172
- 電話帳 ..... 40、124
  - 外線通話中に内容を確認する ..... 44
  - 削除する ..... 125
  - 詳細を確認する ..... 45
  - 電話をかける ..... 44
  - 登録する ..... 40
  - 登録できないとき ..... 125

登録できる内容	40
登録内容を変更する	125
パソコンで編集する	166
文字を入力する	42
電話帳グループ転送	87
電話帳検索	132
電話帳検索モード設定	132
電話帳詳細読出タイマ	149
電話帳ダイヤル	40
電話帳鳴り分け	104
電話帳ボタン	15
電話帳メニュー	45
電話を受ける	
単体電話機で受ける	95
ハンズフリーで受ける	52、61
電話をかける	
空いている外線を選んでかける	58
最後にかけた相手の方にかける	55
単体電話機でかける	94
単体電話機で電話帳を使ってかける	96
電話帳ダイヤルでかける	44
電話番号を確認してからかける	30
内線番号で呼び出す	50
ハンズフリーでかける	60
ハンズフリーで内線通話をする	61
ハンドセットを置いたままかける	29
ハンドセットを取りあげてかける	28
メモダイヤルでかける	53
履歴を検索してかける	54
ワンタッチボタンでかける	38
電話を取りつぐ	46
ドアホン	75、76、180
ドアホンチャイム音鳴動タイマ	150
ドアホン名前登録	150
ドアホン鳴動設定	138
同時転送	86
特長	13
特番一覧	154
時計アラーム (1回)	137
時計アラーム (毎日)	137
時計・カレンダー表示	19
トリオホンサービス	101

## 【ナ行】

内線代表呼出	51、97、184
内線ダイレクトコール	174、184
内線通話	50、97
ハンズフリーで内線通話をする	61
ハンドセットを取りあげずに応答する	52
内線名前登録	77、150
内線ハンズフリー応答	52
内線ボタン	15
内線ホットライン	97、184
内線ホットライン設定	138
内線呼出音設定	138
内線ランプ	18
ナンバー・ディスプレイ	104
入力モード	42
名前・ディスプレイ	106
ネットワークサービス	98

## 【ハ行】

パーク保留	35、175、184
パソコンアダプタ	181
バックライト	19、141
発信可能ダイヤル設定	144
発信規制ダイヤル設定	144
発信者番号表示	104
発信専用制御サービス	103
発信／着信履歴発信	54
発信履歴	
発信履歴一覧画面	55
発信履歴詳細画面	55
履歴を検索して電話をかける	54
発信履歴発信	54
発信番号ダイヤルイン	104
発信ボタン	15
ハンズフリー	184
ハンズフリー通話	60
ハンドセット	15
ハンドセットコード	15
ハンドセットコード差込口	16
ハンドセット受話音量	27
明瞭モード	27
非通知着信拒否	145
非通知着信拒否サービス	108
日付設定	22、147

1 お使いになる前に

2 電話をかける／受ける

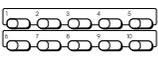
3 より便利に使う

4 いろいろな機能に登録・設定する

5 ご参考に

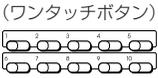
- 標準電話機 ..... 14、15
- 不在着信転送 ..... 78、184
- 不在着信転送設定 ..... 138
- 付属品 ..... 14、172
- フッキング操作 ..... 95
- フックスイッチ ..... 15
- フックボタン ..... 15
- プッシュホンサービス ..... 102
- フリガナ検索 ..... 44
- プリセットダイヤル ..... 30、184
- プリセット読出タイマ ..... 148
- プリセクション ..... 184
- フレキシブルボタン ..... 15
- フレックスホンサービス ..... 114
- ヘッドセット ..... 179
- ボイスワープ ..... 110
- ポーズ (待ち時間) ..... 124
- 保守サービス ..... 196
- 保留 ..... 34、95
- 保留音設定 ..... 146
- 保留警報音 ..... 35
- 保留警報音送出タイマ ..... 146
- 保留転送  
     他の外線に転送する ..... 48  
     他の内線電話機に転送する ..... 46  
     単体電話機で電話を外線に転送する ..... 97  
     単体電話機で電話を取りつぐ ..... 97
- 保留ボタン ..... 15
- 【マ行】**
- マイク ..... 15
- マイクボタン ..... 15
- マイクランプ ..... 18
- 未応答転送 ..... 86
- ミキシングモード ..... 116
- 無条件転送 ..... 86
- 無線LAN対応FOMA ..... 181
- メニュー設定 ..... 20、130、185  
     各内線電話機についての  
         登録・設定 ..... 130、132  
     システム全体についての  
         登録・設定 ..... 131、142
- メニューボタン ..... 15
- メモダイヤル ..... 53、185
- 電話をかける ..... 53  
     登録する ..... 53
- メモリ番号検索 ..... 45
- メモリ保持電池 ..... 168
- 文字入力 ..... 42
- 戻るボタン ..... 15
- 【ヤ行】**
- 夜間モード ..... 128
- 用語の説明 ..... 183
- 曜日毎鳴動モード設定 ..... 123、135
- 呼出状態転送 ..... 47
- 【ラ行】**
- ランプ表示 ..... 18
- リチウム電池 ..... 168
- リモート番号 ..... 74
- リモコン操作 ..... 70、156
- 履歴メニュー ..... 55
- 履歴ランプ表示設定 ..... 140
- 留守番停電電話機 ..... 179
- 【ワ行】**
- ワイヤレスアクセスポイント ..... 181
- ワンタッチオンフックサービス ..... 185
- ワンタッチ機能ボタン登録 ..... 136
- ワンタッチダイヤル登録 ..... 136
- ワンタッチ/プリセクション ..... 29、133
- ワンタッチボタン ..... 15  
     サービスボタンの機能を変更する ..... 80  
     登録する ..... 36  
     登録できるボタン操作 ..... 37  
     内線番号を登録する ..... 37  
     ワンタッチボタンが  
         割り当てられているボタン ..... 37  
     ワンタッチボタンで電話をかける ..... 38
- ワンタッチメモリ全消去 ..... 136

(詳しくは、取扱説明書をご覧ください。)

記号説明				保留 			
	ハンドセットを取りあげます (ワンタッチボタン) (索線ボタン) (パーク保留ボタン) など 	ハンドセットを置きます 各ボタン機能の割り当てられているフレキシブルボタンを押します	各機能ボタンを押します	ダイヤルボタンを押します	初期画面へ 時計・カレンダー表示になるまで戻るボタンを長く押しします	(電話帳ボタン)  長押し	ハンドセットでお話します

ここでは、ワンタッチオンフックサービスを利用されている場合の操作手順を説明します。  
利用されていない場合は、内線ボタンまたは外線ボタンを押したあとにスピーカボタンを押してください。

## 電話をかける

項目	操作手順	
外へ電話をかける (外線発信)	ハンドセットを取りあげて電話をかける (外線ボタン) 	 →  (電話番号) → 
	ハンドセットを置いたまま電話をかける (オンフックダイヤル) (外線ボタン) 	 (電話番号) → 相手の方が聞こえたら  → 
	電話番号を確認してから電話をかける (プリセットダイヤル)  (電話番号) → (外線ボタン) 	相手の方が聞こえたら  → 
内線でお話する (内線通話)	 →  (内線番号) → 呼出音が終わったら  → 呼びかけます 	
履歴を使って電話をかける (発信/着信履歴発信)	(発信ボタン/着信ボタン) (上下左右ボタン)  →  (目的の履歴を選択する) → (外線ボタン) 	相手の方が聞こえたら 
ワンタッチボタンで電話をかける	(外線ボタン) 	(ワンタッチボタン)  → 相手の方が聞こえたら  → 
ハンズフリーで電話をかける	(外線ボタン) 	(マイク)  →  (電話番号) → 相手の方が聞こえたら 

1 お使いになる前に

2 電話をかける  
受ける

3 より便利に使う

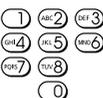
4 いろいろな機能を  
登録・設定する

5 ご参考に



(詳しくは、取扱説明書をご覧ください。)

## 電話をかける

項目	操作手順
フリガナ検索を使って	<p>(電話帳ボタン)※</p>  →  (フリガナの冒頭の文字) →  (上下ボタン) (一覧画面を表示させる) <p>(上下左右ボタン)</p>  (相手先を選択する) → (外線ボタン)  → 相手の方が声が聞こえたら  → 
グループ検索を使って	<p>(電話帳ボタン)※ (戻るボタン)</p>  →  →  →  (グループ番号 0~8) <p>(上下左右ボタン)</p>  (相手先を選択する) → (外線ボタン)  → 相手の方が声が聞こえたら  → 

※：お買い求め時は、電話帳ボタンを押すとフリガナ検索画面が表示されるように設定されています。メニュー設定などにより、グループ検索画面が表示されるように変更することができます。

## 通話中機能

項目	操作手順
普通に保留する (共通保留)	<p>お話中に  →  保留中 → (保留中の外線ボタン)  →  → </p>
他の電話機で取れないように保留する (個別保留)	<p>お話中に  →  →  保留中 → 保留操作した電話機で  (保留中の外線ボタン)</p> <p>→  → </p>
同じパーク保留ボタンを設定した電話機で取れるように保留する (パーク保留)	<p>お話中に (パーク保留ボタン)  →  保留中 → 同じパーク保留ボタンを設定した電話機で  (パーク保留ボタン)</p> <p>→  → </p>
電話を取りつく (保留転送)	<p>お話中に  →  (転送先の内線番号) → 呼出音が終わったら、呼びかけます → 相手の方が応答したら </p>
プッシュホンサービスを利用する (DP→PB切替)	<p>お話中に  ※ →  (サービス番号)</p> <p>※ DP回線時に適用となります。ISDN回線、PB回線、VoIP回線使用時は、 を押さなくてもダイヤル操作のみでPB信号を送出します。</p>



(詳しくは、取扱説明書をご覧ください。)

## いろいろな登録

項目	操作手順
ワンタッチダイヤルを登録する	<p>メニュー → (ワンタッチダイヤル登録) → (ワンタッチボタン) → (登録する電話番号) → 初期画面へ</p> <p>(ワンタッチボタン) (先に押したワンタッチボタン)</p>
電話帳に登録する	<p>(電話帳ボタン) → 「1: 個別電話帳登録」: (1) → (名称) → (決定)</p> <p>長押し → (フリガナ) → (決定) → (電話番号) → (決定)</p> <p>→ (グループ番号) → (アイコン番号)</p> <p>→ (メモリ番号) ※指定しないと空いている一番若い番号に登録されます。 → (決定)</p>

## その他

項目	操作手順
着信音色を切り替える	<p>メニュー → (着信音色設定) → (外線/内線ボタン) → (上下ボタン) → (設定する音色を選択する) → (決定) → 初期画面へ</p> <p>「1: トーン」: (1) → (決定)</p> <p>「2: メロディ」: (2) → (決定)</p>

## リモコンカード

Netcommunity SYSTEM

**BX**

### 外出先からのリモコン操作

この操作は必ずプッシュホン(またはプッシュ信号を送ることのできる電話機)で行ってください。

#### ■セキュリティ通報に応答したあとリモコン操作する場合

- 電話を受けたときに自動通報であることをお知らせする「ピーピーッ」という音が聞こえたら、様子をモニタする

#### 2 リモコン操作に対応するボタンを押す

- 次の外線電話機への切り替え……………(✚)
- 前の外線電話機への切り替え……………(✖)
- 威嚇音の送出……………(5)
- スピーカで通話できる状態への切り替え…(0)

#### ■特定の内線電話機を呼び出す場合

- 自動応答サービスを利用できる電話番号へ電話をかける
- (1)を押す
- 「外線番号をどうぞ。」というガイダンスのあと、ダイヤルボタンで外線番号を押す

#### ■システムの外線を使って電話をかける場合

- 自動応答サービスを利用できる電話番号へ電話をかける
- (2)を押す
- 「外線発信番号をどうぞ。」が聞こえたときは、手順4へ。
- 「暗証番号と#をどうぞ。」というガイダンスのあと、暗証番号を押し、(✚)を押す
- 「外線発信番号をどうぞ。」というガイダンスのあと、外線発信番号(0 [ ])を押す
- 電話番号をダイヤルボタンで押す

1 お使いになる前に

2 電話をかける

3 より便利に使う

4 いろいろな機能に登録・設定する

5 ご参考に

(詳しくは、取扱説明書をご覧ください。)

その他

項目	操作手順
保留メロディを切り替える	メニュー → (保留音設定) → (上下ボタン) →  (設定する保留メロディを選択する) → 決定 → 初期画面へ
システムモードを手動で切り替える	メニュー → (システムモード設定) → (上下ボタン) →  (設定するモードを選択する) → 決定 → 初期画面へ
アラームを設定する	メニュー → (時計/アラーム) → 「1:1回」: 1 →  (時刻(4桁)(24時間制)) → 「2:毎日」: ABC2 →  → 決定 → 初期画面へ
アラームを止める	アラーム音鳴動中に  /  スピカ → アラーム音停止
アラームを解除する	メニュー → (時計/アラーム) → 「1:1回」: 1 → クリア → 「2:毎日」: ABC2 → 長押し → 決定 → 初期画面へ
日付を設定する	メニュー → (日付設定) →  (西暦下2桁) →  (月2桁) →  (日2桁) → 決定 → 初期画面へ
時計を設定する	メニュー → (時刻設定) →  (時刻(4桁)(24時間制)) → 決定 → 初期画面へ

■転送電話、留守番電話、システムモードの設定をする場合

- 1 自動応答サービスを利用できる電話番号へ電話をかける
- 2 ③を押す  
「リモート番号をどうぞ。」が聞こえたときは、手順4へ。
- 3 「暗証番号と#をどうぞ。」というガイダンスのあと、暗証番号を押す、を押す
- 4 音声ガイダンスに従って、リモコン操作を行う

《リモート番号一覧》

●転送電話、留守番電話の操作

- 留守番電話のセット ..... 9 7 0
- 転送電話のセット ..... 9 7 1
- 転送電話、留守番電話の解除 ..... 9 7 2
- 電話機起動転送先リストの登録 ..... 9 7 3
- 圏外時サービス設定 ..... 9 7 8

《リモート番号一覧》

●システムモードの切り替え

- システムモードの解除  
(自動モードへの切り替え) ..... 9 4 0
- 昼モードへの切り替え ..... 9 4 1
- 夜モードへの切り替え ..... 9 4 2
- 休憩モードへの切り替え ..... 9 4 3
- 休日モードへの切り替え ..... 9 4 4

●セキュリティサービスの操作

- 起動/解除 ..... 9 7 9

## ■仕 様

使用回線	BX-AME	電話回線、CES回線、PBXの内線、VoIP回線
	BX-IME	INSネット64、VoIP回線
選択信号種別	PB回線またはDP回線（10 PPS、20 PPS）	
外線容量	最大4回線	
最大内線端末数	8台	
配線方式	スター配線	
呼出方式	トーンリングおよびランプ	
内線線路長	最大200 m	
寸法・質量	主装置	幅約343 mm×奥行き約270 mm×高さ約61.4 mm・約1.9 kg
	標準電話機	幅約190 mm×奥行き約241 mm×高さ約85 mm・約0.85 kg
使用電源	商用電源AC100±10 V、50/60 Hz	
消費電力	最大時約52 W	
電磁波妨害	VCCI基準クラスBに適合 (無線LAN対応FOMAをご利用の際は、VCCI基準クラスAに適合)	
使用環境	温度：5℃～35℃ 湿度：45%～85%（結露のないこと）	
時間精度	平均月差±30秒以内	

1

お使いになる前に

2

電話をかける  
受ける

3

より便利に使う

4

いろいろな機能を  
登録・設定する

5

ご参考に

## ■保守サービスのご案内

### ●保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしますので「保証書」は大切に保管してください。

（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

### ●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

#### 保守サービスの種類は

定額保守サービス	●毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	●修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。） （故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ●当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要になります。

### ●故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番へご連絡ください。

### ●お話し中調べは

お話し中調べは局番なしの114番へご連絡ください。

### ●その他

定額保守サービス料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

## NTT通信機器お取扱相談センタ

### ■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先：☎ 0120-970413

携帯電話・PHS・050IP電話からのご利用は  
03-5667-7100（通話料金がかかります）

受付時間 9:00～21:00

年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

### ■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先：☎ 0120-109217

携帯電話・PHS・050IP電話からのご利用は  
東海・北陸・近畿・中国・四国地区  
06-6341-5411（通話料金がかかります）  
九州地区

092-720-4862（通話料金がかかります）

受付時間 9:00～21:00

年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。

### ●補修用部品の保有期間について

この商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しております。

# MEMO

# MEMO



## 環境基準ラベル 「ダイナミックエコマーク」について

弊社は、循環型社会構築に向けた環境にやさしい通信機器の提供を推進するために、環境ガイドライン「<追補版>通信機器グリーン調達のためのガイドライン」を設定しております。さらに、より厳しい環境基準を満足した製品をダイナミックエコマーク認定製品と位置づけます。

ダイナミックエコマークは下記条件を満足した製品に適用します。

### ダイナミックエコマーク認定基準

#### <環境に配慮した素材の採用>

- 弊社が指定する含有禁止物質について製品には使用しません。
- 弊社が指定する含有抑制物質については、使用を抑制するとともに物質名・量を管理します。
- 酸性雨で地中に溶け出して人体に影響がある鉛を、製品へ使用することを抑制しています。
- 焼却時にダイオキシン発生の恐れがあるPVC（ポリ塩化ビニル）、非デカブロ系難燃剤以外のハロゲン系難燃剤の製品への使用を抑制します。
- 廃棄やリサイクルのために、製品には推奨プラスチック材料（ポリスチレン等）、推奨金属材料を使用します。
- 取扱説明書等に使用する紙は再生紙を使用し、使用する印刷インキは、オゾン層破壊物質等の含有禁止物質を含まないものを使用します。

#### <リサイクルしやすい設計>

- 製品のリサイクル可能率を70%以上とします。
- リサイクルを容易にするため、全てのプラスチック製部品に材料名を表示し、リサイクルに支障のない方法で製品名を表示します。

#### <環境に配慮した梱包材>

- 発泡スチロールの使用量を削減します。

#### <省エネルギー>

- 省エネルギーを考慮した設計を行います。
- 国際エネルギースタープログラム対象製品は、これに準じた設計を行います。



本商品はダイナミックエコマーク認定製品です。



この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。環境を考えて大豆インクを使用しています

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

**当社ホームページ：** <http://web116.jp/ced/>  
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

使い方等で不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

## NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先：☎ 0120-970413

携帯電話・PHS・050IP電話からのご利用は  
03-5667-7100（通話料金がかかります）

受付時間 9：00～21：00

年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先：☎ 0120-109217

トークニイーナ  
携帯電話・PHS・050IP電話からのご利用は  
東海・北陸・近畿・中国・四国地区  
06-6341-5411（通話料金がかかります）  
九州地区

092-720-4862（通話料金がかかります）

受付時間 9：00～21：00

年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

©2007 NTEAST・NTTWEST



本2840-3(2007.11)  
BX-MEトリセツ<1>

Netcommunity SYSTEM

**BX****取扱説明書****主装置内蔵電話機**

このたびは、ネットコミュニティシステム BX 主装置内蔵電話機をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。

**ND** ナンバー・ディスプレイ 対応  
ネーム・ディスプレイ技術基準適合認証品  
BX-IRM-〈1〉  
BX-ARM-〈1〉**1**  
お使いに  
なる前に**2**  
電着をかける  
受ける**3**  
留守電話を  
使う**4**  
リモコン  
操作する**5**  
用件を転送  
する**6**  
より便利に  
使う**7**  
オフシヨ  
ンを使う**8**  
ご参考に

# 安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店で求めください。

## 本書中のマークの説明

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 <b>お願い</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
 <b>お知らせ</b>	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 <b>ワンポイント</b>	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

## ご使用にあたってのお願い

- 本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本商品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。  
This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信、録音などの機会を逸したために生じた損害、または本商品に登録された情報内容の消失などにより生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内に登録または保持されたデータの流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に登録または保持されたデータを取扱説明書の消去方法（●P8）にしたがって消去願います。
- 本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担当者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは、絶対に行わないでください。
- 操作早見表をご使用の際は、必ず本書をよくお読みになり、ご理解いただいたうえでお使いください。
- 本商品と電話網の間にアダプタなどが接続された場合、アダプタなどが電話網の仕様と完全に一致しないため、本商品が正常に動作しないことがあります。
- 商品の外観および機能などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。

\*本文中に記載の製品名や品名は各社の商標または登録商標です。

## 設置について

### 警告

- 主電話機、電話機、モジュラジャックや電話配線のそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。主電話機、電話機、モジュラジャックや電話配線に水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



- 主電話機、電話機やモジュラジャックを次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
  - ・ 直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーなどの近くや屋外などの温度の上がる場所。
  - ・ 調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所。
  - ・ 湿気の多い場所や水・油・薬品などのかかる恐れがある場所。
  - ・ ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所。
  - ・ 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。



## お取り扱いについて

### 警告

- 電源は、AC100Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- 電源プラグは電源コンセントの奥まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、火災・感電の原因となることがあります。

- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 電源プラグは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源プラグを電源コンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電の原因となることがあります。なお、点検に関しては当社のサービス取扱所にご相談ください。

- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。電源プラグや電話機モジュラジャックをそれぞれ電源コンセントや電話機モジュラジャックから抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

# 安全にお使いいただくために必ずお読みください

## お取り扱いについて (つづき)

### 警告

● 万一、主電話機や電話機を落としたり、キャビネットを破損した場合、または、主電話機や電話機の内部、モジュラジャックや電話配線に異物や水などが入った場合は、電源プラグや電話機モジュラプラグをそれぞれ電源コンセントや電話機モジュラジャックから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

● 主電話機や電話機を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください（分解、改造された主電話機や電話機は修理に応じられない場合があります）。



● 電源コードや電話機コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりするとコードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。コードが傷んだら当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

● 電源コードや電話機コードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源プラグ、電話機モジュラプラグを抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

● 主電話機、電話機、モジュラジャックや電話配線に水をかけたり、ぬれた手で操作や電源プラグおよび電話機モジュラプラグの抜き差しをしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



● 主電話機や電話機をお手入れするときは、電源プラグを電源コンセントから抜いて行ってください。火災・感電の原因となることがあります。

● 主電話機や電話機のそばで可燃性スプレーを使用しないでください。スプレーのガスが主電話機や電話機の内部の電磁部品などに付着すると、火災・感電の原因となることがあります。

● 主電話機や電話機のお手入れには、アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。引火性溶剤が主電話機や電話機の内部の電磁部品に付着したり、揮発性ガスが主電話機や電話機の内部に充満すると、火災・感電の原因となることがあります。

● 主電話機や電話機の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに主電話機や電話機の電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

## お取り扱いについて (つづき)

### ⚠ 警告

- 主電話機や電話機を移動するときは、電源プラグや電話機モジュラプラグを抜いたことを確認してから行ってください。電源プラグや電話機モジュラプラグが電源コンセント、電話機モジュラジャックに差し込まれたまま移動すると、電源コードなどが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

- 電源プラグを電源コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。



- 主電話機、電話機、電源コードや電話機コードを熱器具に近づけないでください。キャビネットやコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

- 近くに雷が発生したときは、電源プラグ、電話機モジュラプラグを電源コンセント、電話機モジュラジャックから抜いてご使用を控えてください。雷による、火災・感電の原因となることがあります。



- 主電話機の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

- 主電話機や電話機は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。
  - ・ 電子機器が誤動作するなどの原因となることがあります。
  - ・ 使用を制限された場所では使用しないでください。例：医療用電子機器など

## 設置について

### ⚠ 注意

- 主電話機や電話機を壁に取り付けるときは、主電話機や電話機の重みにより落下しないようしっかりと取り付け、設置してください。落下して、けが・破損の原因となることがあります。

- 主電話機や電話機をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、主電話機や電話機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



# 安全にお使いいただくために必ずお読みください

## お取り扱いについて

### ⚠ 注意

- 主電話機を長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず主電話機の電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- 主電話機や電話機に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、こわしたりして、けがの原因となることがあります。
- 主電話機や電話機の底面には、ゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。
- 電話機パネルの取り外しには先のとがったものを利用してください。指や爪で行うとけがをするおそれがあります。
- 電話機を受話増機能を使って、音量を大きくしたまま使用すると、聴力障害の原因となることがあります。
- 主電話機または留守番停電電話機で留守番電話をご利用の場合、110番、119番、118番などからの緊急呼び返しを受けた場合でも、留守番電話が応答してしまうことがあります。また、電話機アダプタ、パソコンアダプタをご利用の場合に、呼び返しに対してアダプタに接続されている端末が応答してしまうことがあります。

## 設置について

### STOP お願い

- 主電話機や電話機を電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。
  - ・ 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
  - ・ テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
  - ・ 放送局や無線局などが近く、雑音が大きいときは、主電話機や電話機の設置場所を移動してみてください。



- 硫化水素が発生する場所（温泉地）や、塩分の多いところ（海岸）などでは、主電話機や電話機の寿命が短くなることがあります。

## お取り扱いについて

### STOP お願い

- 主電話機や電話機を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。



- 主電話機や電話機をぬれた雑巾、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。主電話機や電話機の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。



- ナンバー・ディスプレイ、ネーム・ディスプレイのご利用に際しては、総務省の定める「発信者情報サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。

- ナンバー・ディスプレイを利用して着信拒否を設定している場合は、緊急の用件でも着信音は鳴りませんのでご注意ください。

- 主電話機の電源プラグを抜いたままにしないでください。
  - ・留守番機能やコードレス電話機、ドアホンが使えません。
  - ・ナンバー・ディスプレイを利用した機能が使えません。

- 停電のときは、主電話機または停電用電話機を使用してください。
  - ・他の内線電話機は使用できません。
  - ・ドアホンは使えません。

# 安全にお使いいただくために必ずお読みください

## 廃棄（または譲渡、返却）される場合のご注意

本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内に登録または保持されたデータの流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に登録または保持されたデータを次の手順で消去または変更願います。

### ●主装置内蔵電話機（主電話機）の場合

お買い求め時の設定に戻す操作（初期化）を行います。

- ① 電源コードをコンセントから抜く。
- ② **ⓧ**と**Ⓣ**を同時に押しながら、電源コードをコンセントに差し込む。  
**Ⓣ**ボタンが点滅したら、**ⓧ**と**Ⓣ**から指をはなします。
- ③ **ⓧ**を押す。  
ディスプレイには、次のように表示されます。

初期化  
Ⓣ:しない  
1:する

- ④ **Ⓣ**を押し、次に**Ⓣ**を押す。  
ディスプレイには、次のように表示されます。

初期化しました  
電源OFFしてください

- ⑤ 電源コードをコンセントから抜く。  
初期化が完了しました。

### ●標準電話機の場合

標準電話機に登録または保持された以下のデータは、主電話機が持っているため、主電話機を初期化することですべて消去されます。標準電話機に登録または保持したデータを個別に消去または変更したいときは、下表にしたがって行ってください。

記録内容	処置
電話帳	P34を参照してください。
ワンタッチダイヤル	P30を参照してください。
再ダイヤル	P29を参照してください。
着信履歴	P57を参照してください。



# 目次

安全にお使いいただくために 必ずお読みください	2
この取扱説明書の見かた	9

## 1 お使いになる前に

システム構成図	12
特長	14
セットを確認してください	15
各部の名前	16
メニューの操作について	23
メニューの項目の選択方法	23
メニュー画面での操作のしかた	23
カレンダー、時計を合わせます (カレンダー設定、時計設定)	24

## 2 電話をかける／受ける

電話をかけるには (外線発信)	25
ハンドセットを取りあげてかける	25
ハンドセットを置いたままかける (オンフックダイヤル)	25
電話がかかってきたときは (外線着信)	27
相手の方に待っていただくには (保留)	28
同じ相手にかけ直すには (再ダイヤル)	29
ワンタッチダイヤルで電話をかけるには	30
ワンタッチダイヤルを登録する	30
ワンタッチダイヤルで電話をかける	31
電話帳に電話番号を登録するには	
(電話帳ダイヤル)	32
電話帳に登録する	32
名前、フリガナを入力する	35
電話帳を使って電話をかけるには	
(電話帳ダイヤル)	37
フリガナやグループで検索してかける	37
メモリ番号を検索してかける	38
電話を取りつぐには (保留転送)	39
内線でお話しするには (内線通話)	40

## 3 留守番電話を使う

留守番電話として使うには	41
留守番電話を便利に使うには	42
留守番電話の便利な使い方	42

留守番電話をセットするには	44
留守番電話を解除するには	45
録音された用件を聞くには	46
応答メッセージを録音するには	47

## 4 リモコン操作する

リモコン操作でできること	48
リモート暗証番号を登録するには	49
外出先から用件を聞くには	50
番号でできるリモコン操作 (ダイレクトリモコン操作番号)	53

## 5 用件を転送する

用件を外出先に転送するには (留守転送)	54
転送とは	54
用件の転送先を登録してセットするには	55
転送先で用件を受けるには	56

## 6 より便利に使う

かかってきた電話にかけ直すには (着信履歴)	57
かけてきた方の電話番号と名前を登録するには (ワンタッチダイヤル/電話帳ダイヤル)	58
ワンタッチダイヤルに登録する	58
ハンドセットを置いたままで電話をかけるには (ハンズフリー通話)	59
ハンドセットを置いたままで電話を受けるには (ハンズフリー通話)	60
INSネットサービスの特長	61
i・ナンバーを利用するには	62
i・ナンバーの利用を設定する	62
i・ナンバーの設定例	63
割り当ての設定例	63
INSダイヤルインの設定例	65
ダイヤルインの割り当て設定例	65
ナンバー・ディスプレイを利用するには	67
電話がかかってくると	67
ネーム・ディスプレイを利用するには	68
ナンバー・ディスプレイを利用した便利な機能	69
外から特定の電話機を呼び出すには (ダイヤルインサービス/i・ナンバー/ サブアドレス通知サービス)	70

メッセージ到着お知らせサービスを利用するには	72
メッセージ到着お知らせサービスを利用する	72
メッセージ到着お知らせサービスの設定例	74
i-ナンバーサービスを利用している場合の設定例	75
かかってきた電話を他の外線へ転送するには	
(転送電話)	77
転送電話とは	77
転送電話を設定するには	78
転送先リストを登録する	78
発信者の電話番号を登録する	78
転送の条件を設定する	79
転送電話をセットするには	81
転送電話をセットする	81
転送電話の設定例	83
かかってきた電話をすべて転送する	83
特定の相手先から特定のダイヤルイン番号に	
かかってきた電話を転送する	86
INSボイスワープを利用するには	89
転送先電話番号を登録する	89
お待たせメッセージを利用するには	90
お待たせメッセージを利用するための準備	90
お待たせメッセージを使う	90
フレキシブルキーに内線番号や機能を登録するには	92
内線番号を登録する	92
外線機能を登録する	93
電話機ごとに名前を登録するには	
(内線ネーム登録)	94
固定電話から携帯電話への通話サービスを	
利用するには(事業者識別番号付与)	95
より便利に使うには	97
Q&A	99
いろいろな音量を調整する	99
保留/保留転送する	101
その他の機能を使う	101
メニューの流れ(共通設定)	107
メニューの流れ(個別設定)	111
メニューの流れ(留守設定)	112
いろいろな機能を登録・設定するには	
(共通設定)	113
いろいろな機能を登録・設定するには	
(個別設定)	120
いろいろな機能を登録・設定するには	
(留守設定)	123

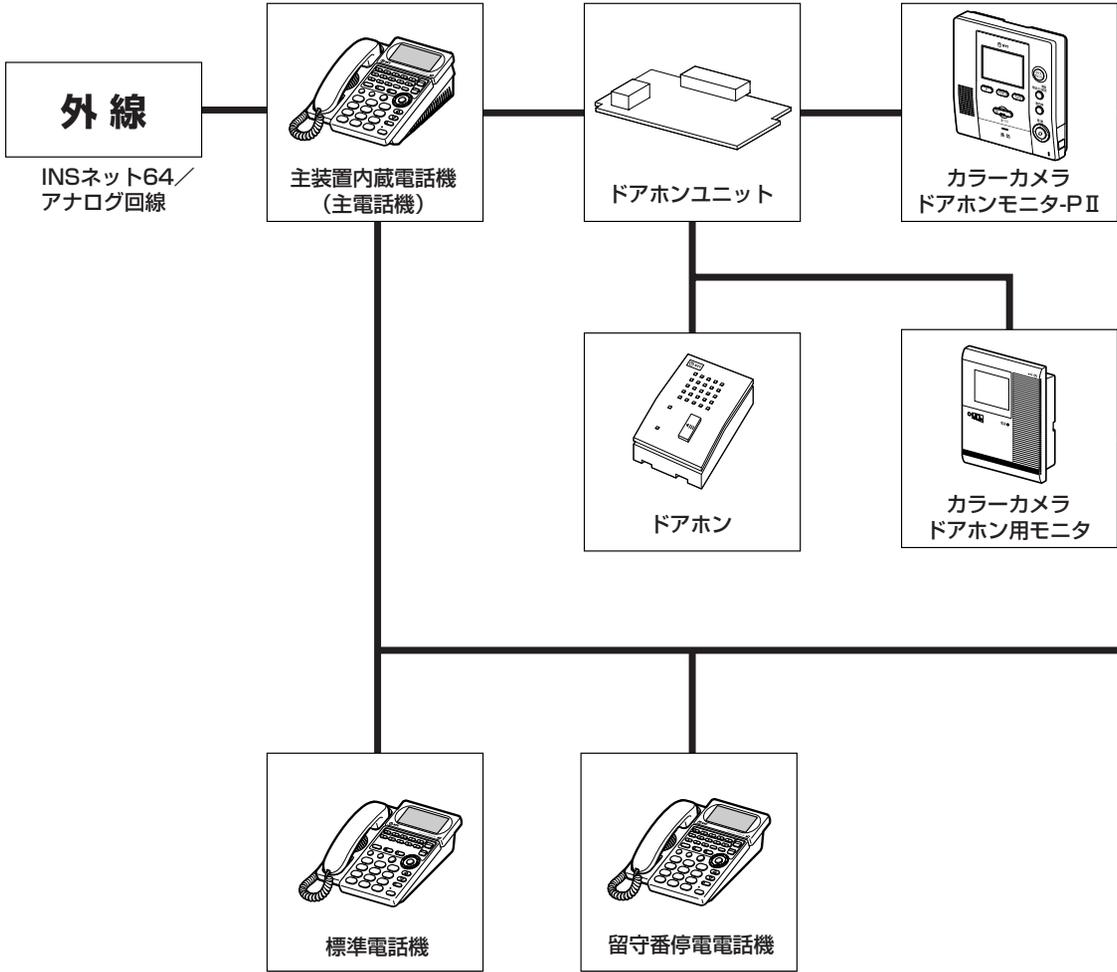
## 7 オプションを使う

ご利用になれるオプション装置	125
ドアホンとお話するには	127
ドアホンからの呼び出しに応答する	127
ドアホンの周囲の音を聞く	127

## 8 ご参考に

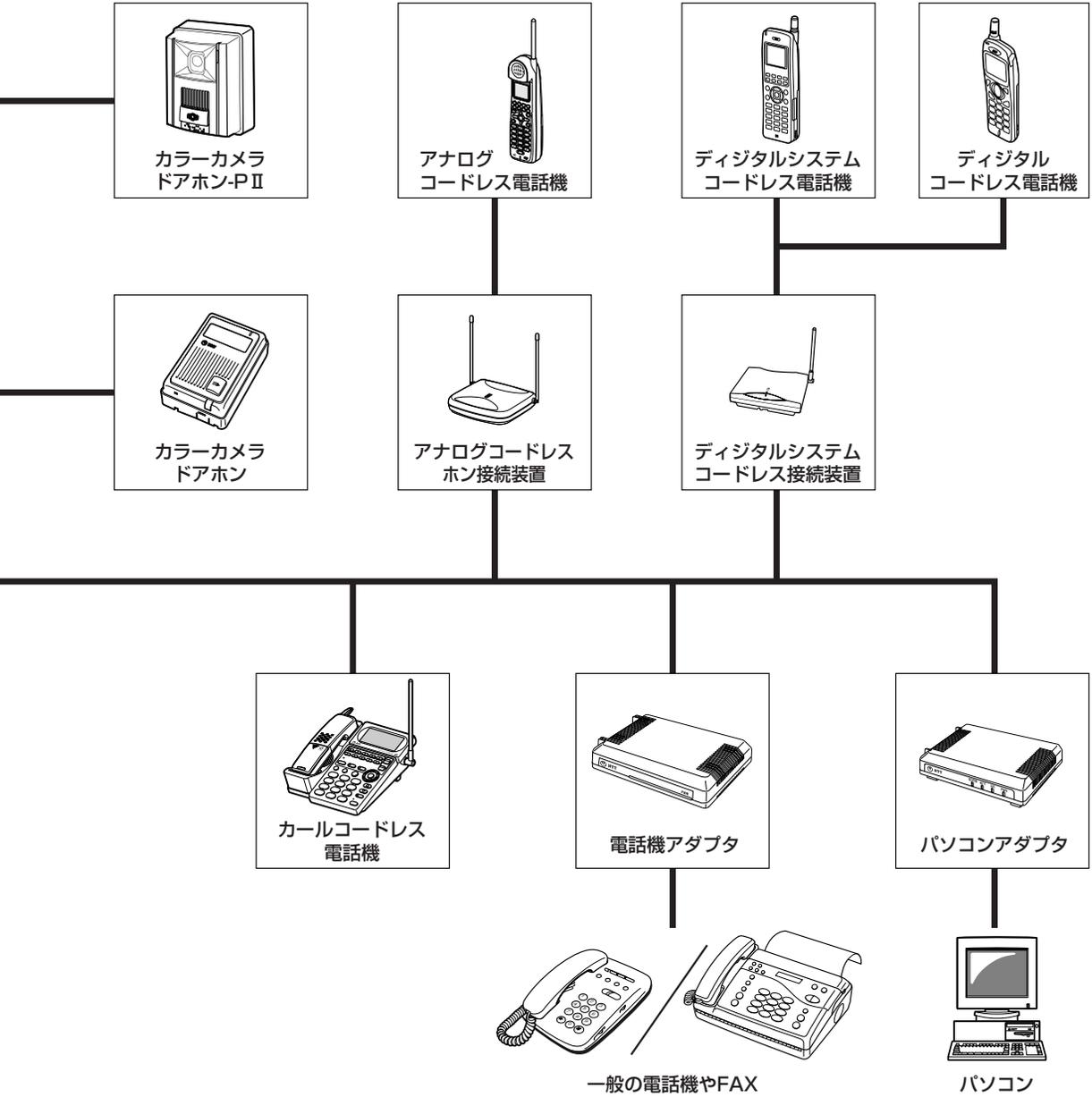
付属品/添付品をご利用になるには	128
その他のオプションをご利用になるには	128
付属品をご利用になるには	128
システム設定するとご利用になれる機能	129
保留・転送	129
発信	129
アナログ2回線利用	129
ドアホン	129
設置と接続について	130
INSネット64用通信機器を接続する場合の	
各スイッチの設定	131
停電になったときは	132
こんな音がしたら	133
故障かな?と思ったら	134
索引	137
操作早見表	141
リモコンカード	145
入力モードの切り替え	147
ボタンと文字の対応表	147
仕様	149
保守サービスのご案内	150

# システム構成図



## お知らせ

- 主装置内蔵電話機および標準電話機以外の機器はオプション品です。
- システムの設置には工事が必要です。工事には別途工事料金がかかります。
- 上記のシステム構成図は一例です。配線や収容端末により、上図のように設置できない場合があります。
- ドアホンユニットは主電話機内に装着されます。
- ISDN回線用主電話機のみパソコンアダプタが接続できます。



### 最大7台までの電話機を接続可能

ネットコミュニティシステム BX には、最大8台（主電話機も含む）までの電話機、2台までのドアホンを接続することができます。

### 受話音量調節機能

主電話機、標準電話機、留守番停電電話機には、受話音量調節機能が装備されています。さらに受話増機能で相手の方の声を大きくし、聞き取りやすくなります。（●P99、100）

### ISDN回線のご利用（ISDN回線用主電話機）

ISDN回線も一般回線と同様に接続できます。ISDN回線をご利用の場合は、INSボイスワープなどのINSネットの便利な機能をご利用いただけます。（●P61）

### 豊富な電話機バリエーション

主電話機、標準電話機のほか、留守番停電電話機、カールコードレス電話機、デジタルシステムコードレス電話機、アナログコードレス電話機、デジタルコードレス電話機などが用意されています。ご使用環境に合わせ、自由にお選びいただけます。（●P125、126）

### メニューによる簡単設定

電話機のディスプレイを見ながら、メニュー形式でいろいろな登録・設定が簡単に行えます。漢字やひらがなも表示することができます。（●P107）

### 各種ダイヤルインに対応

アナログ回線時はモデムダイヤルイン、ISDN回線時はINSダイヤルイン、i・ナンバー、サブアドレス通知サービスに対応しています。これらのサービスを使って、電話／ファクス用、仕事用／プライベート用、部署・担当者別などの使い分けができます。（●P70）

### 忙しいときはお待たせメッセージで対応

フレキシブルキーに「お待たせ」機能を登録しておく、かかってきた電話にすぐ出られないときなどに「まもなく電話に出ますので、そのままお待ちになるか、のちほどおかけ直してください」のメッセージで対応できます。（●P90）

### ナンバー・ディスプレイ（発信電話番号表示サービス）

電話をかけてきた相手の方の電話番号（発信電話番号）や発信企業名や氏名、電話番号を通知できない理由をディスプレイに表示するなどの機能がご利用いただけます。（●P67）

### すぐに使える留守番電話

応答メッセージなどの準備をしなくてもすぐに留守番電話として使えます。（●P41）

### 2種類の録音応答メッセージ

自分の声で応答メッセージを2種類録音することができます。平日用と休日用、昼間用と夜間用など、応答メッセージの使い分けができます。（●P47）

### デジタル録音

デジタル録音方式だからカセットテープが不要で、しかも送り、戻しが速く、すぐにメッセージの再生ができます。

### 便利なりモコン操作

外出先からリモコン操作で、留守番電話をセットしたり、留守中に録音された用件を聞くことができます。（●P48）

### カラーカメラドアホンを留意

オプションのドアホンユニットにカラーカメラドアホン-PⅡとカラーカメラドアホンモニター-PⅡ（オプション）を接続すると、ドアホン側の方とお話することができます。また、カラーカメラドアホン-PⅡとカラーカメラドアホンモニター-PⅡを用いて訪問者の顔写真を撮影し、保存することができます。（●P125、126）



### お知らせ

- 各オプション装置をご利用いただく場合は、各機器の取扱説明書をご参照ください。また、ネットコミュニティシステム BXでは一部の機能がご利用いただけませんのでご注意ください。

# セットを確認してください

## 主装置内蔵電話機（主電話機）

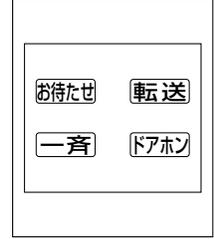
### ■本体（1台）



### ■付属品



取扱説明書  
（1部）



電話機用シール  
（1枚）



保証書（1枚）



「NTT通信機器お取扱  
相談センタ」シール  
（1枚）

## 標準電話機

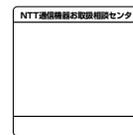
### ■本体（1台）



### ■付属品



電話機用シール  
（1枚）



「NTT通信機器お取扱  
相談センタ」シール  
（1枚）

●セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁・落丁があった場合には、当社のサービス取扱所へご連絡ください。

# 各部の名前

## 主装置内蔵電話機（主電話機）

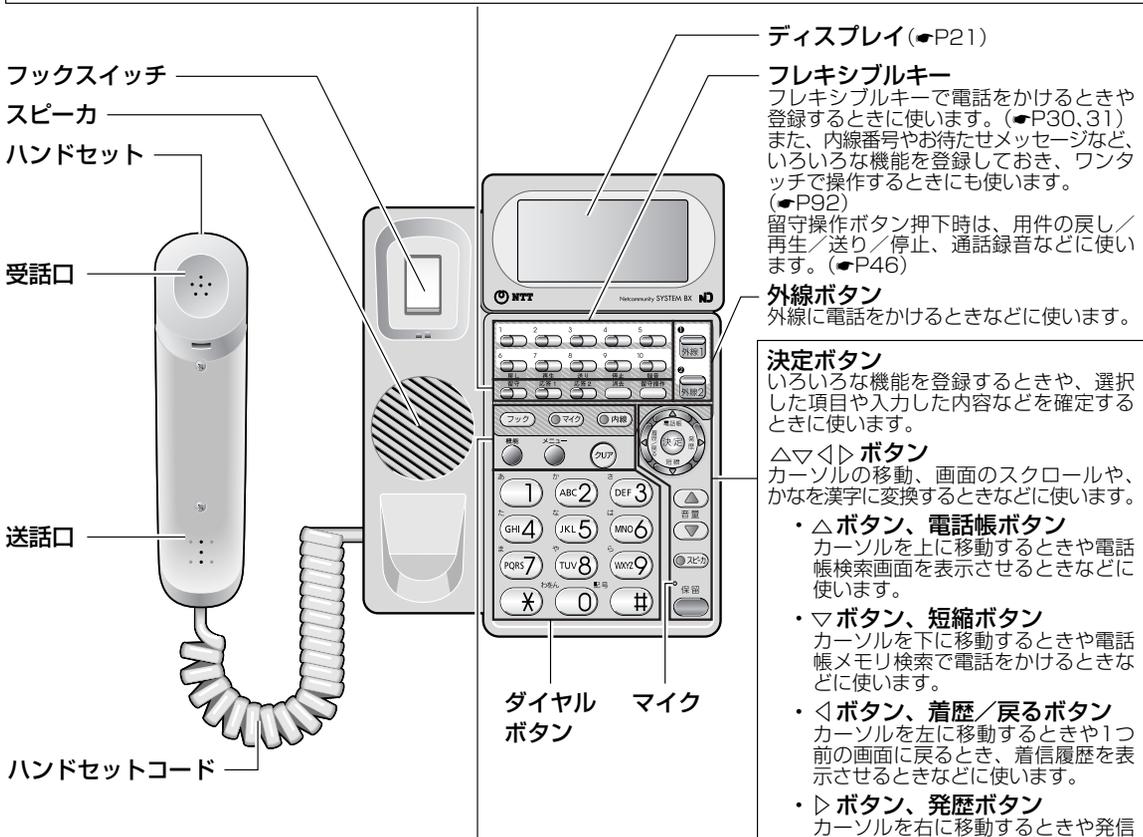
**留守ボタン**  
留守番電話をセットまたは解除をするときに使います。

**応答1ボタン**  
応答メッセージ1を録音／再生するときなどに使います（●P47）。また、応答メッセージ1で留守番電話をセットするときに使います。

**応答2ボタン**  
応答メッセージ2を録音／再生するときなどに使います（●P47）。また、応答メッセージ2で留守番電話をセットするときに使います。

**消去ボタン**  
応答メッセージ1、応答メッセージ2、用件や通話録音を消去するときなどに使います。（●P46、47）

**留守操作ボタン**  
フレキシブルキー6～10を、用件の戻し／再生／送り／停止用のキーとして、また、通話録音（●P46）用のキーとして使えるようにします。



**フックボタン**  
キャッチホンなどで使います。

**マイクボタン**  
マイクのオン、オフを切り替えるときや、ハンドセットを置いたままで内線の呼び出しに応答するときに使います。（●P59、60）

**内線ボタン**  
内線でお話するときに使います。（●P40）

**機能ボタン**  
他のボタンと組み合わせて、いろいろな機能を登録するときに使います。

**メニューボタン**  
メニュー設定を行うときや、文字の入力モードを切り替えるときに使います。

**クリアボタン**  
文字を消去するときや、メニュー設定を中止するときに使います。

**ディスプレイ(●P21)**

**フレキシブルキー**  
フレキシブルキーで電話をかけるときや登録するときに使います。（●P30、31）また、内線番号やお待たせメッセージなど、いろいろな機能を登録しておき、ワンタッチで操作するときにも使います。（●P92）

留守操作ボタン押下時は、用件の戻し／再生／送り／停止、通話録音などに使います。（●P46）

**外線ボタン**  
外線に電話をかけるときなどに使います。

**決定ボタン**  
いろいろな機能を登録するときや、選択した項目や入力した内容などを確定するときに使います。

**△▽◀▶ ボタン**  
カーソルの移動、画面のスクロールや、かなを漢字に変換するときなどに使います。

- △ ボタン、電話帳ボタン  
カーソルを上に移動するときや電話帳検索画面を表示させるときなどに使います。
- ▽ ボタン、短縮ボタン  
カーソルを下に移動するときや電話帳メモリ検索で電話をかけるときなどに使います。
- ◀ ボタン、着歴／戻るボタン  
カーソルを左に移動するときや1つ前の画面に戻るとき、着信履歴を表示させるときなどに使います。
- ▶ ボタン、発歴ボタン  
カーソルを右に移動するときや発信履歴を表示させるときなどに使います。

**音量調節ボタン**  
スピーカやハンドセットからの音量を調節するときに使います。

**スピーカボタン**  
相手の方の声をスピーカで聞くとときや、ハンドセットを置いたまま電話をかけるときなどに使います。

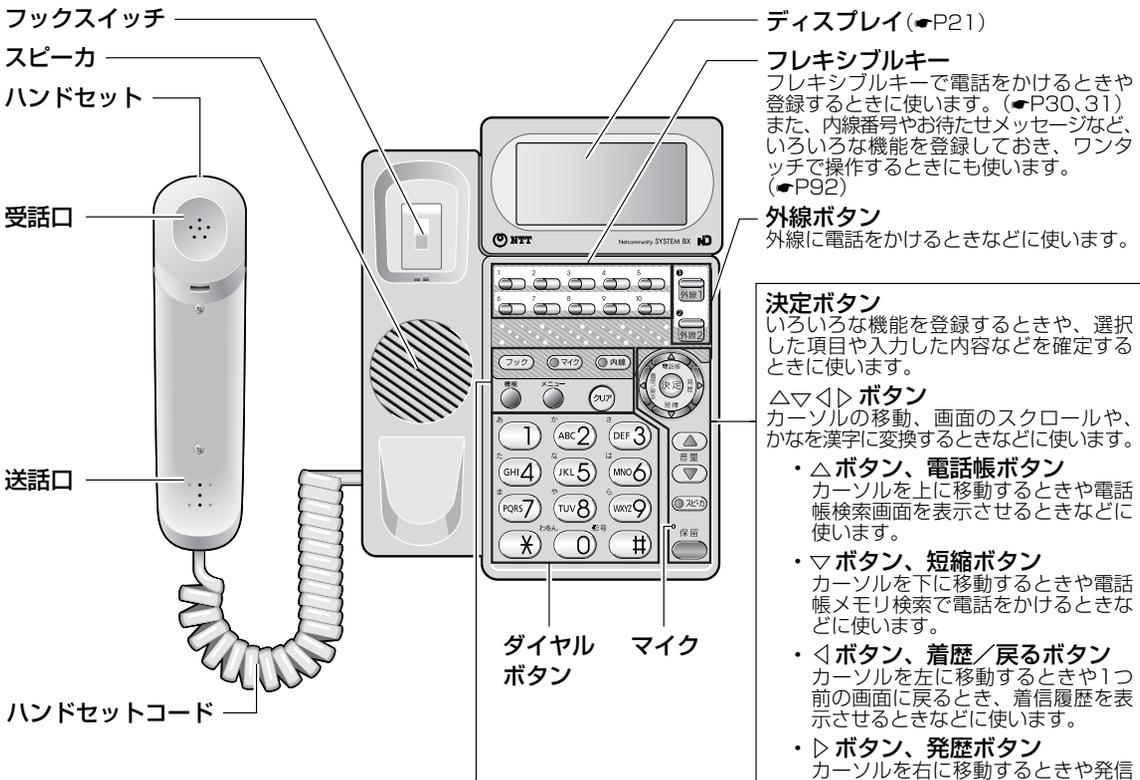
**保留ボタン**  
相手の方のお話を保留するときに使います。

ダイヤルボタン(●5)の部分に突起が付いていますが、この突起は目の不自由な方が電話をかけるときのダイヤル操作を容易にするためのものです。

### お知らせ

●アナログ回線用主電話機で1回線のみをご契約の場合は、は使用できません。

# 標準電話機



**フックボタン**  
キャッチホンなどで使います。

**マイクボタン**  
マイクのオン、オフを切り替えるときや、ハンドセットを置いたままで内線の呼び出しに応答するときに使います。(●P59, 60)

**内線ボタン**  
内線でお話するときに使います。(●P40)

**機能ボタン**  
他のボタンと組み合わせて、いろいろな機能を登録するときに使います。

**メニューボタン**  
メニュー設定を行うときや、文字の入力モードを切り替えるときに使います。

**クリアボタン**  
文字を消去するときや、メニュー設定を中止するときに使います。

**決定ボタン**  
いろいろな機能を登録するときや、選択した項目や入力した内容などを確定するときに使います。

**△▽◀▶ ボタン**  
カーソルの移動、画面のスクロールや、かなを漢字に変換するときなどに使います。

- △ ボタン、電話帳ボタン  
カーソルを上移動するときや電話帳検索画面を表示させるときなどに使います。
- ▽ ボタン、短縮ボタン  
カーソルを下移動するときや電話帳メモリ検索で電話をかけるときに使います。
- ◀ ボタン、着歴/戻るボタン  
カーソルを左移動するときや1つ前の画面に戻るとき、着信履歴を表示させるときなどに使います。
- ▶ ボタン、発歴ボタン  
カーソルを右移動するときや発信履歴を表示させるときなどに使います。

**音量調節ボタン**  
スピーカやハンドセットからの音量を調節するときに使います。

**スピーカボタン**  
相手の方の声をスピーカで聞くとときや、ハンドセットを置いたまま電話をかけるときなどに使います。

**保留ボタン**  
相手の方のお話を保留するときに使います。

ダイアルボタン(⑤)の部分に突起が付いていますが、この突起は目のご不自由な方が電話をかけるときのダイアル操作を容易にするためのものです。

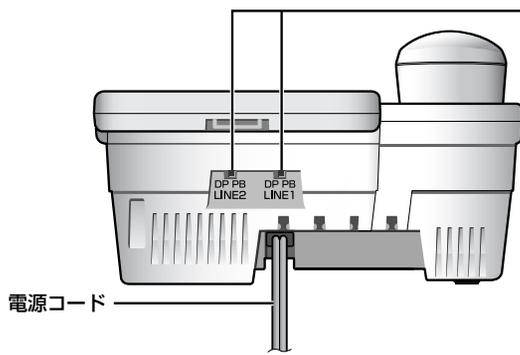
## お知らせ

- アナログ回線用主電話機で1回線のみをご契約の場合は、は使用できません。

# 各部の名前

## 【背面】

### 主装置内蔵電話機（主電話機） アナログ回線用



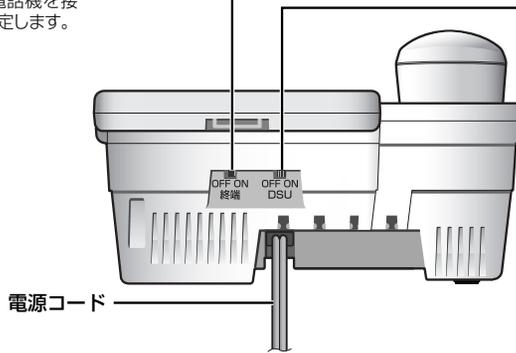
**DP/PB切替スイッチ**  
ダイヤル種別(DP(ダイヤル回線)またはPB(プッシュ回線))を切り替えます。設置時に必ずご契約ダイヤル種別と同じ種別に設定してください。

**STOP** **お願い**

- 設定を変更しないでください。電話をかけられなくなる場合があります。

### ISDN回線用

**終端抵抗スイッチ**  
デジタル電話機を接続する際に設定します。

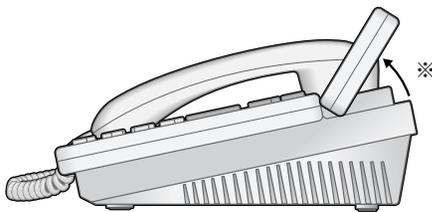


**DSU切替スイッチ**  
DSUの有無を切り替えます。(●P131)

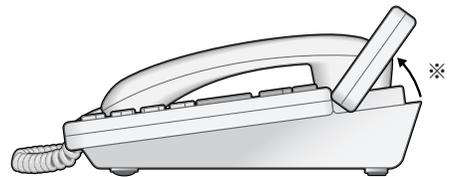
## 【右側面】

### 主装置内蔵電話機（主電話機）

### 標準電話機



※ 約45°まで、ディスプレイ部分を起こすことができます。

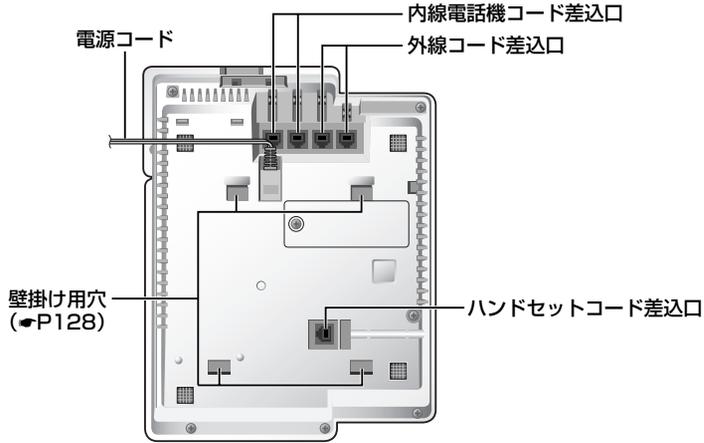


**STOP** **お願い**

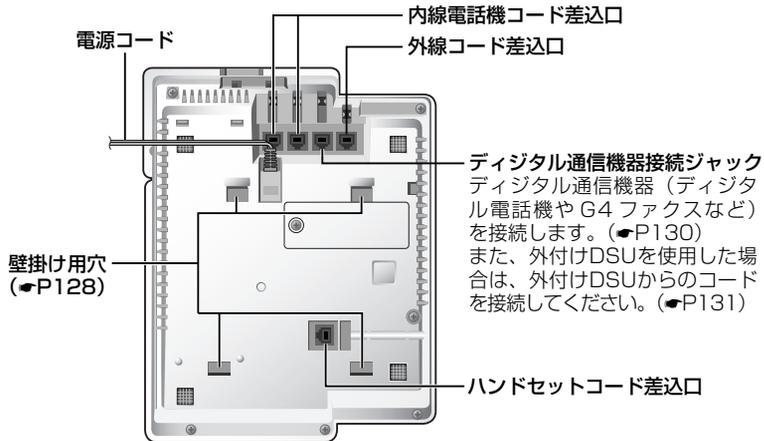
- ディスプレイを無理に起こしたり、動かしたりしないでください。

## 【底面】 主装置内蔵電話機（主電話機）

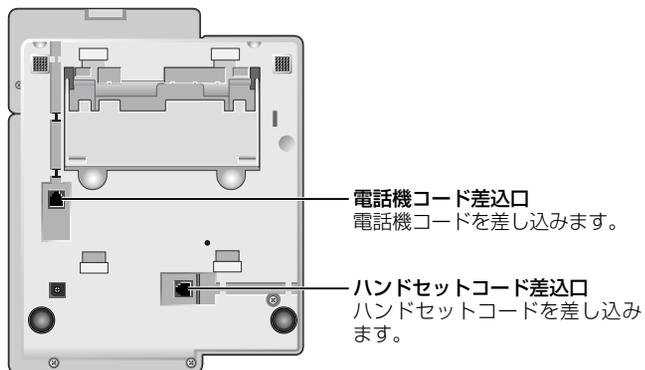
### アナログ回線用



### ISDN回線用



## 標準電話機

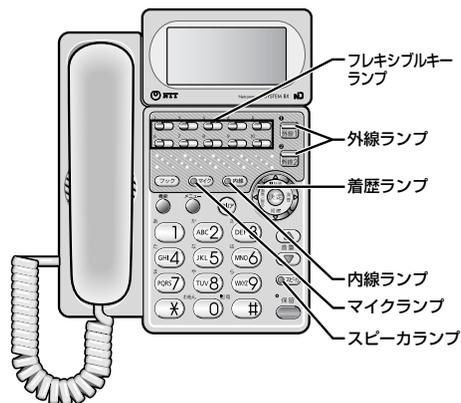
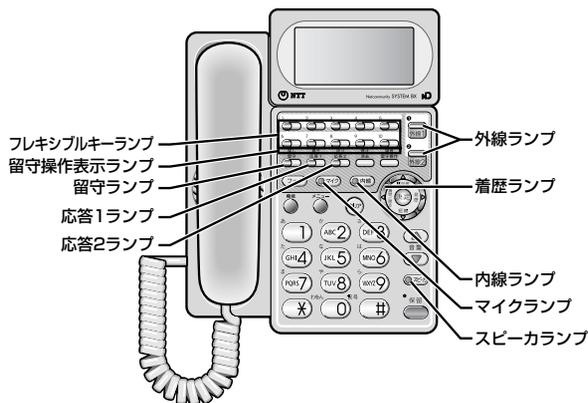


# 各部の名前

## 【ランプ表示】

### 主装置内蔵電話機（主電話機）

### 標準電話機



### ■ランプの表記について

この取扱説明書では、ランプについて右のように表します。



ランプの種類	ランプのつき方（色）	電話機の状態
外線ランプ	2回消える（緑）	自分の電話機で外の相手の方とお話し中のとき
	2回点灯（緑）	自分の電話機で外の相手の方とのお話しを保留中のとき
	点灯（赤）	他の内線電話機が外の相手の方とお話し中のとき／ナンバー・ディスプレイご利用時、相手の方の電話番号情報を受信しているとき（アナログ回線使用時）
	速い点滅（赤）	外から電話がかかってきたとき
	速い点滅（緑）	外の相手の方との保留が長いとき（保留警報中）
内線ランプ	遅い点滅（赤）	他の内線電話機が外の相手の方とのお話しを保留中のとき
	2回消える（緑）	内線でお話し中のとき／ドアホンとお話し中のとき／自分の電話機で保留中のとき
留守ランプ （主電話機のみ）	速い点滅（赤）	内線で呼び出されているとき／ドアホンから呼び出されているとき
	点灯（赤）	留守番電話がセットされているとき
応答1ランプ （主電話機のみ）	遅い点滅（赤）	留守番電話セット中に用件が録音されているとき
	点灯（緑）	応答メッセージ1が録音されているとき
	2回点灯（緑）	留守設定または自動応答中に応答メッセージ1が再生されているとき
応答2ランプ （主電話機のみ）	2回消える（緑）	応答メッセージ1で留守番電話がセットされているとき
	点灯（緑）	応答メッセージ2が録音されているとき
	2回点灯（緑）	自動応答中に応答メッセージ2が再生されているとき
留守操作表示ランプ （主電話機のみ）	2回消える（緑）	応答メッセージ2で留守番電話がセットされているとき
	点灯（赤）	フレキシブルキーで留守操作ができるとき
フレキシブルキーランプ	点灯（赤）	フレキシブルキーに受話増が登録されていて、受話音量増大モード中のとき／お待たせボタンが押されて、該当の外線ボタンが押されるまでの間／外線転送設定1～5起動中のとき
着歴ランプ	2回点灯（赤）	未確認の新しい着信履歴があったとき
マイクランプ	点灯（赤）	マイクがオンになっているとき
スピーカランプ	点灯（赤）	スピーカを使用しているとき





## メニューの操作について

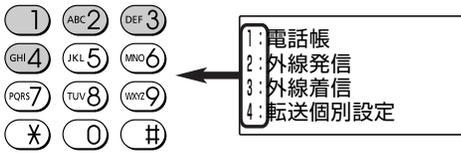
ネットコミュニティシステム BX の電話機でいろいろな登録・設定を行うには、ディスプレイにメニューを表示させて行います。ここでは、メニューの操作方法を説明します。

### メニューの項目の選択方法

表示されるメニューを選択して、次のメニューや登録・設定画面を表示させるには、次の2つの方法があります。

#### ■ダイヤルボタンを使う

メニューの各項目には、数字が振られています。その数字のダイヤルボタンを押して、その項目を選択すると次のメニュー画面や登録・設定画面が表示されます。



#### ■▽△ボタン、(決定)ボタンを使う

▽ボタンを押すと項目の選択位置が下へ、△ボタンを押すと項目の選択位置が上へ移動します。メニューの項目が選択された状態で(決定)ボタンを押すと、次のメニュー画面や登録・設定画面が表示されます。



### ワンポイント

- 登録・設定内容を変更せずに次の画面に進むには表示された登録・設定内容を変更しない場合は、(決定)ボタンを押します。

### お知らせ

- 本取扱説明書では、メニューの項目の選択を「ダイヤルボタンを使う」方法で説明しています。
- 「共通設定」メニューは主電話機以外でも表示されますが、登録・設定することはできません。
- 「留守設定」メニューは、主電話機、留守番電話機で登録・設定することができます。
- 設定中に外から電話がかかってきたときは、着信音は鳴らずにランプで表示されます。登録・設定作業を終了するか、(キャンセル)ボタンを押して登録・設定内容をキャンセルしてから応答してください。

- ▶ 操作中や設定中に何もボタンを押さなかった場合は (P102)
- ▶ 操作を間違えたときには (P102)

### メニュー画面での操作のしかた

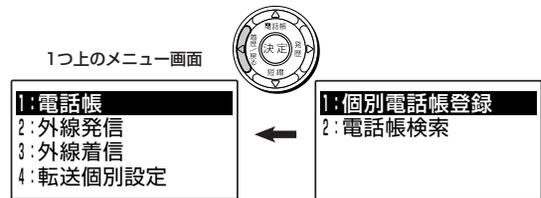
#### ■メニューの項目が5つ以上ある場合

メニューの項目の続きを見るには、▽ボタンを押して一番下の項目まできたら、もう一度▽ボタンを押します。前のメニューの項目に戻るには、△ボタンを押します。



#### ■1つ上のメニュー画面、登録・設定画面に戻る

1つ上のメニュー画面や前に登録・設定した画面に戻るには◀:戻るボタンを押します。ただし、文字の入力中は、文字確定後◀:戻るボタンを押すとカーソルが1文字分左に移動しますので、カーソルを一番左端に移動させてからもう一度◀:戻るボタンを押します。



#### ■メニュー画面をキャンセルする

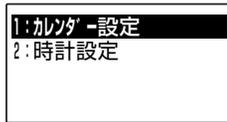
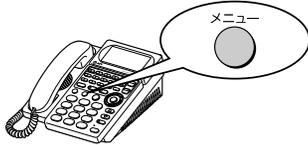
メニュー画面をキャンセルしてカレンダー・時計表示に戻るには、(キャンセル)ボタンを押します。電話番号や文字の入力中は、◀:戻るボタンを2秒以上押ししてください。

# カレンダー、時計を合わせます (カレンダー設定、時計設定)

現在の日付と時刻を設定します。日付と時刻の設定は、主電話機から行います。

<例>2006年12月19日 午後3:05に設定するとき

1 メニューボタン、**1** (MENU) を押して「1: カレンダー設定」を表示させる。



2 **1** を押す。



3 現在の日付をダイヤルボタンで押す。

<例> **4** **0** **0** **6** **1** **2** **1** **9**



4 登録内容を確認し、**決定** ボタンを押す。



日付が登録されます。  
続けて時刻を設定します。時刻を設定しない場合は、**2** ボタンを押して、操作を終了します。

5 **2** を押す。



6 現在の時刻 (24時間制) をダイヤルボタンで押す。

<例> **1** **5** **0** **5**



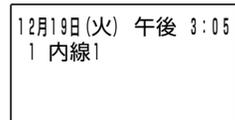
7 登録内容を確認し、**決定** ボタンを押す。



時刻が登録されます。

8 **2** ボタンを押す。

設定した日付と時刻が表示されます。



## ワンポイント

- 年月日や時刻を間違えて入力したときは一度最後まで入力すると、再び最初から年月日や時刻を入力できるようになります。

## お知らせ

- 停電になったときでも設定内容は消去されません。

▶ 操作を間違えたときには (P102)



ハンドセットを取りあげて電話をかける方法と、ハンドセットを置いたまま電話をかける方法（オンフックダイヤル）があります。天気予報や時報を聞くとときなどは、ハンドセットを置いたままかけると便利です。

1 お使いになる前に

2 電話をかける

電話をかけるには（外線発信）  
カレンダー、時計を合わせます（カレンダー設定、時計設定）

ハンドセットを取りあげてかける

外線ランプが消えていることを確認して…

- 1 ハンドセットを取りあげる。  
「ブーブーブー…」という音を確認してください。



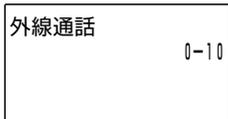
- 2 外線ボタンまたは外線ボタンを押す。  
「ツーン」という発信音を確認してください。



- 3 電話番号をダイヤルボタンで押す。  
電話番号が表示されます。



- 4 相手の方が出たら、お話しする。  
通話時間が表示されます。

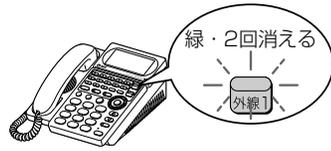


- 5 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。

ハンドセットを置いたままかける  
(オンフックダイヤル)

外線ランプが消えていることを確認して…

- 1 ハンドセットを置いたまま、外線ボタンまたは外線ボタンを押す。  
「ツーン」という発信音を確認してください。



- 2 電話番号をダイヤルボタンで押す。  
電話番号が表示されます。



- 3 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しをする。  
通話時間が表示されます。



- 4 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。



# 電話がかかってきたときは（外線着信）

外から電話がかかってくると、着信音が鳴り、外線ランプが赤く点滅します。

着信音が鳴り、外線ランプが赤く点滅したら…

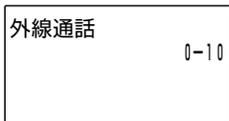


## 1 ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話しをする。

通話時間が表示されます。



緑・2回消える



## 2 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。



### ワンポイント

- 着信音の音色を変えるには  
各内線電話機ごとに外線着信音の音色を、「パターン1～8」または「メロディ1～8」から選択できます。外線着信音の音色は、設定によって変えられます。（☛P120）お買い求め時は「パターン1」に設定されています。緊急着信の場合は、設定に従わず、ブルブル…の音色で鳴ります。
- ハンドセットを置いたまま相手の方とお話しするには（ハンズフリー通話）（☛P60）
- ナンバー・ディスプレイを利用するには  
ディスプレイに相手の方の電話番号が表示されます。（☛P67）
- お待たせメッセージで対応するには（☛P90）
- 1台の内線電話機に、同時に複数の着信があったときは次の優先順序で着信します。
  - ①ドアホン
  - ②モデムダイヤルライン、INSダイヤルライン、i・ナンバーでかかってきた外線
  - ③一般の外線
  - ④PBX回線、CES回線
  - ⑤内線
 なお、鳴り分けサービス（☛P115）を設定の場合は、優先順序は①→②→④→③→⑤になります。（アナログ回線用主電話機のみ）  
内線着信とドアホン着信は、先着優先となります。内線音声着信中の外線着信等は、内線音声着信が継続されます。内線呼出中にモデムダイヤルラインで着信があったときは、内線呼出を音声呼出に設定している場合は内線が優先され、信号呼出に設定している場合はモデムダイヤルラインが優先されます。



### お知らせ

- システム設定により、ハンドセットを取りあげてから☎ボタンまたは☎ボタンを押して応答するように設定することができます。詳しくは当社のサービス取扱所、またはお買い求めになった販売店へご相談ください。
- PBXやCES（事業所集団電話）の内線に接続されているときは、外線からの着信かPBXやCES内の着信かを着信音の鳴り方で聞き分けることができます。鳴り分けサービス（☛P115）



- ▶ 着信音の音量を切り替えるには（☛P99）
- ▶ 外線着信音を鳴らさなくするには（☛P99）



- ▶ 内線またはドアホンでお話し中に外からの電話に応答するには（☛P106）

# 相手の方に待っていただくには (保留)

通話中にお話しを一時中断して、相手の方に待っていただくときは保留にします。相手の方へは保留メロディが流れます。保留にしたあと、他の内線電話機でも電話に出ることができます。

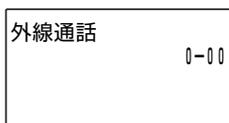
お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えて…

- 1** 保留ボタンを押して、ハンドセットを置く。  
☎保留 ボタンでも保留にすることができます。  
 相手の方とハンドセットに保留メロディが流れます。



- 2** もう一度お話しをするときは、☎外線1 ボタンまたは ☎外線2 ボタンを押してハンドセットを取りあげ、相手の方とお話しをする。

通話時間が表示されます。



## ワンポイント

- 保留メロディを聞こえなくするには  
 通常は、外の相手の方のお話しを保留したとき、ハンドセットから保留メロディが流れますが、システム設定により保留メロディが聞こえないように設定することができます（相手の方には聞こえます）。(☛P129)
- 保留メロディの曲目を変えるには (保留音切替) (☛P116)  
 次のメロディがあらかじめ用意されています。  
 1：グリーンスリーブス  
 2：峠の我が家  
 3：カノン  
 4：Supercalifragilistic expialidocious  
 5：TO LOVE YOU MORE  
 6：春の歌  
 7：主よ人の望みの喜びよ  
 8：メヌエット
- 保留警報音送出タイマを設定するには  
 保留の状態を長時間続けている場合、警報音をスピーカから鳴らすことができます。警報音を鳴らすまでの保留時間を設定します。(☛P116)



## お知らせ

- 手順2では新たに通話時間が開始されます。



- ▶ 保留中に電話機のスピーカから警報音が鳴ったら (☛P101)
- ▶ 保留中の外線を他の外線電話へ転送するには (☛P101)

## 同じ相手にかかけ直すには（再ダイヤル）

かけた電話番号の最後の20件は、発歴ボタンで簡単に電話をかけることができます。相手の方がお話し中でかけ直すときなどに便利です。再ダイヤルの電話番号は各内線電話機ごとに、1件につき最大32桁まで記憶されます。

- 1** ハンドセットを置いたまま、▷：発歴ボタンを押す。最後にかけた電話番号と日付および時刻が表示されます。また、電話帳・ワンタッチダイヤルに登録されているときは名前が表示されます。



再ダイヤル01  
山田太郎  
0312345678  
12/19 15:10

- 2** さらに前にかけた電話番号を選ぶときは、▽ボタンを繰り返して押しす。

最大20件前まで順に表示されます。20件前の電話番号が表示されているとき▽ボタンを押すと、最後にかけた電話番号に戻ります。

- 3** かけ直したい電話番号が表示されたら、☎ボタンまたは☎ボタンを押す。

表示されている電話番号がダイヤルされます。



- 4** 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しする。

通話時間が表示されます。

### ワンポイント

- ハンドセットを取りあげて再ダイヤルするには  
ハンドセットを取りあげて、☎ボタンまたは☎ボタン押してから▷：発歴ボタンを押します。ただし、この方法では、最後にかけた電話番号しか再ダイヤルできません。
- ☎ボタンまたは☎ボタンを押してから再ダイヤルするには  
☎ボタンまたは☎ボタン、▷：発歴ボタンの順に押しても再ダイヤルすることができます。ただし、この方法では、最後にかけた電話番号しか再ダイヤルできません。
- 再ダイヤルに記憶されている電話番号を消去するには  
① ハンドセットを置いたまま、▷：発歴ボタンを押し、消去したい電話番号を表示する。  
② メニューボタンを押す。  
③ ☎4（4：1件削除）または☎5（5：全件削除）を押す。  
☎5を押した場合、「全件削除しますか」というメッセージが表示されたら①を押して「1：はい」を選択します。

### お知らせ

- 他の内線電話機でかけた電話番号を再ダイヤルすることはできません。
- ISDN回線をお使いのときは、再ダイヤルする電話番号にポーズ（待ち時間）が登録されている場合でも、ポーズは無視されます。
- 再ダイヤルに☎、☎が含まれているときは、お使いの回線種類とダイヤル番号に入力されている位置により次のように内容が変わります。

#### <入力位置が1桁目の場合>

	ダイヤル回線	プッシュ回線	ISDN回線
☎	プッシュ信号送出に切り替わる	☎のプッシュ信号が送出される	☎が送出される
☎	無視される	☎のプッシュ信号が送出される	☎が送出される

#### <入力位置が2桁目以降の場合>

	ダイヤル回線	プッシュ回線	ISDN回線
☎	前に☎が入力されていないとプッシュ信号に切り替わり、☎が入力されていると☎のプッシュ信号が送出される	☎のプッシュ信号が送出される	それまでに入力された番号で発信する
☎	☎の前の桁に☎が入力されていないときは無視され☎が入力されていると☎のプッシュ信号が送出される	☎のプッシュ信号が送出される	☎以降の番号をサブアドレスと認識する

- 停電になったときも再ダイヤルの内容は消去されません。
- 再ダイヤル2～5の電話番号を再ダイヤルしたときは、次のようになります。

例：再ダイヤル3の電話番号を再ダイヤルした場合

#### 再ダイヤル3（3333）を再ダイヤルしたとき

再ダイヤル1：1111	再ダイヤル1：3333
再ダイヤル2：2222	再ダイヤル2：1111
再ダイヤル3：3333	再ダイヤル3：2222
再ダイヤル4：4444	再ダイヤル4：4444
再ダイヤル5：5555	再ダイヤル5：5555

- 内線へおかけになったときは、再ダイヤルの対象になりません。
- 再ダイヤルの操作中に留守操作などを行った場合、ディスプレイに再ダイヤル表示の一部の文字などが残ります。



▶ 操作中や設定中に何もボタンを押さなかった場合は（☎P102）



▶ 長い電話番号をかけるときには（ミックスダイヤル）（☎P106）

同じ相手にかかけ直すには（再ダイヤル）  
相手の方に待っていただくには（保留）

# ワンタッチダイヤルで電話をかけるには

電話をよくかける相手の電話番号は、ワンタッチダイヤルに登録しておく便利です。ワンタッチダイヤルは、各内線電話機ごとに10件まで登録できます。

## ワンタッチダイヤルを登録する

- 1 メニューボタン、**①** **②** **⑤**を押して「1:ワンタッチダイヤル登録」を表示させる。



1:ワンタッチダイヤル登録  
2:ワンタッチ内線機能登録  
3:ワンタッチ外線機能登録

- 2 **①**を押す。



- 3 登録するフレキシブルキー（ワンタッチボタン）を押す。



すでにワンタッチダイヤルが登録されているときは、その内容が表示されます。

- 4 名前を入力する。

名前を入力する。(P35)  
名前は全角10文字、半角20文字まで登録できます。

- 5 登録内容を確認し、**③**ボタンを押す。



- 6 登録する電話番号をダイヤルボタンで押す。  
電話番号は32桁まで登録できます。



- 7 登録内容を確認し、**③**ボタンを押す。

ワンタッチダイヤルが登録されます。  
続けて登録する場合は、手順2からの操作を繰り返します。  
登録を終了する場合は、**③**ボタンを押します。



### ワンポイント

- フレキシブルキーに内線番号や内線/外線機能を登録するには (P92、93)
- ワンタッチダイヤルの内容を削除するには  
手順6で表示される電話番号を**③**ボタンを押して削除し、**③**ボタンを押します。
- PBXやCESの内線に接続されているときは  
外線発信番号と電話番号を登録してください。
- アナログ回線をお使いのときにダイヤル信号からブッシュ信号への切替操作 (P34) を登録するには



### お知らせ

- 停電になったときでも登録内容は消去されません。
- すでに内線番号や機能を登録しているフレキシブルキー (P92、93) にワンタッチダイヤルを登録すると、もとの登録電話番号は消えてしまいます。



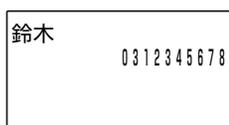
- ▶ 電話番号にポーズ（待ち時間）を入れて登録するには (P102)
- ▶ 登録中に「ビビビビビ」という音が鳴ったら (P102)
- ▶ サブアドレスを登録するには (P102)
- ▶ 操作を間違えたときには (P102)
- ▶ 携帯電話番号を登録するには (P102)

フレキシブルキーに登録されている電話番号は、ワンタッチダイヤルを押すだけでダイヤルできます。

## ワンタッチダイヤルで電話をかける

### 1 ハンドセットを置いたまま、ワンタッチダイヤルを押す。

登録されている電話番号と名前が表示されます。



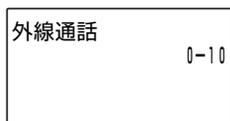
### 2 外線1ボタンまたは外線2ボタンを押す。

表示されている電話番号がダイヤルされます。



### 3 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しをする。

通話時間が表示されます。



## ワンポイント

- 外線1ボタンまたは外線2ボタンを押してからかけるには  
外線1ボタンまたは外線2ボタン、ワンタッチダイヤルの順に押してかけることもできます。  
また、ハンドセットを取りあげて、外線1ボタンまたは外線2ボタン、ワンタッチボタンの順に押してかけることもできます。
- 登録されていないフレキシブルキーを押したときは  
ディスプレイにはフレキシブルキー番号と「未登録」が表示されます。
- PBXの内線に接続されているときは  
外線発信番号と電話番号の間に約3秒間のポーズ（待ち時間）が自動的に挿入されて発信されます。



## お知らせ

- ISDN回線をお使いのときは、ワンタッチダイヤルに登録された電話番号にポーズ（待ち時間）が登録されている場合でも、ポーズは無視されます。



▶ 操作中や設定中に何もボタンを押さなかった場合は  
(☛P102)



▶ 長い電話番号をかけるときには（ミックスダイヤル）  
(☛P106)

# 電話帳に電話番号を登録するには (電話帳ダイヤル)

電話帳には、各内線電話共通の共通電話帳と各内線電話機別を持つ個別電話帳があります。共通電話帳は主電話機から、個別電話帳は各内線電話機から登録、削除を行います。共通電話帳には最大300件、個別電話帳には各電話機ごとに最大10件まで登録できます。

## 電話帳に登録する

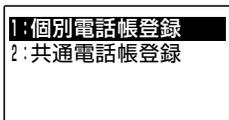
### 電話帳ボタンから登録する

- 1 電話帳ボタンを2秒以上押す。



- 2 個別電話帳に登録する場合は①を、共通電話帳に登録する場合は②を押す。

共通電話帳に登録できるのは主電話機だけです。



- 3 名前を入力して[決定]ボタンを押す。

名前を入力する。(←P35)  
名前は全角10文字、半角20文字まで登録できます。

- 4 フリガナを入力して[決定]ボタンを押す。

フリガナを入力する。(←P35)  
フリガナは半角12文字まで登録できます。半角カタカナの「゚」(濁点)「゜」(半濁点)も1文字分と換算されます。フリガナを入力しないで登録することもできます。

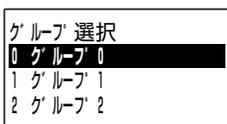
- 5 登録する電話番号をダイヤルボタンで押し、[決定]ボタンを押す。

電話番号は32桁まで登録できます。



- 6 グループの番号をダイヤルボタンで押す。

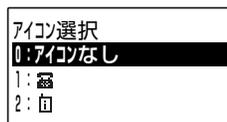
グループは10あり、▽ボタン、△ボタンでグループのメニューを表示できます。  
特にグループを指定しない場合は、「0 グループ0」に設定します。



- 7 アイコンの番号をダイヤルボタンで押す。

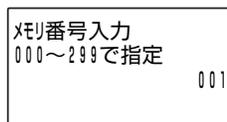
アイコンは9種類あり、▽ボタン、△ボタンでアイコンのメニューを表示できます。

特にアイコンを指定しない場合は、「0:アイコンなし」に設定します。



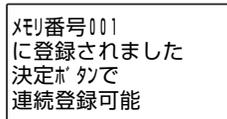
- 8 空いている一番若いメモリ番号が表示される。

表示されている番号が、メモリ番号となります。他のメモリ番号で登録する場合は、表示されている空きのメモリ番号を[消去]ボタンで削除してから、新しいメモリ番号をダイヤルボタンで入力します。共通電話帳の場合は「000~299」、個別電話帳の場合は「300~309」の3桁の数字で設定できます。



画面は共通電話帳に登録する場合を示しています。個別電話帳に登録する場合は「300~309で指定」と表示されます。

- 9 登録したメモリ番号を確認して[決定]ボタンを押す。



電話帳に電話番号が登録されます。  
続けて登録する場合は、上記メッセージの表示中に[決定]ボタンを押して、手順3からの操作を繰り返します。

## メニューから登録をする

- 1 メニューボタンを押す。



- 2 共通電話帳に登録をする場合は、**①①**を押す。  
個別電話帳に登録をする場合は、**④①**を押す。



- 3 **①**を押す。

(共通電話帳に登録する場合)

(個別電話帳に登録する場合)



共通電話帳、個別電話帳のどちらを選択しても、以下の操作手順は同じです。

- 4 名前を入力して**決定**ボタンを押す。

名前を入力する。(▶P35)

名前は全角10文字、半角20文字まで登録できます。

- 5 フリガナを入力して**決定**ボタンを押す。

フリガナを入力する。(▶P35)

フリガナは半角12文字まで登録できます。半角カタカナの「**゛**」(濁点)「**゜**」(半濁点)も1文字分と換算されます。フリガナを入力しないで登録することもできます。

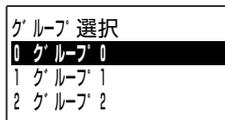
- 6 登録する電話番号をダイヤルボタンで押し、**決定**ボタンを押す。

電話番号は32桁まで登録できます。



- 7 グループの番号をダイヤルボタンで押す。

グループは10あり、▽ボタン、△ボタンでグループのメニューを表示できます。特にグループを指定しない場合は、「0 グループ0」に設定します。



- 8 アイコンの番号をダイヤルボタンで押す。

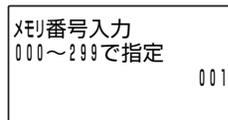
アイコンは9種類あり、▽ボタン、△ボタンでアイコンのメニューを表示できます。

特にアイコンを指定しない場合は、「0:アイコンなし」に設定します。



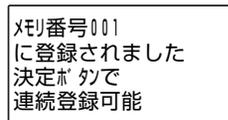
- 9 空いている一番若いメモリ番号が表示される。

表示されている番号が、メモリ番号となります。他のメモリ番号で登録する場合は、表示されている空きのメモリ番号を**削除**ボタンで削除してから、新しいメモリ番号をダイヤルボタンで入力します。共通電話帳の場合は「000~299」、個別電話帳の場合は「300~309」の3桁の数字で設定できます。



画面は共通電話帳に登録する場合を示しています。個別電話帳に登録する場合は「300~309で指定」と表示されます。

- 10 登録したメモリ番号を確認して**決定**ボタンを押す。



続けて登録する場合は、上記メッセージの表示中に**決定**ボタンを押して、手順4からの操作を繰り返します。登録を終了する場合は、**削除**ボタンを押すと、カレンダー・時計表示に戻ります。



## ワンポイント

### ● 電話帳で設定できるアイコンの種類

- |           |           |         |
|-----------|-----------|---------|
| 1:  …固定電話 | 2:  …携帯電話 | 3:  …ビル |
| 4:  …一戸建て | 5:  …代表   | 6:  …直通 |
| 7:  …FAX  | 8:  …ご飯   | 9:  …お酒 |

### ● 登録中に前の画面に戻るには

◀: 戻るボタンを押します。ただし、名称入力中は文字確定後  
◀: 戻るボタンを押すとカーソルが1文字分左に移動するので、カーソルを一番左端に移動させてからもう一度◀: 戻るボタンを押します。フリガナ入力時も、◀: 戻るボタンを押すとカーソルが1文字分左に移動するので、カーソルを一番左端に移動させてからもう一度◀: 戻るボタンを押します。

### ● 登録を途中で中止するには

ボタンを押します。電話番号や文字の入力中は◀: 戻るボタンを2秒以上押しと、カレンダー・時計表示に戻ります。それまで入力・選択した内容は保存されません。

### ● 登録する電話機がPBXやCESの内線に接続されているときは外線発信番号と電話番号を登録してください。

### ● アナログ回線をお使いのときにダイヤル信号からブッシュ信号への切替操作を登録するには

を登録します。

### ● 「他電話機使用中」と表示された場合

他の内線電話機で、電話帳に登録する作業を行っています。そのため「他電話機使用中」と表示されたら、電話帳登録作業はできません。

### ● グループ名を変更するには

お買い求め時のグループ名は「グループ0~9」として登録されています。主電話機からこのグループ名称を変更することができます。(☛P113) 全角8文字、半角16文字まで登録することができます。

### ● 「メモリ番号XXXに上書きしますか?」というメッセージが表示されたら

すでに登録されているメモリ番号に登録しようとした場合、このメッセージが表示されます。すでに登録してあるメモリ番号を削除して上書きする場合は①を押して「1:はい」を、上書きしない場合は②を押して「2:いいえ」を選択します。「2:いいえ」を選択した場合は、新たなメモリ番号を入力して ボタンを押してください。

### ● メモリ番号に「\*\*\*」と表示された場合

電話帳に空きがない場合に表示されます。すでにメモリ番号に登録している不要な電話番号を削除してから登録してください。

### ● すでに電話帳へ登録した内容を修正・削除するには

修正・削除する電話帳の登録内容を検索して(☛P37)表示させ、メニューボタンを押します。修正する場合は①を押して「1:修正」を、削除する場合は②を押して「2:削除」を選択します。ただし、共通電話帳に登録した内容の修正・削除ができるのは、主電話機だけです。



## お知らせ

- ボタンまたは ボタン、機能ボタン、保留ボタン、 ボタンを電話帳に登録することはできません。
- 内線番号を電話帳に登録することはできません。
- 停電になったときでも登録内容は消去されません。
- 電話番号を入力しなかった場合は、登録できません。
- フリガナを入力しなかった場合は、フリガナで検索することはできません。



- ▶ 電話番号にポーズ(待ち時間)を入れて登録するには (☛P102)
- ▶ 登録中に「ビビビビ」という音が鳴ったら (☛P102)
- ▶ サブアドレスを登録するには (☛P102)
- ▶ 操作を間違えたときには (☛P102)
- ▶ 携帯電話番号を登録するには (☛P102)

「ワンタッチダイヤルを登録する」（P30）の手順4、「電話帳に登録する」（P32）の手順3（名前を入力状態）では、ダイヤルボタンを使って文字を入力します。文字は、漢字、ひらがな、半角カタカナ、数字、英字/記号を入力することができます。名前を入力すると、相手の方の名前を確認しながら電話をかけることができます。

## 名前、フリガナを入力する

### <例>「鈴木」と入力する

ここでは、電話帳に登録する場合を例にしていますが、入力方法はワンタッチダイヤル、グループ名称登録、内線ネーム、ドアホンネーム登録とも同じです。

- 1 文字が入力できる状態で、メニューボタンを押して、入力する文字の種類（入力モード）を選択する。



- 2 (MC)を3回押す。

「さ」→「し」→「す」の順に表示されます。



- 3 ▷ボタンでカーソルを右に移動させ、(MC)を3回押す。  
「さ」→「し」→「す」の順に表示されます。

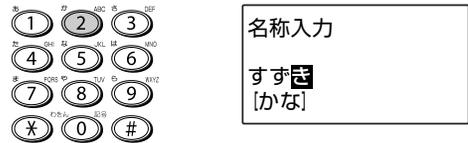


- 4 (✖)を押す。



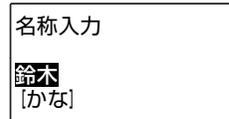
- 5 (MC)を2回押す。

「か」→「き」の順に表示されます。



- 6 ▽ボタンを押して変換候補を表示する。

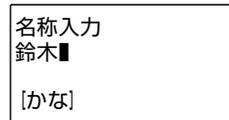
変換候補が2つ以上あるときは、▽ボタンを押すごとに順に表示されます。



◀ボタンまたは▶ボタンを押して、漢字変換範囲を指定することができます。変換範囲を指定して▽ボタンを押すと、指定した文字の変換候補が表示されます。

- 7 ▽ボタンまたは△ボタンを押して変換候補を選び、(決定)ボタンで確定する。

確定した文字は、ディスプレイの2行目に表示されます。



- 8 (決定)ボタンを押す。

名称が登録されます。

- 9 電話帳に登録する場合は、続けてフリガナを入力します。

名称入力を入力した文字がフリガナとして表示されます。

フリガナは、半角カタカナ、数字、英字/記号が入力できます。

同様の手順で操作を繰り返します。



### ワンポイント

- 入力した文字を消すには  
消したい文字に、◀ボタンまたは▶ボタンでカーソルを移動させ、(消去)ボタンを押します。
- 続けて同じダイヤルボタンの文字を入力するとき  
▶ボタンでカーソルを右に移動させ、ダイヤルボタンを押します。
- ダイヤルボタンの最初の文字に戻るには  
続けて同じダイヤルボタンを押します。  
<例>「こ」が表示されているときに(MC)を押すと「か」に戻ります。

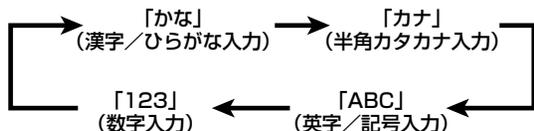
## 電話帳に電話番号を登録するには (電話帳ダイヤル)



### ワンポイント

#### ● 入力モードを切り替えるには

文字入力中にメニューボタンを押すたびに入力モードが切り替わります。(フリガナ入力の場合は「かな」モードに切り替えることはできません)



#### ● 全角のカタカナを入力するには

メニューボタンを押して「かな」を表示させ、▽ボタンを押して変換します。

#### ● 英字/記号を入力するには

メニューボタンを押して「ABC」を表示させ、下の表のように各ボタンを押します。

#### ● ボタンと文字の対応表

入力モード ボタン	全 角		半 角	
	「かな」表示 (漢字/ひらがな入力)	「カナ」表示 (半角カタカナ入力)	「ABC」表示 (英字/記号入力)	「123」 (数字入力)
①	あいうえお あいうえお	アイウエオ アイウエオ		1
②	かきくけこ	カキクケコ	A B C a b c	2
③	さしすせそ	サシスセソ	D E F d e f	3
④	たちつてとっ	タチツテトッ	G H I g h i	4
⑤	なにぬねの	ナニヌネノ	J K L j k l	5
⑥	はひふへほ	ハヒフヘホ	M N O m n o	6
⑦	まみむめも	マミムメモ	P Q R S p q r s	7
⑧	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	T U V t u v	8
⑨	らりるれる	ラリルレロ	W X Y Z w x y z	9
⑩	わをんー	ワロンゝゞ-	( ) - _ @ .	0
✳	入力行* <sup>2</sup> 入力中:「*」の「°」の入力			*
☎				#
△ボタン ▽ボタン	入力中の文字に対する漢字 変換候補を表示			
◀ボタン ▶ボタン	決定行* <sup>1</sup> カーソルの左右移動* <sup>3</sup> 入力行* <sup>2</sup> 変換範囲指定	カーソルの左右移動* <sup>3</sup>	カーソルの左右移動* <sup>3</sup>	カーソルの左右移動* <sup>3</sup>
Ⓜ	決定行* <sup>1</sup> 登録 入力行* <sup>2</sup> 選択された漢字変換候補を確定	登録	登録	登録
Ⓜ* <sup>4</sup>	1文字削除、 または漢字変換キャンセル	1文字削除	1文字削除	1文字削除

\*1 決定行: ディスプレイの2行目。確定された文字が表示されます。

\*2 入力行: ディスプレイの3行目。漢字変換中の文字が表示されます。

\*3 カーソルが一番左端にあるときは、◀ボタンで前の画面に戻ります。

\*4 Ⓜボタンを2秒以上押しと入力内容がすべて削除できます。

#### ● 数字を入力するには

メニューボタンを押して、「123」を表示させ、下の表のように各ボタンを押します。

● 半角文字 (カタカナ・英字/記号・数字) を入力したときはディスプレイの2行目に直接表示され、ボタンを押すたびに入力文字が確定されていきます。(フリガナ入力はディスプレイの2行目に直接表示されず)

#### ● 確定した文字の間に入力するには

決定行で文字を入力したい位置にカーソルを合わせ、入力操作を行います。(カーソルが合っている文字の間に入力されます)

#### ● 最後の1文字に「 」(スペース) が入力されているとき

最後に文字を入力することができません。Ⓜボタンを押してスペースを削除してから文字を入力してください。

# 電話帳を使って電話をかけるには (電話帳ダイヤル)

電話帳に登録されている電話番号は、フリガナ、グループ、メモリ番号で検索してダイヤル  
できます。各内線電話機からは、共通電話帳、個別電話帳の両方から検索されます。

## フリガナやグループで検索してかける

1 ハンドセットを置いたまま、電話帳ボタンを押す。



フリガナ検索の画面が表示されます。グループで検索するには◀ボタンを押して、電話帳検索モードを変更します。

### ●フリガナで検索する

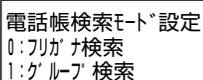
半角カタカナ、英字・記号、数字をダイヤルボタンで入力し、▽ボタンまたは△ボタンを押して登録内容を検索します。

たとえば、「鈴木一郎（スズキイチロウ）」さんを検索するときは、サ行の「サ」または「ス」を入力して▽ボタンまたは△ボタンを押して検索します。2文字以上を入力して検索結果を絞ったり、何も入力せずに▽ボタンを押して順に表示することもできます。このとき、記号→数字（0→9）→英字（A→Z→a→z）→カタカナ（ア→ン）の順に表示されます。△ボタンを押すと、逆順に検索できます。

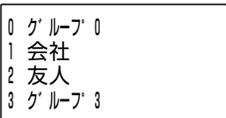


### ●グループで検索する

◀ボタン、①ボタンを押して、グループ検索モードにします。



▽ボタンまたは△ボタンを押してグループを選択して④ボタンを押します。グループ内では、記号→数字（0→9）→英字（A→Z→a→z）→カタカナ（ア→ン）の順に表示されます。▽ボタンまたは△ボタンを押してグループ内を検索します。



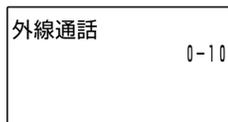
2 かけたい相手先を表示して、外線ボタンを押す。



表示されている電話番号がダイヤルされます。

相手の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しをする。

通話時間が表示されます。



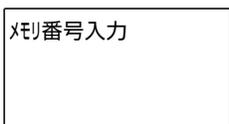
電話帳を使って電話をかけるには（電話帳ダイヤル）  
電話帳に電話番号を登録するには（電話帳ダイヤル）

## メモリ番号を検索してかける

1 短縮ボタンを押す。



2 メモリ番号の3桁の数字をダイヤルボタンで押す



メモリ番号を入力せずに、▽ボタンまたは△ボタンでメモリ番号順に表示することもできます。

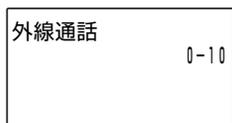
3 かけたい相手先を表示して、外線ボタンを押す。



表示されている電話番号がダイヤルされます。

4 相手の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しをする。

通話時間が表示されます。



### ワンポイント

● 検索を途中でやめるには

☺ボタンを押すと、カレンダー・時計表示に戻ります。フリガナやメモリ番号を入力中は、☺ボタンを押して入力中の文字や数字をすべて削除してから、もう一度☺ボタンを押します。◀:戻るボタンを2秒以上押して、カレンダー・時計表示に戻することもできます。

● 電話帳のフリガナ/グループ検索モードを変更するには

電話帳ボタンを押したときに最初に表示される検索画面を変更することができます。電話帳検索モード設定 (P113)

● 外線ボタンを押して電話帳を検索するには

外線捕捉中に短縮ボタンを押すとメモリ番号からの検索ができます。電話帳ボタンからの検索はできません。

● 電話帳に登録した電話番号を削除するには

共通電話帳の登録内容を削除できるのは主電話機だけです。他の内線電話機では、個別電話帳の登録内容が削除できます。1件だけを削除する場合は、電話番号を表示して、メニューボタンを押します。表示されるメニューで☺を押します。「削除しますか」というメッセージが表示されたら、☺を押して「1:はい」を選択します。



### お知らせ

- 電話帳にフリガナを登録していないときは、フリガナでの検索はできません。
- 検索は、共通電話帳、個別電話帳のどちらも検索できます。



▶ 操作中や設定中に何もボタンを押さなかった場合は (P102)

外の相手の方とのお話しを他の内線電話機に取りつぐことができます。

## 呼び出す方

お話し中に、外の相手の方に待っていただくよう伝えたら…

- 1 保留ボタンまたは **[保留]** ボタンを押す。  
相手の方とハンドセットには保留メロディが流れます。



- 2 呼び出す内線電話機の内線番号 (①～⑧) を押す。  
呼出音が聞こえます。



- 3 呼出音が終わったら、呼びかける。



- 4 呼び出された方が応答したら、電話を取りつぐことを伝える。

- 5 転送するためにハンドセットを置く。



## ワンポイント

- 呼び出される方が近くにいるときは  
保留ボタンを押したあと、口頭で連絡してください。  
どの内線電話機からでも **[保留]** ボタンまたは **[保留]** ボタンを押して  
ハンドセットを取りあげると電話に出ることができます。
- 呼び出す相手を変えるには  
「呼び出す方」の手順3で、呼び出された方が応答しなかった  
ときは、**[フック]** ボタンを押してから別の内線番号を押します。
- 外の相手の方とのお話しに戻るには  
「呼び出す方」の手順3で、呼び出された方が応答しなかつ  
たときは、**[保留]** ボタンまたは **[保留]** ボタンを押すと外の相手の方  
とのお話しに戻れます。



## お知らせ

- 「ブープブープ…」という話中音が聞こえるときは、相手の  
方を呼び出すことができません。**[保留]** ボタンまたは **[保留]** ボタン  
を押すと、外の相手の方とのお話しに戻ります。
- 「呼び出す方」の手順1から3の間で、一度ハンドセットを  
置くと、転送できません。

## 呼び出される方

- 1 呼出音が鳴り、続いて呼びかける声が聞こえる。



- 2 ハンドセットを取りあげてお話しをする。



- 3 外からの相手の方とお話しをする。



## ワンポイント

- 呼び出す方がハンドセットを置かなかったときは  
呼び出された方が **[保留]** ボタンまたは **[保留]** ボタンを押すと、外の  
相手の方とお話しができます。
- すべての内線電話機を一斉に呼び出すには (一斉呼出)  
(☛P40)
- フレキシブルキーで内線を呼び出すには (☛P92)
- 保留警報音が鳴っているときに電話にでるには  
ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話しください。
- 外線1、外線2ともに保留されているときは  
あとから保留した外線を転送します。
- 音声呼出を信号呼出にするには  
「呼び出す方」の手順3で、**[0]** を押すと、トーン信号呼出に  
なります。もう一度 **[0]** を押すと音声呼出になります。最初の  
呼び出しを音声、トーン信号のどちらにするかは、内線呼  
出音設定で設定します。(☛P117)



- ▶ 保留/保留転送中に電話機のスピーカーから警報音が鳴ったら (☛P101)
- ▶ 保留中の外線を他の外線電話へ転送するには (☛P101)

他の内線電話機を内線番号で呼び出してお話しをすることができます。

## 呼び出す方

- 1 ハンドセットを取りあげる。  
「ブーブーブー…」という音を確認してください。
- 2 呼び出す内線電話機の内線番号 (①~⑧) を押す。  
呼出音が聞こえます。



フレキシブルキーに内線番号を登録している場合は、そのフレキシブルキーを押します。

- 3 呼出音が終わったら、呼びかける。



- 4 呼び出した方が応答したら、お話しをする。

緑・2回消える



- 5 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。

## 呼び出される方

- 1 呼出音が鳴り、続いて呼びかける声が聞こえる。



- 2  ボタンを押して、マイクに向かってお話しをする。または、ハンドセットを取り上げてお話しをする。



## ワンポイント

- 内線電話機ごとに名前を登録するには (内線ネーム登録) (➡P94)
- フレキシブルキーで内線を呼び出すには (➡P92)
- すべての内線電話機を一斉に呼び出すには (一斉呼出)  
「呼び出す方」の手順2で   を押すと、呼出音が2回鳴ったあとにすべての内線電話機へ呼びかけることができます。呼び出された方は、呼び出された内線電話機で応答することができます。ただし、電話機アダプタと接続された電話機、デジタルシステムコードレス電話機は、一斉呼出の呼出音は鳴りません。  
また、外線着信音が鳴っている内線電話機は、一斉呼出の呼出音は鳴りません。
- 音声呼出を信号呼出にするには  
「呼び出す方」の手順3で、 を押すと、トーン信号呼出になります。もう一度  を押すと音声呼出になります。最初の呼び出しを音声、トーン信号のどちらにするかは、内線呼出音設定で設定します。(➡P117)
- ハンドセットを取り上げるだけで特定の内線にかけるには (内線ホットライン) (➡P117)
- ハンドセットを置いたまま相手の方とお話しするには (ハンズフリー通話、アンサートークバック) (➡P59、60)

## お知らせ

- 内線番号を押して「ブーブーブー…」という話中音が聞こえるときは、相手の方を呼び出すことができません。しばらくしてから、おかけ直してください。



- ▶ 内線でお話中に外からの電話に应答するには (➡P106)
- ▶ 内線でお話中にドアホンからの呼び出しに应答するには (➡P106)

## 留守番電話として使うには

留守番電話にすると、外出中に電話をかけてきた方に対して外出の旨を伝え（応答メッセージ）、用件を録音していただくことができます。電話機に内蔵している応答メッセージ（内蔵メッセージ）を利用すれば、すぐに留守番電話として使えます。さらに自作の応答メッセージを利用することもできます。

### ●外出するとき

#### 留守番電話をセットする

留守ボタンを押して、留守番電話をセットします。(P44)



#### ■留守番電話セット時に使用される応答メッセージ

##### ●内蔵メッセージ

2種類のメッセージが電話機に内蔵されていますので、すぐにご利用いただけます。

##### <応答録音メッセージ>

「ただいま留守しております。ご用件をピーという音のあとにお話してください。」

留守番電話セット中に用件の録音時間の残量がなくなると応答専用メッセージになります。また応答専用を設定(P123)すると、応答専用メッセージが流れます。

##### <応答専用メッセージ>

「ただいま留守しております。のちほどおかけ直してください。」

##### ●自作メッセージ

自分の声でメッセージを2種類（応答メッセージ1、応答メッセージ2）、録音できます。

自分の声で応答メッセージを録音するには (P47)

### ●外出中

#### 用件が録音される

外出中でも自動的に電話がつながり、用件が録音されます。また、外出先へ用件を転送することもできます。(P54)



#### ■用件録音

留守番電話セット中に電話がかかってくると、自動的に電話がつながり、応答メッセージが流れます。

「ピー」という音のあとに相手の方がお話しした用件が録音されます。

電話が切れると、録音された曜日と時刻が記録されます。(タイムスタンプ)

### ワンポイント

●録音された用件を消去しないで留守番電話をセットするには  
アキュムレート録音(P43)を設定します。アキュムレート録音設定(P123)

●外出先または内線電話機からリモコン操作するには  
外出先または内線電話機から用件を聞くことができます。(P48) また、留守番電話のセットを忘れて外出したときは、リモコン操作で留守番電話をセットにすることができます。(P48)

●録音された用件を外出先に転送するには  
外出するときに転送をセットしておくと、用件が録音されたときに、この電話機が自動的に転送先に電話をかけます。(P54) リモコン操作を行って、転送先で用件を聞くことができます。(P56)

### お知らせ

●内線電話機からリモコン操作するには、内線呼出音を「信号」に設定してください。内線呼出音設定(P117)

●転送電話を設定(P77)している場合は、外線転送開始タイマ(P118)を留守応答するまでの時間(留守応答着信回数 P42)より短い時間を設定してください。

### ●帰宅したら

#### 用件を聞く

用件が録音されていると、留守ランプが点滅し、ディスプレイに録音された用件の件数が表示されます。留守番電話を解除して録音された用件を聞きます。(P45) また、留守操作ボタンを使って、保存された用件などを聞き直すこともできます。(P46)



2  
留守番電話を  
使うには

3  
留守番電話を  
使うには

留守番電話として使うには  
内線でお話しするには(内線通話)

# 留守番電話を便利に使うには

留守番電話の機能は、お買い求め時の設定を変えることで、さらに便利な使いかたができます。使いかたをよくご理解いただいてから、それぞれの機能を設定してください。

## 留守番電話の便利な使いかた

### 1件の用件の録音時間を変更する

#### ■用件を録音するとき

電話がかかってくると、留守番電話が自動応答し、用件を録音します。(●P41)

1件あたりの用件録音時間を1~5分の間で設定します。(お買い求め時は1分に設定されています)(●P123)

#### ■用件を録音しないとき(応答専用)

「ただいま留守にしております。のちほどおかけ直してください。」という応答専用メッセージで応答し、用件を録音しません。

1件あたりの用件録音時間を「無」に設定すると、応答専用メッセージで応答できます。(●P123)

### 応答メッセージの使いかた

#### ■内蔵の応答メッセージを使う

「ただいま留守にしております。ご用件をピーという音のあとにお話してください。」という内蔵の応答メッセージで応答します。

メッセージが内蔵されていますので、留守番電話をセットにするだけで使えます。(●P44)

#### ■自作の応答メッセージを使う

自分の声で録音した2種類の応答メッセージを使うことができます(応答メッセージ1、応答メッセージ2を録音します)。(●P47)

2種類を  
使い分ける

外線を使い分ける

留守番電話のセットをしたあとにどちらかを選べます。(●P44)

外線別応答メッセージを「有り」に設定します。(お買い求め時は「無し」に設定されています)(●P103)

### 留守番電話が応答するまでの着信音の回数を変える

#### ■留守応答着信回数を変える

着信音が鳴ってから留守番電話が応答するまでの着信音の鳴る回数(応答するまでの時間)を変更できます。

留守応答着信回数を1~9回の間(約3~27秒)で設定できます。(お買い求め時は「0: トールセイバ」に設定されています)(●P123)

#### ■トールセイバとは

留守番電話に電話をかけたとき、留守番電話が応答するまでの呼出回数(時間)で用件録音の有無がわかる機能です。録音がある場合は約2回(約6秒)、ない場合は約6回(約18秒)で留守番電話が応答します。トールセイバは各留守番電話機ごとに設定できます。

留守応答着信回数を、「0: トールセイバ」に設定します。(●P123)

### 留守番電話のセットを忘れたときに自動応答させる(在宅自動応答)

#### ■留守番電話のセットをしていないときに自動応答する

留守番電話のセットをしていないときでも、着信後約50秒経過すると、留守番電話が自動応答し、「ただいま留守にしております。のちほどおかけ直してください。」という応答専用メッセージが流れ、リモコン操作できるように設定することができます。(●P48)

在宅自動応答を「有り」に設定します。(お買い求め時は「有り」に設定されています)(●P124)

## 前の用件を消去しないで留守番電話を セットする (アキュムレート録音)

### ■アキュムレート録音とは

一度留守番電話を解除して聞いた用件を消さずに、留守番電話をセットできる機能です。

<通常の留守番電話のセット>

用件A 用件B ……前に録音された用件

用件C 用件D 用件E

●留守番電話のセット (用件ABは消去されます)

←ここから録音される

<アキュムレート録音で留守番電話をセット>

用件A 用件B ……前に録音された用件

用件A 用件B 用件C 用件D

●留守番電話のセット  
(用件ABは保存されます)

←ここから録音される

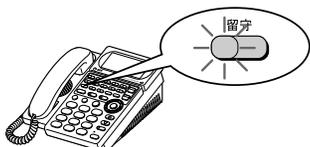


アキュムレート録音を「有り」に設定します。(お買い求め時は「無し」に設定されています) (●P123)

## 留守番電話をセットするには

主電話機は留守ボタンを押すだけで、留守番電話をセットすることができます。

- 1** ハンドセットを置いたまま、留守ボタンを押す。  
 応答メッセージがスピーカから聞こえ、留守番電話が  
 セットされます。



### ワンポイント

- **応答メッセージは**  
 応答メッセージ1が録音されているときは、そのメッセージ  
 が流れます。録音されていないときは、内蔵の応答メッセ  
 ージが流れます。応答専用のときは、自作の応答メッセ  
 ージが録音されているかどうかにかかわらず、内蔵の応答専用メッ  
 セージが流れます。自作の応答メッセージを使うことはでき  
 ません。(●P47)
- **応答専用にするには**  
 用件録音時間を「無」に設定して、留守番電話をセットしま  
 す。(●P123)
- **自作の応答メッセージが録音されているときに留守ボタンを  
 押したときは**  
 <応答1ボタンだけに録音されているとき>  
 留守ボタンを押すと、応答メッセージ1が流れます。応答1  
 ランプが2回点滅し、応答メッセージ1で留守番電話がセット  
 されます。  
 <応答2ボタンだけに録音されているとき>  
 留守ボタンを押すと、内蔵の応答メッセージが流れ、内蔵の  
 応答メッセージで留守番電話がセットされます。
- **応答メッセージ2で留守番電話をセットするには**  
 留守番電話をセットし、応答メッセージの再生が終了したあと、  
 応答2ボタンを押して応答メッセージ2を再生すると応答メッ  
 セージ2で留守番電話がセットされます。再度、応答メッセ  
 ージ1に戻りたいときは、応答1ボタンを押して応答メッセ  
 ージ1を再生します。
- **留守ボタンを押して留守番電話をセットしたときは**  
 応答回線種別に設定されている回線（外線着信、ダイヤルイ  
 ン着信、内線着信）に自動応答できます。(●P124)  
 応答回線種別の設定（外線着信、ダイヤルイン着信、内線着  
 信）をすべて「無し」に設定した場合は、留守ボタンを押した  
 ときに留守ランプは点灯しますが、電話がかかってきたと  
 きに留守応答しません。
- **留守番電話をセットしていないときに自動応答するには（在  
 宅自動応答）(●P124)**



### お知らせ

- 応答メッセージ1が録音されているときは、応答1のランプ  
 が点灯します。  
 応答メッセージ2が録音されているときは、応答2のランプ  
 が点灯します。
- 用件は、最大約15分（通話中録音、応答メッセージ録音を  
 含みます。最大録音時間は、録音内容で変わります。）、また  
 は59件まで録音できます。
- 1秒以内の用件は録音されません。
- アクムレート録音（●P123）が「無し」に設定されてい  
 るときに、留守番電話をセットすると、録音されている用件  
 がすべて消去されます。
- 留守番電話を解除したあと、用件がすべて再生される前に留  
 守番電話をセットしたときは、未再生用件があっても再生し  
 たものとみなされ、ディスプレイに「0件」と表示されます。
- 留守番電話セット中に録音できる時間がなくなると、電話を  
 かけてきた方には「ただいま留守にしております。のちほど  
 おかけ直してください。」という応答専用メッセージが流れ、  
 用件は録音できなくなります。
- 録音できる時間がないときに留守番電話をセットすると、デ  
 ィスプレイに「録音エリア満杯」と表示され、応答専用メッセ  
 ージで留守番電話がセットされます。
- 外線または内線の着信表示中は、留守番電話をセットできま  
 せん。
- 内線着信で留守応答するには、内線呼出音を「信号」に設定  
 してください。内線呼出音設定（●P117）



▶ 外線別に応答メッセージを分けるには（●P103）



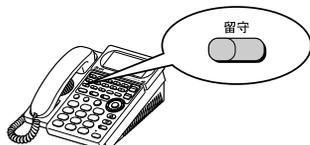
▶ 録音可能時間を確認するには（●P105）

## 留守番電話を解除するには

用件が録音されると、留守ランプが点滅します。ディスプレイには、録音された用件の件数が表示されます。主電話機の留守ボタンを押すと留守番電話が解除され、用件が再生されます。

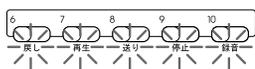
### 1 ハンドセットを置いたまま、留守ボタンを押す。

留守ランプが消え、留守番電話が解除されます。用件が録音されているときは、録音件数「…件です。」という音声のあと、各用件ごとに、用件とタイムスタンプが再生されます。

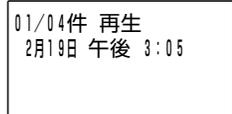


用件が録音されていないときは、「0件です。」という音声の流れます。

### 2 留守操作表示ランプが点灯し、留守操作モードになる。(P46)



全録音件数のうちの何件目を再生しているかを表示



再生終了後、約30秒たつと留守操作モードが解除され、カレンダー・時計表示に戻ります。



### お知らせ

- 留守番電話を解除して用件を再生したときは、その留守中に録音された、未再生の用件のみ再生され、ディスプレイにはその未再生用件のみの件数が表示されます。アキュムレート録音 (P123) された用件は再生されず、ディスプレイの表示件数にも含まれません。
- 外線または内線の着信表示中は、留守番電話を解除できません。
- 用件の再生中または用件を消去中に電源プラグや電話機コードを抜かないでください。故障の原因になる場合があります。



### ワンポイント

- 留守ボタンを押して留守番電話を解除したとき  
手順2で留守操作モードが解除されるまでは、留守操作ボタンを押したときと同じ操作ができます。
- タイムスタンプについて  
各用件ごとに、用件の録音が始まった曜日・時刻をお知らせします。
- 用件をハンドセットから再生するには  
用件再生中にハンドセットを取りあげます。
- 用件の再生を停止するには  
手順1で用件再生中に停止ボタンまたは(10)を押します。ハンドセットから用件が再生されているときは、ハンドセットを置きます。
- ディスプレイに電話番号や発信者名が表示されているときは  
ナンバー・ディスプレイで相手の方の電話番号が通知された場合は、用件再生中に相手の方の電話番号が表示されます。電話帳に登録した相手の場合は、電話番号のかわりに名前が表示されます。  
ディスプレイの表示は、フレキシブルキーの10を押すことで、電話帳に登録された名前またはネーム・ディスプレイ表示/電話をかけてきた方の電話番号/タイムスタンプ表示の順に切り替えることができます。
- 相手の方の電話番号が電話帳に登録されているときは  
ネーム・ディスプレイにより発信者名が通知される場合でも、相手の方の電話番号が電話帳に登録されている場合は、電話帳に登録された名前を表示します。



▶ スピーカ音量を調節するには (スピーカ音量) (P99)

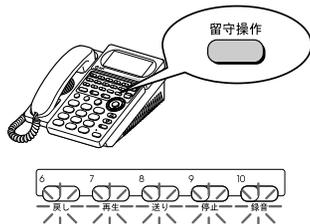


▶ 用件再生中に外からの電話に応答するには (P106)  
▶ 用件再生中に内線からの電話に応答するには (P106)

## 録音された用件を聞くには

留守操作ボタンを押すと留守操作モードに切り替わり、留守操作表示ランプが点灯して、用件の再生、戻し、送りなどの操作をすることができます。また、留守ランプが点滅しているときに留守ボタンを押しても用件を聞くことができます。(●P45)

- 1** ハンドセットを置いたまま、留守操作ボタンを押す。留守操作表示ランプが点灯し、フレキシブルキーの6～10が留守操作モードに切り替わります。



- 2** 再生ボタンを押す。保存されている用件すべてが再生されます。



用件が録音されていないときは、「録音はありません。」という音声の流れます。再生を途中で止める場合は、停止ボタンを押します。

- 3** 留守操作ボタンを押す。留守操作表示ランプが消灯し、留守操作が終了します。

### お知らせ

- 録音された用件は、留守番電話セット中、解除中のどちらでも再生できます。
- 再生ボタンを押して用件を再生したときは、保存された用件のすべてが再生され、ディスプレイには保存された用件を含めた件数が表示されます。
- 用件が再生されていない状態で約30秒間何も操作をしないと、留守操作表示ランプが消え、留守操作ができなくなります。このときは、手順1から操作をやり直してください。
- 相手の方が約10秒何も話さなかったり、声小さすぎたときは、電話が切れます。このときも1件分の用件として数えられることがあります。また、相手の方が応答メッセージの途中で電話を切ったときも、1件分の用件として数えられることがあります。
- 停電になったときでも録音された用件は消えません。
- 相手の方がお使いの回線により、録音された用件の音質が異なる場合があります。
- 用件の再生中または用件を消去中に電源プラグや電話機コードを抜かないでください。故障の原因になる場合があります。
- 通話中に用件再生することはできません。



- ▶ スピーカ音量を調節するには (●P99)
- ▶ 相手の方の声が聞きとりにくいときは (●P99)



- ▶ 用件再生中に外からの電話に応答するには (●P106)
- ▶ 用件再生中に内線からの電話に応答するには (●P106)



### ワンポイント

- 留守操作ボタンを押したときのフレキシブルキーの機能は留守操作モードのとき、フレキシブルキー6～10の下に表示された機能を使うことができます。

表示	機能
戻し	用件再生中に押すと、用件を聞き直すことができます。 <用件が1件目のとき> ・1件目の最初に戻る。 <用件が2件目以降のとき> ・用件再生開始後、3秒以内に押したとき：1つ前の用件の最初に戻る。 ・用件再生開始後、3秒以降に押したとき：その用件の最初に戻る。
再生	録音された用件が1件目から再生される。
送り	用件再生中に押すと、次の用件を再生する。最後の用件再生中に押したときは、再生が停止する。また、送りボタンでスキップした用件は、すべて再生したものとみなされる。
停止	用件再生中に押すと、再生を停止する。
録音	通話中に押すと、お話を録音できる。(通話中録音) (●P97) 用件再生中に押すと電話をかけてきた方の電話番号などとタイムスタンプ表示(録音された日付・時刻)を切り替えて表示する。

- 用件をハンドセットから再生するには  
用件再生中にハンドセットを取りあげます。
- 停止ボタンを押さずに用件の再生を停止するには  
手順2で用件再生中に(●)を押します。ハンドセットから用件が再生されているときは、ハンドセットを置きます。このとき、留守操作モードは解除されません。
- タイムスタンプについて  
各用件ごとに、用件の録音が開始された曜日・時刻をお知らせします。
- 用件を消去するには  
消去する用件の再生中に消去ボタンを押します。次の用件があるときは、続けて再生されます。
- 用件をすべて消去するには (用件全消去) (●P123)
- 用件を保存するには (アキュムレート録音) (●P123)
- ディスプレイに電話番号や発信者名が表示されているときは  
ナンバー・ディスプレイで相手の方の電話番号が通知された場合は、用件再生中に相手の方の電話番号が表示されます。電話帳に登録した相手の場合は、電話番号のかわりに名前が表示されます。  
ディスプレイの表示は、フレキシブルキーの10を押すことで、電話帳に登録された名前またはネーム・ディスプレイ表示/電話をかけてきた方の電話番号/タイムスタンプ表示の順に切り替えることができます。

# 応答メッセージを録音するには

自分の声で録音した応答メッセージを利用することができます。応答1ボタン、応答2ボタンそれぞれに、約15秒ずつ応答メッセージを録音することができます。また、ランプが点灯している応答1ボタンまたは応答2ボタンを押すと、応答メッセージを再生できます。

## 1 ハンドセットを置いたまま、応答1ボタンまたは応答2ボタンを押す。

「録音します。ハンドセットを取り、ピーという音のあとにお話してください。」という音声が流れます。



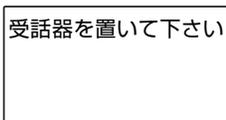
## 2 ハンドセットを取りあげる。

「ピー」という発信音のあとに、応答メッセージを録音します。



## 3 録音が終わったら、ハンドセットを置く。または(Ⓜ)を押してからハンドセットを置く。

(Ⓜ)を押したときは「ピー」という音がスピーカから聞こえます。



ハンドセットを置くとカレンダー・時計表示に戻ります。



### ワンポイント

#### ● 応答メッセージを再生するには

- ① ランプが点灯している応答1ボタンまたは応答2ボタンを押す。  
「再生します。」という音声のあと、応答メッセージが再生される。ハンドセットから再生するときは、ハンドセットを取りあげる。
- ② 再生を終了するときは(Ⓜ)を押す。ハンドセットを取りあげたときはハンドセットを置く。

#### ● 応答メッセージを消去するには

ハンドセットを置いたまま、消去ボタンを押しながら応答1ボタンまたは応答2ボタンを押します。押した応答ボタンに録音されている応答メッセージが消去され、そのランプが消灯します。



### お知らせ

- 録音時間を超えたときはスピーカから「ピー」という発信音が鳴り、録音が終了します。ハンドセットを置いてください。
- 応答1ランプまたは応答2ランプが点灯しているときは、すでに応答メッセージが録音されています。ランプが点灯しているボタンに、応答メッセージは録音できません。録音する場合は、ランプが点灯しているボタンの応答メッセージを消去してください。
- 応答メッセージ、用件、通話中録音すべてを含めた最大録音時間は約15分です。残りの録音時間がないときは操作をしても応答メッセージを録音できません。
- 手順1で音声が流れている間にハンドセットを取りあげたときは、音声はハンドセットから聞こえます。
- 手順1で音声が流れたあとで約10秒間何も操作をしないと、「ピー」という発信音が鳴り、応答メッセージの録音が中止されます。もう一度ははじめからやり直してください。
- 用件が59件または最大録音時間まで録音されているときは、応答メッセージが録音されていても、「ただいま留守しております。のちほどおかけ直してください。」という応答専用メッセージが流れ、用件は録音されません。
- 自作メッセージは応答専用メッセージとして利用できません。
- 停電になったときでも録音された応答メッセージは消えません。



▶ 外線別に応答メッセージを分けるには (P103)



▶ 録音可能時間を確認するには (P105)



▶ 応答メッセージの録音中または再生中に外からの電話に応答するには (P106)  
▶ 応答メッセージの録音中または再生中に内線からの電話に応答するには (P106)

応答メッセージを録音するには  
録音された用件を聞くには

## リモコン操作でできること

リモコン操作とは、外出先などからネットコミュニティシステム BX に電話をかけて、ダイヤルボタンで用件を聞くなどの操作をすることです。リモコン操作をするためには、あらかじめリモート暗証番号の登録が必要です。また、留守番電話がセットにされているか、在宅自動応答（●P124）が「有り」に設定されていることも必要です。

### ■リモコン操作の準備と流れ

#### リモート暗証番号を登録する

主電話機から暗証番号を登録します。（●P49）

#### 留守番電話をセットする

外出したり不在にするときは、留守番電話をセットします。留守番電話をセットする（●P44）

#### 外出先から電話をかける

プッシュ信号を送ることができる外の電話機やプッシュ式公衆電話から、ネットコミュニティシステム BX に電話をかけます。

他の内線電話機からの場合には、主電話機を内線番号で呼び出します。応答メッセージが聞こえたらⓂ、リモート暗証番号、Ⓜを押します。



プッシュ式公衆電話



プッシュ信号を送ることができる電話機

ダイヤル回線に接続されている電話機でも、プッシュ信号を送る機能があればリモコン操作ができます。

主電話機の場合は、留守番電話の操作と転送電話の設定ができます。（●P50）

#### 録音された用件を聞く

曜日、時刻、録音された用件の件数に続いて、用件が聞こえます。

続けて聞こえる音声にしたがって、リモコン操作の方法を選びます。

- 対話形式でリモコン操作する（●P50）
- 番号でリモコン操作する（ダイレクトリモコン）（●P52）



#### リモコン操作で留守番電話をセットする

留守番電話をセットしていないとき、在宅自動応答が「有り」に設定されていると（●P124）、リモコン操作で留守番電話をセットすることができます。

- 1 ネットコミュニティシステム BX に電話をかける。
- 2 着信後約50秒経過すると、応答専用メッセージが聞こえる。
- 3 応答専用メッセージが聞こえている間にⓂ、リモート暗証番号、Ⓜを押す。
- 4 ISDN回線ご利用時は「留守設定は#1#を、転送設定は#2#をどうぞ」、アナログ回線ご利用時は「留守設定は#1#をどうぞ」のあとに、曜日、時刻が聞こえたあと、Ⓜ①Ⓜを押す。
- 5 設定されている応答メッセージが聞こえ、続けて聞こえる音声にしたがってリモコン操作する。
- 6 リモコン操作を終了する場合はⓂ①Ⓜを、対話形式でリモコン操作をする場合はⓂ①Ⓜ、直接リモコン操作を行う場合はⓂ④Ⓜを押す。



#### ワンポイント

- リモコン操作でできる機能一覧

機能	内容
用件の再生、消去	録音された用件を再生、消去できます
留守番電話のセット、解除	留守番電話をセット、解除できます
転送電話のセット、解除（ISDN回線のみ）	転送電話をセット、解除できます

#### お願い

- 音声聞こえている間にⓂを押す場合は、音声が確実に止まるように、少し長めに（目安として約2～3秒）押してください。（電話機によってはできない場合があります。）
- 携帯電話などで音声聞こえている間にリモコン操作をした場合は正常に動作しないことがあります。
- 雑音の多い場所でリモコン操作をされる場合は、正常に作動しないことがあります。

## リモート暗証番号を登録するには

リモコン操作を行うためのリモート暗証番号（3～6桁の数字）を登録します。リモート暗証番号を登録できるのは主電話機からのみです。

- 1** メニューボタン、**DEF** **ABC** **2** を押して「3:リモート暗証番号」を表示させる。



1:留守転送  
2:留守モニタ  
3:リモート暗証番号  
4:在宅自動応答

- 2** **DEF** **3** を押す。



リモート暗証番号  
暗証番号入力

- 3** リモート暗証番号（3～6桁）をダイヤルボタンで押す。



リモート暗証番号  
暗証番号入力  
1234

入力した数字を修正する場合は**STOP**ボタンを押します。

- 4** 登録内容を確認し、**決定**ボタンを押す。

リモート暗証番号が登録されます。

**STOP**ボタンを押すとカレンダー・時計表示に戻ります。



### ワンポイント

- リモート暗証番号を変更するには  
手順1から新しいリモート暗証番号を登録します。もとの番号は消え、新しく登録した番号がリモート暗証番号になります。
- リモート暗証番号を消去するには  
手順3で**STOP**ボタンを押して暗証番号をすべて消去し、**決定**ボタンを押します。



### お知らせ

- リモート暗証番号には**\***、**#**は登録できません。  
リモート暗証番号が登録済みのときは、手順2で登録済みリモート暗証番号の桁数分「\*」が表示されます。
- 現在登録されているリモート暗証番号を確認することはできません。また、リモート暗証番号が登録されていないときはリモコン操作はできません。

# 外出先から用件を聞くには

外出先からリモート暗証番号を使って、外出中などに録音された用件を聞くことができます。続けて、用件を消すなどのリモコン操作ができます。

## 対話形式でリモコン操作をする

- 1 ネットコミュニティシステム BXに電話をかける。  
電話がつながると、留守番電話の応答メッセージが聞こえます。

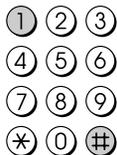


他の内線電話機からの場合には、主電話機を内線番号で呼び出します。

- 2 応答メッセージが聞こえている間に、**Ⓜ**、リモート暗証番号、**Ⓜ**を押す。

- 3 ISDN回線ご利用時は「留守設定は#1#を、転送設定は#2#をどうぞ」、アナログ回線ご利用時は「留守設定は#1#をどうぞ」の音声ガイダンスが聞こえ、次に曜日、時刻が聞こえる。

- 4 **Ⓜ****①****Ⓜ**を押す。  
録音件数「…件です。」という音声のあと、用件が再生されます。

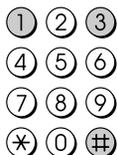


用件が録音されていないときは、「0件です。」という音声のあと、メニューガイダンスが聞こえます。

- 5 メニューガイダンス「対話形式でリモコンを行う場合は#1#を、直接リモコンを行う場合は#4#を、リモコンを終了する場合は#0#をどうぞ。」が聞こえる。

- 6 **Ⓜ****①****Ⓜ**を押す。  
対話形式でのリモコン操作に設定されます。

- 7 聞こえてくる音声にしたがって、留守番電話をリモコン操作する。



はい（実行するとき）：**Ⓜ****①****Ⓜ**  
いいえ（スキップ）：**Ⓜ****③****Ⓜ**

- 8 リモコン操作を終了するときは、**Ⓜ****①****Ⓜ**を押して電話を切る。

## お知らせ

- メニューガイダンスは、音声聞こえてから約8秒間何も操作をしないと、再度同じガイダンスが聞こえて、さらに8秒間何も操作をしないと、自動的に電話が切れます。
- 対話形式のリモコン操作中は、音声聞こえてから約6秒間何も操作をしないと、再度同じ音声聞こえます。さらに約6秒間何も操作をしないと、次の音声聞こえます。最後の「リモコンを終了しますか。」という音声2回聞こえてから約6秒間何も操作しないと、自動的に電話が切れます。
- 対話形式またはダイレクトリモコンで用件を再生する場合は、アキュムレート録音（P123）の設定内容に関わらず、保存されている用件メッセージがすべて再生されます。

### STOP お願い

- 音声聞こえている間に**Ⓜ**を押す場合は、音声が確実に止まるように、少し長めに（目安として約2~3秒）押してください。（電話機によってはできない場合があります。）
- 携帯電話などで音声聞こえている間にリモコン操作をした場合は正常に動作しないことがあります。



## ワンポイント

### ● 対話形式で聞こえる音声の内容は

手順7で聞こえる音声は、次の順序です。

- ① 「実行なら#、1、#を、スキップなら#、3、#をどうぞ。」
- ② 「用件メッセージを消去しますか。」
- ③ 「用件メッセージを再生しますか。」
- ④ 「留守設定を解除しますか。」
- ⑤ 「留守設定にしますか。」
- ⑥ 「リモコンを終了しますか。」

- ・ ⑥で **Ⓜ** **③** **Ⓜ**を押すと、②へスキップします。
- ・ ④、⑤は留守設定の状態によって聞こえます。

### ● 対話式リモコン操作中に、メニューガイダンスへ戻るには

手順7で **Ⓜ** **⑨** **Ⓜ**を押します。

### ● 対話式リモコン操作中に、ダイレクトリモコン操作に変更するには

手順7で **Ⓜ** **⑨** **Ⓜ**を押してメニューガイダンスに戻り、**Ⓜ** **④** **Ⓜ**を押します。ダイレクトリモコン操作ができるようになります。(☛P52)

### ● 留守番電話をセットしていないときは（在宅自動応答）

留守番電話がセットされていないときでも、着信後約50秒経過すると応答専用メッセージが再生され、留守番電話をセットすることができます。(☛P48)

### ● リモコン操作を途中でやめるには

**Ⓜ** **①** **Ⓜ**を押して電話を切ります。



- ▶ リモート暗証番号を間違えたときは (☛P103)
- ▶ 暗証スキップ電話番号が登録されているときは (☛P103)
- ▶ トールセイバが設定されているときは (☛P103)

# 外出先から用件を聞くには

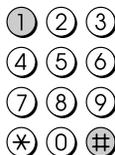
## 番号でリモコン操作をする (ダイレクトリモコン)

- 1 ネットコミュニティシステム BXに電話をかける。  
電話がつながると、留守番電話の応答メッセージが聞こえます。



他の内線電話機からの場合には、主電話機を内線番号で呼び出します。

- 2 応答メッセージが聞こえている間に、**Ⓜ**、リモート暗証番号、**Ⓜ**を押す。
- 3 ISDN回線ご利用時は「留守設定は#1#を、転送設定は#2#をどうぞ」、アナログ回線ご利用時は「留守設定は#1#をどうぞ」の音声ガイダンスが聞こえ、次に曜日、時刻が聞こえる。
- 4 **Ⓜ****①****Ⓜ**を押す。  
録音件数「…件です。」という音声のあと、用件が再生されます。



用件が録音されていないときは、「0件です。」という音声のあと、メニューガイダンスが聞こえます。

- 5 メニューガイダンス「対話形式でリモコンを行う場合は#1#を、直接リモコンを行う場合は#4#を、リモコンを終了する場合は#0#をどうぞ。」が聞こえる。
- 6 **Ⓜ****④****Ⓜ**を押す。  
ダイレクトリモコン操作に設定されます。「番号をどうぞ。」という音声聞こえます。
- 7 リモコン操作番号 (☛P53) を押す。  
留守番電話をリモコン操作します。
- 8 リモコン操作を終了するときは、**Ⓜ****①****Ⓜ**を押して電話を切る。



### ワンポイント

- 番号でリモコン操作中に、メニューガイダンスへ戻るには手順7で **Ⓜ****⑨****Ⓜ** を押します。手順5の音声に戻ります。
- ダイレクトリモコン操作中に、対話形式リモコン操作に変更するには  
手順7で **Ⓜ****⑨****Ⓜ** を押してメニューガイダンスに戻り、**Ⓜ****①****Ⓜ** を押します。対話形式でリモコン操作ができるようになります。(☛P50)
- 留守番電話をセットしていないときに自動応答にするには (在宅自動応答) (☛P48)
- リモコン操作を途中でやめるには  
**Ⓜ****①****Ⓜ** を押して電話を切ります。



### お知らせ

- 手順6で音声聞こえてから約8秒間何も操作をしないと、「番号をどうぞ。」という音声聞こえます。4回目の「番号をどうぞ。」という音声のあと、電話が切れます。
- 対話形式またはダイレクトリモコンで用件を再生する場合は、アキュムレート録音 (☛P123) の設定内容に関わらず、保存されている用件メッセージがすべて再生されます。

### STOP お願い

- 音声聞こえている間に **Ⓜ** を押す場合は、音声が確実に止まるように、少し長めに (目安として約2~3秒) 押ししてください。(電話機によってはできない場合があります。)
- 携帯電話などで音声聞こえている間にリモコン操作をした場合は正常に動作しないことがあります。



- ▶ リモート暗証番号を間違えたときは (☛P103)
- ▶ 暗証スキップ電話番号が登録されているときは (☛P103)
- ▶ トールセイバが設定されているときは (☛P103)

## 番号でできるリモコン操作 (ダイレクトリモコン操作番号)

リモコン操作中に「番号をどうぞ。」という音声聞こえたあと、次の操作が行えます。

① #

(用件再生中に押す)

### 用件戻し

再生中の用件の先頭、または1件前の用件を再生します。先頭の用件のときは、再生中の用件をはじめから再生します。

② #

### 用件再生

用件が先頭から再生されます。

③ #

(用件再生中に押す)

### 用件送り

次の用件を再生します。最後の用件の再生中に押したときは、「番号をどうぞ。」という音声聞こえます。

⑧ #

(用件再生中に押す)

### 再生中用件消去

再生中の用件を消去します。

\* #

### 留守番電話解除

留守番電話を解除します。

#

(用件再生中に押す)

### 動作停止

再生が停止します。続けて他のリモコン操作を行ってください。

# 9 #

### 最初の音声に戻る

「外出先から用件を聞くには」の手順5の「メニューガイダンス」に戻ります。

# 0 #

### リモコン操作終了

リモコン操作を終了し、電話が切れます。



### ワンポイント

- リモコン操作で留守番電話をセットするには  
留守番電話をセットしていないとき、在宅自動応答(●P124)が「有り」に設定されていると、リモコン操作で留守番電話をセットすることができます。
  - ① ネットコミュニティシステム BX に電話をかける。
  - ② 着信後約50秒経過すると、応答専用メッセージが聞こえる。
  - ③ 応答専用メッセージが聞こえている間に #、リモート暗証番号、 # を押す。
  - ④ ISDN回線ご利用時は「留守設定は #1# を、転送設定は #2# をどうぞ」、アナログ回線ご利用時は「留守設定は #1# をどうぞ」のあとに、曜日、時刻が聞こえたあと、 # ① # を押す。
  - ⑤ 設定されている応答メッセージが聞こえ、続けて聞こえる音声にしたがってリモコン操作をする。
  - ⑥ リモコン操作を終了する場合は # ① # を、対話形式でリモコン操作をする場合は # ① # を、直接リモコン操作を行う場合は # ④ # を押す。

# 用件を外出先へ転送するには（留守転送）

留守転送とは、留守番電話に用件が録音されたことを自動的に外出先へ電話をかけて知らせる機能です。転送先を設定して、携帯電話に知らせることもできます。留守転送を行うには、あらかじめリモート暗証番号と転送先の電話番号の登録が必要です。

## 転送とは

### 留守転送の準備（主電話機）

リモート暗証番号を登録します。（☛P49）

転送先の電話番号、転送に使う外線を設定します。（☛P55）

留守転送をセットします。（☛P55）

留守番電話をセットします。（☛P44）  
リモコン操作で外出先や他の内線電話機からも留守番電話をセットできます。（☛P48）

外出します。

### 外出中

用件が録音されると転送先へ自動的に電話をかけます。

転送先で電話を受けます。（☛P56）

リモート暗証番号を使って用件を聞きます。

### 帰宅したら

転送を解除します。  
留守番電話を解除する（☛P45）と、留守転送も解除されます。

留守転送を「無し」に設定します。（☛P55）

### 留守転送の利用例

#### 外出先の電話機に転送

用件が録音されると、自動的に転送先へ電話をかけます。転送先で用件を聞くことができます。（☛P56）

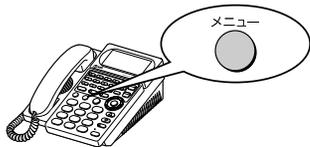


（用件録音）

## 用件の転送先を登録してセットするには

留守転送をセットするときは、転送先の電話番号、転送に使う外線も同時に設定、登録します。電話番号は32桁まで登録することができます。留守転送をセットすると、用件が録音されたあと、転送先に自動的に電話をかけます。また、転送先で用件を聞くこともできます。(●P56) 留守転送するときは、あらかじめ留守番電話をセットしておいてください。

1 メニューボタン、**☎**を押して「1:留守転送」を表示させる。



1:留守転送  
2:留守モニタ  
3:リモート暗証番号  
4:在宅自動応答

2 **1**を押す。

3 留守転送をセットする場合は**1**を押す。

留守転送を解除する場合は**0**を押します。

留守転送選択  
0:無し  
1:有り

4 転送先電話番号(32桁まで)をダイヤルボタンで押す。



留守転送  
電話番号入力  
0312345678

入力した電話番号を修正する場合は**☎**ボタンを押します。

5 **☎**ボタンを押す。

6 留守転送に使う外線の番号をダイヤルボタンで押す。



留守転送  
外線ど'ットマップ'入力  
12

ダイヤルボタン(**1**、**☎**)を押すと外線1、2を設定することができます。もう一度同じダイヤルボタンを押すと解除され、「-」と表示されます。

7 **☎**ボタンを押す。

留守転送に使う外線が設定されます。

**☎**ボタンを押すとカレンダー・時計表示に戻ります。

留守番電話がセットされているときは、ディスプレイに「留守転送」と表示されます。



### ワンポイント

- 留守転送を解除するには  
留守転送がセットされているときに、手順3で**0**(0:無し)を押します。留守番電話がセットされているときは、ディスプレイの「留守転送」がカレンダー・時計表示に戻ります。
- 転送先の電話番号を変更するには  
手順4で新たに転送先電話番号を入力し直してください。
- 転送先の電話番号を削除するには  
手順4で**☎**ボタンを押して入力した数字を削除して**☎**ボタンを押します。



### お知らせ

- 手順6で、留守転送に使う外線の番号1、2をすべて「-」にしたとき(外線を設定していないとき)は、使用できる外線を自動的に使い転送します。
- アナログ回線をお使いのときは、手順4で**☎**ボタンを押すごとに約3秒のポーズが入ります。ディスプレイには「-」(ハイフン)が表示されます。
- 転送先の電話番号を誤って登録すると、用件が録音されるたび、誤った相手に繰り返し電話がかかりますのでご注意ください。
- 留守転送をセットしていても、留守番電話がセットされていないと転送されません。
- 用件録音時間が「0(応答専用)」に設定されているときは、転送されません。
- 録音可能時間が「満杯」で、用件が録音できなかったときは、転送されません。
- 相手の方が用件を録音しないで電話を切ったときや用件が短すぎるときは、転送されないことがあります。
- 留守転送は、用件メッセージ録音終了約1分後に開始します。転送先がお話し中などで応答しない場合、約3分後に再発信されます。
- 転送中は音量調節以外のボタン操作は行えません。ハンドセットを取りあげて置くと転送を中止します。



▶ 携帯電話番号を登録するには (●P102)

用件の転送先を登録してセットするには  
用件を外出しへ転送するには(留守転送)

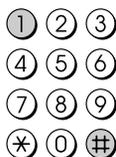
## 転送先で用件を受けるには

留守転送によって転送先に電話がかかってきたときは、リモート暗証番号を使って、録音されている用件を聞くことができます。

転送先で電話を受けたときに「ピッピッ、転送します。」という音声聞こえたら…



- 1 音声聞こえている間に、**Ⓜ**、リモート暗証番号、**Ⓜ**を押す。
- 2 ISDN回線ご利用時は「留守設定は#1#を、転送設定は#2#をどうぞ」、アナログ回線ご利用時は「留守設定は#1#をどうぞ」の音声ガイダンスが聞こえ、次に曜日、時刻が聞こえる。
- 3 **Ⓜ** **①** **Ⓜ**を押す。  
録音件数「…件です。」という音声のあと、用件が再生されます。



- 4 メニューガイダンス「対話形式でリモコンを行う場合は#1#を、直接リモコンを行う場合は#4#を、リモコンを終了する場合は#0#をどうぞ。」が聞こえる。
- 5 **Ⓜ** **①** **Ⓜ**を押して電話を切る。



### ワンポイント

- 用件を受けることのできる電話機は  
必ずプッシュ信号を送ることができる電話機をご利用ください。ダイヤル回線に接続されている電話機でも、プッシュ信号を送る機能があれば用件を再生することができます。
- 操作を途中でやめるときは  
**Ⓜ** **①** **Ⓜ**を押して電話を切ります。
- 用件再生が終わったあとは  
「対話形式でリモコンを行う場合は#1#を、直接リモコンを行う場合は#4#を、リモコンを終了する場合は#0#をどうぞ」という音声聞こえます。  
**Ⓜ** **①** **Ⓜ**で対話形式リモコン (P50)  
**Ⓜ** **④** **Ⓜ**でダイレクトリモコン (P52)の操作ができます。



### お知らせ

- 留守転送は、用件録音終了約1分後に開始します。転送先がお話し中などで応答しない場合、約3分後に再発信します。
- 転送できなかったときは、新しい用件が録音されるまで転送されません。
- 手順1で、音声聞こえてから約50秒以内にリモート暗証番号を入力しなかったときは、電話が切れます。この場合、再度通知されません。

### お願い

- 音声聞こえている間に**Ⓜ**を押す場合は、音声が確実に止まるように、少し長めに（目安として約2~3秒）押してください。（電話機によってはできない場合があります。）
- 携帯電話などで音声聞こえている間にリモコン操作をした場合は正常に動作しないことがあります。



▶ リモート暗証番号を間違えたときは (P103)

# かかってきた電話にかけ直すには (着信履歴)

かかってきた相手の電話番号などをディスプレイに表示し、かけ直すことができます。  
かかってきた電話番号は、最新のものから順に最大20件、1件につき最大32桁まで記憶されています。

- 1** ハンドセットを置いたまま、◀：着歴ボタンを押す。  
最後にかかってきた相手の電話番号、日時などが表示されます。



- 2** ▽ボタンまたは△ボタンを押して、かけ直す電話番号を表示する。



20件前の電話番号が表示されているときに、▽ボタンを押すと、最後にかかってきた方の電話番号に戻ります。

- 3** 外線ボタンまたは外線ボタンを押す。  
表示されている電話番号がダイヤルされます。



- 4** 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しをする。



## ワンポイント

- 着信履歴で表示されるアイコン
  - ☒ … 電話がかかってきたが応答しなかった場合に表示されます。
  - ☑ … 電話がかかってきて応答した場合に表示されます。
- 着信履歴に記憶されている電話番号などを消去するには
  - ① 手順2で、▽ボタンまたは△ボタンを押して、消去する電話番号を表示させる。
  - ② メニューボタンで「4：1件削除」を表示させ(☒)を押す。すべての着信履歴を消去するときは▽ボタンで「5：全件削除」を表示させ(☑)を押す。「全件削除しますか」というメッセージが表示されたら①を押して「1：はい」を選択します。
- 記憶した電話番号が20件を超えたときは  
新しい電話番号が受信されるたびに、最も古いものから順番に消去されます。

## お知らせ

- ネーム・ディスプレイに契約されている場合、手順1で発信企業名(氏名)も表示されます。
- INSダイヤルインやモデムダイヤルイン、i・ナンバー、サブアドレスを利用している内線電話機にかかってきた電話の着信履歴は、その内線電話機でのみ表示されます。(☛P70)
- 転送電話機能を使用して転送された電話は、着信履歴には記憶されません。
- 着信履歴で「公衆電話」「非通知」「表示圏外」「受信エラー」などが表示されているときは、電話をかけ直すことはできません。
- 停電になったときも着信履歴の内容は消去されません。
- アナログコードレス電話機、デジタルシステムコードレス電話機は、その電話機に着信した記録を着信履歴として持っています。

▶ 操作中や設定中に何もボタンを押さなかった場合は (☛P102)

かかってきた電話にかけ直すには(着信履歴) 転送先で用件を受けるには

5 用件を転送する

6 より便利に使う

# かけてきた方の電話番号と名前を登録するには (ワンタッチダイヤル/電話帳ダイヤル)

かかってきた相手の電話番号などをディスプレイに表示し、ワンタッチダイヤルまたは電話帳ダイヤルに登録することができます。

かかってきた電話番号は、最新のものから順に最大20件、1件につき最大32桁まで記憶されています。

## ワンタッチダイヤルに登録する

- 1** ハンドセットを置いたまま ◀ : 着歴ボタンを押す。  
最後にかかってきた相手の電話番号が表示されます。

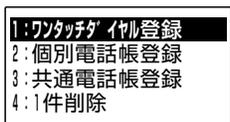


- 2** ▽ボタンまたは△ボタンを押して、登録する着信履歴を表示する。

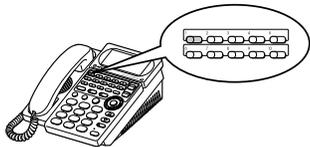


20件前の着信履歴が表示されているとき、▽ボタンを押すと最後にかけてきた方の着信履歴に戻ります。

- 3** メニューボタンを押して「1:ワンタッチダイヤル登録」を表示させ、①を押す。



- 4** 登録するフレキシブルキー (ワンタッチボタン) を押す。



- 5** 決定ボタンを押して、登録内容を確認する。  
手順2で選択した電話番号、日時などが表示されます。



- 6** 決定ボタンを押して、ワンタッチ名称登録画面を表示する。

- 7** 名前を入力して、決定ボタンを押す。  
名前を入力する。(▶P35)

- 8** 決定ボタンを押し、登録画面を表示する。  
約6秒後にカレンダー、時計表示に戻ります。



## ワンポイント

- 記憶した電話番号が20件を超えたときは新しい着信履歴が登録されるたびに、最も古いものから順番に消去されます。
- 登録しようとするフレキシブルキーを押して内容が表示されたらすでにフレキシブルキーに登録されている場合は、手順4でその登録内容が表示されます。すでに登録されているフレキシブルキーの登録内容を消去して、着信履歴の電話番号を登録する場合は手順5以降の操作を行います。未登録のフレキシブルキーを検索するには、▽または△ボタンを押します。
- かけた電話番号の中からワンタッチダイヤルに登録するにはかけた電話番号の履歴(再ダイヤル)からワンタッチダイヤルに登録するには、手順1で発歴ボタンを押して再ダイヤルを表示します。それ以降の手順は、着信履歴を登録する手順と同じです。
- かけてきた方の電話番号と名前を電話帳に登録するには個別電話帳に登録する場合は、手順3で②を押して「2:個別電話帳登録」を選択します。共通電話帳に登録する場合は、手順3で③を押して「3:共通電話帳登録」を選択します。名前を登録する画面が表示されます。それ以降の手順は、「電話帳に登録する」の手順3以降(▶P32)を参照してください。ただしこの場合は、続けて登録することはできません。
- かけてきた方の電話番号を着信拒否に登録するには手順3で⑥を押して「6:着信拒否登録」を選択します。「登録しますか」に対して①を押して「1:はい」を選択します。
- 履歴を削除するには1件だけを削除するには、削除したい履歴の電話番号を表示して、手順3の画面で④を押して「4:1件削除」を選択します。履歴をすべて削除するには、手順3の画面で⑤を押して「5:全件削除」を選択します。「全件削除しますか」というメッセージが表示されたら、①を押して「1:はい」を選択します。



## お知らせ

- INSダイヤルインやモデムダイヤルイン、i-ナンバー、サブアドレスを利用している内線電話機にかかってきた電話の着信履歴は、その内線電話機でのみ表示されます。(▶P70)
- 停電になったときも着信履歴の内容は消去されません。
- アナログコードレス電話機からは登録を行うことはできません。



▶ 操作中や設定中に何もボタンを押さなかった場合は(▶P102)

# ハンドセットを置いたままで電話をかけるには (ハンズフリー通話)

ハンドセットを置いたまま、外線通話、内線通話をすることができます。

- 1** ボタンを押して点灯していることを確認して、 ボタンまたは ボタンを押す。  
「ツー」という音がスピーカから聞こえます。



- 2** 電話番号をダイヤルボタンで押す。



- 3** 相手の方が出たら、 ボタンを押して内線電話機のマイクに向かってお話しをする。



- 4** お話しが終わったら、 ボタンを押す。

## ハンズフリーで内線に電話をかけるには



- 1** ボタンを押して点灯していることを確認して、 ボタンを押す。  
「プープープー…」という音がスピーカから聞こえます。



- 2** 呼び出す内線電話機の内線番号 (①～⑧) を押す。フレキシブルキーに内線番号を登録している場合は、そのフレキシブルキーを押します。(➡P92)
- 3** 呼出音が終わったら、電話機のマイクに向かって呼びかける。
- 4** 呼び出しされた方が応答したら電話機のマイクに向かってお話しをする。
- 5** お話しが終わったら、 ボタンを押す。

ハンドセットを置いたままで電話をかけるには (ハンズフリー通話) かけてきた方の電話番号と名前を登録するには (ワンタッチダイヤル/電話帳ダイヤル)



### ワンポイント

- ワンタッチダイヤルで電話をかけるには (➡P31)
- フレキシブルキーで内線を呼び出すには (➡P92)



### お知らせ

- 通話の状態により、相手の方の声や保留メロディが、一時途切れることがありますが、故障ではありません。
- アナログコードレス電話機は、ハンズフリーで電話をかけることはできません。



- ▶ スピーカ音量を調節するには (スピーカ音量) (➡P99)



- ▶ ハンドセットでお話中に、ハンズフリー通話にするには (➡P101)
- ▶ ハンズフリー通話中に、ハンドセットでお話しするには (➡P101)

# ハンドセットを置いたままで電話を 受けるには (ハンズフリー通話)

ハンドセットを置いたまま、外線電話、内線電話を受けることができます。

着信音が鳴り、外線ランプが赤く点滅したら…



**1** ランプが点滅している ボタンまたは ボタンを押す。



**2** ボタンを押して ランプが点灯していることを確認し、内線電話機のマイクに向かって応答する。



**3** お話が終わったら、 ボタンを押す。

プラス  
α

## ハンズフリーで内線電話を受けるには (アンサートークバック)

電話機のハンドセットに手を触れずにそのまま応答することができます。

アンサートークバックは、内線から音声呼出で電話がかかってきたときのみ、お使いになれます。

- 1** 呼出音が鳴ったら、 ボタンを押して ランプが点灯していることを確認し、電話機のマイクに向かってお話しをする。
- 2** お話しが終わり、相手の方が電話を切ると、自動的にこちらの電話も切れます。

## お知らせ

- 通話の状態により、相手の方の声や保留メロディが、一時途切れることがありますが、故障ではありません。
- アナログコードレス電話機は、ハンズフリーで電話を受けることはできません。

**音量** ▶ スピーカ音量を調節するには (スピーカ音量) (☞P99)

**ハンズフリー** ▶ ハンドセットでお話中に、ハンズフリー通話にするには (☞P101)  
▶ ハンズフリー通話中に、ハンドセットでお話しをするには (☞P101)

# INSネットサービスの特長

INSネットサービスは、当社が提供するISDNサービスです。ISDN回線をお使いの場合、ネットコミュニティシステム BXでは、INSネットサービスを活用した様々な機能が利用できます。

## ■INSネットサービスを利用した機能（2006年12月現在）

機 能	説 明	参照ページ
INSナンバー・ディスプレイ	電話をかけてきた相手の方の電話番号や非通知理由などがディスプレイに表示されます。 このサービスをご利用いただくには、別途当社との利用契約が必要です。	☛P67
INSネーム・ディスプレイ	INSナンバー・ディスプレイサービスのオプションサービスであり、着信時に発信電話番号情報とともに発信企業名（氏名）情報がディスプレイに表示されます。このサービスをご利用いただくには、それぞれ別途当社との利用契約が必要です。	☛P68
i・ナンバー	契約者回線番号に加えて1つまたは2つの追加番号を持つことができます。これらの番号を特定の電話機やファクスに割り当てることによって、特定の電話機専用あるいはファクス専用の電話番号を設けることができます。このサービスをご利用いただくには、別途当社との利用契約が必要です。	☛P62
INSダイヤルイン	契約者回線番号に加えて、複数の追加番号（ダイヤルイン追加番号）を持つことができます。これらの番号を特定の電話機やファクスに割り当てることによって、担当者（または家族）ごとの電話番号やファクス専用の電話番号を設けることができます。このサービスをご利用いただくには、別途当社との利用契約が必要です。	☛P65
サブアドレス通知サービス	各内線電話機の内線番号をサブアドレスとして利用することができます。サブアドレスを利用すると、特定の内線電話機にだけ着信させることができます。	☛P70
INSメッセージ 到着お知らせサービス	当社のメッセージセンタにお客様へのメッセージが録音されたとき、その情報を電話機のディスプレイに表示させて、お客様にお知らせするサービスです。このサービスをご利用いただくには、別途当社との利用契約が必要です。	☛P72
INSボイスワープ	フレックスホンの着信転送に比べて、高機能な着信転送サービスです。転送先の電話番号は、当社の交換機に登録します。このサービスをご利用いただくには、別途当社との利用契約が必要です。	☛P89
INSナンバー・リクエスト	INSナンバー・ディスプレイのオプションサービスです。電話番号を通知しない相手からは着信せず、電話番号を通知してかけ直すよう、相手に対し音声ガイダンスを送出します。このサービスをご利用いただくには、別途当社との利用契約が必要です。	—
INSマジックボックス	お話し中やご不在時など、かかってきた電話に出られないときに、センタがお客様に代わって応答し、メッセージを録音するサービスです。お客様が指定するセンタ以外の電話に転送することもできます。外出先の携帯電話、公衆電話などからもメッセージの再生・消去が行えます。このサービスをご利用いただくには、別途当社との利用契約が必要です。	☛P72

●INSネットサービスの詳細については、局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。

INSネットサービスの特長  
ハンドセットを置いたまま電話を受けるには（ハンズフリー通話）

6 より便利に  
使う



### ワンポイント

#### ●発信者番号通知サービスをご利用いただくときは

発信者番号通知サービスのご契約の内容により、電話をかけるときの操作は以下のように異なります。

		発信者番号を通知する	発信者番号を通知しない
契約 内容	通常通知 (通話ごと非通知)	相手の方の電話番号	① (☎) (☎) + 相手の方の電話番号
	通常非通知 (回線ごと非通知)	① (☎) (☎) + 相手の方の電話番号	相手の方の電話番号

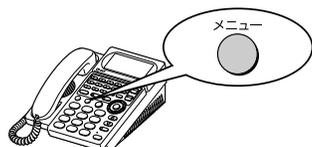
# i・ナンバーを利用するには

i・ナンバーサービス（有料）をご契約いただくと、契約者回線番号に加えて1つまたは2つの追加番号を持つことができます（ISDN回線のみ）。これらの番号を特定の電話機やファクスに割り当てることによって、特定の電話機専用あるいはファクス専用の電話番号を設けることができます。

このサービスをご利用いただくには、別途当社との利用契約が必要です。また、当社とご契約いただいたあと、i・ナンバーの利用の設定と各電話番号の着信先を設定することで、このサービスをご利用いただけます。なお、お買い求め時は設定されていません。（メニュー設定が必要です）

## i・ナンバーの利用を設定する

**1** メニューボタン、**①** (M4) を押したあと、**▽** ボタンを押して、「7:iナンバー設定」を表示させる。



5:サブアドレス設定  
6:メッセージサービス設定  
**7:iナンバー設定**  
8:D1着信先設定

**2** **⑦** (M7) を押す。



**3** i・ナンバー選択を表示させ、**①** を押す。



iナンバー選択  
0:無し  
1:有り

i・ナンバーの利用が設定されます。**⑧** (M8) ボタンを押すとカレンダー・時計表示に戻ります。

## お知らせ

- i・ナンバーの設定は、主電話機以外の電話機ではできません。
- i・ナンバーの設定について詳しくは、「i・ナンバーの設定例」(P63)を参照してください。
- すべての電話機/ファクスで同時にご利用いただける回線は、2回線のままです。

# i・ナンバーの設定例

i・ナンバーの電話番号（最大3つ）を、各内線電話機に割り当てる手順は以下のとおりに行います。  
また、最初に「i・ナンバーの利用を設定する」（P62）を参考に、i・ナンバー設定を「有り」に設定してください。

## 割り当ての設定例

ISDN回線とi・ナンバー着信先が次のような場合で説明します。

- ・ISDN回線  
契約番号：03-1234-1111  
追加番号1：03-1234-1112  
追加番号2：03-1234-1113
- ・i・ナンバー着信先  
契約番号（03-1234-1111）を内線番号1、2、3の電話機の外線1、2  
追加番号1（03-1234-1112）を内線番号4、5の電話機の外線1、2  
追加番号2（03-1234-1113）を内線番号6、7、8の電話機の外線1、2

**1** メニューボタン、**4**を押したあと、**▽**ボタンを押して、「8:DI着信先設定」を表示させる。



5:サブアドレス設定  
6:モデムダイヤル設定  
7:iナンバー設定  
**8:DI着信先設定**

**2** **8**を押す。



**3** i・ナンバーのポート番号（テーブル番号）をダイヤルボタンで押し、**決**ボタンを押す。



DI着信先設定  
テーブル番号入力  
01

契約番号はテーブル番号「01」を、追加番号1はテーブル番号「02」を、追加番号2はテーブル番号「03」を入力してください。

**4** i・ナンバーの電話番号を市外局番からダイヤルボタンで押し、**決**ボタンを押す。



DI着信先設定  
電話番号入力  
0312341111

**5** 内線電話機で使用する外線をダイヤルボタンで押し、**決**ボタンを押す。



DI着信先設定  
外線ビッドマップ入力  
12

設定例は、外線1、外線2に割り当てるため**1**、**2**を押して設定しています。

**6** 手順4で設定した電話番号に割り当てる内線番号をダイヤルボタンで押し、**決**ボタンを押す。



DI着信先設定  
内線ビッドマップ入力  
123-----

設定例は、内線番号1、2、3に割り当てられていることを示しています。割り当てられていない他の内線番号は「-」で表示されます。ダイヤルボタンを間違えて押した場合、その同じ番号をもう一度押すと「-」で表示されます。

**7** FAX/TEL切替設定の利用の有無をダイヤルボタンで押す。



DI着信先設定  
FAX/TEL切替設定  
0:無し  
1:有り

i・ナンバーの番号ごとにFAX/TEL切替設定（P117）が設定できます。FAX/TEL切替の利用の有無を**0**または**1**で設定します。

i・ナンバーの設定例  
i・ナンバーを利用するには

**6** より便利に  
使う

- 8** 手順2からを繰り返す。  
手順1の画面が表示されるので、続けて、追加番号1、追加番号2を登録します。  
登録を終了する場合は、ボタンを押します。

 **お知らせ** 

- 電話番号は必ず市外局番から正しく登録してください。
- i・ナンバーについて、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。

# INSダイヤルインの設定例

INSダイヤルイン（有料）をご契約いただくと、契約者回線番号に加えて複数の追加番号（ダイヤルイン追加番号）を持つことができます。これらの番号を特定の電話機やファクスに割り当てることによって、特定の電話機専用あるいはファクス専用の電話番号を設けることができます。

このサービスをご利用いただくには、別途当社との利用契約が必要です。また、当社とご契約いただいたあと、各電話番号の着信先を設定することでこのサービスがご利用いただけます。なお、お買い求め時は設定されていません。（メニュー設定が必要です）

## ダイヤルインの割り当て設定例

電話番号と着信先が次のような場合で説明します。

契約者回線番号：03-1234-1111…内線1～3  
（グローバル着信）  
追加番号1：03-1234-1112…内線4  
（ファクス専用）  
追加番号2：03-1234-1113…内線1  
追加番号3：03-1234-1114…内線2  
追加番号4：03-1234-1115…内線3

**1** メニューボタン、**1** (GH4) を押したあと、**▽** ボタンを押して、「8:DI着信先設定」を表示させる。



5: サブアドレス設定  
6: モデムダイヤルイン設定  
7: ナンバー設定  
8: DI着信先設定

**2** **8** (TUV8) を押す。



**3** テーブル番号をダイヤルボタンで押し、**決定** ボタンを押す。



DI 着信先設定  
テーブル番号入力  
01

テーブル番号は、設定する順に「01」、「02」、「03」、「04」、「05」を入力してください。

**4** 電話番号をダイヤルボタンで押し、**決定** ボタンを押す。



DI 着信先設定  
電話番号入力  
0000000000

契約者回線番号は「00000000」（0が8つ）を入力してください。追加番号1～4（テーブル02～05）は、市外局番から「0312341112」のように入力します。

**5** 内線電話機で使用する外線をダイヤルボタンで押し、**決定** ボタンを押す。



DI 着信先設定  
外線ビッドマップ入力  
1-

設定例は、内線電話機1～3の外線1を契約者回線番号、外線2に追加番号2～4（テーブル03～05）を割り当てるため、ここでは**1**を押しています。割り当てられていない外線番号は「-」で表示されます。ダイヤルボタンを間違えて押した場合、その同じ番号をもう一度押すと「-」で表示されます。

**6** 手順4で設定した電話番号に内線番号をダイヤルボタンで押し、**決定** ボタンを押す。



DI 着信先設定  
内線ビッドマップ入力  
123-----

設定例は、内線番号1、2、3に割り当てられていることを示しています。割り当てられていない内線番号は「-」で表示されます。ダイヤルボタンを間違えて押した場合、その同じ番号をもう一度押すと「-」で表示されます。

## 7 FAX/TEL切替設定の利用の有無をダイヤルボタンで押す。



DI 着信先設定  
FAX/TEL切替設定  
0:無し  
1:有り

ダイヤルイン番号ごとにFAX/TEL切替設定(●P117)が設定できます。FAX/TEL切替の利用の有無を0または1で設定します。

## 8 手順2からを繰り返す。

手順1の画面が表示されるので、追加番号1、追加番号2、追加番号3、追加番号4をそれぞれ、テーブル番号02~05に登録します。登録を終了する場合は、ボタンを押します。

## お知らせ

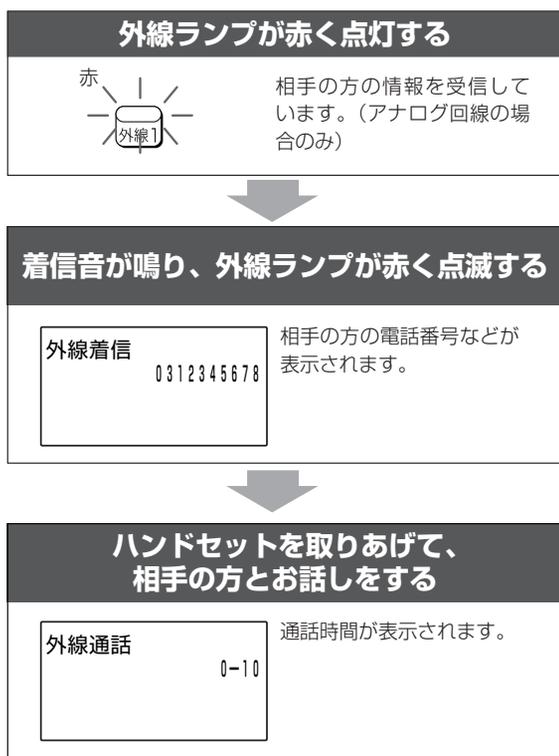
- 電話番号は、下桁から5桁以上登録してください。
- テーブル番号は01から10までご利用いただけます。(本システムでは、グローバル着信設定を含むと追加番号は最大で9つとなります。)
- すべての電話機/ファクスで同時にご利用いただける回線は、2回線のままです。
- INSダイヤルインについて、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所へお問い合わせください。
- 緊急番号登録(●P114)に設定されている緊急電話からの着信を受けたときは、ダイヤルインの設定にかかわらず、全内線電話機が着信します。

# ナンバー・ディスプレイを利用するには

ナンバー・ディスプレイ（発信電話番号表示サービス）とは、電話をかけた相手の方の電話番号が受信側のディスプレイに表示されるサービスです。このサービスをご利用いただくには、別途当社との利用契約（有料）が必要です。また、オプションのネーム・ディスプレイをご利用いただくと、電話をかけた相手の方の発信企業名（氏名）も表示されます。（☛P68）サービスをご契約いただいたときは、必ず発ID受信回線設定（☛P115）を設定してください。ISDN回線をご利用の場合は設定に関わらず、ご契約によりINSナンバー・ディスプレイを利用することができます。発信電話番号通知サービスのご契約の内容により、電話をかけるときの操作は異なります。（☛P61）

## 電話がかかってくると

かけてきた相手の方の電話番号などをディスプレイに表示します。



### ■相手の方の電話番号が表示されないとき

相手の方が電話番号を表示しない契約、または表示しないような発信操作を行った場合などは、発信電話番号は表示されません。ディスプレイには、電話番号が表示されない理由が表示されます。

ディスプレイ	理由
公衆電話	公衆電話から電話がかかってきたときに表示します。
非通知	かけてきた相手の方が電話番号を表示しない操作をしたとき、または表示しない契約になっているときに表示します。
表示圏外	海外など発信電話番号通知サービスを提供していないエリアから電話がかかってきたとき、またはサービスが競合しているため電話番号を通知できない場合に表示します。
受信エラー	一時的な回線の雑音などによりデータが正常に受信できなかったときに表示します。(アナログ回線のみ)

ナンバー・ディスプレイを利用するには  
INSダイヤルインの設定例

6より便利に  
使う



### お知らせ

- アナログ回線用の主装置内蔵電話機で2回線ともナンバー・ディスプレイをご利用いただいている場合、2回線の両方に着信が入ってきたときは、先の着信のみを表示します。あとの着信は表示されません。（☛P129）
- 外線ランプが赤く点灯しているときは、電話を受けたりかけたりすることはできません。
- PBX（構内交換機）や他の通信機器などに接続されているときは、ナンバー・ディスプレイをご利用いただけません。
- 発信電話番号表示機能を利用中は着信音が聞こえるまでに時間がかかります。
- ISDN回線ご利用の場合は、ISDN回線ご利用のお客様からの着信時は、当社とINSナンバー・ディスプレイの契約がなくても相手の電話番号がディスプレイに表示されますが、非通知理由は表示されません。非通知理由を表示したり、非通知／公衆電話／表示圏外／指定番号着信拒否設定を行うときは、当社とINSナンバー・ディスプレイの契約（有料）が必要です。発ID受信回線設定は不要です。



▶ 相手の方の名前と電話番号がワンタッチダイヤルまたは電話帳に登録されているときは（☛P105）

## ネーム・ディスプレイを利用するには

ネーム・ディスプレイ（発信企業名（氏名）情報通知サービス）とは、ナンバー・ディスプレイのオプションサービスで、電話をかけた方の発信企業名（氏名）が受信側のディスプレイに表示されるサービスです。このサービスをご利用いただくには、別途当社との利用契約（有料）が必要です。（ネーム・ディスプレイのみの利用契約はできません。ナンバー・ディスプレイの利用契約が必要となります。）

### ■ネーム・ディスプレイサービスで電話がかかってくると

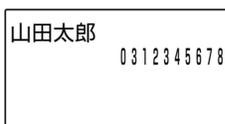
かけてきた相手の方の企業名（氏名）と電話番号などをディスプレイに表示します。

#### 外線ランプが赤く点灯する



相手の方の情報を受信しています。（アナログ回線の場合のみ）

#### 着信音が鳴り、外線ランプが赤く点滅する



相手の方の電話番号と発信企業名（氏名）などが表示されます。

#### ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話しをする



通話時間が表示されます。

### お知らせ

- 外線ランプが赤く点灯しているときは、電話を受けたりかけたりすることはできません。
- PBX（構内交換機）や他の通信機器などに接続されているときは、ネーム・ディスプレイをご利用いただけないことがあります。



▶ 相手の方の名前と電話番号がワンタッチダイヤルまたは電話帳に登録されているときは（☎P105）



### ワンポイント

- 電話機が表示できない文字を受信したときは標準電話機で表示できる漢字の種類は、JIS第一水準およびJIS第二水準です。それ以外の漢字コードを受信した場合は、該当する文字を「※」と表示します。

## ナンバー・ディスプレイを利用した便利な機能

ナンバー・ディスプレイを利用すると、いろいろと便利な機能を使うことができます。

### ■ かけてきた方にこちらからかけ直す (着信履歴)

電話がかかってくると、自動的に相手の方の電話番号（最大32桁）を20件まで記憶します（着信履歴）。着信履歴は内線電話機ごとに記憶されます。記憶している着信履歴を表示させ、 ボタンまたは  ボタンを押すと、かけてきた方に簡単にかけ直すことができます。（☛P57）

### ■ かけてきた方の名前と電話番号を電話帳やワンタッチダイヤルに登録する (発信者氏名登録機能)

着信履歴に記憶されている（相手の方の名前と）電話番号を電話帳やワンタッチダイヤルに登録できます。（☛P58）

### ■ 登録されている相手の方からの着信音を変える (発信電話番号着信音設定／識別着信)

あらかじめ登録した電話番号（最大10か所）から電話がかかってくると、CES/PBX着信音でお知らせします。ただし、着信音をメロディに設定しているときは設定したメロディが鳴ります。（☛P27）  
電話番号は主電話機で登録します。（☛P115）

### ■ かけてきた電話を別の電話に転送する (転送電話)

電話番号を登録して、その電話番号から電話がかかってきたときに、他の外線へ転送する設定を行うことができます。（☛P77）

### ■ 非通知理由によって着信を拒否する (着信拒否設定)

電話番号を通知せずにかかってきたとき、公衆電話からかかってきたとき、海外など発信者電話番号通知サービスの提供エリア外からかかってきたとき、の3つのケースごとに着信拒否設定（☛P115）が行えます。  
相手の方に、「186を付けて、発信してください」（非通知着信拒否時）、「この電話はお受けできません」（公衆電話／表示圏外着信拒否時）のガイダンスを流してから、回線を切断することもできます。（着信拒否ガイダンス、☛P115）ガイダンスなしの場合は、ISDN回線時はお話し中音、アナログ回線時は呼出音が聞こえたままになり、着信を拒否します。

### ■ 特定の相手からの電話を拒否する (指定番号着信拒否)

着信を拒否したい相手の電話番号を登録して、着信を拒否することができます。（着信拒否番号、☛P115）相手の方に、「この電話はお受けできません」のガイダンスを流してから回線を切断するか、ガイダンスなしに、ISDN回線時はお話し中音、アナログ回線時は呼出音が聞こえたままになり、着信を拒否するか設定できます。（着信拒否ガイダンス、☛P115）



#### ワンポイント

- 内線でお話し中に、発信電話番号着信音設定した相手の方から電話がかかってきたときはスピーカーから着信音が聞こえます。お話しを終えて応答してください。



#### お知らせ

- 停電時は、ナンバー・ディスプレイを利用したすべての機能はご利用いただけません。
- アナログ回線でナンバー・ディスプレイの契約をしていて、発ID受信回線設定をしていない、またはモデムダイヤルインサービスをご契約いただいている、モデムダイヤルイン設定をしていないと、電話番号の表示が出ない、短い着信音が数回鳴ったあとに外線着信音が鳴る、通話ができない場合がある、正常に動作しないことがあるなどの事象が発生します。
- アナログ回線でナンバー・ディスプレイの契約をしないで、発ID受信回線設定をすると、電話機が正常に動作しないおそれがあります。
- アナログ回線で、ナンバー・ディスプレイやモデムダイヤルインサービスをご契約いただいている場合でも、モデム信号を受けられないときは、ナンバー・ディスプレイが表示されないことがあります。

# 外から特定の電話機を呼び出すには（ダイヤルインサービス/i・ナンバー/サブアドレス通知サービス）

特定の電話機を呼び出すには、以下の方法があります。

## ISDN回線の場合

INSダイヤルインサービス（有料）を契約してダイヤルイン番号を指定する方法、i・ナンバー（有料）を契約してi・ナンバー情報を利用する方法、INSネット64の基本サービスの1つであるサブアドレス通知サービス（無料）を利用してサブアドレスを指定する方法があります。サブアドレス通知サービス以外のサービスをご利用いただくには、別途当社との利用契約が必要です。

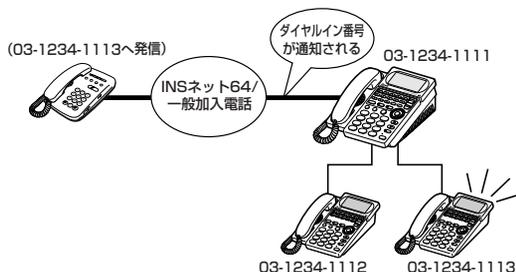
## アナログ回線の場合

モデムダイヤルインサービス（有料）を契約してダイヤルイン番号を指定する方法があります。このサービスをご利用いただくには、別途当社との利用契約が必要です。

### ■モデムダイヤルインサービスを利用する

アナログ回線でモデムダイヤルインサービスをご契約いただくと、契約者回線番号とは別に複数の番号を持つことができます。ダイヤルイン番号ごとに、着信させる内線電話機を割り当てることができます。

- 1つの回線に03-1234-1111、03-1234-1112、03-1234-1113のダイヤルイン番号を設定したとき



- 必要な設定は  
モデムダイヤルイン設定（☛P115）  
DI着信先設定（☛P116）

### ■i・ナンバーサービスを利用する

i・ナンバーサービスをご契約いただくと、契約者回線番号とは別に、1つまたは2つの追加番号を持つことができます。2つまたは3つの電話番号ごとに、着信させる内線電話機を割り当てることができます。

- 1つの回線に契約回線番号：03-1234-1111、追加番号1：03-1234-1112、追加番号2：03-1234-1113を設定したとき

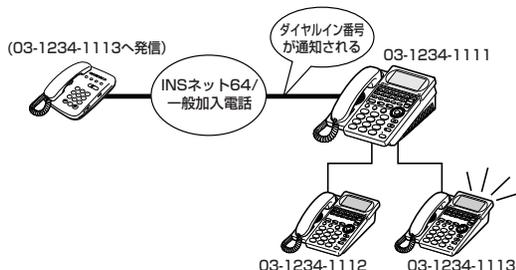


- 必要な設定は  
i・ナンバー設定（☛P62）  
DI着信先設定（☛P63）

### ■INSダイヤルインサービスを利用する

ISDN回線でINSダイヤルインサービスをご契約いただくと、契約者回線番号とは別に複数の番号を持つことができます。ダイヤルイン番号ごとに着信させる内線電話機を割り当てることができます。

- 1つの回線に03-1234-1111、03-1234-1112、03-1234-1113のダイヤルイン番号を設定したとき



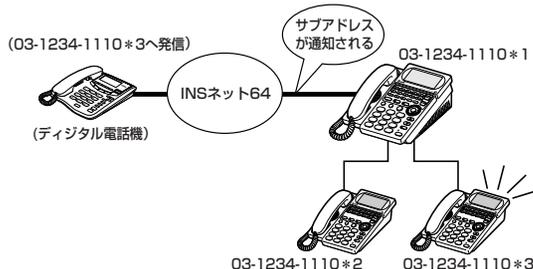
- 必要な設定は  
DI着信先設定（☛P65）

### ■サブアドレス通知サービスを利用する

サブアドレス通知サービスは、INSネットの基本サービス（無料）の1つで、INSネット相互間および、一部のPHS・携帯電話との通信時に、サブアドレス（\*内線番号）付きで通知するサービスです。この通知サービスを利用して、電話をかけるときに、電話番号のあとにサブアドレス（\*内線番号）をダイヤルしてもらおうと、その内線番号の電話機を呼び出すことができます。（サブアドレスダイヤルイン）

また、この機能を有効にすると、電話をかけるときは、相手の方に自分のサブアドレス（\*内線番号）まで通知されます。

- 03-1234-1110の契約回線で内線番号が1～3のとき



- 必要な設定は  
サブアドレス設定（☛P115）



### ワンポイント

- **ダイヤルイン番号で電話がかかってくると**  
モデムダイヤルイン番号、INSダイヤルイン番号、i・ナンバー、サブアドレス付き番号で電話がかかってくると、その番号が登録されている内線電話機では着信音が鳴り、外線ランプが赤色に点滅します。その他の内線電話機では外線ランプが赤く点灯し、着信音は鳴らず、電話に出ることはできません。



### お知らせ

- INSダイヤルインサービス、i・ナンバーサービス、サブアドレスダイヤルインで、同時にご利用できる回線数は2回線のままです。また、モデムダイヤルイン時は、元のご契約回線数が2回線の場合は同時に2回線、1回線の場合は1回線のみとなります。



- ▶ 1つのダイヤルイン番号に複数の内線電話機が登録されている場合は (☛P102)

# メッセージ到着お知らせサービスを利用するには

メッセージ到着お知らせサービスとは、当社のメッセージセンタにお客様へのメッセージが録音されたときなどに、その情報を受信しお客様にお知らせするサービスです。  
このサービスをご利用いただくには、マジックボックス、Lモードなどを別途当社と契約する必要があります。

## メッセージ到着お知らせサービスを利用する

ネットコミュニティシステム BX では、メッセージセンタ1（センタ1:マジックボックス）、メッセージセンタ2（センタ2:Lモードサービスのメール）をメッセージ到着お知らせサービスにてお客様に通知することができます。



### ワンポイント

- **メッセージセンタ1、2をディスプレイに表示させるには**  
メッセージセンタ1、2（センタ1:マジックボックス、センタ2:メール）をディスプレイに表示させるには、電話機アダプタ（オプション）に接続したLモード端末が必要となります。メッセージの表示方法に関しては、Lモード対応機器の取扱説明書を参照してください。

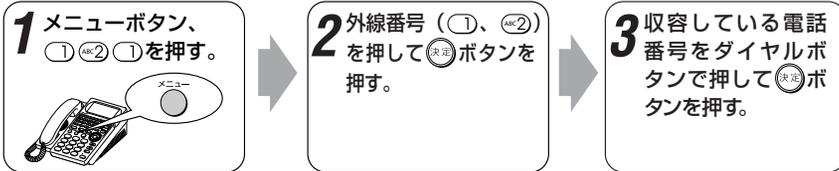


### お知らせ

- Lモード（メッセージ到着お知らせサービスの表示を含む）をご利用いただく場合は、対応する機器をご用意いただいたうえで、電話機アダプタ（オプション）と接続してお使いください。接続できる機種やオプションに関して、詳しくは当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。
- 停電中は「メッセージ」の通知が表示されません。また、通知が表示されているときに停電になった場合は表示が消え、停電が終わっても再度、表示はされません。
- マジックボックス、Lモードサービスの詳細については、局番なしの116または当社の営業所等へお問い合わせください。

メッセージ到着お知らせサービスをご利用いただくには、「収容回線番号設定」(P113)、「発アドレス設定」(P113)、「メ有り通知先設定」(P118)を設定する必要があります。Lモードご利用時は「オフフック外線捕捉」(P113)も設定する必要があります。また、モデムダイヤルイン、INSダイヤルイン、i・ナンバーを利用した個別着信でメッセージ到着お知らせサービスをご利用いただくには、「DI着信先設定」(P116)を設定し、「メ有り通知先設定」でその追加番号を入力します。

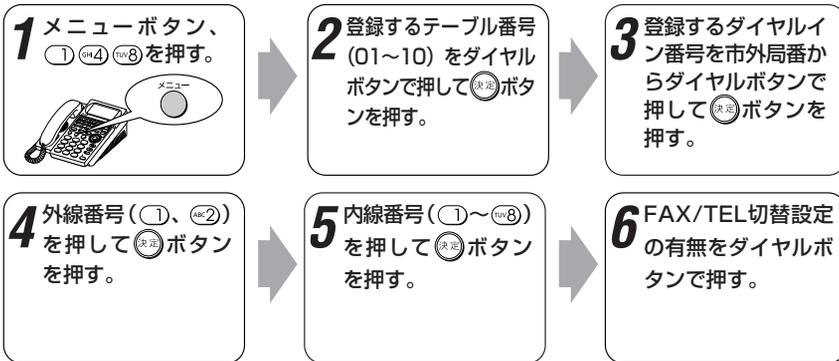
### ■収容回線番号設定



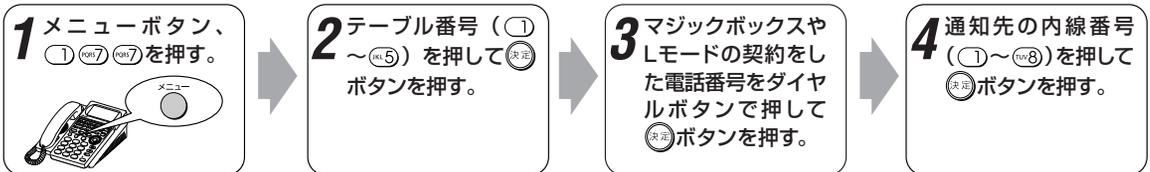
### ■発アドレス設定



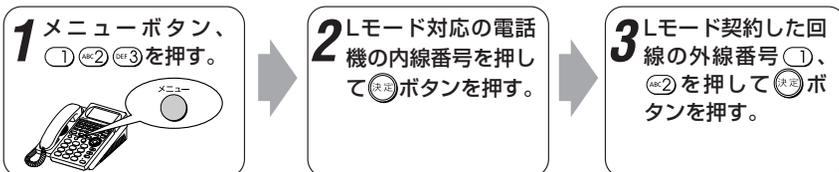
### ■DI着信先設定



### ■メ有り通知先設定



### ■オフフック外線捕捉



メッセージ到着お知らせサービスを利用するには

**6** より便利に使う

## メッセージ到着お知らせサービスの設定例

### 設定例)

● 回線

契約番号：03-0000-1111（マジックボックス契約、Lモード契約有り）

● 内線電話機にメッセージ到着お知らせサービスを通知させる

- 契約番号：03-0000-1111がマジックボックス契約を行っているため、Lモード対応機器を接続した電話機アダプタ（オプション）を着信先とした場合は、メッセージ到着お知らせサービスを通知させることができます。また、契約番号03-0000-1111がLモード契約を行っているため、Lモード対応機器を接続した電話機アダプタ（オプション）を着信先とした場合には、メッセージ到着お知らせサービスの通知（センタ2）を表示させることができます。

### メッセージ到着お知らせサービス設定（メ有り通知先設定）

①登録テーブル番号	②電話番号	③内線番号
1	0300001111	-2345678

（注）電話番号は必ず市外局番から正しく登録してください。

### 収容回線番号設定

①外線番号	②電話番号
1	0300001111
2	0300001111



### ワンポイント

● マジックボックスをご利用いただいている場合は

メッセージセンタ1（センタ1:マジックボックス）にお客様へのメッセージが到着したときには特定の内線電話機（電話機アダプタ（オプション）に接続したLモード対応機器にはディスプレイ表示可能）に通知してお知らせすることができます。

● Lモードをご利用いただいている場合は

Lモードをご利用いただく場合は、対応する機器をご用意し、電話機アダプタ（オプション）と接続し「オフック外線捕捉」（●P113）を設定してお使いください。メッセージセンタ2（センタ2:メール）にお客様へのメッセージが到着したときには、Lモード対応機器のディスプレイに表示させてお知らせすることができます。

● マジックボックス、Lモードを両方ご利用されている場合は

メッセージセンタ1（センタ1:マジックボックス）にお客様へのメッセージが到着したときには、特定の内線電話機（電話機アダプタ（オプション）に接続したLモード対応機器にはディスプレイ表示可能）に通知してお知らせすることができます。メッセージセンタ2（センタ2:メール）にお客様のメッセージが到着したときには、Lモード対応機器のディスプレイに表示させてお知らせすることができます。



### お知らせ

- Lモードをご利用いただく場合は、対応する機器をご用意いただいたうえで、電話機アダプタ（オプション）と接続してお使いください。電話機アダプタ（オプション）と接続したLモード対応機器には、メッセージ到着お知らせサービスを表示することができます。接続できる機種やオプションに関して、詳しくは当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。
- メッセージ到着お知らせサービスについては、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。

## i・ナンバーサービスを利用している場合の設定例

i・ナンバーの登録・設定については62ページを参照してください。

### 設定例)

#### ●ISDN回線

契約番号：03-0000-1111 (INSマジックボックス契約有り)

追加番号：03-0000-1112 (Lモード契約有り)

追加番号：03-0000-1113

#### ●i・ナンバー着信先

契約番号03-0000-1111を内線番号1, 2, 3の電話機の外線1, 2

追加番号03-0000-1112を内線番号4, 5の電話機の外線1, 2

追加番号03-0000-1113を内線番号6, 7, 8の電話機の外線1, 2

#### i・ナンバーサービス設定 (DI着信先設定)

①登録テーブル番号	②電話番号	③外線番号	④内線番号
01	0300001111	1-	123-----
02	0300001112	-2	---45---
03	0300001113	12	-----678
04			
05			

#### ●内線電話機にINSメッセージ到着お知らせサービスを通知させる

- 契約番号03-0000-1111がINSマジックボックス契約を行っているため、その着信先である内線番号2, 3の電話機にINSメッセージ到着お知らせサービスを通知させることができます。電話機アダプタ (オプション) と接続したLモード対応機器には、ディスプレイに表示 (センタ1) させることができます。

- 追加番号03-0000-1112がLモード契約を行っているため、その着信先である内線番号4, 5の電話機にINSメッセージ到着お知らせサービスの通知 (センタ2) を表示させることができます。ただし、内線番号4, 5の電話機は電話機アダプタ (オプション) と接続したLモード対応機器が必要となります。

#### INSメッセージ到着お知らせサービス設定 (メ有り通知先設定)

①テーブル番号	②電話番号	③内線番号
1	0300001111	-23-----

(注) 電話番号は必ず市外局番から正しく登録してください。

#### INSメッセージ到着お知らせサービス設定 (メ有り通知先設定)

①テーブル番号	②電話番号	③内線番号
2	0300001112	---45---

(注) 電話番号は必ず市外局番から正しく登録してください。

#### 収容回線番号設定

①外線番号	②電話番号
1	0300001111

#### 収容回線番号設定

①外線番号	②電話番号
2	0300001112



## ワンポイント

- **マジックボックスをご利用いただいている場合は**  
メッセージセンタ1（センタ1:マジックボックス）にお客様へのメッセージが到着したときには特定の内線電話機（電話機アダプタ（オプション）に接続したLモード対応機器にはディスプレイ表示可能）に通知してお知らせすることができます。
- **Lモードをご利用いただいている場合は**  
Lモードをご利用いただく場合は、対応する機器をご用意いただいたうえで、電話機アダプタ（オプション）と接続し「オフフック外線捕捉」（☛P113）を設定してお使いください。メッセージセンタ2（センタ2:メール）にお客様へのメッセージが到着したときは、Lモード対応機器のディスプレイに表示させてお知らせすることができます。
- **マジックボックス、Lモードを両方ご利用されている場合は**  
メッセージセンタ1（センタ1:マジックボックス）にお客様へのメッセージが到着したときには、特定の内線電話機（電話機アダプタ（オプション）に接続したLモード対応機器にはディスプレイ表示可能）に通知してお知らせすることができ、メッセージセンタ2（センタ2:メール）にお客様のメッセージが到着したときには、Lモード対応機器のディスプレイに表示させてお知らせすることができます。



## お知らせ

- Lモードをご利用いただく場合は、対応する機器をご用意いただいたうえで、電話機アダプタ（オプション）と接続してお使いください。電話機アダプタ（オプション）と接続したLモード対応機器には、メッセージ到着お知らせサービスを表示することができます。接続できる機種やオプションに関して、詳しくは当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。
- メッセージ到着お知らせサービスをご利用いただく場合、「収容回線番号設定」（☛P113）「発アドレス設定」（☛P113）「DI着信先設定」（☛P116）「メ有り通知先設定」（☛P118）を契約内容にしたがって設定してください。
- メッセージ到着お知らせサービスは、FAX/TEL切替、転送電話の対象にはなりません。
- i・ナンバーサービスをご利用いただくには「iナンバー設定」（☛P116）「DI着信先設定」（☛P116）が必要です。あらかじめ「iナンバー設定」「DI着信先設定」がされていない場合はi・ナンバー設定を行っても特定の内線電話機の呼び出しは行えません。
- 着信させたい内線電話機の設定は、表示されている番号が指定された内線番号で、指定されていない内線番号は「-」で表示されます。（例：内線番号1, 2, 3, 4の電話機有り、内線番号5, 6, 7, 8の電話機無し「1234----」）
- Sメールはネットコミュニティシステム BX の電話機ではご利用いただけません。
- メッセージ到着お知らせサービスについては、詳しくは局番なしの116番または当社の営業所等へお問い合わせください。

# かかってきた電話を他の外線へ 転送するには(転送電話)

IRMタイプのみ

転送電話とは、かかってきた電話をあらかじめ設定しておいた電話番号に転送する機能で、ISDN回線のみご利用可能です。携帯電話やIP電話に転送することもできます。転送電話を行うには、転送先の電話番号の登録、転送電話のセットなどが必要です。

## 転送電話とは

### 転送電話の準備 (主電話機)

転送先の電話番号を「転送先リスト」に登録します。  
(●P78)

かかってきた電話番号で転送を行う場合、「発信者電話番号リスト」に登録します。(●P78)

転送設定で転送する条件を詳しく設定します。  
(●P79)

着信の条件や転送に使う外線、転送先リスト、発信者電話番号リストなどを設定します。  
その他に転送の開始時間、転送先の呼び出し時間などを設定します。

### 転送電話のセット(各内線電話機)

転送電話をセットします。(●P81)

主電話機で登録した「転送設定」のテーブル番号を選択します。\*

リモコン操作で外出先や他の内線電話機からも転送電話をセットできます。

外出します。

### 外出中

電話がかかってくると、転送設定に設定された条件で転送先に電話がかかってきます。

転送先で電話を受けます。

### 帰宅したら

転送電話を解除します。

内線電話機の「個別設定」で転送を「無し」に設定します。\*

\* フレキシブルキーに登録する(●P103)と、フレキシブルキーで操作できます。

### 転送電話の利用例

- ① かかってきた電話をすべて転送する (●P83)  
電話がかかってくると、自動的に転送先へ電話をかけます。相手の方とお話しができます。
- ② 特定の相手先からの電話を転送する  
登録した電話番号から電話がかかってくると、自動的に転送先へ電話をかけます。登録していない電話番号からの電話は転送されません。
- ③ 特定のダイヤルイン番号にかかってきた電話のみ転送する  
INSダイヤルインやi・ナンバーをご利用の場合、登録したダイヤルイン番号に電話がかかってくると、自動的に転送先へ電話をかけます。登録していないダイヤルイン番号にかかってきた電話は、それぞれの着信先を呼び出します。
- ④ 特定の相手から特定のダイヤルイン番号にかかってきた電話のみ転送する (●P86)  
INSダイヤルインやi・ナンバーをご利用の場合、登録した電話番号から登録したダイヤルイン番号に電話がかかってくると、自動的に転送先へ電話をかけます。それ以外の電話は、それぞれの着信先を呼び出します。



### お知らせ

- 留守番電話をセットしている場合、留守応答着信回数(●P123)の設定で応答します。(1回:約3秒~9回:約27秒) また、留守番電話をセットしていない場合でも在宅自動応答(●P124)が「有り」に設定されていると、着信後、約50秒で応答します。そのため外線転送開始タイム(●P118)を応答時間より短い時間に設定してください。また、転送時内線呼出(●P79)を「無し」に設定してください。

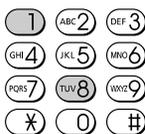
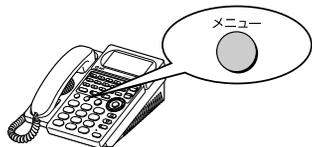
かかってきた電話を他の外線へ転送するには(転送電話)  
メッセージ到着お知らせサービスを利用するには

# 転送電話を設定するには

転送電話の転送先を「転送先リスト」に登録します。転送先リストは5つの登録テーブル（登録番号）に各3件まで登録できます。また、かかってきた電話の電話番号を確認してその外線転送することもできます（発信者電話番号リスト）。転送電話をセットするとき、各リストの登録テーブルは複数設定することができます。

## 転送先リストを登録する

- 1 メニューボタン、**①** (メニュー) を押して「1:転送先リスト」を表示させる。



1: 転送先リスト  
2: 発信者電話番号リスト  
3: 転送設定  
4: 外線転送開始タイ

- 2 **①** を押す。



- 3 転送先リストのテーブル番号（登録番号）をダイヤルボタンで押し、**決定** ボタンを押す。



転送先リスト  
テーブル番号入力

テーブル番号は1～5の5つまで登録できます。  
各テーブル番号に登録できる転送先は3件までです。

- 4 転送先の電話番号（32桁まで）をダイヤルボタンで押し、**決定** ボタンを押す。



転送先リスト  
電話番号入力 [1]

続けて同じテーブル番号に転送先をあと2件登録できます。続けて登録しない場合は、未入力のままメニューボタンを押します。

## 発信者の電話番号を登録する

- 1 メニューボタン、**①** (メニュー) を押して「2:発信者電話番号リスト」を表示させる。



1: 転送先リスト  
2: 発信者電話番号リスト  
3: 転送設定  
4: 外線転送開始タイ

- 2 **②** を押す。



- 3 発信者電話番号リストのテーブル番号（登録番号）をダイヤルボタンで押し、**決定** ボタンを押す。



発信者電話番号リスト  
テーブル番号入力

テーブル番号は1～5の5つまで登録できます。  
各テーブル番号に登録できる発信元は10件までです。

- 4 発信者の電話番号（32桁まで）をダイヤルボタンで押し、**決定** ボタンを押す。



発信者電話番号リスト  
電話番号入力 [01]

続けて同じテーブル番号に発信元をあと9件登録できます。続けて登録しない場合は、メニューボタンを押します。

転送先リスト、発信者電話番号リストの設定が終わったら、次は転送の条件を設定します。転送設定の条件もテーブル番号に5つまで登録でき、転送電話設定時に複数の選択をすることができます。

## 転送の条件を設定する

- 1** メニューボタン、**①** (※8) を押して「3:転送設定」を表示させる。



1: 転送先リスト  
2: 発信者電話番号リスト  
3: 転送設定  
4: 外線転送開始タイ

- 2** **DEF** 3 を押す。



- 3** 転送設定の登録番号（テーブル番号）をダイヤルボタンで押し、**①** (※8) ボタンを押す。



転送設定  
テーブル番号入力

テーブル番号は1～5の5つまで登録できます。

- 4** 転送条件を選択する。

着信の回線で転送を行う場合は**①**を、ダイヤルイン番号で転送を行う場合は**②**を押します。

転送条件選択  
1: 着信回線指定  
2: 着信DI指定

- 5** 着信回線指定を選択した場合は、転送する着信外線ダイヤルボタン（**①**、**②**）で押す。着信DI指定を選択した場合は、転送するダイヤルイン番号（32桁まで）をダイヤルボタンで押す。

（着信回線指定を選択した場合）（着信DI指定を選択した場合）

転送設定  
着信外線ダイヤル番号入力  
12

転送設定  
着信ダイヤルイン番号入力  
0312345678

- 6** **①** (※8) ボタンを押す。



- 7** 「発信者電話番号リスト」で設定した発信者テーブル番号1～5をダイヤルボタンで押し、**①** (※8) ボタンを押す。



転送設定  
発信者テーブル番号入力

発信者電話番号リストを登録していない場合は、何も入力せずに**①** (※8) ボタンを押します。

- 8** 「転送先リスト」で設定した転送先テーブル番号1～5をダイヤルボタンで押し、**①** (※8) ボタンを押す。



転送設定  
転送先テーブル番号入力

- 9** 外線を転送するときに発信する外線番号をダイヤルボタンで押し、**①** (※8) ボタンを押す。



転送設定  
転送発信外線ダイヤル番号入力  
12

- 10** 外線に転送すると同時に、内線電話機も呼び続けるかどうかを選択する。

内線電話機を呼び出さない場合は**①**を、呼び続ける場合は**②**を押します。

転送時内線呼出選択  
0: 無し  
1: 有り

転送を行う条件が設定され、手順1の画面に戻ります。

転送電話を設定するには

**6** より便利に使う



## ワンポイント

## ● 着信DI指定で登録する番号

手順5で「2:着信DI指定」に登録するダイヤルイン番号は、DI着信先設定（☛P116）で登録した番号を入力します。

## ● 転送先リスト、発信者電話番号リストの電話番号を消去するには

78ページの各リストの登録の手順と同様に操作を行い、手順4で表示される電話番号を(消去)ボタンを押して消去し、(決定)ボタンを押します。複数のテーブル番号に登録している場合は、そのテーブル番号ごとに消去してください。

## ● 転送の開始時間を設定するには

外線がかかってきて転送するまでの時間を設定することができます。時間を「0」に設定すると無条件で転送します。外線転送開始タイマ（☛P118）。

## ● 転送設定を消去するには

79ページの手順5で着信回線、または着信ダイヤルイン番号を設定せずに、(決定)ボタンを押します。

## ● 転送先の呼び出し時間を設定するには

転送先の外線を呼び出す時間を設定することができます。外線転送呼出時間（☛P119）。設定した時間で転送先が応答しない場合、「転送先リスト」に登録している次の電話番号へ発信されます。また、「転送先リスト」に転送先が登録されていない場合は、自動的に回線が切れます。

## ● 転送先がお話中のときは

「転送先リスト」（☛P78）の同じテーブルに登録されている次の電話番号にすぐに発信されます。「転送先リスト」の同じテーブルに次の転送先が登録されていない場合は、転送を終了します。

## ● 「転送先リスト」に登録している電話番号から電話がかかってきた場合

かかってきた電話番号と「転送先リスト」に登録されている電話番号と一致した場合、転送電話は起動しないで通常の着信として着信します。



## お知らせ

- 転送先の電話番号を誤って登録すると、外線電話がかかってくるたび、誤った相手に繰り返し電話がかかかりますのでご注意ください。
- お買い求め時には、転送先で転送電話を通話できる時間を255分に設定してあります。この設定を変更することができます。回線強制切断時間（☛P119）。回線強制切断時間を「0」に設定すると、回線は切断されません。



▶ 携帯電話番号を登録するには（☛P102）

# 転送電話をセットするには

転送をセットすると、転送条件に設定した条件で外線電話が転送されます。

## 転送電話をセットする

- 1 メニューボタン、**①** **②** **④** を押して「1:外線転送登録設定」を表示させる。



1:外線転送登録設定  
2:外線転送利用

- 2 **①** を押す。



- 3 転送設定のテーブル番号をダイヤルボタンで押す。



外線転送登録設定  
テーブル'ットマップ'入力  
123--

- 4 **④** ボタンを押して「2:外線転送利用」を表示させ、**②** を押す。

外線転送利用選択

0:無し  
1:有り

- 5 外線へ転送する場合は**①**を押す。

外線への転送電話が設定されました。**④** ボタンを押すとカレンダー・時計表示に戻ります。転送電話がセットされると、ディスプレイに「転」のアイコンが表示されます。

12月19日(火) 午後 3:05  
1 内線1



## リモコン操作で転送電話をセットする

転送電話をセットするのを忘れたとき、在宅自動応答が「有り」に設定されており(➡P124)、リモート暗証番号を登録(➡P49)しているとリモコン操作で転送電話をセットすることができます。

- 1 ネットコミュニティシステム Bxに電話をかける。
- 2 着信後約50秒経過すると、応答専用メッセージが聞こえる。
- 3 応答専用メッセージが聞こえている間に、**④**、リモート暗証番号、**④** を押す。
- 4 「留守設定は#1#を、転送設定は#2#をどうぞ」のあとに、曜日、時刻が聞こえます。そのあとに、**④** **②** **④** を押す。
- 5 「転送を開始するときは#1#を、停止するときは#2#を入力してください」のあとに**④** **①** **④** を押す。「設定しました。」というメッセージが聞こえる。
- 6 「リモコンを終了しますか」というメッセージが聞こえる。リモコン操作を終了する場合は**④** **①** **④** を押す。手順5へ戻る場合は**④** **⑨** **④** を押す。解除する場合は手順5でのメッセージのあと**④** **②** **④** を押す。

転送電話をセットするには  
転送電話を設定するには

6より便利に  
使う



## ワンポイント

- フレキシブルキーで転送電話をセットするには  
フレキシブルキーに転送セットの機能を登録することができます。(➡P103)  
転送電話をセットするには、外線転送利用と転送設定をセットします。
- 転送電話を解除するには  
転送電話がセットされているとき、解除するには転送電話のセットと同じ操作を行います。ただし、手順5で**④**を押して「0:無し」を選択します。転送電話が解除されるとディスプレイのアイコンが消えます。



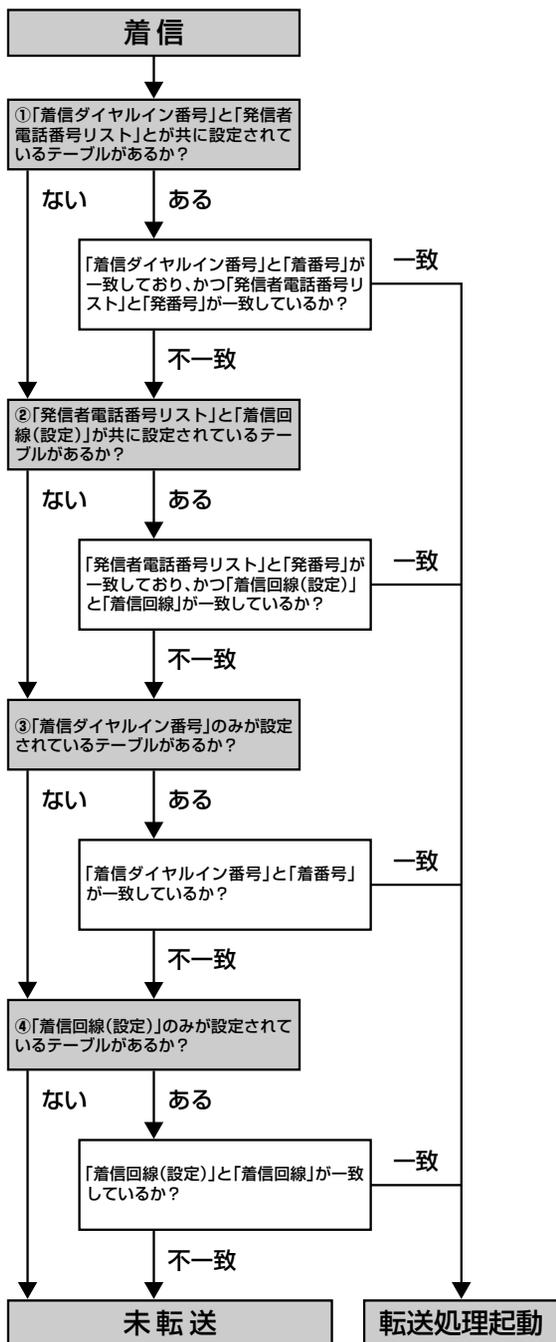
## お知らせ

- 転送先への発信は、発信規制の対象とはなりません。
- G2、G3FAXは転送電話の対象とはなりません。G4FAX着信呼は転送電話の対象とならず、着信を拒否します。非制限デジタルでの着信呼については転送電話の対象とはなりません。

# 転送電話をセットするには

## ■ 転送電話の検索順位

外線電話がかかってくると、転送設定に設定されている有効な設定テーブル（●P78）を検索して転送します。その検索順位は、次のとおりです。



## 【用語説明】

- ・着信ダイヤルイン番号：特定のダイヤルイン番号にかかってきた電話を転送するための設定（●P79）
- ・発信者電話番号リスト：特定の相手からかかってきた電話を転送するための設定（●P78）
- ・着信回線（設定）：特定の回線に着信した電話を転送するための設定（●P79）
- ・発番号：発信者側の電話番号
- ・着番号：発信者がかけた電話番号
- ・着信回線：着信があった回線

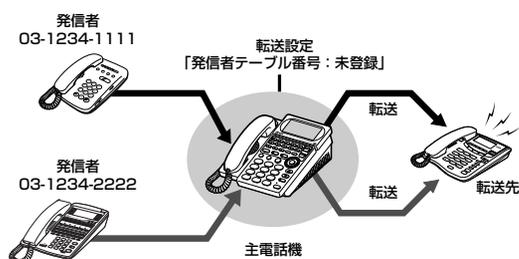
## ■ 転送電話を設定したときにリモコン操作をする場合

転送電話を設定して、外出先からリモコン操作を行いたい場合は、次の2点に注意してください。

- ・外出先からリモコン操作を行う場合、「転送設定」で「発信者電話番号リスト」を未登録にしない。
- ・リモコン操作を行う電話番号は、「発信者電話番号リスト」に登録しない。

「転送設定」で「発信者電話番号リスト」のテーブル番号を設定していないとき（未登録のとき）は、外出先からかかった「転送先リスト」に登録されている電話以外はすべて転送先に転送されます。電話をかけてリモコン操作しようとしても、その電話も転送されてしまいます。そのため、外出先からリモコン操作を行う場合は、リモコン操作を行う電話を「転送先リスト」に登録するか、「発信者電話番号リスト」に、リモコン操作を行う電話番号以外の番号を登録してください。どちらも未登録のままでは、リモコン操作をすることができません。

### ● 転送設定で発信者テーブル番号が未登録のとき



### ● 転送設定で発信者テーブル番号を登録しているとき



## お知らせ

- ナンバー・ディスプレイ契約のない回線では、リモコン操作で転送設定を停止することができない場合があります。

# 転送電話の設定例

転送電話の設定を、次の2つの例で説明します。

- ・かかってきた電話をすべて転送する (このページ)
- ・特定の相手先からの電話を転送する (P86)

## かかってきた電話をすべて転送する

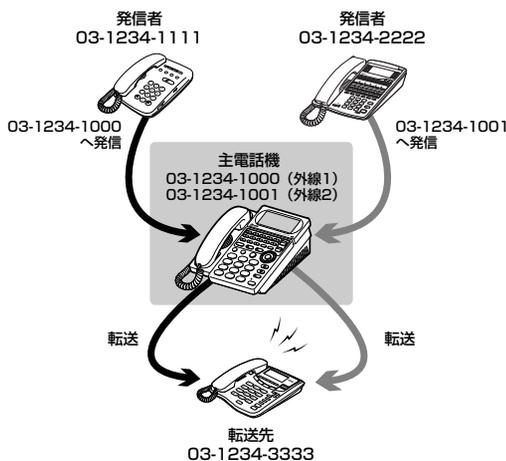
外線にかかってきた電話をすべて (ただし、転送先リストに登録されている電話は除く) 転送する設定例を説明します。

ここでは、次のように設定する場合で説明します。

・転送する外線：外線1、外線2 (どちらにかかってきても転送する)

・転送先電話番号：03-1234-3333

また、転送先リストと転送設定のテーブル番号を、ここでは「1」とする設定で説明します。テーブル番号は、任意に設定できます。



## ■作業の流れ

### 1 転送先リストに登録する

- ・テーブル番号「1」として登録
- ・転送先電話番号を設定する

### 2 転送の条件を転送設定に登録する

- ・テーブル番号「1」として登録
- ・転送される外線を設定する
- ・転送先リストのテーブル番号を設定する
- ・転送に使う外線を設定する

### 3 転送電話をセットする

- ・転送設定のテーブル番号を選択する
- ・外線転送利用選択で「有り」を選択する

### 4 転送を解除する

- ・外線転送利用選択で「無し」を選択する

## 転送先リストに登録する

### 1 メニューボタン、**1** (OK) **1** を押す。

転送先リストのテーブル番号入力の画面が表示されます。



転送先リスト  
テーブル番号入力



### 2 転送先リストのテーブル番号をダイヤルボタンで押し、**決定** ボタンを押す。

設定例は、テーブル番号を「1」と設定するため **1** を押します。



転送先リスト  
テーブル番号入力  
1

### 3 転送先の電話番号をダイヤルボタンで押し、**決定** ボタンを押す。

設定例では、「0312343333」と設定します。



転送先リスト  
電話番号入力 [1]  
0312343333

続けて、転送先をあと2件登録できます。ただし、ここでは転送先を1件と設定するため、メニューボタンを押します。

次に転送設定を行います。

転送電話をセットするには

6 より便利に  
使う

転送電話の設定例



▶ 携帯電話番号を登録するには (P102)

# 転送電話の設定例

## 転送の条件を転送設定に登録する

- 1** メニューボタン、**①** (DEF) **③** を押す。  
転送設定のテーブル番号入力の画面が表示されます。



転送設定  
テーブル番号入力

- 2** 転送設定のテーブル番号をダイヤルボタンで押し、**決定** ボタンを押す。

設定例は、テーブル番号を「1」と設定するため**①**を押します。



転送設定  
テーブル番号入力  
1

- 3** 着信する回線の転送条件を選択します。  
設定例は、着信回線に外線を設定するため**①**を押します。



転送条件選択  
1: 着信回線指定  
2: 着信DI指定

- 4** 着信する外線を選択し、**決定** ボタンを押す。  
設定例は、外線1、外線2を設定するので、**①**と**②**を押します。



転送設定  
着信外線ビ'ットマップ' 入力  
12

- 5** 発信者テーブル番号入力では、何も入力せずに**決定** ボタンを押す。

転送設定  
発信者テーブル番号入力

- 6** 「転送先リスト」で設定したテーブル番号をダイヤルボタンで押し、**決定** ボタンを押す。

設定例では、「転送先リストに登録する」で登録した転送先リストのテーブル番号が「1」なので**①**を押します。



転送設定  
転送先テーブル番号入力  
1

- 7** 外線を転送するときに発信する外線番号をダイヤルボタンで押し、**決定** ボタンを押す。

設定例では、外線1にかかってきたときは外線2、外線2にかかってきたときは外線1を使うため**①**と**②**を押します。



転送設定  
転送発信外線ビ'ットマップ'  
12

- 8** 転送時内線呼出選択では、**①** (0:無し) を押す。  
外線に転送すると同時に内線電話機も呼び出すかどうかの設定ですが、ここでは呼び出さない (0:無し) と設定します。

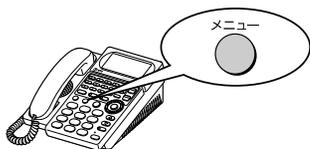


転送時内線呼出選択  
0:無し  
1:有り

次に転送電話をセットします。

## 転送電話をセットする

- 1 メニューボタン、**(ABC)2** **(GHI)4** **(1)** を押す。  
「外線転送登録設定」が表示されます。



外線転送登録設定  
テーブル'ットマップ' 入力  
----

- 2 転送設定 (P84) のテーブル番号をダイヤルボタンで押し、**(PUSH)** ボタンを押す。

設定例では、「転送設定に登録する」で登録した転送設定のテーブル番号が「1」なので**(1)**を押します。



外線転送登録設定  
テーブル'ットマップ' 入力  
1----

- 3 **(ABC)2** を押して「外線転送利用選択」を表示させ、**(1)** (1:有り) を押す。



外線転送利用選択  
0:無し  
1:有り

外線への転送が設定されました。**(PUSH)** ボタンを押すとカレンダー・時計表示に戻ります。

転送電話が設定されると、ディスプレイに「転」のアイコンが表示されます。

12月19日(火) 午後 3:05  
1 内線 |

## 転送電話を解除する

- 1 メニューボタン、**(ABC)2** **(GHI)4** **(ABC)2** を押す。



外線転送利用選択

0:無し  
1:有り

- 2 「外線転送利用選択」が表示されたら、**(0)** (0:無し) を押す。

外線への転送が解除されました。**(PUSH)** ボタンを押すと、カレンダー・時計表示に戻ります。転送電話が解除されると、ディスプレイの「転」のアイコンが消えます。



### ワンポイント

- 解除した転送電話を、もう一度設定するには  
解除した転送電話を、再び同じ転送先に設定するには、「転送電話を解除する」の手順1の操作を行い、手順2で**(1)**を押して「1:有り」を選択します。ディスプレイに「転」のアイコンが表示されます。異なった転送先に設定する場合は、「転送先リストに登録する」からの操作を行います。

- 転送先を複数登録するには  
「転送先リスト」の1つのテーブルには転送先を合計3件登録することができます。1件目に登録した転送先に転送が行われなかったときに2件目、3件目に登録した転送先に転送することができます。

- 転送の詳細な設定をするには
  - ・ 外線がかかってきて転送するまでの時間を設定することができます。外線転送開始タイマ (P118)
  - ・ 転送先の呼出時間を設定することができます。外線転送呼出時間 (P119)
  - ・ 転送先で通話できる時間を設定することができます。回線強制切断時間 (P119)



### お知らせ

- この設定例では、外出先などからリモコン操作を行う電話をかけると、その電話も転送されてしまいます。リモコン操作を行う場合、「発信者電話番号リスト」にリモコン操作を行う以外の電話番号を登録するか、リモコン操作を行う電話番号を「転送先リスト」に登録してください。詳しくは78ページを参照してください。
- この設定例のように、かかってきた電話をすべて転送する場合は、外線転送開始タイマ (P118) を在宅自動応答 (P124) の応答時間の50秒より短い時間に設定してください。また、外線転送開始タイマを設定したときは、転送時内線呼出 (P79) を「無し」に設定してください。
- 留守番電話の設定と在宅自動応答を「無し」に設定した場合、リモコン操作を行うことができません。

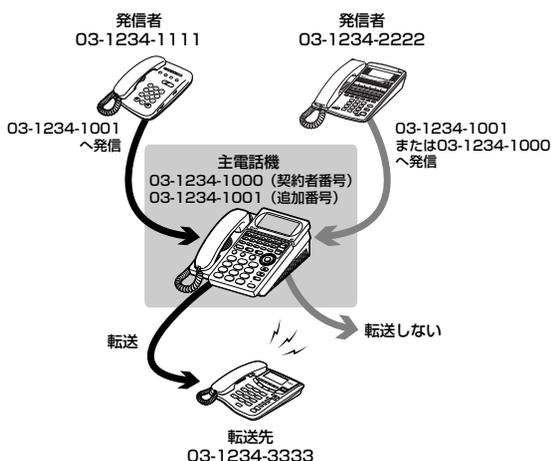
# 転送電話の設定例

## 特定の相手先から特定のダイヤルイン番号にかかってきた電話を転送する

特定の相手先からINSダイヤルインや i・ナンバーを利用した特定の番号にかかってきた電話を転送する設定例を説明します。ここでは、次のように設定する場合で説明します。

- ・使用している外線：外線1、外線2
- ・転送する外線：i・ナンバー追加番号 03-1234-1001
- ・相手先電話番号：03-1234-1111
- ・転送先電話番号：03-1234-3333

また、転送先リスト、発信者電話番号リストのテーブル番号を「1」、転送設定のテーブル番号を「2」とする設定で説明します。テーブル番号は、任意に設定できます。



### ■作業の流れ

#### 1 転送先リストに登録する

- ・テーブル番号「1」として登録
- ・転送先電話番号を設定する

#### 2 発信者の電話番号を登録する

- ・テーブル番号「1」として登録
- ・相手先電話番号を設定する

#### 3 転送の条件を転送設定に登録する

- ・テーブル番号「2」として登録
- ・転送される外線を設定する
- ・発信者電話番号リスト、転送先リストのテーブル番号を設定する
- ・転送に使う外線を設定する

#### 4 転送電話をセットする

- ・転送設定のテーブル番号を選択する
- ・外線転送利用選択で「有り」を選択する

#### 5 転送電話を解除する

- ・外線転送利用選択で「無し」を選択する

## 転送先リストに登録する

- 「かかってきた電話をすべて転送する」の「転送先リストに登録する」(P83)の手順にしたがって、転送先リストにテーブル番号と転送先の電話番号を設定します。

次に発信者番号リストに相手先電話番号を登録します。

## 発信者の電話番号を登録する

- メニューボタン、**1** (tuv) **2** (abc) を押す。  
発信者電話番号リストのテーブル番号入力の画面が表示されます。



発信者電話番号リスト  
テーブル番号入力

- 発信者電話番号リストのテーブル番号をダイヤルボタンで押し、**1** ボタンを押す。

設定例は、テーブル番号を「1」と設定するため **1** を押します。



発信者電話番号リスト  
テーブル番号入力  
1

- 発信者(相手先)の電話番号をダイヤルボタンで押し、**1** ボタンを押す。

設定例では、「0312341111」と設定します。



発信者電話番号リスト  
電話番号入力 [01]  
0312341111

続けて、発信者をあと9件登録できます。ただし、ここでは発信者を1件と設定するため、メニューボタンを押します。

次に転送設定を行います。



### ワンポイント

- i・ナンバーを利用するには (P62)

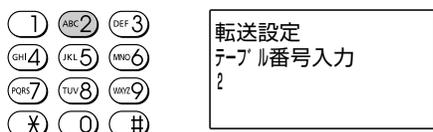
## 転送の条件を転送設定に登録する

- 1** メニューボタン、**1** (tuv8) **3** (def3) を押す。  
転送設定のテーブル番号入力画面が表示されます。



- 2** 転送設定のテーブル番号をダイヤルボタンで押し、**2** (ac2) ボタンを押す。

設定例は、テーブル番号を「2」と設定するため **2** (ac2) を押します。



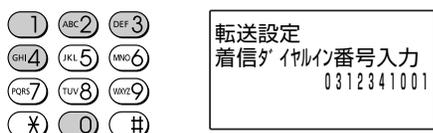
- 3** 転送条件を回線にするかダイヤルイン番号にするか選択します。

設定例は、i・ナンバーの追加番号にかかってきた電話を転送するため **2** (ac2) を押します。



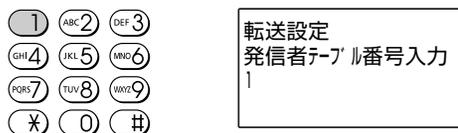
- 4** 転送したいダイヤルイン番号を入力して、**2** (ac2) ボタンを押す。

設定例は、「0312341001」をダイヤルボタンで押します。



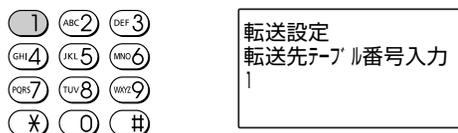
- 5** 発信者電話番号リストのテーブル番号をダイヤルボタンで押し、**2** (ac2) ボタンを押す。

設定例では、「発信者電話番号リストに登録する」で設定した発信者電話番号リストのテーブル番号が「1」なので **1** を押します。



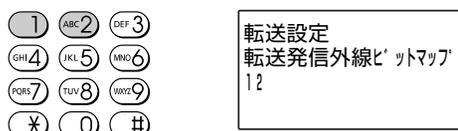
- 6** 「転送先リスト」で設定したテーブル番号をダイヤルボタンで押し、**2** (ac2) ボタンを押す。

設定例では、「転送先リストに登録する」で設定した転送先リストのテーブル番号が「1」なので **1** を押します。



- 7** 外線転送するときには発信する外線番号をダイヤルボタンで押し、**2** (ac2) ボタンを押す。

外線1にかかってきたときは外線2、外線2にかかってきたときは外線1を使うため **1** と **2** (ac2) を押します。



- 8** 転送時内線呼出選択では、**0** (0:無し) を押す。

外線に転送すると同時に内線電話機も呼び出すかどうかの設定ですが、ここでは呼び出さない (0:無し) と設定します。



次に転送電話をセットします。

# 転送電話の設定例

## 転送電話をセットする

- 1 メニューボタン、**(ABC2) (GH4) (1)**を押す。  
「外線転送登録設定」が表示されます。



外線転送登録設定  
テーブル'ットマップ' 入力  
-----

- 2 転送設定のテーブル番号をダイヤルボタンで押し、**(\*) (0)**ボタンを押す。

設定例では、「転送設定に登録する」で登録した転送設定のテーブル番号が「2」なので**(\*) (2)**を押します。



外線転送登録設定  
テーブル'ットマップ' 入力  
-2---

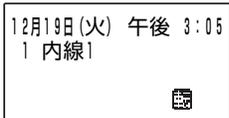
- 3 **(ABC2)**を押して「外線転送利用選択」を表示させ、**(1)** (1:有り)を押す。



外線転送利用選択  
0:無し  
1:有り

外線への転送電話が設定されました。**(CALL)**ボタンを押すと、カレンダー・時計表示に戻ります。

転送電話が設定されると、ディスプレイに「転」のアイコンが表示されます。



## 転送電話を解除する

- 1 メニューボタン、**(ABC2) (GH4) (ABC2)**を押す。



外線転送利用選択  
0:無し  
1:有り

- 2 「外線転送利用選択」が表示されたら、**(0)** (0:無し)を押す。

外線への転送電話が解除されました。**(CALL)**ボタンを押すと、カレンダー・時計表示に戻ります。転送電話が解除されると、ディスプレイの「転」のアイコンが消えます。



### ワンポイント

- 解除した転送電話を、もう一度設定するには  
解除した転送電話を、再び同じ転送先に設定するには、「転送電話を解除する」の手順1の操作を行い、手順2で**(1)**を押して「1:有り」を選択します。転送電話が設定されるとディスプレイに「転」のアイコンが表示されます。異なった転送先に設定する場合は、「転送先リストに登録する」からの操作を行います。
- 相手先の電話番号を複数登録するには  
「発信者電話番号リスト」の1つのテーブルには、相手先を合計10件登録することができます。
- 転送電話の詳細な設定をするには
  - ・ 外線がかかってきて転送するまでの時間を設定することができます。外線転送開始タイム (●P118)
  - ・ 転送先の呼出時間を設定することができます。外線転送呼出時間 (●P119)
  - ・ 転送先で通話できる時間を設定することができます。回線強制切断時間 (●P119)



### お知らせ

- この設定例で、特定の相手先以外からの電話を留守番電話で対応する場合は、留守番電話を設定してください。また、留守番電話をセットしていない場合でも在宅自動応答 (●P124) が「有り」に設定されていると、着信後、約50秒で応答します。

# INSボイスワープを利用するには

INSボイスワープをご利用いただくときに、次のすべてについて利用者の方が直接設定することができます。

- ① 転送サービスの開始（転送方法の選択）／停止
- ② 転送先電話番号の登録
- ③ 転送先リストの選択（転送先の選択）
- ④ 無応答時の転送の起動時間（転送待ち時間）の設定
- ⑤ リモートコントロール機能の設定（暗証番号の設定）
- ⑥ 転送トーキの設定
- ⑦ 転送元電話番号通知の設定

なお、INSボイスワープをご利用いただくには、別途当社との利用契約（有料）が必要です。

## 転送先電話番号を登録する

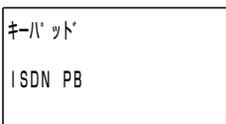
### 〈例〉転送先リスト0へ登録する場合

外線ランプが消えていることを確認して…

- 1 ハンドセットを取りあげる。  
「ブーブー…」という音を確認してください。
- 2 **[RMT]** ボタンまたは **[RMT]** ボタンを押す。  
「ツー」という発信音を確認してください。



- 3 **[1]** **[en4]** **[en2]** **[en4]** **[#]** を押す。



- 4 転送先電話番号を押す。  
約6秒で登録が完了します。
- 5 ハンドセットを置く。

INSボイスワープを利用するには  
転送電話の設定例

6 より便利に  
使う

## お知らせ

- INSボイスワープをご利用いただく場合は「発アドレス設定」または「収容外線番号設定」を設定する必要があります。（P113）
  - 転送先電話番号は、当社の交換機に登録されますので、転送サービスをセット中に停電になっても、電話は転送されます。
  - 手順4で押す電話番号はあらかじめフレキシブルキーに登録しておき、フレキシブルキーを押すことでも入力できます。
  - 手順3で **[#]** を押さなくても、約5秒後に自動的に発信します。
  - 登録や設定を行うための番号を押すときは、ディスプレイに「キーパッド」と表示されているときのみ有効です。表示されていない場合は、機能ボタン、キーパッド送出モード切替用の番号 (**[\*]** **[\*]**) を押してから、登録や設定を行うための番号を押してください。
  - 転送先リスト1～4への登録や転送先の選択など左記以外の操作を行うときは、INSボイスワープの特番、**[#]** を押したあと、音声ガイダンスにしたがって、登録や設定を行うための番号を押してください。
- 〈例〉転送先リスト1～4へ登録する場合
- ① ハンドセットを取りあげる。
  - ② **[RMT]** ボタンまたは **[RMT]** ボタンを押す。
  - ③ **[1]** **[en4]** **[en2]** **[en4]** **[#]** を押す。
  - ④ 音声ガイダンスにしたがって、**[0]** を押す。
  - ⑤ 転送先リスト (**[1]**～**[en4]**) を押す。
  - ⑥ 転送先電話番号を押し、登録が完了します。
  - ⑦ ハンドセットを置く。
- INSボイスワープの特番、登録や設定を行うための番号など、INSボイスワープについて、詳しくは局番なしの116番（無料）または当社の営業所等へお問い合わせください。

# お待たせメッセージを利用するには

外からの電話にすぐに出られないときなどに、お待たせメッセージ「まもなく電話に出ますので、そのままお待ちになるか、のちほどおかけ直してください」を流し、出られるようになるまで相手の方に待っていただくことができます。

## お待たせメッセージを利用するための準備

### ■お待たせボタンを登録する

お待たせメッセージを流すときに使用するボタンを、フレキシブルキー1～10のいずれかに登録しておきます。登録のしかたは、「外線機能を登録する」(P93)を参照してください。手順4で「4:お待たせ」を選択します。

### ■お待たせ中着信音を設定する

お待たせメッセージを流している間に鳴らす着信音を設定できます。通常の外線着信音と別の着信音を設定して、お待たせメッセージ機能が起動していることがわかるようにします。

設定は「お待たせ中着信音」(P116)で行います。

### ■長時間出られないときは切断できるようにする

「保留警報音送出タイマ」(P116)と「保留切断タイマ登録」(P129)を設定してください。設定した時間が経過すると、「おつなぎできませんでした。恐れ入りますが、のちほどおかけ直してください」のメッセージを流して、回線を切断します。

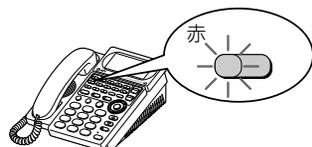
アナログ回線ご利用の場合は、「お待たせ呼出回数」(P116)で設定した時間が経過するか、「保留警報音送出タイマ」(P116)と「保留切断タイマ登録」(P129)で設定した時間が経過すると回線を切断します。

## お待たせメッセージを使う

- 1 着信音が鳴り、外線ランプが点滅する。



- 2 お待たせボタンを押す。  
お待たせランプが赤点灯します。



- 3 6秒以内に赤点滅している外線ボタンを押す。  
相手の方にお待たせメッセージが流れます。その後、保留メロディが流れます。



着信音が変わり、相手の方をお待たせしていることがわかります。  
お待たせランプは消灯します。

- 4 電話に出られるようになったら、保留中の外線ボタンを押す。



- 5 ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話する。



## 6 お話が終わったら、ハンドセットを置く。



### ワンポイント

- お待たせメッセージを流す回数を変えるには  
「お待たせメッセージ回数」(P116)で1~5回に設定できます。(初期値は2回)
- お待たせボタンを押した内線電話機以外の内線電話で出るには  
どの内線電話機からでも、保留中の  ボタンまたは  ボタンを押してハンドセットを取り上げると、電話に出ることができます。



### お知らせ

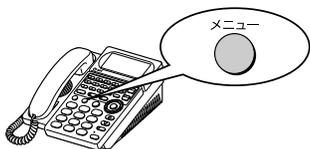
- お待たせボタンを押してから、着信中の外線ボタン以外のボタンを押したり、6秒以上着信中の外線ボタンが押されなかったときは、お待たせメッセージ機能は起動しません。お待たせランプは消灯します。
- お待たせメッセージは、データ設定中以外(待機中、外線通話中、内線通話中など)であれば起動可能です。データ設定は、 ボタンを押すか、 :戻るボタンを2秒以上押すと、中断できます。
- お待たせメッセージ機能が起動しない場合
  - ・留守番電話が起動中
  - ・ファクス/電話切替にてガイダンス再生中
  - ・主電話機にてメニュー操作中
 などがあります。
- 転送電話機能が起動中の回線にお待たせ機能が起動した場合、転送電話機能は終了します。
- ファクス/電話切替機能が起動中の場合、ファクス着信を検出すると、お待たせメッセージは終了します。
- お待たせメッセージ機能が起動中に留守応答した場合は、お待たせメッセージ機能は終了します。

# フレキシブルキーに内線番号や機能を登録するには

フレキシブルキーには、電話番号のほか、内線番号やいろいろな機能を登録することができます。内線番号を登録すると、フレキシブルキーを押すだけで、特定の内線電話機の呼び出しが行えます。また、機能を登録することにより、複数の操作をフレキシブルキーで行うことができます。1つのフレキシブルキーには、電話番号、内線番号、機能のどれか1つを登録できます。登録は各内線電話機ごとに行います。

## 内線番号を登録する

- 1** メニューボタン、**(MC2)** **(JKL5)**を押して「2:ワンタッチ内線機能登録」を表示させる。



1:ワンタッチダイヤル登録  
2:ワンタッチ内線機能登録  
3:ワンタッチ外線機能登録

- 2** **(MC2)**を押す。



登録するワンタッチボタンの  
押してください

- 3** 内線番号を登録するフレキシブルキー（ワンタッチボタン）を押す。



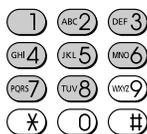
- 4** 「1:内線呼出」を表示させ、**(1)**を押す。



機能選択  
1:内線呼出  
2:ドアホン呼出  
3:一斉呼出

機能選択  
4:受話増

- 5** 内線番号（1～8）をダイヤルボタンで押し、**(決定)**ボタンを押す。



ワンタッチ内線機能登録  
内線番号入力

内線番号がフレキシブルキーに登録されます。続けてフレキシブルキーに内線番号を登録する場合は、手順2からの操作を繰り返します。登録を終了する場合は、**(PULL)**ボタンを押します。



### ワンポイント

- 内線番号を登録したフレキシブルキーを押して内線電話機を呼び出すには  
ハンドセットを取り上げてからかける場合も、ハンドセットを置いたままかける場合も、フレキシブルキーを押します。
- 内線の一斉呼出を設定するには  
① 手順3で一斉呼出を登録するフレキシブルキーを押す。  
② 手順4で**(MC3)**（3:一斉呼出）を押す。
- ドアホン呼出を設定するには  
① 手順3でドアホン呼出を登録するフレキシブルキーを押す。  
② 手順4で**(MC2)**（2:ドアホン呼出）を押す。  
③ 手順5でドアホン番号（**(1)**または**(MC2)**）を押す。



### お知らせ

- 内線番号をフレキシブルキーに登録した場合、フレキシブルキーを押したときにディスプレイには内線の名称と内線番号が表示されます。
- 同一電話機で、複数のフレキシブルキーに同じ機能を登録することはできません。

## 外線機能を登録する

- 1** メニューボタン、**(2)** **(5)** を押して「3:ワンタッチ外線機能登録」を表示させる。



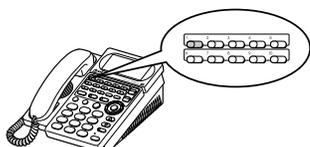
1:ワンタッチダイヤル登録  
2:ワンタッチ内線機能登録  
3:ワンタッチ外線機能登録

- 2** **(3)** を押す。



登録するワンタッチボタンを押してください

- 3** 機能を登録するフレキシブルキー(ワンタッチボタン)を押す。



- 4** 登録する機能を▽ボタンまたは△ボタンで選択する。

機能選択  
1:キートン 送受  
2:外線転送利用  
3:転送設定

機能選択  
4:お待たせ

「3:転送設定」を選択した場合は、**(決)** ボタンを押したあと、転送設定(☛P87)の手順2のテーブル番号1~5をダイヤルボタンの**(1)**~**(5)**で押します。

- 5** **(決)** ボタンを押す。

機能がフレキシブルキーに登録されます。続けてフレキシブルキーに機能を登録する場合は、手順2からの操作を繰り返します。登録を終了する場合は、**(17)** ボタンを押します。

フレキシブルキーに内線番号や機能を登録するには

**6** より便利に使う



### ワンポイント

- フレキシブルキーに機能を登録したときは電話機用シールをフレキシブルキーの上に貼ってお使いください。(☛P128)



### お知らせ

- フレキシブルキーに内線番号や機能を登録していない場合、フレキシブルキーを押したときにディスプレイにはそのフレキシブルキーの番号と「未登録」と表示されます。
- すでにワンタッチダイヤルを登録しているフレキシブルキーに内線番号や機能を登録すると、もとの登録内容は消えてしまいます。
- 停電になったときでも登録内容は消去されません。
- 同一電話機で、複数のフレキシブルキーに同じ機能を登録することはできません。
- アナログ回線時は、外線転送利用と転送設定は登録できません。



▶ フレキシブルキーに登録できる機能は(☛P103)

# 電話機ごとに名前を登録するには (内線ネーム登録)

内線電話機を使っている人の名前や部屋名などを登録することができます。名前を登録しておく  
と、内線で呼び出されたときにどの内線電話機から呼ばれているかがわかりやすくなり便利  
です。名前の登録は、主電話機で行います。

- 1** メニューボタン、**1** (☎7)を押して「1:内線ネーム登録」を表示させる。



1:内線ネーム登録  
2:ドアホンネーム登録  
3:内線呼出音設定  
4:通話中呼出設定

- 2** **1**を押す。



- 3** 名前を登録する内線の番号 (**1**~**8**) を押し、**決定**ボタンを押す。



内線ネーム登録  
内線番号入力

- 4** 名前を入力する。(全角8文字、半角16文字)  
名前を入力する。(☎P35)

内線ネーム登録  
鈴木 ■  
[かな]

- 5** **決定**ボタンを押す。

名前が登録されます。  
続けて内線番号を登録する場合は、手順2からの操作を繰り返します。  
登録を終了する場合は、**クリア**ボタンを押します。



## ワンポイント

### ●内線ネームを登録すると

内線で呼び出されたときに、ディスプレイの上段に登録した名前が表示されます。  
お買い求め時は、「内線1」~「内線8」が登録されています。  
すでに登録されている名前を変更する場合、手順4で**クリア**ボタンを押して1文字ずつ削除したあとに新しい名前を登録します。

鈴木

1

### ●ドアホンに名前を登録するには

- ①手順2で**決定** (2:ドアホンネーム登録) を押す。
- ②手順3でドアホン番号 (**1**、**決定**) を押し、**決定**ボタンを押す。
- ③名前を入力して**決定**ボタンを押す。  
お買い求め時は、「ドアホン1」「ドアホン2」が登録されています。



▶ 主電話機以外の内線ネームを変更したときは  
(☎P102)

# 固定電話から携帯電話への通話サービス を利用するには（事業者識別番号付与）

システム設定で、携帯電話に電話をかけるとき、あらかじめ設定された事業者識別番号をダイヤルした携帯電話番号の前に自動付与する設定（事業者識別番号設定、事業者識別番号自動付与回線）ができます。この事業者識別番号付与を有効にするかどうかを、各内線電話機で設定することができます。

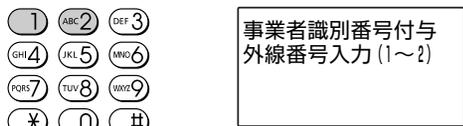
**1** メニューボタン、**(ABC)2** **(ABC)2**を押して「1：事業者識別番号付与」を表示させる。



**2** **(1)**を押す。



**3** 事業者識別番号付与を設定する外線番号をダイヤルボタンで押し、**(先着)**ボタンを押す。



**4** システム設定で登録した事業者識別番号を自動付与するには、**(1)**を押す。

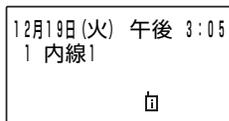
「1：」に表示されている数字が、システム設定でその回線に登録されている事業者識別番号です。システム設定に登録した事業者識別番号を自動付与しないときは、**(0)**（0：無し）を押します。



「1：未登録」と表示されているときは、システム設定でその回線に事業者識別番号が設定されていません。事業者識別番号の設定については、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。

\*1 システム設定で設定している事業者識別番号

続けてもう一方の外線番号を設定する場合は、手順2からの操作を繰り返します。設定を終了する場合は、**(PUP)**ボタンを押すとカレンダー・時計表示に戻ります。システム設定で登録した事業者識別番号を自動付与する設定を選択したときは、携帯電話のアイコンがディスプレイに表示されます。



固定電話から携帯電話への通話サービスを利用するには（携帯通話設定）  
電話機ごとに名前を登録するには（内線ネーム登録）

# 固定電話から携帯電話への通話サービス を利用するには（事業者識別番号付与）



## ワンポイント

### ●事業者識別番号付与時の電話のかけかた

- 事業者識別番号付与を有効にしているとき  
(事業者識別番号：00XX)

ダイヤルした番号      発信される番号  
090-1234-5678      →00XX-090-1234-5678  
184-090-1234-5678 →184-00XX-090-1234-5678  
00XX-090-1234-5678→00XX-090-1234-5678

※自動付与される事業者識別番号は、ディスプレイの1行目に表示されます。

- 事業者識別番号付与を「0：無し」にしているとき  
(事業者識別番号：00XX)

ダイヤルした番号      発信される番号  
090-1234-5678      →090-1234-5678  
184-090-1234-5678 →184-090-1234-5678  
00XX-090-1234-5678→00XX-090-1234-5678

### ●事業者識別番号付与を有効にしているときに、事業者識別番号を付加しないで発信するには

携帯電話番号の前に「0000」（事業者識別番号付与解除番号）をダイヤルします。この場合、従来どおり各携帯電話会社が設定する料金でのご利用となります。事業者識別番号付与を「0：無し」にしている場合、携帯電話番号の前に「0000」をダイヤルしたときは、携帯電話に通話することはできません。



## お知らせ

- 事業者識別番号付与は、PHSへの通話にはご利用いただけません。また、携帯電話会社の留守番電話サービスの遠隔操作、船舶電話など一部ご利用いただけません。留守番電話サービスの遠隔操作、船舶電話などには「0000」（事業者識別番号付与解除番号）を付けてダイヤルしてください。
- PBXやCESの内線に接続されているときは、事業者識別番号は付加されません。
- お買い求め時は、事業者識別番号を自動付与する携帯電話番号の範囲（事業者識別番号設定）がすでに設定されています。事業者識別番号設定は最初の4桁で設定しており、「0801～0809、0901～0909」が設定されています。事業者識別番号設定が変更、追加された場合、変更、追加することができます。（※P114）ただし、2006年12月現在、この操作を行う必要はありません。また、お買い求め時に設定されている事業者識別番号設定を、追加・変更・削除すると、正常に携帯電話へ発信できない場合があります。
- 事業者識別番号付与を有効にしている場合、53桁（事業者識別番号を含む）を超えてダイヤルした場合、先頭から53桁までのダイヤルで発信されます。
- 事業者識別番号付与を有効にしている場合、システム設定でその回線の事業者識別番号を変更したときは、事業者識別番号付与の番号が変更されるだけで、事業者識別番号付与の設定はそのまま有効となります。
- また、事業者識別番号付与を有効にしている場合、システム設定でその回線の事業者識別番号をクリアしたときは、事業者識別番号付与は強制的に「0：無し」と設定されます。
- 通話中または発信中にフックボタンの操作を行ったあと、ダイヤル操作では事業者識別番号の自動付与は行われません。（トリオホンなどをご利用の場合）
- 上位にIP電話用アダプタを使用している場合は、事業者識別番号付与を「0：無し」に設定してください。

# より便利に使うには

この電話機のその他の機能を利用した、便利な使い方をご紹介します。用途に応じてお使いください。

## ■主電話機だけの便利な機能

機能	こんなときに	このように操作します
1 外の相手の方のお話しを録音するには（通話中録音）	外の相手の方のお話し中に、覚えておきたい用件をメモ代わりに録音しておきたい	お話し中に  →  → 録音を止めるときは 
2 相手を確認してから電話に出るには（居留守応答）	かかってきた電話に、留守番電話で応答し、相手を確認してから電話に出たい	電話がかかってくると留守番電話が応答する  相手の方の声を確認する →  →  電話を切ったあとも留守番電話はセットされています ※居留守応答は「留守モニタ」（☛P124）の設定を「有り」にしないと行えません。

### ワンポイント

- 通話中録音した内容を消去するには（☛P46）
- 通話中録音で会話を録音できる時間は最大で約15分（応答メッセージ録音、用件録音を含みます）です。録音が「満杯」になると、録音が止まります。
- 通話中録音を聞きたい場合は  
電話を切ったあと、留守操作ボタン、再生ボタンを押してください。再生を停止する場合は停止ボタン、留守操作ボタンを押してください。

### お知らせ

- お話し中に留守操作ボタンを押すと、録音可能時間の目安がディスプレイに表示されます。録音できる時間がないときは、ディスプレイに「録音エリア満杯」と表示され、通話中録音はできません。
- 留守操作表示ランプが点灯中に留守操作ボタンを押すと、ランプが消え、操作できません。このときは、もう一度、留守操作ボタンを押して留守操作表示ランプの点灯を確認し、操作してください。
- 録音中に電話を切る、他の空いている外線ボタンを押すか、または保留にすると録音は終了します。
- アクムレート録音が「無し」に設定されているときに（☛P123）、留守番電話をセットすると通話中録音した内容は消去されます。
- 居留守応答で留守転送を「有り」に設定していても（☛P124）、録音後、外出先への自動転送は行われません。
- 音楽等は原音どおりに録音されることがあります。
- 相手の方に無断で通話を録音すると、個人のプライバシーの侵害にあたる場合があります。相手の方に断りのうえ、録音してください。
- 1件の通話中に録音ボタン、停止ボタンを繰り返して押すことで、複数個の通話録音ができます。ただし、約1秒以内の録音は登録されません。
- ハンドセットを置いたままお話ししているときは（ハンズフリー通話）、自分の声がうまく録音されないことがあります。会話を録音するときはハンドセット通話でお使いください。
- 居留守応答で電話に出るまでに録音された内容は、1件分の用件として数えられます。

固定電話から携帯電話への通話サービスを利用するには（事業者識別番号付与）より便利に使うには

## ■主電話機と標準電話機の便利な機能

機能	こんなときに	このように操作します
3 キャッチホンサービスを利用する (アナログ回線をご利用の場合)	お話し中にかかってきた別の電話にも出たい(当社の「キャッチホン」(有料)を契約する必要があります)	お話し中に「キャッチホン」の信号音が聞こえたら  → <b>フック</b> →  あとからかけてきた相手の方とお話する  → はじめにお話ししていた方とお話しに戻るときはもう一度 <b>フック</b>
4 プッシュホンサービスを利用する (DP→PB切替) (アナログ回線をご利用の場合)	ダイヤル回線に接続しているが、各種プッシュホンサービスを利用したい	電話をかけ、つながったら <b>#</b> → 



### ワンポイント

- プッシュホンサービスの種類
  - ・クレジット通話サービス
  - ・銀行ANSERサービス
  - ・ホームテレホンによるテレコントロール
  - ・留守番電話へのリモコン操作 など



### お知らせ

- アナログ回線でキャッチホンサービスおよびトリオホンサービスを契約していない回線で、お話し中に**フック**ボタンを押すと、電話が切れてしまいますのでご注意ください。  
ISDN回線で、お話し中に**フック**ボタンを押しても電話は切れません。
- INSキャッチホンおよびキャッチホン・ディスプレイには対応していません。
- 銀行ANSERサービスなどの一部システムでは、サービスを利用できない場合があります。
- ダイヤル回線をご使用の場合、保留する、または電話を切るとダイヤル信号に戻ります。
- #8300番、#8501番など1桁目が\*や#の番号を利用するときは、プッシュ回線またはISDN回線の契約が必要です。
- フレキシブルキーにワンタッチダイヤルを登録すると、簡単にプッシュホンサービスをご利用いただけます。登録を行う場合は、**#**ボタンのあとにポーズ時間を入れるための**フック**ボタンを押してください。相手の方が応答するまでの時間に合わせて、**フック**ボタンを追加してください。



いろいろな音量を調節する



音量

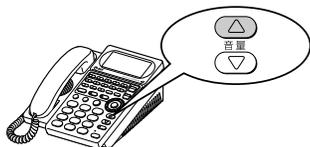
**Q** 受話音量を調整しても相手の声が聞き取りにくいときは

**A** 受話増機能を使ってさらに大きな音量にすることができます。

受話増機能で相手の方の声を7段階に調節することができます。

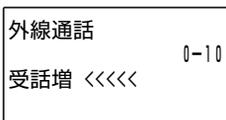
受話増機能は以下の手順で調節してください。

① ハンドセットを耳から離し、音量△ボタンを2秒以上押す。



相手の方の声が大きくなり、設定した音量レベルがディスプレイに表示されます。

<例>レベル5の場合



② 音量△ボタン、または音量▽ボタンを押して、適当な音量にしてお話しをする。

お買い求め時は、受話増機能を保持しないように設定されています。

受話増保持設定により、保持する/保持しないを変えることができます。(●P122)

◆ 受話音量レベルが「大」のときと受話増機能を使って音量レベルを1にしたときの音量は同じです。

◆ 受話増機能で大きくした受話音量を通常に戻すには、音量▽ボタンを2秒以上押してください。



注意

音量レベルを大きくしたまま使用すると、聴力障害の原因となることがあります。受話増機能を使うときは、ハンドセットを耳から少し離し、必ずディスプレイで音量のレベルを確認してからご利用ください。



お知らせ

● 受話増機能を使用した場合、「ピー」という音（ハウリング）が聞こえることがあります。

**Q** 留守番電話の用件録音や通話中録音の録音レベルを調整するには

**A** 録音レベルの設定を変更することができます。

① メニューボタン、☎③ ① ☎7を押して、録音レベル選択画面を表示させる。

② 録音レベル（①…標準、②…中、☎2…大）をダイヤルボタンを使って押す。

## 保留/保留転送する



### 保留/保留転送

**Q** 保留/保留転送中に電話機のスピーカから警報音が鳴ったら？

**A** 保留している回線の ボタンまたは ボタンを押します。

**Q** 保留中の外線を他の外線電話へ転送するには？  
(ISDN回線のみ)

**A** 保留ボタンを押して、転送先へ外線電話をかけて ボタンを押します。

- ① 保留ボタンを押して、かかってきた外線電話を保留にする。
- ② 保留にした外線以外の外線ボタンを押して、転送先の電話番号をダイヤルボタンで押す。
- ③ 転送先の電話が応答したら ボタンを押す。  
転送されると、かかってきた電話と転送先の電話とがつながり、回線強制切断時間(←P119)の設定にしたがって回線が自動的に切断されます。  
なお、アナログ回線からアナログ回線への転送はできません。

## その他の機能を使う



### ハンズフリー通話

**Q** ハンドセットでお話中に、ハンズフリー通話にするには？

**A** お話中に、 ボタンと ボタンを押します。  
ハンズフリー通話に切り替わり、そのままハンドセットを置いても電話は切れません。  
 ランプが点灯していればマイクはオンの状態です。

**Q** ハンズフリー通話中に、ハンドセットでお話しをするには？

**A** ハンドセットを取りあげます。  
ハンズフリー通話中にハンドセットを取りあげると、ハンドセットでお話しができるようになります。

## その他の機能を使う



## 登録・設定操作

**Q** 電話番号にポーズ(待ち時間)を入れて登録するには？

**A** ポーズを入れたいところで **フツフ** ボタンを押します。  
ワンタッチダイヤルや電話帳を登録する場合など、ポーズを入れたいときには **フツフ** ボタンを押します。  
**フツフ** ボタンを1回押すごとに約3秒のポーズが入ります。ポーズも1桁と数えられ、ディスプレイには「- (ハイフン)」と表示されます。

**Q** 登録中に「ピピピピピ」という音が鳴ったら？

**A** 登録されません。もう一度はじめから登録し直してください。  
ワンタッチダイヤル、電話帳ダイヤルの登録桁数が32桁を超えると、「ピピピピピ」という登録エラー音が鳴り、登録されません。

**Q** 携帯電話番号を登録するには？

**A** システム設定で事業者識別番号を設定 (P114) しており、事業者識別番号付与 (P95) を有効にしているときは、携帯電話番号だけを登録してください。

システム設定で使用する回線に事業者識別番号を設定しており、事業者識別番号付与を有効にしているときは、携帯電話番号の前に事業者識別番号を付けずに登録しても、事業者識別番号が自動的に付加されて発信されます (PBX やCESの内線に接続されているときは、自動的に付加されません)。事業者識別番号付与が有効のときは、ディスプレイに次のように表示されます。

12月19日(火) 午後 3:05  
1 内線1



ただし、システム設定でその回線に事業者識別番号を設定しているかどうかにかかわらず、事業者識別番号を携帯電話番号の前に付けて登録することができます。しかし、電話帳やワンタッチダイヤルに事業者識別番号を前に付けて登録した携帯電話番号から着信したときは、ナンバーディスプレイで名前などが正しく表示されないことがあります。

**Q** 電話帳に相手のサブアドレスを登録するには？  
(ISDN回線のみ)

**A** 相手の方の電話番号 (アドレス) を押したあとに **㊦** を押し、サブアドレスの番号を押します。  
アドレス、サブアドレスは合わせて32桁まで登録できます。ただし、サブアドレスは19桁以内 (0~9の数字) で登録してください。  
<例>  
0312345678 \* 1234  
                  ↑                  ↑  
                  アドレス                  サブアドレス  
アドレス、サブアドレスを区切る「\*」も1桁として数えられます。

**Q** 操作中や設定中に何もボタンを押さなかった場合は？

**A** 何もボタンを押さずに約30秒たつと、自動的にカレンダー・時計表示に戻り、操作が終了します。

**Q** すでにフレキシブルキーに電話番号が登録されている場合は？

**A** 電話番号がすでに登録されている場合は、登録操作をしたときにその番号が表示されます。変更したい場合は、電話番号の登録をやり直してください。

**Q** 1つのダイヤルイン番号に複数の内線電話機が登録されている場合は？

**A** 電話がかかってくると、その番号に登録されている複数の内線電話機が同時に呼び出されます。

**Q** 操作を間違えたときには？

**A** **戻る** ボタンを押すまでは、何度でも入力直すことができます。(電話番号や名前の登録は除きます)  
**クリア** ボタンを押すと、カレンダー・時計表示に戻ります。

**Q** 主電話機以外の内線名前を変更したときは？

**A** 変更した内線名前は待機中の表示にすぐには反映されませんが、変更した内線電話機で操作を行うと反映されます。

## その他の機能を使う

### 登録・設定操作

**Q** フレキシブルキーに登録できる機能は？

**A** 内線呼出以外に以下のような機能が登録できます。

機能	内容
ドアホン呼出	ドアホンを呼び出す(●P92)
一斉呼出	すべての内線電話機を一斉に呼び出す(●P40)
受話増	受話音量を大にしても聞き取りにくい場合、受話音をさらに大きな音量にする(●P100)
キーパッド送出	ダイヤルボタンやフレキシブルキーを押すことで、対応するキーパッドをDチャンネルに送出する
外線転送利用	転送電話をセット/解除する(●P81)
転送設定	転送電話セット時、利用する条件(登録済みの転送設定のテーブル)を指定する。
お待たせ	電話にすぐに出られないときに、お待たせメッセージを送出して保留にする。

**Q** 外線別に応答メッセージを分けるには？

**A** 留守設定で外線別応答メッセージを設定します。

- ①メニューボタン、**③** **①**を押す。
- ②マボタンを押して「5：外線別応答メッセージ」を表示させ、**⑤**を押す。
- ③外線別応答メッセージの選択画面を表示させ、**①**を押す。

外線別応答メッセージ 選択  
0:無し  
1:有り

- ④外線ごとに応答メッセージ1、2を設定する。  
お買い求め時は、応答メッセージ1が外線1、2に設定されています。ダイヤルボタン(**①**)、**②**を押すと、応答メッセージ2に外線1、2が設定されます。もう一度同じダイヤルボタンを押すと応答メッセージ1に外線1、2が設定されます。設定されていない外線は「-」で表示されます。

外線別応答メッセージ  
応答1:1-  
応答2:-2

- ⑤設定内容を確認し、**⑥**ボタンを押す。  
外線別応答メッセージが設定され、②の画面が表示されます。解除する場合は、③で**④**を押します。

**Q** リモート暗証番号を間違えたときは？

**A** 「もう一度入力してください。番号をどうぞ。」という音声がかかります。もう一度、**④**、リモート暗証番号、**④**の順に押してください。

リモート暗証番号を3回間違えると自動的に電話が切れ、次からは1回間違えると電話が切れます(暗証破りガード)。暗証破りガードは、留守番電話をセット/解除するまで継続されます。また、停電すると解除されます。

**Q** 暗証スキップ電話番号が登録されているときは？

**A** 暗証番号を入力しなくても、リモコン操作できるように設定することができます。(暗証スキップ)(●P124)

あらかじめ留守番電話機に登録されている電話番号(暗証スキップ電話番号)の電話機から電話をかけたときは、暗証番号を入力しなくてもリモコン操作できるように設定することができます(暗証スキップ)。(●P124)ただし、発信電話番号を通知しないときや電話番号の登録操作をしないときは、暗証スキップはできません。

**Q** トールセイバが設定されているときは？

**A** 留守番電話に電話をかけたとき、呼出音の回数が次のように変わります。

呼出音が3回鳴っても留守応答しないときは、用件は録音されていません。または、すべての用件は再生済みです。

呼出音回数	留守番電話の状態
約2回(約6秒)で留守応答したとき	未再生の用件が1件以上録音されています
約6回(約18秒)で留守応答したとき	用件は録音されていません。または、すべての用件は再生済みです





## その他の機能を使う



## 通話

**Q** 長い電話番号をかけるときには？（ミックスダイヤル）

**A** ミックスダイヤルでかけると便利です。  
ワンタッチダイヤル（☛P31）、再ダイヤル（☛P29）中にダイヤルボタンやワンタッチダイヤルを押して番号を追加することができます。

**Q** お話しをスピーカで聞くには？（スピーカ受話）

**A** ハンドセットでお話し中に ボタンを押します。  
 ボタンを押すと、スピーカから相手の方の声が聞こえます。 ボタンがオフの時、こちらの声は相手の方に聞こえませんが、オンの時はハンズフリー状態となり聞こえることとなります。また、スピーカ受話のときハンドセットを置いて電話は切れません。ハンドセットを取りあげるとハンドセットでのお話しに戻ります。

**Q** オンフックダイヤルでお話ししないで電話を切るには？（スピーカ受話）

**A** 時報（117）や天気予報（177）、プッシュホンサービスなどは、オンフックダイヤルで電話をかけたあと、ハンドセットを取りあげずにそのまま聞きになると便利です。  
電話を切るときは、使用中の ボタンを押します。

**Q** 内線またはドアホンでお話し中に外からの電話に回答するには？

**A** 内線またはドアホンの方とのお話しを終え、 ボタンまたは ボタンを押すと外からの電話に回答できます。  
内線またはドアホンでお話し中に外から電話がかかってくると、スピーカから着信音が聞こえます。（スピーカ受話、ハンズフリー通話の時は、聞こえません）

**Q** 内線でお話し中にドアホンからの呼び出しに回答するには？

**A** お話しを終えてハンドセットを置き、もう一度ハンドセットを取りあげると回答できます。  
内線でお話し中にドアホンからの呼び出しがあると、スピーカから「ピーンポーン」というチャイム音が聞こえます。

**Q** 外線でお話し中にドアホンからの呼び出しに回答するには？

**A** 以下の操作をすると、ドアホンからの呼び出しに回答できます。

<お話しを保留するとき>

- ① お話し中にスピーカから「ピーンポーン」というチャイム音が聞こえたら、保留ボタンを押す。
- ② ハンドセットを置くとドアホンからのチャイムが鳴る。
- ③ ハンドセットを取りあげて、ドアホンの方とお話しをする。
- ④ 外の相手の方とのお話しに戻るときは ボタンまたは ボタンを押す。

<お話しを終えてから回答する>

- ① お話し中にスピーカから「ピーンポーン」というチャイム音が聞こえたら、お話しを終えてハンドセットを置く。
- ② もう一度ハンドセットを取りあげて、ドアホンの方とお話しをする。

**Q** 録音された用件の再生中や応答メッセージの録音または再生中に、外からの電話に回答するには？

**A** 応答する ボタンまたは ボタンを押したあと、ハンドセットを取りあげてください。ハンドセットを取りあげているときは、いったんハンドセットを置いてから ボタンまたは ボタンを押して、ハンドセットを取りあげてください。

<録音された用件の再生中の場合は>

ディスプレイには「外線着信」と表示されますが、着信音は鳴りません。

<応答メッセージの録音または再生中の場合は>

外線ランプが点滅しますが、着信音は鳴りません。

**Q** 録音された用件の再生中や応答メッセージの録音または再生中に、内線からの電話に回答するには？

**A** ボタンを押したあと、ハンドセットを取りあげてください。ハンドセットを取りあげているときは、いったんハンドセットを置いてからハンドセットを取りあげてください。

<録音された用件の再生中の場合は>

ディスプレイには内線の相手番号が表示されますが、着信音は鳴りません。

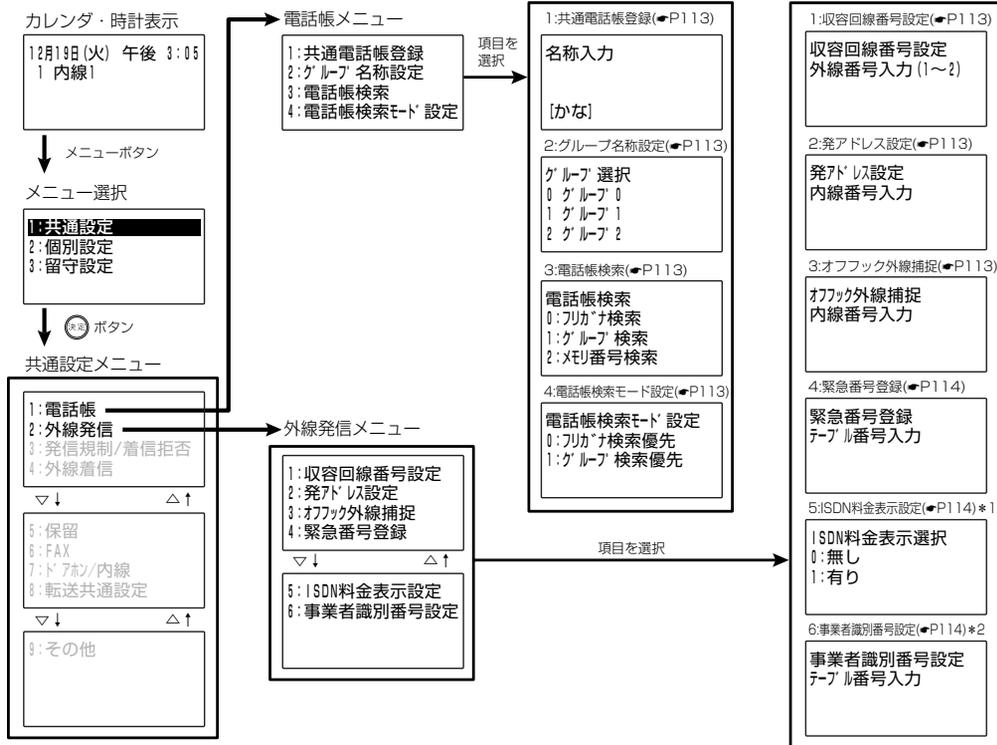
<応答メッセージの録音または再生中の場合は>

内線ランプが点滅しますが、着信音は鳴りません。

# メニューの流れ（共通設定）

登録・設定はメニュー設定で行います。登録・設定の操作については、それぞれの解説ページまたは「いろいろな機能を登録・設定するには」(P113)を参照してください。共通設定メニューは、主電話機で行います。他の内線電話機から登録・設定はできません。メニューの操作について (P23)

## ■ 共通設定メニュー (1)



\*1 ISDN回線ご利用時のみ有効です。

\*2 システム設定で事業者識別番号設定と事業者識別番号自動付与回線を設定している場合に有効です。

メニューの流れ（共通設定）  
Q&A

6より便利に  
使う



### ワンポイント

#### ●メニュー画面での操作

- ・メニュー画面で続きのメニューを表示させるには  
▽ボタンを押します。前ページのメニューを表示させるには  
△ボタンを押します。
- ・各画面の途中で設定・登録内容をすべてキャンセルするには  
Ⓚボタンを押します。電話番号や文字の入力中は、  
◀:戻るボタンを2秒以上押します。カレンダー・時計表示の画面に  
戻ります。
- ・設定・登録画面で操作中に前の画面に戻るには  
◀:戻るボタンを押します。文字の入力中は、文字確定後、  
◀:戻るボタンでカーソルを一番左端に移動させてから  
もう一度◀:戻るボタンを押します。
- ・設定内容を変更せずに次の画面に進むには  
Ⓚボタンを押します。
- ・メニューの項目を選択するには  
各項目の番号の数字をダイヤルボタンで押すか、▽ボタン  
と△ボタンで各項目を選択した状態で、Ⓚボタンを押し  
ます。



### お知らせ

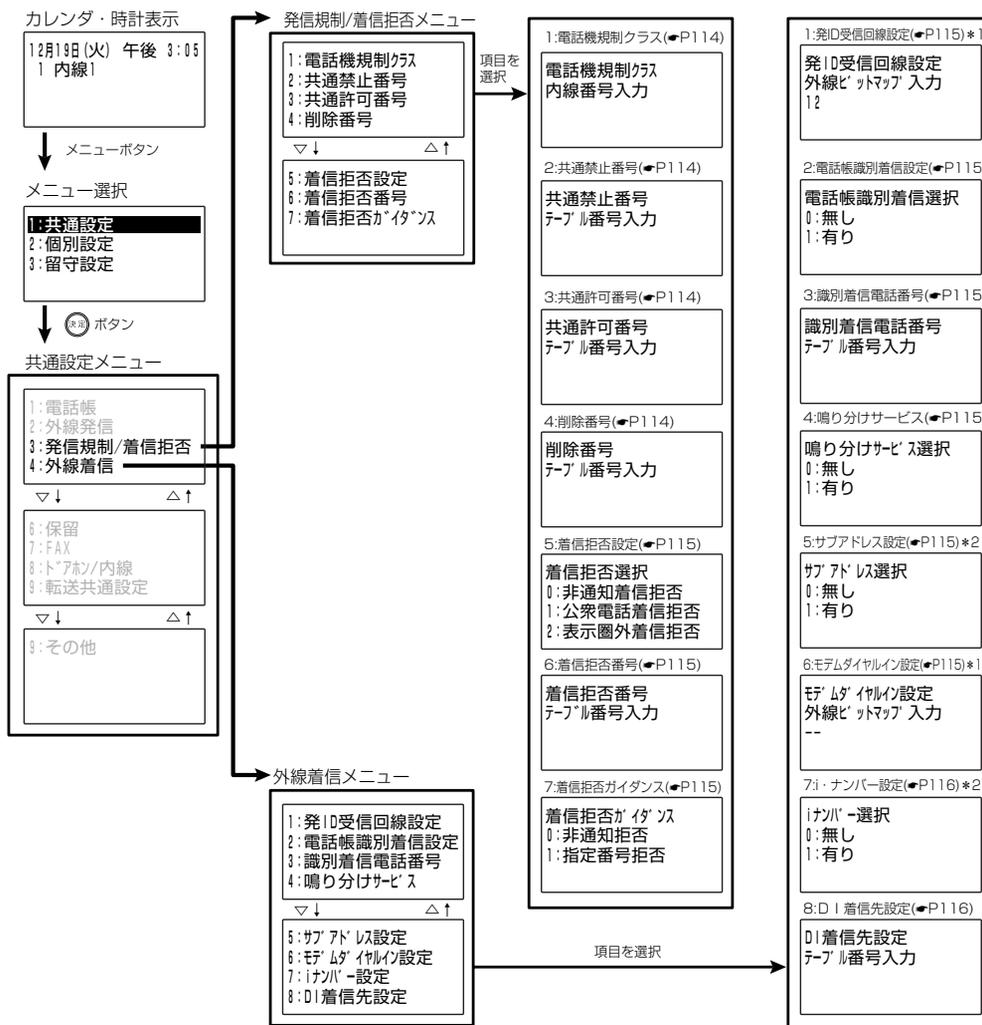
- 設定中に外から電話がかかってきたときは、着信音は鳴らず  
にランプで表示されます。メニュー登録を終了するか、◀:  
戻るボタンを2秒以上押して設定内容をキャンセルしてから  
応答してください。
- 操作を間違えたときは、◀:戻るボタンを2秒以上押してレ  
ンダ・時計表示に戻し、再度メニューボタンを押して始めて  
ください。



- ▶ 操作中や設定中に何もボタンを押さなかった場合は  
(P102)
- ▶ ビットマップ入力で設定を登録するには (P104)

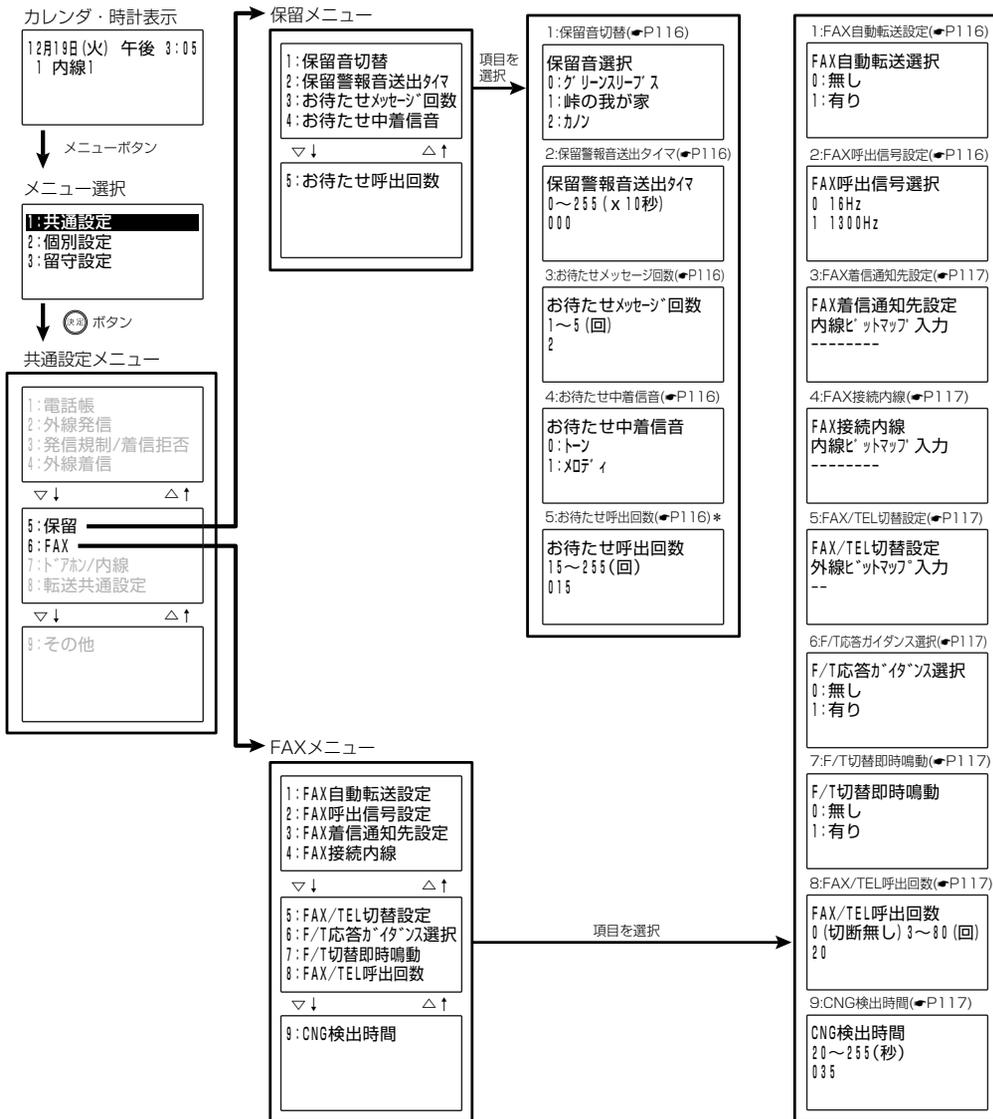
# メニューの流れ (共通設定)

## ■ 共通設定メニュー (2)



\*1 アナログ回線ご利用時のみ設定できます。  
\*2 ISDN回線ご利用時のみ設定できます。

## ■ 共通設定メニュー (3)



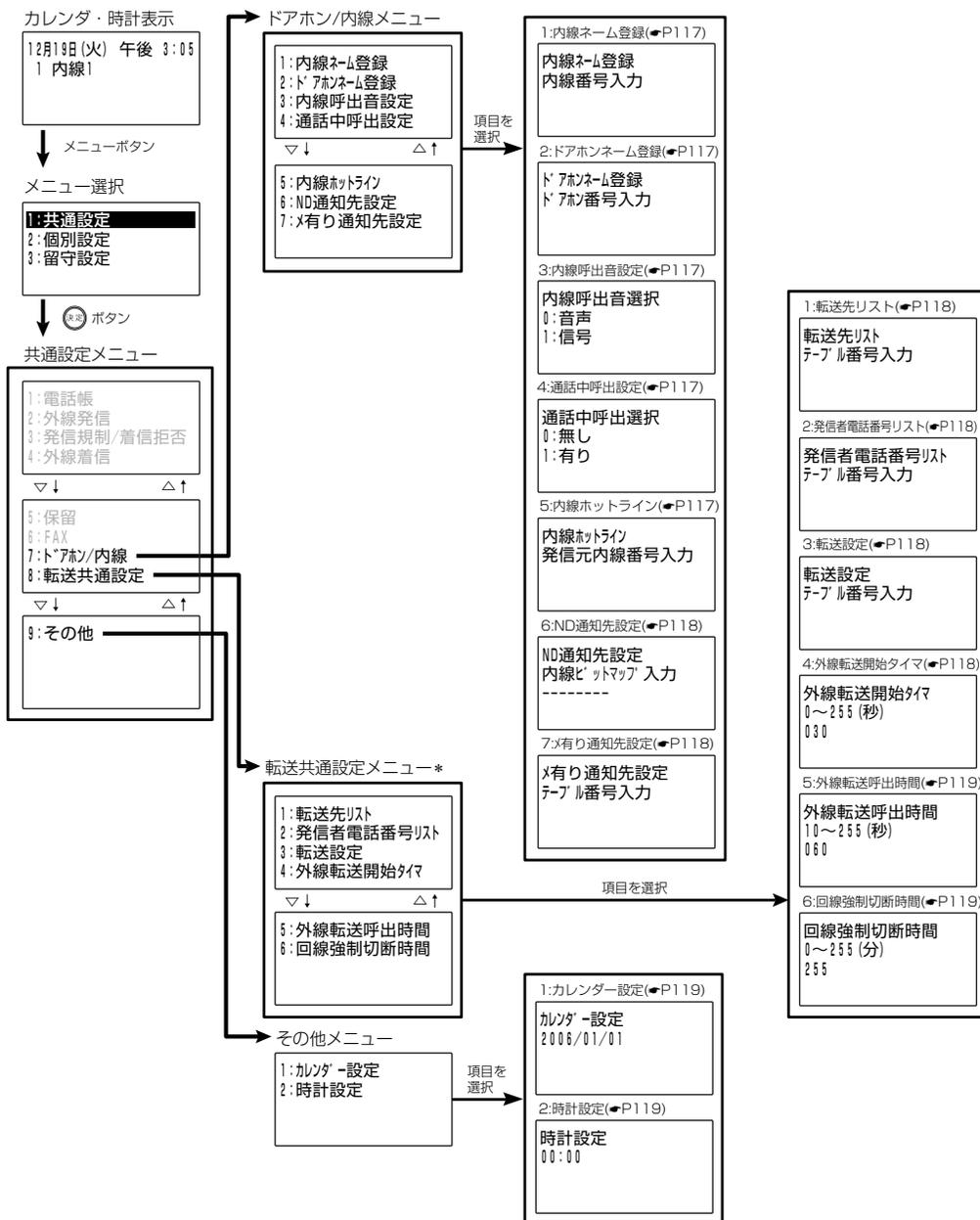
メニューの流れ (共通設定)

6 より便利に使う

\* アナログ回線ご利用時のみ設定できます。

# メニューの流れ (共通設定)

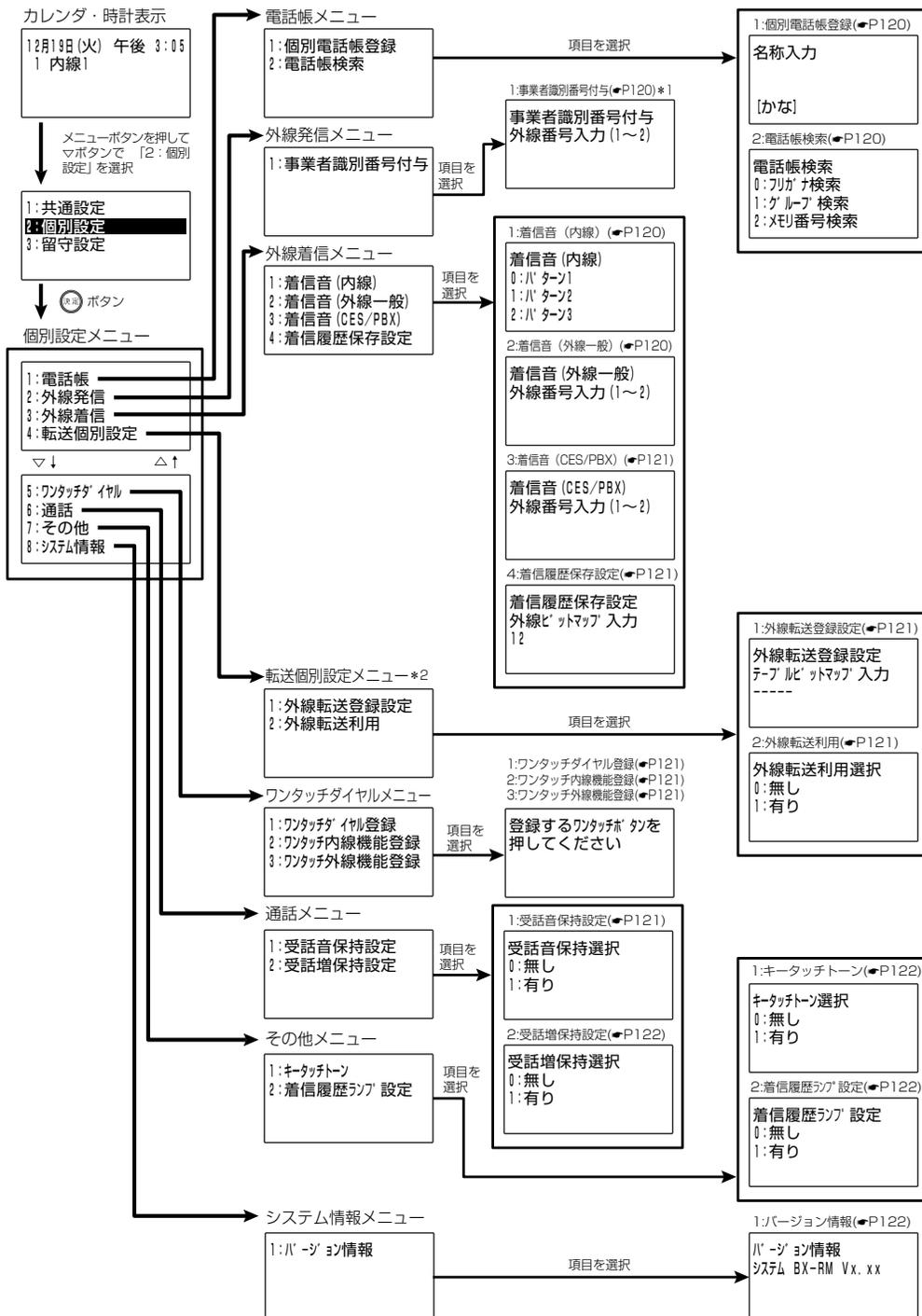
## ■ 共通設定メニュー (4)



\* ISDN回線ご利用時のみ設定できます。

# メニューの流れ（個別設定）

登録・設定はメニュー設定で行います。登録・設定の操作については、それぞれの解説ページまたは「いろいろな機能を登録・設定するには」(P120)を参照してください。個別設定メニューへの登録・設定は、各内線電話機で行います。



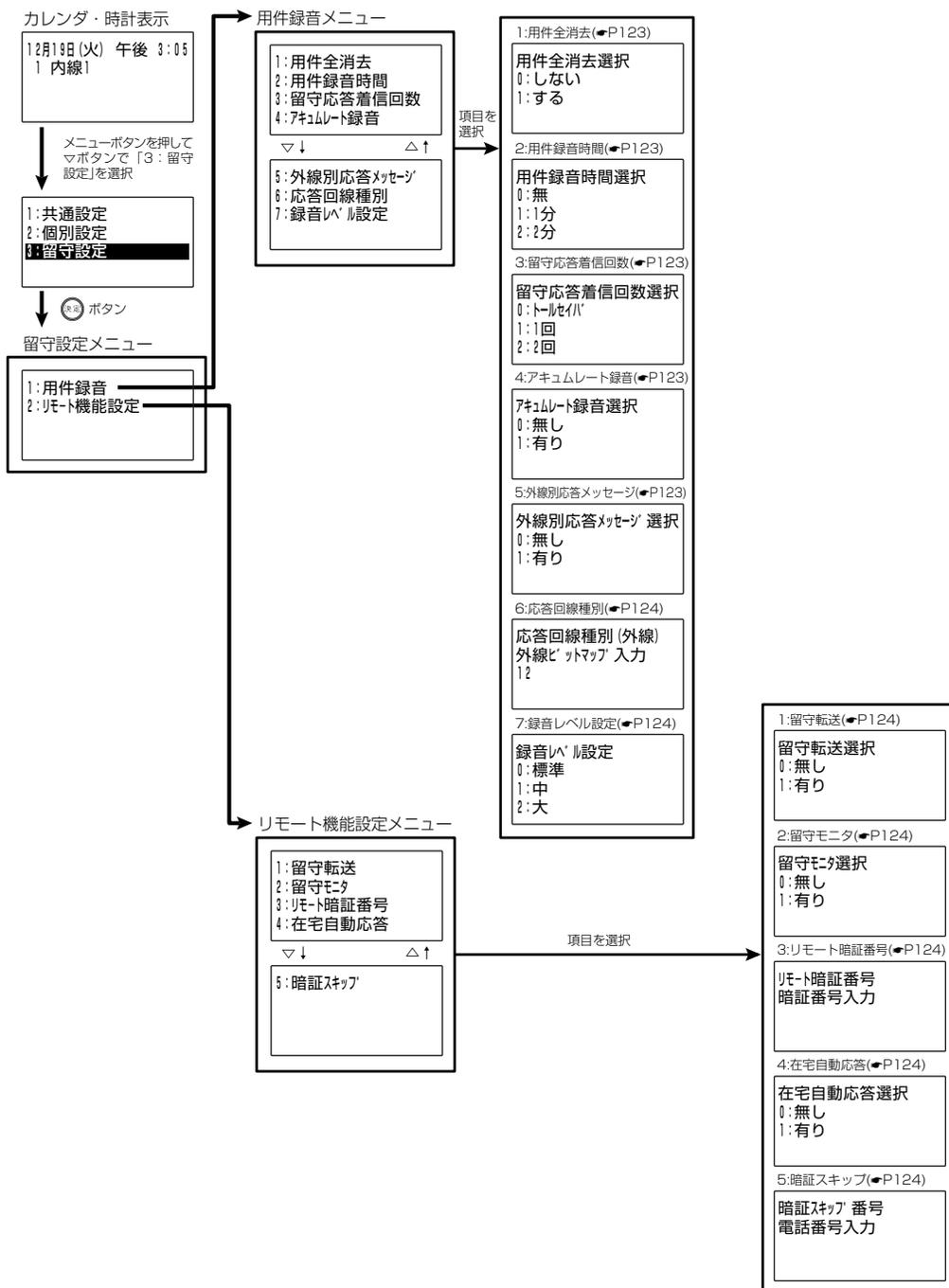
メニューの流れ (個別設定)

6 より便利に  
使う

\*1 システム設定で事業者識別番号設定と事業者識別番号自動付与回線を設定している場合に有効  
\*2 ISDN回線ご利用時のみ設定できます。

# メニューの流れ（留守設定）

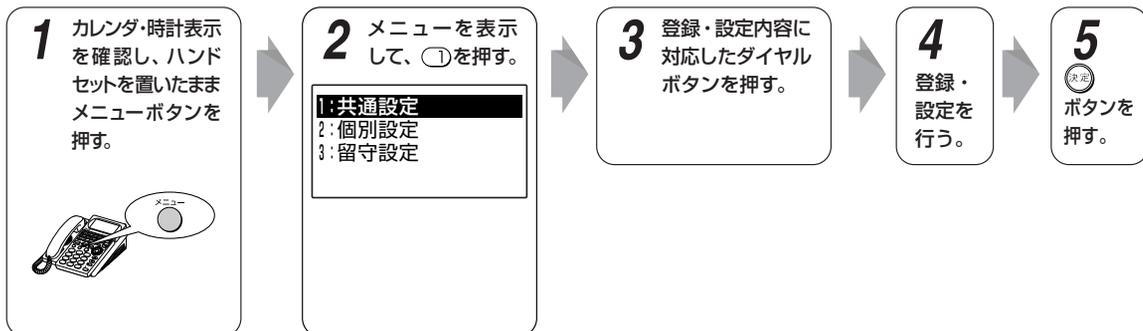
留守設定はメニュー設定で行います。登録・設定の操作については、それぞれの解説ページまたは「いろいろな機能を登録・設定するには」（P123）を参照してください。留守設定メニューへの登録・設定は、主電話機で行います。他の内線電話機から登録・設定はできません。



# いろいろな機能を登録・設定するには (共通設定)

主電話機では「共通設定」の登録・設定ができます。登録・設定が完了すると、登録確認音が鳴ります。

## ■主電話機から登録・設定できる機能 (共通設定)



登録・設定内容	手順3で押す ダイヤルボタン	手順4で行う登録・設定操作	お買い求め時の 設定
<b>共通電話帳登録 (P32)</b> 主電話機および各内線電話機で使える電話帳に名前、電話番号を登録します。	①→①	①名前を入力→ <b>OK</b> ボタン ②フリガナを入力→ <b>OK</b> ボタン ③電話番号を入力→ <b>OK</b> ボタン ④グループに登録→ <b>OK</b> ボタン ⑤アイコンを選択→ <b>OK</b> ボタン ⑥メモリ番号の登録 (000~299)	—
<b>グループ名称設定</b> 共通電話帳、個別電話帳で使うグループの名称を設定します。	①→ <b>OK</b> ②	①グループを選択 (①…グループ0~ <b>OK</b> ②…グループ9) ②グループ名を入力	0~9:グループ0~9
<b>電話帳検索 (P37)</b> 共通電話帳、個別電話帳から電話番号を検索します。	①→ <b>OK</b> ③	①①…フリガナで検索 ①…グループで検索 <b>OK</b> ②…メモリ番号で検索 ②フリガナの一部またはグループ番号、メモリ番号をダイヤルボタンで押す (省略可) ③マヤ△を押して検索	—
<b>電話帳検索モード設定</b> 電話帳ボタンで共通電話帳、個別電話帳を検索する場合、最初に表示される検索モードを設定します。	①→ <b>OK</b> ④	①…フリガナ検索優先 ①…グループ検索優先	0:フリガナ検索優先
<b>収容外線番号設定</b> 外線番号を登録します。	<b>OK</b> ②→①	①外線番号をダイヤルボタンで押す→ <b>OK</b> ボタン ②収容外線電話番号をダイヤルボタンで押す (32桁まで)*	—
<b>発アドレス設定</b> 発アドレスを設定します。	<b>OK</b> ②→ <b>OK</b> ②	①ダイヤルボタンで外線番号を押す→ <b>OK</b> ボタン ②ダイヤルボタンで外線番号を押す→ <b>OK</b> ボタン ③ダイヤルボタンで発アドレス番号を押す (32桁まで)*	—
<b>オフフック外線捕捉</b> 外線ボタンを押さずに、ハンドセットを取りあげただけで外線をかけられるように設定します。内線電話機を呼び出す場合は内線ボタンを押します。	<b>OK</b> ②→ <b>OK</b> ③	①内線番号をダイヤルボタンで押す→ <b>OK</b> ボタン ②対応する外線番号をダイヤルボタンで押す	—

\* 消去するには、**OK**ボタンを押します。

いろいろな機能を登録・設定するには (共通設定) メニューの流れ (留守設定)

6 より便利に  
使う

# いろいろな機能を登録・設定するには (共通設定)

登録・設定内容	手順3で押す ダイヤルボタン	手順4で行う登録・設定操作	お買い求め時の 設定
<b>緊急番号登録</b> ある特定の電話番号を緊急番号として登録します。緊急番号に電話をかけて、いったん電話を切ったあと、緊急番号から電話がかかってきたときすべての電話で着信音が鳴ります。	☎2 → ☎4	①登録するテーブル番号 (01~10) をダイヤルボタンで押す → ☎ボタン ②登録する番号をダイヤルボタンで押す (6桁まで)*1	01=110 02=119 03=118
<b>ISDN料金表示設定</b> (ISDN回線ご利用時のみ有効) ISDN回線ご利用時、通話終了時の通話料金が通知されるサービスを利用して、料金を表示させるかどうかを設定します。	☎2 → ☎5	①☎…無し    ②☎…有り	1:有り
<b>事業者識別番号設定</b> *2 (システム設定で事業者識別番号および事業者識別番号自動付与回線を設定している場合に有効) 事業者識別番号を適用する携帯電話番号の最初の4桁の数字を設定します。 2006年12月現在、お買い求め時の設定を変更する必要はありません。	☎2 → ☎6	①登録するテーブル番号 (01~50) をダイヤルボタンで押す → ☎ボタン ②登録する携帯番号の最初の4桁をダイヤルボタンで押す (4桁まで)*1	01:0801~ 09:0809、 10:0901~ 18:0909
<b>電話機規制クラス</b> 電話機ごとに、外へかけられる範囲を、共通禁止番号、共通許可番号を使って制限することができます。	☎3 → ①	①規制する電話機の内線番号をダイヤルボタンで押す → ☎ボタン ②☎…クラス0 (共通禁止番号の規制を受けない) ③☎…クラス1 (共通禁止番号の規制を受ける) ☎2…クラス2 (内線のみだが、共通許可番号に設定されている番号は発信可能)	1:クラス1
<b>共通禁止番号</b> 特定の電話番号への発信を規制します。ダイヤルQ2や遠距離市外局番など特定の電話番号を登録し、その番号へは内線電話機から電話をかけられないように設定できます。	☎3 → ☎2	①登録するテーブル番号 (01~10) をダイヤルボタンで押す → ☎ボタン ②登録する番号を市外局番からダイヤルボタンで押す (32桁まで)*1	—
<b>共通許可番号</b> 特定の電話番号への発信を許可します。	☎3 → ☎3	①登録するテーブル番号 (01~10) をダイヤルボタンで押す → ☎ボタン ②登録する番号をダイヤルボタンで押す (32桁まで)*1	—
<b>削除番号</b> 184、186、122は削除番号として登録されています。削除番号を登録しているとき、削除番号のあとに共通禁止番号をダイヤルしても、共通禁止番号には電話をかけられません。 (☎P104)	☎3 → ☎4	①登録するテーブル番号 (01~10) をダイヤルボタンで押す → ☎ボタン ②登録する番号をダイヤルボタンで押す (6桁まで)*1	01=184 02=186 03=122

\*1 消去するには、☎ボタンを押します。

\*2 事業者識別番号が追加・変更されたとき以外は、操作しないでください。すでに設定されている事業者識別番号を追加・変更・消去すると、正常に携帯電話へ発信できなくなる場合があります。

登録・設定内容	手順3で押す ダイヤルボタン	手順4で行う登録・設定操作	お買い求め時の 設定
<b>着信拒否設定</b> (ナンバー・ディスプレイ/INSナンバー・ディスプレイご利用時のみ有効) 非通知でかけてきた電話、公衆電話からかけてきた電話、表示圏外の電話の着信を拒否するか設定します。	☎3 → ☎5	① ☎0…非通知着信拒否    ☎1…公衆電話着信拒否    ☎2…表示圏外着信拒否 ② ☎0…無し    ☎1…有り	非通知着信拒否 0:無し 公衆電話着信拒否 0:無し 表示圏外着信拒否 0:無し
<b>着信拒否番号</b> 着信を拒否したい相手の電話番号を登録します。10件まで登録できます。	☎3 → ☎6	① 登録するテーブル番号 (01~10) をダイヤルボタンで押す → ☎(決定) ボタン ② 拒否する相手の電話番号を市外局番からダイヤルボタンで押す (32桁まで)*1 <例>0312345678	—
<b>着信拒否ガイダンス</b> 非通知着信拒否時は「186を付けて、発信してください」、公衆電話/表示圏外/指定番号拒否時は「この電話はお受けできません」のガイダンスを相手に流してから回線を切断するか、ガイダンスなしに着信を拒否するかを設定します。	☎3 → ☎7	① ☎0…非通知拒否    ☎1…指定番号拒否 ② ☎0…無し    ☎1…有り	非通知拒否 1:有り 指定番号拒否 1:有り
<b>発ID受信回線設定</b> (アナログ回線ご利用時のみ有効) ナンバー・ディスプレイを利用する外線を設定します。	☎4 → ☎1	☎1 ~ ☎2 で外線番号を設定	外線1・2
<b>電話帳識別着信設定</b> 外線が着信すると電話帳との照合を行い、電話帳に登録されている電話番号からの着信であれば、電話帳に登録されている情報（名前など）を表示するかどうかを設定します。	☎4 → ☎2	☎0…無し    ☎1…有り	1:有り
<b>識別着信電話番号*2</b> 識別着信機能を使う相手の番号を登録します。	☎4 → ☎3	① 登録するテーブル番号 (01~10) をダイヤルボタンで押す → ☎(決定) ボタン ② 登録する相手方の電話番号を市外局番からダイヤルボタンで押す (32桁まで)*1 <例>0312345678	—
<b>鳴り分けサービス</b> なりわけサービスの有無を設定します。	☎4 → ☎4	☎0…無し    ☎1…有り	0:無し
<b>サブアドレス設定*3</b> INSネットのサブアドレス通知サービスの利用の有無を設定します。「有り」に設定すると、発信時にサブアドレス(内線番号)を付けて発信し、サブアドレス付きで着信したときは、その内線番号の電話機のみで受けることができます。	☎4 → ☎5	☎0…無し    ☎1…有り	0:無し
<b>モデムダイヤルイン設定</b> (アナログ回線ご利用時のみ有効) モデムダイヤルインの契約の有無を設定します。	☎4 → ☎6	☎1、☎2 で外線番号を設定	—

\*1 消去するには、☎(消去) ボタンを押します。

\*2 識別着信電話番号に登録した電話番号を削除する場合は、手順②で入力した電話番号を☎(消去) ボタンを押して削除し、☎(決定) ボタンを押します。削除は各テーブル番号ごとに行ってください。

\*3 ISDN回線ご利用時のみ設定できます。

# いろいろな機能を登録・設定するには (共通設定)

登録・設定内容	手順3で押す ダイヤルボタン	手順4で行う登録・設定操作	お買い求め時の 設定
<b>i ナンバー設定</b> (ISDN回線ご利用時のみ有効) INSネットサービスのi ナンバーサービス(有料)をご契約されているときに設定します。	☎4 → ☎7	①…無し ②…有り	0:無し
<b>DI着信先設定</b> i ナンバーサービス、INSダイヤルイン、モデムダイヤルインを使って、着信させたい特定の内線番号の内線電話機を設定します。	☎4 → ☎8	①登録するテーブル番号(01~10)をダイヤルボタンで押す→☎ボタン ②登録するダイヤルイン番号を市外局番からダイヤルボタンで押す(32桁まで)*→☎ボタン ③外線番号をダイヤルボタンで設定→☎ボタン ④内線番号をダイヤルボタンで設定→☎ボタン ⑤FAX/TEL切替機能の利用が ①…無し ②…有り	—
<b>保留音切替</b> 保留のときに流れる音楽を設定します。	☎5 → ①	①…グリーンスリープ ②…峠の我が家 ③…カノン ④…Supercalifragilistic expialidocious ⑤…TO LOVE YOU MORE ⑥…春の歌 ⑦…主よ人の望みの喜びよ ⑧…メヌエット	0:グリーン スリープ
<b>保留警報音送出タイマ</b> 保留の状態を長時間続けている場合、警報音をスピーカから鳴らすことができます。警報音を鳴らすまでの保留時間を設定します。	☎5 → ☎2	秒数をダイヤルボタンで押す(10秒単位) <例>240	000 (×10秒)
<b>お待たせメッセージ回数</b> お待たせモード中、「まもなく電話に出ますので、そのままお待ちになるか、のちほどおかけ直してください」のメッセージを相手に何回流すか設定します。	☎5 → ☎3	1~5をダイヤルボタンで押す	2
<b>お待たせ中着信音</b> お待たせモード中の着信音を設定します。	☎5 → ☎4	①☎…トーン ②…メロディ ③トーンパターン1~8、またはメロディ1~8をダイヤルボタン(0~7)で押す	トーン パターン7
<b>お待たせ呼出回数</b> (アナログ回線ご利用時のみ有効) お待たせモードを起動したあと、回線が自動的に切断される時間(×3秒)を設定します。	☎5 → ☎5	呼出回数(15~255)をダイヤルボタンで押す	015回 (45秒)
<b>FAX自動転送設定</b> 外線ファクス着信に電話機が応答したとき、自動で電話機アダプタに接続されているファクス(内線ファクス)を呼び出すかどうかを設定します。	☎6 → ①	①…無し ②…有り	0:無し
<b>FAX呼出信号設定</b> 電話機アダプタに接続されているファクス(内線ファクス)への呼出信号を設定します(16Hzまたは1300Hz)。	☎6 → ☎2	①…16Hz ②…1300Hz	0:16Hz

\* 消去するには、☎7ボタンを押します。

登録・設定内容	手順3で押す ダイヤルボタン	手順4で行う登録・設定操作	お買い求め時の 設定
<b>FAX着信通知先設定</b> 電話機アダプタに接続されているファクス（内線ファクス）に、受信したことを通知する内線電話機を設定します。	☎6 → ☎3	対応する内線番号をダイヤルボタンで押す。	—
<b>FAX接続内線</b> ファクスが接続されている電話機アダプタの内線番号を設定します。	☎6 → ☎4	ファクスが接続されている電話機アダプタの内線番号をダイヤルボタンで押す。	—
<b>FAX/TEL切替設定</b> 外線着信のとき「ファクシミリの方は送信してください。電話の方は、しばらくお待ちください」のガイダンスを自動送出し、ファクスのポーポー音を検出すると、FAX接続内線で設定されたファクスを呼び出します。一定時間ポーポー音がなるときは、内線電話機を呼び出します。	☎6 → ☎5	FAX/TEL切替機能を設定する外線番号をダイヤルボタン（☎1、☎2）で押す。	—
<b>F/T応答ガイダンス選択</b> FAX/TEL切替モード時、「ファクシミリの方は送信してください。電話の方は、しばらくお待ちください」のガイダンスを送出するかしないかを設定します。	☎6 → ☎6	☎0…無し ☎1…有り	1:有り
<b>F/T切替即時鳴動</b> FAX/TEL切替モード時、一定時間待たずに内線電話機の呼出音を鳴らすかどうかを設定します。	☎6 → ☎7	☎0…無し ☎1…有り	0:無し
<b>FAX/TEL呼出回数</b> FAX/TEL切替モード時、内線電話機を呼び出す回数（時間）を設定します。時間内にポーポー音の検出も内線電話の応答もない場合は、「おつなぎできませんでした。恐れ入りますが、のちほどおかけ直してください」のメッセージを送出して切断します。	☎6 → ☎8	0（切断無し）、3～80（回）をダイヤルボタンで押す アナログ回線ご利用時は0に設定しないでください。	20回 （60秒）
<b>CNG検出時間</b> FAX/TEL切替モード時、ポーポー音を検出する時間を設定します。	☎6 → ☎9	20～255（秒）をダイヤルボタンで押す	035秒
<b>内線ネーム登録（☎P94）</b> 内線電話機の名称を登録します。	☎7 → ☎1	①内線番号をダイヤルボタンで押す → ☎*ボタン ②名前を入力する	内線1～8
<b>ドアホンネーム登録（☎P94）</b> ドアホンの名称を登録します。	☎7 → ☎2	①ドアホン番号を押す → ☎*ボタン ②名前を入力する	ドアホン 1～2
<b>内線呼出音設定</b> 内線電話機の呼出音を音声、トーン信号のどちらにするかを設定します。	☎7 → ☎3	☎0…音声 ☎1…信号	0:音声
<b>通話中呼出設定</b> 内線電話機が内線通話中でも着信音を鳴らすかどうかを設定します。	☎7 → ☎4	☎0…無し ☎1…有り	1:有り
<b>内線ホットライン</b> ハンドセットを取り上げるか、スピーカボタンを押すだけで呼び出すことができる内線電話機を設定します。	☎7 → ☎5	①発信元の内線番号をダイヤルボタンで押す → ☎*ボタン ②発信先の内線番号をダイヤルボタンで押す	—

# いろいろな機能を登録・設定するには (共通設定)

登録・設定内容	手順3で押す ダイヤルボタン	手順4で行う登録・設定操作	お買い求め時の 設定
<b>ND通知先設定</b> ナンバー・ディスプレイを表示する内線電話機を設定します。	☎7 → ☎6	ナンバー・ディスプレイを表示する電話機アダプタに接続された内線電話機の内線番号をダイヤルボタンで押す。	—
<b>メ有り通知先設定</b> メッセージ到着お知らせサービスを通知する内線電話機を設定します。	☎7 → ☎7	①登録するテーブル番号(1~5)をダイヤルボタンで押す → ☎ボタン ②INSメッセージ到着お知らせサービスを通知する電話番号をダイヤルボタンで押す(32桁まで)* → ☎ボタン ③通知先に使う内線電話機の番号をダイヤルボタンで押す	—
<b>転送先リスト (☎P78)</b> (ISDN回線ご利用時のみ有効) 外線転送先の電話番号を登録します。	☎8 → ①	①登録するテーブル番号(1~5)をダイヤルボタンで押す → ☎ボタン ②電話番号入力[1]に登録する転送先電話番号を市外局番からダイヤルボタンで押す(32桁まで)* → ☎ボタン ③電話番号入力[2]に登録する転送先電話番号を市外局番からダイヤルボタンで押す(32桁まで)* → ☎ボタン ④電話番号入力[3]に登録する転送先電話番号を市外局番からダイヤルボタンで押す(32桁まで)*	—
<b>発信者電話番号リスト (☎P78)</b> (ISDN回線ご利用時のみ有効) かけてきた相手の電話番号により転送を行う場合の電話番号を入力します。10件まで登録できます。	☎8 → ☎2	①登録するテーブル番号(1~5)をダイヤルボタンで押す → ☎ボタン ②電話番号入力[1]に登録する発信者電話番号を市外局番からダイヤルボタンで押す(32桁まで)* → ☎ボタン	—
<b>転送設定 (☎P79)</b> (ISDN回線ご利用時のみ有効) 転送設定の登録テーブル番号を設定します。そのテーブル番号で着信する回線、発信者の電話番号、ダイヤルイン番号で転送をされる着信を設定し、転送先リストから転送先を設定し、転送を発信する内線電話機を設定します。転送発信時に、内線を同時に呼び出す設定もできます。	☎8 → ☎3	①登録するテーブル番号(1~5)をダイヤルボタンで押す → ☎ボタン ②①…着信回線指定 ☎2…着信DI指定 ③着信回線指定の場合:着信外線(1,2)をダイヤルボタンで押す → ☎ボタン 着信DI指定の場合:ダイヤルイン番号をダイヤルボタンで押す(32桁まで)* → ☎ボタン ④発信者電話番号リストのテーブル番号(1~5)をダイヤルボタンで押す → ☎ボタン ⑤転送先リストのテーブル番号(1~5)をダイヤルボタンで押す → ☎ボタン ⑥転送発信外線(1,2)をダイヤルボタンで押す → ☎ボタン ⑦転送時に内線を呼び出すかをどうかを設定 ①…無し ②…有り	—
<b>外線転送開始タイマ</b> (ISDN回線ご利用時のみ有効) 未応答時の転送開始時間を設定します。	☎8 → ☎4	外線転送開始時間をダイヤルボタンで押す(0~255秒)	30秒

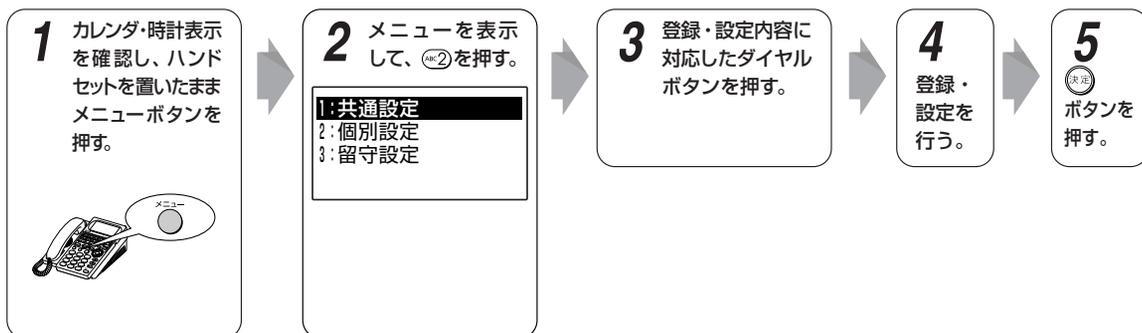
\* 消去するには、☎ボタンを押します。

登録・設定内容	手順3で押す ダイヤルボタン	手順4で行う登録・設定操作	お買い求め時の 設定
<b>外線転送呼出時間</b> (ISDN回線ご利用時のみ有効) 外線転送先の呼出時間を設定します。この時間を超えた場合は「外線転送先リスト」に登録している次の転送先電話番号へ発信されます。	☎8 → ☎5	外線転送呼出時間をダイヤルボタンで押す (10~255秒)	60秒
<b>回線強制切断時間</b> (ISDN回線ご利用時のみ有効) 転送開始後、設定した時間を経過すると回線を切断します。「0」の場合は、回線は切断されません。	☎8 → ☎6	回線切断時間をダイヤルボタンで押す (0~255分)	255分
<b>カレンダー設定 (☛P24)</b> 現在の日付を西暦・月・日で設定します。	☎9 → ①	西暦年月日をダイヤルボタンで押す <例>2006/12/19	2006/01/01
<b>時計設定 (☛P24)</b> 現在の時刻を24時間制で設定します。	☎9 → ☎2	時刻 (24時間制) をダイヤルボタンで押す <例>15:30	00:00

# いろいろな機能を登録・設定するには (個別設定)

各内線電話機では「個別設定」の登録・設定ができます。登録・設定が完了すると、登録確認音が鳴ります。

## ■各内線電話機から登録・設定できる機能 (個別設定)



登録・設定内容	手順3で押すダイヤルボタン	手順4で行う登録・設定操作	お買い求め時の設定
<b>個別電話帳登録 (P32)</b> 各内線電話機別で使える電話帳に名前、フリガナ、電話番号を登録します。	①→①	①名前を入力→ <b>(M1)</b> ボタン ②フリガナを入力→ <b>(M2)</b> ボタン ③電話番号を入力(32桁まで)*→ <b>(M3)</b> ボタン ④グループに登録→ <b>(M4)</b> ボタン ⑤アイコンを選択→ <b>(M5)</b> ボタン ⑥メモリ番号の登録(300~309で指定)	—
<b>電話帳検索 (P37)</b> 共通電話帳、個別電話帳から電話番号を検索します。	①→ <b>(M2)</b>	①①…フリガナで検索 ①…グループで検索 ②②…メモリ番号で検索 ③フリガナの一部またはグループ番号、メモリ番号をダイヤルボタンで押す(省略可) ④▽や△を押して検索	—
<b>事業者識別番号付与 (P95)</b> (システム設定で事業者識別番号設定と事業者識別番号自動付与回線を設定している場合に有効) 事業者識別番号を設定している場合、携帯電話番号へ発信するときに事業者識別番号を自動付与するかどうかを選択します。	<b>(M2)</b> →①	①外線番号(1, 2)をダイヤルボタンで押す→ <b>(M1)</b> ボタン ②①…無し ③①…システム設定で設定している事業者識別番号 (システム設定で設定していない場合は「未登録」と表示されます)	0:無し
<b>着信音(内線)</b> 内線がかかってきたときの着信音を設定します。	<b>(M3)</b> →①	パターン1~8(0~7)をダイヤルボタンで押す	1:パターン2
<b>着信音(外線一般)</b> 外線がかかってきたときの着信音を設定します。	<b>(M3)</b> → <b>(M2)</b>	①外線番号(1, 2)をダイヤルボタンで押す ②①…トーン ①…メロディ ③パターン1~8(0~7)またはメロディ1~8(0~7)をダイヤルボタンで押す ④①パターン1またはメロディ1(花) ⑤①パターン2またはメロディ2(我は海の子) ⑥②パターン3またはメロディ3(村まつり) ⑦③パターン4またはメロディ4(むしのこえ) ⑧④パターン5またはメロディ5(ジングルベル) ⑨⑤パターン6またはメロディ6(ゆき) ⑩⑥パターン7またはメロディ7 (華麗なる大円舞曲) ⑪⑦パターン8またはメロディ8(カノン)	外線1 0:パターン1 外線2 0:パターン1

\* 消去するには、**(M5)** ボタンを押します。



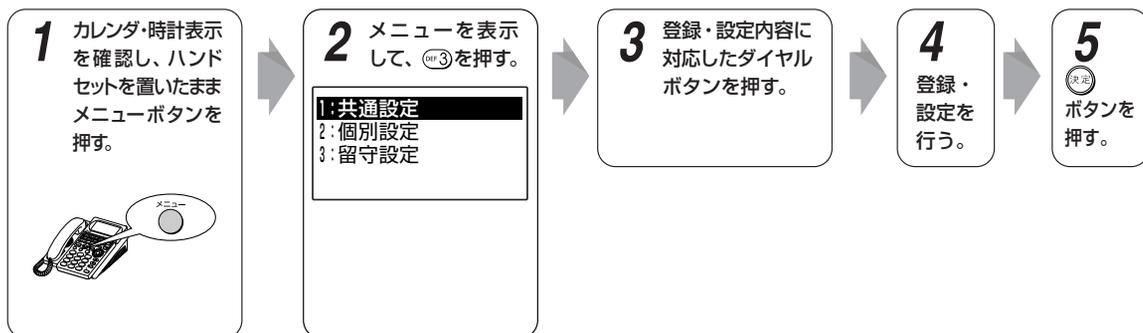
# いろいろな機能を登録・設定するには (個別設定)

登録・設定内容	手順3で押す ダイヤルボタン	手順4で行う登録・設定操作	お買い求め時の 設定
<b>受話増保持設定</b> 受話増機能 (P100) で受話音量を調節したとき、お話しが終わっても調整後の音量レベルのままにするかどうかを設定します。	6 → 2	0…無し    1…有り	0:無し
<b>キータッチトーン</b> 内線電話機のボタン操作時、短い発信音をスピーカから鳴らすかどうかを設定します。	7 → 1	0…無し    1…有り	1:有り
<b>着信履歴ランプ設定 (P20)</b> 確認していない新しい着信履歴があるときに、着歴ボタンのランプを赤く点滅させるかどうかを設定します。	7 → 2	0…無し    1…有り	1:有り
<b>バージョン情報</b> 主装置のバージョン情報を表示します。	8 → 1	(バージョン情報を表示します。設定・登録はできません)	—

## いろいろな機能を登録・設定するには (留守設定)

主電話機では「留守設定」の登録・設定ができます。登録・設定が完了すると、登録確認音が鳴ります。

### ■各内線電話機から登録・設定できる機能 (留守設定)



登録・設定内容	手順3で押す ダイヤルボタン	手順4で行う登録・設定操作	お買い求め時の 設定
<b>用件全消去</b> 録音されている用件をすべて消去します。	①→①	①…(消去)しない ②…(消去)する	—
<b>用件録音時間 (●P42)</b> 1件あたりの用件録音時間を設定します。「無」に設定すると応答専用メッセージで応答します。	①→②	①…応答専用(無) ②…1件の録音時間(1分) ③…1件の録音時間(2分) ④…1件の録音時間(3分) ⑤…1件の録音時間(4分) ⑥…1件の録音時間(5分)	1:1分
<b>留守応答着信回数 (●P42)</b> 留守番電話が応答するまでの呼出音の回数を設定します。	①→③	①…トールセイバ ②～⑨…呼出音の回数(1～9回)	0:トールセイバ
<b>アキュムレート録音 (●P43)</b> 一度、留守番電話を解除して聞いた用件を消さずに留守番電話をセットできる機能です。	①→④	①…無し ②…有り	0:無し
<b>外線別応答メッセージ (●P103)</b> 外線別に留守応答メッセージ1、2を使うかどうかを設定します。	①→⑤	①②…無し ③…有り ④「有り」の場合、外線ごとに応答メッセージ1、2を選択(お買い求め時は、応答メッセージ1が外線1、2に設定されています。ダイヤルボタン(①、②)を押すと、その外線が応答メッセージ2に設定されます。もう一度同じダイヤルボタンを押すと、その外線が応答メッセージ1に設定されます。設定されていない外線は「-」で表示されます。)	0:無し

いろいろな機能を登録・設定するには(留守設定)いろいろな機能を登録・設定するには(個別設定)

# いろいろな機能を登録・設定するには (留守設定)

登録・設定内容	手順3で押す ダイヤルボタン	手順4で行う登録・設定操作	お買い求め時の 設定
<b>応答回線種別 (P44)</b> 留守番電話が応答する回線を、外線着信、ダイヤルイン着信、内線着信それぞれに設定します。	① → ⑥	①留守応答する外線をダイヤルボタンで押す。 お買い求め時は、留守応答する外線が外線1、2に設定されています。ダイヤルボタン(①、⑥)を押すと、押した番号の外線の設定が解除され、「-」で表示されます。もう一度同じダイヤルボタンを押すと留守応答する外線が設定されます。→ ⑥ ボタン ②ダイヤルイン着信で留守応答をするかどうかを選択)*1 ①…無し ①…有り ③内線着信で留守応答するかどうかを選択 ①…無し ①…有り	①留守応答する外線12 ②1:有り ③1:有り
<b>録音レベル設定</b> 用件録音および通話録音時の音量レベルを調整します。	① → ⑦	①…標準 ①…中 ②…大	0:標準
<b>留守転送 (P55)</b> 留守転送を行うかどうか、留守用件の転送先の登録、転送に使う外線の設定を行います。	② → ①	①留守転送選択 ①…無し ①…有り ②留守転送先の電話番号(32桁まで)をダイヤルボタンで押す → ⑥ ボタン*2 ③転送に使う外線をダイヤルボタン(①、⑥)で入力して ⑥ ボタンを押す	①0:無し ②- ③-
<b>留守モニタ (P97)</b> 留守番電話に応答している相手の声をスピーカで確認するかどうかを設定します。	② → ②	①…無し ①…有り	1:有り
<b>リモート暗証番号 (P49)</b> 外出先から留守設定や転送設定などをリモコン操作するときを使う暗証番号を登録します。	② → ③	リモート暗証番号(3~6桁)をダイヤルボタンで押す(消去するときは ⑦ ボタンを押す)	-
<b>在宅自動応答 (P42)</b> 留守番電話のセットを忘れたときに、外出先からリモコン操作できるかどうかを設定します。	② → ④	①…無し ①…有り	1:有り
<b>暗証スキップ</b> 特定の電話番号を登録して、外出先からのリモコン操作時に暗証番号を使わずに操作するかどうかを設定します。	② → ⑤	暗証スキップ電話番号(32桁まで)をダイヤルボタンで押す(消去するときは ⑦ ボタンを押す)	-

\*1: 外線着信の音色を「メロディ」に設定している場合に、ダイヤルイン着信の留守応答を「有り」に設定すると、応答回線種別の設定にかかわらず外線着信に応答します。

\*2: 消去するには、⑦ ボタンを押します。

## ご利用になれるオプション装置

ネットコミュニティシステム BX には、オプション装置として次のものが用意されています。ご利用いただくときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。なお、オプション装置をお使いいただくときは、それぞれの取扱説明書をよくお読みください。

### ■留守番停電電話機

留守操作機能をご利用いただけます。停電電話機として、ご利用いただけます。



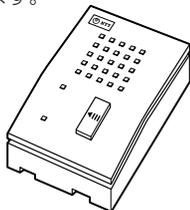
### ■カールコードレス電話機

ベースセットから約半径80mの範囲で、ハンドセットを自由に持ち運びながらご利用いただけます。



### ■ドアホン

玄関先のドアホンからの呼び出しに内線電話機で応答したり、ドアホンの周囲の音を聞くことができます。ドアホンは2台まで接続できます。



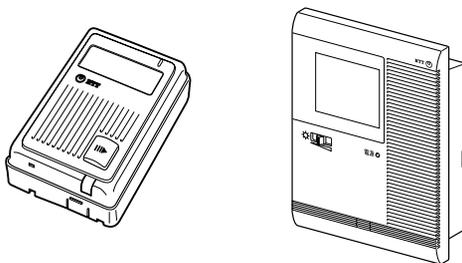
### ● お知らせ

- カラーカメラドアホン、ドアホンは合わせて2台まで接続できます。
- カラーカメラドアホンと、カラーカメラドアホン-P II の混在はできません。
- カラーカメラドアホン-P II とドアホンの混在はできません。

### ■カラーカメラドアホン

### ■カラーカメラドアホン用モニタ

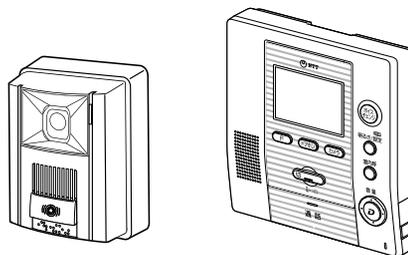
玄関先の方をカラーカメラドアホン用モニタのディスプレイに映し出して、相手の方の顔を見ながら内線電話機でお話しいすることができます。カラーカメラドアホンは2台まで接続できます。



### ■カラーカメラドアホン-P II

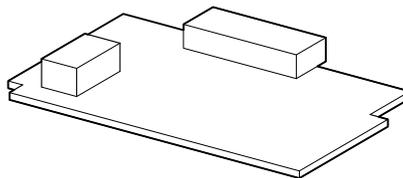
### ■カラーカメラドアホンモニタ-P II

玄関先の方のカラー画像を、カラーカメラドアホンモニタ-P II で見ながらお話ししたり、自動または手動で録画（いずれも静止画像）したりできます。内線電話機からはカラーカメラドアホンからの呼び出しに回答できます。



### ■ドアホンユニット

ドアホンおよびカラーカメラドアホンを主電話機に接続するために必要なオプション装置です。ドアホンを最大2台まで接続できます。



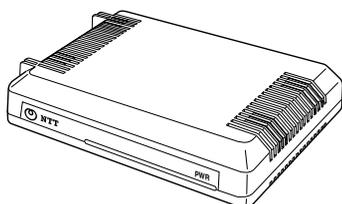
ご利用になれるオプション装置  
いろいろな機能を登録・設定するには（留守設定）

6 より便利に  
使う

7 オプション  
を使う

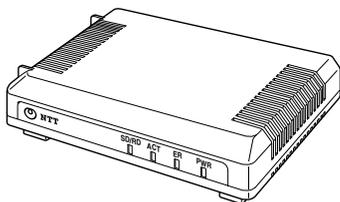
## ■電話機アダプタ

現在お使いの電話機を内線電話機としてお使いいただけます。また、ファクスを接続してお使いいただくこともできます。



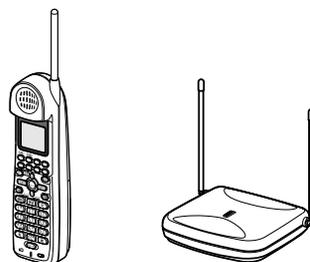
## ■パソコンアダプタ

パソコンアダプタを接続すると、内線でパソコンを使用することができて、インターネットなどにアクセスすることができます。



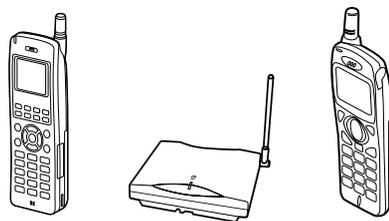
## ■アナログコードレス電話機 ■アナログコードレスホン接続装置

アナログコードレスホン接続装置を使うと、内線電話機としてアナログコードレス電話機を増設することができます。



## ■デジタルシステムコードレス電話機 ■デジタルコードレス電話機 ■デジタルシステムコードレス接続装置

デジタルシステムコードレス接続装置を使うと、内線電話機としてデジタルコードレス電話機を増設することができます。また、デジタルシステムコードレス接続装置には、当社のデジタルシステムコードレス電話機を接続してお使いいただけます。ネットコミュニティシステム BX と接続している場合は、ネットコミュニティシステム αGX デジタルシステムコードレス電話機取扱説明書に記載されている表示のしかたと異なる場合があります。接続できる機種については、当社のサービス取扱所またはお問い合わせになった販売店にお問い合わせください。

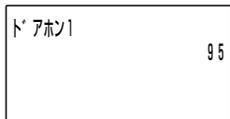


## ドアホンとお話するには

ドアホン（オプション）またはカラーカメラドアホン-PⅡセットおよびドアホンユニット（オプション）を接続しているときは、どの電話機でもドアホンからの呼び出しに応えたり、ドアホンの周囲の音を聞いたりすることができます。

### ドアホンからの呼び出しに应答する

- 1 ドアホンからの呼び出しがあると、ドアホンのチャイム音が2回鳴り、ランプが点滅する。ドアホンからの呼び出しであることが表示されます。



ドアホンを2台接続したときは、チャイム音が異なります。

ドアホン1:「ピーンポー」

（ゆっくりとしたチャイム音）

ドアホン2:「ピンポン ピンポン」（速いチャイム音）

- 2 ハンドセットを取り上げて、お話しをする。



緑・2回消える



- 3 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。

### ドアホンの周囲の音を聞く

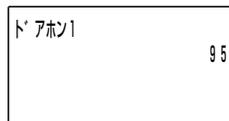
- 1 ハンドセットを取りあげる。「ブーブーブー…」という音を確認してください。

緑・2回消える



- 2 ドアホン番号( または )を押す。

ドアホンの周囲の音が聞こえます。ドアホン側の方とお話することもできます。



ドアホン1: 

ドアホン2: 

ご利用になれるオプション装置

7 オプション  
を使う



### ワンポイント

- カラーカメラドアホン-PⅡで周囲の音を聞いているときはハンドセットを取り上げて、ドアホン番号を押してから、約180秒間周囲の音を聞くことができます。
- ドアホンを2台設置しているときは1台のドアホン側の方とお話中、もう1台のドアホンから呼び出されてもチャイム音は鳴りません。
- ドアホンの名前を変更するには「ドアホン1」「ドアホン2」と設定されている名前を変更することができます。(☛P94)



- ▶ 内線でお話し中にドアホンからの呼び出しに应答するには (☛P106)
- ▶ 外線でお話し中にドアホンからの呼び出しに应答するには (☛P106)



### お知らせ

- システム設定により、どの内線電話機をドアホンから呼び出すか指定をすることができます。指定した内線電話機以外ではチャイム音が鳴りません。(☛P129)
- ドアホンからの呼び出しに应答するときは、チャイム音が鳴り始めてから約20秒以内（カラーカメラドアホン-PⅡセット接続時は約30秒以内）に行ってください。この時間を超えると、ハンドセットを取り上げても应答することはできません。
- ドアホンの呼び出しをフレキシブルキーに登録することができます。(☛P103)
- カラーカメラドアホン-PⅡとのお話しは約180秒間で自動的に切れます。
- ドアホンとお話しをするときには、ハンズフリー通話の機能はご利用いただけません。

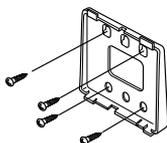
# 付属品／添付品をご利用になるには

## その他のオプションをご利用になるには

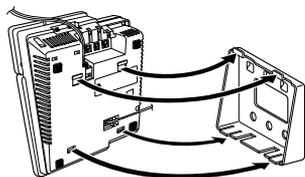
オプションの壁掛け用品をご利用いただくと、電話機を壁に掛けてお使いいただけます。

### ■電話機を壁に取り付ける

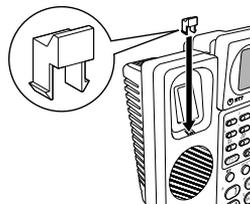
- ① 壁掛け用品をネジで壁に取り付けます。



- ② 電話機を壁掛け用品に取り付けます。  
上側のツメをはじめに差し込み、次に下のツメを指で上にたわませながら差し込みます。



- ③ 壁掛け用品に添付されているハンドセット受けを電話機に取り付けます。



**注意**

ご使用になる前に、確実に取り付けられているか確認してください。薄いベニヤ板や柔らかい壁などに取り付けると、重みでネジが抜けて電話機が落下し、故障やけがの原因となることがあります。

## 付属品をご利用になるには

### ■ワンタッチダイヤルカードを使う

- ① 電話機パネルの下方の穴に、先のとがったものを差し込み、電話機パネルをはずします。



- ② ワンタッチダイヤルカードを取りだし、ワンタッチダイヤルに登録した相手先を記入します。

- ③ フレキシブルキーに「お待たせ」「転送」などを登録しているときは、ワンタッチダイヤルカードに電話機用シールを貼りつけます。



- ④ ワンタッチダイヤルカードをセットして、電話機パネルの左側のツメを電話機に差しこみます。



- ⑤ 電話機パネルをたわませながら、右側のツメを電話機に差し込みます。



# システム設定するとご利用になれる機能

主電話機からお客様が登録・設定できる機能のほか、システム設置時にあらかじめシステム設定で登録・設定しておく機能があります。システム設定すると、次の機能をご利用いただけます。システム設定については、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。

## 保留・転送

### ■ハンドセットから保留メロディが聞こえないようにする（保留音受話）

通常は、外の相手の方とのお話を保留したとき、ハンドセットから保留メロディが流れますが、保留メロディが聞こえず、内線発信音が倍の速さの音で聞こえるように設定することができます。

### ■長時間保留にした場合、回線を自動的に切断する時間を設定する（保留切断タイマ登録）

保留ボタンを押してから、システム設定した時間が経過すると、電話が切れるように設定することができます。ただし、共通設定で「保留警報音送出タイマ」(●P116)を「1」以上で設定していることが必要です。

## 発信

### ■固定電話から携帯電話への通話サービスを利用する

システム設定により、携帯電話に電話をかけるとき、回線別にあらかじめ設定された事業者識別番号を、ダイヤルした携帯電話番号の前に自動付与します。自動付与するかどうかの設定は、各内線電話機で回線ごとに設定します。(●P95)ただし、PHSへの通話にはご利用いただけません。携帯電話会社の留守番電話サービスの遠隔操作、船舶電話など一部ご利用いただけない番号があります。留守番電話サービ

スの遠隔操作、船舶電話などには電話番号の前に「0000」(事業者識別番号付与解除番号)を付けてダイヤルしてください。一時的に、事業者識別番号を自動付与したくない場合、携帯電話番号の前に「0000」(事業者識別番号付与解除番号)をダイヤルします。この場合、従来どおり各携帯電話会社が設定する料金でのご利用となります。

## アナログ2回線利用

### ■アナログ2回線利用

主電話機にはアナログ回線の差込口を2つ搭載しています。アナログ回線を2回線ご利用になれます。アナログ回線を追加する場合は、別途当社との利用契約(有料)が必要です。

## ドアホン

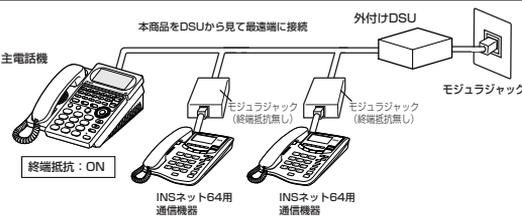
### ■指定した内線電話機のみ、ドアホンから呼び出すようにする（ドアホン鳴動電話機設定）

ドアホンから呼び出すことができる内線電話機を指定することができます。指定した内線電話機以外ではチャイム音が鳴りません。



## INSネット64用通信機器を接続する場合の各スイッチの設定

本商品のほかに、INSネット64用通信機器を最大7台まで接続して使用できます。  
 接続方法によってDSU切替スイッチ、終端抵抗スイッチの設定が異なりますので、次の表でご確認ください。

接続方法		DSU切替スイッチ	終端抵抗スイッチ	接続図
内蔵DSU	主電話機にデジタル通信機器が1台接続する場合で、接続ケーブルが10m以下の場合	有	ON	
	主電話機にデジタル通信機器が1台で接続ケーブルが10m以上の場合、および2～7台接続する場合	有	OFF	
外付けDSU	主電話機のみを接続する場合	無	ON	
	主電話機がDSUから最遠端の場合	無	ON	
	主電話機がDSUから最遠端でない場合	無	OFF	

※ モジュラジャックの有無は、接続のしかたによって異なります。

# 停電になったときは

停電時は、留守番機能やナンバー・ディスプレイを利用した機能はご利用いただけません。また、停電中は、すべての内線電話機のランプとディスプレイの表示が消えます。主電話機では、電話をかけたり、受けたりすることはできますが、ダイヤルボタン以外のボタンを押して利用することはできません。

## ●停電時には以下のことにご注意ください

停電になったとき	主電話機	外の相手の方とお話し中	ISDN回線用主電話機では電話は切れます アナログ回線用主電話機では電話は切れる場合があります
		スピーカ受話中	電話は切れます
		内線やドアホンとのお話し中	電話は切れます
	アナログ回線留守番停電電話機	外の相手の方とお話し中	外線1でお話し中の場合は切れます 外線2でお話し中の場合はお話しを続けることができます
		保留中	電話は切れます
		スピーカ受話中	電話は切れます
		内線やドアホンとのお話し中	電話は切れます
	主電話機以外の内線電話機	外の相手の方とお話し中	電話は切れます
		スピーカ受話中	電話は切れます
内線やドアホンとのお話し中		電話は切れます	
停電中	主電話機 またはアナログ回線留守番停電電話機	電話をかけるには	ハンドセットを取りあげてから、ダイヤルボタンを押してかけてください
		電話がかかってきたときは	ハンドセットを取りあげてお話ししてください
		電話がかかってきたときは(ナンバー・ディスプレイをご利用のとき)	応答時に「ビュッ」という音が聞こえることがあります。この場合は一度電話を切って、再度着信音が聞こえてから応答すると、相手の方とお話しができます
		内線やドアホンとのお話しは	内線やドアホンとのお話しはできません
	主電話機および、アナログ回線留守番停電電話機以外の内線電話機	電話をかけるには	電話はかけられません
		電話がかかってきたときは	着信音が鳴らず、電話は受けられません
		内線やドアホンとのお話しは	内線やドアホンとのお話しはできません
停電が復旧したとき	主電話機	外の相手の方とお話し中	電話は切れます
	アナログ回線留守番停電電話機	外の相手の方とお話し中	お話しは続けることができます



### お知らせ

- 停電中は、カレンダー・時計表示は消えますが、設定内容はそのままです。
- 停電中の着信音は、通常時とは異なります。
- 内線電話機として留守番停電電話機が接続されていても停電時には、発信や着信など、すべての機能をご利用いただくことができません。
- 停電中は、事業者識別番号付与(●P95)による事業者識別番号の自動付与は、ご利用いただくことができません。

# こんな音がしたら

## ●こんな音がしたら

	音	こんなときに…	音の意味
電話をかける／受ける	ブーブー… (内線発信音)	ハンドセットを取りあげたとき、または(☎) ボタンを押したとき	他の内線電話機を呼び出せませす
	ツー (外線発信音)	(☎) ボタンまたは(☎) ボタンを押したとき	電話をかけられます
	ブーブー… (話中音)	電話をかけた相手の方がお話し中のとき、または他の内線電話機が使用中のとき	お話し中です
	ブルルル… (外線着信音) *1 *2	外の相手の方から電話がかかってきたとき	電話がかかってきています
	ブルル… (話中外線着信音)	内線でお話中に外の相手の方から電話がかかってきたとき	電話がかかってきています
	ピルルル… (停電時着信音)	停電中に外の相手の方から電話がかかってきたとき	電話がかかってきています
	ブルルルッブルルルッ… (CES/PBX着信音) *1	CES (事業所集団電話) やPBX (構内交換機) の内線から電話がかかってきたとき	CES (事業所集団電話) やPBX (構内交換機) の内線から電話がかかってきています
	プブブブブッ… (内線呼出音) *3	他の内線電話機を呼び出しているときまたは呼び出されているとき	他の内線電話機を呼び出しているか、呼び出されています
	ピーピー… (保留警報音)	保留の状態が続いたとき	保留状態が続いています
	高音のブルルル… (お待たせ中音) *1	電話に出られないとき	お待たせメッセージで相手を待たせています。
登録設定	ピー (登録確認音)	登録を受け付けたとき	登録されました
	ピピピピピ (登録エラー音)	登録に誤りがあるとき	登録エラーがありました
その他	ピーンポーン (ドアホン1チャイム音)	ドアホン1から呼び出されたとき	ドアホン1から呼び出されています
	ピンポン、ピンポン (ドアホン2チャイム音)	ドアホン2から呼び出されたとき	ドアホン2から呼び出されています
	ピッ (キータッチトーン)	ボタンを押したとき	ボタンが押されました
	メロディ (保留音) *1	電話を保留したとき	電話が保留されています
	(外線着信音) *1 (CES/PBX着信音) *1 (お待たせ中音) *1	外の相手の方から電話がかかってきたとき	電話がかかってきています

停電になったときは  
こんな音がしたら

\*1 設定によりメロディや音を切り替えることができます。(●P116、120、121)

\*2 INSダイヤルライン、モデムダイヤルライン、i・ナンバー契約時に鳴動指定を1台のみに登録した場合、着信音は通常の着信音と異なります。

\*3 設定により音を切り替えることができます。(●P120)

## 故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら、修理に出す前に次の点をご確認ください。

## ●電話機（電話をかける／受ける）

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
全部の内線電話機が使えない	主電話機の電源コードが抜けている	電源コードを正しく接続してください	——
	主電話機とローゼットが接続されていない	主電話機とローゼットを正しく接続してください	☛P130
一部の内線電話機が使えない	主電話機または他の内線電話機の電話機コードが抜けている	電話機コードを正しく接続してください	☛P130
ダイヤルできない	共通禁止番号が設定されている	故障ではありません	☛P114
着信音が鳴らない	着信音が鳴らないように設定されている	故障ではありません	——
	着信音量が「切」になっている	着信音量を「大」「中」「小」のどれかにしてください	☛P99
「ツー」という発信音が聞こえない	他の内線電話機が使用している	他の内線電話機のお話しが終わってからかけ直してください	——
共通電話帳が登録できない	主電話機以外の内線電話機から行っている	主電話機で登録してください	☛P32
	33桁以上の電話番号を登録しようとしている	32桁までの電話番号を登録してください	☛P32
個別電話帳が登録できない	他の内線電話機が電話帳登録操作を行っている	他の内線電話機の登録操作が終わってから登録してください	——
	33桁以上の電話番号を登録しようとしている	32桁までの電話番号を登録してください	☛P32
カレンダー・時計が設定できない	主電話機以外の内線電話機から行っている	主電話機で設定してください	☛P24
内線で呼び出すと「ブープーッ…」という音が聞こえ、呼び出せない	相手の電話機がお話市中	故障ではありません	☛P39
	内線番号が違う	内線番号を確認してください	——
内線で呼び出すと他の内線電話機の呼出音が鳴る	内線番号が違う	内線番号を確認してください	——
ディスプレイに「受話器はずれ」と表示される	スピーカ受話またはハンズフリー通話終了後、  ボタン、  ボタンまたは  ボタンを押していない	いったんハンドセットを取り上げてから、置き直してください	——
停電時に電話をかけられない	主電話機以外の内線電話機を使っている	主電話機でかけてください	☛P132
外線ランプが使用中表示（赤点灯）していて使えない	他の内線電話機が使用している	故障ではありません	——

## ●電話機（留守番機能）

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
留守番電話のセット／解除ができない	通話中もしくは着信中	通話を終えるか、着信が終わるまでお待ちください	☛P44、 45
応答メッセージ1で留守番電話をセットできない	応答メッセージ1が録音されていない（応答1ランプが消えている）	応答メッセージ1を録音してください	☛P47
	停電のため	故障ではありません	☛P132
留守番電話をセットしたとき、応答メッセージが聞こえない	応答メッセージを録音するとき、無音で録音した	もう一度録音をやり直してください 応答メッセージ（無音）を消去し再度録音をやり直してください	☛P47
	スピーカ音量が小さくなっている	スピーカ音量を調節してください	☛P99
応答メッセージ2で留守番電話をセットできない	応答メッセージ2が録音されていない（応答2ランプが消えている）	応答メッセージ2を録音してください	☛P47
	留守番電話をセットしたあと、応答メッセージ2を再生しなかった	留守番電話をセットしたあとで、応答メッセージ2を再生してください	☛P44
	停電のため	故障ではありません	☛P132
応答メッセージを録音／再生／消去できない	通話中もしくは着信中	通話を終えるか、着信が終わるまでお待ちください	——
留守番電話セット中に応答しない	停電のため	故障ではありません	☛P132
内蔵の応答専用メッセージが変わる	録音エリアが満杯なため	録音されている用件を確認して消去してください	☛P44
用件がきちんと録音されない	相手の方の声が小さかったため	故障ではありません	☛P46
	相手の方が最初から約10秒間、何も話さなかったため	故障ではありません。最初から約10秒間、何も話されなかったら録音されずに用件は終了します	☛P46
	回線状態が悪いため	用件が不明瞭に聞こえますが、故障ではありません	——
	相手の方が何も話さずに電話を切った	故障ではありません	☛P46
	お話しの途中で録音が満杯になったため	故障ではありません	☛P44
用件が録音できない	用件録音時間の設定が「無」（応答専用）に設定されている	設定を変更してください	☛P123
	用件が59件録音されている	録音されている用件を確認してから消去してください	☛P44
	用件が合計で約15分録音されている	録音されている用件を確認して消去してください	☛P44
用件を再生／消去できない	通話中もしくは着信中のため	通話を終えるか、着信が終わるまでお待ちください	☛P44

## 故障かな?と思ったら

(つづき)

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
留守番電話をセットしていないのに応答する	在宅自動応答を「有り」にしている	応答しないようにするには、在宅自動応答を「無し」にしてください	☛P124
留守番電話を解除したとき用件の件数がスピーカから流れない	スピーカ音量が小さくなっている	スピーカ音量を調節してください	☛P99
応答するまでの着信音の回数が違う	トールセイバに設定されている	留守応答着信回数の設定を変更してください	☛P123
留守転送しない	転送先の電話番号が登録されていない	転送先の電話番号を登録してください	☛P55
	転送をセットしていない(ディスプレイに「留守転送」の文字が表示されていない)	転送をセットしてください	☛P55
	転送先がお話中のため	故障ではありません	☛P55
	転送先で電話に出なかったため	故障ではありません	☛P55
	用件がきちんと録音されていない	故障ではありません	☛P46
	用件が満杯になっていて、録音されていない	録音されている用件を再生して消去してください	☛P46
	留守番電話をセットしていない	留守番電話をセットしてください	☛P44
転送されてきた用件を聞けない	転送先の電話でプッシュ信号を送ることができない	プッシュ信号を送ることのできる電話機を転送先にしてください	☛P48
留守モニタができない	留守モニタを「無し」に設定している	留守モニタを「有り」に設定してください	☛P97、 124
用件がすぐ満杯になる	アキュムレート録音を「有り」に設定している	アキュムレート録音を「無し」に設定してください	☛P123

## ●リモコン操作

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
外出先からのリモコン操作ができない	リモート暗証番号が登録されていない	リモート暗証番号を登録してください	☛P49
	プッシュ信号の出せる電話機で操作していない	プッシュ信号の出せる電話機で操作してください	☛P48
	リモート暗証番号を間違えて押した	正しいリモート暗証番号を押してください	☛P103
	最初のⓂ ボタンが認識されない	最初のⓂ ボタンを応答メッセージが止まるまで長めに押してください	☛P50
	携帯電話を使って操作した	音声の再生が終わってから操作してください	☛P50

アルファベット

CES (事業所集団電話).....27  
 CNG検出時間.....117  
 DI着信先設定.....116  
 DP/PB切替スイッチ.....18  
 DSU切替スイッチ.....18、131  
 F/T応答ガイダンス選択.....117  
 F/T切替即時鳴動.....117  
 FAX/TEL切替設定.....117  
 FAX/TEL呼出回数.....117  
 FAX自動転送設定.....116  
 FAX接続外線.....117  
 FAX着信通知先設定.....117  
 FAX呼出信号設定.....116  
 INSダイヤルイン.....61、70  
     INSダイヤルインの設定.....65  
 INSナンバー・ディスプレイ.....61、67  
 INSナンバー・リクエスト.....61  
 INSネーム・ディスプレイ.....61  
 INSネット64用通信機器を接続する.....131  
 INSネットサービス.....61  
 INSボイスワープ.....61、89  
 INSマジックボックス.....61  
 INSメッセージ到着お知らせサービス.....61  
 ISDN回線.....26  
 ISDN料金表示設定.....114  
 i・ナンバー.....61、70  
     i・ナンバーサービス.....70  
     i・ナンバー設定.....116  
     設定する.....62  
     設定例.....63  
 Lモード.....72、74、76  
 ND通知先設定.....118  
 PBX (構内交換機).....26、27

五十音

【ア行】

アイコン.....34、57  
 アクムレート録音.....43、123  
 アナログ2回線利用.....129  
 アナログコードレス電話機.....13、126  
 アナログコードレスホン接続装置.....13、126  
 アンサートークバック.....60  
 暗証スキップ.....124  
 暗証スキップ電話番号.....103  
 一斉呼出.....39  
 居留守応答.....97  
 いろいろな機能を登録・設定するには  
     共通設定.....113  
     個別設定.....120  
     留守設定.....123  
 応答1ボタン.....16  
 応答1ランプ.....20  
 応答2ボタン.....16  
 応答2ランプ.....20  
 応答回線種別.....44、124

応答専用.....42、44  
 応答専用メッセージ.....41  
 応答メッセージ  
     応答メッセージを録音する.....47  
     外線別に応答メッセージを分ける.....103  
     内蔵の応答メッセージ.....42  
 お話しをスピーカで聞く.....106  
 お話しを録音する.....97  
 オプション.....125  
 オフフック外線捕捉.....113  
 お待たせ中着信音.....116  
 お待たせメッセージ.....90  
 お待たせメッセージ回数.....116  
 お待たせ呼出回数.....116  
 オンフックダイヤル.....25  
 音量調節ボタン.....16、17  
 音量を調節する.....99、100

【カ行】

カルコードレス電話機.....13、125  
 外出先から用件を聞く.....50、52  
 回線強制切断時間.....119  
 外線コード差込口.....19  
 外線着信.....27  
 外線着信音ミュート.....99  
 外線転送開始タイマ.....118  
 外線転送登録設定.....121  
 外線転送呼出時間.....119  
 外線転送利用.....121  
 外線発信.....25  
 外線別応答メッセージ.....123  
 外線別に応答メッセージを分ける.....103  
 外線ボタン.....16、17  
 外線ランプ.....20  
 かかってきた電話にかけ直す.....57  
 かかってきた電話をすべて転送する.....83  
 各部の名前  
     主電話機.....16、18、19  
     標準電話機.....17、19  
 かけてきた方の電話番号と名前を登録する.....58  
 壁に取り付ける  
     壁掛け用穴.....19  
     電話機を取り付ける.....128  
 カラーカメラドアホン.....13、125  
 カラーカメラドアホン-PⅡ.....13、125  
 カラーカメラドアホンモニター-PⅡ.....12、125  
 カラーカメラドアホン用モニター.....12、125  
 カレンダー設定.....24、119  
 キータッチトーン.....122  
 機能ボタン.....16、17  
 キャッチホンサービス.....98  
 共通許可番号.....114  
 共通禁止番号.....104、114  
 共通設定.....113  
 共通設定メニュー.....107  
 共通電話帳登録.....113  
 緊急番号登録.....66、114  
 クリアボタン.....16、17  
 グループで検索する.....37  
 グループ名称設定.....113

故障かな?と思ったり

索引

- 携帯電話番号を登録する……………102  
 警報音……………101  
 決定ボタン……………16、17  
 故障かな?と思ったら……………134  
 固定電話から携帯電話への通話サービスを  
 利用するには……………26、95、129  
 個別設定……………111、120  
 個別電話帳登録……………120  
 こんな音がしたら……………133
- 【サ行】**
- 再ダイヤル……………29  
 在宅自動応答……………42、124  
 削除番号……………114  
 サブアドレス設定……………115  
 サブアドレス通知サービス……………61、70  
 サブアドレスを登録する……………102  
 識別着信電話番号……………115  
 事業者識別番号設定……………114  
 事業者識別番号付与……………95、120  
 システム構成図……………12  
 システム情報……………111  
 システム設定……………129  
 指定番号着信拒否……………69  
 自動応答……………42  
 終端抵抗スイッチ……………18、131  
 収容回線番号設定……………113  
 主装置内蔵電話機……………15、16  
 受話音保持設定……………121  
 受話音量を調節する……………99  
 受話口……………16、17  
 受話増機能……………100  
 受話増保持設定……………122  
 仕様……………149  
 消去ボタン……………16  
 初期化……………8  
 スピーカ……………16、17  
 スピーカ音量を調節する……………99  
 スピーカボタン……………16、17  
 スピーカランプ……………20  
 設置と接続……………130  
 送話口……………16、17  
 外から特定の電話機を呼び出す……………70
- 【タ行】**
- タイムスタンプ……………45、46  
 ダイヤルインサービス……………70  
 ダイヤルインの割り当て設定例……………65  
 ダイヤルボタン……………16、17、23  
 ダイレクトリモコン……………52  
 ダイレクトリモコン操作番号……………53  
 対話形式で聞こえる音声……………51  
 対話形式でリモコン操作をする……………50  
 短縮ボタン……………16、17  
 着信音 (CES/PBX)……………121  
 着信音 (外線一般)……………120  
 着信音 (内線)……………120  
 着信音の音量を切り替える……………99
- 着信拒否ガイダンス……………104、115  
 着信拒否設定……………69、115  
 着信拒否番号……………115  
 着信履歴……………57、69  
     着信履歴から電話帳に登録する……………58  
     着信履歴からワンタッチダイヤルに登録する……………58  
 着信履歴保存設定……………121  
 着歴/戻るボタン……………16、17  
 着歴ランプ……………20  
 通話中呼出設定……………117  
 通話中録音……………97  
 デジタルコードレス電話機……………13、126  
 デジタルシステムコードレス電話機……………13、126  
 デジタルシステムコードレス接続装置……………13、126  
 デジタル通信機器接続ジャック……………19、130  
 ディスプレイ……………16、17  
     ディスプレイの表示……………105  
     ディスプレイの見かた……………21  
     ディスプレイの文字表示例……………22  
 停電になったとき……………132  
 電源コード……………18、19  
 転送先リスト……………78、118  
 転送設定……………79、118  
 転送電話……………69、77  
     かかってきた電話をすべて転送する……………83  
     検索順位……………82  
     条件を設定する……………79  
     転送先リスト……………78  
     転送電話とは……………77  
     転送電話の設定例……………83、86  
     転送電話を解除する……………85、88  
     転送電話をセットする……………81  
     特定の相手先からの電話を転送する……………86  
     発信者電話番号リスト……………78  
     保留中の外線を他の外線電話へ転送する……………101  
     リモコン操作をする場合……………82  
 電話がかかってきたとき……………27  
 電話機アダプタ……………13、126  
 電話機規制クラス……………114  
 電話機コード差込口  
     外線コード差込口……………19  
     内線電話機コード差込口……………19  
 電話機ごとに名前を登録する……………94  
 電話機用シール……………15、128  
 電話帳  
     検索する……………37  
     電話帳ボタンから登録する……………32  
     電話帳を使って電話をかける……………37  
     名前の入力……………35  
     フリガナの入力……………35  
     メニューから登録をする……………33  
 電話帳検索……………113、120  
 電話帳検索モード設定……………113  
 電話帳識別着信設定……………115  
 電話帳ボタン……………16、17  
 電話番号にポーズ (待ち時間) を入れて登録する……………102  
 電話番号を確認してからかける……………26  
 電話をかける……………25

電話を取りつぐ	39
ドアホン	12、125
ドアホンとお話する	127
ドアホンネーム登録	94、117
ドアホン鳴動電話機設定	129
ドアホンユニット	12、125
トールセイバ	42、103
時計設定	24、119
特定の相手先からの電話を転送する	86

## 【ナ行】

内線通話	40
内線電話機コード差込口	19
内線ネーム登録	94、117
内線ボタン	16、17
内線ホットライン	117
内線呼出音設定	117
内線ランプ	20
内蔵の応答メッセージ	42
長い電話番号をかける	106
名前の入力	35
鳴り分けサービス	115
ナンバー・ディスプレイ	67
入力モードを切り替える	36
ネーム・ディスプレイ	68

## 【ハ行】

バージョン情報	122
廃棄（または譲渡、返却）される場合のご注意	8
パソコンアダプタ	13、126
発ID受信回線設定	115
発アドレス設定	113
発信者氏名登録機能	69
発信者電話番号リスト	78、118
発信者番号通知サービス	61
発信電話番号着信音設定	69
発信電話番号表示サービス	67
発歴ボタン	16、17
番号でできるリモコン操作	53
番号でリモコン操作をする	52
ハンズフリー通話	
外線電話を受ける	60
外線電話をかける	59
内線電話を受ける	60
内線電話をかける	59
ハンドセット	16、17
置いたまま受ける	60
置いたままかける	25、59
取りあげてかける	25
ハンドセットコード	16、17
ハンドセットコード差込口	19
日付と時刻の設定	24
標準電話機	12、15
付属品	15、128
フックスイッチ	16、17
フックボタン	16、17
プッシュホンサービス	98
フリガナで検索する	37

フリガナの入力	35
プリセットダイヤル	26
フレキシブルキー	16、17、46
外線機能を登録する	93
登録できる機能	103
内線番号を登録する	92
フレキシブルキーランプ	20
保守サービスのご案内	150
ボタンと文字の対応表	36
保留	28
保留音切替	116
保留音受話	129
保留警報音送出タイマ	116
保留切断タイマ登録	129
保留中の外線を他の外線電話へ転送する	101
保留転送	39
保留ボタン	16、17
保留メロディ	28
本体	
主装置内蔵電話機（主電話機）	15
標準電話機	15

## 【マ行】

マイク	16、17
マイクボタン	16、17
マイクランプ	20
マジックボックス	72、73、74、76
ミックスダイヤル	106
メモリ通知先設定	73、118
メッセージ到着お知らせサービス	72、74
メニュー	
項目の選択方法	23
メニュー画面での操作	23
メニューの操作	23
メニューの流れ	
共通設定	107
個別設定	111
留守設定	112
メニューボタン	16、17
メモリ番号	32、33
メモリ番号で検索する	38
モデムダイヤルイン	70
モデムダイヤルインサービス	70
モデムダイヤルイン設定	115

## 【ヤ行】

要件	
外出先から要件を聞く	50、52
外出先へ転送する	54
転送先で要件を受ける	56
転送先を登録してセットする	55
要件全消去	123
要件録音時間	123
要件を聞く	46
要件を消去する	46
録音可能時間を確認する	105

## 【ラ行】

ランプの表記	20
リモート暗証番号	124
リモート暗証番号を消去する	49
リモート暗証番号を登録する	49
リモート暗証番号を変更する	49
リモート暗証番号を間違えたとき	103
リモコンカード	145
リモコン操作	48
ダイレクトリモコン操作番号	53
対話形式でリモコン操作をする	50
転送電話を設定したとき	82
番号でリモコン操作をする（ダイレクトリモコン）	52
リモコン操作でできること	48
リモコン操作で転送電話をセットする	81
留守番電話をセットする	53
履歴を削除する	57
留守応答着信回数	42、123
留守設定	112、123
留守操作表示ランプ	20
留守操作ボタン	16
留守操作モード	45、46
留守転送	54、124
転送先で用件を受ける	56
転送先を登録してセットする	55
転送とは	54
留守番停電電話機	12、125
留守番電話	
内蔵の応答メッセージ	42
留守番電話の便利な使いかた	42
留守番電話を解除する	45
留守番電話をセットする	44
録音可能時間を確認する	105
録音された用件を聞く	46
録音レベル設定	124
留守ボタン	16、44、45
留守モニタ	124
留守ランプ	20
録音可能時間を確認する	105
録音された用件を聞く	46

## 【ワ行】

ワンタッチダイヤルカード	128
ワンタッチ外線機能登録	121
ワンタッチ内線機能登録	121
ワンタッチダイヤルで電話をかける	31
ワンタッチダイヤルを登録する	30
ワンタッチダイヤル登録	121

(詳しくは、取扱説明書をご覧ください。)

記号説明							
	ハンドセットを取り上げます	ハンドセットを置きます	外線ボタン	各ボタンを押します	ダイヤルボタンを押します	それぞれのボタンを押します	ハンドセットでお話します

## 電話をかける／受ける

項目	操作手順
外へ電話をかける (外線発信)	→  →  (電話番号) →
サブアドレスを指定してかける (ISDN回線利用時)	→  →  (電話番号) →  →  (サブアドレス) →  →
ハンドセットを置いたままで電話をかける (オンフックダイヤル)	(電話番号) →
電話番号を確認してから電話をかける (プリセットダイヤル)	(電話番号) →  →
同じ相手にかけ直す (再ダイヤル)	(発着ボタン) →  →
ワンタッチダイヤルでかける	(フレキシブルキー) →  →
短縮ダイヤルでかける	(短縮ボタン) → (メモリ番号：共通電話帳)  →  → (メモリ番号：個別電話帳)  →  →
フリガナ、グループ名を検索してかける	(電話帳ボタン) → (フリガナ検索) → (フリガナを入力) → (△:ボタン) →  → (▽:ボタン) → (グループ検索) → (グループ番号を入力) →  →
電話を受ける (外線着信)	→
内線でお話をする	→ (内線番号)  →

(詳しくは、取扱説明書をご覧ください。)

## 音量の調整

項目	操作手順	
スピーカ音量を調整する	スピーカ受話中に音量△ボタン、または音量▽ボタンを押す  音量を調整する	
着信音量を調整する	ハンドセットを置いたまま音量△ボタン、または音量▽ボタンを押す  音量を調整する	
ハンドセット受話音量を調整する	お話し中に音量△ボタン、または音量▽ボタンを押す  音量を調整する	お話し中に音量△ボタンを2秒以上押す (受話増機能) または  音量を調整する 通常の状態に戻すには音量▽ボタンを2秒以上押す

## 通話中の機能

項目	操作手順
お話し中に相手の方に待っていただく (保留)	お話し中に  →  ..... →  →  → 
電話を取りつぐ (保留転送)	お話し中に  → (内線番号) ① ~ ⑧ →  相手がハンドセットを取って応答したら
キャッチホンサービスを利用する (アナログ回線利用時)	お話し中にキャッチホンの信号音が聞こえたら →  → かけてきた相手の方とお話しをする →  →  → 前の相手の方とお話しをする → 
プッシュホンサービスを利用する (DP→PB切替)	電話がつながったら  → 

(詳しくは、取扱説明書をご覧ください。)

## いろいろな登録設定

項目	操作手順
フレキシブルキーに電話番号を登録する (ワンタッチダイヤル)	<p>メニュー → <b>ok2</b> → <b>ok5</b> → <b>1</b> → (フレキシブルキー)*<sup>1</sup> → 名前を入力する → <b>決定</b></p> <p> <b>1</b> <b>ok2</b> <b>ok3</b>  <b>ok4</b> <b>ok5</b> <b>ok6</b>  <b>ok7</b> <b>ok8</b> <b>ok9</b> (電話番号) → <b>決定</b>  <b>X</b> <b>0</b> <b>#</b> </p>
電話帳に登録する	<p>メニュー → <b>1</b> → <b>ok2</b> → <b>1</b> → <b>1</b> : 共通電話帳*<sup>2</sup> → 名前を入力する → <b>決定</b> → フリガナを入力する → <b>決定</b> → <b>ok4</b> <b>ok5</b> <b>ok6</b> (電話番号) → <b>ok7</b> <b>ok8</b> <b>ok9</b> → <b>X</b> <b>0</b> <b>#</b></p> <p>→ <b>決定</b> → グループを選択する → <b>決定</b> → アイコンを選択する → <b>決定</b></p> <p>(メモリ番号)  → <b>0</b> <b>0</b> <b>0</b> ~ <b>ok2</b> <b>ok9</b> <b>ok9</b> : 共通電話帳 → <b>決定</b>  <b>ok3</b> <b>0</b> <b>0</b> ~ <b>ok3</b> <b>0</b> <b>ok9</b> : 個別電話帳</p>
フレキシブルキーに内線機能を登録する	<p>メニュー → <b>ok2</b> → <b>ok5</b> → <b>ok2</b> → (フレキシブルキー)*<sup>1</sup></p> <p>(機能番号) (内線番号)  → <b>1</b> : 内線呼出 → <b>1</b> ~ <b>ok8</b> → <b>決定</b>  <b>ok2</b> : ドアホン呼出 → <b>1</b> または <b>ok2</b> → <b>決定</b>  <b>ok3</b> : 一斉呼出  <b>ok4</b> : 受話増</p>
フレキシブルキーに外線機能を登録する	<p>メニュー → <b>ok2</b> → <b>ok5</b> → <b>ok3</b> → (フレキシブルキー)*<sup>1</sup></p> <p>(機能番号) (転送テーブル)  → <b>1</b> : キーパッド送付  <b>ok2</b> : 外線転送利用*<sup>3</sup>  <b>ok3</b> : 転送設定*<sup>3</sup> → <b>1</b> ~ <b>ok5</b> → <b>決定</b>  <b>ok4</b> : お待たせ</p>
電話機ごとに名前を登録する* <sup>2</sup> (内線ネーム登録)	<p>メニュー → <b>1</b> → <b>ok7</b> → <b>1</b> → (内線番号) <b>1</b> ~ <b>ok8</b> → <b>決定</b> → 名前を入力する → <b>決定</b></p>

\* 1 フレキシブルキー (ワンタッチボタン)  
\* 2 主電話機からのみ登録できます。  
\* 3 ISDN 回線ご利用時のみ有効

## ドアホンをお取り付けのお客様へ

項目	操作手順
ドアホンとお話しをする	<p>ドアホンからの呼び出し →  → </p>
ドアホンの周囲の音を聞く	<p> → (ドアホン番号)  <b>ok9</b> <b>ok5</b> : ドアホン1  <b>ok9</b> <b>ok6</b> : ドアホン2</p>

(詳しくは、取扱説明書をご覧ください。)

## 留守番電話として使う

項目	操作手順								
留守番電話をセットする ／解除する									
用件1件あたりの録音時間を設定する	メニュー →  →  →  →  …無 (応答専用)  …1分  …2分  …3分  …4分  …5分								
応答メッセージを外線ごとに設定する	メニュー →  →  →  →  : 無し (解除)  : 有り → 応答2で応答する外線番号を選択   ~ 								
留守応答着信回数を設定する	メニュー →  →  →  →  …トールセイバ  …1回  …2回  …3回  …4回  …5回  …6回  …7回  …8回  …9回								
在宅自動応答を設定する	メニュー →  →  →  → (在宅自動応答)  : 無し  : 有り								
アキュムレート録音を設定する	メニュー →  →  →  → (アキュムレート録音)  : 無し  : 有り								
用件を再生する	留守操作 →  再生 → <table border="0"> <tr> <td>用件をもう一度聞く</td> <td> 戻し</td> </tr> <tr> <td>用件をとばして次の用件を聞く</td> <td> 送り</td> </tr> <tr> <td>再生を途中で止める</td> <td> 停止</td> </tr> <tr> <td>用件を消去する</td> <td></td> </tr> </table> →  停止 → 留守操作	用件をもう一度聞く	 戻し	用件をとばして次の用件を聞く	 送り	再生を途中で止める	 停止	用件を消去する	
用件をもう一度聞く	 戻し								
用件をとばして次の用件を聞く	 送り								
再生を途中で止める	 停止								
用件を消去する									



(詳しくは、取扱説明書をご覧ください。)

項目	操作手順
用件を消去する	消去する用件の再生中に 
用件をすべて消去する	メニュー  →  →  →  →  : しない  : する または  を押しながら 
応答メッセージを録音する	 または  →  → 録音が終わったら  → 
応答メッセージを再生する	 または  →  → 再生が終わったら → 
応答メッセージを消去する	 を押しながら  または 
リモート暗証番号を登録する	メニュー  →  →  →  →       (リモート暗証番号 3~6桁数字) →       
暗証スキップ番号を登録する	メニュー  →  →  →  →       (暗証スキップ 電話番号) →       
用件の転送先電話番号を登録してセットする/解除する	メニュー  →  →  →  →  : 無し (解除)  : 有り →       (転送先電話番号)       (転送に使う外線番号) →  →   → 

## ■リモコンカード

Netcommunity SYSTEM **BX** 留守番電話のリモコン操作 

この操作は必ずプッシュホン(またはプッシュ信号を送ることのできる電話機)で行ってください。

- 1 ネットコミュニティシステム BXに電話をかけます。
- 2 応答メッセージが聞こえたら、  
、リモート暗証番号(3~6桁)      、を押します。
  - 最初のは応答メッセージが止まるまで十分長めに押すか、押し直してください。
  - 「留守設定は   を、転送設定は   を、どうぞ。」または「留守設定は   をどうぞ。」が聞こえ、次に曜日時刻が聞こえます。
  -   を押すと件数および用件が再生されます。
  - 再生が終わると「対話形式でリモコンを行う場合は  を、直接リモコンを行う場合は  を、リモコンを終了する場合は  を、どうぞ。」が聞こえます。
- 3 続けて操作するとき
  - ① 対話形式でリモコン操作する場合は、  を押し、聞こえてくる音声にしたがって、実行なら 、スキップなら  を押します。
  - ② ダイレクトリモコン操作をする場合は、  を押し、裏面のダイレクトリモコン操作一覧をご参照ください。
- 4 電話を切るときは   を押します。

(詳しくは、取扱説明書をご覧ください。)

項目	操作手順
転送先で用件を受ける	<p>転送先電話の ハンドセットを 取りあげる</p>  <p>① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ * 0 #</p> <p>(リモート暗証番号) (3~6桁の数字) → # → 用件が再生される</p>
通話中にお話しを録音	<p>通話中に →  留守操作 → お話しを録音する  録音 → 録音が終わったら  停止</p>
留守モニタを設定する	<p>メニュー →  →  →  →  → (留守モニタ)</p> <p> 0 : 無し  1 : 有り</p>
留守応答する回線を設定する	<p>メニュー →  →  →  → </p> <p>(外線着信選択) (ダイヤルイン着信選択) (内線着信選択)</p> <p>→  1  2 →  7 決定 →  0 : 無し →  0 : 無し  1 : 有り  1 : 有り</p>

### ■ダイレクトリモコン操作一覧

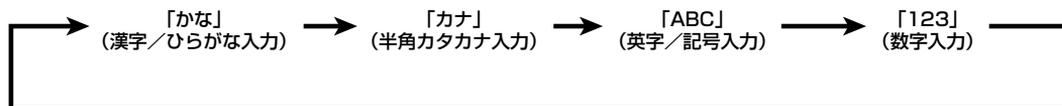
- 用件再生 ..... ② #
- 用件戻し (用件を再生中に) ... ① #
- 用件送り (用件を再生中に) ... ③ #
- 用件消去 (用件を再生中に) ... ④ #
- 留守モード解除 ..... \* #
- 動作停止 (用件を再生中に) ..... #
- 最初の音声に戻る ..... # ⑦ #
- リモコン操作終了 ..... # ① #

### ■留守番電話のセットを忘れたら

外出先から電話をかける→着信後50秒経過する→応答専用メッセージが聞こえたら、#、リモート暗証番号、#を押す→設定されている応答メッセージに続いてメニューガイダンスが聞こえる→# ① #を押して電話を切るか、続けてリモコン操作を行う。

## ■入力モードの切り替え

文字入力中にメニューボタンを押すたびに入力モードが切り替わります。



## ■ボタンと文字の対応表

入力モード ボタン	全 角		半 角	
	「かな」表示 (漢字/ひらがな入力)	「カナ」表示 (半角カタカナ入力)	「ABC」表示 (英字/記号入力)	「123」 (数字入力)
	あいうえお あいうえお	アイウエオ アイウエオ		1
	かきくけこ	カキクケコ	A B C a b c	2
	さしすせそ	サシスセソ	D E F d e f	3
	たちつてとっ	タチツテトッ	G H I g h i	4
	なにぬねの	ナニヌネノ	J K L j k l	5
	はひふへほ	ハヒフヘホ	M N O m n o	6
	まみむめも	マミムメモ	P Q R S p q r s	7
	やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	T U V t u v	8
	らりるれろ	ラリルレロ	W X Y Z w x y z	9
	わをんー	ワロンゝゝ-	( ) - _ @ .	0
	入力行*2 入力中:「^」「°」の入力			*
				#
△ボタン ▽ボタン	入力中の文字に対する漢字 変換候補を表示			
◀ボタン ▶ボタン	決定行*1 カーソルの左右移動*3 入力行*2 変換範囲指定	カーソルの左右移動*3	カーソルの左右移動*3	カーソルの左右移動*3
	決定行*1 登録 入力行*2 選択された漢字変換候補を確定	登録	登録	登録
 *4	1文字削除、 または漢字変換キャンセル	1文字削除	1文字削除	1文字削除

- \*1 決定行: ディスプレイの2行目。確定された文字が表示されます。
- \*2 入力行: ディスプレイの3行目。漢字変換中の文字が表示されます。
- \*3 カーソルが一番左端にあるときは、◀ボタンで前の画面に戻ります。
- \*4  ボタンを2秒以上押すと入力内容がすべて削除できます。

# MEMO

## ■仕様

使用回線	PB回線またはDP回線（10 PPS・20 PPS）、事業所集団電話回線、PBXの内線、INSネット64
適用回線種別	アナログ回線×2またはISDN回線
電話機収容数	最大8台
内線通話容量	最大8回線
ドアホン収容数	最大2台
寸法・質量	主電話機：幅約190 mm×奥行き約241 mm×高さ約110 mm・約1.4 kg 標準電話機：幅約190 mm×奥行き約241 mm×高さ約85 mm・約0.85 kg
使用電源	AC100 V 50/60 Hz
消費電力	最大時：約25 W
使用環境	温度：5℃～35℃ 湿度：45%～85%（結露のないこと）

# 保守サービスのご案内

## ■保守サービスのご案内

### ●保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたします。「保証書」は主装置等に添付されています。（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

### ●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

#### 保守サービスの種類は

定額保守サービス	● 毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	● 修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へおつかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。） （故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ● 当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおつかがいするための費用が不要となります。

### ●故障の場合

故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番へご連絡ください。

### ●お話し中調べは

お話し中調べは局番なしの114番へご連絡ください。

### ●その他

定額保守サービスの料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

## NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先： ☎ 0120-970413

携帯電話・PHS・050IP電話からのご利用は  
03-5667-7100（通話料金がかかります）

受付時間 9:00～21:00

年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先： ☎ 0120-248995

受付時間 9:00～17:00

年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。

### ●補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しております。



## 環境基準ラベル 「ダイナミックエコマーク」について

弊社は、循環型社会構築に向けた環境にやさしい通信機器の提供を推進するために、環境ガイドライン「<追補版>通信機器グリーン調達のためのガイドライン」を設定しております。さらに、より厳しい環境基準を満足した製品をダイナミックエコマーク認定製品と位置づけます。

ダイナミックエコマークは下記条件を満足した製品に適用します。

### ダイナミックエコマーク認定基準

#### <環境に配慮した素材の採用>

- 弊社が指定する含有禁止物質について製品には使用しません。
- 弊社が指定する含有抑制物質については、使用を抑制するとともに物質名・量を管理します。
- 酸性雨で地中に溶け出して人体に影響がある鉛を、製品へ使用することを抑制しています。
- 焼却時にダイオキシン発生の恐れがあるPVC（ポリ塩化ビニル）、非デカプロ系難燃剤以外のハロゲン系難燃剤の製品への使用を抑制します。
- 廃棄やリサイクルのために、製品には推奨プラスチック材料（ポリスチレン等）、推奨金属材料を使用します。
- 取扱説明書等に使用する紙は再生紙を使用し、使用する印刷インキは、オゾン層破壊物質等の含有禁止物質を含まないものを使用します。

#### <リサイクルしやすい設計>

- 製品のリサイクル可能率を70%以上とします。
- リサイクルを容易にするため、全てのプラスチック製部品に材料名を表示し、リサイクルに支障のない方法で製品名を表示します。

#### <環境に配慮した梱包材>

- 発泡スチロールの使用量を削減します。

#### <省エネルギー>

- 省エネルギーを考慮した設計を行います。
- 国際エネルギースタープログラム対象製品は、これに準じた設計を行います。



本システムに接続される標準電話機はダイナミックエコマーク認定製品です。



この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。環境を考慮して大豆インクを使用しています

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

**当社ホームページ**：<http://web116.jp/ced/>  
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

#### NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

**お問い合わせ先**： **0120-970413**

携帯電話・PHS・050IP電話からのご利用は  
03-5667-7100（通話料金がかかります）

受付時間 9:00～21:00

年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

**お問い合わせ先**： **0120-248995**

受付時間 9:00～17:00

年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

©2010 NTTEAST・NTTWEST



本2841-3(2010.2)

BX-RMトリセツ<1>

4347060000 | H05

Netcommunity SYSTEM

**BX****取扱説明書****カールコードレス電話機**

このたびは、ネットコミュニティシステム BX カールコードレス電話機をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。

**ND** ナンバーディスプレイ 対応  
ネームディスプレイ技術基準適合認証品  
BX-CCLTEL-〈1〉

1 お使いになる前に

2 電話をかける／受ける

3 より便利に使う

4 ご参考まで

# 安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

## 本書中のマーク説明

 <b>危険</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 <b>お願い</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなったり、機能停止を招く内容を示しています。
 <b>お知らせ</b>	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 <b>ワンポイント</b>	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

### 注意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

### ご使用にあたってのお願い

- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。  
This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信、録音などの機会を逸したために生じた損害、または本商品に登録された情報内容の消失などにより生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本商品の設置工事および修理には、工事担当者資格を必要とします。無資格者の工事、修理は違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 主装置や電話機を分解したり改造したりすることは、絶対に行わないでください。
- この取扱説明書とともに、必ず接続している主装置の取扱説明書をよく読み理解したうえでお使いください。
- 商品の外観および機能などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。
- 使用済の電池パックなどは貴重な資源です。使用後は端子や接続コードが接触しないように、端子や接続コードにテープを貼るなどの処置をしてから当社のサービス取扱所などへお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。リサイクルの推進にご協力をお願いします。

## 危険

- 電池パックの充電は、本商品のベースセットの充電用電極を使用して行ってください。その他の充電条件で充電すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックは、プラス（赤）・マイナス（黒）の向きが決められています。本商品のハンドセットに接続するときは、コネクタの向きを確かめて正しく差し込んでください。間違った接続をすると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックを単体では充電しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックは、本商品のハンドセット専用です。本商品以外の機器で使用すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
  - ・火の中に投入したり、加熱しない。
  - ・直接はんだ付けしない。
  - ・プラス（赤）・マイナス（黒）を針金などの金属類で接触しない。
  - ・電池カバーを取り付けるとき、電池パックのコードを挟まない。
  - ・外装チューブ（被覆）をはがしたり、傷つけない。
  - ・水や海水に付けたり、ぬらさない。
- 電池パックを分解、改造しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パック内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

## 設置について

## 警告

- 本商品のそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品に水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



# 安全にお使いいただくために必ずお読みください

## 警告

●本商品を次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

- 直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーなどの近くや屋外などの温度の上がる場所。
- 調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所。
- 湿気の多い場所や水・油・薬品などのかかるおそれがある場所。
- ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所。
- 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。



●次のような場所で設置・使用しないでください。

- 医療電気機器に近い場所
- 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器に近い場所
- 心臓ペースメーカーの装着部位から22 cm以内の位置

## お取り扱いについて

## 警告

●万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品の電話機コードを電話機コード差込口から抜き、電源アダプタをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

●万一、本商品を落としたり、破損した場合は、すぐに本商品の電話機コードを電話機コード差込口から抜き、電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

●本商品から異常音がしたり、熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品の電話機コードを電話機コード差込口から抜き、電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に点検をご依頼ください。

●本商品に水をかけたり、ぬれた手で操作や電源アダプタの抜き差しをしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



●電源アダプタは、AC100 Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●差込口が2個以上ある壁のコンセントに他の電気製品の電源アダプタ等を差し込む場合は、合計の電源値がコンセントの最大値を超えないように注意してください。火災・感電の原因となります。

 **警告**

●電源アダプタは、必ず専用のもを使用し、それ以外のものは絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●電源アダプタはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、火災・感電の原因となることがあります。

●電源アダプタは、ほこりが付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源アダプタをコンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより火災・感電の原因となることがあります。なお、点検に関しては当社のサービス取扱所にご相談ください。

●電源アダプタをコンセントから抜くときは、必ず電源アダプタの本体を持って抜いてください。電源アダプタコードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。

●本商品のすきまなどから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、本商品の電話機コードを電話機コード差込口から抜き、電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

●ベースセットとハンドセットの充電用電極部分に触れないでください。感電や充電不良の原因となることがあります。

●ベースセットの充電用電極の上に指輪やクリップなどの金属類を置かないでください。金属類が熱くなり、火災・やけどの原因となることがあります。



●万一、本商品の内部に水などの液体が入った場合、すぐに本商品の電話機コードを電話機コード差込口から抜き、電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

●本商品を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください（分解、改造された商品は修理に応じられない場合があります）。



# 安全にお使いいただくために必ずお読みください

## 警告

●本商品の電話機コードおよび電源アダプタコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したりすると電話機コードおよび電源アダプタコードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電話機コードおよび電源アダプタコードが傷んだら、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。



●本商品の電話機コードおよび電源アダプタコードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品の電話機コードを電話機コード差込口から抜き、電源アダプタをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

●電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。

●本商品をねじったり、重いものをのせたり、強く押し付けたりして、圧迫しないでください。破損して、火災・やけど・けがの原因となることがあります。

●本商品や電話機コード、電源アダプタを熱器具に近づけないでください。キャビネットやコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

●本商品の電源アダプタには延長コードを使わないでください。火災の原因となることがあります。

●本商品は、航空機内や病院内などの使用を禁止された区域では、電源を切るか持ち込まないでください。電子機器や医療機器に影響を与え事故の原因となることがあります。

●近くに雷が発生したときは、本商品の電話機コードを電話機コード差込口から抜き、電源アダプタをコンセントから抜いて、ご使用を控えてください。雷による、火災・感電の原因となることがあります。

●本商品で指定されていない電池パックは使用しないでください。指定以外の電池パックを使用すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

## 設置について

## 注意

- 本商品は次のような場所に置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- ・ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所。
  - ・振動、衝撃の多い場所。



## お取り扱いについて

### 注意

- 本商品の上に重い物をのせないでください。バランスがくずれて落下やけがの原因となることがあります。
- 本商品の底面には、ゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。
- 本商品をお手入れするときは、安全のため必ず電話機コードを電話機コード差込口から抜き、電源アダプタをコンセントから抜いて、行ってください。
- 本商品に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、壊したりして、けがの原因となることがあります。
- 本商品は高度な技術によって構成された精密機器です。より安心して使用していただくためには、当社の定期点検をお受けすることをお勧めします。詳しくは、当社のサービス取扱所にお問い合わせください。
- 本商品のアンテナにご注意ください。誤ってアンテナが目当たって、けがの原因となることがあります。
- 電池パックは2年程度で交換してください。長期間電池パックを装着したまままでご使用になると、液もれによるトラブルが発生する場合があります。

## 設置について

### お願い

- 本商品を電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、インバータエアコン、電磁調理器など）。



- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 放送局や無線局などが近く、雑音が大きいつきは、本商品の設置場所を移動してみてください。電波が強すぎるときは、本商品が使用できないことがあります。
- トラックや自動車、オートバイが近くを通ったとき、雑音が入る場合があります。

# 安全にお使いいただくために必ずお読みください

STOP

お願い

- 金属製家具などの近くへの設置は避けてください。電波が飛びにくくなります。
- 周囲の環境（壁、家具など）によっては使用範囲が狭くなります。
  - 本商品のハンドセットからの通話圏外警報音とディスプレイのアンテナマークで電波の強さを確認し、通話できる範囲を確かめてください。
- 本商品を複数台設置するときは、それぞれのベースセットを1 m以上離してお使いください。
- 本商品を汚れやすいところに置かないでください。故障の原因となることがあります。
- 硫化水素が発生する場所（温泉地）や、塩分の多いところ（海岸）などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。
- アンテナの近くに他の機器の電源アダプタ充電器および電源コード等を近づけると、音声か途切れたり聞きとりにくくなる場合がありますので離してください。
- 補聴器をお使いの場合、補聴器の種類によってはハンドセットでお話し中に雑音が入ることがあります。
- 本商品は平らな面に置いてお使いください。落下や故障の原因となることがあります。

## お取り扱いについて

STOP

お願い

- 本商品をぬれたぞうきん、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤を付けた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。



- ベースセットとハンドセットの充電用電極は、月に1回程度乾いた布でふいでください。充電用電極が汚れていると、充電時間が長くなったり、充電できない場合があります。
- 本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。



STOP

お願い

●本商品の電話機コードおよび電源アダプタコードを引っ張らないでください。故障の原因となることがあります。

●ベースセットの充電用電極にキャッシュカード、テレホンカードなどの磁気を利用したカード類を近づけないでください。カード類が使えなくなることがあります。



●本商品のアンテナを伸ばしたり縮めたりすることはできません。アンテナを無理に引っ張らないでください。故障の原因となることがあります。

●本商品のハンドセットをベースセットから外しておくときは、外線ランプ、内線ランプが消えていることを確認してください。ランプがついていると、電話がかかってきても受けられません。

●本商品と他の内線電話機が近いと雑音が入ることがあります。他の内線電話機から離してお使いください。

●本商品のハンドセットは充電を必要としますので、ご使用にならないときは、確実にベースセットに置き、ベースセットの充電ランプの点灯を確認してください。

●本商品を長期間ご使用にならない場合は、ハンドセットの電池パックを外して保管してください。また、電話機コードを電話機コード差込口から抜き、電源アダプタをコンセントから抜いてください。

●ナンバー・ディスプレイのご利用に際しては、総務省の定める「発信者情報サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。

●ナンバー・ディスプレイを利用して着信拒否を設定している場合は、緊急の件でも着信音は鳴りませんのでご注意ください。

●本商品は、デジタル信号を利用した通話を傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法がとられた場合には、第三者が故意または偶然に通話を受信することも考えられます。この点に十分配慮してご使用ください。

●本商品のプラスチック部品の一部に、光の具合によってはキズに見える部分があります。プラスチック部品の製造過程で生じることがあるものですが、構造上および機能上は問題ありません。安心してご使用ください。

●本商品をご使用中、本商品や電源アダプタを触ると温かく感じるがありますが、故障ではありませんので、安心してご使用ください。

# 安全にお使いいただくために必ずお読みください

## 電波干渉について

本商品の無線方式には、2.4 GHz（ギガヘルツ）の周波数帯の電波を利用する、Bluetooth®を用いています。この周波数帯の電波はいろいろな機器（電子レンジ、無線LANなど）が使用していますので、電波の干渉により、ハンドセットでお話中に音声が途切れたり聞こえにくくなる場合があります。また、他の機器の動作や性能に影響を及ぼすことがあります。本商品は電波干渉の影響を受けにくい方式としていますが、下記の内容に注意してください。

- 電子レンジなどを使用中に、近くでハンドセットを使用すると、音声が途切れたり、使えなくなることがあります。  
ベースセットは電子レンジなどから離して設置し、（目安：約3 m以上）ハンドセットも電子レンジなどの近くで使わないでください。
- ラジオ、テレビ、無線機器およびアンテナ線から3 m 以上離してください。雑音や映像の乱れの原因になります。
- 無線LAN機器（ルータ、AV機器、防犯機器など）を使用している環境で本商品を使用すると、音声が途切れたり、無線LAN機器の動作に影響を与えることがあります。  
本商品を、無線LAN機器からなるべく離してご使用ください。
- その他、下記の機器でも、2.4 GHzの周波数帯の電波を使用しているものがあります。これらの機器の周辺では、音声が途切れたり、使えなくなることがあります。また、相手の機器の動作にも影響を与えることがあります。できるだけ、設置場所や使用場所を離してください。
  - ・ゲーム機のワイヤレスコントローラー
  - ・工場や倉庫などの物流管理システム
  - ・万引き防止システム（書店やCDショップなど）
  - ・鉄道車両や緊急車両の識別システム
  - ・ワイヤレスAV機器（テレビ、ビデオ、パソコンなど）
  - ・火災報知器
  - ・マイク口波治療器
  - ・自動ドア、自動制御機器
  - ・アマチュア無線局
  - ・その他、Bluetooth®対応機器やVICS（道路交通網システム）など
- 本商品は、2.400～2.4835 GHzの帯域を使用する無線設備を内蔵しています。  
移動体識別の帯域が回避可能で、変調方式は「FH-SS方式」、干渉距離は80 mです。  
本商品には、それを示す右のマークが貼り付けられています。



※ Bluetoothは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、使用許諾契約の下で弊社にライセンスされています。



※ Qualified Design ID : B010261

## 電波に関するご注意

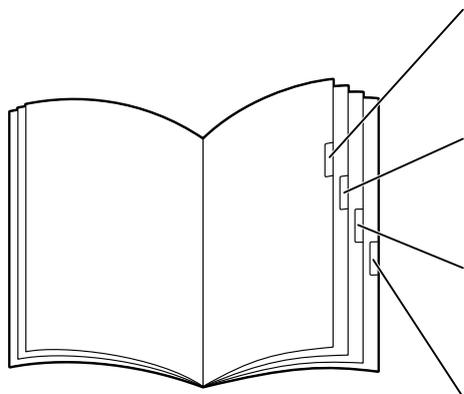
本商品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

- 本商品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本商品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止したうえで、当社のサービス取扱所にご連絡いただき、混信回避のための処置等についてご相談ください。
- その他、本商品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

# この取扱説明書の見かた

この取扱説明書では、カールコードレス電話機でご利用になれる基本的な機能について説明しています。その他の機能や登録・設定については、ご使用になっている主装置の取扱説明書をご覧ください。

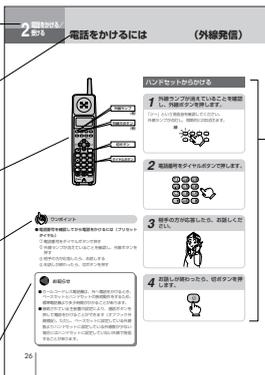
## この取扱説明書の構成



- 1 お使いになる前に**  
お使いになる前に知っておいていただきたいことをまとめています。
- 2 電話をかける／受ける**  
電話をかけたり、受けたりする基本機能について説明しています。
- 3 より便利に使う**  
1～2章までの内容のほかに、利用できる便利な機能について説明しています。
- 4 ご参考に**  
付属品や添付品の説明、故障かな？と思ったときの確認方法などを説明しています。

## 操作説明ページの構成

- 章タイトル**  
章ごとにタイトルが付けられています。
- タイトル**  
目的ごとにタイトルが付けられています。
- 電話機イラスト**  
操作で使うボタンなどの位置を示しています。
- ワンポイント**  
知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明を示しています。次の2種類のマークで項目を区別しています。



**操作説明**  
順番に操作を説明しています。見出しの枠を次のように区別しています。

-  : お買い求めただいてすぐにご利用になれる機能
-  : 「システム設定」によりご利用になれる機能

- : お買い求めただいてすぐにご利用いただける機能の補足説明
- : その他の補足説明

### お願いまたはお知らせ 〈お願い〉

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。

### 〈お知らせ〉

この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。

# 目 次

安全にお使いいただくために必ずお読みください	2
この取扱説明書の見かた	11

## 1 お使いになる前に

特長	13
セットを確認してください	14
各部の名前（ベースセット）	15
各部の名前（ハンドセット）	19
カールコードレス電話機の準備をします	22

## 2 電話をかける／受ける

電話をかけるには（外線発信）	24
ベースセットからかける	24
ハンドセットからかける	26
電話がかかってきたときは（外線着信）	27
ベースセットで受ける	27
ハンドセットで受ける	28
相手の方に待っていただくには（保留）	29
保留にする（共通保留）	29
電話を取りつくには（保留転送）	30
電話を取りつく（保留転送）	30
内線でお話するには（内線通話）	32
内線でお話する（内線通話）	32

## 3 より便利に使う

ドアホンとお話するには	34
ドアホンからの呼び出しに応答する	34
ドアホンの周囲の音を聞く	35
ハンドセットの機能を設定するには	36
ハンドセットの機能を設定する	37
ベースセットを確認するには	38
ベースセットを確認する	38

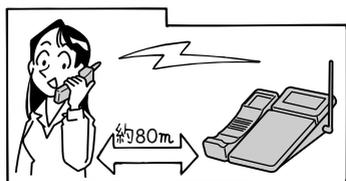
## 4 ご参考に

電池交換のしかた／	
電池の残量がなくなったときは	39
充電用電極のお手入れ	41
通話できる範囲から外れたときは（圏外）	42
付属品／添付品をご利用になるには	43
故障かな？と思ったら	44
こんな音がしたら	46
索引	47
仕様	49
保守サービスのご案内	50

**半径約80 mの範囲で持ち運びが自由**

ベースセットから半径約80 mの範囲（見通し距離）\*で、お話ししながら移動できます。

※コンクリート壁などで区切られている場合など、お使いになる周囲の環境条件によっては、通話にノイズが入ったり、通話できる範囲が狭くなる場合があります。



**約5時間の連続通話が可能**

約5時間\*続けてお話しできます。また、待ち受け時間も圏内時約100時間\*と長いので、頻繁に充電しなくて済みます。

※時間はフル充電した場合の目安です。充電状態、気温などの使用環境、利用場所の電波状態によって短くなります。



**盗聴されにくい簡易秘話機能**

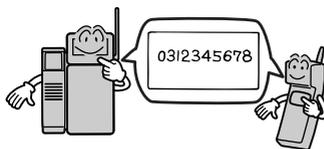
通話中の電話の盗聴を防止するための簡易秘話機能\*がありますので、第三者による盗聴の心配が少なくなります。

※第三者が特殊手段を講じた場合は盗聴されることもあります。



**わかりやすい液晶ディスプレイ表示**

現在の時刻や、通話時間などを液晶ディスプレイにわかりやすく表示します。



# セットを確認してください

## ■本体



ベースセット (1台)

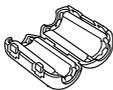


ハンドセット (1個)  
電池カバー (1個)



電池パック (1個)

## ■付属品／添付品



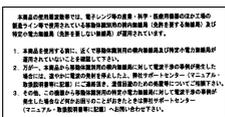
フェライトコア  
(1個)



カラーシール  
(1組…8色各2枚)



電話機能シール  
(1枚)



電波使用注意書きステッカー  
(1枚)



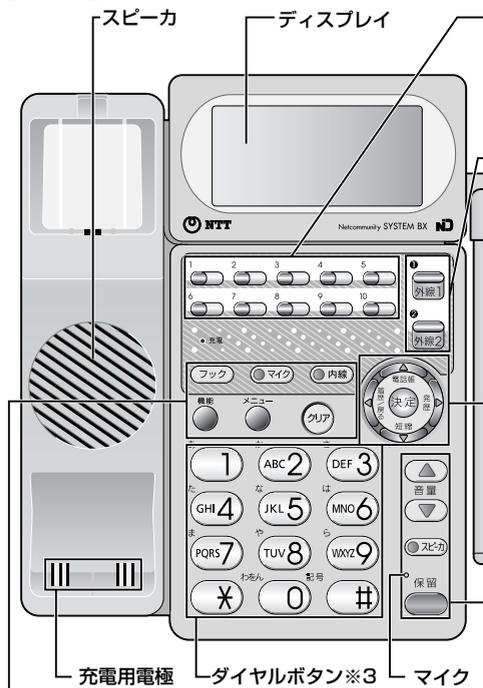
取扱説明書 (1部)



NTT通信機器  
お取扱相談センターシール (1枚)

- 電池パックおよび電池カバーは、設置時に当社の工事担当者が取り付けますのでご自分では行わないでください。
- 付属品／添付品に足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁・落丁があった場合などは、当社のサービス取扱い所にご連絡ください。

【前面】



**フレキシブルキー**  
ワンタッチダイヤルで電話をかけるときや登録するときに使います。※1、※2  
また、内線番号やいろいろな機能を登録しておき、ワンタッチで操作するときに使います。

**外線ボタン**  
電話をかけるときなどに使います。

**アンテナ**

**上下左右ボタン**  
カーソルの移動、画面のスクロールなどに使います。  
・上ボタン、電話帳ボタン  
カーソルを上移動するときや、電話帳メニューを表示させるときなどに使います。

・下ボタン、短縮ボタン  
カーソルを下移動するときや、電話帳メモリ番号検索で電話をかけるときなどに使います。

・左ボタン、着歴／戻るボタン  
カーソルを左移動するときや、1つ前の画面に戻るとき、着信履歴を表示させるときなどに使います。

・右ボタン、発歴ボタン  
カーソルを右移動するときや、発信履歴を表示させるときなどに使います。

**決定ボタン**  
選択した項目や入力した内容などを確定するときに使います。

**音量調節ボタン**  
着信音量やスピーカ受話音量を調節するときに使います。

**スピーカボタン**  
相手の方の声をスピーカで聞くとときや、ハンドセットを置いたまま電話をかけるときなどに使います。

**保留ボタン**  
相手の方とのお話しを保留するときに使います。

**フックボタン**  
キャッチホンなどで使います。

**マイクボタン**  
マイクのオン、オフを切り替えるときや、ハンドセットを置いたまま内線の呼び出しにตอบสนองするときに使います。

**内線ボタン**  
内線でお話するときや、いろいろな登録操作をするときに使います。

**機能ボタン**  
他のボタンと組み合わせて、いろいろな機能を登録するときに使います。

**メニューボタン**  
メニュー設定を行うときや、文字の入力モードを切り替えるときに使います。

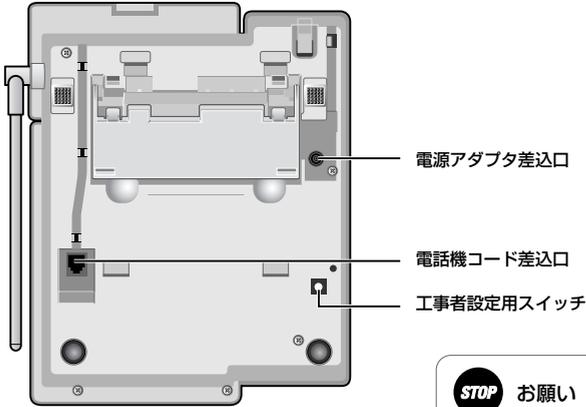
**クリアボタン**  
文字を消去するときや、メニュー設定を中止するときに使います。

※1 詳しくは、お使いのネットコミュニティシステム BX 主装置内蔵電話機／BX 主装置タイプの取扱説明書を参照してください。

※2 ネットコミュニティシステム BX 主装置タイプに接続している場合は、フレキシブルキー（10個）が外線ボタンに設定可能です。

※3 ダイヤルボタン (C) に突起が付いていますが、この突起は目のご不自由な方の操作を容易にするためのものです。

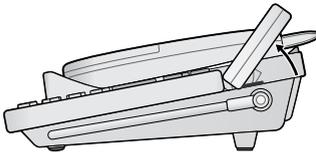
【底面】



**STOP** お願い

- 工事者設定用スイッチは変更しないでください。変更するとご利用になれなくなります。

【右側面】

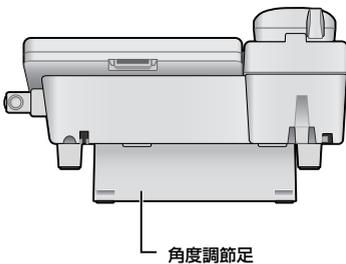


約45°まで、ディスプレイ部分を  
起こすことができます。

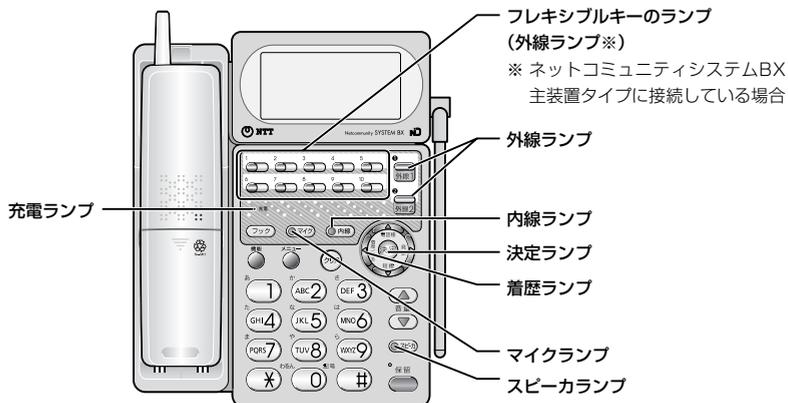
**STOP** お願い

- 充電用電極（金属の部分）には、ぬれた手（特に汗のついた手）で触れないようにしてください。また、充電用電極がぬれているときは、必ず乾いた布などでふき取ってください。
- 充電用電極が汚れたときは、綿棒や布などでからぶきするか、アルコールを含ませた布でふき取ってください（ベンジン、シンナーなどをお使いになると変質することがありますので、これらは絶対に使わないでください）。
- 充電用電極が汚れていたり、充電用電極に異物がついていると、ハンドセットをベースセットに置いてもベースセットの充電ランプが点灯しないことがあります。いつもきれいにしておいてください。
- ディスプレイを無理に起こしたり、動かしたりしないでください。

【背面】



## 【ランプ表示】



### ■ランプの表記について

この取扱説明書では、ランプについて以下のように表します。

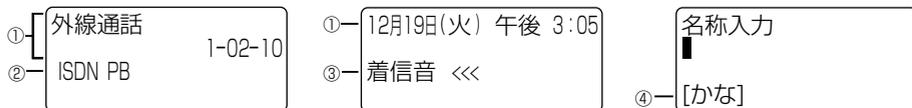


ランプの種類	ランプのつきかた (色)	電話機の状態
外線ランプ	2回消える (緑)	自分の電話機で外の相手の方とお話し中のとき
	2回点灯 (緑)	自分の電話機で外の相手の方とのお話しを保留中のとき
	点灯 (赤)	他の内線電話機が外の相手の方とお話し中のとき／ナンバー・ディスプレイご利用時に相手の方の電話番号情報を受信しているとき (アナログ回線使用時)
	速い点滅 (赤) ※1	外から電話がかかってきたとき
	速い点滅 (緑)	外の相手の方との保留が長いとき (保留警報中)
内線ランプ	遅い点滅 (赤)	他の内線電話機が外の相手の方とのお話しを保留中のとき
	2回消える (緑)	内線でお話し中のとき／ドアホンとお話し中のとき
	速い点滅 (赤)	内線で呼び出されているとき／ドアホンから呼び出されているとき
マイクランプ	2回点灯 (緑)	自分の電話機で内線通話を保留中のとき (ネットコミュニティシステムBX 主装置タイプに接続している場合)
スピーカランプ	点灯 (赤)	マイクがオンになっているとき
スピーカランプ	点灯 (赤)	スピーカを使用しているとき
決定ランプ	点灯 (赤)	通話を保留中で、転送できないとき (ネットコミュニティシステムBX 主装置タイプに接続している場合)
着歴ランプ	点灯 (赤)	ディスプレイに着信履歴を表示しているとき (ネットコミュニティシステムBX 主装置タイプに接続している場合)
	2回点灯 (赤) ※2	不在着信があったとき 他の内線電話機で応答したため、未確認の着信履歴があるとき (ネットコミュニティシステムBX 主装置内蔵電話機に接続している場合)
充電ランプ	点灯 (緑)	ハンドセットをベースセットに置いて、充電しているとき

※1 ネットコミュニティシステム BX主装置タイプに接続している場合、保留警報時やダイヤルイン着信などの際に、緑色になります。

※2 メニュー設定によって点灯させることができます。

【ディスプレイの見かた】



■こんなときに表示されます

①文字や数字		カレンダー・時計表示、ダイヤルしている電話番号、かけてきた相手の方の電話番号など（ナンバー・ディスプレイご利用時）、登録または設定の内容など
②	ISDN	ISDN回線を利用しているとき
	PB	プッシュ（PB）回線を使用しているとき／ダイヤル（DP）回線を使用している場合にPB信号を送ることができるとき（DP→PB切替）／ISDN回線、VoIP回線を使用している場合にPB信号を送ることができるとき
	VoIP	VoIP回線を使用しているとき
③	着信音	着信音量を調節しているとき
	受話音	ハンドセットを取りあげて、受話音量を調整しているとき
	スピーカ音	スピーカ音量を調整しているとき
	<<<<<<<<	着信音量、受話音量、スピーカ音量の大きさ
④ [かな] [カナ] [ABC] [123]		ワンタッチダイヤル、電話帳などの名前を登録するときの文字の種類



ワンポイント

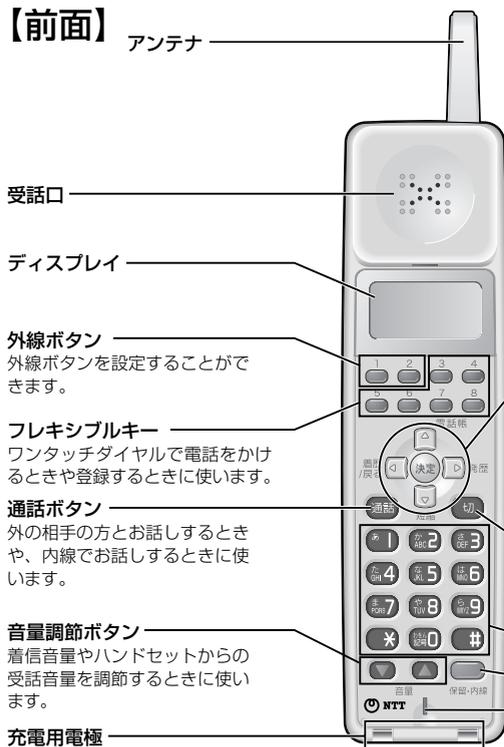
- ディスプレイの表示をクリアするには（表示クリア）クリアボタンを押すと、表示内容をクリア（前の状態の表示に戻る）することができます。ただし、カレンダー・時計表示はクリアされません。



お知らせ

- 表示内容は、接続されている主装置の「システム設定」によって異なることがあります。
- 保留や転送を行うと、通話時間はいったんクリアされ、次のように表示されます。  
 <ネットコミュニティシステムBX 主装置タイプに接続している場合>  
 応答した内線電話機に保留した時間も含めて、継続して表示されます。  
 <ネットコミュニティシステムBX 主装置内蔵電話機に接続している場合>  
 保留または転送後に0 - 00から開始します。
- 通話時間は、国際電話のとき、専用線をお使いのときにも表示されます。
- 時間の表示は、ベースセットとハンドセットで約1秒程度のズレを生じることがあります。
- 電話機コードが電話機コード差込口から外れた場合は、電源アダプタ（オプション）を使用しているときでも、表示が消えて使用できなくなります。

【前面】



- 決定ボタン**  
選択した項目や入力した内容などを確定するときに使います。
- 上下左右ボタン**  
カーソルの移動、画面のスクロールなどに使います。
- ・ **上ボタン、電話帳ボタン**  
カーソルを上に移るときや電話帳メニューを表示させるときなどに使います。
  - ・ **下ボタン、短縮ボタン**  
カーソルを下に移るときや電話帳メモリ番号検索で電話をかけるときに使います。
  - ・ **左ボタン、着歴/戻るボタン**  
カーソルを左に移るときや、着信履歴を表示させるときなどに使います。
  - ・ **右ボタン、発歴ボタン**  
カーソルを右に移るときや、発信履歴を表示させるときなどに使います。

- 切ボタン**  
通話を終わるときや機能を設定するときに使います。
- ダイヤルボタン※**
- 保留・内線ボタン**  
お話しを保留にするときや、内線でお話するときに使います。
- 送話口**

【背面】



【上面】



※ダイヤルボタン(5)と音量調節ボタンの下の部分に突起が付いていますが、この突起は目のご不自由な方の操作を容易にするためのものです。

1 お使いになる前に

2 電話をかける/受ける

3 より便利に使う

4 ご参考に

【ランプ表示】



■ランプの表記について

この取扱説明書では、ランプについて以下のように表します。



ランプの種類	ランプのつきかた (色)	電話機の状態
外線ランプ	2回消える (緑)	自分の電話機で外の相手の方とお話し中のとき
	2回点灯 (緑)	自分の電話機で外の相手の方とお話しを保留中のとき
	点灯 (赤)	他の内線電話機が外の相手の方とお話し中のとき/ナンバー・ディスプレイご利用時に相手の方の電話番号情報を受信しているとき (アナログ回線使用時)
	速い点滅 (赤) ※1	外から電話がかかってきたとき
	速い点滅 (緑)	外の相手の方との保留が長いとき (保留警報中)
	遅い点滅 (赤)	他の内線電話機が外の相手の方とのお話しを保留中のとき
保留・内線ランプ	2回消える (緑)	内線でお話し中のとき/ドアホンとお話し中のとき
	速い点滅 (赤)	内線で呼び出されているとき/ドアホンから呼び出されているとき
	2回点灯 (緑)	自分の電話機で内線通話を保留中のとき (ネットコミュニティシステムBX 主装置タイプに接続している場合)

※1 ネットコミュニティシステム BX主装置タイプに接続している場合、保留警報時やダイヤルイン着信などの際に、緑色になります。

## 【ディスプレイの見かた】

ディスプレイ表示は、ダイヤル回線をご利用の場合、プッシュ回線をご利用の場合、ISDN回線をご利用の場合で異なります。また、接続されている主装置によっても異なります。

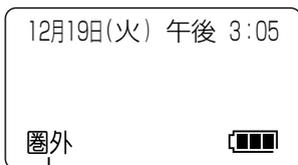
### ■通話時間表示例（ダイヤル回線ご利用時）



### ■電波の強さ



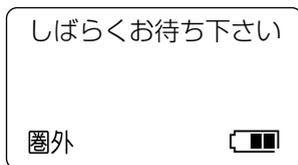
電波の強さ  
 弱い ← → 強い



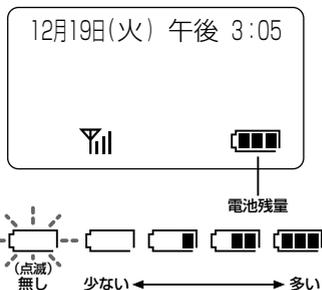
電波が届かないため使用できません

### ■ベースセットと無線接続準備中のとき

電池パックを接続した直後や無線が混雑しているとき、または長時間圏外の場合など（圏外の場合はそのままでは使用できませんので、ベースセットの近く（圏内）に移動してください。）



### ■電池残量



### お知らせ

- 表示内容は、接続されている主装置の「システム設定」によって異なることがあります。
- 通話時間は、保留や転送を行うといったんクリアされ、応答した内線電話機に保留した時間も含めて、継続して表示されます。
- 通話時間は、国際電話のとき、専用線をお使いのときにも表示されます。
- 時間の表示は、ベースセットとハンドセットで約1秒程度のズレを生じることがあります。
- 電話機コードが電話機コード差込口から外れた場合は、アンテナ表示が「圏外」と表示されます。

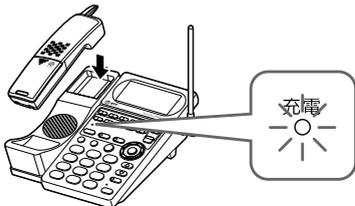
## ■カールコードレス電話機を充電する

ハンドセットは充電が必要です。はじめてお使いになるとき、または長い間お使いにならなかったときは必ず約5時間以上充電してからお使いください（フル充電は約9時間です）。

また、ご使用にならないときは、ハンドセットをベースセットに戻しておいてください。

### 1 ハンドセットをベースセットに置き、充電します。

ベースセットの充電ランプが緑色に点灯します。



必ず充電ランプが点灯したことを確認してください。

### お知らせ

- 充電が正しく行われていないと、ベースセットの充電ランプが点灯しません。ハンドセットをベースセットに置き直してください。
- 電池残量がなくなると、ハンドセットのディスプレイに表示されている  が点滅し、お話し中の場合は約30秒ごとに「ピーピー…」という音が鳴ります。できるだけ早くにお話しを終えて充電してください。
- 電池残量がまったくないときは、ハンドセットをベースセットに置いてもすぐに充電ランプが点灯しないことがあります。そのまましばらくお待ちください。10分以上経過しても充電ランプが点灯しないときは、充電用電極が汚れていないか確認してください。

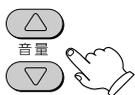
### STOP お願い

- 充電用電極（金属の部分）には、ぬれた手（特に汗のついた手）で触れないようにしてください。また、充電用電極がぬれているときは、必ず乾いた布などでふき取ってください。
- 充電用電極が汚れたときは、綿棒や布などでからぶきするか、アルコールを含ませた布でふき取ってください（ベンジン、シンナーなどをお使いになると変質することがありますので、これらは絶対に使わないでください）。
- 充電用電極が汚れていたり、充電用電極に異物がついていると、ハンドセットをベースセットに置いてもベースセットの充電ランプが点灯しないことがあります。いつもきれいにしておいてください。

## ■ベースセットの音量を調節する

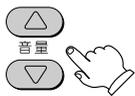
### 〈スピーカ音量を調節する〉

音量調節ボタンでスピーカ音量を8段階で設定することができます。スピーカ受話中に、音量を大きくするときは大ボタン、小さくするときは小ボタンを押します。音量が変わるとディスプレイに約2秒間表示されます。



### 〈着信音量を調節する〉

音量調節ボタンで外線や内線の着信音量を3段階で設定することができます。ハンドセットを置いたまま、音量を大きくするときは大ボタン、小さくするときは小ボタンを押します。音量が変わると、ディスプレイに約2秒間表示されます。



## ■ハンドセットの音量を調節する

### 〈受話音量を調節する〉

音量調節ボタンで受話音量を3段階(<<<)で設定することができます。ハンドセットでお話中に、音量を大きくするときは(⊕)、小さくするときは(⊖)を押します。音量が変わるとディスプレイに約2秒間表示されます。



### 〈着信音量を調節する〉

音量調節ボタンで、ハンドセットの着信音量を「大」「小」の2段階(<<)と「切」(表示なし)に設定することができます。音量を大きくするときは(⊕)、小さくするときは「切」に設定するときは(⊖)を押します。音量が変わるとディスプレイに約2秒間表示されます。



## お知らせ

複数台同時に通話しながらまとめてベースセットから離れると、自動的に電波が強くなりお互いに電波干渉し、通話途切れやノイズ等の混入がなく同時に使用できる台数が少なくなることがあります。

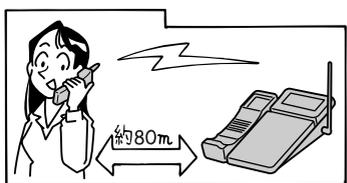
## ■ベースセットのアンテナを立てる

アンテナはできるだけ床面に対し垂直に起こしてご使用ください。ベースセットとハンドセットの間は電波で結ばれていますので、電波の届く範囲(見通し距離約80 m)であればお話ししながら移動できます。

ただし、コンクリート壁などで区切られているなど、ご使用になる周囲の環境条件によっては、音声途切れたり、パタパタと雑音が入ったりして通話できる範囲が狭くなる場合があります。約3秒ごとに「ピピッ…」という音(通話圏外警報音)が鳴ったら音声途切れしない場所まで戻ってください。そのままの場所で通話を続けるとディスプレイに「圏外」と表示され、電話が切れてしまうことがあります。

あらかじめ内線通話などで、通話ができる範囲や音声途切れしない場所であるかどうかを確認しておいてください。

できるだけアンテナマークが全部表示(☎)する場所で使用してください。



## ■ハンドセットをベースセットから外しておくとき

ハンドセットをベースセットから外しておくときは、ベースセットの外線ランプ、内線ランプ、およびハンドセットの外線ランプ、保留・内線ランプが消えていることを確認してください(他の電話機の使用中表示は除きます)。

ハンドセットをベースセットから外すと、ハンドセットの外線ランプまたは保留・内線ランプ\*が緑色に点灯しますので、切ボタンを押して外線ランプまたは保留・内線ランプを消してください。



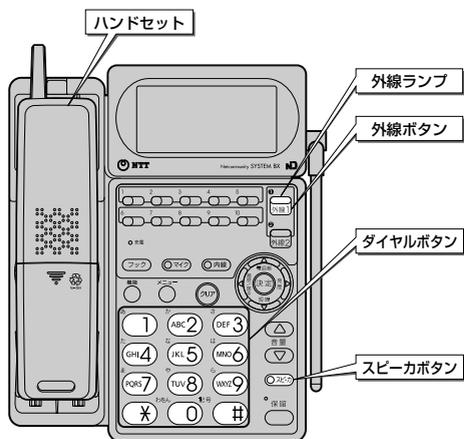
※外線ランプと保留・内線ランプのどちらが点灯するかは、接続されている主装置の設定により異なります(オフフック外線・内線捕捉)

ハンドセットをベースセットから外しておくときは、立てておくと不安定ですので、横にしてください。

# 電話をかけるには

# (外線発信)

ベースセットから電話をかけるときは、ハンドセットでお話する方法と、スピーカとマイクでお話する方法（ハンズフリー通話）とがあります。また、ハンドセットをベースセットから外しているとき、ハンドセットからも電話をかけられます。



## ワンポイント

●ハンドセットをベースセットに置いたままダイヤルして電話をかけるには（オンフックダイヤル）

- ① ベースセットのスピーカボタンを押す
- ② ベースセットの外線ボタンを押す
- ③ 相手の方の電話番号をダイヤルボタンで押す
- ④ 相手の方が応答したら、ハンドセットを取り上げてお話しする
- ⑤ お話が終わったら、ハンドセットをベースセットに置く（またはハンドセットの切ボタンを押してから、ベースセットに置く）

●電話番号を確認してから電話をかけるには（プリセットダイヤル）

- ① 電話番号をベースセットのダイヤルボタンで押す
- ② 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押す
- ③ ハンドセットを取り上げる
- ④ 相手の方が応答したら、お話しする
- ⑤ お話が終わったら、ハンドセットをベースセットに置く（またはハンドセットの切ボタンを押してから、ベースセットに置く）

○先にハンドセットを取り上げてから電話をかけるには  
ハンドセットを取り上げてから、ベースセットまたはハンドセットの外線ボタンを押しても電話をかけることができます。

## ベースセットからかける

ハンドセットをベースセットに置いているとき、ハンドセットを持って電話をかける場合は、以下の手順で行います。

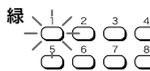
### 1 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押します。

外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



### 2 ハンドセットを取りあげます。

「ツー」という発信音を確認してください。  
外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



### 3 電話番号をダイヤルボタンで押します。



ハンドセットのダイヤルボタンで押すこともできます。

### 4 相手の方が応答したら、お話しください。



## 5 お話が終わったら、ハンドセットをベースセットに置きます。

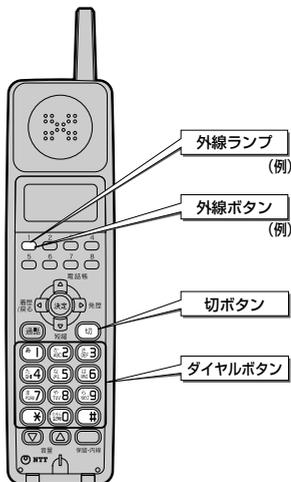


または、ハンドセットの切ボタンを押してから、ベースセットに置きます。



### お知らせ

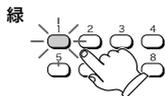
- 発信できる外線がすべて使用中のときには、電話をかけることができません。他の電話機のお話が終わるまでお待ちください。
- 外線ランプが赤く点灯しているときは、他の内線電話機が外の相手の方とお話し中のため、その外線ボタンを押して電話をかけることはできません。
- オンフックダイヤルの場合、外の相手の方が出たあと、ハンドセットを取りあげてお話ししないと、こちらの声は相手の方に聞こえません。
- 接続されている主装置の設定により、手順1を行わずに、ハンドセットを取りあげただけで電話をかけることができます（オフフック外線捕捉）。



ハンドセットからかける

1 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押します。

「ツーン」という発信音を確認してください。  
外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



2 電話番号をダイヤルボタンで押します。



ワンポイント

●電話番号を確認してから電話をかけるには（プリセットダイヤル）

- ① 電話番号をダイヤルボタンで押す
- ② 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押す
- ③ 相手の方が応答したら、お話しする
- ④ お話しが終わったら、切ボタンを押す



お知らせ

- カールコードレス電話機は、外へ電話をかけるとき、ベースセットとハンドセットの接続動作をするため、標準電話機より多少時間がかかることがあります。
- 接続されている主装置の設定により、通話ボタンを押して電話をかけることができます（オフフック外線捕捉）。ただし、ベースセットに設定している外線数よりハンドセットに設定している外線数が少ない場合にはハンドセットに設定していない外線で発信することがあります。

3 相手の方が応答したら、お話しください。

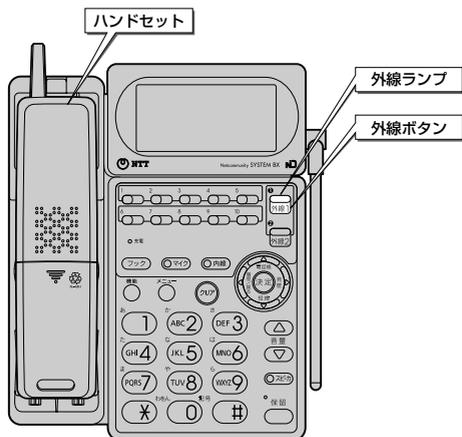


4 お話しが終わったら、切ボタンを押します。



# 電話がかかってきたときは（外線着信）

外から電話がかかってきたときは、着信音が鳴るように指定されているカールコードレス電話機で着信音が鳴り、ベースセットの外線ランプが赤く点滅します。また、ハンドセットをベースセットから外しているとき、ハンドセットでも電話を受けられます。



## ベースセットで受ける

**1** 着信音が鳴り、外線ランプが点滅します。



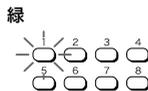
**2** ランプが点滅している外線ボタンを押します。

外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



**3** ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話ください。

ハンドセットの外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



**4** お話が終わったら、ハンドセットをベースセットに置きます。



または、ハンドセットの切ボタンを押してから、ベースセットに置きます。



### ワンポイント

- ハンドセットを取りあげてから応答するには  
接続されている主装置の設定により、ハンドセットを取りあげてから、ハンドセットの点滅している外線ボタンを押しても応答できます。



### お知らせ

- 外の相手の方とお話中に、保留にしないで他の外線ボタンを押すと、電話が切れますのでご注意ください。
- 他の人が先に応答したときは、「ブーブー…」という話中音が聞こえ、外線ランプが赤く点灯したままになります。

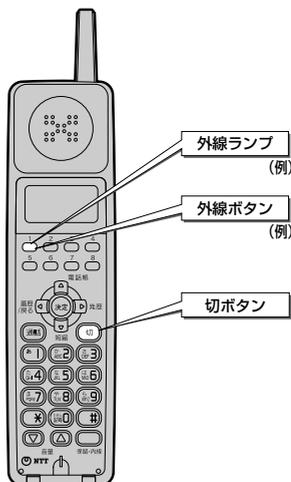
1 お使いになる前に

2 電話をかける／受ける

3 より便利に使う

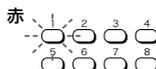
4 ご参考に

# 電話がかかってきたときは（外線着信）



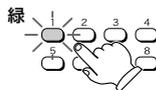
## ハンドセットで受ける

**1** 着信音が鳴り、外線ランプが点滅します。



**2** ランプが点滅している外線ボタンを押します。

外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



**3** 相手の方とお話してください。



**4** お話が終わったら、切ボタンを押します。



### ワンポイント

○ハンドセットの着信音量を「切」に設定している場合は電話がかかってきたとき、ハンドセットから着信音は鳴りませんが、外線ランプが点滅し、外線ボタンを押して応答することができます。

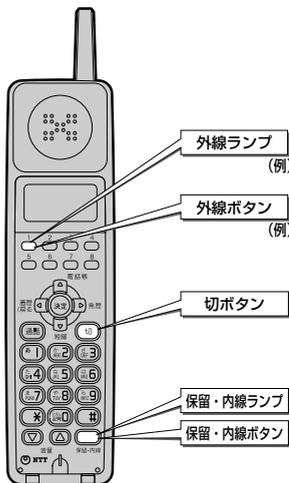
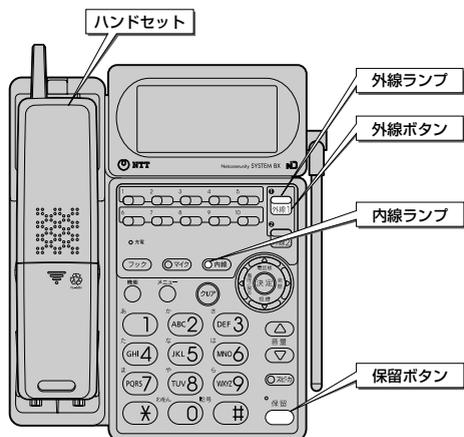


### お知らせ

- カールコードレス電話機は、外からの電話に応答するとき、ベースセットとハンドセットの接続動作をするため、標準電話機より多少時間がかかることがあります。
- 接続されている主装置の設定により、着信中に通話ボタンを押して応答することができます。ただし、ベースセットに設定している外線数よりハンドセットに設定している外線が少ない場合には、ハンドセットに設定していない外線への着信に応答することがあります。

# 相手の方に待っていただくには（保留）

外の相手の方とのお話しを一時中断して、待っていただくときは保留にします。相手の方へは保留メロディが流れます。ベースセットでもハンドセットでも保留できます。また、ベースセットでもハンドセットでも保留を解除できます。



## お知らせ

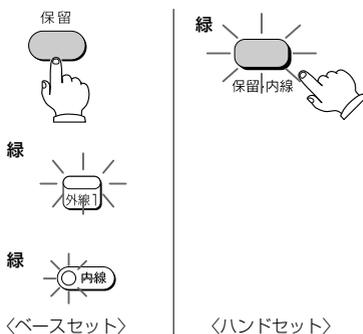
接続されている主装置が主装置タイプの場合、ハンドセットで外線発信や着信応答または保留中の外線ボタンを押して、続けてすぐに保留・内線ボタンを押すと、共通保留ではなく個別保留になることがあります。

## 保留にする（共通保留）

**1** お話中に、相手の方に待っていただくように伝えます。

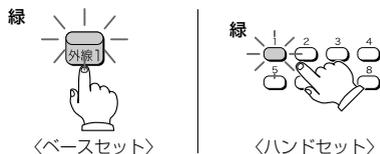
**2** ベースセットの保留ボタンまたはハンドセットの保留・内線ボタンを押します。

相手の方とハンドセットには保留メロディが流れます。外線ランプが周期的に2回点灯し、ベースセットの内線ランプとハンドセットの保留・内線ランプが点灯して周期的に2回消えます。



**3** もう一度お話しするときは、ベースセットの保留中の外線ボタンまたはハンドセットの外線ボタンを押します。

外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



**4** お話しが終わったら、ハンドセットをベースセットに置きます。

または、ハンドセットの切ボタンを押してから、ベースセットに置きます。

1 お使いになる前に

2 電話をかける／受ける

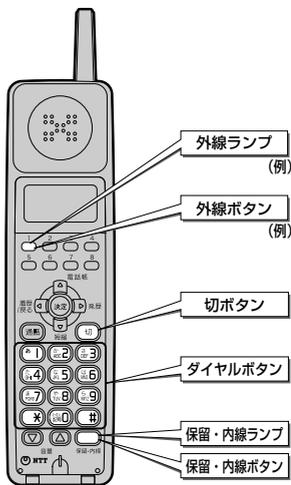
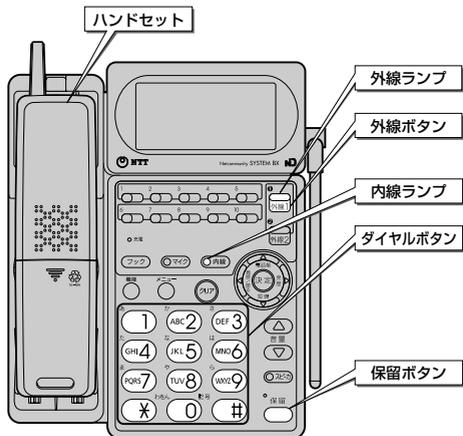
3 より便利に使う

4 ご参考に

# 電話を取りつぐには

# (保留転送)

外の相手の方とお話しを、他の内線電話機やカールコードレス電話機に取りつぐことができます。ベースセットからも、ハンドセットからも取りつぐことができます。



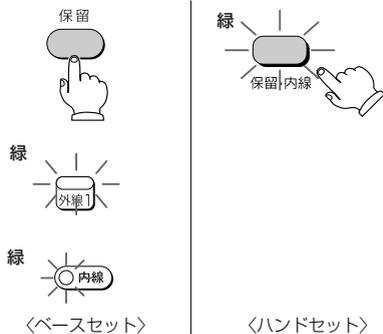
## 電話を取りつぐ (保留転送)

### 呼び出す方

**1** お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えます。

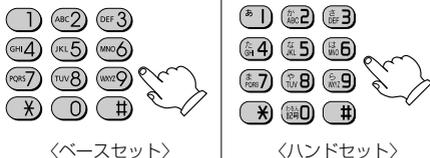
**2** ベースセットの保留ボタンまたはハンドセットの保留・内線ボタンを押します。

相手の方とハンドセットには保留メロディが流れます。外線ランプが周期的に2回点灯し、ベースセットの内線ランプとハンドセットの保留・内線ランプが点灯して周期的に2回消えます。



**3** 呼び出す内線電話機の内線番号をダイヤルボタンで押します。

ディスプレイに、呼び出す内線番号が表示されます。



### ワンポイント

- 呼び出される方が近くにいるときは (口頭転送)  
「呼び出す方」の手順2のあと、口頭で連絡してください。「呼び出される方」はハンドセットを取り上げて保留中の外線ボタンを押すと、電話に出ることができます。

**4** 呼び出された方が応答したら、電話を取りつぐことを伝えます。

## 呼び出される方

- 1** 呼び出されると着信音が鳴り、ベースセットの内線ランプが点滅します。ハンドセットを取りあげてお話しください。

ディスプレイに、呼び出した方の内線番号が表示されます。



- 2** 呼び出した方がハンドセットをベースセットに置くか、ハンドセットの切ボタンを押すと外からの電話につながりますから、相手の方とお話しください。



- 5** ハンドセットをベースセットに置きます。

赤



または、ハンドセットの切ボタンを押してからベースセットに置きます。



### ワンポイント

- ハンドセットをベースセットから外しているときに、ハンドセットで呼び出しを受けるには

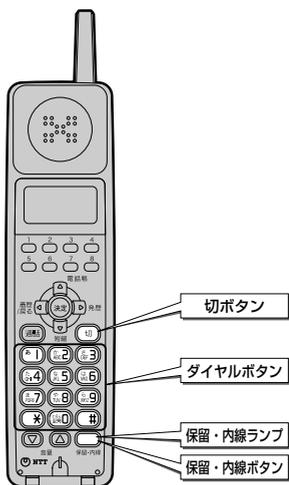
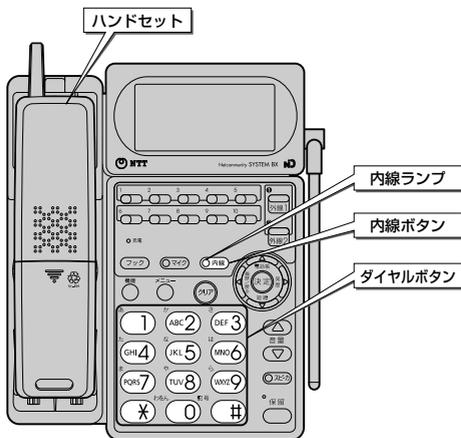
着信音量を「大」または「小」に設定している場合は、ハンドセットから着信音が鳴り、保留・内線ランプが点滅します。保留・内線ボタンを押して応答してください。着信音量を「切」に設定している場合は、ハンドセットから着信音は鳴りませんが、保留・内線ランプが点滅し、保留・内線ボタンを押して応答することができます。また、ハンドセットとベースセットのディスプレイには内線着信したことが表示されます。



### お知らせ

「ブーブー…」という話中音が聞こえるときは、相手の方がお話中です。しばらくしてからかけ直してください。

他の内線電話機やカールコードレス電話機を内線番号で呼び出してお話しすることができます。  
ベースセットからもハンドセットからも呼び出すことができます。



## 内線でお話しする (内線通話)

### 呼び出す方

#### 1 ベースセットの内線ボタンを押します。

ベースセットの内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



#### 2 ハンドセットを取りあげます。

「ツーツー…」という発信音を確認してください。  
ハンドセットの保留・内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



#### 3 呼び出す内線電話機の内線番号を、ダイヤルボタンで押します。

ディスプレイに内線番号が表示されます。



#### 4 呼び出された方が応答したら、お話しください。

#### 5 お話が終わったら、ハンドセットをベースセットに置きます。

または、ハンドセットの切ボタンを押してから、ベースセットに置きます。

## 呼び出される方

- 1** 呼び出されると着信音が鳴り、ベースセットの内線ランプが点滅します。ハンドセットを取りあげてお話しください。

ディスプレイに、呼び出した方の内線番号が表示されます。



### ワンポイント

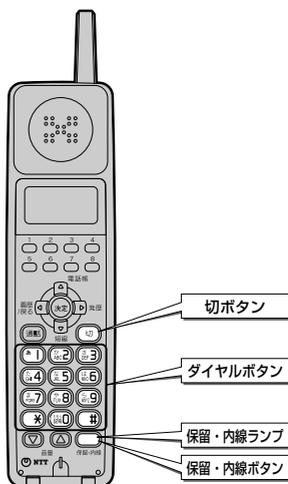
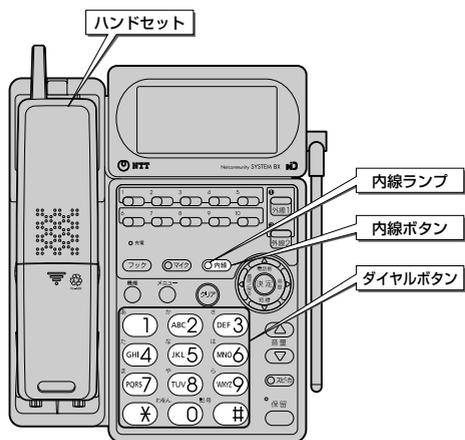
- ハンドセットをベースセットから外しているときに、ハンドセットから内線電話をかけるには手順1で、ハンドセットの保留・内線ボタンを押し、続けて手順3から行ってください。
- ハンドセットを取りあげてから内線電話をかけるにはハンドセットを取りあげてから、ベースセットの内線ボタンまたはハンドセットの保留・内線ボタンを押しても内線電話をかけることができます。
- ハンドセットをベースセットから外しているときに、ハンドセットで呼び出しを受けるには着信音量を「大」または「小」に設定している場合は、ハンドセットから着信音が鳴り、保留・内線ランプが点滅します。保留・内線ボタンを押して応答してください。着信音量を「切」に設定している場合は、ハンドセットから着信音は鳴りませんが、保留・内線ランプが点滅し、保留・内線ボタンを押して応答することができます。また、ハンドセットとベースセットのディスプレイには内線着信したことが表示されます。
- お話し中に内線がかかってきたときは（通話中着信）お話し中に内線がかかってきたときは、内線ランプが点滅し、ベースセットから小さな音で着信音が聞こえます。



### お知らせ

「呼び出す方」の手順3のあと、「ブープー…」という話中音が聞こえるときは、相手の方がお話し中です。しばらくしてからかけ直してください。

# ドアホンとお話するには



## ドアホンからの呼び出しに应答する

- 1 ドアホンからの呼び出しがあると、ベースセットからチャイム音が鳴り、内線ランプが点滅します。



- 2 ハンドセットを取りあげます。

ベースセットの内線ランプとハンドセットの保留・内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



- 3 相手の方とお話ください。

- 4 お話が終わったら、ハンドセットをベースセットに置きます。

または、ハンドセットの切ボタンを押してから、ベースセットに置きます。

### お知らせ

- ドアホンからの呼び出しに应答するときは、内線ランプが点滅している間に行ってください。この時間を超えると、ハンドセットを取りあげても应答することはできません。
- チャイム音が鳴るように設定した電話機がお話中のときは、チャイム音が鳴りません。なお、接続されている主装置によっては、「ブブブ」という確認音でドアホンからの呼び出しをお知らせすることができます。ドアホンからの呼び出しに应答するときは、保留・内線ボタンを押してください。そのとき前の人のお話は切断されます。
- チャイム音が鳴る電話機は、接続している主装置で設定します。
- ハンドセットからはチャイム音が鳴りません。

## ドアホンの周囲の音を聞く

### 1 ベースセットの内線ボタンを押します。

ベースセットの内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

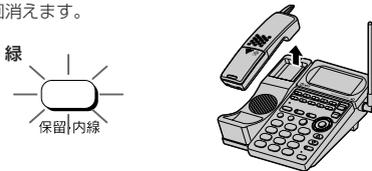


### 5 周囲の音を聞き終わったら、ハンドセットをベースセットに置きます。

または、ハンドセットの切ボタンを押してから、ベースセットに置きます。

### 2 ハンドセットを取りあげます。

「ツーツ…」という発信音を確認してください。ハンドセットの保留・内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



### 3 ドアホン番号をダイヤルボタンで押します。

ディスプレイにドアホン番号が表示されます。



### ワンポイント

- ハンドセットをベースセットから外しているときに、ハンドセットからドアホンの周囲の音を聞くには手順1で、ハンドセットの保留・内線ボタンを押し、続けて手順3から行ってください。
- ハンドセットを取りあげてからドアホンの周囲の音を聞くには  
ハンドセットを取りあげてから、ベースセットの内線ボタンまたはハンドセットの保留・内線ボタンを押してもドアホン呼び出しすることができます。
- ハンドセットをベースセットから外しているときに、ハンドセットでドアホン呼び出しを受けるには  
着信音量を「大」または「小」に設定している場合は、ハンドセットから着信音が鳴り、保留・内線ランプが点滅します。保留・内線ボタンを押して応答してください。着信音量を「切」に設定している場合は、ハンドセットから着信音は鳴りませんが、保留・内線ランプが点滅し、保留・内線ボタンを押して応答することができます。また、ハンドセットとベースセットのディスプレイにはドアホンから着信したことが表示されます。

### 4 ドアホンの周囲の音が聞こえます。

ドアホン側の方とお話することもできます。



## ハンドセットの機能を設定するには

電話機ごとに、ハンドセットについて以下の機能を設定することができます。

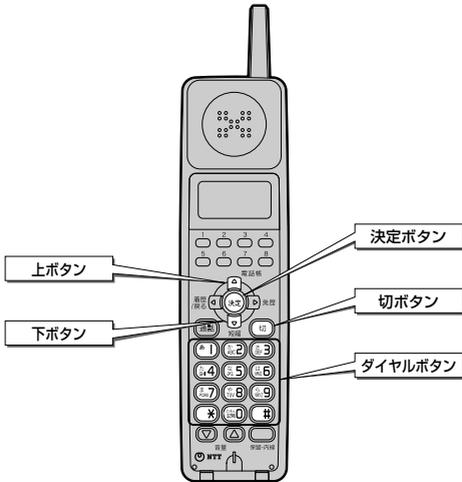
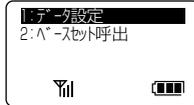
### ■ハンドセットの機能設定項目

項目	内容	お買い求め時の設定
「1：ダイヤル押下音設定」 (キータッチトーン)	ハンドセットのボタンを押したときに鳴る音を、鳴らすか鳴らさないか設定できます。	「1：設定する」(鳴る)
「2：圏外警報音設定」 (通話圏外警報音→P23)	お話し中に圏外になりそうなことを知らせる「ピピッ…」という音を、鳴らすか鳴らさないか設定できます。	「1：設定する」(鳴る)
「3：LED節電設定」 (ランプ節電)	ハンドセットをベースセットから上げた状態で何も操作を行わないとき、約10秒後にランプを消灯する機能です。	「0：設定しない」(消灯しない)

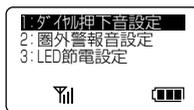
## ハンドセットの機能を設定する

### 1 ハンドセットの切ボタンを長く（2秒以上）押します。

設定メニューが表示されます。



### 2 あ1を押します。



上下ボタンで「1：データ設定」を選択し、決定ボタンを押しても同じ画面が表示されます。

### 3 あ1～あ3を押します。

- あ1：キータッチトーンを設定する
- あ2：通話圏外警報音を設定する
- あ3：ランプ節電を設定する



上下ボタンで設定する項目を選択し、決定ボタンを押しても同じ画面が表示されます。

### 4 あ1（設定する）またはあ0（設定しない）を押します。

「ピピッ」という音が鳴り、設定が終了します。



上下ボタンで「0：設定しない」または「1：設定する」を選択し、決定ボタンを押しても同じ画面が表示されます。

#### ワンポイント

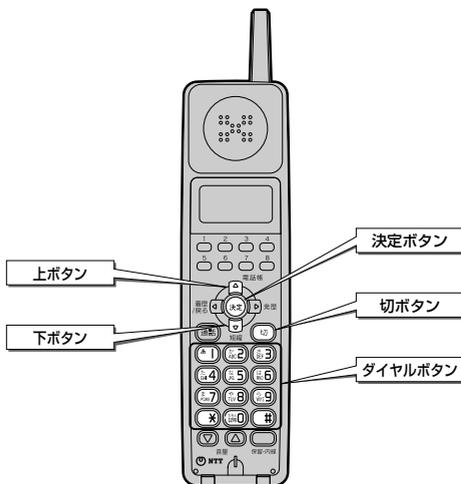
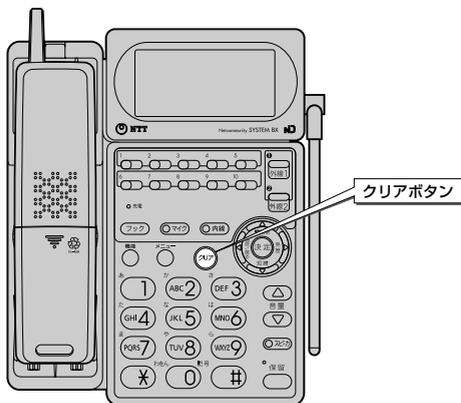
- 設定を中止するには切ボタンを押します。

#### お知らせ

- 「LED節電設定」を「1：設定する」にすると、回線ランプが消灯した後は回線ボタンの状態を確認できなくなります。その場合は、いったん切ボタンを押してランプを表示させてからご使用ください。
- LED節電設定を「1：設定する」にして、さらに「システム設定」により、着信音が鳴らないように設定すると、鳴らない着信のときには、回線ランプは点滅や点灯しないので、着信回線がわかりません。いったん切ボタンを押してランプを表示させてからご使用ください。

# ベースセットを確認するには

コールコードレス電話機を複数台ご利用の場合、ハンドセットに対応するベースセットがわからなくなったとき、ハンドセットから対応するベースセットを呼び出して確認することができます。



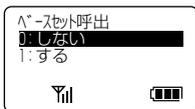
## ベースセットを確認する

### 1 ハンドセットの切ボタンを長く（2秒以上）押します。

設定メニューが表示されます。



### 2 **か**を押します。



上下ボタンで「2：ベースセット呼出」を選択し、決定ボタンを押しても同じ画面が表示されます。

### 3 **あ**を押します。

対応するベースセットから呼出音が鳴ります。



上下ボタンで「1：する」を選択し、決定ボタンを押しても同じ画面が表示されます。

### 4 対応するベースセットのクリアボタンを押します。

ベースセットの呼出音が止まります。



ハンドセットをベースセットに置いてても呼出音が止まります。

# 電池交換のしかた／電池の残量がなくなつたときは

ハンドセットには専用の電池パック（オプション品）が入っています。電池パックは消耗品です。カールコードレス電話機の使用頻度にもよりますが、約2年程度で使用になります。長時間充電してもすぐに電池の残量がなくなる場合は、電池が消耗している可能性があります。新しい電池に交換してください。なお、ご購入についてはパーツサービスセンター ☎0120-86-8289、またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

1 お使いになる前に

2 電話をかける／受ける

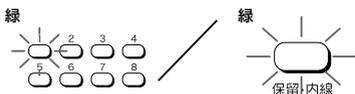
3 より便利に使う

4 充電

## ■電池パックを交換する

- 1** ベースセットからハンドセットを取りあげます。

ハンドセットの外線ランプまたは保留・内線ランプが点灯します。



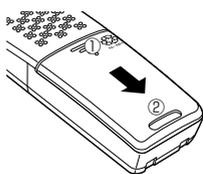
- 2** ハンドセットの切ボタンを押します。

ハンドセットの外線ランプまたは保留・内線ランプが消えます。



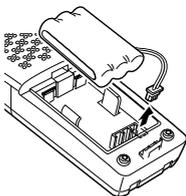
- 3** 電池カバーを外します。

①の部分を押しながら、矢印②の方向へずらすとカバーが外れます。



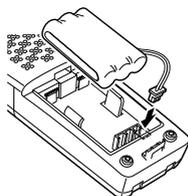
- 4** 電池パックを取り出します。

電池パックを取り出すときは、コネクタを持って外してください。



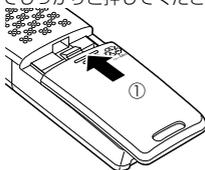
- 5** 新しい電池パックを入れます。

コネクタは赤いコードが右側になるようにして、最後まで確実に差し込みます。

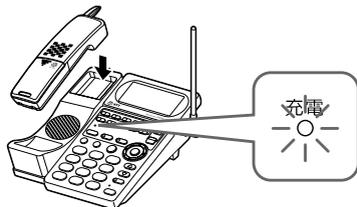


- 6** 電池カバーを取り付けます。

コードを挟まないように注意して、下図のとおりセットし、①の方向へスライドさせ「パチッ」と音がするまでしっかりと押してください。



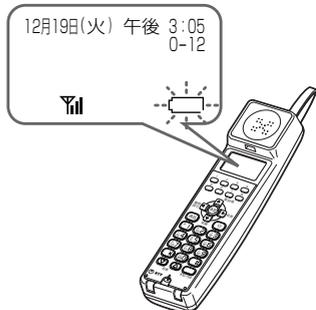
- 7** ハンドセットをベースセットに置き、5時間以上充電します。



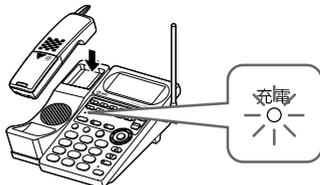
# 電池交換のしかた／電池の残量がなくなつたときは

## ■通話中に電池がなくなると

- 1** 「ピーピー…」という低電圧警報音が約30秒ごとに鳴り、電池残量表示が点滅します。できるだけ早くお話を終わらせてください。



- 2** ハンドセットをベースセットにおいて、5時間以上充電してください。



### お知らせ

- お話中に低電圧警報音が鳴ってもそのままお話を続けると、約1分間で電話が切れてしまいますので、ご注意ください（なお、電池の状態などによってはそれよりも短い時間で切れてしまうこともあります）。
- 着信音量を「切」に設定してあっても警報音は鳴ります。
- 着信中に電池がなくなると着信音は停止し、応答できなくなります。
- 次の場合は、ベースセットに置いて充電するまでハンドセットのボタンで操作はできません。
  - ・お話中に低電圧警報音が鳴ったため、切ボタンを押してお話を終了したとき
  - ・ベースセットにハンドセットを置かず、ハンドセットの使用もしていない状態で、電池残量表示が点滅したとき

## ■電池パック回収のお願い



使用済の電池パックなどは貴重な資源です。使用後は端子や接続コードが接触しないように、端子や接続コードにテープを貼るなどの処置をしてから当社のサービス取扱所などへお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。リサイクルの推進にご協力をお願いします。

### ⚠ 危険

#### ●電池パックについて

電池パックの取り扱いには、次の点にご注意ください。

- 必ず専用のものをお使いください。
- 取り出して充電しないでください。
- 火の中に投入したり、分解・加熱しないでください。
- 充電には、専用のベースセットをお使いください。
- 端子を短絡させないでください。

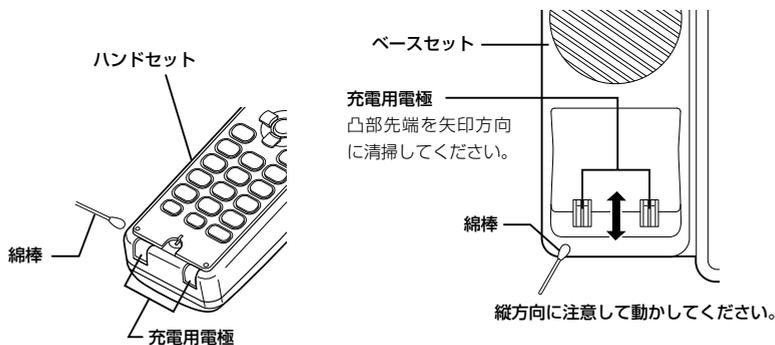
## ■オプション品について

〈電池パック〉

カナ品名 : CT-デンチパック-062

## 充電用電極のお手入れ

ベースセットとハンドセットの充電用電極は充電のためにとても大切です。充電用電極には直接手を触れないようにしてください。充電用電極が汚れたときは、充電用電極を綿棒や布などでからぶきするか、アルコールを含ませた布でふき取ってください。



1 お使いになる前に

2 電話をかける／受ける

3 より便利に使う

4 ご参考に

### STOP お願い

- 充電用電極（金属の部分）には、ぬれた手（特に汗のついた手）で触れないようにしてください。また、充電用電極がぬれているときは、必ず乾いた布などでふき取ってください。
- 充電用電極が汚れたときは、綿棒や布などでからぶきするか、アルコールを含ませた布でふき取ってください（ベンジン、シンナーなどをお使いになると変質することがありますので、これらは絶対に使わないでください）。
- 充電用電極が汚れていたり、充電用電極に異物がついていると、ハンドセットをベースセットに置いてもベースセットの充電ランプが点灯しないことがあります。いつもきれいにしておいてください。

## ■お話し中のとき

お話し中に圏外に出ると「ビビッ…」という通話圏外警報音が鳴ります。この状態でさらに圏外へ移動すると、ハンドセットのディスプレイに「圏外」が表示され電話が切れます。警報音が鳴らないところまでベースセットの近くに移動してお話してください。



## ■電話をかけようとしたとき

圏外から電話をかけると、「ビビビビ」というエラー音が鳴ります。

ベースセットに近付いて、もう一度おかけ直してください。



### お知らせ

- 電波の状態によっては、通話圏外警報音が鳴らずに電話が切れることがあります。お話し相手の声が聞こえなくなったときは、ベースセットの近くまで移動してください。
- お話し中に通話圏外警報音が鳴ったときは、約5秒で電話が切れることがありますのでご注意ください。
- コンクリート壁などで区切られている場合など、周囲の環境条件によってお話しできる範囲が狭くなることがあります。
- 着信音量を「切」に設定してあっても警報音は鳴ります。
- ハンドセットの機能設定により「圏外警報音設定」を「0：設定しない」にしているときは、警報音は鳴りません。
- 通話圏外付近では、着信のときに着信音はなりませんが、ボタンの操作を禁止しているので応答できない場合があります（ボタンを押したときにビビビビとエラー音が鳴ります）。できるだけベースセットに近づいてご使用ください。

# 付属品／添付品をご利用になるには

## ■電話機用シールを使う

フレキシブルキーに「外線」「転送」などを登録しているときは、電話機用シールを貼り付けます。

- 1 電話機パネルの下側のくぼみに、先のとがったものを差し込み、上に引き上げます。



- 2 ワンタッチダイヤルカードを取り出し、ワンタッチダイヤルに登録した相手先を記入します。

- 3 フレキシブルキーに「外線」「転送」などを登録しているときは、ワンタッチダイヤルカードに電話機用シールを貼り付けます。



- 4 ワンタッチダイヤルカードをセットして、電話機パネルの右側のツメを電話機に差し込みます。



- 5 電話機パネルをたわませながら、上側および左側のツメを電話機に差し込みます。



## ■カラーシールを使う

ハンドセットとベースセットに同じ色のシールを貼って、他のカールコードレス電話機との識別にご利用ください。

※ハンドセットには、電池カバーにシール貼り付け用のくぼみがあります。ベースセットには、文字が隠れない箇所にお貼りください。



1 お使いになる前に

2 電話をかける／受ける

3 より便利に使う

4 ご参考に

## 故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、修理を依頼される前に次の点をご確認ください。

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
ハンドセットが使えない	ベースセットの電話機コードが抜けている	ベースセットの電話機コードを正しく接続してください	—
	電池パックが正しくセットされていない	電池パックを正しくセットしてください	➡P39
	電池残量が少なくなった	充電してください	➡P40
	電池が消耗している（電池の寿命）	新しい電池パックと交換してください	➡P39
	ベースセットから離れすぎている	ベースセットの近くに移動してください	➡P42
	たくさんの電話機を接続している。または長い距離を電話機コードでつないでいる	電源アダプタ（オプション）を使用してください	—
ハンドセットの着信音が鳴らない	ハンドセットの着信音量が「切」に設定されている	着信音量を「小」または「大」に設定してください	➡P23
	ベースセットから離れすぎている	ベースセットの近くに移動してください	➡P42
電話がかかけられない	ベースセットから離れすぎている	ベースセットの近くに移動してください	➡P42
	使用できる外線・内線がすべて使用中	少し待ってからかけ直してください	➡P25
相手の声が小さい	受話音量を小さく設定している	受話音量を「中」または「大」に設定してください	➡P23
相手の声が大きすぎる、ひずんで聞こえる	受話音量を大きく設定しすぎている	受話音量を「中」または「小」に設定してください	➡P23
自分の声が相手側にひずんで聞こえる	ハンドセット送話口と口が近すぎる	送話口と口を離してお話ししてください	—
通話に雑音が入ったりお話しが途切れる	ベースセットから離れすぎている	ベースセットの近くに移動してください	➡P42
	電池残量が少なくなった	充電してください	➡P40
	ベースセットとハンドセットの間に障害物がある	障害物のないところへ移動してください	—
	近くに雑音が発生する家電製品やOA機器がある	それらの機器からできるだけ離れてください	—
	近くで同じコードレス電話機をたくさん使っている	コードレス電話機同士の間隔は、1m以上離してご使用ください	—
	相手の方と同時にお話しをしている。またはお話ししている周辺がうるさい	相手の方と同時に話さず、交互に話してみてください。または、静かな場所に移動してみてください	—

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
9時間以上充電しても、すぐに使えなくなる	ハンドセットをベースセットの上に正しく置いていない	ハンドセットをベースセットに正しく置き、充電ランプが点灯しているか確認してください	☛P40
	ハンドセットまたはベースセットの充電用電極（金属の部分）が汚れている	綿棒や布などでからぶきしてください 汚れがひどいときはアルコールを含ませた布でふいてください	☛P41
	電池が消耗している（電池の寿命）	新しい電池パックと交換してください	☛P39
ベースセットにハンドセットを置いても充電ランプが点灯しない	ハンドセットの電池残量がなくなった	ベースセットにハンドセットを置いてしばらくお待ちください	☛P40
	ハンドセットまたはベースセットの充電用電極（金属の部分）が汚れている	綿棒や布などでからぶきしてください 汚れがひどいときはアルコールを含ませた布で拭いてください	☛P41
	ハンドセットを他の電話機のベースセットに置いている	正しいベースセットに置いてください	☛P38
お話し中に「ピーピー…」という警報音が鳴る	電池の残量が少なくなった	できるだけ早くお話しを終わらせ、充電してください	☛P40
お話し中に「ビビッ…」という警報音が鳴る	圏外に出ている	ベースセットの近くに移動してください	☛P42

## こんな音がしたら

## ●こんな音がしたら

	音	こんなときに…	音の意味
電話をかける／受ける	ツーツー… (内線発信音)	内線ボタンを押したとき	他の内線電話機を呼び出すことができません
	ツー (外線発信音)	外線ボタンを押したとき	外に電話をかけることができます
	ブルルル… (呼出音)	外線または内線で相手の方を呼び出しているとき	相手の方を呼び出しています
	ブーブー… (話中音)	電話をかけた相手の方がお話し中のとき、またはすべての外線・内線電話機が使用中のとき	お話し中です
登録設定	ビー (登録確認音) (ネットコミュニティシステム BX主装置内蔵電話機接続時)	登録を受け付けたとき	登録されました
	ビービーまたはビビ (登録確認音) (ネットコミュニティシステム BX主装置タイプ接続時)		
	ビビビビ (登録エラー音) (ネットコミュニティシステム BX主装置内蔵電話機接続時)	登録に誤りがあるとき	登録エラーがありました
	ビビビビビ (登録エラー音) (ネットコミュニティシステム BX主装置タイプ接続時)		
その他	ピンポーン (チャイム音) <sup>※1</sup>	ドアホンから呼び出されているとき	ドアホンから呼び出されています
	ビビビビ… (ベースセット呼出音)	ハンドセットでベースセットを呼び出しているとき	ハンドセットから、対応するベースセットを呼び出しています
	ビビッ… (通話圏外警報音) <sup>※3</sup>	お話し中に圏外に出たとき	圏外のため、電話が切れます
	ビービー… (低電圧警報音) <sup>※3</sup>	お話し中に電池残量がなくなったとき	電池残量がなくなりました
	ビビビビ (エラー音) <sup>※3</sup>	圏外から電話をかけたとき	圏外のため、電話をかけることができません
	ビッ (キータッチトーン)	ハンドセットのボタンを押したとき	ボタンが押されました
	保留メロディ (保留音) <sup>※2</sup>	電話を保留したとき	電話が保留されています

※1 2台以上のドアホンが接続されている場合、異なったチャイム音が鳴ります。

※2 主装置の設定により、保留メロディを切り替えることができます。

※3 ハンドセットの着信音量を「切」に設定してあっても、これらの警報音は鳴ります。

## アルファベット

LED節電設定	36
NTT通信機器お取扱相談センター	14

## 五十音

## 【ア行】

アンテナ	15,19
上ボタン	15,19
オプション品	40
オフフック外線捕捉	23,25,26
オフフック内線捕捉	23
オンフックダイヤル	24
音量	
受話音量を調節する	23
スピーカ音量を調節する	23
着信音量を調節する	23
音量調節ボタン	15,19

## 【カ行】

カールコードレス電話機	
準備する	22
外線着信	27
外線発信	24
外線ボタン	15,19
外線ランプ	17,20
角度調節足	16
各部の名前	15,19
カラーシール	14,43
簡易秘話機能	13
キータッチトーン	
ハンドセットのキータッチトーンを設定する	36
機能ボタン	15
切ボタン	19
クリアボタン	15
決定ボタン	15,19
決定ランプ	17
圏外	42
圏外から電話をかけようとしたとき	42
圏外警報音設定	36
通話圏外警報音	36,42,46
口頭転送	30
故障かな?と思ったら	44
こんな音がしたら	46

## 【サ行】

下ボタン	15,19
充電	22,40
充電用電極	15,16,19,22,41
充電用電極のお手入れ	41
充電ランプ	17
受話音量を調節する	23
受話口	19
仕様	49
上下左右ボタン	15,19
スピーカ	15
スピーカ音量を調節する	23
スピーカボタン	15
スピーカランプ	17
セットの確認	14
送話口	19

## 【タ行】

ダイヤルボタン	15,19
短縮ボタン	15,19
着信音量	
着信音量を「切」に設定しているとき	23,28,31,33,35,40
着信音量を調節する	23
着歴/戻るボタン	15,19
着歴ランプ	17
通話圏外警報音	36,42,46
ハンドセットの通話圏外警報音を設定する	36
通話時間表示例	18,21
通話中着信	33
通話できる範囲	23
通話できる範囲から外れたとき	42
通話ボタン	19
ディスプレイ	15,19
ディスプレイの表示をクリアする	18
ディスプレイの見かた	18,21
低電圧警報音	40,46
電源アダプタ差込口	16
電池カバー	14,19
電池残量	21,39
電池の残量がなくなったとき	40
電池バック	14
電池バック回収のお願い	40
電池バックを交換する	39
電波干渉について	10
電波使用注意書きステッカー	14
電波に関するご注意	10
電波の強さ	21
電話がかかってきたとき	27
相手の方に待っていただく	29

- ハンドセットで受ける ..... 28  
 ハンドセットの着信音量スイッチを  
 「切」にしているときに受ける ..... 28  
 ベースセットで受ける ..... 27  
**電話機コード差込口** ..... 16  
**電話機能シール** ..... 14,43  
**電話帳ボタン** ..... 15,19  
**電話をかける** ..... 24  
 相手の方に待っていただく ..... 29  
 オフフック外線捕捉 ..... 23,25,26  
 電話番号を確認してからかける  
 (プリセットダイヤル) ..... 24,26  
 ハンドセットからかける ..... 26  
 ハンドセットをベースセットに置いたまま  
 ダイヤルしてかける (オンフックダイヤル) ..... 24  
 ベースセットからかける ..... 24  
**電話を取りつぐ** ..... 30  
**ドアホン**  
 ドアホンからの呼び出しに応答する ..... 34  
 ドアホンとお話する ..... 34  
 ドアホンの周囲の音を聞く ..... 35  
**特長** ..... 13  
**取扱説明書** ..... 14
- 【ナ行】**
- 内線通話** ..... 32  
 内線でお話する ..... 32  
**内線ボタン** ..... 15  
**内線ランプ** ..... 17
- 【ハ行】**
- 発歴ボタン** ..... 15,19  
**ハンドセット** ..... 14,19  
 ハンドセットに対応するベースセットが  
 わからないとき ..... 38  
 ハンドセットの音量を調節する ..... 23  
 ハンドセットのキータッチトーンを設定する ..... 36  
 ハンドセットの機能を設定する ..... 36  
**ハンドセットをベースセットから外しているとき** ..... 23  
 ハンドセットから外線電話をかける ..... 26  
 ハンドセットからドアホンの周囲の音を聞く ..... 35  
 ハンドセットからドアホン呼び出しを受ける ..... 35  
 ハンドセットから内線電話をかける ..... 33  
 ハンドセットで外線電話を受ける ..... 28  
 ハンドセットで内線呼び出しを受ける ..... 31,33  
**左ボタン** ..... 15,19  
**表示クリア** ..... 18  
**付属品／添付品** ..... 14  
 付属品／添付品を使う ..... 43
- フックボタン** ..... 15  
**プリセットダイヤル** ..... 24,26  
**フル充電** ..... 13,22  
**フレキシブルキー** ..... 15,19  
**ベースセット** ..... 14,15  
 ベースセットから電話をかける ..... 24  
 ベースセットの音量を調節する ..... 23  
 ベースセットを確認する ..... 38  
**保守サービス** ..... 50  
**保留** ..... 29  
**保留・内線ボタン** ..... 19  
**保留・内線ランプ** ..... 20  
**保留転送** ..... 30  
 呼び出される方が近くにいるとき (口頭転送) ..... 30  
**保留ボタン** ..... 15  
**本体** ..... 14
- 【マ行】**
- マイク** ..... 15  
**マイクボタン** ..... 15  
**マイクランプ** ..... 17  
**右ボタン** ..... 15,19  
**無線接続** ..... 21,26,28  
**メニューボタン** ..... 15
- 【ラ行】**
- ランプ表示** ..... 17,20  
 何も操作を行わないときランプを消灯する ..... 36

	ベースセット	ハンドセット
寸法・質量	幅約204 mm×奥行き約241 mm×高さ約80 mm (アンテナ含まず) 約720 g	幅約50 mm×奥行き約189 mm×高さ約39 mm (アンテナ含まず) 約195 g
使用電源	主装置からの給電、または専用電源アダプタ (オプション)	ニッケル水素電池 (DC 3.6 V)
消費電力	約7 W (動作時)	約0.4 W (動作時)
通話可能範囲	約80 m (見通し距離)	
連続通話時間	—	約5時間 (フル充電時)
連続待受時間	—	圏内時約100時間 (フル充電時) ※
充電完了時間	—	約9時間

※連続待受時間は、ランプが点灯しないときで、また省電力モード設定ありのときの時間です。省電力モード設定については当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。

## 保守サービスのご案内

### ●保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしますので「保証書」は大切に保管してください（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください）。

### ●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしております。

#### 保守サービスの種類は

定額保守サービス	● 毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	● 修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。） （故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ● 当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要になります。

### ●故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番へご連絡ください。

### ●その他

定額保守サービス料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

## NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先：☎ 0120-970413

携帯電話・PHS・050IP電話からのご利用は  
03-5667-7100（通話料金がかかります）

受付時間 9：00～21：00

年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先：☎ 0120-248995

受付時間 9：00～17：00

年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。

### ●補修用部品の保有期間について

この商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後7年間保有しております。



## 環境基準ラベル 「ダイナミックエコマーク」について

弊社は、循環型社会構築に向けた環境にやさしい通信機器の提供を推進するために、環境ガイドライン「<追補版>通信機器グリーン調達のためのガイドライン」を設定しております。さらに、より厳しい環境基準を満足した製品をダイナミックエコマーク認定製品と位置づけます。

ダイナミックエコマークは下記条件を満足した製品に適用します。

### ダイナミックエコマーク認定基準

#### <環境に配慮した素材の採用>

- 弊社が指定する含有禁止物質について製品には使用しません。
- 弊社が指定する含有抑制物質については、使用を抑制するとともに物質名・量を管理します。
- 酸性雨で地中に溶け出して人体に影響がある鉛を、製品へ使用することを抑制しています。
- 焼却時にダイオキシン発生のおそれがあるPVC（ポリ塩化ビニル）、非デカブロ系難燃剤以外のハロゲン系難燃剤の製品への使用を抑制します。
- 廃棄やリサイクルのために、製品には推奨プラスチック材料（ポリスチレン等）、推奨金属材料を使用します。
- 取扱説明書等に使用する紙は再生紙を使用し、使用する印刷インキは、オゾン層破壊物質等の含有禁止物質を含まないものを使用します。

#### <リサイクルしやすい設計>

- 製品のリサイクル可能率を70%以上とします。
- リサイクルを容易にするため、全てのプラスチック製部品に材料名を表示し、リサイクルに支障のない方法で製品名を表示します。

#### <環境に配慮した梱包材>

- 発泡スチロールの使用量を削減します。

#### <省エネルギー>

- 省エネルギーを考慮した設計を行います。
- 国際エネルギースタープログラム対象製品は、これに準じた設計を行います。



本商品はダイナミックエコマーク認定製品です。



この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。環境を考えて大豆インクを使用しています

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

**当社ホームページ**：<http://web116.jp/ced/>  
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

## NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

**お問い合わせ先**： **0120-970413**

携帯電話・PHS・050IP電話からのご利用は  
03-5667-7100（通話料金がかかります）

**受付時間** 9：00～21：00

年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

**お問い合わせ先**： **0120-248995**

**受付時間** 9：00～17：00

年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。

©2010 NTEAST・NTTWEST



本2844-3(2010.2)  
BX-CCLTELトリセツ-〈1〉

4348060000 | H03